

あ

会沢正志斎(安)

- 擬守城：〈3〉 pp.475-476
- 三器伝皇統：〈12〉 pp.57-58
- 示諸生：〈3〉 pp.534-536、〈16〉 pp.108-109、〈21〉 pp.129-130、〈24〉 pp.2-3
- 得快刀授男璋：〈23〉 pp.233-237、〈39〉 pp.282-283、〈63〉 pp.87-88、〈80〉 pp.94-95
- 覽友人詠楠公歌詞以篇末立字為韻：〈11〉 pp.332-333
- 論時務：〈11〉 pp.146-147

藍沢南城

- 蕎麦麵：〈29〉 pp.325-325、〈31〉 pp.140-142
- 秋燕：〈29〉 pp.325-326
- 田家秋晚：〈29〉 pp.326-326、〈31〉 pp.142-143、〈71〉 pp.122-123
- ◇藍沢南城[他]『南城三余集私抄』小沢書店 1994《KG824-E59》
- ◇内山知也『藍沢南城』東洋書院 1994《KG824-E60》

青木雲岫

- 富士：〈73〉 pp.115-115

青木敬慶

- 登養老山：〈59〉 pp.590-591

青木柳洲

- 月夜：〈59〉 pp.68-69

青山鉄槍斎

- 伊香保温泉：〈19〉後編 pp.70-70
- 雲：〈71〉 pp.151-151
- 偶作：〈19〉後編 pp.70-70
- 春日郊行：〈19〉後編 pp.71-71

青山延光

- 秋日：〈3〉 pp.326-326
- 冬夜読義人録：〈1〉 pp.91-92

青山延于

- 老婦対鏡：〈3〉 pp.325-326

赤田臥牛

- 江上晚婦：〈29〉 pp.274-274
- 山居：〈29〉 pp.274-275、〈71〉

pp.35-35

- 秋夜雨：〈29〉 pp.275-275

赤羽四郎

- 印度洋：〈44〉 pp.319-319
- 過蘇門海峽有感：〈44〉 pp.318-319
- 過奉天湖奉寄花公使：〈44〉 pp.320-321
- 過零丁洋：〈44〉 pp.313-313
- 舟溯柴混河：〈44〉 pp.315-315
- 舟中書懷寄友人：〈44〉 pp.317-317
- 渡渭耳蕪川奉寄西公使：〈44〉 pp.322-323
- 游柴混郊外：〈44〉 pp.316-316
- 羊城竹枝二首：〈44〉 pp.313-315
- 老烈菜：〈44〉 pp.321-321

赤松滄洲(鴻)

- 行路難：〈3〉 pp.405-406、〈39〉 pp.172-173、〈71〉 pp.9-9
- 馬山客舍：〈5〉 pp.82-83、〈16〉 pp.52-52
- 阪越寓居：〈74〉 pp.438-439

赤松蘭室(大業、勳)

- 擬僧能因歌：〈29〉 pp.264-264
- 郊遊：〈29〉 pp.263-263
- 嵯峨雜詠(* 龜山桂樹吐幽芳)：〈29〉 pp.265-265
- 嵯峨雜詠(* 宮娃遁跡避恩榮)：〈29〉 pp.265-265、〈36〉 pp.2-4
- 雜感：〈29〉 pp.264-264
- 悼兒寅四十韻：〈74〉 pp.478-484
- 平敦盛墓：〈2〉七言絕句 pp.30-31、〈10〉 pp.100-101、〈16〉 pp.52-53、〈24〉 pp.474-474
- 有感：〈29〉 pp.266-266、〈39〉 pp.170-171、〈71〉 pp.85-85

秋月韋軒(胤永)

- 己巳十三夜与奥平謙輔賞月：〈3〉 pp.574-575、〈19〉後編 pp.21-21
- 獄中作：〈19〉後編 pp.22-22
- 戰後述懷：〈5〉 pp.315-317、〈11〉 pp.448-450、〈26〉 pp.124-126、〈27〉 pp.36-38、〈30〉 pp.278-281

- 白虎隊：〈16〉 pp.192-193、〈80〉 pp.139-141 → 佐原盛純もみよ
- 戊辰十二月赴東京途中宿白河：〈19〉後編 pp.21-21

秋月橘門

- 詠史：〈6〉 pp.51-51
- 漁父圖：〈19〉前編 pp.67-67
- 寓居口占：〈19〉前編 pp.66-66
- 源右府：〈6〉 pp.1-1
- 秋江釣月：〈19〉前編 pp.66-66
- 秋夜：〈19〉前編 pp.66-67
- 宿羽明精舎：〈19〉前編 pp.67-67
- 春雨乍晴泛舟竜溪：〈19〉前編 pp.66-66
- 那須宗高射扇圖：〈6〉 pp.1-1
- 夜歸：〈19〉前編 pp.66-66

秋月古香(種樹)

- 偶作十首節一(*時変情遷年又年)：〈3〉 pp.634-635
- 箱根浴温泉雜詩(*危路寥寥日欲斜)：〈19〉後編 pp.39-40
- 箱根浴温泉雜詩(*嵐氣襲衣消暑蒸)：〈16〉 pp.126-127、〈24〉 pp.287-288

秋月天放

- 寄題飛鴻遠碧樓：〈19〉後編 pp.172-172
- 湘上早行：〈43〉 pp.35-35
- 湘上晚步：〈43〉 pp.36-36
- 新宿禁苑侍御宴恭賦：〈9〉 pp.495-495
- 石山寺：〈9〉 pp.495-495、〈43〉 pp.36-36
- 送人上函山：〈9〉 pp.495-495
- 呈田中青山將軍：〈19〉後編 pp.172-172
- 天長節高雄山觀楓 二首：〈9〉 pp.495-495
- 梅：〈9〉 pp.495-495
- 步虛記夢：〈3〉 pp.668-669、〈43〉 pp.36-36
- 無隣庵：〈9〉 pp.494-495
- 老妓出画秋海棠扇索書：〈19〉後編 pp.172-172

秋山玉山(儀)

- 一碧亭洗竹見山：〈56〉 pp.252-253
- 雨後久住道中：〈40〉 pp.3-3、〈56〉 pp.296-297
- 詠史(「咏史」)：〈2〉五言絶句 pp.6-7 〈11〉 pp.10-11、〈33〉 pp.165-167、〈40〉 pp.37-38、〈67〉 pp.57-58
- 詠筆：〈40〉 pp.7-7、〈56〉 pp.272-273
- 詠貧士：〈40〉 pp.32-34
- 花下宿：〈35〉 pp.104-104、〈40〉 pp.36-37
- 花下別得杯字：〈40〉 pp.40-41
- 花燭引上宇土侯：〈40〉 pp.27-28
- 過宗岳禪院：〈40〉 pp.21-22
- 滑水：〈3〉 pp.181-182
- 看雲叟：〈56〉 pp.174-177
- 灌花井：〈56〉 pp.197-197
- 閨行：〈56〉 pp.216-217
- 閩山月：〈40〉 pp.11-12
- 觀十六羅漢圖引：〈56〉 pp.183-191
- 感春：〈35〉 pp.103-103、〈40〉 pp.36-36
- 韓体一首贈藪震庵：〈56〉 pp.217-249
- 澗中酌：〈56〉 pp.250-250
- 菊池城覽古：〈40〉 pp.34-35
- 俠客行：〈2〉五言絶句 pp.5-6
- 曉舟發蓬崎：〈56〉 pp.293-296
- 古意二首(*莫作瑟上絃)：〈74〉 pp.401-401
- 古意(*遥遥木幡里)：〈35〉 pp.103-104
- 五日独酌：〈56〉 pp.251-252
- 傲古 二首(*思君如流水)：〈56〉 pp.205-205
- 高子式山人達士也置鬮杯時時把玩一死生遺形骸超然自適焉少年輩爭飲為豪拳予独蹙頰不能飲衆笑予未達因作鬮杯行自嘲兼為鬮解嘲：〈56〉 pp.274-289

- 江都春日行(*謝公乘興日忘歸)：
〈16〉 pp.43-44、〈82〉 pp.515-516
- 江都春日行(*深川西岸簇煙霞)：
〈40〉 pp.14-14
- 江都春日行(*芳草河辺春色開)：
〈3〉 pp.181-181、〈40〉 pp.13-14
- 鴻門高(「項門高」)：〈2〉七言古
pp.1-3、〈13〉 pp.251-253、〈33〉 pp.
167-170、〈39〉 pp.155-156、〈40〉
pp.47-49、〈56〉 pp.193-197、〈67〉
pp.58-59
- 雜感：〈56〉 pp.166-169
- 山人勸酒：〈40〉 pp.30-32
- 秋日過西山氏別業：〈40〉 pp.39-
40
- 春雨中遊妙解精舍得煙字：〈17〉
pp.209-210
- 春鶯囀：〈3〉 pp.521-523
- 春日寄加仲精：〈40〉 pp.12-13
- 春盡：〈40〉 pp.26-27
- 春別曲：〈74〉 pp.401-402
- 書懷：〈40〉 pp.46-47
- 鍾馗掣鬼囚：〈16〉 pp.177-178、
〈24〉 pp.938-940
- 小景 二首(*夜雨前溪漲)：〈56〉
pp.177-178
- 將進酒：〈40〉 pp.24-25
- 丈水翁藍輿見招余行里余翁出迎半
途遂同步日暮到翁隱居次宿而歸：
〈56〉 pp.206-216
- 少年行：〈3〉 pp.182-183
- 新嫁娘 二首(*起居聽長婦／*昨
夜深結髮)：〈56〉 pp.191-193
- 新嫁娘(*昨夜深結髮)：〈40〉 pp.
6-7
- 新歲作：〈40〉 pp.18-20
- 壬申冬登阿蘇山有石高与身等可坐
十人上有天然研池狀如一巨掌水常滿
中大旱不涸余謂同遊者曰是安知非造
物者久設是以待我登題哉因石頭磨墨
題詩及同遊者名而去：〈40〉 pp.10-
11、〈56〉 pp.291-293
- 醉歌行贈菅夷長：〈74〉 pp.397-
399
- 醉示旧友：〈40〉 pp.45-45
- 歲除：〈40〉 pp.15-15
- 西隣飲：〈40〉 pp.5-6
- 青樓春曉：〈40〉 pp.29-30
- 泉岳寺：〈17〉 pp.210-211、〈74〉
pp.402-402
- 前有樽酒行：〈56〉 pp.198-204
- 蘇山天門巖云是羽流鑽燧修道處：
〈56〉 pp.178-183
- 曾雀谿見過：〈35〉 pp.97-98
- 太宰府謁菅公祠：〈17〉 pp.207-
209、〈40〉 pp.23-24
- 題蘭相如使秦函：〈2〉五言律 pp.2-
3、〈13〉 pp.239-240
- 田家雜興：〈74〉 pp.395-396
- 澗河夜泊聽鶻：〈40〉 pp.8-8、
〈56〉 pp.290-291
- 度大利坂是日霧五步不弁牛馬：
〈56〉 pp.165-166
- 登高丘而望遠海行：〈35〉 pp.96-
97
- 悼亡妓：〈40〉 pp.44-44
- 獨釣：〈56〉 pp.170-170
- 髑髏杯行：〈35〉 pp.98-102
- 馬上口号：〈35〉 pp.105-105
- 晚婦：〈29〉 pp.228-228、〈56〉
pp.172-174
- 晚涼行乘至白河上：〈40〉 pp.16-
18
- 病中雜詠 六首(*園中桃李樹／*
大冶鑄我形)：〈56〉 pp.159-165
- 富士：〈3〉 pp.399-399
- 楓橋夜泊函：〈40〉 pp.4-4
- 米大夫為余写真因戲題其上：〈40〉
pp.9-10、〈56〉 pp.158-159
- 暮過蓮光寺：〈40〉 pp.38-39
- 望阿蘇池煙用水斯立韻：〈74〉 pp.
396-397
- 望雁回峰：〈40〉 pp.42-43
- 望芙蓉峰：〈2〉五言絕句 pp.7-9、
〈40〉 pp.2-3、〈56〉 pp.297-299、
〈73〉 pp.36-37、〈76〉 pp.22-22
- 無題：〈56〉 pp.171-171
- 夢遊僊并序：〈74〉 pp.399-401

- 夜婦：〈74〉 pp.402-402
- 夜聞落葉：〈29〉 pp.228-229、〈71〉 pp.76-77
- 遊鎌倉過高子式墓：〈35〉 pp.105-106
- 遊光明寺得翠字：〈40〉 pp.20-21
- 有人持柿大夫画像來徵余詩因寫其歌意但其玄趣未易擬也：〈56〉 pp.271-272

- 遊夜詞并序：〈56〉 pp.253-271
- 老馬行〔「老馬」〕：〈2〉五言絕句 pp.9-10、〈11〉 pp.9-10、〈13〉 pp.67-68

芥川丹丘(芥丹邱)

- 絕句：〈16〉 pp.134-135
- 浪華送趙陶齋歸京：〈3〉 pp.209-210

淺井周意

- 孟冬送人還京：〈59〉 pp.260-261

安積良齋(信)

- 詠史：〈5〉 pp.66-67、〈6〉 pp.49-51
- 桜：〈16〉 pp.90-90、〈24〉 pp.953-954
- 王子村晚婦：〈7〉 pp.70-70
- 函嶺：〈7〉 pp.58-59
- 偶興〔「偶成」〕：〈33〉 pp.360-364、〈39〉 pp.267-268、〈67〉 pp.126-127、〈71〉 pp.114-114、〈80〉 pp.92-92
- 殘荷：〈17〉 pp.256-257
- 示諸生〔「示塾生」〕：〈3〉 pp.534-536、〈26〉 pp.76-76、〈30〉 pp.239-240、〈32〉 pp.191-193、〈33〉 pp.367-369、〈39〉 pp.270-271、〈67〉 pp.128-129
- 春初書感：〈16〉 pp.91-91、〈24〉 pp.84-85、〈32〉 pp.108-110
- 小湊阻雨：〈7〉 pp.78-79
- 湊川懷古：〈2〉七言律 pp.13-16
- 壇浦懷古：〈3〉 pp.472-474
筑波山→登筑波山絕頂をみよ
- 登筑波山絕頂〔「筑波山」〕：〈3〉 pp.321-322、〈24〉 pp.284-285、〈26〉

- pp.75-76、〈36〉 pp.4-5、〈82〉 pp.761-762

- 富士山：〈2〉七言絕句 pp.98-98、〈7〉 pp.52-53、〈11〉 pp.94-95、〈12〉 pp.139-140、〈13〉 pp.322-323、〈16〉 pp.90-91、〈21〉 pp.17-19、〈24〉 pp.289-290、〈36〉 pp.5-7、〈73〉 pp.129-129、〈80〉 pp.91-91、〈82〉 pp.746-746、〈83〉 pp.32-33、〈84〉 pp.8-8

- 芳野：〈17〉 pp.258-259
- 墨水秋夕：〈10〉 pp.118-119、〈24〉 pp.318-318、〈33〉 pp.365-366、〈39〉 pp.268-269、〈71〉 pp.278-278、〈81〉 pp.148-150
- 遊王子村：〈7〉 pp.69-70
- ◇安積良齋〔他〕『良齋詩略』明德出版社 2010《KG824-J35》

安積東海(五郎、武貞)

- 劍舞歌〔「劍舞謠」〕：〈1〉 pp.149-152、〈3〉 pp.540-541、〈11〉 pp.425-426、〈15〉 pp.33-34、〈21〉 pp.29-32、〈26〉 pp.102-103、〈30〉 pp.292-294、〈34〉 pp.413-415、〈39〉 pp.292-293、〈80〉 pp.128-129
- 獄中作〔「獄中述作」〕〔「獄中述懷」〕：〈20〉 pp.161-162、〈80〉 pp.128-128、〈86〉 pp.66-69、〈89〉 pp.81-82
- 失題：〈11〉 pp.144-145、〈14〉 pp.200-202、〈15〉 pp.33-33、〈22〉 pp.200-202、〈26〉 pp.101-101、〈81〉 pp.74-75
- 述懷：〈3〉 pp.378-379、〈5〉 pp.120-121、〈11〉 pp.143-144
- 無題：〈39〉 pp.290-291

朝川善庵(鼎)

- 詠史→范蠡載西施圖をみよ
- 詠石：〈35〉 pp.177-178
- 婦家：〈24〉 pp.758-759
- 山溪避暑：〈3〉 pp.329-330
- 赤馬関懷古：〈3〉 pp.330-331
- 草廬三顧図：〈2〉七言絕句 pp.68-69、〈10〉 pp.99-100、〈13〉 pp.265-

- 265、〈16〉 pp.91-92、〈24〉 pp.487-488、〈38〉 pp.540-541、〈45〉 pp.77-78
 ○范蠡載西施囡(「咏史」)：〈11〉 pp.92-93、〈33〉 pp.280-282、〈39〉 pp.232-233、〈67〉 pp.103-104
 ○富士山：〈73〉 pp.112-112
 ○留侯：〈2〉七言絶句 pp.66-68
- 朝倉騎堂**
 ○ああ大南洲：〈82〉 pp.620-621
- 麻田陽春**
 ○和藤江守詠禪叡山先考之旧禅処柳樹之作：〈28〉 pp.168-169、〈46〉 pp.51-53
- 浅田栗園**
 ○詠史：〈19〉前編 pp.187-187
 ○読鄭成功伝似函館浪士：〈3〉 pp.614-615、〈19〉前編 pp.187-187
 ○和巖沢草堂講筵見寄作：〈19〉前編 pp.187-188
- 浅野坤山**
 ○巖島：〈89〉 pp.41-42
- 朝野鹿取**
 ○秋山作探得泉字応詠：〈28〉 pp.207-208、〈74〉 pp.55-56
 ○奉和王昭君：〈28〉 pp.253-254、〈78〉 pp.134-136
 ○奉和河陽十詠二首 江上船：〈28〉 pp.283-283
 ○奉和河陽十詠二首 水上鷗：〈28〉 pp.283-284
 ○奉和春閨怨：〈28〉 pp.241-243、〈35〉 pp.20-22、〈46〉 pp.228-234、〈74〉 pp.63-66
 ○和巨内記春日四詠 飛燕：〈28〉 pp.286-286
- 朝原道永(朝道永)**
 ○詠雪応詔：〈25〉 pp.120-120
- 足利義昭**
 ○避乱泛舟江州湖上(「避乱泛舟湖上」「避乱江州」)：〈5〉 pp.18-20、〈10〉 pp.87-88、〈11〉 pp.35-36、〈16〉 pp.12-12、〈24〉 pp.746-747、〈26〉 pp.24-24、〈30〉 pp.200-201、〈33〉 pp.112-113、〈35〉 pp.59-59、〈38〉 pp.418-418、〈39〉 pp.107-108、〈42〉 pp.34-35、〈45〉 pp.36-37、〈67〉 pp.33-34、〈71〉 pp.57-57、〈74〉 pp.243-244、〈83〉 pp.8-9
- 東船山**
 ○楠公墓畔作：〈89〉 pp.21-23
 ○浪華雜誌：〈82〉 pp.724-724
- 安達漢城(謙藏)**
 ○阿蘇山：〈82〉 pp.712-713
 ○結婚式：〈81〉 pp.104-105、〈86〉 pp.94-94
 ○太平洋(「…上有作」)：〈84〉 pp.214-214、〈89〉 pp.34-35、〈90〉 pp.112-113
 ○追悼詞：〈84〉 pp.363-363
- 足立忠八郎**
 ○乙酉晚秋遊静安寺：〈44〉 pp.361-361
 ○過鄱陽湖：〈44〉 pp.364-364
 ○過巫峡：〈44〉 pp.370-370
 ○過沔県有感：〈44〉 pp.374-374
 ○夔門懷古：〈44〉 pp.371-371
 ○金陵述懷：〈44〉 pp.363-363
 ○詣左文襄公靈柩有感：〈44〉 pp.368-369
 ○詣諸葛武侯之墓：〈44〉 pp.373-374
 ○劍閣懷古：〈44〉 pp.372-373
 ○劍州道中：〈44〉 pp.372-372
 ○申江：〈44〉 pp.362-362
 ○清国漫遊雜吟 甲申除夕上海客舍雜感：〈44〉 pp.360-360
 ○鎮江曉景：〈44〉 pp.362-363
 ○抵赤壁：〈44〉 pp.366-367
 ○抵田家：〈44〉 pp.365-366
 ○登岳陽樓：〈44〉 pp.367-367
 ○到潯陽：〈44〉 pp.364-365
 ○入蜀：〈44〉 pp.369-370
 ○丙戌在岳州客舍逢天長佳節：〈44〉 pp.368-368
- 阿藤伯海**
 ○夏日雜詠(* 枝頭細細紫薇紅)：

- 〈76〉 pp.274-274
 ○臥竜庵哀偃梅：〈76〉 pp.273-273
 ○寄村上生在九州：〈76〉 pp.278-279
 ○旧京：〈76〉 pp.277-278
 ○黄備国分尼寺旧址：〈76〉 pp.276-276
 ○西湖楼上示諸生：〈76〉 pp.269-270
 ○白椿：〈76〉 pp.272-272
 ○晚对紅楓二首(*十月湖頭霜錦江)：〈76〉 pp.275-275
 ○訪寂光院：〈76〉 pp.276-277
- 跡見花蹊(滝野)**
 ○枕橋春月：〈37〉 pp.349-349
 ○晚秋間居：〈37〉 pp.347-348
 ○墨水觀流灯：〈37〉 pp.348-349
- 阿部絹洲**
 ○題菅梅関画山水：〈3〉 pp.340-341
 ○踏雪：〈16〉 pp.107-107
 ○和紀春琴画宗浪華橋客夜作：〈3〉 pp.341-342
- 安倍首名**
 ○春日応詔：〈28〉 pp.110-111
- 阿倍仲麻呂(阿部、安倍、仲麿、晁衡)**
 ○衡命使本国：〈3〉 pp.53-55、〈5〉 pp.3-6、〈11〉 pp.323-326、〈17〉 pp.29-31、〈24〉 pp.704-705、〈25〉 pp.97-97、〈31〉 pp.12-14、〈33〉 pp.62-65、〈38〉 pp.384-385、〈39〉 pp.47-49、〈45〉 pp.14-16、〈46〉 pp.61-63、〈67〉 pp.6-8、〈74〉 pp.41-42、〈82〉 pp.628-629
 ○失題(「無題」)：〈25〉 pp.95-95、〈82〉 pp.465-465
 無題→失題をみよ
- 安倍広庭(阿倍)**
 ○秋日於長王宅宴新羅客：〈24〉 pp.702-703、〈25〉 pp.87-88、〈28〉 pp.135-135、〈74〉 pp.33-34、〈78〉 pp.60-62
 ○春日侍宴：〈28〉 pp.134-135
- 綱谷一才**
 ○源義経：〈84〉 pp.120-120
- 井伊直弼：〈82〉 pp.618-619
 ○青洞門：〈84〉 pp.336-336
 ○平敦盛：〈84〉 pp.38-38、〈90〉 pp.116-117
- 雨森精齋(精翁)**
 ○偶作：〈3〉 pp.705-706
 ○楠公：〈86〉 pp.142-143
- 雨森芳洲**
 ○中秋無月：〈3〉 pp.428-429
 ○梅：〈3〉 pp.173-173
- 雨森増資**
 ○雪夜：〈16〉 pp.55-55
- 綾部新五郎**
 ○華聖東府：〈44〉 pp.598-603
 ○七月念那臥良舶至南緯四十二度：〈44〉 pp.603-604
- 新井白石(君美)**
 ○愛松節雪詩其能用韻和之：〈76〉 pp.185-186
 ○乙未春初病中簡天漪：〈66〉 pp.104-106
 ○易水別：〈11〉 pp.379-382、〈66〉 pp.133-138
 ○閏中秋復無月：〈29〉 pp.201-201、〈31〉 pp.50-51
 ○憶南遷故人：〈66〉 pp.90-91
 ○閩二野居：〈76〉 pp.187-188
 ○戲詠西瓜：〈66〉 pp.128-131
 ○己巳秋到信夫郡奉家兄：〈66〉 pp.73-75
 ○癸巳中秋小集：〈66〉 pp.102-104
 ○紀司馬席上和宮詞韻：〈16〉 pp.38-38、〈24〉 pp.548-549
 ○祇生席上贈白峰：〈3〉 pp.413-414
 ○癸卯中秋有感：〈74〉 pp.316-317
 ○戲和室子鯉魚膾韻：〈66〉 pp.126-128
 ○九日示故人：〈17〉 pp.180-183、〈66〉 pp.143-144
 ○今歲春初有司籍我宅將入官適值都下大火避地海口到秋初卜郭北林居：〈74〉 pp.316-318
 ○偶作：〈39〉 pp.132-133、〈71〉 pp.66-67

○鷄冠花：〈16〉 pp.148-148
○採蓮曲：〈3〉 pp.396-397
○四皓吟：〈66〉 pp.139-142
○自題肖像(「題肖像」)：〈2〉七言絕句 pp.14-16、〈4〉 pp.408-410、〈5〉 pp.36-37、〈11〉 pp.49-51、〈12〉 pp.2-3、〈13〉 pp.77-78、〈14〉 pp.35-37、〈15〉 pp.108-108、〈16〉 pp.37-38、〈17〉 pp.179-180、〈22〉 pp.35-37、〈24〉 pp.81-81、〈26〉 pp.28-29、〈30〉 pp.205-207、〈33〉 pp.126-130、〈38〉 pp.170-170、〈39〉 pp.131-132、〈42〉 pp.56-57、〈45〉 pp.41-43、〈66〉 pp.100-102、〈67〉 pp.41-42、〈71〉 pp.67-67、〈82〉 pp.509-509、〈83〉 pp.12-13、〈84〉 pp.139-139
○士峯晴雪二首：〈73〉 pp.3-4
○辭祿後答山東故人：〈3〉 pp.166-167
○十日菊：〈76〉 pp.183-183
○春日作：〈29〉 pp.199-199、〈84〉 pp.70-70、〈88〉 pp.38-39
○春日追悼恭靖先生詩八首(*五雲縹緲望蓬萊／*江城忽見柳条新)：〈66〉 pp.84-89
○春初寄田長元在河北：〈16〉 pp.38-39
○諸葛武侯画像歌：〈3〉 pp.504-507
○新雁：〈66〉 pp.132-133
○送春：〈66〉 pp.124-126
○送入京人：〈66〉 pp.117-119
○送復軒之南海：〈66〉 pp.97-100
○即事：〈29〉 pp.200-200、〈71〉 pp.195-195、〈76〉 pp.181-181
 題肖像→自題肖像をみよ
○中秋作(*双環鴉髻繡羅裳)：〈74〉 pp.315-316
○道灌借蓑圖：〈1〉 pp.5-7→大槻磐溪、作者不詳もみよ
○冬日上恭靖先生墓：〈29〉 pp.200-201
○読秦紀：〈39〉 pp.130-131
○梅影：〈66〉 pp.122-124

○白牡丹：〈66〉 pp.115-117
○八月十六夜海天望月作：〈3〉 pp.485-486
○病起：〈76〉 pp.182-182
○賦簾靜燕子忙得忙字：〈29〉 pp.199-199
○丙子上日：〈66〉 pp.75-78
○丙戌仲春和諸君所贈壽詩韻二十六首(*白馬蕭蕭翠柳烟／*旧事風流今已衰)：〈66〉 pp.91-97
○辺城秋：〈66〉 pp.119-122
○暮過野村：〈76〉 pp.179-180
○望雪台：〈76〉 pp.19-19
○夢斷：〈35〉 pp.85-85
○又和八居韻八首 船居：〈66〉 pp.109-112
○容奇：〈16〉 pp.149-149、〈24〉 pp.967-969、〈66〉 pp.112-115
○老少年：〈35〉 pp.85-86
○和祇生七家雪戲做其体 酒家：〈66〉 pp.81-83
○和祇生七家雪戲做其体 倡家：〈66〉 pp.78-81
○和清人魏惟度八居韻八首 山居：〈66〉 pp.106-109
◇一海知義・池澤一郎『新井白石』研文出版 2001 (日本漢詩人選集5)《KG824-G54》

荒川天散

○寂寂：〈71〉 pp.194-194
○除夜：〈3〉 pp.208-208

有馬新七

○逸題：〈86〉 pp.29-30

有馬頼永

○賤岳：〈8〉 pp.15-16
○千年舎即事：〈8〉 pp.67-67
○柳原雜詠：〈8〉 pp.67-67

有村雄助

○絕命詩：〈86〉 pp.39-40

安藤儀三郎

○我武輝海外：〈1〉 pp.67-68

安藤秋里

○丹後道中：〈3〉 pp.361-361

安東省庵

- 感懷(* 壯年志文章)：〈74〉 pp. 269-269
- 感懷(* 病暑愁秋遲)：〈74〉 pp. 268-269
- 吉富暮靄：〈76〉 pp.199-200
- 宮永落雁：〈76〉 pp.200-201
- 遣興：〈74〉 pp.270-270
- 早行：〈3〉 pp.484-485
- 中隱二首：〈76〉 pp.195-196
- 沖端返照：〈76〉 pp.198-199
- 富士山：〈76〉 pp.197-197
- 奉送朱魯璵先生歸中原：〈74〉 pp. 271-272
- 夢朱先生：〈74〉 pp.270-271、〈76〉 pp.191-192
- 柳城朝暉：〈76〉 pp.198-198
- 和白香山遣興韻：〈76〉 pp.192-193

安藤東野

- 歸雁：〈3〉 pp.174-175
- 孤兒行：〈74〉 pp.381-385
- 止酒囚簡諸子：〈35〉 pp.91-91
- 少年行：〈3〉 pp.520-521、〈16〉 pp.176-177
- 送人之筑後：〈16〉 pp.33-34
- 贈川上人：〈16〉 pp.150-150

い

飯塚西湖(納)

- 閑中秋日：〈39〉 pp.506-508

家里松壽

- 過古戰場：〈3〉 pp.381-381
- 題模仇十洲画冊 三首：〈87〉 pp. 20-21

家永韜菴

- 誦近人詩：〈3〉 pp.381-382
- 誦諸葛武侯出師表：〈3〉 pp.382-383

伊形靈雨(質)

- 河上吟：〈40〉 pp.352-354
- 過赤馬関〔赤間関舟中〕〔赤馬関〕〔赤馬関舟中作〕：〈14〉 pp.58-60、〈15〉 pp.138-138、〈22〉 pp.58

- 60、〈26〉 pp.35-36、〈30〉 pp.214-215、〈32〉 pp.80-82、〈33〉 pp.172-174、〈38〉 pp.403-403、〈39〉 pp. 166-167、〈40〉 pp.360-361、〈42〉 pp.78-79、〈45〉 pp.50-51、〈60〉 pp. 39-42、〈67〉 pp.59-60、〈76〉 pp.11-11、〈81〉 pp.42-43、〈82〉 pp.720-721、〈84〉 pp.157-157、〈86〉 pp. 146-147、〈89〉 pp.83-84、〈90〉 pp. 24-25→藪孤山〔赤馬関〕もみよ
- 過大雅先生竹裡亭：〈40〉 pp.354-356
- 感遇：〈40〉 pp.346-348
- 拳杯酬明月：〈40〉 pp.357-358
- 經砥石山有感：〈40〉 pp.356-357
- 雜感(* 世人既棄我)：〈40〉 pp. 345-346
- 雜感(* 生涯何所營)：〈40〉 pp. 343-345
- 雜感(* 獨立南山樹)：〈40〉 pp. 340-341
- 雜感(* 落落千丈松)：〈40〉 pp. 341-343
- 失題二首(* 昨夜梅花發 / * 携酒聞啼鳥)：〈40〉 pp.359-360
- 西京四時樂 春：〈40〉 pp.361-362
- 歲暮書懷：〈40〉 pp.348-351
赤間関舟中、赤馬関、赤馬関舟中作→過赤馬関をみよ
- 絶句：〈40〉 pp.358-358
- 藤公賜宴既夜予醉甚誤觸床上瓶梅花萼散乱一坐大笑因走筆奉謝并以解嘲：〈40〉 pp.338-340

伊支古麻呂

- 賀五八年宴：〈28〉 pp.170-171

生田鉄石(清範)

- 嗚呼忠臣楠氏墓〔嗚呼忠臣楠子之墓〕〔嗚呼忠臣楠子墓〕：〈80〉 pp. 154-156、〈86〉 pp.79-82、〈90〉 pp. 175-177

池内陶所

- 詠柳：〈3〉 pp.359-360

池田草庵(禎藏)

- 出山作：〈14〉 pp.248-250、〈22〉

pp.248-250、〈81〉 pp.84-85

○浴湯島温泉：〈3〉 pp.586-587

池田蘆洲

○校自著故事熟語大辭典畢賦此志懷：〈19〉後編 pp.259-260

池大雅

○詠古硯二首：〈41〉 pp.43-46、
〈57〉 pp.49-52

○河上二首：〈41〉 pp.53-54、〈57〉
pp.60-61

○寄高氷壑：〈41〉 pp.51-52、〈57〉
pp.58-59

○寄題木詞宗兼葭堂：〈41〉 pp.42-
43、〈57〉 pp.47-49

○庚寅夏日予患脚不興即贈月矣文錦
主人憐之而得借觀熟閱不倦偶摘所意
會日抄出一二段而漸為一小卷及反元
本聊寄一律謝之云：〈41〉 pp.46-47、
〈57〉 pp.52-54

○山邨馬市圖社兄山九臯性寬且嗜酒
一日大醉過余草屋卒然曰冀為吾作千
馬圖余諾以他日不可而摩研漬筆類索
數頁余不能如之何使旁人扶得婦家鳴
呼酒之真乎我豈欺哉因作山村馬市圖
圖上系七言八句以寄与之昔王墨為人
作群馬圖一点為首一抹為尾詩人目曰
点簇馬余亦擬其意云：〈41〉 pp.40-
42、〈57〉 pp.45-47

○巳首夏撰之社友世肅木君偶遊京數
日見招諸公于鴨水之樓諸公分韻已詠
僕亦為点茶史然尚未解点之法又賜字
亦不能成心悶即現画工身脱衣礪礪而
写其真景聊示七言八句以謝其罪云：
〈41〉 pp.48-49、〈57〉 pp.54-56

○春吟：〈41〉 pp.51-51、〈57〉 pp.
58-58

○奉白隱老禪師：〈41〉 pp.50-50、
〈57〉 pp.56-57

○(無題 * 祇園說道四時春)：〈41〉
pp.53-53、〈57〉 pp.60-60

○(無題 * 五月水亭好昼眠)：〈41〉
pp.52-53、〈57〉 pp.59-59

○(無題 * 秋去江村木葉稀)：〈41〉
pp.49-50、〈57〉 pp.56-56

○(無題 * 深巷掩閨夏日長)：〈41〉

pp.50-51、〈57〉 pp.57-58

○(無題 * 霜落林端万壑幽)：〈41〉
pp.52-52、〈57〉 pp.59-59

池辺蘭陵

○苦雨：〈40〉 pp.208-209

○藪君亭集分得英字：〈40〉 pp.209-
211

○送人採葉蘇山：〈40〉 pp.211-212

○湊川懷古：〈40〉 pp.212-213

○冬日閑居：〈40〉 pp.213-215

勇山文繼

○春日左將軍臨況：〈28〉 pp.209-
210

惟氏

○奉和擣衣引：〈25〉 pp.133-135、
〈37〉 pp.282-286、〈46〉 pp.260-
265、〈74〉 pp.103-105

石井梧岡

○春夕奩体：〈87〉 pp.11-11

石井南橋

○風船：〈3〉 pp.654-655

石川椽所

○明石浦晚眺：〈8〉 pp.48-48

石川丈山(凹、重之)

○倚筇吟：〈54〉 pp.166-167

○倚杖：〈54〉 pp.55-56

○隱處：〈71〉 pp.60-61

○雨後即興：〈74〉 pp.251-251

○雨後白牡丹：〈54〉 pp.9-10

○詠懷(* 故国三川遠)：〈54〉 pp.38-
40

○咏懷 五首(* 山中無伴處)：〈54〉
pp.97-99

○咏形神：〈54〉 pp.163-164

○夏五即事：〈54〉 pp.63-64

○夏夜病吟：〈29〉 pp.178-178

○寬永丙子之春予欲去芸陽爰遊遠瀛
仍口謔二首題榜壁間以備游人之乙嘵
而已吁(* 江山頗係念)：〈54〉 pp.36-
38

○瞰群兒擊壤：〈54〉 pp.140-141

○玩螢火：〈54〉 pp.64-66

○函三秀才茲者示詩標致健然有壯浪

- 之姿無彫鏹之弊諷詠不已次韻和呈(*
 茹源汎湧浩無涯)：〈54〉 pp.66-69
 ○閑適：〈71〉 pp.61-61、〈74〉 pp.
 249-250
 ○閑遊 二首(* 誦書掃窓前)：〈54〉
 pp.105-108
 ○歸鴉：〈29〉 pp.179-179
 ○紀事：〈54〉 pp.142-144
 ○寄酬医正意自尾陽所示元旦之什：
 〈54〉 pp.33-36
 ○寄与武田氏并序：〈54〉 pp.93-96
 ○窮臘記憶：〈54〉 pp.134-136
 ○偶成：〈54〉 pp.69-70
 ○寓意：〈54〉 pp.14-15
 ○寓懷(* 疎頑脱世塵)：〈54〉 pp.12-
 14
 ○寓懷(* 飄然黃綺儔)：〈54〉 pp.15-
 17
 ○遇興：〈54〉 pp.119-121
 ○寓目：〈54〉 pp.70-72
 ○溪行：〈54〉 pp.61-63
 ○溪邊紅葉：〈54〉 pp.40-42
 ○見懷：〈54〉 pp.128-130
 ○甲午祭日会客：〈54〉 pp.84-86
 ○口占：〈54〉 pp.57-57
 ○雜咏：〈54〉 pp.29-30
 ○雜吟 五首(* 人生只如寄)：〈54〉
 pp.144-146
 ○雜述 二首(* 寒疾雖三伏)：〈54〉
 pp.127-128
 ○三足口号(「…傲寒山体」)：〈35〉
 pp.65-65、〈74〉 pp.250-251
 ○山中早行：〈54〉 pp.53-55
 ○山中即事：〈54〉 pp.75-77
 ○自況(* 八十頑翁為底事)：〈54〉
 pp.148-150
 ○自況(* 老牛臥翠微)：〈54〉 pp.
 132-134
 ○自遣：〈54〉 pp.58-59
 ○自適：〈54〉 pp.150-152
 ○写閑適：〈54〉 pp.117-119
 ○謝漆戸氏南部所惠黃精：〈54〉 pp.
 152-154
 ○驟雨：〈3〉 pp.391-391、〈29〉 pp.
 177-177、〈31〉 pp.40-41
 ○秋曉：〈35〉 pp.66-66
 ○重題：〈54〉 pp.108-110
 ○秋望：〈54〉 pp.130-132
 ○秋夜即事：〈29〉 pp.178-179
 ○重陽雨：〈24〉 pp.198-198、〈36〉
 pp.10-11
 ○春日即興：〈54〉 pp.138-140
 ○春雪：〈54〉 pp.123-124
 ○春望：〈54〉 pp.96-97
 ○書興：〈54〉 pp.80-82
 ○食燒松草：〈54〉 pp.158-159
 ○壬寅夏五詠地震：〈74〉 pp.250-
 250
 ○壬寅歲首：〈54〉 pp.136-138
 ○新居：〈74〉 pp.247-248
 ○辛卯七月既望觀諸山列炬：〈54〉
 pp.77-78
 ○雪竹：〈54〉 pp.113-115
 ○祖送蒙菴法眼扈從備州太守如東
 武：〈54〉 pp.17-19
 ○送春：〈54〉 pp.161-162
 ○送大医野靜軒之江都：〈54〉 pp.
 110-113
 ○即事(* 曠息春狼藉)：〈54〉 pp.
 159-161
 ○即事(* 掃葉穿松草)：〈54〉 pp.78-
 80
 ○即事(* 俛仰乾坤裡)：〈54〉 pp.82-
 83
 ○即時：〈54〉 pp.115-117
 ○村行：〈54〉 pp.99-102
 ○退居：〈54〉 pp.86-88
 ○大人：〈74〉 pp.248-250
 ○題石不動壁：〈17〉 pp.164-166、
 〈24〉 pp.902-902、〈35〉 pp.64-64、
 〈82〉 pp.504-505
 ○地獄谷：〈35〉 pp.68-68、〈54〉
 pp.11-12
 ○嘲畔儒：〈54〉 pp.146-148
 ○丁亥仲夏同二三知旧自天津駕舟觀
 八嶋之萤火：〈54〉 pp.51-53
 ○庭前線桜：〈35〉 pp.67-67、〈71〉
 pp.62-62

○答客訝園中少牡丹：〈54〉 pp.154-156
 ○答春徳：〈54〉 pp.45-51
 ○登赤山瞰杜鵑花：〈54〉 pp.30-32
 ○冬暖野望：〈54〉 pp.59-61
 ○登天台麓觀音羽瀑：〈54〉 pp.7-9
 ○答林春齋：〈54〉 pp.19-26
 ○白藤花：〈54〉 pp.125-126
 ○白牡丹：〈24〉 pp.958-958、〈82〉 pp.631-631
 ○挽竜光江月禪師：〈54〉 pp.27-29
 ○富士山二首(*仙客來遊雲外巔／四時雪白幾千秋)：〈73〉 pp.68-69
 ○富士山(*仙客來遊雲外巔)：〈2〉七言絶句 pp.11-12、〈4〉 pp.97-97、〈5〉 pp.148-150、〈7〉 pp.51-51、〈11〉 pp.39-40、〈12〉 pp.137-138、〈13〉 pp.321-322、〈14〉 pp.30-32、〈15〉 pp.134-135、〈16〉 pp.20-20、〈22〉 pp.30-32、〈24〉 pp.288-288、〈26〉 pp.27-28、〈29〉 pp.177-177、〈30〉 pp.201-202、〈31〉 pp.38-40、〈32〉 pp.69-70、〈36〉 pp.9-10、〈38〉 pp.103-104、〈39〉 pp.119-119、〈45〉 pp.39-40、〈54〉 pp.3-4、〈60〉 pp.118-120、〈71〉 pp.62-63、〈76〉 pp.14-15、〈80〉 pp.32-32、〈81〉 pp.37-38、〈82〉 pp.745-746、〈84〉 pp.143-143、〈86〉 pp.147-148、〈88〉 pp.36-37
 ○楓林見月：〈54〉 pp.74-75
 ○偈老：〈54〉 pp.156-158
 ○夢醒：〈54〉 pp.72-74
 ○夜誦：〈54〉 pp.164-166
 ○野望：〈54〉 pp.102-104
 ○幽居即事：〈2〉五言律 pp.1-2、〈16〉 pp.165-165、〈17〉 pp.163-164、〈24〉 pp.856-857、〈35〉 pp.64-65、〈36〉 pp.11-13、〈38〉 pp.24-24
 ○遊黒谷：〈54〉 pp.32-33
 ○遊正伝寺：〈54〉 pp.4-7
 ○遊豊国見桜花：〈76〉 pp.30-31
 ○落葉混雨：〈29〉 pp.178-178

○隣曲叢祠：〈54〉 pp.42-44
 ○臚情：〈54〉 pp.88-93
 ○臘月十八日：〈54〉 pp.121-122
 ○隴麦：〈54〉 pp.104-105
 ◇石川丈山研究会[他]『石川丈山とその詩』石川丈山研究会 2008《KG824-J10》
石川慎齋(清秋)
 ○寄題赤穂老臣大石氏廢宅垂絲桜：〈39〉 pp.235-236
石川石足
 ○春苑応詔：〈28〉 pp.107-108
石川文莊
 ○健兒詩：〈1〉 pp.46-47
石川麟洲(正恒)
 ○赤間関懷古(「赤馬関懷古」)：〈3〉 pp.439-440、〈39〉 pp.154-155
石黒忠憲
 ○旅順開城：〈21〉 pp.153-156
石島筑波(正猗)
 ○懷倉美叔：〈3〉 pp.195-196
 ○高雄海岳樓雜詠：〈29〉 pp.236-236
 ○隣花：〈29〉 pp.236-236、〈71〉 pp.77-77
石田醒齋
 ○新秋：〈71〉 pp.125-125
石田東陵(羊一郎)
 ○淵源：〈9〉 pp.509-509→漫成 三首もみよ
 ○嘉木：〈9〉 pp.508-508
 ○眼明：〈9〉 pp.508-508
 ○東友二首：〈19〉後編 pp.284-284
 ○貴者四章有感於時勢而作也：〈84〉 pp.340-340、〈88〉 pp.80-81
 ○君徳：〈19〉後編 pp.283-284
 ○出塞五首：〈43〉 pp.116-117
 ○水郷晚景：〈43〉 pp.115-116
 ○藥苦：〈9〉 pp.509-509
 ○仙台：〈9〉 pp.509-509
 ○竹二首：〈19〉後編 pp.284-284
 ○梅花三首：〈9〉 pp.508-509
 ○白蟻：〈9〉 pp.509-509
 ○反紫芝歌：〈9〉 pp.509-509

- 望岳：〈43〉 pp.115-115
- 漫成三首：〈34〉 pp.676-678、〈39〉 pp.512-514
- 猛虎行：〈34〉 pp.678-682、〈39〉 pp.514-518
- 游鷹尾山日暮終宿頂上寺 四首：〈19〉後編 pp.284-285

石田無得

- 中岳：〈73〉 pp.41-41

石田冷雲(果)

- 詠史(*阿堵可慳遺在川)：〈16〉 pp.95-95
- 詠史(*白樹題詩語壯哉)：〈13〉 pp.179-180

石津灌園

- 觀殘菊有感：〈3〉 pp.677-677
- 八幡太郎過勿來関関：〈6〉 pp.72-73

石野雲嶺

- 秋日望不二山：〈73〉 pp.119-119
- 太田道灌：〈6〉 pp.25-25
- 二曾我：〈6〉 pp.2-3
- 富士山：〈73〉 pp.44-44
- 富峯雪霽：〈73〉 pp.120-120
- 北条早雲：〈3〉 pp.652-652

石橋宝

- 謁奈翁一世廟：〈44〉 pp.267-268
- 欧洲客中書懷二首：〈44〉 pp.270-272
- 過露都莫科有感：〈44〉 pp.268-270
- 仏国波多府值天長節：〈44〉 pp.272-273
- 米国桑港邂逅土橋氏賦示：〈44〉 pp.273-274

石橋妙峯

- 川中島：〈82〉 pp.741-741

石原東堤

- 夏日即興：〈59〉 pp.101-102

惟肖得巖

- 即事：〈3〉 pp.86-86
- 題画梅屏風：〈3〉 pp.130-131

以心崇伝

- 宮鶯：〈3〉 pp.120-120

伊勢小湊

- 玉江帰途：〈19〉前編 pp.118-118
- 藕：〈3〉 pp.677-678
- 月下過榛洋：〈8〉 pp.35-35
- 同黄石湖山二翁及諸子游東郊：〈19〉前編 pp.118-118
- 聞鶉：〈19〉前編 pp.117-118
- 冶春絕句：〈19〉前編 pp.117-117

石上乙麻呂

- 秋夜閨情：〈25〉 pp.92-92、〈28〉 pp.179-180、〈46〉 pp.56-58、〈74〉 pp.40-41
- 贈旧識：〈28〉 pp.179-179
- 贈掾公之遷任入京：〈28〉 pp.178-178
- 飄寓南荒贈在京故友：〈25〉 pp.90-91、〈28〉 pp.176-178、〈46〉 pp.54-56、〈74〉 pp.39-41、〈82〉 pp.463-464

磯野秋渚

- 庚戌五月十二日災後新寓告成乃復移琴書其十九日邀諸友修漁洋山人二百祭事揭遺像陳遺嘗賦小詩五章以代蘋藻：〈43〉 pp.175-176
- 秋荷：〈9〉 pp.515-515
- 從生瀨至竹田尾：〈43〉 pp.175-175
- 題三舟翁須磨詩画卷：〈43〉 pp.175-175
- 蘭亭會禱成 五首：〈9〉 pp.515-515

磯部草丘(覺太)

- 屋島懷古：〈34〉 pp.737-739、〈39〉 pp.571-572、〈82〉 pp.719-720
- 赤城山游草：〈39〉 pp.572-573

板垣退助

- 咏史：〈6〉 pp.68-69
- 戊辰作(「戊辰從軍」)：〈1〉 pp.77-79、〈14〉 pp.344-347、〈22〉 pp.344-347

市河寬齋(市川、世寧)

- 乙未除夕：〈50〉 pp.3-5
- 雨後僧院：〈29〉 pp.278-278
- 雨夜上尾道中：〈50〉 pp.54-56

○雨涼：〈29〉 pp.278-278、〈50〉 pp.141-142
○永日無絃見過賦示：〈50〉 pp.90-92
○越中元夕：〈50〉 pp.80-83
○於玉池新居：〈50〉 pp.92-95
○憶昔：〈50〉 pp.142-144
○夏日仲溫邀飲海亭：〈50〉 pp.16-18
○荷亭曉坐：〈50〉 pp.164-166
○夏夜枕上作：〈50〉 pp.87-88
○感事：〈50〉 pp.99-100
○觀邨童戲溪上：〈50〉 pp.166-167
○婦家作：〈50〉 pp.89-90
○己亥元旦作：〈50〉 pp.12-13
○客去：〈50〉 pp.83-84
○客舍夏日：〈50〉 pp.170-171
○客愁：〈29〉 pp.279-279
○客中記事：〈50〉 pp.95-99
○九月廿七日雷雨終日不能出門作短歌：〈50〉 pp.118-120
○窮婦嘆：〈50〉 pp.109-117
○漁夫：〈29〉 pp.277-277、〈31〉 pp.63-64、〈36〉 pp.16-17
○偶作：〈50〉 pp.163-164
○孤松行：〈50〉 pp.8-11
○傲具詩 古銅爵：〈50〉 pp.134-137
○傲具詩 手炉：〈50〉 pp.129-131
○傲具詩 序：〈50〉 pp.120-125
○傲具詩 文明古量：〈50〉 pp.127-129
○傲具詩 宝泓硯：〈50〉 pp.125-127
○傲具詩 明王德操旧物杜少陵集：〈50〉 pp.131-133
○郊行：〈75〉 pp.90-91
○哭夏陽子：〈50〉 pp.21-24
○三絃彈：〈50〉 pp.56-65
○山路逢雨：〈29〉 pp.280-280
○示亥兒：〈50〉 pp.106-108
○時事 二首：〈50〉 pp.26-29
○矢倉新居作：〈50〉 pp.45-47
○秋雨：〈50〉 pp.105-105
○重結江湖詩社十二韻：〈74〉 pp.500-502

○縱步近郊：〈75〉 pp.88-90
○秋夜：〈50〉 pp.68-70
○出山：〈50〉 pp.5-7
○春遊：〈29〉 pp.279-279
○書事：〈50〉 pp.73-75
○城居：〈50〉 pp.75-77
○松竹梅図：〈3〉 pp.249-250
○深川舟中：〈50〉 pp.24-25
○水郭初夏：〈50〉 pp.72-73
○青霞堂懷九峰先生：〈50〉 pp.161-163
○井子章宮田子亮関君長紀世馨源文童入江子実見過新居：〈50〉 pp.13-16
○歲杪縱筆：〈50〉 pp.146-150
○青陵至自京師：〈50〉 pp.108-109
○雪中雜詩 五首(* 庄屋埋門雪過顛 / * 破窓寒徹五更風)：〈50〉 pp.84-87
○雪中雜詩(* 破窓寒徹五更風)：〈29〉 pp.276-277、〈31〉 pp.62-63、〈36〉 pp.13-14、〈71〉 pp.92-93
○僧院春日：〈29〉 pp.277-277、〈36〉 pp.15-16
○多賀城古瓦硯：〈3〉 pp.250-250
題赤壁図→東坡赤壁図をみよ
○待渡：〈29〉 pp.276-276
○丁未除夕：〈50〉 pp.53-54
○冬温：〈50〉 pp.145-145
○同江芸閣劉夢沢和張秋琴七夕韻：〈50〉 pp.171-174
○冬日：〈50〉 pp.25-26
○東坡赤壁図(「題赤壁図」)：〈2〉 七言絶句 pp.33-34、〈4〉 pp.309-310、〈5〉 pp.232-233、〈11〉 pp.65-67、〈12〉 pp.97-98、〈13〉 pp.264-264、〈14〉 pp.82-84、〈16〉 pp.63-63、〈17〉 pp.232-233、〈22〉 pp.82-84、〈24〉 pp.485-486、〈26〉 pp.39-40、〈33〉 pp.214-217、〈38〉 pp.535-535、〈39〉 pp.195-196、〈42〉 pp.92-93、〈45〉 pp.58-59、〈50〉 pp.65-67、〈67〉 pp.76-77、〈80〉 pp.34-35、〈82〉 pp.530-530

○得宮田子亮書有薦余某藩之言賦謝：〈50〉 pp.18-21

○南窓：〈50〉 pp.70-72

○白髮嘆：〈50〉 pp.174-179

○八月廿三日翠屏詩屋小酌待月：〈50〉 pp.159-161

○發江戸：〈50〉 pp.157-159

○晚秋舟行：〈24〉 pp.198-199、〈50〉 pp.105-106、〈71〉 pp.93-93、〈84〉 pp.310-310、〈88〉 pp.48-49

○北海道中：〈50〉 pp.100-102

○北里歌(三十首 * 五街花月霽春烟 / * 曲坂長堤起晚埃 / * 賞月樓裏翠帳高 / * 銀灯院々暗残光 / * 曉雲窗外雪漫々 / * 準擬盧家嫁得時)：〈50〉 pp.30-44

○無絃至自五瀨談詩數日慨然有贈：〈50〉 pp.137-140

○夢遊月宮吟：〈50〉 pp.150-156

○遊春和永日韻(九首 * 瓶裏芳菲暮歲華)：〈50〉 pp.67-68

○憂中樂：〈50〉 pp.47-53

○養拙：〈50〉 pp.78-80

○梨花雪：〈50〉 pp.167-170

○籠渡：〈50〉 pp.102-104

◇蔡毅・西岡淳『市河寬齋』研文出版 2007 (日本漢詩人選集9)

《KG824-H47》

市河米庵(市川)

○華巖瀑布：〈3〉 pp.309-309

○快意：〈71〉 pp.36-36

○初夏：〈71〉 pp.36-37

○望富岳四首 吉原：〈73〉 pp.123-123

○望富岳四首 金谷：〈73〉 pp.125-125

○望富岳四首 三保：〈73〉 pp.124-124

○望富岳四首 箱根：〈73〉 pp.122-122

一字庵菊舍

○崎陽五日觀競渡：〈79〉 pp.106-107

○余在長崎春日贈清人蔣菱舟：〈79〉

pp.104-105

一条兼良(藤原、覺惠)

○乱後出京到江州水口：〈10〉 pp.87-87、〈14〉 pp.16-18、〈22〉 pp.16-18、〈24〉 pp.745-746、〈33〉 pp.101-103、〈35〉 pp.56-56、〈39〉 pp.102-103、〈42〉 pp.26-27

一条天皇

○秋光处处同：〈3〉 pp.5-5、〈25〉 pp.171-172

○初蟬纔一声：〈46〉 pp.383-384、〈74〉 pp.168-168

○書中有往事(「…以情為韻」)：〈24〉 pp.7-8、〈25〉 pp.172-173、〈74〉 pp.178-178

○清夜月光多：〈74〉 pp.167-168

市村瓊次郎(器堂)

○金剛山：〈11〉 pp.284-284

○山中即事：〈11〉 pp.22-23、〈26〉 pp.141-142、〈30〉 pp.320-321、〈32〉 pp.19-20、〈34〉 pp.708-709、〈67〉 pp.228-228、〈83〉 pp.92-93、〈84〉 pp.54-54

○遊禹域有作：〈11〉 pp.282-283

市村水香

○間居：〈19〉後編 pp.20-21

○小景山水：〈19〉後編 pp.20-20

○二条橋晚眺：〈19〉後編 pp.20-20

○訪雪巖上人：〈19〉後編 pp.20-20

○柳：〈3〉 pp.678-679

○浪華客寓：〈19〉後編 pp.20-20

◇北村学『春帆樓百絶・錦洞小稿評釈』中尾松泉堂書店 1970《KG824-6》

惟忠通恕

○寄遠友(*江蓮香氣浮)：〈29〉 pp.125-125

○寄遠友(*別來十載忍酸辛)：〈29〉 pp.127-127

○寄南国故人：〈29〉 pp.128-129

○漁樵因：〈29〉 pp.127-128

○偶作：〈3〉 pp.89-89

○倦鳥：〈29〉 pp.130-130

○孤村殘雨：〈29〉 pp.129-129

- 秋声：〈29〉 pp.128-128
- 仙女摘花図：〈24〉 pp.930-931
- 題画：〈29〉 pp.125-126
- 賦得橋邊暮雨：〈29〉 pp.126-126
- 歩月：〈29〉 pp.127-127
- 林館避暑：〈29〉 pp.129-129
- 一休宗純**
- 蛙：〈29〉 pp.150-150、〈31〉 pp.31-32
- 会裏僧与武器：〈23〉 pp.43-45、〈63〉 pp.23-23
- 看杜詩二首(*古今詩格旧精魂)：〈74〉 pp.239-239
- 菊：〈29〉 pp.152-152、〈36〉 pp.18-19
- 客中：〈29〉 pp.153-153、〈36〉 pp.22-23、〈72〉 pp.73-74、〈84〉 pp.325-325、〈88〉 pp.28-29
- 漁父：〈74〉 pp.238-239
- 偶作(*昨日俗人今日僧)：〈74〉 pp.238-238
- 偶作(*睡裏海棠春夢秋)：〈29〉 pp.151-151
- 偶作(*臨濟門派誰正伝)：〈74〉 pp.239-240
- 讚大黒：〈29〉 pp.371-371
- 自賛：〈74〉 pp.238-238
- 自山中帰市中：〈42〉 pp.24-25
- 尺八：〈74〉 pp.237-237
- 秋江独釣図：〈29〉 pp.153-153
- 鐘：〈29〉 pp.154-154、〈36〉 pp.19-21、〈72〉 pp.74-75
- 題画：〈29〉 pp.155-155、〈36〉 pp.21-22
- 題蚤：〈29〉 pp.371-372
- 端午：〈74〉 pp.236-237
- 弔戦死兵：〈29〉 pp.152-152
- 破戒：〈74〉 pp.240-241
- 風鈴二首(*静時無響動時鳴)：〈29〉 pp.151-151、〈74〉 pp.238-238
- 文明中乱：〈29〉 pp.154-155
- 葉雨：〈29〉 pp.154-154
- 恋：〈29〉 pp.372-372
- 陋居：〈29〉 pp.150-150、〈31〉

- pp.32-33、〈72〉 pp.72-73
- 和靖梅下居：〈74〉 pp.240-240
- ◇宗純[他]『一休狂雲集』徳間書店 1974《HM172-51》
- ◇一休[他]『狂雲集・狂雲詩集・自戒集』現代思潮社 1976 (新撰日本古典文庫5)《HM172-70》
- ◇平野宗浄『狂雲集全釈』上 春秋社 1976《HM172-95》
- ◇『日本の禅語録』第12巻 講談社 1978《HM172-82》「一休」(加藤周一・柳田聖山著)
- ◇一休宗純[他]『一休和尚全集』第1巻 春秋社 1997《HM172-G44》
- ◇一休宗純[他]『一休和尚全集』第2巻 春秋社 1997《HM172-G44》
- ◇一休[他]『一休和尚全集』第3巻 春秋社 2003《HM172-H19》
- ◇一休宗純[他]『一休和尚大全』上下 河出書房新社 2008《HM172-J30、HM172-J31》

畏堂外史

- 紫式部：〈82〉 pp.579-580
- 西行法師：〈82〉 pp.586-586
- 木曾義仲：〈82〉 pp.587-588

伊藤錦里

- 函嶺：〈3〉 pp.436-437

伊藤士竜

- 宿足尾嶺：〈24〉 pp.291-292

伊藤仁斎(維楨)

- 宇治舟中即事：〈74〉 pp.294-294
円城寺絶頂→園城寺絶頂をみよ
- 園城寺絶頂(「円城寺絶頂」「登園城寺絶頂)」：〈3〉 pp.481-482、〈39〉 pp.123-124、〈71〉 pp.192-192、〈74〉 pp.292-293
- 桜：〈1〉 pp.107-108
- 学問須從今日始：〈29〉 pp.192-192、〈35〉 pp.80-80
- 菊：〈17〉 pp.176-177、〈24〉 pp.960-961
- 漁父図：〈11〉 pp.46-46、〈15〉 pp.73-74、〈29〉 pp.194-194
- 偶懷二首 節一(*十年無実学)：

〈16〉 pp.172-173、〈71〉 pp.193-193
○嵯峨途中：〈35〉 pp.79-79
○愁：〈35〉 pp.81-81
○祝：〈11〉 pp.44-45、〈23〉 pp.78-84、〈63〉 pp.36-37、〈80〉 pp.81-82
○歲晚書懷：〈74〉 pp.297-297
○即興(*焰焰孤灯影)：〈35〉 pp.78-78
○即興(*疎松翠竹冷秋堂)：〈29〉 pp.193-193、〈36〉 pp.26-27
○即事：〈3〉 pp.154-154、〈33〉 pp.124-126、〈42〉 pp.52-53、〈67〉 pp.40-41、〈82〉 pp.507-507
○題詩箋画漁父：〈16〉 pp.24-25、〈17〉 pp.177-178、〈24〉 pp.932-932
○庭前梅花盛開因携妻孥同飲：〈35〉 pp.82-82、〈71〉 pp.260-260
○田家：〈74〉 pp.294-295
 登園城寺絕頂→園城寺絕頂をみよ
○東山即事：〈74〉 pp.296-297
○読経：〈3〉 pp.393-393、〈39〉 pp.122-123、〈71〉 pp.6-6
○北野即事：〈35〉 pp.83-83
○夜懷：〈74〉 pp.293-294
○遊一乘寺：〈29〉 pp.193-193、〈31〉 pp.44-46、〈88〉 pp.106-107、〈89〉 pp.68-69
○遊鷹峰蕉窓主人別業：〈74〉 pp.295-296
◇浅山佳郎，蔽明『伊藤仁齋』研文出版2000（日本漢詩人選集4）《KG824-G52》

伊藤坦庵

○延宝甲寅奉哭我越公：〈74〉 pp.288-289
○閑適：〈74〉 pp.287-288
○自越婦洛：〈74〉 pp.287-287
○春日偶作：〈74〉 pp.288-289
○芭蕉子醺余輩東郊別業話次有感而作：〈74〉 pp.285-286
○病中偶成：〈74〉 pp.286-287
○遊吉水山得華字：〈3〉 pp.157-158

伊藤聽秋

○雨中鳴門觀濤：〈3〉 pp.646-647、

〈5〉 pp.134-135、〈19〉前編 pp.193-193
○過星巖先生旧寓有感：〈43〉 pp.16-17
○感旧：〈19〉前編 pp.192-192
○妓王寺：〈19〉前編 pp.194-194
○湖海：〈19〉前編 pp.192-193
○高尾山中：〈19〉前編 pp.193-194
○秋感雜句：〈43〉 pp.17-17
○重入京寿亭醉題：〈19〉前編 pp.192-192
○小督墓：〈19〉前編 pp.194-194
○石田山中：〈8〉 pp.38-38
○中禪寺：〈19〉前編 pp.193-193
○都門餞春：〈19〉前編 pp.192-192
○入紀州：〈8〉 pp.55-55
○芳山(「芳野」)：〈7〉 pp.35-35、〈19〉前編 pp.194-194
○濼上所見：〈43〉 pp.16-16
○墨上漫吟：〈43〉 pp.17-17
○木曾義仲城墟在宮越馭東：〈8〉 pp.25-25
○万代橋偶成：〈19〉前編 pp.194-194
○鳴門舟中：〈8〉 pp.56-57
○鈴鹿：〈19〉前編 pp.193-193

伊藤東涯(長胤)

○一書生逃医詩以諷之：〈74〉 pp.333-334
○乙亥中秋古峰主人宅玩月因主人請賦古体一章憶去年緒方氏之集云：〈74〉 pp.334-337
○過藤樹書院(「藤樹書院」)：〈2〉七言絕句 pp.21-22、〈3〉 pp.154-155、〈5〉 pp.85-86、〈11〉 pp.46-48、〈12〉 pp.78-79、〈13〉 pp.12-12、〈14〉 pp.42-44、〈17〉 pp.190-192、〈22〉 pp.42-44、〈23〉 pp.85-91、〈24〉 pp.3-3、〈26〉 pp.30-31、〈27〉 pp.6-7、〈30〉 pp.209-210、〈31〉 pp.46-47、〈33〉 pp.142-144、〈36〉 pp.29-30、〈38〉 pp.515-515、〈39〉 pp.139-140、〈42〉 pp.58-59、〈60〉 pp.105-108、〈63〉 pp.38-39、〈67〉 pp.45-46、〈82〉 pp.611-611

- 義士行：〈74〉 pp.344-348
- 雜詠：〈74〉 pp.339-342
- 山家風：〈29〉 pp.196-196
- 山窓夜雨：〈29〉 pp.195-195
- 自嘲：〈39〉 pp.140-141、〈71〉 pp.69-69
- 秋郊閑望：〈16〉 pp.173-173、〈24〉 pp.374-374、〈33〉 pp.144-146、〈67〉 pp.47-48
- 歲暮書懷：〈74〉 pp.337-339
- 早春漫書：〈12〉 pp.4-5、〈24〉 pp.80-80、〈31〉 pp.48-50、〈36〉 pp.30-32、〈71〉 pp.70-70
- 即事：〈3〉 pp.156-157
- 題壺碑圖：〈3〉 pp.482-483
- 題太公釣渭圖：〈3〉 pp.155-156
- 田園雜興：〈16〉 pp.31-31、〈24〉 pp.195-196、〈71〉 pp.70-71、〈84〉 pp.294-294、〈88〉 pp.42-43
- 藤樹書院→過藤樹書院をみよ
- 納涼：〈29〉 pp.195-196、〈31〉 pp.47-48、〈36〉 pp.27-29
- 廢宅：〈17〉 pp.192-194
- 宝永行：〈74〉 pp.341-345

伊藤博文(春畝)

- 飲某樓(「偶成」「豪氣」*豪氣堂堂橫大空)：〈3〉 pp.567-568、〈5〉 pp.130-131、〈9〉 pp.482-482、〈11〉 pp.210-211、〈14〉 pp.326-329、〈15〉 pp.84-84、〈18〉 pp.54-56、〈19〉後編 pp.100-100、〈21〉 pp.12-14、〈22〉 pp.326-329、〈26〉 pp.132-133、〈27〉 pp.38-39、〈30〉 pp.309-310、〈43〉 pp.70-71、〈80〉 pp.114-114、〈82〉 pp.564-565、〈84〉 pp.185-185、〈86〉 pp.136-137、〈90〉 pp.100-101
- 過播州：〈19〉後編 pp.100-101
- 函館客棧作：〈9〉 pp.482-482
- 艦中作：〈44〉 pp.465-465
- 京都作：〈9〉 pp.483-483、〈43〉 pp.71-71
- 金沢別業作：〈9〉 pp.483-483
- 偶作：〈18〉 pp.72-73
- 偶成(*豪氣堂堂橫大空)→飲某樓

をみよ

- 偶成(*三十余年如一日)：〈18〉 pp.70-71
- 蹇蹇→石狩客次をみよ
- 豪氣→飲某樓をみよ
- 自清国帰朝有作：〈9〉 pp.483-483、〈44〉 pp.466-467
- 日出：〈19〉後編 pp.100-100、〈23〉 pp.386-389、〈34〉 pp.600-603、〈39〉 pp.456-457、〈43〉 pp.70-70、〈63〉 pp.144-144、〈67〉 pp.188-189、〈71〉 pp.162-162、〈73〉 pp.154-154、〈76〉 pp.23-24、〈82〉 pp.648-648
- 失題：〈42〉 pp.216-217
- 日露交渉將断：〈11〉 pp.212-216、〈15〉 pp.55-56
- 車駕親征：〈18〉 pp.69-70
- 十月廿五日發奉天赴哈爾濱汽車中作：〈9〉 pp.483-483、〈12〉 pp.130-131、〈44〉 pp.468-468
- 述懷：〈18〉 pp.56-58
- 松下村塾(「松下塾」)：〈12〉 pp.61-61、〈18〉 pp.59-60、〈80〉 pp.115-115
- 人生：〈18〉 pp.58-59
- 新年作：〈18〉 pp.60-61
- 須磨禪昌寺看楓二首：〈9〉 pp.483-483
- 醉題馬関旗亭壁：〈9〉 pp.482-482
- 石狩客次(「蹇蹇」「石狩」「北海道巡遊中作」*蹇蹇匪躬奚念婦)：〈3〉 pp.568-569、〈5〉 pp.131-132、〈8〉 pp.82-82、〈11〉 pp.211-212、〈15〉 pp.54-55、〈18〉 pp.68-69、〈43〉 pp.71-71、〈80〉 pp.62-63、〈84〉 pp.299-299、〈88〉 pp.74-75
- 滄浪閣偶成：〈9〉 pp.483-483、〈19〉後編 pp.101-102
- 題自画富岳圖：〈73〉 pp.153-153
- 台湾巡視中作二首：〈19〉後編 pp.101-101
- 弔志士：〈18〉 pp.66-68
- 天人殊趣：〈18〉 pp.76-77
- 登二百三高地：〈13〉 pp.148-149、

- 〈18〉 pp.77-78
- 東方多事：〈18〉 pp.73-75
 - 読出師表：〈18〉 pp.61-63
 - 南都懷古：〈9〉 pp.483-483
 - 南豊途上：〈8〉 pp.64-64
 - 南満所感：〈18〉 pp.79-80
 - 二百三高地：〈2〉七言絶句 pp.159-160、〈9〉 pp.483-483、〈44〉 pp.467-467
 - 二竜山：〈2〉七言絶句 pp.160-161
 - 拝伊勢神宮：〈18〉 pp.75-76
 - 訪松下塾：〈19〉後編 pp.100-100
 - 奉命巡視琉球：〈9〉 pp.483-483
 - 奉命赴歐洲船過蘇西運河：〈9〉 pp.482-483、〈44〉 pp.466-466
 - 北海道巡遊中作(*蹇蹇匪躬奚念婦)→石狩客次をみよ
 - 北海道巡遊中作 三首(*未看家信報平安／*朝来不判耶耶風／*蹇蹇匪躬奚念婦)：〈9〉 pp.482-482
 - 明治二十二年紀元節恭賦(「…盛事」)：〈2〉七言律 pp.22-24、〈13〉 pp.40-42、〈18〉 pp.63-66、〈21〉 pp.10-12
- 伊藤蘭嶠**
- 戌楼春月：〈16〉 pp.32-32
 - 賦得籠中孤鴛鴦：〈3〉 pp.425-426
- 伊東藍田(龜年、東藍田)**
- 宮詞：〈3〉 pp.232-233
 - 嘲道士出山：〈16〉 pp.86-86、〈24〉 pp.906-906
- 以篤信中**
- 鎌倉慈恩寺：〈3〉 pp.133-134
- 稻葉君山**
- 陪都有作：〈43〉 pp.186-186
 - 撫順即事：〈43〉 pp.187-187
- 犬養木堂**
- 庚午春選挙戯賦：〈19〉後編 pp.259-259
- 犬上王**
- 遊覧山水：〈28〉 pp.91-92
- 井上金峨**
- 絶句：〈3〉 pp.405-405
 - 平景瑞仲秋金沢賞月賦贈：〈3〉

- pp.189-190
- 井上毅(梧陰)**
- 辞官作：〈1〉 pp.105-106
 - 読書楽：〈39〉 pp.422-425
- 井上通**
- 天竜河：〈35〉 pp.106-106
- 井上哲次郎(巽軒)**
- 感懷：〈11〉 pp.523-526、〈26〉 pp.139-141、〈30〉 pp.313-317
- 井上通照**
- 当墟曲：〈16〉 pp.44-44
- 井上雲山**
- 寄吳昌碩翁 三首：〈9〉 pp.515-516
 - 都下諸名流邀飲顔世清君於精養軒予亦列席上賦呈：〈9〉 pp.516-516
- 伊庭子紀**
- 観梅：〈59〉 pp.246-246
- 今関天影(寿鷹)**
- 小亀：〈39〉 pp.574-575
 - 歳端雜吟：〈39〉 pp.576-577
- 今村了庵**
- 華岡青州：〈3〉 pp.615-616
- 伊与部馬養**
- 從駕応詔：〈28〉 pp.104-105
- 入江雨亭**
- 宮詞 二首：〈19〉後編 pp.300-301
 - 新嘗祭 二首：〈19〉後編 pp.301-301
 - 題画 三首：〈19〉後編 pp.300-300
 - 淡路島：〈43〉 pp.194-194
 - 到高野山道中：〈19〉後編 pp.300-300
 - 桃山陵：〈19〉後編 pp.301-301
 - 梅花：〈19〉後編 pp.302-302
- 入江九市**
- 揚屋幽居中作：〈20〉 pp.279-280
- 巖垣月洲**
- 芳野山図：〈7〉 pp.21-22
- 巖垣竜溪(岩垣、松苗)**
- 西播道中：〈5〉 pp.54-55、〈16〉 pp.54-54、〈24〉 pp.749-750
 - 代壳新女贈諸妓：〈39〉 pp.187-188

- 游円通山：〈3〉 pp.458-459
- 岩崎行親**
- 国体篇：〈11〉 pp.495-501、〈89〉 pp.92-96
- ◇岩崎行親『国体詩』敬天舎 1936 《特240-222》
- 岩下探春**
- 曉望：〈40〉 pp.165-165
- 秋興：〈40〉 pp.164-165
- 岩瀬忠震(鷗処)**
- 下田即事：〈21〉 pp.142-143
- 入京：〈11〉 pp.129-130
- 岩田湘浜(浜)**
- 春曉園中：〈37〉 pp.335-336
- 墨江夜泛：〈37〉 pp.336-336
- 岩溪袁川(晋)**
- 遠近山莊聞笛贈夢香仙史：〈43〉 pp.93-93
- 寄槐南在碧雲湖上：〈43〉 pp.92-92
- 舟行：〈43〉 pp.91-92
- 十八樓：〈9〉 pp.501-502
- 春帆樓：〈9〉 pp.501-501
- 松島：〈34〉 pp.694-696、〈39〉 pp.535-536、〈60〉 pp.193-194、〈67〉 pp.224-225、〈82〉 pp.768-768、〈89〉 pp.125-126
- 挿梅：〈43〉 pp.92-93、〈71〉 pp.164-165
- 長門峡：〈9〉 pp.502-502
- 桃山陵：〈9〉 pp.502-502
- 八竜湖：〈43〉 pp.93-93
- 芳山：〈9〉 pp.501-501
- 墨江：〈9〉 pp.501-501
- 來青閣壽蘇詩筵供以蠟梅即用蘇公蠟梅韻：〈43〉 pp.92-92
- 岩村通俊(貫堂)**
- 入薩州→赴鹿兒島作をみよ
- 赴鹿兒島作(「入薩州」「赴任舟入鹿兒島湾」)：〈1〉 pp.110-111、〈9〉 pp.570-571、〈19〉後編 pp.181-181
- 巖谷一六(修、古梅)**
- 雨中看牡丹：〈9〉 pp.490-490
- 雨夜有感：〈19〉後編 pp.58-59
- 鴛梁填詞函：〈43〉 pp.56-56
- 祭墨：〈23〉 pp.376-378、〈63〉 pp.140-140
- 雜感：〈19〉後編 pp.59-59、〈87〉 pp.147-148
- 紙鳶：〈39〉 pp.449-450、〈71〉 pp.158-158
- 秋懷：〈87〉 pp.146-147
- 秋感：〈19〉後編 pp.57-58
- 秋感絶句次丹羽花南韻：〈9〉 pp.490-490
- 春畝相公夏島別墅賦此奉呈：〈9〉 pp.490-490
- 書感：〈19〉後編 pp.58-58
- 醉中漫題：〈9〉 pp.490-490、〈87〉 pp.143-144
- 雪意：〈87〉 pp.144-144
- 折梅寄人：〈9〉 pp.490-490、〈87〉 pp.144-145
- 絶筆：〈9〉 pp.490-490
- 僧房聽雨：〈19〉後編 pp.57-57、〈43〉 pp.56-57
- 霜夜聞鐘：〈87〉 pp.140-141
- 題画(*画簾銀燭玉欄干)：〈19〉後編 pp.57-57
- 題画(*春暖江南雨後天)：〈87〉 pp.141-141
- 読靖康伝言録：〈9〉 pp.490-490
- 梅花絶句：〈3〉 pp.665-665
- 博多雜詩：〈87〉 pp.145-146
- 八月十六日夜僚友伯辰見訪同賦：〈19〉後編 pp.58-58
- 風梅：〈43〉 pp.56-56
- 聞子規有感：〈87〉 pp.142-143
- 北海道雜咏：〈8〉 pp.85-85
- 盆松：〈19〉後編 pp.58-58、〈43〉 pp.56-56
- 夢登富岳四首：〈73〉 pp.53-56
- 夜聞落葉：〈87〉 pp.141-142
- 幽窓所見：〈87〉 pp.139-140

う

上杉謙信(輝虎、不識庵)

- 九月十三夜(「九月十三日陣中作」
「九月十三日夜陣中作」「九月十三
夜陣中作」「陣中作」)：〈1〉 pp.1-
3、〈2〉七言絶句 pp.8-9、〈5〉 pp.21
-22、〈11〉 pp.34-35、〈13〉 pp.143
-144、〈14〉 pp.18-21、〈15〉 pp.72
-72、〈16〉 pp.14-15、〈22〉 pp.18-
21、〈23〉 pp.49-54、〈24〉 pp.822-
822、〈26〉 pp.22-24、〈30〉 pp.197
-198、〈31〉 pp.35-37、〈32〉 pp.66-
67、〈33〉 pp.106-112、〈36〉 pp.32-
33、〈38〉 pp.533-534、〈39〉 pp.106
-107、〈42〉 pp.32-33、〈45〉 pp.35-
36、〈60〉 pp.131-134、〈63〉 pp.25
-26、〈67〉 pp.31-32、〈71〉 pp.56-
57、〈74〉 pp.242-243、〈76〉 pp.61
-62、〈79〉 pp.41-42、〈80〉 pp.30-
30、〈81〉 pp.34-35、〈82〉 pp.631-
631、〈84〉 pp.286-286、〈86〉 pp.13
-14、〈88〉 pp.30-31

陣中作→九月十三夜をみよ

上夢香

- 後楽園謁夷齊廟：〈9〉 pp.510-511
- 川中島：〈9〉 pp.511-511
- 率楽鬢諸生赴于函嶺途上有作：
〈43〉 pp.81-82
- 梅溪春曉：〈88〉 pp.138-140
- 癡瑟詞：〈43〉 pp.82-83
- 拝明治神宮：〈9〉 pp.511-511
- 富岳：〈9〉 pp.511-511
- 楓林：〈43〉 pp.82-82
- 聞鵬：〈9〉 pp.511-511

上村壳剣

- 哭蒼海副島先生 二首：〈9〉 pp.
516-516
- 戊辰歲晚偶拈十二首 録三(*紛争
偏恐累宸襟/*問道江湖多盜賊/*
湖海無人倒屣迎)：〈9〉 pp.516-516

植村蘆洲

- 夏夜即事：〈19〉前編 pp.116-116

- 偶得雲如山人絶筆詩乃同諸子次韻
以弔之：〈19〉前編 pp.117-117
- 兼好法師：〈19〉前編 pp.117-117
- 西行望岳図：〈6〉 pp.4-5
- 相撲：〈3〉 pp.631-631
- 日蓮上人像：〈6〉 pp.9-10
- 墨水游春 二首：〈19〉前編 pp.116-
116
- 利休像：〈6〉 pp.65-65

上柳美啓

- 旅泊夜雨：〈16〉 pp.46-47

宇佐美瀧水

- 月下独酌：〈3〉 pp.488-489

牛島謹爾

- 紀恩：〈21〉 pp.119-120
- 題伊達政宗像：〈21〉 pp.96-98

薄井小蓮

- 題小蘋女史山水画冊 節二(*六法
如詩写性靈/*不買胭脂画牡丹)：
〈43〉 pp.54-55
- 竜湖秋泛：〈43〉 pp.55-55

白田桜村(貞恒)

- 百虫詠三首 牙牙：〈39〉 pp.552-
553
- 百虫詠三首 蟻螯：〈39〉 pp.553-
554
- 百虫詠三首 蜻蜓：〈39〉 pp.551-
552

宇田滄溟(友、友猪)

- 岩崎山晚鐘：〈39〉 pp.508-509
- 関原：〈19〉後編 pp.246-246
- 寄題雨灯詩龕碧堂囑 二首：〈19〉
後編 pp.246-246
- 甲浦客次有懷南白先生江藤新平之
事先生実就縛于此地：〈19〉後編 pp.
246-247
- 須磨寺：〈19〉後編 pp.246-246、
〈39〉 pp.509-510

宇田栗園

- 示諸子：〈3〉 pp.602-603
- 西岡春眺：〈3〉 pp.602-602

有智子内親王

- 春日山莊(「…探得塘光行蒼」「…
勒塘光行蒼」)：〈2〉七言律 pp.1-2、

- 〈24〉 pp.550-551、〈25〉 pp.116-117、〈37〉 pp.287-288、〈46〉 pp.248-250、〈72〉 pp.20-22、〈78〉 pp.118-121、〈82〉 pp.471-472
 ○賦新年雪裏梅花：〈78〉 pp.129-130、〈84〉 pp.32-32、〈88〉 pp.22-23
 ○奉和関山月(「…太上天皇在祚」)：〈3〉 pp.52-52、〈17〉 pp.27-28、〈74〉 pp.80-81、〈78〉 pp.126-129
 ○奉和漁歌二首：〈25〉 pp.119-119、320-320
 ○奉和春日作：〈74〉 pp.90-91
 ○奉和除夜：〈46〉 pp.245-247、〈72〉 pp.18-20、〈74〉 pp.108-109
 ○奉和巫山高(「…太上天皇在祚」)：〈17〉 pp.25-26、〈25〉 pp.118-119、〈37〉 pp.286-287、〈39〉 pp.54-56、〈74〉 pp.79-80、〈78〉 pp.121-126
- 内田周平**
 ○觀那古耶城址有感而作：〈11〉 pp.516-521
 ○短歌行寄郷友：〈11〉 pp.521-523
- 内野咬亭**
 ○遠近山莊次冷灰主人韻二首：〈43〉 pp.205-205
 ○磐井洞：〈43〉 pp.204-205
- 内村鱸香**
 ○富岳図：〈73〉 pp.134-135
- 内山松世**
 ○紀元節：〈86〉 pp.152-152
- 宇津木静区**
 ○謁小楠公墓：〈89〉 pp.43-45
- 宇都宮遯菴**
 ○客中偶作：〈3〉 pp.159-160
 ○弔高橋氏喪慈母：〈38〉 pp.432-432
 ○遊清水寺：〈3〉 pp.487-488
- 宇都宮黙霖**
 ○詠菊：〈85〉 pp.97-100
 ○寄吉田松陰：〈85〉 pp.100-103
 ○古稀書懷：〈85〉 pp.103-104
- 鶺鴒士寧(鶺鴒士寧、鶺鴒孟一、孟一)**
 ○自嘲：〈74〉 pp.414-415
 ○射家圍引：〈74〉 pp.412-414
 ○城門雪：〈16〉 pp.39-40、〈24〉 pp.200-200
- 采女比良夫**
 ○春日侍宴応詔：〈28〉 pp.109-110
- 宇野士新**
 ○擬上黃鶴樓：〈3〉 pp.434-436
 ○春思：〈16〉 pp.42-42
 ○送人遊大和：〈3〉 pp.192-193
 ○送人遊陸奥：〈3〉 pp.489-490
- 宇野士朗**
 ○潮禪師得余兄弟書見寄次韻却寄：〈3〉 pp.193-194
- 宇野南邨**
 ○葵花：〈71〉 pp.145-145
 ○月：〈71〉 pp.240-240
- 宇野醴泉**
 ○夏日郊行：〈29〉 pp.254-254
 ○經山家村：〈29〉 pp.254-254
 ○冬郊：〈29〉 pp.255-255
 ○白鷺：〈29〉 pp.255-255
- 荊助仁**
 ○詠美人：〈17〉 pp.22-23、〈28〉 pp.102-103
- 生方鼎齋**
 ○松魚上市：〈71〉 pp.129-129
 ○梅花：〈71〉 pp.22-23
- 梅田雲浜(源次郎、定明)**
 ○逸題：〈1〉 pp.101-102
 ○訣別(「訣妻子」「(無題)」)：〈1〉 pp.20-22、〈5〉 pp.123-124、〈10〉 pp.50-51、〈11〉 pp.130-132、〈12〉 pp.55-57、〈14〉 pp.174-177、〈16〉 pp.111-112、〈20〉 pp.6-7、〈21〉 pp.44-46、〈22〉 pp.174-177、〈23〉 pp.196-200、〈24〉 pp.699-700、〈26〉 pp.87-88、〈30〉 pp.268-269、〈31〉 pp.139-140、〈32〉 pp.103-105、〈33〉 pp.345-350、〈36〉 pp.33-35、〈38〉 pp.599-600、〈39〉 pp.260-262、〈42〉 pp.140-141、〈45〉 pp.87-88、〈63〉 pp.75-75、〈67〉 pp.120-121、〈80〉 pp.53-54、〈81〉 pp.68-69、〈84〉 pp.257-257、〈86〉 pp.21-22、〈90〉 pp.

60-61

- 辞世：〈1〉 pp.70-72
(無題)→訣別をみよ

梅辻春樵(希声)

- 阿漕浦：〈7〉 pp.38-39
- 宿松靄山房：〈3〉 pp.309-310
- 送功德道人帰奥州：〈16〉 pp.86-87、〈24〉 pp.697-698
- 遊嵐峽觀紀赤水泛船有此寄：〈3〉 pp.310-311

梅辻星鈴(祝星鈴)

- 月梅：〈3〉 pp.311-311

浦上玉堂

- 飲酒：〈41〉 pp.95-95、〈57〉 pp.105-105
- 夏日山房書事：〈41〉 pp.73-74、〈57〉 pp.82-83
- 閑中自詠：〈41〉 pp.94-95、〈57〉 pp.104-105
- 岐岨道中：〈41〉 pp.120-120、〈57〉 pp.131-132
- 客中秋夜：〈41〉 pp.123-123、〈57〉 pp.135-135
- 玉堂鼓琴：〈41〉 pp.84-85、〈57〉 pp.93-94
- 琴歌：〈41〉 pp.110-111、〈57〉 pp.121-122
- 偶得：〈41〉 pp.83-84、〈57〉 pp.92-93
- 繫舟：〈41〉 pp.114-115、〈57〉 pp.126-126
- 高山流水：〈41〉 pp.122-123、〈57〉 pp.133-135
- 江南送春：〈41〉 pp.71-71、〈57〉 pp.79-80
- 嵯峨懷古：〈41〉 pp.108-108、〈57〉 pp.119-119
- 采蓮囀：〈41〉 pp.113-113、〈57〉 pp.124-125
- 雜詠：〈41〉 pp.55-56、〈57〉 pp.62-63
- 山居閑適：〈41〉 pp.72-73、〈57〉 pp.81-82
- 山中口占：〈41〉 pp.69-69、〈57〉

pp.77-78

- 山房閑適十九首：〈41〉 pp.86-94、〈57〉 pp.95-104
- 自述：〈41〉 pp.117-118、〈57〉 pp.129-129
- 似人：〈41〉 pp.111-111、〈57〉 pp.122-122
- 秋日山村：〈41〉 pp.72-72、〈57〉 pp.80-81
- 秋日有寄：〈41〉 pp.119-119、〈57〉 pp.131-131
- 縱筆：〈41〉 pp.74-75、〈57〉 pp.83-84
- 宿山家：〈41〉 pp.70-70、〈57〉 pp.78-79
- 宿白峰：〈41〉 pp.112-112、〈57〉 pp.123-124
- 出遊：〈41〉 pp.116-117、〈57〉 pp.128-128
- 春曉：〈41〉 pp.114-114、〈57〉 pp.125-126
- 春景：〈41〉 pp.118-118、〈57〉 pp.129-130
- 春山訪隱：〈41〉 pp.107-108、〈57〉 pp.118-119
- 春尽途中：〈41〉 pp.97-98、〈57〉 pp.107-108
- 書感：〈41〉 pp.81-82、〈57〉 pp.90-91
- 書琴底：〈41〉 pp.109-109、〈57〉 pp.120-120
- 水村：〈41〉 pp.115-116、〈57〉 pp.127-127
- 水亭彈琴：〈41〉 pp.108-109、〈57〉 pp.119-120
- 早春偶作：〈41〉 pp.75-75、〈57〉 pp.84-84
- 送人双松馭：〈41〉 pp.115-115、〈57〉 pp.126-127
- 掃石彈琴：〈41〉 pp.106-107、〈57〉 pp.117-118
- 題画：〈41〉 pp.76-76、〈57〉 pp.85-85
- 太湖石：〈41〉 pp.113-113、〈57〉

pp.124-124
○道境：〈41〉 pp.85-86、〈57〉 pp.94-95
○道人：〈41〉 pp.96-97、〈57〉 pp.106-107
○冬夜裁衣圖：〈41〉 pp.109-110、〈57〉 pp.120-121
○投老：〈41〉 pp.105-106、〈57〉 pp.115-117
○誦草加君倚詩：〈41〉 pp.111-112、〈57〉 pp.122-123
○豚兒作画索題二首：〈41〉 pp.95-96、〈57〉 pp.105-106
○卜居：〈41〉 pp.82-83、〈57〉 pp.91-92
○夢中作：〈41〉 pp.117-117、〈57〉 pp.128-129
○夜雨書感：〈41〉 pp.118-119、〈57〉 pp.130-131
○幽居書事十首（*琴老自無情／*歲與紅顏去／*平生閑不得／*朝霞花枝潤／*山中閑靜處／*靜坐堪忘暑／*蹊斷危橋綴／*涼雨山村暮／*獨坐山中靜）：〈41〉 pp.98-105、〈57〉 pp.108-115
○余鼓琴兒異鼓瑟和之：〈41〉 pp.120-122、〈57〉 pp.132-133
○嬾夫：〈41〉 pp.106-106、〈57〉 pp.117-117
○（無題 *一箇仙舟一領蓑）：〈41〉 pp.68-68、〈57〉 pp.76-76
○（無題 *雨霽攢峯擁翠鬢）：〈41〉 pp.64-65、〈57〉 pp.73-73
○（無題 *烟水雲山菱鏡中）：〈41〉 pp.77-77、〈57〉 pp.86-86
○（無題 *花林一醉睡池塘）：〈41〉 pp.67-67、〈57〉 pp.75-76
○（無題 *豁除飲酒觀書外）：〈41〉 pp.58-58、〈57〉 pp.65-66
○（無題 *奇峰卓立俯清流）：〈41〉 pp.77-78、〈57〉 pp.86-87
○（無題 *琴囊詩杖尋春處）：〈41〉 pp.63-63、〈57〉 pp.71-71
○（無題 *溪南紅蓼吐）：〈41〉 pp.80

-80、〈57〉 pp.90-90
○（無題 *紅杏花開燕子飛）：〈41〉 pp.77-77、〈57〉 pp.86-86
○（無題 *山下尋花花候移）：〈41〉 pp.64-64、〈57〉 pp.72-72
○（無題 *秋風蕭颯撼深林）：〈41〉 pp.60-60、〈57〉 pp.67-67
○（無題 *十里青山半白雲）：〈41〉 pp.79-79、〈57〉 pp.88-89
○（無題 *宿病逢寒次第加）：〈41〉 pp.61-61、〈57〉 pp.69-69
○（無題 *春烟漠漠卜鵬晴）：〈41〉 pp.63-63、〈57〉 pp.71-71
○（無題 *春水長天綠）：〈41〉 pp.80-80、〈57〉 pp.89-90
○（無題 *春林盡日無人到）：〈41〉 pp.65-65、〈57〉 pp.73-73
○（無題 *繩床眠起撫吟鬚）：〈41〉 pp.57-57、〈57〉 pp.64-64
○（無題 *吹烟朝起映農家）：〈41〉 pp.64-64、〈57〉 pp.72-73
○（無題 *衰老身宜甘數奇）：〈41〉 pp.56-57、〈57〉 pp.63-64
○（無題 *青山紅葉雨痕殘）：〈41〉 pp.61-61、〈57〉 pp.68-69
○（無題 *折得春桃錦一叢）：〈41〉 pp.57-58、〈57〉 pp.65-65
○（無題 *窓前脩竹已陰森）：〈41〉 pp.60-60、〈57〉 pp.68-68
○（無題 *仄逕盤迂輒石根）：〈41〉 pp.68-68、〈57〉 pp.77-77
○（無題 *村落斜陽外）：〈41〉 pp.79-80、〈57〉 pp.89-89
○（無題 *荻蘆風起雁驚飛）：〈41〉 pp.66-66、〈57〉 pp.74-74
○（無題 *灯冷閑窓月影低）：〈41〉 pp.58-58、〈57〉 pp.65-65
○（無題 *獨夜蕭然秋氣清）：〈41〉 pp.62-62、〈57〉 pp.69-70
○（無題 *破却青苔輾小車）：〈41〉 pp.66-67、〈57〉 pp.75-75
○（無題 *梅花暗綻旭江春）：〈41〉 pp.59-59、〈57〉 pp.66-66
○（無題 *飛花欺雪白蘆洲）：〈41〉

- pp.67-68、〈57〉 pp.76-76
 ○(無題*貧居不復問稠稀)：〈41〉
 pp.59-59、〈57〉 pp.66-67
 ○(無題*俸余蓄得許多金)：〈41〉
 pp.56-56、〈57〉 pp.63-63
 ○(無題*万金奇鳥困羅罽)：〈41〉
 pp.62-62、〈57〉 pp.70-70
 ○(無題*摸成小景最癡頑)：〈41〉
 pp.78-78、〈57〉 pp.87-87
 ○(無題*幽澗深林響石泉)：〈41〉
 pp.65-66、〈57〉 pp.74-74
 ○(無題*柳渚風回繫釣舟)：〈41〉
 pp.76-76、〈57〉 pp.85-85
 ○(無題*綠水紅山鎖野塘)：〈41〉
 pp.78-79、〈57〉 pp.87-88
 ◇浦上玉堂[他]『玉堂琴士集』太平
 書屋 2008《KG824-J3》

卜部金英

- 秋曉：〈59〉 pp.771-772
 ○春夜：〈59〉 pp.769-770
 ○題画：〈59〉 pp.772-772
 ○題自画石榴：〈59〉 pp.770-771
 ○梅花如高人家塾課題：〈59〉 pp.
 773-773

漆原白隱

- 菅原道真：〈82〉 pp.579-579

宇朗

- 從軍行：〈16〉 pp.42-43

海野蠖齋

- 午睡：〈71〉 pp.88-88

元

英甫永雄

- 醉西子：〈3〉 pp.116-118

江木千之

- 弔承久五忠臣：〈11〉 pp.281-282
 ○芳山懷古：〈11〉 pp.279-281

江木欣欣(榮子)

- 晚秋：〈37〉 pp.344-345
 ○夜闌書感：〈37〉 pp.345-346

益之集箴

- 次韻贈橫川：〈3〉 pp.134-135

枝吉神陽

- 勿來関：〈3〉 pp.501-502

悦岩東念

- 暮春嘆老：〈3〉 pp.111-111

江藤新平(南白)

- 逸題(「失題」)：〈1〉 pp.16-17、
 〈10〉 pp.58-59、〈11〉 pp.207-209、
 〈14〉 pp.230-232、〈16〉 pp.122-
 122、〈18〉 pp.186-186、〈19〉前編
 pp.22-23、〈22〉 pp.230-232、〈24〉
 pp.95-96、〈42〉 pp.188-189、〈83〉
 pp.46-47、〈84〉 pp.103-103
 ○鴨綠江夢：〈80〉 pp.114-114
 ○劍：〈18〉 pp.181-183

失題→逸題をみよ

- 述懷：〈18〉 pp.185-185
 ○出郷作：〈1〉 pp.18-19、〈18〉 pp.
 177-178
 ○所感：〈18〉 pp.178-180
 ○東山秋暮：〈18〉 pp.180-181
 ○藩公在長崎：〈18〉 pp.176-176
 ○丙寅歲除：〈18〉 pp.183-185

江南哲夫

- 漢城雜詩：〈44〉 pp.790-791
 ○漢城道中：〈44〉 pp.789-790
 ○滬城春雨：〈44〉 pp.785-785
 ○庚辰晚春書感：〈44〉 pp.785-786
 ○淞江府：〈44〉 pp.788-788
 ○灑江湖夜泊：〈44〉 pp.787-788
 ○夜行曉抵三湖：〈44〉 pp.792-792
 ○与富卿小田切君遊鼎足山城城在江
 華島称京畿之重鎮矣往年法兵艦炮擊
 江華進攻此城不勝二首(*險隘居然
 扼帝畿)：〈44〉 pp.792-793
 ○与富卿小田切君遊鼎足山城城在江
 華島称京畿之重鎮矣往年法兵艦炮擊
 江華進攻此城不勝二首(*暮潮拍々
 鎖沙汀)：〈44〉 pp.794-794
 ○臨發朝鮮留別諸友：〈44〉 pp.795-
 795
 ○(無題*漢江如帶繞城流)：〈44〉
 pp.791-791
 ○(無題*將身鬻何市)：〈44〉 pp.
 786-787
 ○(無題*南船北馬跡茫茫)：〈44〉

pp.790-790

○(無題*夜山隔水影低迷)：〈44〉

pp.789-789

覆本武揚(梁川)

○與羽道中(「…雜詠」)：〈1〉 pp.55-56、〈11〉 pp.183-184、〈14〉 pp.324-326、〈15〉 pp.144-144、〈19〉後編 pp.93-93、〈22〉 pp.324-326、〈80〉 pp.108-108

○獄中作：〈1〉 pp.54-55

○囚中作：〈1〉 pp.144-147

○醉後吟：〈3〉 pp.572-573

○船過喜望峰再得貿易風：〈44〉 pp.462-463

○長林吊列王之墓：〈44〉 pp.462-462

○登別：〈82〉 pp.778-778

江馬金栗

○今尾舟中：〈59〉 pp.89-91

江馬細香

○燕閑四適 詩書：〈71〉 pp.227-227

○夏日偶作：〈61〉 pp.3-4

○夏夜(*雨晴庭上竹風多)：〈29〉 pp.339-339、〈31〉 pp.101-102、〈61〉 pp.5-6、〈72〉 pp.123-124、〈84〉 pp.221-221、〈88〉 pp.62-63

○夏夜(*碧天如水夜清涼)：〈61〉 pp.93-94

○閑居初冬：〈59〉 pp.709-710

○還自上有知舟中与藤城山人別 三首(*溪山猶未極清遊/*婦裝整理得意悽然/*輕舟汎汎載愁還)：〈59〉 pp.736-738

○還自上有知舟中与藤城山人別(三首*輕舟汎汎載愁還)：〈61〉 pp.43-44

○歸家：〈61〉 pp.14-16

○戲賦楊宛宛十六艷中題 原四首節一 拈蓮子打鴛鴦：〈61〉 pp.18-20

○九月十八日觀楓高雄明日沿溪至梅尾 原三首節一(*霜楓万水樹繁回)：〈61〉 pp.33-35

○京城秋遊有懷亡先生：〈61〉 pp.72-73、〈72〉 pp.125-126

○錦步樓十題余賦鳳凰川遠帆：〈59〉 pp.751-752

○偶作(*吾年七十四)：〈61〉 pp.105-105

○偶作(*細流高樹繞柴門)：〈61〉 pp.99-101

○偶作(*侍病十旬不出家)：〈59〉 pp.715-716、〈61〉 pp.17-18

○偶作(*春窓寂寂昼慵開)：〈61〉 pp.27-29

○閨裏盆煤盛開偶有此作：〈37〉 pp.309-309、〈61〉 pp.12-14

○源語詩(幻)：〈59〉 pp.764-765

○源語詩(句宮)：〈59〉 pp.765-766

○源氏詩(御法)：〈59〉 pp.762-764

○源氏詩(夕霧)：〈59〉 pp.761-762

○源氏詩(鈴虫)：〈59〉 pp.760-761

○甲寅十一月四日五日大地震賦此紀實：〈61〉 pp.102-105

○甲戌仲秋遊妙興寺歸路失涼傘戲有此作：〈61〉 pp.6-8

○甲戌仲春陪山陽登登菴先生觀花於嵐山：〈37〉 pp.308-308

○砂川飲賦呈山陽先生：〈61〉 pp.35-37

○再疊前韻奉答江芸閣先生(四首*到手天辺雲漢章)：〈61〉 pp.45-51

○三月念二日邂逅砂川君於山陽先生宅時先生欲遊嵐山：〈47〉 pp.162-164

○山田客中邂逅柏蛙亭：〈59〉 pp.744-745

○山陽先生宅觀桜：〈59〉 pp.732-733

○自岐阜舟行至墨股：〈59〉 pp.733-734、〈61〉 pp.10-11

○矢橋子直植桜樹千余株於金生山上因徵四方詩余亦与焉：〈61〉 pp.29-33

○自遣(二首*一夢匆匆半百人/*悠々素願事多違)：〈61〉 pp.80-84

○自遣(*一夢匆匆半百人)：〈72〉 pp.126-128

○自述(*休言筆研自矜持)：〈61〉

pp.96-99

○自述(*三從總欠一生涯)：〈47〉

pp.159-161

○自桑名舟行抵森津：〈61〉 pp.58-60

○秋海棠 原二首節一(*庭階陰雨氣淒涼)：〈61〉 pp.26-27

○秋熱：〈61〉 pp.101-102

○春日作：〈59〉 pp.711-712

○春日即事：〈59〉 pp.714-715、〈61〉 pp.16-17

○春盡：〈61〉 pp.41-42

○所愛素馨為寒枯萎詩以傷之：〈61〉 pp.79-80

○新草：〈71〉 pp.114-115

○辛卯十月余居內艱以其為後母俗喪稍短雖服已除不堪其感賦此書哀：〈61〉 pp.63-66

○西遊雜詩 原五首節三(*海色茫茫望不明)：〈61〉 pp.95-96

○惜春：〈61〉 pp.11-12

○雪日作：〈59〉 pp.758-759

○贈藤城山人：〈59〉 pp.734-735

○題京城客舍壁：〈61〉 pp.25-26

○題自畫：〈37〉 pp.306-307

○題竹：〈61〉 pp.51-52

○抵名古屋途中：〈61〉 pp.89-90

○鉄心大夫寄賜木曾淹花賦此奉謝：〈59〉 pp.752-753

○冬日偶題：〈61〉 pp.8-10

○冬夜(*永夜如年對短檠)：〈37〉 pp.307-308

○冬夜(*人靜寒閨月轉廊)：〈59〉 pp.713-714、〈61〉 pp.20-21、〈72〉 pp.124-125

○冬夜(*翁繙歐蘭書)：〈47〉 pp.161-162、〈60〉 pp.114-117

○冬夜作時有瓶中插梅花水仙：〈61〉 pp.37-39

○唐崎松下拜別山陽先生：〈29〉 pp.340-340、〈31〉 pp.99-101、〈37〉

pp.311-312、〈47〉 pp.164-165

○同蛙亭山人尋近村花：〈59〉 pp.738-738

○同山陽先生及秋嶺春琴二君遊砂川 原二首節一(*緇塵不復撲衣裳)：〈61〉 pp.21-25

○同至樂翁栢蛙亭探近村梅花：〈59〉 pp.745-746

○詠源語 空蟬：〈59〉 pp.740-741、〈61〉 pp.54-55

○詠源語 若菜上：〈59〉 pp.741-743、〈61〉 pp.55-57

○詠源語 若菜下：〈59〉 pp.743-744、〈61〉 pp.57-58

○詠源語 夕顏：〈3〉 pp.320-320、〈59〉 pp.739-740、〈61〉 pp.52-54

○詠紫史：〈59〉 pp.746-750、〈61〉 pp.73-79

○二月念六日舟過七里渡遇大風浪僅得上藪村：〈61〉 pp.85-89

○拈蓮子打鴛鴦：〈37〉 pp.309-310

○梅迎步月：〈29〉 pp.339-339、〈71〉 pp.115-115

○晚歸：〈61〉 pp.44-45

○晚秋：〈61〉 pp.92-93

○晚春偶題：〈59〉 pp.712-713

○平等寺僑居偶題：〈37〉 pp.311-311

○別後贈人：〈37〉 pp.310-310

○暮過漁村：〈61〉 pp.61-62

○戊戌秋日作：〈61〉 pp.84-85

○奉次韻山陽先生戲所賜詩：〈61〉 pp.39-41

○奉挽山陽先生(三首 * 相約欲期不隔年 / * 列媛詩選今在箱)：〈61〉 pp.66-72

○名古屋客舍邂逅藤城山人：〈59〉 pp.750-751

○路上雜詩：〈61〉 pp.90-92

○六月十二日訪星巖居士：〈59〉 pp.735-736

◇門玲子『江馬細香詩集『湘夢遺稿』』
2冊 汲古書院 1992 (KG824-E46)
江馬天江(聖欽)

○歌中山：〈3〉 pp.625-625

○夏夜：〈19〉後編 pp.24-24

○苦熱：〈19〉後編 pp.24-24

○偶書：〈19〉後編pp.25-25
○偶成(*間情所触付幽吟)：〈85〉
pp.157-158
○偶成(*鳥語皆天籟)：〈19〉後編
pp.26-26、〈71〉pp.244-244
○偶題：〈43〉pp.22-22、〈71〉pp.
154-154
○寓樓雜吟二首(*開窓对青山)：
〈71〉pp.183-183
○寓樓雜吟二首(*吾口不唱曲)：
〈71〉pp.184-184
○五劍山：〈19〉後編pp.27-27
○江州途上：〈8〉pp.18-18
○江上夜歸：〈71〉pp.29-29
○哭細香女史：〈85〉pp.159-160
○哭竹外翁：〈85〉pp.160-161
○雜感：〈43〉pp.23-23
○散策口占：〈19〉後編pp.24-24
○自題竹与書屋：〈19〉後編pp.27-28
○七月十六夕与陳曼寿訪西嚮寓樓同
賦：〈19〉後編pp.26-27
○重過金沢：〈7〉pp.65-66
○秋懷：〈19〉後編pp.26-26
○真葛原：〈19〉後編pp.24-24、〈85〉
pp.153-154
○清間寺：〈19〉後編pp.25-25、〈85〉
pp.154-155
○生男悲：〈43〉pp.22-22
○題画 四首：〈85〉pp.155-157
○退享園草堂落成自題壁求諸友和(*
一庭花竹愛吾廬)：〈85〉pp.161-162
○題詩人邨因仙山翁属：〈19〉後編
pp.27-27
○題清狂道人劍舞因：〈19〉後編pp.
25-25、〈85〉pp.162-162
○題鬻餽因品川子爵属：〈19〉後編
pp.25-26
○抵浪華舟中：〈7〉pp.31-31
○読鉄函心史：〈85〉pp.152-153
○梅花：〈71〉pp.30-30
○買春：〈85〉pp.158-159
○品石：〈39〉pp.442-443、〈71〉
pp.154-155
○舞兒湾：〈8〉pp.47-47

○游月瀬：〈2〉七言絶句pp.141-145、
〈24〉pp.302-303

江村剛斎

○月夜泛舟：〈3〉pp.153-154

江村北海(綏)

○一家村至龜瀬途中口号三首(*蕎
麦花開豆莢肥)：〈75〉pp.74-75
○右(涉信濃坂)改作：〈25〉pp.125-
125
○永田俊平麟鳳大字歌：〈74〉pp.
420-425
○夏川：〈39〉pp.162-163、〈71〉
pp.78-79
○海上望：〈29〉pp.245-246
○枯木寒鴉：〈29〉pp.246-247
○高樹早涼婦：〈29〉pp.245-245
○自小倉堤至玉水馭途中偶作：〈3〉
pp.209-209
○紫藤行觀老妓藤江弄影戲有感作：
〈74〉pp.417-420
○大雅道人歌：〈74〉pp.416-417
○冬夜宿山寺：〈29〉pp.246-246
○暮春郊行：〈71〉pp.8-8
○暮春郊行記覽物三首(*拾翠誰家
女)：〈75〉pp.71-72
○暮春郊行記覽物三首(*翠麦繞村
扉)：〈75〉pp.70-72
○望富岳：〈73〉pp.83-83
○妙法蘭若即事：〈24〉pp.904-905、
〈82〉pp.516-516
○有感：〈71〉pp.204-204
○鷲：〈29〉pp.247-247

円位(仲芳)

○題范蠡：〈24〉pp.481-482

庵岷

○山寺：〈59〉pp.42-42

延曆侍臣

○踏歌四首(*山城歌樂旧来伝)：〈3〉
pp.7-8
○踏歌四首(*冲襟乃眷八方中)：〈3〉
pp.8-8

お

尾池松瀧

- 春日雜詩：〈29〉 pp.621-321、
〈31〉 pp.105-106

尾池桐陽

- 雨中海棠：〈29〉 pp.620-620、
〈31〉 pp.103-104
- 山行：〈29〉 pp.620-320、〈31〉
pp.102-103、〈71〉 pp.18-19
- 贈春水先生：〈29〉 pp.621-621

尾池梅隱

- 赴高松途中口占：〈3〉 pp.362-362

王孝廉

- 在辺亭賦得山花戲寄兩箇領客使并
滋三：〈28〉 pp.227-228
- 從出雲州書情寄兩箇勅使：〈28〉
pp.228-229
- 春日對雨探得情字：〈28〉 pp.211-
212
- 奉勅陪內宴詩：〈28〉 pp.210-210
- 和坂領客對月思鄉見贈之作：〈28〉
pp.228-228、〈46〉 pp.276-278

王漆園

- 題富士山圖：〈73〉 pp.194-194
- 富士山三首*峽雲冷鎖玉芙蓉／*
扶桑第一最高峰：〈73〉 pp.192-193

淡海福良滿

- 早春田園：〈46〉 pp.178-180
- 夕次播州高砂湊：〈46〉 pp.183-
184、〈74〉 pp.110-110
- 被譴別豊後藤太守：〈46〉 pp.181-
182、〈74〉 pp.49-50

淡海三船

- (無題*鳳闕留仙影)：〈25〉 pp.98
-99

大石王

- 侍宴應詔：〈28〉 pp.105-105

大内熊耳

- 宮女圖：〈29〉 pp.226-226
- 漁夫：〈29〉 pp.227-227
- 新嫁娘：〈5〉 pp.294-295
- 流螢篇：〈29〉 pp.226-226

大江敬香

- 移居有作：〈19〉後編 pp.187-187
- 近江八景(「題近江八景圖」)：〈32〉
pp.201-204、〈60〉 pp.101-104、〈82〉
pp.733-733、〈86〉 pp.166-168、〈88〉
pp.108-109
- 甲寅歲朝：〈19〉後編 pp.187-188、
〈87〉 pp.173-174
- 杉田村即目：〈19〉後編 pp.187-187
- 時事有感：〈43〉 pp.102-102
- 舟下木曾川：〈43〉 pp.101-102
- 秋感：〈87〉 pp.169-169
- 重三有作：〈87〉 pp.167-167
- 春晚(「…有感」)：〈19〉後編 pp.
186-186、〈87〉 pp.164-164
- 新橋竹枝：〈87〉 pp.166-167
- 惜春詞：〈87〉 pp.171-173
- 送山内樵雲之水戸：〈87〉 pp.168-
168
- 送內村唯香應聘広島新聞：〈43〉
pp.101-101

題近江八景圖→近江八景をみよ

- 別後寄桜山兼代人：〈87〉 pp.169-
171
- 麻理亜哲列沙歌：〈43〉 pp.99-101
- 無題：〈87〉 pp.164-166

大江玄圃

- 淀江夜泊：〈3〉 pp.460-460

大江佐國

- 聞大宋商人獻鸚鵡：〈46〉 pp.414-
416

大江朝綱(後江相公)

- 王昭君：〈24〉 pp.498-499、〈25〉
pp.185-185、〈32〉 pp.182-184、〈45〉
pp.28-29、〈82〉 pp.476-477
- 山居秋晚：〈25〉 pp.185-186、
〈35〉 pp.32-32
- 惜殘春：〈25〉 pp.186-187、〈38〉
pp.21-22
- 贈筆呈裴大使：〈46〉 pp.368-370
- 男女婚姻賦：〈28〉 pp.340-344

大枝永野(枝永野)

- 詠雪：〈25〉 pp.122-122

大江匡衡

- 王昭君：〈74〉 pp.191-192
 ○夏夜同賦灯光水底珠應教：〈74〉 pp.192-193
 ○海浜神祠：〈3〉 pp.20-20
 ○菊叢花未開：〈74〉 pp.195-195
 ○九月尽日於秘芸閣同賦秋唯殘一日詩：〈74〉 pp.188-189
 ○九月尽日侍北野廟各分一字：〈74〉 pp.191-191
 ○月下即事：〈74〉 pp.185-185
 ○月露夜方長：〈74〉 pp.186-186
 ○嵯峨野秋望：〈74〉 pp.189-190
 ○七言夏日陪左相府書閣同賦水樹多佳趣應教一首：〈74〉 pp.190-191
 ○秋日岸院即事：〈25〉 pp.214-215
 ○初冬感興：〈74〉 pp.189-189
 ○八月十五夜江州野亭對月言志：〈74〉 pp.186-186
 ○暮秋同賦草木搖落應教：〈74〉 pp.193-194
 ○暮春應製：〈74〉 pp.186-188
 ○泛河到古橋邊：〈25〉 pp.215-215
 ○無情花自落：〈74〉 pp.194-195
 ○落花渡水舞：〈74〉 pp.194-194
- 大江匡房**
 ○傀儡子孫君：〈46〉 pp.407-409
 ○春日遊長樂寺：〈3〉 pp.47-48
 ○水心寺：〈16〉 pp.141-142
 ○賦牡丹花：〈46〉 pp.409-411
- 大江以言**
 ○歲暮遊園城寺上方：〈74〉 pp.174-176
 ○冬夜宿法音寺各言志：〈74〉 pp.174-174
 ○暮春於右尚書菅中丞亭同賦閑庭花自落：〈46〉 pp.391-393、〈74〉 pp.163-164
- 大岡筮洲**
 ○送友人登富岳：〈73〉 pp.171-171
- 大岡栗齋**
 ○豐太閣：〈2〉 七言絕句 pp.62-64
- 大窪詩仏(行、行光)**
 ○安部川望富士：〈73〉 pp.109-109
 ○移花：〈85〉 pp.48-48
- 雲：〈16〉 pp.67-67、〈24〉 pp.949-950、〈71〉 pp.100-100、〈82〉 pp.531-532
 ○桜七首(*春葩秋蕊細平章)：〈50〉 pp.204-206
 ○夏日山亭：〈50〉 pp.333-343
 ○家人寄衣：〈50〉 pp.245-246
 ○夏昼：〈5〉 pp.87-88、〈16〉 pp.68-68、〈24〉 pp.191-191、〈71〉 pp.100-101
 ○下淀川：〈50〉 pp.246-247
 ○霞浦：〈82〉 pp.760-761
 ○懷荏土故人：〈50〉 pp.191-193
 ○銜遠亭賞月：〈50〉 pp.286-290
 ○觀漁：〈75〉 pp.219-222
 ○看山：〈3〉 pp.258-259
 ○閑遊：〈24〉 pp.376-377
 ○吉原駢望不二：〈73〉 pp.103-103
 ○急雨：〈50〉 pp.206-208
 ○曉桜：〈3〉 pp.257-258
 ○橋上初雪和歌題：〈50〉 pp.239-240
 ○玉池精舍二十詠內錄二(*金声与玉振 / *苦吟死不休)：〈85〉 pp.46-47
 ○錦繡亭排律：〈50〉 pp.318-322
 ○空翠樓晚望(二首 *雨後炊煙隔水颺)：〈50〉 pp.256-257
 ○偶成：〈50〉 pp.284-286
 ○牽牛花(*紅如血染碧藍揉)：〈85〉 pp.51-51
 ○牽牛花(*密葉長条压竹籬)：〈50〉 pp.189-191
 ○午睡：〈50〉 pp.298-299
 ○荒井海中望不二：〈73〉 pp.104-104
 ○黃鳥子詞：〈50〉 pp.232-236
 ○江天暮雪：〈50〉 pp.312-314
 ○皇統歌：〈2〉 五言古 pp.4-6、〈12〉 pp.59-61、〈13〉 pp.235-236、〈21〉 pp.3-6、〈24〉 pp.499-500
 ○哭內(六首 *兒女提携泣別離 / *当日嫁吾雖有緣 / *我理詩囊君繡床)：〈50〉 pp.309-312

○烟花戲：〈50〉 pp.208-211
 ○薩埵嶺望富士：〈73〉 pp.106-106
 ○山中温泉雜題(四首 * 行葉婦來酒半醒)：〈50〉 pp.257-258
 ○山中雜題(四首 * 乱山堆处乱雲遮 / * 遠山淡淡近山濃)：〈50〉 pp.236-239
 ○自詒：〈85〉 pp.45-46
 ○次天瀨韻(四首 * 松門枕海接漁家 / * 傍山海駅二千家)：〈50〉 pp.240-243
 ○秋空雁影：〈50〉 pp.307-309
 ○秋徑：〈50〉 pp.201-202
 ○秋殘：〈50〉 pp.343-347
 ○秋蚊：〈50〉 pp.266-270
 ○出郊：〈2〉七言律 pp.4-5
 ○春寒：〈3〉 pp.258-258、〈24〉 pp.179-179、〈31〉 pp.106-107、〈50〉 pp.197-198
 ○春思：〈50〉 pp.196-197
 ○春草：〈50〉 pp.230-232
 ○乘興：〈50〉 pp.250-251
 ○小松城下似墨屏空翠曉山芝圃：〈50〉 pp.274-278
 ○松島：〈8〉 pp.9-10
 ○食蠟房：〈50〉 pp.217-218
 ○新居：〈50〉 pp.215-217
 ○親不知子不知：〈50〉 pp.253-256
 ○睡鄉：〈71〉 pp.272-272
 ○睡蝶：〈50〉 pp.198-200
 ○歲暮：〈50〉 pp.202-204
 ○雪後鶯谷小集得庚韻：〈50〉 pp.226-230
 ○雪声：〈50〉 pp.212-214
 ○川中島：〈82〉 pp.740-740
 ○霜：〈24〉 pp.969-970
 ○送與山君鳳之秋田：〈50〉 pp.300-307
 ○村居書喜：〈50〉 pp.218-220
 ○邨中晚步：〈50〉 pp.211-212
 ○村夜：〈50〉 pp.243-245
 ○題冠山老侯孀女阿露遺書之後(三首 * 情愛所鍾爭忘之 / * 不啻才思如道韞)：〈50〉 pp.260-265

○題三浦廉天釣月庵倣張志和漁父詞：〈85〉 pp.48-49
 ○題賴子成山紫水明処：〈50〉 pp.292-297
 ○題李白問月図：〈50〉 pp.221-226
 ○刪草 八首(* 縋藤攀蔓上巖稜 / * 坡陀已過渡清溪 / * 瑩潔割珠酥面勻)：〈50〉 pp.193-196
 ○田子浦望富士：〈73〉 pp.108-108
 ○天竜川：〈50〉 pp.290-292
 ○東叡山觀花：〈5〉 pp.86-87、〈16〉 pp.67-68、〈24〉 pp.276-276、〈82〉 pp.755-755
 ○桃源図：〈2〉七言絶句 pp.64-65
 ○登築波山(八首 * 夕陽山上望方奇)：〈50〉 pp.252-253
 ○冬夜：〈50〉 pp.258-260
 ○楠公：〈23〉 pp.151-153、〈63〉 pp.61-61、〈80〉 pp.85-85
 ○白小(「…魚」)：〈24〉 pp.962-962、〈31〉 pp.107-109、〈50〉 pp.329-330
 ○發土山抵鈴鹿途中風雪大作得詩四首(* 惱殺詩思手幾又 / * 興底寒威可奈何)：〈50〉 pp.247-249
 ○晚婦品川：〈50〉 pp.185-187
 ○漂母飯信図：〈85〉 pp.51-52
 ○富士晴雪 醉月樓六味之一(* 亭亭載雪聳雲端)：〈73〉 pp.110-110
 ○富士川望富士：〈73〉 pp.105-105
 ○不如來飲酒做樂天体(四首)：〈50〉 pp.278-284
 ○賦得酒無独飲理：〈50〉 pp.314-318
 ○泛八竜湖(六首 * 晚向海門觀打魚 / * 二舟下網截江遮)：〈50〉 pp.322-324
 ○卜居：〈50〉 pp.183-185
 ○北山先生孝經樓：〈50〉 pp.187-189
 ○墨多川：〈50〉 pp.326-329
 ○木筆花：〈85〉 pp.44-44
 ○夢內：〈50〉 pp.270-274
 ○夢亡妻：〈50〉 pp.325-326
 ○夜坐：〈85〉 pp.49-50

- 幽事：〈71〉 pp.273-273
- 有年行：〈50〉 pp.330-333
- 樓上看雨：〈85〉 pp.50-50
- 和松塘大夫竹影：〈85〉 pp.43-44

大久保湘南

- 玉潤權歌：〈3〉 pp.694-694
- 三条二州樓阻雨謾拈 三首：〈9〉 pp.496-496
- 修善寺：〈19〉後編 pp.94-95
- 春日古壘 赤倉二十勝詩內錄一：〈87〉 pp.82-84
- 真野夜雨 佐渡二十勝詩內錄一：〈87〉 pp.86-87
- 赤倉二十勝詩 節四(香岳殘雪／米山浮雲／苗瀑降竜／春日古壘)：〈43〉 pp.151-152
- 雪後：〈19〉後編 pp.93-93
- 送田辺碧堂婦里次其留別韻：〈87〉 pp.84-85
- 相馬：〈19〉後編 pp.94-94
- 題画：〈19〉後編 pp.94-94、〈43〉 pp.153-153
- 中夜不寐有感于懷：〈87〉 pp.85-86
- 荻浦觀瀾亭即事：〈9〉 pp.496-496
- 馬入川：〈9〉 pp.496-496
- 陪水賓先生遊于金沢鎌倉之間：〈19〉後編 pp.94-94
- 陪陶庵文相大森望緑村莊酒間卒賦奉呈 二首：〈87〉 pp.87-88
- 病起：〈19〉後編 pp.94-94
- 病中雜句：〈87〉 pp.88-89
- 聞佐渡貧民作暴之事悵然作七古一篇推其原委以發深慨：〈43〉 pp.149-151
- 碧梧翠竹居夜話似霞庵：〈87〉 pp.87-87
- 柳橋感旧：〈9〉 pp.496-496

大久保利通(甲東)

- 逸題：〈18〉 pp.477-478
- 下通州偶成(「下通州舟中偶成」)：〈10〉 pp.60-61、〈11〉 pp.204-206、〈12〉 pp.128-129、〈13〉 pp.123-123、〈14〉 pp.250-252、〈16〉 pp.

- 126-126、〈18〉 pp.473-474、〈19〉前編 pp.30-31、〈21〉 pp.84-87、〈22〉 pp.250-252、〈24〉 pp.757-758、〈43〉 pp.63-63、〈80〉 pp.59-60、〈81〉 pp.99-100、〈86〉 pp.153-154
- 龜山營中作(「台湾龜山陣中作」)：〈1〉 pp.79-80、〈11〉 pp.206-207、〈18〉 pp.475-476、〈80〉 pp.106-106、〈83〉 pp.54-55、〈84〉 pp.321-321
- 偶成(* 迂生未有尺寸功)：〈18〉 pp.481-482
- 偶成(* 鳳闕煙橫日欲昏)：〈19〉前編 pp.30-30、〈23〉 pp.318-323、〈42〉 pp.194-195、〈63〉 pp.121-121
- 偶成(* 炉上無塵靜烹湯)：〈18〉 pp.480-481
- 舟中：〈3〉 pp.563-564
- 石門戰場：〈80〉 pp.106-107
- 送西鄉參謀從軍赴閩東：〈18〉 pp.470-471、〈82〉 pp.561-562
- 誦義臣伝：〈18〉 pp.478-480
- 訪石門新城(「訪石門戰場」)：〈18〉 pp.476-477、〈19〉前編 pp.31-31
- 奉命赴清国舟中偶成：〈18〉 pp.472-473

大藏善行

- 秋日陪左丞相城南水石亭賜宴祝應教 二首(* 秋氣客思兩蕭條)：〈3〉 pp.35-36

大崎小窓(栄)

- 夜意：〈37〉 pp.291-292

大沢鉄石

- 謁西鄉南洲墓：〈19〉後編 pp.227-228
- 驚秋：〈19〉後編 pp.228-228
- 水寺納涼：〈19〉後編 pp.227-227

大塩中齋(平八郎、後素)

- 四十七士：〈3〉 pp.271-271、〈5〉 pp.42-44、〈11〉 pp.88-90、〈14〉 pp.118-120、〈15〉 pp.112-112、〈22〉 pp.118-120、〈32〉 pp.92-94、〈39〉 pp.220-221、〈80〉 pp.39-39、〈82〉 pp.611-612、〈84〉 pp.348-348、〈86〉

pp.40-41、〈90〉 pp.48-49
○梅：〈16〉 pp.73-74、〈80〉 pp.86-86
○訪江西書院：〈42〉 pp.112-113
大島怡齋
○阿漕浦：〈43〉 pp.95-95
○遙思：〈43〉 pp.94-94
大須賀筠軒(履)
○飲酒三十首 節三(*陽春如美酒／*山水環林墅／*幽鳥啼林外)：〈43〉 pp.62-62
○桜花 二首：〈19〉後編 pp.159-160
○橫須賀造船開業式歌：〈21〉 pp.157-163
○寒夜草堂同山田省吾賦：〈19〉後編 pp.160-160
○牛蟲行：〈5〉 pp.339-341、〈19〉後編 pp.160-160、〈34〉 pp.624-626、〈39〉 pp.470-472、〈67〉 pp.196-198
○舟門秋興：〈19〉後編 pp.159-159
○春日山：〈19〉後編 pp.160-161、〈43〉 pp.61-61
○雪師來訪唱和疊韻七首 節二(*久絶峨洋不鼓琴／*淒涼山雨慢孤琴)：〈43〉 pp.61-61
○題画(*雲白埋樵語)：〈34〉 pp.626-627、〈39〉 pp.472-473
○題画(*折葦枯蒲処)：〈34〉 pp.627-628、〈67〉 pp.198-199
○読戦報：〈23〉 pp.395-398、〈63〉 pp.148-148
○磐水有詩次韻：〈19〉後編 pp.153-153
○病中：〈19〉後編 pp.153-154
○聞蟲有感：〈19〉後編 pp.161-161
○平泉懷古 七首：〈19〉後編 pp.155-158
○訪旧知近藤尚卿稚柳寓居：〈19〉後編 pp.158-158
○望平城墟有憶戊辰戰没諸子賦七古一篇弔之：〈43〉 pp.60-61
○夜与菊畦晤 四首：〈19〉後編 pp.154-155
○与郷友松本磐水晤：〈19〉後編 pp.

158-159
大須賀瘦玉(馨)
○辞世詩：〈37〉 pp.324-324
太田錦城(元貞)
○過桶狭間：〈2〉七言絶句 pp.36-37、〈16〉 pp.65-66、〈24〉 pp.414-415、〈26〉 pp.40-41、〈30〉 pp.226-227、〈36〉 pp.57-59、〈38〉 pp.518-518、〈80〉 pp.35-36、〈83〉 pp.20-21、〈84〉 pp.140-140、〈89〉 pp.58-59
○関原：〈1〉 pp.97-98、〈2〉七言絶句 pp.37-38、〈3〉 pp.246-247
○暁登三島：〈2〉七言絶句 pp.34-35
○秋江：〈2〉七言絶句 pp.35-36、〈5〉 pp.90-91、〈16〉 pp.66-66、〈24〉 pp.196-196、〈33〉 pp.217-220、〈38〉 pp.82-83、〈39〉 pp.196-197、〈45〉 pp.59-60、〈67〉 pp.77-78、〈71〉 pp.99-99
○題不二山図：〈73〉 pp.99-99
○登三島：〈7〉 pp.56-57
○富岳：〈73〉 pp.98-98
大竹松堂
○松堂流吟風会歌：〈81〉 pp.189-190
太田南畝(蜀山人)
○屁臭：〈29〉 pp.372-373
○富峯：〈73〉 pp.96-96
○望岳：〈3〉 pp.247-248
○坊様 真元氣：〈29〉 pp.373-373
大谷元堅
○関原懷古：〈59〉 pp.598-599
大田蘭香(晋、錦城女)
○小梅村矚目：〈12〉 pp.150-151、〈24〉 pp.279-280
○小梅村即事：〈37〉 pp.292-293
○夜泛：〈37〉 pp.294-294
太田林庵
○旅夜：〈16〉 pp.168-168
大塚孚齋
○偶成(*只是風雲變態中)：〈40〉 pp.61-62
○偶成(*長夏既徂秋未涼)：〈40〉

pp.62-63

○自溪中歸：〈40〉 pp.63-63

○試毫：〈40〉 pp.58-59

○鯨回瀑布：〈40〉 pp.60-61

○丁巳孟春首尾吟：〈40〉 pp.59-60

○和某韻：〈40〉 pp.64-68

大槻磐溪(清崇)

○詠甲越二公 二首：〈6〉 pp.28-28、
〈19〉前編 pp.33-34

○詠史(十五首 * 君王枕膝睡哈嚙 /
* 怡怡色養只承顏 / * 曾戮元兇安九重 /
* 身立本朝称帝師 / * 万機余暇足吟遊 /
* 調理和羹助廟謨 / * 九君王儒雅愛閨秀 /
* 蕩尽厨川鉄痰藜 / * 運用自存方寸中 /
* 笠山南指万峰間 / * 花擁行宮春酒馨 /
* 海天風雨助奇兵 / * 争鹿中原舍我誰 /
* 織公一跌有豊公 / * 墜馬如松死僅生) :
〈6〉 pp.52-57

○詠史二首(* 京刹狂炎殞此身 / * 空
与梟雄争一隅) : 〈6〉 pp.31-31

○詠史 二首(* 織公一跌有豊公 / *
墜馬如松死僅生) : 〈19〉前編 pp.34-
34

○詠史(* 織公一跌有豊公) : 〈23〉
pp.324-327、〈63〉 pp.122-122

○詠史(* 笠山南指万峰間) : 〈19〉前
編 pp.33-33

○夏晚即事 : 〈29〉 pp.327-327、
〈31〉 pp.157-158

○滑川拾錢図 : 〈6〉 pp.8-8

○観蜚 : 〈84〉 pp.167-167、〈88〉
pp.68-69

○観国嶺 : 〈8〉 pp.11-12

○観琉球人入朝 二首 : 〈19〉前編 pp.
34-34

○義鶴 : 〈35〉 pp.194-195

○宮城野 : 〈8〉 pp.11-11

○漁村夕照 : 〈29〉 pp.327-327

○金華山 : 〈8〉 pp.12-13

○興禪寺 : 〈8〉 pp.13-13

○柵南温泉 : 〈8〉 pp.15-15

○七種菜歌 : 〈21〉 pp.147-149

○洲崎 : 〈7〉 pp.72-72

○秋郊晚帰 : 〈29〉 pp.328-328

○重陽宿大滝城 : 〈19〉前編 pp.32-32

○宿平久里里正原氏 : 〈19〉前編 pp.
35-35

○春日山懷古 : 〈2〉七言絶句 pp.136
-137、〈4〉 pp.10-11、〈11〉 pp.173-
174、〈12〉 pp.98-99、〈13〉 pp.211
-212、〈24〉 pp.422-423、〈26〉 pp.
116-117、〈30〉 pp.244-245、〈34〉
pp.501-504、〈38〉 pp.519-519、〈39〉
pp.356-357、〈42〉 pp.146-147、〈60〉
pp.134-137、〈67〉 pp.161-162、〈82〉
pp.605-605、〈84〉 pp.72-72、〈90〉
pp.88-89

○春初遊墨水 : 〈7〉 pp.74-75

○春夕酒醒 : 〈19〉前編 pp.32-32

○上杉謙信 : 〈3〉 pp.582-583

○松島二首 : 〈8〉 pp.9-9

○常磐抱孤図 : 〈2〉七言絶句 pp.137-
139、〈13〉 pp.170-171

○西郊帰路望岳時立冬前五日也 :

〈16〉 pp.102-102、〈24〉 pp.282-
283、〈31〉 pp.155-156

○送姪棟帰仙台 : 〈19〉前編 pp.36-36

○太田道灌借蓑図(「題太田道灌借蓑
図」)→作者不詳もみよ : 〈13〉 pp.
209-210、〈24〉 pp.478-478、〈31〉

pp.159-161、〈32〉 pp.131-133、〈36〉
pp.59-60、〈86〉 pp.19-20

○題楠公湊川戦死図(* 王事寧将成
敗論) : 〈80〉 pp.90-90

○銚港雜詠 : 〈3〉 pp.581-581、〈5〉
pp.140-141

○潮来 : 〈24〉 pp.283-283、〈82〉
pp.760-760

○鉄洲雜題 : 〈7〉 pp.69-69

○田家食新麦 : 〈19〉前編 pp.32-32

○道灌借蓑図 : 〈82〉 pp.603-604

○南帰紀行 : 〈19〉前編 pp.32-32

○楠公湊川戦死図(「楠公戦死図」) :
〈2〉七言絶句 pp.130-131、〈5〉 pp.

157-158、〈6〉 pp.16-17、〈11〉 pp.
172-173、〈14〉 pp.252-254、〈16〉

pp.102-103、〈22〉 pp.252-254、〈24〉

pp.477-478、〈26〉 pp.117-118、〈38〉
pp.617-617、〈45〉 pp.106-107
○南村夜婦：〈19〉前編 pp.35-35、
〈71〉 pp.289-289
○備後三郎題詩桜樹図：〈6〉 pp.21-
21
○富士山図：〈19〉前編 pp.31-31
○武相紀遊(「武相紀遊」)：〈19〉前
編 pp.32-33、〈82〉 pp.750-750
○武田信玄：〈3〉 pp.581-582
○風後過江村：〈29〉 pp.328-328、
〈31〉 pp.158-159
○仏蘭王詞 四首(*半生威武遍西洋
／*何者俄羅斯取頡頏／*豈無奇策奏
奇功／*無乃放流非至公)：〈2〉七
言絶句 pp.131-136
○仏郎王詞(*半生威武遍西洋)：
〈24〉 pp.490-491
○平泉懷古(*一宮楊柳是平泉)：〈8〉
pp.14-14
○平泉懷古(*三世豪華擬帝京)：
〈16〉 pp.103-103、〈19〉前編 pp.33-
33、〈24〉 pp.422-422、〈31〉 pp.161
-162、〈36〉 pp.60-62、〈38〉 pp.519
-519、〈45〉 pp.107-108、〈60〉 pp.
195-197、〈82〉 pp.553-554、769-
769、〈83〉 pp.56-57、〈84〉 pp.164-
164、〈89〉 pp.121-122
○訪隱者不遇：〈19〉前編 pp.31-31
○望岳：〈7〉 pp.51-51
○望岳詩連日霜晴岳色明媚其朝暉夕
陰氣象變幻之妙不可名狀余每登岳雲
樓輒以二十八字写之累至六十七首
未能了其彷彿也且録以自娛 三首：
〈73〉 pp.138-141
○芳野懷古：〈3〉 pp.580-581、〈19〉
前編 pp.33-33
○名取川：〈8〉 pp.15-15
○孟母断機図：〈19〉前編 pp.34-34、
〈31〉 pp.162-164
○夜聽秧鷄：〈29〉 pp.328-329
○李白大醉図：〈19〉前編 pp.35-35
○鹿島：〈8〉 pp.5-6
大津首

○春日於左僕射長王宅宴：〈28〉 pp.
144-145
○和藤原大政遊吉野川之作：〈28〉
pp.144-144

大津皇子

○後人聯句：〈28〉 pp.77-77
○述志(「七言述志」)：〈17〉 pp.17-
18、〈25〉 pp.63-63、〈28〉 pp.76-76
○春苑言宴：〈17〉 pp.14-16、〈25〉
pp.63-64、〈28〉 pp.73-75
○遊獵：〈17〉 pp.16-17、〈28〉 pp.
76-76、〈46〉 pp.24-26、〈78〉 pp.20
-23
○臨終(「…一絶」)：〈17〉 pp.18-
19、〈25〉 pp.65-65、〈28〉 pp.77
-77、〈35〉 pp.8-8、〈38〉 pp.431-
432、〈46〉 pp.26-27、〈74〉 pp.26-
27、〈78〉 pp.23-25、〈82〉 pp.460-
460

大伴氏(伴氏、姫大伴氏)

○晚秋述懷：〈28〉 pp.237-238、
〈37〉 pp.281-282、〈46〉 pp.236-
237、〈74〉 pp.62-63

大伴池主

○晚春三日遊覽(「…一首并序」)：
〈46〉 pp.58-60、〈78〉 pp.34-40

大伴王

○從駕吉野宮応詔 二首：〈28〉 pp.
113-114

大伴旅人

○初春侍宴：〈28〉 pp.111-112、
〈78〉 pp.27-30
○報凶問：〈78〉 pp.30-32

大友皇子(弘文天皇)

供宴→侍宴をみよ
○侍宴(「供宴」)：〈2〉五言絶句 pp.1-
2、〈3〉 pp.21-22、〈5〉 pp.1-2、〈11〉
pp.1-2、〈13〉 pp.366-366、〈17〉 pp.
11-12、〈24〉 pp.547-547、〈25〉 pp.
58-58、〈26〉 pp.17-17、〈28〉 pp.68
-71、〈30〉 pp.189-190、〈33〉 pp.59
-62、〈35〉 pp.7-7、〈39〉 pp.45-46、
〈67〉 pp.5-5、〈74〉 pp.25-25、〈80〉
pp.64-65、〈82〉 pp.458-459

- 述懷：〈2〉五言絶句 pp.2-3、〈5〉 pp.2-3、〈16〉 pp.132-133、〈17〉 pp.12-13、〈24〉 pp.73-73、〈25〉 pp.58-59、〈28〉 pp.71-71、〈46〉 pp.23-24、〈82〉 pp.459-459
- 大伴家持**
○〔大伴池主への答詩〕：〈78〉 pp.40-43
- 大鳥圭介(如風)**
○一死報恩：〈18〉 pp.148-150
詠日本刀→日本刀をみよ
○函館：〈82〉 pp.775-775
○帰朝有感：〈18〉 pp.166-167
○偶成(* 閩來世運幾遷更)：〈18〉 pp.156-157
○偶成(* 水陸三千共進兵)：〈18〉 pp.154-155
○孤軍奮戰：〈18〉 pp.155-156
○古蹟述懷：〈18〉 pp.151-152
○獄中作：〈18〉 pp.158-159
○獄中有感：〈18〉 pp.159-160
○日本刀(「詠日本刀」)：〈1〉 pp.31-32、〈11〉 pp.184-186、〈18〉 pp.163-164、〈21〉 pp.27-29、〈80〉 pp.111-111
○秋夕：〈19〉後編 pp.123-124
○重陽作：〈18〉 pp.161-161
○述懷(「出五稜郭」)：〈1〉 pp.57-58、〈3〉 pp.573-574
出五稜郭→述懷をみよ
○陣中偶作：〈18〉 pp.150-151
○陣中作：〈18〉 pp.153-154
○醉余偶成：〈18〉 pp.167-168
○題彰義隊戰史：〈18〉 pp.164-165
○冬日寒暁作：〈18〉 pp.162-163
- 鴻雪爪(清拙)**
○解嘲：〈23〉 pp.366-370、〈63〉 pp.137-137
○辭聘：〈3〉 pp.576-577
- 大繩念齋**
○題富士山：〈73〉 pp.40-40
- 大西見山**
○六万寺懷古：〈43〉 pp.204-204
- 大沼枕山(厚)**
○飲酒(* 憶我少年日／春風吹客到)：〈52〉 pp.223-228
○雨中東台書感：〈43〉 pp.8-8、〈52〉 pp.282-283
○詠懷：〈43〉 pp.7-8
○詠金魚：〈52〉 pp.188-193
○詠近世節女：〈6〉 pp.41-41
○詠史絶句(十一首 * 飄然一舸隘乾坤)：〈52〉 pp.194-196
○桜山茲俊：〈6〉 pp.22-22
○王仁：〈6〉 pp.58-58
○過墨水某廢園：〈19〉前編 pp.147-147
○快快亭約諸子邀松塘以湖上逢故人為題得韻佳咸(三首 * 行酒何須女手搽)：〈52〉 pp.265-267
○觀音崎：〈7〉 pp.66-67
○感懷：〈52〉 pp.278-280
○看麴塢梅追次坡公松風亭韻：〈75〉 pp.129-132
○癸丑元旦口占：〈24〉 pp.176-177、〈82〉 pp.551-552
○菊池武時：〈6〉 pp.22-22
○客中雜感：〈3〉 pp.715-716、〈52〉 pp.173-174
○牛草橋送彦之帰房州：〈19〉前編 pp.142-142、〈24〉 pp.701-702
○久米仙：〈6〉 pp.68-68
○狭山茶歌：〈75〉 pp.172-186
○曉雪湖上所見：〈52〉 pp.193-194
○曉發箱根：〈52〉 pp.165-171
○鏡浦：〈24〉 pp.285-286、〈82〉 pp.758-759
○寓院雜興(三首 * 薄暑斷梅天)：〈52〉 pp.174-176
○源氏事蹟：〈3〉 pp.598-599
○絹川舟中：〈8〉 pp.5-5
○元日(二首 * 楞散逢春鬢欲斑)：〈52〉 pp.221-222
○元日口号 二首：〈19〉前編 pp.143-143
○湖上秋感：〈19〉前編 pp.152-152
○湖上趁涼：〈43〉 pp.8-8
○護良王：〈6〉 pp.19-19

- 鴻台歌：〈19〉前編 pp.153-153
- 忽忽：〈52〉 pp.202-203
- 載庵即事：〈19〉前編 pp.146-146
- 裁衣曲：〈52〉 pp.196-199
- 雜言 二首：〈19〉前編 pp.143-143
- 三月五日独步墨堤賞桜花：〈19〉前編 pp.145-145
- 三月之望確堂学士命門生某某会青村橘陰毅堂蘆洲及余泛于墨江以賞堤花是日遠田桂川諸君与磐翁南華携妓亦游于此兩舟偶然相值可謂奇緣矣晚飲某樓婦次繫舟橋下而步于隄上余乃知坡公春夜詩花有清香月有陰為善狀物也翌日学士見示長句即次原韻記陪遊之榮云：〈52〉 pp.247-258
- 三月十九日拉諸子遊墨水：〈19〉前編 pp.147-147
- 三月念日遊墨水：〈19〉前編 pp.142-142
- 自真壁過加波雨曳諸山到笠間：〈8〉 pp.4-5
- 兎島高德：〈6〉 pp.20-20
- 兎島高德白桜樹図：〈6〉 pp.73-74
- 写懷：〈39〉 pp.405-406、〈71〉 pp.295-295
- 車夫篇：〈43〉 pp.9-10
- 舟遠勝山：〈8〉 pp.2-2
- 秋居幽興：〈19〉前編 pp.150-150、〈52〉 pp.171-172
- 十月二日震災記事(八首 * 千家一瞥忽為煙 / * 北里繁華一劫灰 / * 破障縱橫護敝甃)：〈52〉 pp.218-221
- 秋日同土德遊百花園有懷亡友野村毛齋：〈19〉前編 pp.143-143
- 秋日病中：〈19〉前編 pp.148-149
- 十二宮詞倣高青邱体：〈9〉 pp.484-485
- 秋夜：〈52〉 pp.264-265
- 宿登戸：〈52〉 pp.176-177
- 春懷詩：〈19〉前編 pp.151-152
- 春懷詩次昌黎秋懷韻(十首 * 嘉欄將抽芽 / * 歌声已清切)：〈52〉 pp.203-208
- 春風：〈71〉 pp.243-243
- 春游示人：〈52〉 pp.187-188
- 初夏水村：〈19〉前編 pp.142-142
- 書事次元日韻(二首 * 騎隊風腥花失翻)：〈52〉 pp.276-278
- 除夕(二首 * 細君理衣裳)：〈52〉 pp.211-212
- 徐福：〈6〉 pp.58-58
- 除夜：〈19〉前編 pp.151-151、〈52〉 pp.177-178
- 除夜放歌：〈43〉 pp.6-7、〈52〉 pp.284-292
- 昭君出塞図：〈19〉前編 pp.144-144
- 小湖看荷花有感寄懷彦之：〈74〉 pp.532-534
- 松戸道中：〈8〉 pp.1-1
- 小早川隆景：〈6〉 pp.36-36
- 小田原：〈19〉前編 pp.144-144
- 小楠公：〈6〉 pp.16-16
- 常遊雜詩：〈8〉 pp.5-5
- 將遊筑波山雨中發霞浦：〈8〉 pp.4-4
- 晨興：〈52〉 pp.184-185
- 新歲雜題(四首 * 仕到大夫賢所願 / * 戒之在得聖人云)：〈52〉 pp.273-275
- 新正書懷：〈52〉 pp.233-234
- 新歲釣竿：〈75〉 pp.261-262
- 深草元政：〈6〉 pp.39-39
- 新田義貞(「新田公」)：〈3〉 pp.596-597、〈6〉 pp.16-16
- 新田中将截箭図：〈6〉 pp.17-17
- 新緑：〈19〉前編 pp.151-151
- 青帝：〈52〉 pp.199-201
- 歲暮詠懷(三首 * 咕哩声中歲又移)：〈52〉 pp.258-260
- 歲晚書懷：〈19〉前編 pp.150-150
- 歲晚書事似樋口竹香平戸星洲二子：〈43〉 pp.10-10
- 西洋紀行題詞 節四(* 武尊以後有豊公 / 濤頭黃道一条懸 / 驚濤平視比天地 / 山海經中不載處)：〈43〉 pp.8-8
- 西洋紀行題詞(* 蟹行書体獸毛服)：〈3〉 pp.597-598

- 石川丈山：〈6〉 pp.39-39
 ○雪夜即事：〈52〉 pp.235-236
 ○饒春歌：〈52〉 pp.209-211
 ○千葉途上：〈7〉 pp.83-84
 ○徂徠先生像：〈6〉 pp.40-41
 ○送琴僧古岳婦紀山：〈19〉前編 pp.142-143
 ○送彦之：〈19〉前編 pp.158-159
 ○相州途上：〈7〉 pp.65-65
 ○送星巖梁翁西婦：〈19〉前編 pp.148-148
 ○僧西行：〈6〉 pp.3-3
 ○送川島緝卿婦武州：〈19〉前編 pp.152-153
 ○贈北原桐雨：〈19〉前編 pp.147-148
 ○村上義光：〈6〉 pp.19-20
 ○題軒前梧葉：〈19〉前編 pp.142-142
 ○題大石良雄良金父子画像：〈19〉前編 pp.155-156
 ○太白捉月圖：〈19〉前編 pp.145-145
 ○題八幡公詠落花園：〈2〉七言絕句 pp.149-150
 ○題李杜合圖：〈43〉 pp.10-10
 ○竹陰靜坐 二首：〈19〉前編 pp.141-141、〈52〉 pp.232-233
 ○筑波山歌：〈9〉 pp.485-485
 ○中江藤樹：〈6〉 pp.39-40
 ○中秋同懷之及田村考叔植村子順東橋買船到棹月樓是夜月色奇明夜半又登某樓分韻賦此：〈19〉前編 pp.148-148
 ○聽禽：〈52〉 pp.245-246
 ○嘲士為商者：〈43〉 pp.9-9
 ○抵金川：〈8〉 pp.1-2
 ○田村麻呂：〈6〉 pp.59-59
 ○土浦途上：〈8〉 pp.2-3
 ○冬曉三枚橋即興：〈52〉 pp.234-235
 ○東京詞(三十首 *天子遷都布寵華 / *双馬駕車載鉅公 / *奇才不減狀元郎 / *劫余白骨瘞蒼苔 / *小揚州是新島原 / *滿世夷裝士志遷 / *煙花初番照二州 / *功成誰指五湖東 / *待詔公卿榮占春 / *城隅邸址半為空)：〈52〉 pp.292-308
 ○藤原藤房：〈6〉 pp.10-10
 ○冬日讀書：〈52〉 pp.280-281
 ○同如砥上人及諸友墨水舟中賞殘桜(三首 *青簾卷尽納香風)：〈52〉 pp.246-247
 ○刀川舟中：〈7〉 pp.79-80
 ○東台看花：〈19〉前編 pp.141-142
 ○東台春興：〈24〉 pp.277-277
 ○東坡赤壁圖：〈19〉前編 pp.145-145
 ○藤肥州：〈6〉 pp.34-34
 ○凍晷：〈52〉 pp.271-273
 ○同富島內海諸子觀瀧川楓分韻：〈52〉 pp.267-271
 ○悼亡 三首(*一火延燒旧草廬 / *一夕幽閨短夢驚 / *回憶前蹤易慘悽)：〈19〉前編 pp.149-150
 ○悼亡(*一夕幽閨短夢驚)：〈39〉 pp.407-408
 ○悼亡(三首 *回憶前蹤易慘悽)：〈52〉 pp.228-230
 ○詠陸放翁詩題其卷尾：〈19〉前編 pp.145-145
 ○楠公訣子圖：〈3〉 pp.595-596、〈84〉 pp.136-136、〈88〉 pp.72-73
 ○楠正行：〈6〉 pp.22-23
 ○楠正成 二首：〈6〉 pp.12-13
 ○南総途上：〈8〉 pp.1-1
 ○二月十一日同夢香翁寬庭師鏡湖樂山遊新梅莊：〈52〉 pp.212-218
 ○納言藤房：〈6〉 pp.10-10
 ○芭蕉像：〈6〉 pp.66-66
 ○買蚊疇歌：〈75〉 pp.59-68
 ○晚春書事：〈52〉 pp.260-263
 ○富岳贊(「富岳讚」)：〈14〉 pp.295-297、〈15〉 pp.143-144、〈19〉前編 pp.141-141、〈22〉 pp.295-297、〈23〉 pp.346-348、〈63〉 pp.129-129、〈73〉 pp.146-146、〈80〉 pp.117-117
 ○武田勝頼：〈6〉 pp.30-30
 ○聞霰：〈52〉 pp.230-231
 ○平久里：〈19〉前編 pp.146-146
 ○瓶梅：〈19〉前編 pp.141-141、〈31〉 pp.177-178

- 暮春感興：〈52〉 pp.185-187
- 浦島郎：〈6〉 pp.67-68
- 豊公：〈6〉 pp.31-32
- 房東雜詩(*壽声如鼓憾山根)：〈12〉 pp.129-130、〈16〉 pp.103-104、〈24〉 pp.285-285、〈31〉 pp.178-179、〈82〉 pp.758-758
- 訪梅：〈52〉 pp.237-238
- 墨水即興：〈7〉 pp.74-74
- 墨川行：〈52〉 pp.178-184
- 墨堤即事：〈52〉 pp.283-284
- 名護屋舟中：〈8〉 pp.74-74
- 名和長年：〈6〉 pp.20-20
- 孟秋念三日拉野村以德嶺田士德遊墨水百花園：〈19〉前編 pp.143-143
- 野史詠浦島太郎：〈15〉 pp.85-86
- 野島：〈19〉前編 pp.146-147
- 遊墨川：〈52〉 pp.238-245
- 裸僧歌：〈19〉前編 pp.156-157
- 利休像：〈6〉 pp.64-64
- 两国觀烟火戲歌：〈19〉前編 pp.154-155
- 林泉讀書図：〈19〉前編 pp.144-144
- 六月十六日作：〈52〉 pp.263-264
- 大沼芳樹(嘉禰)**
 - 王昭君：〈37〉 pp.339-340
 - 柳：〈37〉 pp.340-340
- 大野恵造**
 - 俊寛僧都：〈82〉 pp.582-582
 - 精舎鐘声：〈82〉 pp.655-656
 - 敦盛：〈82〉 pp.656-656
- 大野孤山**
 - 母心：〈90〉 pp.182-183
- 大庭景範(機)**
 - 獄中作：〈11〉 pp.163-164
 - 忠孝両全：〈21〉 pp.118-119
- 大橋陶菴(霽次、正燾)**
 - 獄中述懷二首(*一片丹心七尺軀)：〈11〉 pp.157-158、〈14〉 pp.273-275、〈22〉 pp.273-275
 - 獄中述懷二首(*尽忠報国節尤堅)：〈11〉 pp.156-156、〈21〉 pp.55-56
- 大橋訥庵(順藏、正順)**
 - 逸題(「偶成」*倉皇折膝拜夷蛮)：〈21〉 pp.53-55、〈39〉 pp.279-279
 - 逸題(*電発已看警忽斃)→題桜田雪をみよ
 - 偶成(*君辱臣死是此時)：〈11〉 pp.154-155、〈15〉 pp.31-32→吉田松陰「逸題」もみよ
 - 偶成(*倉皇折膝拜夷蛮)→逸題をみよ
 - 獄中作(「所懷」)：〈11〉 pp.155-155、〈14〉 pp.191-193、〈15〉 pp.32-33、〈22〉 pp.191-193、〈42〉 pp.152-153
 - 書懷：〈15〉 pp.79-80
 - 所懷→獄中作をみよ
 - 題桜田雪(「逸題」)：〈3〉 pp.376-377、〈20〉 pp.108-110、〈39〉 pp.277-278
 - 題槍：〈23〉 pp.225-229、〈63〉 pp.85-85、〈80〉 pp.94-94
 - 聞頼某梅田某就囚慟哭作詩：〈16〉 pp.161-162
- 大庭松齋**
 - 室蘭：〈82〉 pp.775-776
- 大原重朝**
 - 逸題：〈1〉 pp.28-29
- 大原里賢**
 - 益州夜泊：〈44〉 pp.460-460
 - 登泰山：〈44〉 pp.458-459
 - 遊長城：〈44〉 pp.459-460
- 大町桂月**
 - 登岳：〈80〉 pp.121-121
- 大神高市麻呂**
 - 從駕応詔：〈28〉 pp.88-89
- 大神安麻呂**
 - 山齋言志：〈28〉 pp.107-107、〈45〉 pp.13-14
- 岡井嵯洲**
 - 春日田家：〈71〉 pp.203-203
- 岡元齡**
 - 藤門懷古：〈3〉 pp.461-462
- 岡孝先**
 - 春日田家：〈16〉 pp.171-171
- 岡崎春石**

- 夷齊採薇図：〈9〉 pp.511-511
- 詠石：〈9〉 pp.511-511
- 醉臥松下：〈9〉 pp.512-512
- 送人帰山：〈9〉 pp.511-511
- 贈鄭蘇戡二首：〈9〉 pp.511-512
- 桃源図：〈9〉 pp.511-511
- 小笠原午橋**
 - 乱後作：〈35〉 pp.212-212
- 岡他山**
 - 春雲：〈5〉 pp.49-49、〈16〉 pp.82-82
- 岡田新川(挺之)**
 - 貝原益軒：〈5〉 pp.73-75
 - 麻布：〈38〉 pp.60-61
- 緒方南湫**
 - 川中島：〈82〉 pp.742-742
 - 電気燈：〈43〉 pp.55-56
- 岡田寧処(岡君章)**
 - 古戰場：〈29〉 pp.261-261
 - 舟中小飲得東韻：〈29〉 pp.261-262
- 岡田米山人**
 - 夏景山水図：〈41〉 pp.130-130、〈57〉 pp.142-143
 - 溪橋停杖図：〈41〉 pp.129-129、〈57〉 pp.141-142
 - 携酒遊景図(*日日遊情興巨窮)：〈41〉 pp.134-135、〈57〉 pp.147-148
 - 携酒遊景図(*水自天辺落)：〈41〉 pp.135-135、〈57〉 pp.148-148
 - 湖邨秋晴図：〈41〉 pp.137-137、〈57〉 pp.150-151
 - 五柳先生図：〈41〉 pp.139-139、〈57〉 pp.152-153
 - 江山閑亭図：〈41〉 pp.133-134、〈57〉 pp.146-147
 - 山下孤亭図：〈41〉 pp.132-133、〈57〉 pp.145-146
 - 山中遊歩図：〈41〉 pp.126-127、〈57〉 pp.139-139
 - 山房清曉図：〈41〉 pp.127-128、〈57〉 pp.139-140
 - 秋景山水：〈41〉 pp.131-131、〈57〉 pp.144-144
 - 秋景山水図：〈41〉 pp.135-136、〈57〉 pp.148-149
 - 秋山蕭寺図：〈41〉 pp.129-130、〈57〉 pp.142-142
 - 春景山水：〈41〉 pp.130-131、〈57〉 pp.143-143
 - 松下高士図：〈41〉 pp.125-126、〈57〉 pp.137-138
 - 松鶴山水：〈41〉 pp.128-128、〈57〉 pp.140-141
 - 松溪訪友図：〈41〉 pp.136-137、〈57〉 pp.150-150
 - 松竹梅図：〈41〉 pp.138-138、〈57〉 pp.151-151
 - 松林茅屋図：〈41〉 pp.128-129、〈57〉 pp.141-141
 - 清溪釣艇図：〈41〉 pp.131-132、〈57〉 pp.144-144
 - 仙客談古図：〈41〉 pp.132-132、〈57〉 pp.145-145
 - 南極寿星図：〈41〉 pp.140-140、〈57〉 pp.153-154
 - 福寿草図(*歳蘭傍拳石)：〈41〉 pp.124-125、〈57〉 pp.136-137
 - 福寿草図(*白髮雪満首)：〈41〉 pp.125-125、〈57〉 pp.137-137
 - 倣伊孛九山水図：〈41〉 pp.136-136、〈57〉 pp.149-150
 - 幽客横琴図：〈41〉 pp.126-126、〈57〉 pp.138-139
 - 壘草盆栽図：〈41〉 pp.139-139、〈57〉 pp.152-152
 - 老松図：〈41〉 pp.138-138、〈57〉 pp.151-152
- 岡田正之**
 - 賀塩谷士健膺文学博士：〈11〉 pp.350-352
 - 丁卯新年：〈11〉 pp.269-270
- 岡長洲**
 - 江上夜帰：〈29〉 pp.186-186
 - 驟雨：〈29〉 pp.186-186
- 岡永松陽**
 - 木母寺：〈7〉 pp.78-78
- 岡松麴谷(辰)**

- 花月吟 二首：〈19〉前編 pp.191-191
- 元旦：〈2〉七言絕句 pp.158-159
- 謝細川十洲被惠梅花：〈11〉 pp.236-237
- 春曉：〈19〉前編 pp.190-191
- 名和公祠：〈11〉 pp.233-236

岡本章庵

- 望富岳：〈73〉 pp.52-52
- 北見園偶吟：〈3〉 pp.660-661

岡本花亭(成)

- 士岳図：〈73〉 pp.113-113
- 常盤雪行図：〈6〉 pp.61-62
- 杜鵑叫月図：〈3〉 pp.256-257
- 富士岳図：〈3〉 pp.256-256
- 諭狼：〈39〉 pp.233-233

岡本黄石

- 鳴沂寓樓雜詩：〈19〉後編 pp.12-12
- 過木蘭橋有感示賴支峰：〈9〉 pp.486-486
- 関原：〈9〉 pp.486-486
- 己巳之間閑居無繆追次陶靖節飲酒二十首韻節二(*無情群草木／*一渠流水響)：〈43〉 pp.3-3
- 九月念九日題湖樓壁：〈19〉後編 pp.16-16
- 芹水莊：〈19〉後編 pp.12-12
- 偶吟：〈19〉後編 pp.11-11
- 遣興二首(*楓落無遺錦)：〈71〉 pp.238-238
- 遣興二首(*流景坐為春)：〈71〉 pp.239-239
- 湖上早秋：〈3〉 pp.590-590、〈8〉 pp.16-17
- 甲府(*乾坤戰伐憶當年／*天涯遠客俱閑遊)：〈43〉 pp.4-4
- 甲府(*天涯遠客俱閑遊)：〈19〉後編 pp.16-16
- 絲崎有憶星巖翁：〈19〉後編 pp.12-13
- 秋夜讀九歌：〈19〉後編 pp.14-14
- 新秋湖上：〈9〉 pp.486-486、〈19〉後編 pp.12-12
- 新秋有感：〈19〉後編 pp.14-14

- 醉中放吟 二首：〈19〉後編 pp.11-12
- 歲暮雜吟十二首 節二(*朱顏非復昔／*鳥几繙青史)：〈43〉 pp.4-5
- 石川丈山：〈9〉 pp.486-486
- 村夜用老杜韻：〈19〉後編 pp.13-13
- 天草海樓中秋賞月：〈19〉後編 pp.15-15
- 東京雜詩 二首(*高樓遊目却傷心／*僑居半歲尚遲留)：〈19〉後編 pp.15-15
- 東京雜詩八首 節二(*再造乾坤爰肇基／*高樓遊目卻傷心)：〈43〉 pp.3-4
- 詭聞國始末 贈島田鳥山：〈9〉 pp.486-486、〈43〉 pp.5-5
- 八十自壽 三首 錄一(*世事由來等幻塵)：〈9〉 pp.486-487
- 發垂井：〈8〉 pp.19-20、〈19〉後編 pp.12-12
- 暮秋感懷：〈19〉後編 pp.13-13
- 鳴門：〈3〉 pp.591-591、〈9〉 pp.486-486、〈43〉 pp.4-4
- 浪華：〈19〉後編 pp.13-14
- 和橫田蕉齋悼亡：〈19〉後編 pp.16-17

岡鹿門(千仞)

- 塩釜雜詩：〈8〉 pp.13-14
- 塩釜途上：〈8〉 pp.14-14
- 過源三位祠：〈19〉後編 pp.174-175
- 甲斐途上：〈19〉後編 pp.175-175
- 根室：〈82〉 pp.777-778
- 自石狩穿林莽到当別伊達邦直率臣隸所開：〈19〉後編 pp.176-177
- 自露路經石狩当別對雁婦札幌途上所驢：〈8〉 pp.85-85
- 十月赴東京途中作：〈39〉 pp.483-484
- 十七日古河途上：〈19〉後編 pp.175-175
- 廿七日与石田梅村永井諸子飲于竹廼樓：〈19〉後編 pp.176-176
- 十六日經宇都宮書感：〈19〉後編 pp.175-176

○宿横手秋田藩宗臣戸村氏城焉戊辰之乱連盟諸藩合兵來圍今戸村氏年十六代父城守誓一死殉国左右要迫放火而退：〈19〉後編pp.175-175

○神居岬在岩内東北七里巖礁錯立為最險古來相伝北航著徒婦女必蒙神罰村垣淡州役唐太属官携婦女向岬發礮曰神果靈余首蒙罰自此內地婦女始過岬而北土謡曰忍路高島及加無加賁底歌棄磯谷万底演歌意以賦一絶：〈8〉pp.84-85

○糟壁途上：〈8〉pp.2-2

○抵函館港：〈8〉pp.83-83

○望遠台：〈8〉pp.13-13

小川射山

○伊那谷：〈82〉pp.739-739

○御岳山：〈82〉pp.739-739

○支笏湖：〈82〉pp.779-779

○十和田湖：〈82〉pp.770-770

○石狩：〈82〉pp.779-779

○釧路：〈82〉pp.778-779

○中尊寺：〈82〉pp.769-770

○天竜川：〈82〉pp.744-745

○富士川：〈82〉pp.745-745

小河立所

○將婦平安留別諸友：〈3〉pp.163-163

息長臣足

○春日侍宴：〈28〉pp.120-121

荻生徂徠(物徂徠、茂卿、双松)

甲斐客中、甲斐道中→還館口号をみよ

○還館口号(「甲斐客中」「甲斐道中」「還館作」)：〈2〉七言絶句pp.19-20、〈3〉pp.172-173、〈13〉pp.320-321、〈17〉pp.186-188、〈24〉pp.290-290、〈31〉pp.52-53、〈60〉pp.125-126、〈76〉pp.19-20、〈84〉pp.250-250、〈88〉pp.40-41

○閑居：〈71〉pp.196-196

○觀張僧繇翠嶂瑤林図歌：〈74〉pp.324-326

○寄題豊公旧宅(「寄題豊王旧宅」「寄題豊公故墟」)：〈2〉七言絶句pp.

16-17、〈4〉pp.82-83、〈5〉pp.147-148、〈11〉pp.48-49、〈12〉pp.76-77、〈13〉pp.216-217、〈14〉pp.37-39、〈15〉pp.107-107、〈16〉pp.32-33、〈17〉pp.188-190、〈22〉pp.37-39、〈24〉pp.479-480、〈26〉pp.29-30、〈30〉pp.207-208、〈33〉pp.131-136、〈38〉pp.515-515、〈39〉pp.133-134、〈42〉pp.62-63、〈45〉pp.43-44、〈60〉pp.37-39、〈66〉pp.65-67、〈67〉pp.42-44、〈80〉pp.36-37、〈82〉pp.512-512、〈89〉pp.117-118

○俠客：〈66〉pp.11-12

○峽遊雜詩十三首 城西竹林中謂是昔時美人所居：〈66〉pp.23-25

○峽遊雜詩十三首 留別諸友生：〈66〉pp.21-23

○偶題：〈71〉pp.68-69

○蚩：〈66〉pp.42-44

○護州新歲：〈66〉pp.37-39

○古意：〈66〉pp.25-29

○故人在長門今年未婦：〈29〉pp.203-203

○古風五解送県次公還郷：〈3〉pp.551-554

○江上田家：〈29〉pp.202-202、〈66〉pp.44-46

○山家閨怨：〈66〉pp.58-60

○次韻服子遷雪中寄示：〈66〉pp.12-15

○次韻服生吟詩悲早春：〈66〉pp.34-37

○七里灘：〈66〉pp.32-34

○謝雨芳洲見訪：〈16〉pp.143-143、〈66〉pp.39-42

○秋日海上作：〈66〉pp.46-50

○秋日訪蓮光寺：〈74〉pp.327-327

○春江花月夜：〈66〉pp.15-21

○春台望：〈3〉pp.421-422

○昭君怨：〈39〉pp.134-137

○少年行：〈3〉pp.171-172、〈66〉pp.60-62

○新歲偶作：〈66〉pp.10-11

- 前緩声歌：〈35〉 pp.88-89
- 送海上人還崎陽歌：〈66〉 pp.50-58
- 送菅童子遊西京二首(*五十三駅莫言難 / *揮鞭意氣愜秋涼)：〈66〉 pp.67-70
- 送菅童子遊西京(*五十三駅莫言難)：〈2〉七言絶句 pp.17-19
- 送菅鱗嶼：〈3〉 pp.170-171
- 贈高生：〈74〉 pp.327-327
- 題猗蘭侯画二首(*猗蘭公子工画蘭)：〈66〉 pp.30-32
- 東都四時楽(*東叡山頭花似氣 / *两国橋辺動權歌 / *秋満品川十二欄 / *澄江風雪夜霏霏)：〈66〉 pp.3-9
- 東都四時楽(*東叡山頭花似氣)：〈12〉 pp.3-4、〈16〉 pp.33-33、〈24〉 pp.274-275、〈36〉 pp.242-244、〈82〉 pp.754-755
- 東都四時楽(*两国橋辺動權歌)：〈24〉 pp.275-275、〈36〉 pp.244-245
- 悲歌：〈35〉 pp.87-87
- 美人中酒：〈66〉 pp.63-65
- 聞笛：〈29〉 pp.204-204
- 暮雨送人：〈29〉 pp.202-203
- 有所思：〈35〉 pp.89-90
- 李白觀瀑図：〈66〉 pp.62-63
- 两国：〈82〉 pp.756-757

奥井清風

- 瀛車中所見：〈44〉 pp.714-715
 - 紐育公園称仙土羅流公園府中為最大：〈44〉 pp.716-720
 - 落機山：〈44〉 pp.714-714
 - (無題 *天晴雪消望無涯)：〈44〉 pp.715-716
- #### 奥平弘毅齋(謙輔)
- 逸題：〈16〉 pp.123-123、〈19〉前編 pp.23-24、〈24〉 pp.95-95
 - 寄友人(「偶成」)：〈15〉 pp.50-51、〈34〉 pp.479-482、〈39〉 pp.346-347
偶成→寄友人をみよ
 - 馬関戍營：〈15〉 pp.49-50

奥平蔵六

- 対月：〈35〉 pp.202-202

奥田邦在

- 夜坐油尽：〈5〉 pp.48-49

奥田蘭汀(三角)

- 九月望：〈29〉 pp.233-233
- 朱買臣担薪図：〈29〉 pp.234-235
- 秋日九詠：〈29〉 pp.234-234
- 答若州都筑老丈：〈16〉 pp.45-46
- 伏見觀桃奉次韻東厓導師：〈29〉 pp.233-234

小国融藏

- 辞世：〈20〉 pp.223-225

奥野小山(純)

- 雪夜溯淀川：〈7〉 pp.14-15
- 泉南道中：〈5〉 pp.132-133、〈16〉 pp.105-105、〈24〉 pp.756-756
- 読史：〈3〉 pp.600-601、〈6〉 pp.48-48
- 味原春遊：〈7〉 pp.38-38

奥原晴湖(節)

- 漁樵問答二首：〈37〉 pp.336-338
- 題画二首：〈37〉 pp.338-339

奥村杰

- 夏日遊十八楼：〈59〉 pp.574-577

小栗鶴臯(元愷)

- 雁：〈29〉 pp.306-307
- 秋夕：〈29〉 pp.306-306
- 同諸子登後瀨山：〈3〉 pp.438-439

小栗十州(光胤)

- 題隱居図：〈16〉 pp.60-60、〈24〉 pp.936-936

小栗常山

- 夏日山中読書：〈29〉 pp.308-308、〈36〉 pp.66-67
- 古戰場：〈29〉 pp.309-310
- 秋日江村：〈29〉 pp.310-310
- 秋日江邨：〈29〉 pp.308-309
- 秋夕：〈29〉 pp.310-310

小栗栖香頂

- 入五台山真容院上東台：〈3〉 pp.616-617

長田盤谷(權)

- 郊居雜詩 六首(*少時何榮落 / *山園何所見 / *半生甘索居 / *世事擲臯盧 / *家住郭西村 / *蓬廬小於

- 殺)：〈19〉後編pp.229-231
 ○郊居雜詩(*山園何所見)：〈39〉
 pp.504-505
 ○書懷：〈19〉後編pp.229-229
 ○淚如雨：〈19〉後編pp.228-229

小沢豁郎

- 福州口占：〈44〉 pp.762-762
 ○明治十八年五月余隨黑田中將過澎湖島與法軍水師提督孤拔氏相見分後一週日在上海得飛報曰提督俄然死余慨然賦一長篇弔提督：〈44〉 pp.760-761

小沢眠石

- 書感：〈1〉 pp.75-76

尾島子莊

- 客中七夕：〈59〉 pp.219-220
 ○客中書懷：〈59〉 pp.257-258
 ○首夏郊行到再現庵得二冬遊楊柳寺：〈59〉 pp.221-223
 ○冬日卜居謝諸君過訪：〈59〉 pp.220-221
 ○洞亭小集：〈59〉 pp.259-259
 ○瓶花：〈59〉 pp.186-187
 ○遊劍村觀花：〈59〉 pp.187-188
 ○遊楊柳寺：〈59〉 pp.223-224

小田切万寿之助(銀台)

- 詠社東坡生日之會走筆漫賦：〈19〉後編pp.291-292
 ○燕京秋夜：〈44〉 pp.734-734
 ○漢城歲暮雜感：〈44〉 pp.744-745
 ○銀杏樹歌：〈44〉 pp.738-741
 ○香港舟中：〈44〉 pp.738-738
 ○江寧：〈19〉後編pp.288-288
 ○山陽故宅行：〈19〉後編pp.289-291
 ○山樓雜咏：〈19〉後編pp.287-287
 ○宿河西務：〈44〉 pp.734-735
 ○上海：〈44〉 pp.737-738
 ○醉中二首：〈19〉後編pp.286-286
 ○西湖雜吟四首：〈19〉後編pp.286-287
 ○歲暮雜吟二首：〈19〉後編pp.287-288
 ○天津客中送伊藤大使歸日本：〈44〉 pp.732-733

- 天津橋上作：〈44〉 pp.735-736
 ○飛雲閣歌：〈19〉後編pp.288-289
 ○聞滿洲近事：〈19〉後編pp.288-288
 ○渤海舟中：〈44〉 pp.736-737
 ○遊三角山歌：〈44〉 pp.741-744
 ○与蝦農江南君遊鼎足山城二首：〈44〉 pp.745-746
 ○(無題*脱口片言能解粉)：〈44〉 pp.733-733

落合子淨

- 憐梅：〈59〉 pp.252-253

落合双石

- 呼渡函：〈5〉 pp.94-95
 ○淀江上舟：〈7〉 pp.21-21

落合東郭(為誠)

- 一夜夢得小築署棟華吟館覺後書懷：〈87〉 pp.60-61
 ○夏日遊銀閣寺：〈43〉 pp.168-168
 ○外王父東野先生五十年祭賦奠：〈87〉 pp.62-62
 ○感懷示上田丹崖：〈43〉 pp.167-168
 ○觀李息齋墨竹忒制限韻：〈9〉 pp.502-502
 ○寄竹隱在京都：〈87〉 pp.59-59
 ○九月七日即陰曆七月既望距蘇公赤壁舟遊矣八百四十年也。余時扈蹕見山離宮有雨無月因賦此：〈87〉 pp.59-60
 ○京都雜詩：〈87〉 pp.58-58
 ○曉望高千穗峰：〈82〉 pp.710-711
 ○禁園觀梅：〈9〉 pp.502-502
 ○偶成：〈87〉 pp.61-62
 ○五月長尾兩山過訪同詠陶靖節遊斜川詩遂飲酒因次韻書懷：〈87〉 pp.54-57
 ○雜詩：〈43〉 pp.166-167
 ○三角蒲軒屬題航南印跡二首錄一(*中山旧王国)：〈9〉 pp.503-503
 ○宿熱海離宮：〈87〉 pp.57-57
 ○除夜寓直忒制：〈9〉 pp.503-503
 ○清明詣西鄉南洲墓：〈43〉 pp.168-168
 ○絕句：〈9〉 pp.502-503

- 煎茶：〈87〉 pp.61-61
- 送人赴柳城：〈43〉 pp.168-169
- 題画：〈39〉 pp.534-535
- 題鬢絲禪侶花影填詞圖：〈43〉 pp.167-167
- 有樹篇：〈9〉 pp.503-503
- 葉山離宮即事：〈9〉 pp.503-503
- 越智春雲(通弘)**
 - 偶成：〈23〉 pp.223-224、〈63〉 pp.84-84
- 越智広江**
 - 述懷：〈28〉 pp.123-123
- 乙骨太郎**
 - 逸題：〈3〉 pp.576-576
- 小野梓**
 - 待花吟：〈3〉 pp.701-702
- 小野僖勝**
 - 春曉：〈59〉 pp.605-605
- 小野湖山(長愿)**
 - 圯橋行：〈43〉 pp.5-6
 - 伊香保温泉：〈3〉 pp.599-600
 - 雨中同黄石如意小湍天江鳳陽双橋諸子飲鴨沂酒樓座間賦似：〈10〉 pp.88-89、〈24〉 pp.618-619
 - 横須賀静齋詩卷題詩：〈19〉後編 pp.112-112
 - 華巖瀑布(「…歌」)：〈2〉七言古 pp.85-90、〈9〉 pp.484-484、〈12〉 pp.146-150、〈13〉 pp.329-332、〈19〉後編 pp.115-116
 - 過僧松霽故居：〈19〉後編 pp.103-103
 - 寛永寺所見：〈9〉 pp.484-484
 - 間光延父子：〈6〉 pp.42-42
 - 函嶺：〈19〉後編 pp.103-103
 - 帰家：〈19〉後編 pp.102-103
 - 己巳元旦朝東京城 二首：〈19〉後編 pp.107-108
 - 寄題大石良雄故宅櫻花：〈19〉後編 pp.107-107
 - 癸丑至日鉄心小原大夫招飲席上分無恃其不来恃吾有以待之字為韻余得無字此日会者岡本黄石大槻磐溪安岡元吉鷲津毅堂小林畏堂西島大車菱田九瀬及余藤森宏翁約而不至：〈19〉後編 pp.112-113
 - 吉田兼亮原元辰：〈6〉 pp.41-42
 - 堀部金丸：〈6〉 pp.43-43
 - 堀部武庸二首：〈6〉 pp.43-44
 - 源義経二首：〈6〉 pp.1-2
 - 元日当直俯仰有感呈山内容堂秋月古香二君 三首：〈19〉後編 pp.105-106
 - 鎌倉雜感 十二首：〈19〉後編 pp.108-112
 - 萱野重実：〈6〉 pp.43-43
 - 甲越行：〈19〉後編 pp.116-116
 - 江上春興：〈7〉 pp.76-77
 - 勾当内侍惜別園：〈6〉 pp.18-18、〈19〉後編 pp.104-105
 - 岡野包秀：〈6〉 pp.45-45
 - 嗟我貧無書：〈71〉 pp.305-306
 - 三村包常：〈6〉 pp.45-46
 - 寺阪信行：〈6〉 pp.46-46
 - 日野資朝藤原俊基：〈6〉 pp.11-11
 - 朱舜水先生墓：〈34〉 pp.603-607、〈35〉 pp.200-201、〈39〉 pp.461-462
 - 十月十日聞征討総督二品親王凱帰即日任陸軍大将兼議長喜賦：〈19〉後編 pp.113-114
 - 十二愛詩(*我愛一枝桂)：〈71〉 pp.180-180
 - 十二愛詩(*我愛海棠花)：〈71〉 pp.182-183
 - 十二愛詩(*我愛小松樹)：〈71〉 pp.178-179
 - 十二愛詩(*我愛水仙花)：〈71〉 pp.180-181
 - 十二愛詩(*我愛数竿竹)：〈71〉 pp.174-175
 - 十二愛詩(*我愛堂後柳)：〈71〉 pp.179-179
 - 十二愛詩(*我愛白牡丹)：〈71〉 pp.181-182
 - 十二愛詩(*我愛半池蓮)：〈71〉 pp.177-178
 - 十二愛詩(*我愛盆中蘭)：〈71〉 pp.173-174

○十二愛詩(*我愛綠芭蕉)：〈71〉
pp.176-177
○十二愛詩(*我愛籬下菊)：〈71〉
pp.176-176
○十二愛詩(*我愛老梅樹)：〈71〉
pp.175-175
○閏九月十三日同大沼子壽賦用東坡
定惠院寓居韻：〈19〉後編pp.114-115
○小野寺秀和：〈6〉pp.42-42
○神崎則休：〈6〉pp.44-44
○惺窩先生墓：〈6〉pp.40-40
○西行野望図：〈6〉pp.4-4
○靜坐：〈19〉後編pp.104-104
○西山二首：〈9〉pp.484-484
○惜春詞：〈24〉pp.202-203
○送小貫筑山之函館：〈19〉後編pp.
106-106
○増上寺所見：〈7〉pp.69-69
○大高忠雄：〈6〉pp.42-43
○題森春濤蓮塘詩後：〈9〉pp.484-
484、〈19〉後編pp.105-105
○大石良雄：〈6〉pp.41-41
○太田道灌借蓑図二首(*等閑遊獵
入煙霞／*剥啄敲門礼意疎)：〈6〉
pp.25-26
○太田道灌借蓑図(*等閑遊獵入烟
霞)：〈19〉後編pp.105-105
○題八幡公過勿來関図：〈3〉pp.600
-600
○誅蒙古使臣図二首：〈6〉pp.9-9
○鳥居勝高：〈6〉pp.33-33
○緋竹出城図：〈6〉pp.11-12
○天王寺所見：〈9〉pp.484-484、
〈19〉後編pp.103-103、〈31〉pp.197-
198、〈39〉pp.458-459、〈43〉pp.6-
6、〈71〉pp.146-146
○天野三郎兵衛：〈6〉pp.33-33
○登岳：〈3〉pp.713-714、〈19〉後
編pp.108-108、〈39〉pp.460-461
○登金峯山絶頂作歌：〈35〉pp.198-
200
○同山東參事觀英国人跑馬：〈19〉
後編pp.103-103
○楠公：〈6〉pp.13-13

○熱海温泉：〈7〉pp.63-63
○白樹題詩図：〈6〉pp.21-22
○百済国王献經典図二首：〈19〉後
編pp.104-104
○富森正因：〈6〉pp.45-45
○片岡高房：〈6〉pp.42-42
○戊辰十月朔恭拜東幸儀仗：〈19〉
後編pp.102-102、〈43〉pp.5-5
○望岳：〈23〉pp.389-392、〈63〉
pp.145-145、〈73〉pp.155-155、〈82〉
pp.648-648
○豊太閤：〈6〉pp.32-32、〈19〉後
編pp.105-105
○卜居：〈19〉後編pp.104-104
○木村貞行：〈6〉pp.44-45
○万里長城古磚歌為成富君囑：〈19〉
後編pp.117-118
○妙義阪閑居作：〈43〉pp.6-6
○蒙徵將赴東京有作：〈19〉後編pp.
107-107
○利根河上：〈7〉pp.79-79
○淮陰行：〈19〉後編pp.116-117

小野沼月
○春日田家：〈3〉pp.344-344

小野末嗣
○奉試賦王昭君：〈46〉pp.265-268、
〈74〉pp.111-113

小野篁
○応制賦深山寺：〈39〉pp.56-57
○秋雲篇示同舍郎：〈46〉pp.254-
258、〈74〉pp.118-119
○秋夜：〈25〉pp.129-130
○青海波詠：〈3〉pp.25-25
○暮春：〈38〉pp.277-278
○奉試賦得隴頭秋月明(「奉試賦隴頭
秋月明」「奉試隴頭秋月明」)：〈17〉
pp.57-59、〈25〉pp.130-131、〈74〉
pp.105-106
○和從弟内史見寄：〈17〉pp.59-60

小野年永
○奉和觀新燕：〈28〉pp.288-288

小野永見
○田家：〈25〉pp.129-129

小野岑守

- 遠使辺城：〈24〉 pp.760-761、
〈46〉 pp.150-152、〈74〉 pp.48-49、
〈78〉 pp.140-142
- 帰休独臥寄高雄寺空上人：〈46〉
pp.154-163
- 江楼春望応製：〈28〉 pp.202-203
- 在辺贈友：〈28〉 pp.223-223、
〈74〉 pp.62-62
- 奉試詠天：〈74〉 pp.110-111
- 奉拝掖庭簡橘尚書：〈28〉 pp.224-
224
- 奉和臥病逢重陽節之作：〈28〉 pp.
236-237
- 奉和觀佳人蹋歌御製：〈46〉 pp.
138-141
- 奉和宿旧居之什：〈28〉 pp.235-
235
- 奉和春日作：〈74〉 pp.91-91
- 奉和傷右近衛大將軍坂宿禰御製：
〈46〉 pp.146-150
- 奉和聖製春女怨：〈46〉 pp.141-
145
- 奉和聽新鶯：〈28〉 pp.288-289
- 奉和落梅花：〈74〉 pp.89-89
- 奉和隴頭秋月明：〈28〉 pp.305-
305
- 留別文友：〈28〉 pp.214-215、
〈46〉 pp.153-154、〈74〉 pp.58-59、
〈78〉 pp.144-144
- 和藤朝臣春日送前尚書秋公帰病之
作：〈74〉 pp.92-93
- 小原鉄心(忠寛)**
 - 謁楠公墓：〈19〉前編 pp.13-14
 - 海上戍衛中作：〈21〉 pp.91-92
 - 久里濱：〈21〉 pp.93-94
 - 禁中賜宴恭記：〈19〉前編 pp.12-12
 - 偶述：〈16〉 pp.128-128、〈19〉前
編 pp.12-12、〈24〉 pp.91-92
 - 咬菜社五友歌：〈59〉 pp.75-79
 - 雜言：〈39〉 pp.335-336
 - 秋日同弟任卿到王子村飲聽泉亭：
〈19〉前編 pp.13-13
 - 春夜聽雨：〈19〉前編 pp.13-13
 - 將入都小寺翠雨來迎於深谷駅喜

- 賦：〈19〉前編 pp.12-12
- 將發京賦此贈在朝諸同友：〈19〉
前編 pp.12-13、〈23〉 pp.291-296、
〈63〉 pp.111-111、〈80〉 pp.110-110
- 文久癸亥秋守衛皇京帥將卒入輦
下：〈19〉前編 pp.11-11
- 浦賀道上：〈19〉前編 pp.11-12
- 望岳有感二首：〈73〉 pp.46-47
- 奉幕府命守京師時作：〈3〉 pp.567
-567

小原梅坡

- 題富岳図：〈73〉 pp.169-169

小柳津智卿

- 過山家：〈59〉 pp.251-252
- 客舍新涼得七虞：〈59〉 pp.215-
216
- 郊圃採桑得婦字：〈59〉 pp.248-
249
- 山亭夜宴：〈59〉 pp.247-248
- 日暮山河清：〈59〉 pp.178-179
- 上巳作：〈59〉 pp.213-215
- 新晴：〈59〉 pp.179-180
- 棹歌行：〈59〉 pp.246-247
- 冬夜會友：〈59〉 pp.212-213
- 暮過山村：〈59〉 pp.180-181
- 明妃曲：〈59〉 pp.249-251

小柳司氣太

- 偶成：〈11〉 pp.374-378

小山朝弘(弘)

- 逸題：〈21〉 pp.56-58
- 獄中病疫：〈11〉 pp.162-163
- 送諸子東行：〈11〉 pp.161-162

か

海雲

○幽寺晚鐘：〈29〉 pp.363-363

○隴畝烟雨：〈29〉 pp.363-363

海門承朝

○題松風澗水図：〈3〉 pp.131-132

海量法師

○石鎚山：〈60〉 pp.54-55

各務欽

○赴岐阜舟中：〈59〉 pp.560-561

柿岡林宗

○冬日望芙蓉：〈73〉 pp.28-28

○富士：〈73〉 pp.90-90

○望芙蓉二首：〈73〉 pp.26-27

楞隱慧叡(関西)

○荷露：〈29〉 pp.132-132

○寒夜留客：〈29〉 pp.131-131

○虞美人草：〈29〉 pp.132-132

○次唐僧德廉韻：〈24〉 pp.695-695

○煮茶声：〈29〉 pp.132-133

○春雨：〈29〉 pp.131-131

○退院：〈3〉 pp.90-90

○暮秋遊山寺：〈29〉 pp.133-133

岳東海

○愛宕山望富岳：〈73〉 pp.174-174

角光嘯堂

○鎌倉：〈82〉 pp.750-750

○甲州：〈82〉 pp.743-744

○合戦川中島：〈82〉 pp.654-655

○高雄山：〈82〉 pp.752-752

○山中湖：〈82〉 pp.744-744

○春色偶成：〈84〉 pp.121-121

○小督の局：〈82〉 pp.581-582

○新春：〈82〉 pp.659-660

○浅間山：〈82〉 pp.738-739

○多摩：〈82〉 pp.752-752

○東京八景：〈82〉 pp.655-655

○八王寺月見の丘：〈82〉 pp.752-753

○富士山：〈82〉 pp.747-747

○民謡詩吟伊予節：〈82〉 pp.718-719

○耶馬溪：〈82〉 pp.716-716

影山正治

○帰還有感：〈86〉 pp.103-104

○偶成(*笑殺頭官要職徒)：〈86〉

pp.104-105

○偶成(*悲風慘矣神州内)：〈86〉

pp.105-106

葛西因是(葛因是)

○新田左中将吹笛図：〈3〉 pp.324-324

○題富士山図：〈3〉 pp.324-325

〈73〉 pp.97-97

栢淵蛙亭

○溪蛙歌：〈59〉 pp.114-119

栢淵時憲

○不破関賞月：〈59〉 pp.596-597

栢淵松菴

○水楼避暑：〈59〉 pp.112-113

栢淵梅園

○駟路冬暁：〈59〉 pp.113-114

栢淵道恒

○村瀬藤城将遊播棋枉路登養老山有

詩次韻以送其行：〈59〉 pp.591-593

柁村彝

○登仙橋逐涼：〈59〉 pp.556-557

栢木如亭(栢如亭、栢昶、昶)

○雨霽：〈69〉 pp.106-106

○雨夜：〈69〉 pp.105-105

○遠行：〈69〉 pp.100-100

○賀龜研古得子：〈69〉 pp.118-119

○河橋歩月：〈69〉 pp.97-98

○画山水奉送牧公竹所：〈69〉 pp.90-90

○夏日幽居：〈69〉 pp.162-164

○画成付价途中失去再画一幀戲附

一絶以博茗華子一餐：〈69〉 pp.108-109

○画石：〈69〉 pp.143-144

○河南文平宅中有一室顔曰寒林詩

屋：〈69〉 pp.107-107

○夏夜寄懷文平：〈69〉 pp.119-119

○夏夜樓上(*相思一夜役吾神)：

〈79〉 pp.132-133

○夏夜樓上偶題三絶時余館于安太史

(*醜門更鼓響逢逢 / *相思一夜役吾神 / *十分心事易成愁) : 〈69〉 pp. 104-104

○海鷗歌 : 〈69〉 pp.144-144

○螻齋大夫画山水 : 〈69〉 pp.95-95

○看桜 : 〈69〉 pp.126-126

○還京城寓所 : 〈69〉 pp.96-97、〈79〉 pp.134-135

○館豹藏翠屏樓 : 〈69〉 pp.129-129

○寄海貢父 : 〈69〉 pp.94-94

○寄金月溪京城 : 〈69〉 pp.94-94

○寄十洲 : 〈69〉 pp.82-83

○寄知理校書 : 〈69〉 pp.108-108

○癸酉初夏去京寓琵琶湖上最勝精舍 : 〈69〉 pp.110-111

○吉備雜題 : 〈69〉 pp.85-90、〈72〉 pp.90-91

○去信 : 〈69〉 pp.116-116

○苦熱 : 〈69〉 pp.83-83

○寓桑苺堂鉄蕉書院 : 〈69〉 pp.111-111

○畠辺氏屏山樓 : 〈69〉 pp.114-114

○吳月溪仙芝園 : 〈69〉 pp.103-103

○合歡歌 : 〈69〉 pp.142-142

○高卓公新築小室 : 〈69〉 pp.106-107

○向登富士道經吊橋偶思其險試凶之因題 : 〈73〉 pp.95-95

○黒谷別院作 : 〈69〉 pp.148-149

○雜興(*今宵暖較昨宵多 / *欲婦去去欲來來 / *一束殘書當五車 / *重衾半夜不知霜 / *東海路程今日尽 / *熱鬪偏驚異日時) : 〈69〉 pp.124-126

○雜興(*無情風雨惱行人 / *出都湖上尚殘春 / *壳詩鬻画那傷廉) : 〈69〉 pp.117-118

○三月二十三日風日初美高蓬庵勸余勸十二洲看桃花蓬庵云洲阿雅河中一孤島也広十余里滿島灼灼如雲錦惜罕賞者乃命舟与饌以往 : 〈69〉 pp.140-141

○三日飲四日市海樓 : 〈69〉 pp.77-78

○三日杜謝生送膠 : 〈69〉 pp.158-159

○讚州福島 : 〈69〉 pp.150-152

○山太古村莊 : 〈69〉 pp.130-130

○次韻足庵大夫見示之作 : 〈69〉 pp.95-95

○次韻茶鑑 : 〈69〉 pp.91-92

○似原松洲 : 〈69〉 pp.135-135

○示高聖誕 : 〈69〉 pp.130-130

○示江蘭腸 : 〈69〉 pp.130-131

○示石雲嶺 : 〈69〉 pp.112-112

○似桑苺堂 : 〈69〉 pp.76-77

○示立人弟 : 〈69〉 pp.114-115

○七友歌贈小栗十洲 : 〈69〉 pp.81-82

○首夏山中病起 : 〈69〉 pp.160-161

○守山賦題壁 : 〈69〉 pp.116-116

○手写 : 〈69〉 pp.160-160

○秋晚送原生婦若狭 : 〈69〉 pp.105-106

○春雨 : 〈69〉 pp.81-81

○春寒(*雨雪霏霏只是寒 / *一覺天明猶怯冷) : 〈69〉 pp.92-93

○春寒(*連日春寒擁帝城) : 〈69〉 pp.117-117、〈79〉 pp.137-138

○駿之地暖一冬多不見雪甲戌婦途在桑氏鉄蕉書院十一月十二日曉雪步到前村漸已銷尽悵然而婦 : 〈69〉 pp.122-123

○駿州道中食松魚 : 〈69〉 pp.76-76、〈75〉 pp.144-147

○初夏偶成 : 〈69〉 pp.141-142

○除夕 : 〈69〉 pp.138-138

○松蔭大夫席上咏松 : 〈69〉 pp.85-85

○壬申元旦 : 〈69〉 pp.102-102

○壬申中秋 : 〈69〉 pp.105-105

○新柳 : 〈69〉 pp.103-103

○醉後作画贈服文稼 : 〈69〉 pp.160-160

○石雲嶺有睡癖有構新小室以為偃息之所 : 〈69〉 pp.121-121

○絶句 : 〈69〉 pp.126-127

○雪竹 : 〈69〉 pp.137-137

○鈞雲泉画山水：〈69〉 pp.136-136
○贈妓：〈69〉 pp.157-157
○送滕石甫還九島：〈69〉 pp.102-103
○贈庖人木星：〈69〉 pp.92-92
○送林生：〈69〉 pp.94-95
○村莊題壁：〈69〉 pp.146-146
○題画（*訪隱人間客／*山居喧難免／*山中來閉戶／*身外皆詩料／*一作雲林主／*朝写水墨画／*水墨最是上／*似是鄉間路／*三間靠一峰／*欲訪秋山水／*筆頭我有錢／*山人雖在外）：〈69〉 pp.131-135
○題画（*急風送雨暗平湖／*秋來新漲拍平橋／*最高峰下黃茅屋／*一脫公衣百事除）：〈69〉 pp.100-101
○題画（*樹裏苔深一徑無／*紅葉滿林方好看）：〈69〉 pp.97-97
○題画（*收拾湖山盡入吟／*擬写湖山一色秋）：〈69〉 pp.90-91
○題画（*誰氏幽居愜我心／*樹色泉声來入詩）：〈69〉 pp.149-149
○題画（*迢迢連草色／*忽憶家江美）：〈69〉 pp.155-155
○題画（*遊行不捩路西東／*不求写得合時宜）：〈69〉 pp.145-146
○題画（*偶然塗抹是天真）：〈69〉 pp.119-119
○題画（*江都詞客狂且顛）：〈69〉 pp.98-100
○題画 時歷岐蘇：〈69〉 pp.113-113
○題僑居壁：〈69〉 pp.79-80
○題清人周翼亭山水：〈69〉 pp.158-158
○大庭國馥小軒：〈69〉 pp.120-121
○大刀魚：〈3〉 pp.261-262、〈24〉 pp.962-963、〈69〉 pp.78-78
 題木母寺→木母寺をみよ
○題浪華客舍壁：〈69〉 pp.154-155
○淡齋詩三編：〈69〉 pp.127-129、〈75〉 pp.147-154
○池寬歲飛雲樓：〈69〉 pp.115-115
○竹：〈69〉 pp.84-85
○中秋松蔭大夫招飲：〈69〉 pp.84-

84
○中秋豐水泛舟：〈69〉 pp.120-120
○仲春兜笠山中曉發：〈69〉 pp.157-158
○昼眠：〈75〉 pp.28-29
○冢荷溪香遠山房：〈69〉 pp.112-112
○庭松：〈69〉 pp.122-122
○鉄生既去不能忘矣因有此作時余寓于黑谷：〈69〉 pp.150-150
○途中奉迎寬齋先生婦自長崎幕中：〈69〉 pp.121-122
○冬日村居：〈69〉 pp.153-154
○冬初游別所温泉：〈69〉 pp.113-114
○答人：〈35〉 pp.113-113
○島生將行製征衣一副贈之：〈69〉 pp.144-145
○二月雪漸消客居初免悶急作一絕記喜：〈69〉 pp.140-140
○二十八日又雪：〈69〉 pp.123-124
○入京作：〈69〉 pp.79-79
○梅枝挂杖為雲介隱居：〈69〉 pp.109-109
○梅窓間吟：〈69〉 pp.117-117
○八月十二日病起走筆謝秦翁子栗：〈69〉 pp.152-152
○杪冬寓久天錫齋山中雪漸深：〈69〉 pp.136-137
○貧居：〈69〉 pp.80-81
○文平象庵印譜：〈69〉 pp.107-107
○丙子元日：〈69〉 pp.139-139
○平氏宜夏軒避暑：〈69〉 pp.143-143
○別原梅坡：〈69〉 pp.96-96
○戊寅三月題黑谷別院壁：〈69〉 pp.146-147
○保桃仙皚山堂：〈69〉 pp.131-131
○訪原迪齋：〈69〉 pp.155-156
○逢木百年：〈69〉 pp.137-137
○逢梁伯兔：〈69〉 pp.156-157
○木母寺（「題木母寺」）：〈7〉 pp.77-78、〈14〉 pp.79-81、〈16〉 pp.72-

72、〈17〉 pp.238-239、〈22〉 pp.79-81、〈24〉 pp.278-278、〈33〉 pp.212-214、〈39〉 pp.194-195、〈42〉 pp.94-95、〈60〉 pp.164-167、〈67〉 pp.75-76、〈71〉 pp.98-99、〈72〉 pp.88-90、〈79〉 pp.129-130、〈80〉 pp.57-58、〈82〉 pp.531-531

○夜雨：〈69〉 pp.93-93

○野店納涼：〈69〉 pp.83-84

○夜泊：〈69〉 pp.92-92

○遊雲浦答野天籟：〈69〉 pp.136-136

○余量不勝蕉葉客途阻雨不能以酒消遣乃作一絕：〈69〉 pp.129-130

○養老春歌贈秦翁：〈69〉 pp.152-153

○嵐山花期已近留此別尼庵：〈69〉 pp.96-96

○立春後三日偶題：〈69〉 pp.102-102

○旅寓：〈69〉 pp.78-79

○蓮：〈69〉 pp.98-98

○樓上雪霽：〈69〉 pp.115-115

○和友人韻：〈69〉 pp.90-90

◇入谷仙介『柏木如亭』研文出版 1999（日本漢詩人選集8）《KG824-G38》

◇柏木如亭[他]『詠注聯珠詩格』岩波書店 2008（岩波文庫）《KK113-J5》

春日藏老

○述懷：〈28〉 pp.123-124

片岡朱陵

○賀玉山先生六十初度：〈40〉 pp.153-155

○迎客：〈40〉 pp.151-153

○述懷：〈40〉 pp.139-141

○書懷：〈40〉 pp.146-148

○新年作寄田元章兄弟：〈40〉 pp.148-150

○惜春：〈40〉 pp.150-151

○即事：〈40〉 pp.144-146

○聞講習討論：〈40〉 pp.141-143

○遊正觀寺：〈40〉 pp.143-144

片岡素川

○加藤清正：〈82〉 pp.609-609

片山精堂

○小督墳：〈3〉 pp.676-676

片山冲堂(達)

○加藤清正：〈14〉 pp.283-285、〈22〉 pp.283-285

片山北海

○琵琶湖泛月：〈3〉 pp.442-443

勝海舟(安芳)

○安政六年航于米國艦中賦古詩一篇以遣悶：〈44〉 pp.3-5

○詠亡友南洲氏：〈79〉 pp.237-239

○過遠州灘：〈44〉 pp.11-11

○艦中作：〈18〉 pp.368-372

○遇遠州灘：〈15〉 pp.52-53

○偶感：〈15〉 pp.6-7、〈84〉 pp.19-19、〈88〉 pp.98-99

○偶成(*才子恃才愚守愚)：〈80〉 pp.104-105→木戸孝允、古莊火海もみよ

○偶成(*天地育生無偏私)：〈18〉 pp.374-377、〈83〉 pp.131-134

○巖不動明王図：〈15〉 pp.5-6

○江戸城明渡：〈18〉 pp.377-380、〈79〉 pp.233-235、〈82〉 pp.562-563

○時事有感：〈18〉 pp.380-382

○失題：〈18〉 pp.372-374、〈34〉 pp.574-579、〈39〉 pp.433-435、〈67〉 pp.181-183、〈79〉 pp.240-241

○述懷：〈44〉 pp.9-11

○弔南洲：〈19〉後編 pp.17-17、〈39〉 pp.435-437、〈44〉 pp.8-9

○聞遼東還附有感而賦：〈15〉 pp.51-52

○丙寅初秋題神戶海軍旧趾：〈44〉 pp.7-7

○戊辰作：〈3〉 pp.706-707

○又五絕得三首：〈44〉 pp.5-7

葛子琴(蝨菴、葛張、葛飾子琴、葛飾張)

○雨：〈58〉 pp.142-144

○咏物 神山公倫集同諸子分賦五色以贈主赤：〈58〉 pp.135-138

○咏物 神山公倫集同諸子分賦五色以贈主白：〈58〉 pp.138-140
○家兒誕辰招飲諸君謾為長句：〈74〉 pp.477-478
○過鳴門翁：〈58〉 pp.166-167
○偕汝庸雄飛遊小曾根西福寺 七首 (*上方昏黑出)：〈58〉 pp.66-68
○偕礼卿飲南禪寺前旗亭：〈58〉 pp.162-163
○鬼灯：〈58〉 pp.140-142
○癸卯狗日淀川舟中口占 二首：〈58〉 pp.156-158
○魚胎乾：〈58〉 pp.144-146
○御風樓邀諸子賦黃薇岡元齡母氏六十寿：〈58〉 pp.38-45
○玉江橋成：〈58〉 pp.118-121
○玉江橋望武庫溪火花：〈58〉 pp.165-166
○孤城水氣多：〈58〉 pp.155-156
○港口泛舟：〈58〉 pp.124-125
○甲申早春登江樓：〈58〉 pp.116-118
○光明寺同諸友賦得瑛字：〈58〉 pp.3-10
○哭菅甘谷：〈3〉 pp.452-453
○祭詩作：〈58〉 pp.46-47
○山正懋寄詩以求予近什賦此答謝：〈58〉 pp.126-128
○子岳千秋至：〈58〉 pp.128-130
○子原席上重贈礼卿：〈58〉 pp.20-23
○子明家園連翹：〈58〉 pp.159-159
○首夏竹飲：〈58〉 pp.80-82
○十七夜遊了德院同千秋汝庸雄飛賦：〈58〉 pp.93-97
○秋夜舟中贈曾應聖：〈58〉 pp.23-27
○章魚：〈39〉 pp.158-159
○小山伯鳳見惠牛肉一醬係以詩賦此酬謝：〈58〉 pp.50-52
○人日混沌社席上贈別城子邊入京同諸詞盟賦分体五言古：〈58〉 pp.10-20
○人日清静処集会觀西孟清所齋洞庭

圖卷行：〈58〉 pp.28-38
○歲首臥病：〈58〉 pp.59-60
○歲暮偶書：〈58〉 pp.133-135
○雪意：〈58〉 pp.62-64
○送頼千秋：〈58〉 pp.103-116
○題松枝月撐月画：〈58〉 pp.153-154
○端午後一日芥元章見過留酌：〈58〉 pp.47-50
○竹窓印月：〈58〉 pp.82-85
○田礼夫見訪時有微恙求治求詩因賦此贈：〈58〉 pp.56-58
○稻荷山十二景応祠官荷田子成索錄其半 劍巖蒼苔：〈58〉 pp.147-150
○稻荷山十二景応祠官荷田子成索錄其半 杉間青楓：〈58〉 pp.150-151
○登金剛山：〈58〉 pp.130-133
○冬日書懷 二首 (*陸沈都市遇三冬)：〈58〉 pp.122-124
○冬日遊野寺：〈5〉 pp.89-90、〈16〉 pp.53-54
○冬夜公倫見過千秋尋至小飲：〈58〉 pp.89-93
○冬夜訪子明子明詩先成走筆次韻：〈58〉 pp.54-56
○賦得籠中鳥：〈58〉 pp.68-70
○分庭中花卉賦得杜鵑花：〈58〉 pp.146-147
○屏風巖：〈58〉 pp.52-54
○暮春邀子原道隆賞隣園花兒輩亦從焉 二首 (*携兒將酒榼)：〈58〉 pp.154-155
○訪慧超師病途中口占：〈58〉 pp.64-65
○某野田幽居：〈58〉 pp.97-102
○北海亭送藪士厚：〈58〉 pp.85-89
○遊京作 五首 (*迂回駢路傍長川 / *但見残虹不見橋)：〈58〉 pp.163-165
○幽暢園作 仙祠：〈58〉 pp.151-153
○遊和歌浦：〈58〉 pp.60-62
○頼千祺有浪華春望作十三覃押二十韻壹錢塘和之以三肴千棋俊秀錢塘老鍊各極其妙予亦欲倣之響而險韻予所

不能因採十灰賦以呈二君：〈58〉 pp.70-79

○浪華四時詞 十二首中録首尾二季冬：〈58〉 pp.161-162

○浪華四時詞 十二首中録首尾二孟春：〈58〉 pp.160-161

勝島仙坡

○雨中看牡丹：〈19〉後編 pp.255-255

○霞浦：〈19〉後編 pp.257-257

○日月潭：〈19〉後編 pp.256-256

○水戸：〈19〉後編 pp.256-257

○餞秋：〈19〉後編 pp.255-255

○潮來 三首：〈19〉後編 pp.255-256

○白峯陵：〈19〉後編 pp.256-256

○芳野：〈19〉後編 pp.257-257

勝田降吉

○湯島：〈82〉 pp.756-756

勝間田鉄琴

○春園雜興：〈3〉 pp.690-691

○巡県途上口占：〈19〉後編 pp.73-73

○熱海温泉寺：〈19〉後編 pp.73-73

勝山十介

○書感：〈21〉 pp.71-72

挂湖邨(湖村、祐孝)

○鍾馗祝新田大作端午：〈9〉 pp.506-506

○送田辺君碧堂游禹域 十四首(*燕北江南去路賒/*漢代寒浪王氏京/*街朱靈鶴聖源開/*幽朔原平散馬群/*聖祖威靈震衆蛩/*天子蒙塵闕禁闌/*慈寧宮裏哭皇清/*翠華南幸紀康乾/*行傍青山入建康/*一声鐘動景陽樓/*秣陵城廓碧雲深/*楚色零陵秋欲深/*掌中麟角一揮中/*画格詞才仙分殊：〈9〉 pp.505-506

○送田辺碧堂遊禹域(*幽朔原平散馬群)：〈39〉 pp.528-529

○讀太白山人一百二十五疊韻賦呈：〈43〉 pp.119-120

○留別：〈43〉 pp.120-120

桂山彩巖(桂彩巖、義樹)

○至蛩沢祭故配大須加氏：〈74〉 pp.370-371

○送丹子明還松城：〈74〉 pp.367-369

○答赤石梁蛻岩：〈74〉 pp.370-371

○讀赤城義人録：〈3〉 pp.516-519

○八島懷古(*海門風浪怒難平)：〈16〉 pp.145-146、〈33〉 pp.151-154、〈60〉 pp.61-62、〈67〉 pp.50-51、〈82〉 pp.720-720

○八島懷古(*宮車一去帝王州)：〈16〉 pp.146-147、〈74〉 pp.368-370

○夜雨：〈3〉 pp.404-404

勸解由小路資善

○雲峰起岳腹図：〈73〉 pp.8-8

○蓋雲三重促風雨図：〈73〉 pp.10-10

○蓋雲釀雨図：〈73〉 pp.7-7

○岳巔帶反颯図：〈73〉 pp.6-6

○水暉澄映図：〈73〉 pp.9-9

加藤天淵(虎之亮)

○芳山懷古：〈34〉 pp.720-722、〈39〉 pp.557-558

加藤雍軒

○結婚祝詩：〈84〉 pp.99-99、〈90〉 pp.98-99

葛野王

○春日翫鶯梅：〈28〉 pp.81-83

○遊竜門山：〈17〉 pp.20-21、〈24〉 pp.362-362、〈25〉 pp.67-67、〈28〉 pp.83-84、〈82〉 pp.460-461

金井秋蘋

○印度雜詠：〈3〉 pp.695-696、〈19〉後編 pp.60-60

○觀信濃国孝子長岡龜松殺狼救父図作歌：〈19〉後編 pp.61-62

○寄懷槐南塩原：〈19〉後編 pp.60-61

○九月九日偶作：〈19〉後編 pp.59-60

○金城客中偶感：〈43〉 pp.180-180

○扈上晚春：〈35〉 pp.239-239

○積清潭見訪喜賦：〈35〉 pp.237-238

○十一月望紀事：〈19〉後編 pp.60-60

○讀史：〈43〉 pp.180-181

○不見：〈43〉 pp.180-180

○望江南戲詠巴黎四時景：〈35〉 pp.

235-236

○訪錢牧齋墓墓在弘水巖下紅豆村莊遺址尚潮漁者集大蘇之字題曰東澗老人之墓：〈43〉 pp.180-180

○綠天樓與劍士話別：〈19〉後編 pp.60-60

金井之恭(金洞、梧楼)

○歸鄉絕句：〈19〉後編 pp.92-92

○將到台灣有此作：〈3〉 pp.662-664、〈19〉後編 pp.92-92

○富士山：〈73〉 pp.57-57

○万里長城：〈3〉 pp.664-664

金本摩齋

○花時憶旧遊：〈3〉 pp.380-380

金谷玉川

○漫題：〈71〉 pp.269-269

金森毅菴

○金華雜詠 鷓鴣：〈59〉 pp.92-93

○船過油島千本松有感：〈59〉 pp.91-92

兼明親王(前中書王)

○遠久良養生方：〈25〉 pp.176-178、〈28〉 pp.356-358

○憶龜山二首 効江南曲体(龜山久往還 / 龜山日月閑)：〈25〉 pp.175-176、〈28〉 pp.358-359、〈46〉 pp.378-380

○禁庭被種竹偶述鄙懷呈諸好事：〈25〉 pp.178-179

○兔裘賦：〈28〉 pp.333-340

○髮落詞：〈28〉 pp.402-405

○夜月似秋霜：〈3〉 pp.6-6

金枝小峴

○諏訪湖上矚目：〈19〉後編 pp.233-233

○東海寺觀牡丹：〈19〉後編 pp.233-233

金子堅太郎

○十一年卒業 將歸日本 与桑港在留之友人：〈44〉 pp.756-757

○悼平山竹溪：〈11〉 pp.274-275

○二十二年晚秋 過独逸德烈甸之故城：〈44〉 pp.757-758

○明治四年過米國郊原：〈44〉 pp.

756-756

金子与三郎(得所)

○絕命詞：〈14〉 pp.219-221、〈22〉 pp.219-221

金原雄津(金雄津)

○詠雪：〈25〉 pp.121-121

樺島石梁

○觀潮坂：〈7〉 pp.82-83

○宿函關：〈7〉 pp.58-58

○上關：〈8〉 pp.42-42

上毛野穎人

○春日婦田直疏：〈25〉 pp.127-127

○奉和代美人殿前夜合詠之什：〈28〉 pp.293-293

上村彦之丞

○偶成：〈18〉 pp.143-144

○奉旨恭賦上：〈18〉 pp.142-143

神山鳳陽(述)

○賀紅蘭張夫人七十：〈59〉 pp.69-70

○重陽過詩仙堂：〈19〉前編 pp.137-137

○題大石氏遺盃：〈19〉前編 pp.137-137

○大和路上作：〈19〉前編 pp.136-137

○誦胡澹菴封事：〈3〉 pp.624-625、〈19〉前編 pp.137-137、〈39〉 pp.401-402

○曝書：〈3〉 pp.623-624、〈19〉前編 pp.137-137

龜井少琴(友)

○園圃小景：〈79〉 pp.168-169

○夏日山居：〈79〉 pp.167-167

○江春晚望(*雲繞山腰夕日紅)：〈79〉 pp.166-166

○江春晚望(*九州第一梅)：〈79〉 pp.162-163

○江春晚望(*古寺疎鐘渡水湾)：〈79〉 pp.165-165

○冬山居：〈79〉 pp.169-170

○答雷首(「(無題)」)：〈16〉 pp.138-139、〈37〉 pp.299-300、〈79〉 pp.162-163

龜井昭陽

○麿城：〈8〉 pp.77-77
○筑前道上：〈8〉 pp.65-66
龜井南冥(南溟、魯、道載)
○謁徂徠先生墓：〈3〉 pp.248-249
○華岡客舍憶前遊不寐偶然成味贈謝德府諸友：〈65〉 pp.257-262
○賀木医官子卯隱退并序：〈65〉 pp.295-297
○癸巳除日前一夕余為俗事困憊而假寐夢阪子產崑子冠來話時白石子春自浪華發之書適至子冠旁觀之問書中之事瀨巨海在坐為子冠通之言未及畢而覺因而有感賦此示巨海：〈65〉 pp.247-257
○錦帶橋：〈65〉 pp.263-269
○寓興：〈65〉 pp.301-303
 麿城作、麿嶋城下作→鹿兒島客中作をみよ
○雜詩(二首 * 火山应有樹)：〈65〉 pp.306-307
○次韻東肥米大夫送豪潮師作：〈65〉 pp.299-301
○詩榻遷坐：〈65〉 pp.308-310
○謝呈紫冥大夫并叙：〈65〉 pp.281-283
○手談息機：〈65〉 pp.297-299
○春雨歎并叙：〈65〉 pp.269-278
○即事(二首 * 自罹天網再經秋)：〈65〉 pp.303-306
○聞甘棠免火賦以志喜：〈74〉 pp.484-487
○別後寄懷村大夫：〈65〉 pp.278-281
○幽居三十一首(* 誅茅移石日逍遙 / * 故人官暇釣前灘 / * 手談銷悶日相求 / * 衡門却掃任人過 / * 吾公就国戒驕從 / * 胡床散髮咏風涼 / * 一蒙蔽譴伏柴扉 / * 玉苑甘棠彼一時)：〈65〉 pp.283-295
○鹿兒島客中作(「麿城作」「麿嶋城下作」「鹿兒島」「鹿兒島作»)：〈2〉七言絕句 pp.31-32、〈4〉 pp.649-650、〈13〉 pp.314-315、〈14〉 pp.74-76、〈16〉 pp.62-63、〈17〉 pp.221-

222、〈22〉 pp.74-76、〈24〉 pp.312-312、〈30〉 pp.213-214、〈33〉 pp.207-210、〈39〉 pp.191-192、〈42〉 pp.90-91、〈60〉 pp.6-6、〈67〉 pp.72-73、〈82〉 pp.710-710

龜川盛棟(毛有慶)

○日日瞻望王城不勝悲歎偶書：〈76〉 pp.265-265

龜谷省軒(行)

○詠史：〈34〉 pp.644-647、〈39〉 pp.477-478、〈67〉 pp.202-203
○謁楠公祠：〈19〉後編 pp.168-169
○海岸寺：〈19〉後編 pp.166-167
○詩仙堂：〈19〉後編 pp.164-164
○日田別大渡礼卿：〈19〉後編 pp.164-165
○宿古駅：〈19〉後編 pp.167-167
○新歲漫成：〈19〉後編 pp.163-164
○薦田懷古：〈19〉後編 pp.165-165
○送王弼園：〈43〉 pp.44-45
○曝書：〈19〉後編 pp.167-167、〈34〉 pp.647-649、〈39〉 pp.478-479、〈67〉 pp.203-205
○肥前那護屋懷古：〈19〉後編 pp.167-168
○戊辰新春：〈43〉 pp.43-44
○芳山 三首(* 当年天步太艱難 / * 狂瀾難障勢駸駸 / * 王師何歲復中原)：〈19〉後編 pp.165-166
○芳山 節二(* 春林遠近白雲遮 / * 一角青山幾劫灰)：〈43〉 pp.45-45
○芳山絕句：〈3〉 pp.642-643
○漫成：〈19〉後編 pp.166-166
○夢醒：〈19〉後編 pp.164-164
○蒙古來：〈43〉 pp.45-46
○与重野成斎日下部鳴鶴共遊嵐峡浴赤岩亭温泉三首節一：〈43〉 pp.45-45
○浪華懷古：〈19〉後編 pp.164-164
龜田鵬齋(長興)
○愛酒歌：〈79〉 pp.93-95
○飲酒(五首 * 我家雖無錢)：〈65〉 pp.13-14
○歸田作時年五十(五首 * 模索前塗

暗若漆：〈65〉 pp.32-33
○拳孫(三首 * 掌中一顆珠無価)：
〈65〉 pp.46-48、〈72〉 pp.82-83
○偶作(*君是都下人)：〈71〉 pp.15-
15
○偶作(*梅花墜地不上枝)：〈71〉
pp.94-94
○古意：〈65〉 pp.11-12
○蝴蝶：〈65〉 pp.39-40、〈79〉 pp.
99-100
○航海到佐渡：〈65〉 pp.56-58
○江月：〈5〉 pp.51-51、〈16〉 pp.
66-67、〈24〉 pp.196-197、〈33〉 pp.
220-223、〈39〉 pp.200-201、〈42〉
pp.100-101、〈67〉 pp.79-80、〈71〉
pp.94-95、〈72〉 pp.85-85、〈79〉 pp.
97-98、〈80〉 pp.98-98、〈82〉 pp.
532-533、〈84〉 pp.277-277、〈90〉
pp.26-27
○山中夜坐：〈65〉 pp.8-9
○秋日雜詠：〈65〉 pp.23-25
○酬西備菅礼卿見贈兼寄北条子讓：
〈65〉 pp.58-62
 述懷→醉後漫吟をみよ
○春寒：〈65〉 pp.71-72
○春夜醉婦：〈65〉 pp.70-71
○疊山村居十二首做調元体(十二首
*已厭世間塵事繁)：〈65〉 pp.22-23
○辛巳元旦：〈65〉 pp.72-74
○新春醉歌：〈35〉 pp.116-117、
〈65〉 pp.33-37
○醉言：〈65〉 pp.14-16
○醉後漫吟(「述懷」*醒來飲酒醉來
眠)：〈12〉 pp.42-43、〈71〉 pp.95-
95
○醉後漫吟(*蓬來會侍群仙宴)：
〈65〉 pp.4-6
○青山：〈79〉 pp.100-101
○相思曲：〈35〉 pp.117-119
○贈備前仁科正夫：〈65〉 pp.50-54
○大風行：〈65〉 pp.63-70
○題墨田隄桜花：〈7〉 pp.74-74
○茶山鵬齋日本橋邂逅因贊：〈79〉
pp.89-90

○嘲錢神：〈65〉 pp.6-7
○登吉祥閣：〈65〉 pp.54-56
○登山：〈71〉 pp.16-16
○陌上：〈79〉 pp.96-96
○撫劍(*大坐撫名劍 / *不欲与世
乖)：〈65〉 pp.17-19
○撫劍(*不欲与世乖)：〈79〉 pp.98-
99
○浮世：〈65〉 pp.48-50、〈71〉 pp.
213-213、〈72〉 pp.83-84
○戊申除夕：〈65〉 pp.3-4、〈72〉
pp.80-82
○放歌(*人竣河清壽幾何)：〈65〉
pp.30-31、〈71〉 pp.267-267
○放歌(*天縱磊落趣途殊)：〈65〉
pp.19-21
○望富岳：〈3〉 pp.246-246、〈65〉
pp.10-10、〈73〉 pp.100-100
○逢某使蝦夷婦因記其話：〈65〉 pp.
40-46
○漫吟：〈65〉 pp.25-30
○無官：〈65〉 pp.16-17
○与友人飲：〈65〉 pp.37-39
○立山：〈8〉 pp.33-33
○老大：〈65〉 pp.74-75
龜田綾瀨
○白旗祠：〈3〉 pp.308-308
龜山節宇
○旧同藩士死於西南戰役賦弔之：
〈21〉 pp.120-121
蒲生君平(秀実、修静庵)
○謁会津參議公廟(「謁会津公廟」
「漫作」)：〈8〉 pp.10-10、〈11〉 pp.
62-63、〈14〉 pp.71-73、〈15〉 pp.15
-16、〈22〉 pp.71-73、〈23〉 pp.117-
121、〈39〉 pp.188-189、〈63〉 pp.48
-48
○述懷(「漫成」)：〈2〉七言律 pp.5-
7、〈4〉 pp.148-149、〈10〉 pp.45-
46、〈11〉 pp.328-330、〈12〉 pp.39-
40、〈16〉 pp.154-154、〈24〉 pp.100
-101、〈26〉 pp.36-37、〈30〉 pp.227
-229、〈38〉 pp.171-171、〈45〉 pp.
54-55、〈80〉 pp.123-124、〈83〉 pp.

94-95

○書懷：〈21〉 pp.134-136

○書感：〈3〉 pp.225-226

漫作→謁会津參議公廟をみよ

漫成→述懷をみよ

○遊会津有感：〈42〉 pp.84-85、

〈60〉 pp.187-190

蒲生髮亭(重章)

○安部仲麻呂望月図：〈6〉 pp.72-72、〈16〉 pp.130-131、〈24〉 pp.469-469

○偶感 二首：〈19〉後編 pp.29-29

○中秋無月：〈19〉後編 pp.28-29

蒲生精菴

○大石良雄妓院春遊図：〈6〉 pp.70-70

蒲生秀賢

○述懷：〈1〉 pp.100-101

加屋霽堅

○偶成(「題偃月刀」)：〈1〉 pp.39-41、〈14〉 pp.232-234、〈22〉 pp.232-234、〈86〉 pp.43-44

題偃月刀→偶成をみよ

賀陽豊年

○高士吟：〈3〉 pp.23-24、〈11〉 pp.2-3、〈24〉 pp.639-639

○傷野將軍：〈46〉 pp.136-138、〈72〉 pp.14-16

○別諸友入唐：〈46〉 pp.135-136、〈72〉 pp.12-14、〈74〉 pp.47-48

○留別故人：〈46〉 pp.133-134

唐岩泰堂

○姬百合之塔：〈86〉 pp.100-103

辛島塩井

○岐蘇道中口号：〈40〉 pp.382-383

○寄題詩仙堂：〈40〉 pp.374-375

○月下即事：〈40〉 pp.372-372

○宰府懷古：〈40〉 pp.366-367

○舟下球磨溪：〈40〉 pp.377-378

○十月望夜遙寄懷栗山先生：〈40〉 pp.370-372

○秋夜過琴山翁宅次主人韻：〈40〉 pp.367-368

○春日泝芹川既夜下舟過星峰花下

作：〈40〉 pp.373-374

○成趣園十詠 健宮晴嵐：〈40〉 pp.380-381

○成趣園十詠 蘇山池烟：〈40〉 pp.378-378

○成趣園十詠 飯山夕照：〈40〉 pp.379-380

○成趣園十詠 瀨田山雪：〈40〉 pp.379-379

○成趣園十詠 竜山紅樹：〈40〉 pp.381-381

○雪後聞琴山翁過初明樓余後至及張六橋戩成一絕：〈40〉 pp.369-369

○洗馬川：〈40〉 pp.365-365

○冬日迎諸子於不窺園：〈40〉 pp.375-377

○暮春邸舍小集錢頼文学：〈40〉 pp.383-384

辛島青溪(光輔)

○山中聞鶉：〈2〉七言絶句 pp.101-102、〈13〉 pp.345-346、〈40〉 pp.204-205

○春雨：〈40〉 pp.205-205

○賦得采菊東籬下：〈40〉 pp.203-204

何蠡舟

○偶録：〈3〉 pp.658-658

川井春水

○題山水図：〈59〉 pp.102-103

河合繼之助(蒼竜窟)

○聽訟有感：〈14〉 pp.225-227、

〈22〉 pp.225-227、〈42〉 pp.170-171

河上房申

○印度洋雜詩六首：〈44〉 pp.248-251

○印度洋贈清国參贊官劉康侯：〈44〉 pp.247-248

○過蘇士運河有感：〈44〉 pp.245-246

○紅海舟中：〈44〉 pp.246-246

○地中海舟中似同行諸士：〈44〉 pp.244-245

○(無題 * 説後書含蛮瘴湿)：〈44〉 pp.247-247

川北梅山

- 鴨河納涼：〈19〉後編 pp.49-49
- 散步沙河：〈19〉後編 pp.48-48
- 重九夜家中小宴：〈19〉後編 pp.50-50
- 春曉：〈19〉後編 pp.48-48
- 春晚：〈19〉後編 pp.48-48
- 初夏作：〈19〉後編 pp.48-49
- 醉後縱筆：〈19〉後編 pp.50-51
- 溯淀江舟中望山崎：〈3〉 pp.659-660
- 長樂寺弔頼山陽墓：〈19〉後編 pp.49-49
- 白虎隊行：〈2〉七言古 pp.78-82
- 晚秋遊長谷寺：〈19〉後編 pp.49-50
- 福島中佐單騎遠征函：〈2〉七言古 pp.73-78
- 戊寅歲旦：〈2〉七言絕句 pp.154-156
- 夜過三条橋：〈19〉後編 pp.49-49

川路敬齋

- 述懷：〈21〉 pp.138-141

河島皇子

- 山齋：〈17〉 pp.13-14、〈25〉 pp.60-60、〈28〉 pp.72-73、〈35〉 pp.9-9、〈74〉 pp.26-26、〈78〉 pp.19-20、〈82〉 pp.459-460

河瀬狂庵

- 臨歿作：〈1〉 pp.59-60

川田甕江(剛)

- 愛古先生見訪酒間揮毫垂示其近作次韻以酬：〈3〉 pp.638-639
- 偶作(*性癖惡嬌柔)：〈19〉前編 pp.221-221、〈34〉 pp.564-566、〈39〉 pp.427-428、〈67〉 pp.180-181
- 偶成(*東海西洋一衣帶)：〈11〉 pp.228-229
- 偶題：〈3〉 pp.708-708、〈19〉前編 pp.221-221
- 護板倉公子西歸：〈14〉 pp.306-309、〈22〉 pp.306-309、〈82〉 pp.556-557
- 雜言：〈19〉前編 pp.222-222
- 書感：〈11〉 pp.227-228、〈34〉

pp.566-569、〈39〉 pp.428-429、〈71〉 pp.157-157

○勅徽肖像恭賦：〈19〉前編 pp.222-222

○塵居雜咏：〈19〉前編 pp.221-221

○有感：〈19〉前編 pp.222-222、〈31〉 pp.192-193

○葉山行宮所見：〈11〉 pp.225-226、〈23〉 pp.355-357、〈63〉 pp.132-132

河田貫堂

○老将：〈3〉 pp.606-607

川田芝嶠(河子明)

○九日：〈59〉 pp.191-192

○賦梅：〈59〉 pp.263-264

川田雪山(瑞穂)

○石田三成(*君臣同祿有誰同)：〈42〉 pp.226-227

○石田三成(*欲為豐家致寸忠)：〈34〉 pp.709-712、〈39〉 pp.549-550、〈67〉 pp.229-229、〈82〉 pp.609-610

河辺元善(佐右衛門)

○辭世：〈20〉 pp.101-102、〈86〉 pp.29-29

川村驥山(慎)

○城西卜居：〈39〉 pp.573-574

川村竹坡

○題仏妓函：〈6〉 pp.60-60

河本杜太郎

○偶成(*感慨男兒不思家)：〈20〉 pp.99-100

○絕命詞：〈11〉 pp.158-159、〈15〉 pp.31-31

觀水

○富岳：〈73〉 pp.164-164

菅巢二

○石門：〈44〉 pp.470-470

○馬尼刺港：〈44〉 pp.470-471

神田香巖(醇)

○鴨涯旗亭所見：〈19〉後編 pp.197-197、〈39〉 pp.499-500、〈43〉 pp.95-95

○夏日雜吟：〈19〉後編 pp.197-197

○御厨馭懷古：〈43〉 pp.96-96

- 舟下澱江：〈19〉後編 pp.197-197
- 春夜：〈19〉後編 pp.197-197
- 贈別陳曼壽明經：〈43〉 pp.95-96
- 菟路道雜詠：〈3〉 pp.698-699
- 墨陀觀花：〈7〉 pp.71-72
- 菅耽菴(晋葆)**
 - 晚春田家：〈75〉 pp.83-84
 - 嵐山春景圖：〈16〉 pp.69-70、〈24〉 pp.294-295
- 菅茶山(晋帥)**
 - 阿弥陀道中：〈68〉 pp.91-91
 - 伊賀局拔樹因：〈6〉 pp.24-24
 - 影戲行：〈8〉 pp.48-49
 - 遠州途上：〈48〉 pp.102-103、〈68〉 pp.116-115
 - 応柴博士需題京城四時樂圖(八首 *採舟相逐沝香風)：〈68〉 pp.74-75
 - 横尾送道光上人：〈68〉 pp.44-44
 - 画猿：〈68〉 pp.59-59
 - 夏日：〈29〉 pp.284-284、〈31〉 pp.66-67
 - 夏日雜詠(*村童日々挾書来)：〈79〉 pp.86-87
 - 夏日雜詩 十二首(*雨後溝渠水尚渾 / *聞香已認渚蓮開 / *垂楊圍繞小書樓 / *六月溪村水澗初 / *村翁担水踏崖登 / *山村連日暑威狂 / *旱田争水四郊喧 / *涼棚待月向溪浜 / *村童日日挾書来 / *滂沱雨勢逐人行 / *清渠南北列書寮)：〈48〉 pp.136-145
 - 夏日雜詩 十二首(*聞香已認渚蓮開 / *六月溪村水澗初 / *滂沱雨勢逐人行)：〈68〉 pp.125-126
 - 夏日即事 六首(*忽逢毛筍翠成竿 / *偶爾思詩亦自驚 / *自合狂痴遠世緣)：〈68〉 pp.65-67
 - 家弟沒後得六如上人書：〈68〉 pp.81-82
 - 開元琴歌西山先生宅同諸子分賦席上器玩余得此：〈48〉 pp.33-47、〈68〉 pp.54-59
 - 繪島：〈60〉 pp.143-144、〈76〉 pp.24-25
 - 会栗山堂同諸君賦分得塩字：〈68〉 pp.89-89
 - 閑行：〈68〉 pp.84-85
 - 閉谷：〈68〉 pp.10-13
 - 簡谷写山：〈68〉 pp.114-115
 - 感事贈拙齋先生：〈68〉 pp.3-7
 - 環碧樓：〈68〉 pp.65-65
 - 寒夜歸福山：〈68〉 pp.109-109
 - 寄紀州西山子綱：〈48〉 pp.3-7
 - 妓靜鎌府奏舞因：〈68〉 pp.102-103
 - 寄題頼千齡留春居：〈48〉 pp.178-180
 - 寄弔葛子琴：〈68〉 pp.44-46
 - 寄肥後藪先生二首：〈48〉 pp.7-14、〈68〉 pp.7-10
 - 寄鳴門公翼安道重憲諸子：〈68〉 pp.97-97
 - 吉備公廟：〈68〉 pp.25-26
 - 吉野懷古：〈2〉七言絕句 pp.41-42
 - 九日与小野泉藏對酌：〈68〉 pp.139-140
 - 九日与道光上人話旧上人有詩次韻賦呈(二首 *滿城風雨暗林湾)：〈68〉 pp.84-84
 - 漁父：〈68〉 pp.54-54
 - 御領山大石歌：〈48〉 pp.14-18、〈68〉 pp.17-19
 - 狂痴：〈68〉 pp.23-24
 - 曉發由井：〈68〉 pp.115-115
 - 玉蜀黍：〈48〉 pp.84-85
 - 玉水路上(「玉水途上」)：〈3〉 pp.242-242、〈7〉 pp.24-24、〈24〉 pp.750-751、〈48〉 pp.53-54、〈68〉 pp.70-71
 - 今年癸未不雨自四月至七月適某嚮開戲場士女喧闐經旬匝月近村農夫恚甚謀撞壞其場父老慰諭而止菅子聞而作此：〈74〉 pp.498-500
 - 苦寒 二首(*無風雲尚行)：〈48〉 pp.187-188
 - 偶作(*蒿萊養病十余年)：〈68〉 pp.28-28
 - 偶成(*匣裏芙蓉留客看)：〈68〉

pp.46-46
○偶成(* 楸梧庭院晚生涼)：〈68〉
pp.53-53
○偶成(* 城樹鶯遷日)：〈68〉 pp.109-110
○偶成(* 夜來炎暑未全消)：〈48〉 pp.186-187、〈68〉 pp.142-143
○偶成寄古川翁：〈68〉 pp.52-53
○蛩七首(* 滿溪蛩火亂昏黃 / * 雙影熒熒出隊朔 / * 風収荷沼氣逾香 / * 一星橫迸度回塘 / * 連夜収未滿練囊 / * 莊叟蝶夢狂空在 / * 檐聲纔斷夜竈隴隴)：〈48〉 pp.104-109
○蛩七首(* 雙影熒熒出隊翔)：〈68〉 pp.117-117
○蛩七首(* 滿溪蛩火亂昏黃)：〈71〉 pp.88-89
○月下獨酌：〈48〉 pp.169-169
○元日：〈68〉 pp.95-95
○元日雨：〈68〉 pp.85-86
○鎌倉：〈29〉 pp.286-286、〈36〉 pp.78-80
○古賀博士之對州接伴韓使賦此奉呈：〈68〉 pp.101-102
○孤雁：〈68〉 pp.24-25
○五月以藩命赴東都邸午日諸子來餞：〈48〉 pp.85-86
○午日：〈68〉 pp.97-98
○戶塚道中：〈48〉 pp.97-98
○高屋途中：〈29〉 pp.286-286
○岡崎：〈68〉 pp.87-88
○耕牛：〈68〉 pp.21-21
○荒墟：〈12〉 pp.7-8
○岡山道上：〈48〉 pp.87-87
○江州(二首 * 楊柳風輕旅客衣)：〈68〉 pp.26-27
○江村秋事七首(* 柳葉無風帶露飛 / * 鯉魚風冷寂村莊 / * 晚稻纔收野靄虛 / * 新筍醉我兩三杯 / * 釣徒双杙兩扁舟)：〈48〉 pp.180-184
○江村秋事七首(* 鯉魚風冷寂村莊 / * 西風日日雁南飛)：〈68〉 pp.141-142
○江良路上(三首 * 長川一帶擁連

山)：〈68〉 pp.117-118
○采草三首(* 倦呼諸伴急飛觴)：〈75〉 pp.87-88
○采草三首(* 枯卉掀泥蘇氣陽)：〈75〉 pp.86-87
○采草三首(* 松間鶯步入香風)：〈75〉 pp.85-86
○采茶因應西山孝恂索二首：〈68〉 pp.105-107
○雜詩三首(* 溪叟携具至 / * 吾家世業農 / * 隣家送痘神)：〈48〉 pp.25-33
○雜詩三首(* 吾家世業農 / * 隣家送痘神)：〈68〉 pp.40-43
○三月尽日同諸子賦分得斜字(* 風絮煙藤寂釣家)：〈68〉 pp.72-73
○三月尽日与諸子同賦(* 終歲思花時)：〈29〉 pp.285-285、〈36〉 pp.81-83
○山居：〈68〉 pp.23-23
○山行(三首 * 絕嶺分疆場 / * 米老耽盆玩)：〈68〉 pp.30-35
○山行書所見(* 怒隼盤風嶺日高)：〈68〉 pp.122-122
○山行書所見三首(* 醒風吹霧下層巒)：〈75〉 pp.84-85
○次韻伊沢澹父登文筆峰(二首 * 醉對空洋踞絕巒)：〈68〉 pp.94-95
○自宮島還草津舟中：〈8〉 pp.53-53、〈68〉 pp.60-61
○次光師韻：〈68〉 pp.73-73
○時情：〈68〉 pp.26-26
○子成將東行：〈68〉 pp.100-100
○子成隨母而來有詩依韻以呈日值中亥：〈48〉 pp.184-186
○子成連惠詩賦此卻寄：〈68〉 pp.134-134
○七十誕辰：〈68〉 pp.121-122
○七夕：〈68〉 pp.96-96
○日間即事：〈71〉 pp.14-15
○酒人某出扇索書：〈11〉 pp.15-16、〈26〉 pp.41-42、〈30〉 pp.218-219、〈33〉 pp.223-224、〈67〉 pp.80-81
○十咏物并序(十首 * 竹杖綠底折)：

〈68〉 pp.49-51

○十四日与嶺松師赴鞆浦途中口占：
〈79〉 pp.81-83

○秋日雜咏(十二首 *蓮已摧殘菊未開 / *鳳僊頗美冶容多 / *我圃牽牛種頗奇 / *葦蕤秋卉媚煙霏 / *午暖叢間尚露華 / *矮松疎篠兩三家 / *洛陽花子已能生 / *梧竹秋声入晚晴 / *黃雲百頃擁人家 / *村園秋色日淒清 / *隣僧乞我小園芳 / *秋深園卉日凋衰)：〈48〉 pp.110-120

○秋日雜咏(十二首 *葦蕤秋卉媚煙霏 / *午暖叢間尚露華)：〈68〉 pp.118-119

○秋夜夢姪孫 三首：〈48〉 pp.94-97

○宿筥根嶺：〈48〉 pp.91-92

○宿生田：〈2〉七言絕句 pp.43-

44、〈4〉 pp.520-521、〈5〉 pp.158-159、〈7〉 pp.27-27、〈10〉 pp.104-105、〈11〉 pp.67-68、〈12〉 pp.79-80、〈13〉 pp.196-197、〈14〉 pp.90-92、〈16〉 pp.68-69、〈17〉 pp.227-228、〈22〉 pp.90-92、〈23〉 pp.136-139、〈24〉 pp.415-416、〈26〉 pp.43-43、〈29〉 pp.284-284、〈31〉 pp.68-70、〈32〉 pp.83-85、〈33〉 pp.226-227、〈36〉 pp.77-78、〈38〉 pp.534-534、〈39〉 pp.202-203、〈42〉 pp.96-97、〈45〉 pp.61-62、〈60〉 pp.83-86、〈63〉 pp.53-54、〈68〉 pp.67-67、〈80〉 pp.39-40、〈81〉 pp.45-46、〈82〉 pp.723-723、〈84〉 pp.225-225、〈86〉 pp.28-28、〈90〉 pp.30-31

○出村(二首 *秧稻汗邪水色暄)：〈68〉 pp.127-127

○春郊：〈68〉 pp.22-23

○春日雜詩三首(*芳草生路傍)：〈75〉 pp.24-26

○春日即事：〈48〉 pp.68-69、〈71〉 pp.89-89

○諸葛武侯像：〈68〉 pp.83-84

○所見：〈68〉 pp.116-116

○書所見限韻三首(*野塘風定碧彎

環)：〈68〉 pp.74-74

○除夜：〈68〉 pp.132-133

○松永開舟：〈68〉 pp.110-110

○松永書所見二首：〈68〉 pp.92-92

○松間：〈68〉 pp.20-21

○鍾馗：〈3〉 pp.243-245、〈5〉 pp.197-199、〈14〉 pp.87-89、〈22〉 pp.87-89、〈24〉 pp.964-965、〈33〉 pp.228-231

○上巴涉大猪水作懷伊勢藤子文：〈48〉 pp.98-102

○上成川上即事二首：〈68〉 pp.28-29

○樵父：〈75〉 pp.81-83

○城傍曲 五首(*胡鷹掣碧条)：〈68〉 pp.74-75

○常遊雜詩 十九首(*荒原百里綠縱橫 / *青蜨洲尽鹿洲東 / *笙声数处市西東 / *延秋竈種散何之 / *籠淘黃汁托奔湍 / *水国村村皆画区)：〈48〉 pp.60-66

○常遊雜詩 十九首(*前船運米後船薪 / *孤篷一夜棹清湾)：〈68〉 pp.88-89

○新晴：〈68〉 pp.91-92

○新年(二首 *鳥啼村落已春華)：〈68〉 pp.126-127

○神辺駅：〈7〉 pp.7-7、〈68〉 pp.81-81

○尋涼二首(*何処尋涼去行窮野水源漁童沙際聚 / *何処尋涼去行窮野水源泉從庭際涌)：〈68〉 pp.82-83

○尋涼二首(*何処尋涼去行窮野水源漁童沙際聚)：〈71〉 pp.210-210

○尋涼二首(*何処尋涼去行窮野水源泉從庭際涌)：〈71〉 pp.209-209

○醉婦：〈76〉 pp.297-298

○西宮道上：〈68〉 pp.123-123

○歲杪：〈68〉 pp.140-141

○歲杪感懷示信卿弟：〈68〉 pp.60-62

○歲杪寄中山子幹：〈68〉 pp.29-29

○歲杪放歌：〈68〉 pp.18-20

○西林寺詩會分得韻東：〈68〉 pp.94

-94

- 石：〈48〉 pp.80-81、〈71〉 pp.12-13
- 石場路上：〈8〉 pp.21-22、〈68〉 pp.111-112
- 赤馬関懷古(*蜚雨茫茫海上村／*鎌倉城雉亦敷菑)：〈68〉 pp.78-79
- 赤馬関懷古(*蜚雨茫茫海上村)：〈16〉 pp.155-155、〈17〉 pp.225-227、〈24〉 pp.426-428、〈80〉 pp.124-125
- 赤阪：〈68〉 pp.36-37
- 雪行：〈75〉 pp.213-215
- 撰州路上：〈48〉 pp.88-88、〈68〉 pp.110-111
- 璇璣：〈68〉 pp.37-38
- 千詩画引応原雲卿書：〈48〉 pp.69-76
- 先妣十七回忌祭從鄉例行香淚余賦此五首(「先妣十七回忌」*旧夢茫茫十七春／*衰年一倍嘆衰門／*論史閑宵侍帳前／*雨後梅花处处披／*動將抗直取尤冤)：〈17〉 pp.231-232、〈68〉 pp.103-105
- 先妣十七回忌祭從鄉例行香淚余賦此(「先妣十七回忌」「先妣十七回忌祭」*旧夢茫茫十七春)：〈2〉七言絕句 pp.42-43、〈11〉 pp.69-70、〈26〉 pp.43-44、〈27〉 pp.10-11、〈30〉 pp.219-220、〈31〉 pp.73-73、〈84〉 pp.74-74、〈88〉 pp.50-51
- 送家弟信卿從西山先生讀書：〈48〉 pp.19-23
- 儻鷄：〈68〉 pp.118-118
- 贈塙檢校：〈68〉 pp.99-100
- 箱根：〈68〉 pp.90-90
- 早春雜詩(*迎年辰未淡)：〈68〉 pp.133-133
- 早春雜詩(*鳥語知星曆)：〈3〉 pp.500-500、〈68〉 pp.100-101
- 早春雜詩(*紛紛名利客)：〈68〉 pp.62-63
- 挿田歌同諸子賦：〈75〉 pp.159-167

- 送別：〈68〉 pp.20-20
- 莊野道中：〈68〉 pp.91-91
- 送鈴木曹長之東都：〈48〉 pp.126-136
- 即景二首：〈68〉 pp.63-64
- 即事(*晏起家童未掃門)：〈68〉 pp.75-75
- 即事(*溪村無雨二句余)：〈72〉 pp.78-79
- 即事(*読易松窓下)：〈48〉 pp.54-55、〈71〉 pp.13-13
- 即事二首(*垂楊交影掩前楹)：〈48〉 pp.82-84、〈68〉 pp.108-108、〈72〉 pp.76-78、〈79〉 pp.83-84
- 村居二首(*種圃泥乾人出耕)：〈75〉 pp.26-27
- 村亭：〈68〉 pp.38-38
- 題画(*漁人相喚応)：〈68〉 pp.101-101
- 題画(*送梅連夜雨)：〈68〉 pp.108-108
- 題画(*鳥自高飛魚自沈)：〈48〉 pp.66-68
- 大槻玄沢六十寿言：〈68〉 pp.118-120
- 題鍾馗図：〈68〉 pp.39-40
- 大森：〈48〉 pp.92-93
- 大猪川歌(二首*大猪之水源何処)：〈48〉 pp.76-80
- 大道四首(*大道二千里)：〈68〉 pp.88-88
- 題富岳図：〈73〉 pp.23-23
- 題文晁画富士薄暮(「…図」)：〈3〉 pp.240-241、〈73〉 pp.85-85
- 題李溪居士擬古詩卷後応頼千秋需：〈68〉 pp.76-78
- 大和路上：〈7〉 pp.35-36
- 中条帰路次文輔韻：〈68〉 pp.75-75
- 蝶七首(*春郊不起風／*衝風触花樹)：〈68〉 pp.124-125
- 蝶(*衝風触花樹)：〈33〉 pp.225-226、〈39〉 pp.201-202、〈67〉 pp.81-82、〈71〉 pp.14-14

○長門楊井謙藏袖詩見訪次韻以謝：
〈68〉 pp.80-81
○丁屋路上：〈68〉 pp.59-60
○田家：〈68〉 pp.47-48
○田井柳藏嘗觴余於其宅今茲製其會
飲因遙寄索題：〈48〉 pp.162-163
○途上：〈68〉 pp.53-53
○登河辺駅：〈7〉 pp.6-7
○同君亮子成賦分得蘭字：〈68〉 pp.
98-99
○冬日雜詩 十首(*寒星爛爛帶林
扉)：〈48〉 pp.48-48
○冬日雜詩(*寒鳥相迫入乱松)：
〈29〉 pp.283-283
○冬日雜詩十首(*晚稻登場四野清
／*夜山幽寂讀書堂)：〈68〉 pp.64-
64
○悼森岡神童：〈48〉 pp.152-161
○東都石原君亮得西湖柳索詩：〈68〉
pp.98-99
○悼亡(三首)：〈48〉 pp.191-194
○冬夜讀書：〈2〉七言絕句 pp.40-
41、〈3〉 pp.240-240、〈4〉 pp.672
-672、〈5〉 pp.37-38、〈10〉 pp.91-
91、〈11〉 pp.68-69、〈12〉 pp.8-9、
〈13〉 pp.10-11、〈17〉 pp.228-229、
〈24〉 pp.6-7、〈26〉 pp.42-43、〈27〉
pp.9-10、〈31〉 pp.67-68、〈32〉 pp.
85-86、〈33〉 pp.227-228、〈36〉 pp.
80-81、〈38〉 pp.70-70、〈45〉 pp.60
-61、〈48〉 pp.81-82、〈60〉 pp.68-
71、〈67〉 pp.83-84、〈68〉 pp.103-
103、〈71〉 pp.90-90、〈76〉 pp.148-
148、296-296、〈79〉 pp.87-88、〈82〉
pp.632-633、〈84〉 pp.11-11、〈90〉
pp.28-29
○讀旧詩卷：〈48〉 pp.195-198、
〈68〉 pp.143-145
○独讀閑窓：〈48〉 pp.194-195、
〈68〉 pp.143-143、〈71〉 pp.90-91
○楠公桜井園：〈68〉 pp.138-139
○楠公墓下作：〈48〉 pp.121-126
○南部伯民還自東武枉舟路來訪日值
冬至賦此以贈：〈68〉 pp.131-132

○尼崎舟中即事 三首(*小艇膠沙尾
／*暑激潮生晚)：〈68〉 pp.111-111
○熱田：〈7〉 pp.48-48
○農功：〈68〉 pp.38-39、〈75〉 pp.
158-159
○梅雨：〈17〉 pp.229-229、〈24〉
pp.191-192、〈31〉 pp.74-74
○柏谷途中：〈4〉 pp.225-226、〈7〉
pp.7-7、〈17〉 pp.229-230、〈68〉 pp.
46-47
○白菅道中有懷柴博士 二首(*輿窓
顧富山)：〈68〉 pp.90-90
○八幡太郎驗名古曾関園：〈3〉 pp.
242-243
○発河辺駅：〈68〉 pp.29-30
○播州路上：〈8〉 pp.35-35、〈48〉
pp.50-51、〈79〉 pp.79-80
○備後三郎題詩桜樹園：〈24〉 pp.
501-502、〈32〉 pp.240-242、〈68〉
pp.79-80、〈83〉 pp.100-101
○尾州路上：〈8〉 pp.50-50
○備前路上：〈8〉 pp.49-50、〈48〉
pp.49-49、〈79〉 pp.78-78
○備中途上記路人話：〈29〉 pp.283-
283、〈31〉 pp.65-66
○美濃(二首 *山河形勝地)：〈68〉
pp.86-87
○病中偶作(四首 *林鳩啼罷夕山
虛)：〈68〉 pp.141-141
○病中作 二首：〈48〉 pp.176-178
○病中雜詩 五首(*我心雖不競 / *
似鳥巢中哺 / *兀兀欹孤枕 / *病軀
徒懶出 / *春脚留難得)：〈48〉 pp.
170-176
○病中雜詩 五首(*我心雖不競 / *
病軀從懶出)：〈68〉 pp.137-138
○病中暑甚憶旧事而作(*溪間終日
打香魚)：〈71〉 pp.92-92
○病中暑甚憶旧事而作(*路逃炎暑
入叢筠)：〈71〉 pp.91-91
○病中暑甚憶旧事而作六首(*沙村
栽柳陰多 / *暁辭野駅向山程)：
〈68〉 pp.102-102
○病中早秋：〈29〉 pp.287-288、

- 〈68〉 pp.27-28
 ○病中即事 二首：〈48〉 pp.199-201
 ○富岳遇雨図：〈73〉 pp.22-22
 ○富山帶殘月：〈73〉 pp.21-21
 ○富士山（*層雲成麓雪成峰）：〈73〉 pp.84-84
 ○富士山（*縹緲列儂都）：〈73〉 pp.24-24
 ○舞子津：〈8〉 pp.46-47
 ○富士図：〈48〉 pp.55-56、〈68〉 pp.82-82
 ○赴仲冬鴨方往來經笠岡路上記所遇四首（*衰躬怯寒沍 / *水郭逢晴日）：〈68〉 pp.136-137
 ○伏見道中（「伏水道中」）：〈5〉 pp.38-38、〈16〉 pp.69-69、〈24〉 pp.293-294、〈31〉 pp.75-75、〈48〉 pp.120-121、〈68〉 pp.124-124、〈82〉 pp.533-534
 ○仏刀自：〈68〉 pp.142-142
 ○丙寅四月中浣同備前武景文讚岐条鼎作赴桃島詩會途中事十首（*沙鶻橫飛沒遠汀 / *宴闌昏黑出藤蘿）：〈68〉 pp.93-93
 ○兵庫道中：〈68〉 pp.86-86
 ○暮春：〈48〉 pp.56-57
 ○泛溪三首（*欲看霜後山 / *放溜舟如矢）：〈68〉 pp.120-121
 ○亡弟信卿十七年忌辰：〈29〉 pp.287-287
 ○芳野（七首 *一目千株花盡開）：〈7〉 pp.17-18、〈68〉 pp.123-123
 ○芳野歌：〈68〉 pp.67-71
 ○望野間內海感源典廐作：〈68〉 pp.71-72
 ○牧牛：〈68〉 pp.143-143
 ○北条子讓之志州山峯貞三還飛蘭島玉產上人之江州賦贈：〈68〉 pp.131-131
 ○木風歌為儀滿氏：〈48〉 pp.164-168、〈68〉 pp.134-136
 ○笨車：〈68〉 pp.51-52
 ○磨針嶺：〈8〉 pp.20-21
 ○無所住篇：〈35〉 pp.114-115
 ○明月松間照（四首 *松枝疎復密）：〈68〉 pp.125-125
 ○茗水即事（*林頭月走夜雲忙）：〈48〉 pp.93-94、〈68〉 pp.112-112、〈72〉 pp.79-80
 ○綿羊図為橫井司稅：〈48〉 pp.188-191
 ○問妹病途中作：〈17〉 pp.230-231、〈31〉 pp.71-72、〈68〉 pp.92-93
 ○油井以東隨處望岳數日未見一斑二首（*連朝行遶輔時山）：〈48〉 pp.90-91
 ○有感：〈48〉 pp.163-163
 ○幽齋：〈68〉 pp.43-44
 ○有鳥三首有感而作：〈68〉 pp.13-17
 ○幽討：〈68〉 pp.36-36
 ○遊芳野：〈13〉 pp.292-293、〈76〉 pp.32-32、〈80〉 pp.40-40
 ○與諸子別後上木曾川：〈48〉 pp.89-90
 ○余與龜田鵬齋未始相識鹿谷山人百川樓壽筵余後往鵬齋既醉而還適逢于街上猝要余日子非菅太中乎身鵬齋也遂牽余手再上筵歛甚志人条子讓鵬齋善時留守余家在二千里外因欲報異事賦此併呈鵬齋索一詩同往：〈68〉 pp.112-113
 ○賴子成連惠伊丹酒前此見示西遊草賦此併謝：〈48〉 pp.146-152、〈68〉 pp.128-130
 ○嵐山看花：〈2〉七言絕句 pp.44-45、〈7〉 pp.44-45、〈13〉 pp.291-292
 ○栗山先生招飲諸韻士晉師亦與焉賦此奉呈：〈48〉 pp.57-60
 ○栗樹小鳥：〈68〉 pp.117-117
 ○粒江：〈68〉 pp.64-65
 ○笠岡途中：〈68〉 pp.43-43
 ○竜盤：〈17〉 pp.223-225、〈24〉 pp.425-426、〈48〉 pp.23-25、〈68〉 pp.22-22
 ○臨終訣妹姪：〈68〉 pp.145-145
 ○麗譙：〈24〉 pp.200-202、〈68〉 pp.35-36

- 鈴鹿山中：〈8〉 pp.20-20
- 路上(*争灌山田稻未蘇)：〈68〉 pp.122-122
- 路上(*反照入楊林)：〈29〉 pp.284-285、〈31〉 pp.70-71
- 浪華二首：〈48〉 pp.51-53
- 和宮敬哉澱江納涼韻：〈68〉 pp.108-109
- 和六如上人十春詞 春陰：〈68〉 pp.80-80
- ◇島谷真三・北川勇『茶山詩五百首』児島書店 1975《KG824-13》
- ◇菅茶山[他]『茶山黄葉夕陽村舍詩』桑田建彦 1982《KG824-49》

觀中中諦

- 寄遠友：〈3〉 pp.88-88
- 退院：〈3〉 pp.87-87

神波即山

- 花月吟：〈19〉前編 pp.165-166
- 賀春翁新居：〈19〉前編 pp.168-168
- 花南小臺題詞二首：〈43〉 pp.83-84
- 荒原白骨冢：〈19〉前編 pp.166-166
- 山夜：〈19〉前編 pp.168-168
- 芝浦晚秋：〈19〉前編 pp.166-166
- 秋日雜感 三首：〈19〉前編 pp.165-165
- 秋日雜感和花南韻：〈3〉 pp.628-628
- 惜春詞：〈43〉 pp.83-83
- 善光寺：〈19〉前編 pp.167-167
- 題画二首：〈43〉 pp.83-83
- 枕上：〈19〉前編 pp.165-165
- 丁亥春初病肺頗篤近日藥石奏效漸有起色喜賦：〈19〉前編 pp.167-168
- 南都：〈19〉前編 pp.167-167、〈43〉 pp.83-83
- 竜泉寺：〈19〉前編 pp.166-167

簡野道明(虚舟)

- 神野寺晚眺：〈39〉 pp.527-528
- 辛酉歲晚述懷：〈39〉 pp.526-527
- 訊道会修德頌：〈15〉 pp.8-10
- 兩釣竿：〈15〉 pp.87-88

き

木内陶堂

- 伊達政宗：〈82〉 pp.610-611
- 一休和尚：〈82〉 pp.603-603
- 空海弘法大師：〈82〉 pp.578-579
- 光明皇后：〈82〉 pp.577-577
- 柴田勝家：〈82〉 pp.608-608
- 柿本人麻呂：〈82〉 pp.576-577
- 雪舟：〈82〉 pp.604-605
- 巴御前：〈82〉 pp.582-583
- 平忠度：〈82〉 pp.584-585
- 豊臣秀吉：〈82〉 pp.607-608
- 北条時頼：〈82〉 pp.595-596
- 熊谷直実：〈82〉 pp.593-593
- ◇木内政太郎『読史余詠』読史余詠刊行会 1931《特206-851》

祇園南海(豫)

- 乙酉試筆：〈53〉 pp.326-328
- 詠燕：〈3〉 pp.414-415
- 詠懷(*客舍黄昏不耐寒)：〈29〉 pp.208-208
- 詠懷(*小少耽翰墨/*黄鶴遊四海)：〈41〉 pp.10-14、〈53〉 pp.306-313、〈57〉 pp.12-17
- 詠孔雀：〈74〉 pp.355-357
- 咏紅梅：〈24〉 pp.970-971、〈36〉 pp.88-90
- 画山水：〈53〉 pp.257-258
- 下山逢故夫：〈3〉 pp.548-549
- 函関閨子規：〈29〉 pp.208-209
- 関山月：〈29〉 pp.209-209、〈84〉 pp.251-251、〈88〉 pp.44-45
- 紀三井寺八景 潮撲山門：〈53〉 pp.230-232
- 紀三井寺八景 明光夜鶴：〈53〉 pp.227-230
- 己巳歲初作：〈74〉 pp.361-364
- 紀川即事：〈53〉 pp.322-324
- 己酉中秋：〈53〉 pp.331-333
- 漁家月：〈3〉 pp.168-169
- 漁父：〈29〉 pp.210-210、〈39〉 pp.146-147、〈71〉 pp.262-262

○玉島澄暉：〈16〉 pp.27-28、〈17〉 pp.201-204、〈24〉 pp.300-301、〈82〉 pp.510-511
○金竜台：〈24〉 pp.108-111
○金竜台醉後作：〈53〉 pp.314-319
○偶作：〈41〉 pp.24-26、〈53〉 pp.278-282、〈57〉 pp.28-30
○月中梅花：〈41〉 pp.34-35、〈57〉 pp.39-40
○古詩：〈41〉 pp.9-10、〈53〉 pp.201-203、〈57〉 pp.11-12
○古寺即事：〈53〉 pp.247-249
○庚辰夏余竛罪南海鬱鬱居一室六月溽暑中夜不寐因思江都旧游：〈53〉 pp.188-193
○江南歌并序(十二首 *家住禾洲石頭磯 / *与郎相約綠檜隈)：〈53〉 pp.296-305
○哭石処士：〈53〉 pp.249-251
○哭筑州使君白石井先生：〈17〉 pp.199-201
○山齋即事：〈53〉 pp.292-294
○詩画歌：〈53〉 pp.232-241
○七家雪并引 侯家雪：〈53〉 pp.267-275
○秋菊：〈53〉 pp.182-183
○秋日遊明光浦：〈53〉 pp.254-256
○十七夜：〈31〉 pp.55-56
○春日客懷：〈41〉 pp.35-36、〈53〉 pp.264-267、〈57〉 pp.40-41
○春水：〈53〉 pp.185-187
○春暮遊城西：〈41〉 pp.19-20、〈53〉 pp.210-212、〈57〉 pp.22-23
○湘雲居六題并序 窓雪：〈53〉 pp.275-278
○新井使君六十華誕恭製二律以具祝寿且裁此篇奉贈併述鄙衷：〈74〉 pp.358-361
○新涼入郊墟：〈53〉 pp.258-261
○水村寒梅：〈41〉 pp.33-34、〈53〉 pp.252-254、〈57〉 pp.38-39
○送雨伯陽之馬島：〈53〉 pp.320-322
○贈妓季蝶：〈41〉 pp.27-28、〈57〉

pp.32-33

○送田藍田遊京師：〈41〉 pp.14-15、〈53〉 pp.203-204、〈57〉 pp.17-18
○送宝渚子婦江北：〈3〉 pp.397-397
○即事做香山体：〈53〉 pp.328-331
○邨居積雨：〈53〉 pp.324-326
○題烟雨漁舟圖：〈41〉 pp.30-31、〈57〉 pp.35-35
○題画山水：〈41〉 pp.27-27、〈53〉 pp.287-288、〈57〉 pp.31-32
○題山水墨画：〈41〉 pp.31-32、〈57〉 pp.36-37
○題自画雪竹：〈41〉 pp.15-16、〈57〉 pp.18-19
○大津駅遇雨：〈35〉 pp.93-93
○題雪娘画昭君圖：〈41〉 pp.26-27、〈53〉 pp.285-287、〈57〉 pp.30-31
○題唐伯虎先生名山卷：〈41〉 pp.29-30、〈57〉 pp.34-35
○丁未中秋与諸子泛明光浦：〈53〉 pp.212-226
○擣衣：〈53〉 pp.289-292
○灑声：〈53〉 pp.335-336
○悼猫：〈41〉 pp.20-21、〈53〉 pp.241-243、〈57〉 pp.23-24
○冬夜偶作：〈53〉 pp.194-196
○梅林輕雨：〈53〉 pp.183-185
○品河駅：〈53〉 pp.294-295
○賦得春色：〈3〉 pp.167-168
○賦得南浦送佳人：〈53〉 pp.284-285
○辺馬有帰思：〈53〉 pp.262-264
○歩廻歌：〈41〉 pp.21-24、〈57〉 pp.24-28
○戊辰十月十一日夜夢与雨伯陽遊山寺朝鮮李東郭亦至茶談移時語及嘆老予因賦一絶李和將成已覺矣予詩寤而記之：〈41〉 pp.28-29、〈53〉 pp.333-335、〈57〉 pp.33-33
○望富士：〈41〉 pp.32-32、〈57〉 pp.37-38
○木恭靖公与諸子見臨恭次巖韻：〈53〉 pp.244-247
○遊東叡做常建体：〈41〉 pp.16-19、

- 〈53〉 pp.205-209、〈57〉 pp.19-22
 ○葉声：〈29〉 pp.209-210、〈53〉 pp.295-296
 ○浴竜泉途中作：〈53〉 pp.196-200
 ○落花：〈41〉 pp.29-29、〈57〉 pp.34-34
 ○洛陽道：〈53〉 pp.179-181
 ○竜泉雨夜：〈53〉 pp.282-284
 ○老矣行：〈74〉 pp.357-358

機外

- 秋夜即事：〈29〉 pp.355-355
 ○春雨即事：〈29〉 pp.353-353、〈71〉 pp.27-27
 ○壳錫翁(「壳飴翁」)：〈29〉 pp.353-354、〈31〉 pp.126-128、〈35〉 pp.166-166
 ○野望：〈29〉 pp.354-354、〈71〉 pp.234-234

魏学源

- 送別：〈76〉 pp.262-262

菊池溪琴(保定)

- 河内途上(「河内途中」「河内路上」「金剛山」)：〈2〉七言絶句 pp.139-140、〈3〉 pp.583-584、〈5〉 pp.166-167、〈7〉 pp.9-9、〈11〉 pp.187-189、〈13〉 pp.202-203、〈14〉 pp.264-265、〈15〉 pp.114-115、〈22〉 pp.264-265、〈24〉 pp.420-421、〈32〉 pp.136-138、〈34〉 pp.520-522、〈39〉 pp.373-374、〈42〉 pp.200-201、〈81〉 pp.87-88、〈82〉 pp.725-725、〈84〉 pp.16-16、〈90〉 pp.92-93
 ○橘園：〈19〉前編 pp.70-70
 金剛山→河内途上をみよ
 ○金沢書所見示閑杏村：〈19〉前編 pp.69-69
 ○雜詩微劍南体(*霜魚斫玉雪堆盤)：〈71〉 pp.288-288
 ○三樹酒亭与摩鳥子毅同賦(「三樹酒亭与摩鳥子毅同賦」)：〈19〉前編 pp.69-70、〈24〉 pp.295-296
 ○山中：〈71〉 pp.172-173
 ○山中答人：〈19〉前編 pp.68-68
 ○日本刀：〈19〉前編 pp.68-68

- 徐福：〈2〉七言絶句 pp.140-141、〈6〉 pp.74-74
 ○仁義村春遊：〈19〉前編 pp.70-70、〈23〉 pp.327-329、〈63〉 pp.123-123
 ○深川夜婦：〈19〉前編 pp.69-69
 ○新竹：〈19〉前編 pp.70-71
 ○泉州山中氏桃源館：〈19〉前編 pp.70-70
 ○送野田良貞婦東京：〈19〉前編 pp.70-70
 ○題鳴東四時雜詠後：〈7〉 pp.3-4
 ○大塔王土窖歌：〈19〉前編 pp.73-73
 ○棹歌：〈19〉前編 pp.68-68
 ○詠王孟韋柳詩四首：〈19〉前編 pp.72-73
 ○南潤即事：〈19〉前編 pp.72-72
 ○悲歌：〈71〉 pp.304-305
 ○丙午仲秋同垣白沙猗冷雲植轍所賞月于由良港三首：〈16〉 pp.92-92、〈24〉 pp.367-368
 ○保田道中：〈19〉前編 pp.71-71
 ○望川中島：〈19〉前編 pp.71-72、〈34〉 pp.523-525、〈39〉 pp.376-377
 ○訪池簡堂席上：〈19〉前編 pp.71-71
 ○明光浦：〈19〉前編 pp.69-69、〈39〉 pp.374-375
 ○嵐山逢春樵道人二首(*山行六七里)：〈39〉 pp.377-378
 ○和歌浦二首：〈19〉前編 pp.68-69

菊池衡岳

- 偶成：〈71〉 pp.12-12

菊池五山(桐孫)

- 花後出城：〈3〉 pp.260-260、〈71〉 pp.101-101
 ○寒燈：〈71〉 pp.102-102
 ○岐蘇道中：〈8〉 pp.26-27
 ○宿山村：〈3〉 pp.259-260
 ○春曉：〈24〉 pp.186-186、〈36〉 pp.90-91、〈82〉 pp.532-532
 ○深川竹枝(*一帶暮江烟色濃/*携妓春山弄煖柔)：〈76〉 pp.57-59
 ○積翠塢：〈35〉 pp.131-131
 ○蒨桃：〈24〉 pp.489-489

菊池三溪(純)

○花後出城所見：〈19〉前編 pp.162-163
○河内途上：〈7〉 pp.44-44
○京華小詠(*月落鳧川第幾橋)：〈7〉 pp.36-37
○京華小詠 三首(*月落鳧川第幾橋 / *紅粉当筵銀燭開 / *水縮風乾石瀨寒)：〈19〉前編 pp.161-162
○高尾題和氣公廟堂壁：〈19〉前編 pp.163-164
○殘月杜鵑：〈11〉 pp.19-19、〈26〉 pp.122-122、〈30〉 pp.272-273、〈34〉 pp.545-546、〈39〉 pp.408-409、〈67〉 pp.174-175
○自備中到備後路上：〈8〉 pp.49-49
○宿明石謁人丸祠 二首：〈8〉 pp.48-49、〈19〉前編 pp.161-161
○春曉：〈3〉 pp.643-643
○初夏園中即事：〈43〉 pp.15-15、〈71〉 pp.150-150
○城中所見 二首：〈19〉前編 pp.161-161
○新涼読書：〈2〉七言絶句 pp.152-153、〈13〉 pp.10-10、〈19〉前編 pp.160-161、〈24〉 pp.5-5、〈26〉 pp.122-123、〈31〉 pp.180-181、〈32〉 pp.141-142、〈34〉 pp.546-547、〈38〉 pp.180-180、〈39〉 pp.409-410、〈45〉 pp.111-111、〈67〉 pp.175-176、〈71〉 pp.150-151、〈76〉 pp.303-303、〈81〉 pp.90-90、〈84〉 pp.248-248、〈90〉 pp.96-97
○清正公読論語図：〈6〉 pp.74-74
○雪日赴伴氏招飲帰途所見：〈19〉前編 pp.162-162
○僧文覚図：〈19〉前編 pp.162-162
○題兒島高德書桜樹図(「備後三郎題詩図」)：〈2〉七言絶句 pp.150-152、〈11〉 pp.176-177、〈12〉 pp.99-100、〈13〉 pp.178-178、〈14〉 pp.297-299、〈22〉 pp.297-299、〈34〉 pp.547-548、〈39〉 pp.410-411、〈82〉 pp.555-555、〈89〉 pp.30-31
○忠盛捉鬼図：〈11〉 pp.454-456

○読源語二首：〈6〉 pp.62-63
○読杜詩：〈19〉前編 pp.163-163
備後三郎題詩図→題兒島高德書桜樹図をみよ
○不忍池：〈82〉 pp.755-755
○墨隄：〈7〉 pp.73-74
○盆栽小桜：〈43〉 pp.15-15
○明智左馬介渡湖水図：〈43〉 pp.15-16

菊池惺堂

○丁未八月念二訪遠近山莊值風雨次主人韻紀実：〈43〉 pp.206-207
○入峽：〈43〉 pp.206-206
○武田氏故址：〈43〉 pp.206-206

菊地東郊

○堀部安兵衛：〈82〉 pp.613-614
○村上喜剣：〈82〉 pp.616-616
○大高源吾：〈82〉 pp.615-615

季弘大淑

○春寒華較遅：〈3〉 pp.100-101

岸田吟香

○遊莫愁湖：〈87〉 pp.16-17

岸田松斎

○対花寄人：〈59〉 pp.83-84

熙春竜喜

○葉底残花：〈3〉 pp.115-115

希世靈彦(村菴)

天橋、天橋立、天の橋立→応制天橋立をみよ

○応制天橋立(「天橋」「天橋立」「天の橋立」)：〈3〉 pp.98-99、〈16〉 pp.10-10、〈24〉 pp.303-304、〈39〉 pp.104-105、〈71〉 pp.54-55、〈82〉 pp.728-729

木蘇岐山

○移居：〈19〉後編 pp.183-183
○謁楠河州廟：〈19〉後編 pp.186-186
○過僧高岳般若山房：〈43〉 pp.142-142
○過熊谷万堂高池今夜樓僑居話旧：〈19〉後編 pp.185-185
○還家：〈19〉後編 pp.185-185
○関原懷古：〈59〉 pp.860-863
○虚名：〈43〉 pp.143-143

- 五千卷堂二首：〈59〉 pp.873-876
 - 鄉瘦石觴余暨五洋於稻葉山水琴樓：〈59〉 pp.867-868
 - 江上瓊山索數峯青処詩：〈43〉 pp.144-144
 - 山代温泉雜詩：〈19〉後編pp.182-183
 - 四月二十日觀花於蓮乘寺：〈9〉 pp.498-498
 - 自七尾抵佐渡舟中：〈9〉 pp.498-498
 - 洲崎抵宇氣舟中：〈19〉後編pp.184-184
 - 十八樓：〈59〉 pp.856-857
 - 重陽：〈19〉後編pp.184-184
 - 出門：〈19〉後編pp.183-183
 - 歲晚長男毅臥病東京次男紘從京都至喜賦示之：〈59〉 pp.878-879
 - 大雄山房印譜引為桑名鉄城作：〈43〉 pp.144-145
 - 東山看花：〈19〉後編pp.184-184
 - 島田岐阜県知事暨山田五洋野原桜州觴余於藍陽鍾秀館：〈59〉 pp.865-867
 - 登比叡山：〈43〉 pp.142-142
 - 悼亡二首：〈19〉後編pp.183-184
 - 独遊：〈43〉 pp.144-144
 - 氷見田中氏適園：〈59〉 pp.869-872
 - 武蔵亭借土屋鳳洲賦：〈19〉後編pp.185-186
 - 不破関廢址：〈59〉 pp.857-860
 - 望越中劍岳：〈9〉 pp.498-498
 - 望劍岳：〈59〉 pp.868-869
 - 有人以読書函索詩：〈59〉 pp.876-877
 - 養老泉：〈59〉 pp.863-865
 - 藍田草堂歌岡崎氏索：〈43〉 pp.142-143
 - 和人晃山詩：〈9〉 pp.498-498
 - 軻津対湖樓：〈19〉後編pp.183-183
- 北方心泉**
- 雲林寺羅漢堂：〈44〉 pp.419-420
 - 王啓孫家蔵磨墨器甚便：〈44〉 pp.

- 413-413
 - 過石門有感：〈44〉 pp.417-418
 - 寄曲園太史：〈44〉 pp.421-422
 - 婦滬舟中見九峯 疊々如阜 不足遊賞：〈44〉 pp.417-417
 - 偶成：〈44〉 pp.410-411
 - 詣雲棲寺展讀董香光真蹟金剛經：〈44〉 pp.414-415
 - 孤山：〈44〉 pp.412-412
 - 吳子嘉招飲始食鱒魚風味殊美蓋我邦所無也：〈44〉 pp.422-423
 - 湖中見蕪菜：〈44〉 pp.412-413
 - 三生石：〈44〉 pp.420-420
 - 上天竺：〈44〉 pp.410-410
 - 將別西湖剪十指甲埋林処土墓畔：〈44〉 pp.415-416
 - 蕉葉題詩：〈71〉 pp.164-164
 - 西湖兩遊稿 九日曉發舟中写興：〈44〉 pp.405-405
 - 西湖兩遊稿 九日夜半舟子云不到臨平山下則不投錨聞之喜而不寢：〈44〉 pp.405-407
 - 西湖兩遊稿 五月將遊西湖留別上海諸子：〈44〉 pp.402-402
 - 西湖兩遊稿 十日舟入杭城即走馬出湧金門攬西湖之勝：〈44〉 pp.407-407
 - 西湖兩遊稿 舟泊閔安：〈44〉 pp.404-404
 - 西湖兩遊稿 辛巳五月六日舟發上海七日晨起推篷未見一髮青山就舟子詢之答曰師夢中過九峰：〈44〉 pp.403-404
 - 題吳山文昌閣：〈44〉 pp.421-421
 - 同海吉堂驅馬錢塘江上：〈44〉 pp.414-414
 - 登兩宜樓即事：〈44〉 pp.411-411
 - 入杭二首：〈44〉 pp.418-419
 - 別無適：〈44〉 pp.423-423
 - 遊雲林寺婦舟中遇雨二首：〈44〉 pp.408-409
 - 留別杭州諸子：〈44〉 pp.416-416
 - 冷泉亭：〈44〉 pp.409-409
- 北川雲沼**

- 雁來紅：〈35〉 pp.217-217
- 北島雪山**
- 過小川：〈40〉 pp.53-54
- 仲秋過東雲居士家次韻：〈40〉 pp.52-53
- (北白川宮)能久親王**
- 入台灣：〈80〉 pp.113-114
- 北村可昌(篤所)**
- 歲暮書懷：〈39〉 pp.125-129
- 吉智首**
- 七夕：〈28〉 pp.121-122、〈78〉 pp.75-77
- 義堂周信**
- 因看鴉浴戲作：〈49〉 pp.198-199、〈72〉 pp.61-62
- 雨中對花：〈14〉 pp.9-11、〈22〉 pp.9-11、〈24〉 pp.182-183、〈29〉 pp.102-102、〈82〉 pp.491-491
- 円覚記室寮北軒扁日耕秋壬寅夏忝職于茲有感而作：〈49〉 pp.204-204
- 溫泉山九日登高和春巖韻三首錄一(*清曉登高霧乍開)：〈24〉 pp.204-205
- 觀音永明二寺觀花：〈35〉 pp.52-52
- 客中會春巖適菴二首座次韻二首：〈49〉 pp.221-223
- 遣悶(*半生清苦怯衰窮)：〈49〉 pp.229-230
- 遣悶二首(*男兒不用哭途窮)：〈74〉 pp.227-227
- 甲寅歲旦示衆：〈29〉 pp.103-104
- 甲寅十月游泊船庵懷古同來者若干方無外春林翁竈雲溪朝東江旭遠林井剛中等也：〈74〉 pp.228-228
- 庚戌除夜和春林園上人二首(*臘尽村村闌)：〈74〉 pp.226-227
- 再酬克中首座：〈49〉 pp.228-229
- 山茶花：〈29〉 pp.102-102
- 次韻寄定山和尚二首：〈49〉 pp.208-209
- 次韻寄道源侍者：〈49〉 pp.220-221
- 次韻戲答璞素中二首：〈49〉 pp.201-202
- 次韻竺心嘉木軒：〈3〉 pp.140-142
- 次韻酬相陽二友五首：〈49〉 pp.211-216
- 次韻途中寄懷柏上人：〈49〉 pp.216-217
- 次韻答傑翁英西堂：〈49〉 pp.202-203
- 次韻答友人：〈49〉 pp.223-224
- 次韻奉答此山和尚三首：〈49〉 pp.224-227
- 子陵釣台：〈16〉 pp.6-6、〈24〉 pp.484-485、〈33〉 pp.90-92、〈39〉 pp.95-96、〈70〉 pp.454-457
- 出山釈迦：〈17〉 pp.99-100
- 小景：〈29〉 pp.106-107、〈72〉 pp.59-60
- 常州勝樂觀建方丈：〈49〉 pp.197-197
- 歲朝謝客而作(「歲朝謝客作」)：〈29〉 pp.104-104、〈31〉 pp.26-27、〈71〉 pp.51-51、〈72〉 pp.60-61
- 石橋山弔古：〈29〉 pp.104-104
- 雪中謝三友訪：〈74〉 pp.229-230
- 扇面山水：〈29〉 pp.101-101
- 送侍者帰信州省親：〈49〉 pp.206-206
- 送侍者拜本師塔：〈49〉 pp.199-199
- 對花懷旧：〈33〉 pp.89-90、〈45〉 pp.31-32、〈67〉 pp.22-23、〈89〉 pp.111-112
- 退居辭南禪口占：〈29〉 pp.105-105
- 題山水圖：〈29〉 pp.106-106
- 題扇面(*雲際娟娟月一痕)：〈29〉 pp.105-105
- 題扇面(*江上青山映夕霏)：〈70〉 pp.443-445
- 題扇面(*雪後梅花瘦更奇)：〈70〉 pp.446-448
- 題扇面(*雪裏江山畫裏看)：〈70〉 pp.451-453
- 題扇面(*曾讀楓橋夜泊詩)：〈70〉

pp.448-451
○竹雀(*不啄太倉粟)：〈29〉 pp.101-101、〈31〉 pp.25-26、〈67〉 pp.20-21、〈71〉 pp.2-3、〈72〉 pp.58-59
○竹雀(*風枝栖不穩)：〈33〉 pp.88-89、〈39〉 pp.94-95、〈67〉 pp.20-21、〈71〉 pp.3-3
○竹雀 三首(*不啄太倉粟 / *莫羨雲霄遠 / *風枝栖不穩)：〈35〉 pp.50-51
○中秋示徒：〈29〉 pp.103-103
○庭前桜花未開戲答友人：〈49〉 pp.207-207
○庭前接梅宛有凌霄之態蓋俗謂氣条也：〈49〉 pp.200-200
○丁未四月十日寿福方丈無惑禪師席上同古先大喜天岸三師会于左武衛相公分題賦詩各三首 沢蚩：〈74〉 pp.225-226
○天竜火後化縁四州山行有作：〈74〉 pp.226-226
○杜子美騎驢図：〈70〉 pp.460-462
○荅菅翰林学士見和：〈74〉 pp.228-229
○馬祖下翫月：〈17〉 pp.98-99
○病中戲作示諸子：〈29〉 pp.102-103
○聞雷作戲：〈49〉 pp.197-198
○覓木芙蓉栽寄崑大樹：〈49〉 pp.205-205
○別源和尚遺偈柁為四首贈竜侍者四首：〈49〉 pp.209-211
○乱後遣興：〈49〉 pp.230-231
○李白騎驢図：〈70〉 pp.457-460
○留別淨智首座芳庭西堂：〈49〉 pp.217-218
○旅館新秋遥寄西山故人：〈29〉 pp.108-108
○蘆：〈29〉 pp.106-106、〈35〉 pp.51-51
○臘八示徒：〈29〉 pp.107-107
○和韻寄觀中書記：〈33〉 pp.92-94、〈39〉 pp.96-97

○和春屋首座早春上普明閣：〈49〉 pp.219-220
○和答無得首座見賀：〈49〉 pp.203-203
◇蔭木英雄『義堂周信』研文出版
1999 (日本詩人選3)《KG821-G7》
木戸孝允(松菊)
○過函嶺：〈23〉 pp.301-307、〈63〉 pp.116-116、〈80〉 pp.107-107
○勸学：〈32〉 pp.127-128
○己巳晚秋遊于函嶺一夜思亡友：〈18〉 pp.284-288
○偶成(「偶感」*一穗寒灯照眼明)：〈10〉 pp.51-52、〈11〉 pp.429-431、〈12〉 pp.36-38、〈16〉 pp.196-197、〈21〉 pp.82-84、〈24〉 pp.107-108、〈26〉 pp.114-116、〈27〉 pp.33-36、〈30〉 pp.295-297、〈32〉 pp.260-263、〈34〉 pp.497-500、〈38〉 pp.521-522、〈39〉 pp.354-356、〈43〉 pp.63-63、〈45〉 pp.114-117、〈80〉 pp.142-143、〈81〉 pp.156-159、〈82〉 pp.646-646、〈86〉 pp.59-61、〈88〉 pp.130-131
○偶成(「失題」*才子恃才愚守愚)：〈2〉七言絶句 pp.129-130、〈11〉 pp.198-200、〈13〉 pp.69-69、〈14〉 pp.234-236、〈15〉 pp.8-8、〈18〉 pp.288-290、〈22〉 pp.234-236、〈32〉 pp.128-129、〈34〉 pp.494-497、〈39〉 pp.353-354、〈67〉 pp.160-161、〈81〉 pp.78-79、〈84〉 pp.146-146、〈90〉 pp.86-87 → 勝海舟、古荘火海もみよ
○偶成(*山依旧而秀)：〈19〉前編 pp.25-25
失題(*去歲千軍逼我疆) → 戊辰作をみよ
失題(*才子恃才愚守愚) → 偶成をみよ
○潜行過天王山下：〈42〉 pp.176-177
○大駕北巡扈蹕途上口占：〈19〉前編 pp.24-24
○丙寅早春到浪華：〈16〉 pp.125-

126、〈18〉 pp.282-283、〈24〉 pp.92-93、〈80〉 pp.60-60

○戊辰九月扈駕東巡途上有作：〈19〉前編 pp.24-25

○戊辰作〔失題〕*去歲千軍逼我疆：〈3〉 pp.564-565、〈13〉 pp.72-73、〈18〉 pp.283-284、〈19〉前編 pp.24-24、〈80〉 pp.107-107、〈82〉 pp.560-561、〈83〉 pp.48-49、〈84〉 pp.128-128、〈89〉 pp.79-80

衣笠濟

○永寧庵：〈44〉 pp.259-260

○金陵雜詠 桃葉渡：〈44〉 pp.259-259

○滬瀆秋思：〈44〉 pp.253-253

○舟中望彭澤景：〈44〉 pp.263-264

○申江五竹枝之一：〈44〉 pp.261-262

○西湖：〈44〉 pp.262-263

○船到崇明景風浪太惡：〈44〉 pp.255-255

○達上海：〈44〉 pp.261-261

○中秋洞庭湖看月：〈44〉 pp.264-265

○長城：〈44〉 pp.255-258

○直沽偶吟：〈44〉 pp.254-254

○莫愁湖：〈44〉 pp.260-260

紀在昌

○白雲抱幽石：〈25〉 pp.205-205

紀男人

○扈從吉野宮：〈28〉 pp.136-137

○七夕：〈28〉 pp.137-137、〈35〉 pp.13-13

○遊吉野川：〈28〉 pp.136-136

紀古麻呂

○秋宴得声清驚情四字：〈28〉 pp.93-93

○望雪：〈25〉 pp.80-81、〈28〉 pp.92-93、〈46〉 pp.31-33

木下犀潭（譚村、業広）

○山房夜雨：〈2〉七言絕句 pp.108-109、〈24〉 pp.855-856、〈34〉 pp.438-438、〈39〉 pp.310-310、〈67〉 pp.144-145、〈71〉 pp.134-135、〈82〉

pp.547-547

○壇浦夜泊：〈2〉七言絕句 pp.109-110、〈8〉 pp.41-41、〈11〉 pp.113-114、〈13〉 pp.174-175、〈14〉 pp.216-218、〈22〉 pp.216-218、〈23〉 pp.274-276、〈32〉 pp.119-121、〈34〉 pp.435-437、〈39〉 pp.309-310、〈42〉 pp.162-163、〈60〉 pp.45-47、〈63〉 pp.104-104、〈80〉 pp.49-50、〈81〉 pp.76-78、〈82〉 pp.721-721、〈84〉 pp.83-83、〈90〉 pp.72-73 → 菊池三溪「宿明石謁人丸祠」もみよ

木下子清

○晏起：〈59〉 pp.189-190

○客中春晚：〈59〉 pp.262-263

木下順庵（貞幹）

○慶安紀元源京兆請一畝地於南內傍使尺五松先生築講堂教授薦紳士庶五典時習六芸日講嗚呼繼絕興廢之舉有志之士悉覺噪雀躍以拜賀謹作俚語三首擬頌禱：〈74〉 pp.264-268

○謝篁洲：〈3〉 pp.151-152

○春服既成：〈35〉 pp.74-74

○早秋郊行遂過僧寺：〈17〉 pp.170-172

○贈南海：〈3〉 pp.480-481

○稚松：〈16〉 pp.168-169

○陶淵明：〈39〉 pp.121-122

○辺城秋詞：〈11〉 pp.43-44、〈80〉

pp.37-37、〈82〉 pp.508-509

◇木下順庵〔他〕『錦里文集』19卷 国書刊行会 1982《KG824-45》

木下蘭臯（木実聞）

○同諸子分題得武侯廟：〈16〉 pp.171-172

紀末茂

○臨水觀魚：〈24〉 pp.371-372、〈28〉 pp.95-95、〈71〉 pp.187-187

紀末守

○早春別阿州伴掾赴任：〈28〉 pp.219-219

城野静軒（充通）

○過八幡山崎：〈32〉 pp.122-123

○舟中聞子規：〈39〉 pp.339-340

○八幡山崎：〈82〉 pp.725-725

紀齊名

○愁賦：〈38〉 pp.402-403

○落葉賦：〈28〉 pp.326-329

紀長谷雄(紀納言)

○山家秋歌(*寂寞山家秋晚暉)：
〈38〉 pp.632-632

○山家秋歌八首(*一身漂泊厭浮名
／*幽栖何事且營營／*卜居山水息
心機／*空山幽靜水潺湲／*登臨南
北又東西／*門前秋水後秋山／*吾
家嶺外枕江干／*寂寞山家秋晚暉)：
〈25〉 pp.165-168、〈28〉 pp.350-
354、〈46〉 pp.358-364

○春雪賦：〈28〉 pp.324-326

○春風歌應製：〈46〉 pp.364-367

○草樹暗迎春：〈25〉 pp.164-164

○貧女吟：〈3〉 pp.59-63、〈28〉 pp.
344-346、〈39〉 pp.73-77

○賦月：〈3〉 pp.55-56

紀麻呂

○春日応詔：〈28〉 pp.85-86 〈45〉
pp.16-18

黃文備

○春日侍宴：〈3〉 pp.53-53、〈28〉
pp.122-123

木村芥舟

○狎鷗亭：〈3〉 pp.606-606

○送雲海長岡子爵遊清國：〈43〉 pp.
27-27

○展海舟勝伯墓悵然有作：〈43〉 pp.
26-27

木村岳風

○偶成：〈83〉 pp.72-73、〈84〉 pp.
231-231

○結婚祝詩：〈84〉 pp.315-315、
〈90〉 pp.146-147

○細川玉子：〈83〉 pp.139-140、
〈84〉 pp.198-198

○春日村行：〈83〉 pp.74-75、〈84〉
pp.93-93

○新近江八景：〈83〉 pp.137-138

○新年祝詩：〈84〉 pp.3-3

○福壽詩：〈84〉 pp.20-20

木村貞行

○述志：〈2〉七言絶句 pp.13-14

木村嶺南

○題仕女圖：〈3〉 pp.214-215

九鼎器重

○睡足軒：〈3〉 pp.93-94

(京極)高朗(季融)

○箱根湖上望富士：〈73〉 pp.162-
162

仰之泰

○乱後村居：〈3〉 pp.101-101、〈16〉
pp.8-8

岐陽方秀

○偶作：〈29〉 pp.141-141

○秋蟬：〈29〉 pp.140-140

○新涼：〈29〉 pp.141-141

○題漁村夕照：〈29〉 pp.140-140

○臘月二十日冒雪到蟠根寺：〈29〉
pp.142-142

清浦奎吾(奎堂)

○感時事：〈39〉 pp.529-530

○溪山小隱：〈39〉 pp.531-532

○奉頌即位大典：〈11〉 pp.286-287

玉畹梵芳

○投老菴：〈3〉 pp.86-87

清原仲山

○樵隱俱在山：〈3〉 pp.38-39

清原真友

○字訓詩：〈28〉 pp.354-354

桐野利秋

○述懷：〈80〉 pp.106-106

□□琴齊

○扇面富士二首：〈73〉 pp.177-178

金洞

○湖樓坐雨：〈19〉後編 pp.73-73

○儉兒奪仏具去：〈19〉後編 pp.74-74

金庵

○蜂谷柿：〈59〉 pp.72-73

○留客：〈16〉 pp.135-136、〈24〉
pp.851-851

◀

愚庵(天田愚庵)

- 過富士野旧居：〈19〉後編 pp.38-38
- 会兄：〈19〉後編 pp.38-39、〈43〉 pp.106-106
- 愚庵即事 三首：〈19〉後編 pp.36-37、〈43〉 pp.107-107、〈71〉 pp.31-33
- 巖洲夜泊(「巖島夜泊」)：〈8〉 pp.38-38、〈19〉後編 pp.37-37
- 哭道契居士：〈43〉 pp.105-106
- 辞世：〈19〉後編 pp.37-37
- 漕八丁：〈19〉後編 pp.38-38
- 林丘寺偶詠：〈19〉後編 pp.37-37、〈43〉 pp.107-107

空海

- 過金心寺：〈78〉 pp.169-170
觀昶法和尚小山→在唐觀昶法和尚小山をみよ
- 九想詩：〈46〉 pp.242-245
- 後夜聞仏法僧鳥(「後夜聞仏法僧」「聞後夜仏法僧鳥」)：〈16〉 pp.2-3、〈17〉 pp.67-69、〈31〉 pp.15-16、〈32〉 pp.36-38、〈33〉 pp.66-67、〈35〉 pp.15-15、〈39〉 pp.49-50、〈46〉 pp.241-242、〈67〉 pp.9-10、〈71〉 pp.42-42、〈78〉 pp.178-179、〈82〉 pp.629-629、〈84〉 pp.80-80、〈90〉 pp.2-3
- 在唐觀昶法和尚小山(「在唐觀昶和尙小山」「觀昶法和尙小山」)：〈17〉 pp.66-67、〈24〉 pp.656-657、〈46〉 pp.240-241、〈74〉 pp.83-83、〈78〉 pp.172-174、〈79〉 pp.25-25、〈82〉 pp.473-474
- 秋日觀神泉苑：〈78〉 pp.179-182
- 青瘡想：〈35〉 pp.14-14
- 贈良相公詩：〈78〉 pp.183-187
- 題白扇：〈10〉 pp.29-30
- 中寿感興：〈3〉 pp.63-64
- 南山中新羅道者見過：〈74〉 pp.82-83、〈79〉 pp.26-27
- 入山興：〈74〉 pp.83-86、〈78〉 pp.187-197
- 納涼房望雲雷：〈78〉 pp.176-178
聞後夜仏法僧鳥→後夜聞仏法僧鳥

をみよ

- 暮秋賀元興僧正大徳八十：〈17〉 pp.69-72
- 与新羅道者詩：〈78〉 pp.174-176
- 留別青竜寺義操阿闍梨：〈78〉 pp.170-172
- ◇弘法大師空海全集編輯委員会「弘法大師空海全集」第6巻 筑摩書房 1984《HM142-38》
- ◇空海[他]『性靈集』四季社 2001(傍訳弘法大師空海)《HM142-H31・HM142-H29》
- ◇坂田光全『性靈集講義』第4版 改訂新版 高野山出版社 2003《HM142-H7》

空華

- 富士山：〈73〉 pp.63-63

空賢

- 秋閨怨：〈3〉 pp.217-217

陸羯南

- 題福巖寺古松似蕃堂：〈3〉 pp.686-687
- ◇高松亨明『陸羯南詩通釈』津軽書房 1981《KG827-54》

愚極礼才

- 松下読書図：〈16〉 pp.8-9、〈24〉 pp.930-930

久坂玄瑞(江月齋、通武)

- 遺懷(「遺懷」「失題」* 皇国威名海外鳴)：〈3〉 pp.368-369、〈18〉 pp.261-262、〈34〉 pp.415-420、〈39〉 pp.293-294、〈83〉 pp.36-37、〈84〉 pp.199-199
逸題→金川途上をみよ
- 九月二十三日：〈18〉 pp.259-260
- 金剛山：〈18〉 pp.257-259
- 金川途上(「逸題」)：〈18〉 pp.256-257、〈23〉 pp.246-250、〈63〉 pp.91-92、〈80〉 pp.108-109
遺懷→遺懷をみよ
至瓊浦途上→到瓊浦途上をみよ
- 失題(* 胡雲漠漠尽冥矇)：〈42〉 pp.156-157
失題(* 皇国威名海外鳴)→遺懷を

みよ

- 到瓊浦途上(「至瓊浦途上」)：〈11〉 pp.168-170、〈14〉 pp.203-205、〈15〉 pp.39-39、〈18〉 pp.260-261、〈22〉 pp.203-205、〈82〉 pp.544-545
- 無題：〈18〉 pp.263-264
- 夜抵生雲：〈86〉 pp.30-31
- 有感：〈18〉 pp.252-256、〈21〉 pp.46-48

日下世傑(生駒、文雄)

- 雪中訪友：〈3〉 pp.212-213
- 送菊岸師還越中(*故園北望越王城)：〈5〉 pp.71-72
- 送菊岸師還越中(*送君江上白雲秋)：〈5〉 pp.70-71
- 贈子明：〈3〉 pp.408-409

日下部伊三次

- 述懷(「題欠」「戊午年」*星斗闌干月滿天)：〈11〉 pp.138-139、〈15〉 pp.26-27、〈20〉 pp.13-14、〈21〉 pp.79-80

題欠→述懷をみよ

戊午年→述懷をみよ

日下部鳴鶴

- 花田大尉：〈1〉 pp.68-69
- 論書絶句十二首 蘇子瞻：〈71〉 pp.160-161
- 論書絶句十二首 蘭亭帖：〈71〉 pp.160-160
- 論書絶句十二首 蘭亭帖、虞伯施、褚登善、李少温、蘇子瞻、趙子昂：〈43〉 pp.57-58

日柳燕石(柳東、政章)

- 詠楠公：〈15〉 pp.116-117、〈83〉 pp.84-85、〈84〉 pp.238-238
- 夏夕即事：〈5〉 pp.104-104
- 義犬塚歌：〈39〉 pp.322-325
- 興讓館雜興：〈14〉 pp.223-225、〈22〉 pp.223-225
- 塙団衛：〈6〉 pp.38-39
- 娑婆歌：〈86〉 pp.53-55
- 細川幽齋：〈6〉 pp.37-37
- 宿白峰寺：〈3〉 pp.585-585、〈5〉 pp.102-103

- 春曉：〈24〉 pp.187-187
- 小早川黄門：〈6〉 pp.36-37
- 常盤：〈6〉 pp.61-61
- 井伊中將：〈6〉 pp.38-38
- 村上彦四郎奪錦旗図：〈6〉 pp.32-32
- 板倉伊賀：〈6〉 pp.37-38
- 北条早雲講三略図：〈6〉 pp.69-69
- 問盜：〈11〉 pp.167-168、〈15〉 pp.37-38、〈21〉 pp.101-102、〈34〉 pp.462-463、〈39〉 pp.321-322、〈67〉 pp.150-151
- 夜登象山：〈3〉 pp.584-584、〈5〉 pp.103-104、〈8〉 pp.57-58

草野潜溪

- 秋日送人之東輿：〈40〉 pp.159-161
- 秋風引：〈40〉 pp.158-158
- 雪夜遲友人不至：〈40〉 pp.161-162
- 題梅牛図：〈40〉 pp.158-159

草場謹

- 乙巳元旦舟中迎歳：〈44〉 pp.227-227
- 閱武台：〈44〉 pp.241-241
- 円明園：〈44〉 pp.240-241
- 過新城：〈44〉 pp.229-230
- 過平安抵馬頭途上：〈44〉 pp.233-233
- 曉發居庸関到八達林：〈44〉 pp.237-238
- 雇驛車發大沽屯：〈44〉 pp.228-229
- 芝罘夜泊：〈44〉 pp.226-226
- 舟中守歳：〈44〉 pp.226-227
- 重陽登黄金臺旧蹟：〈44〉 pp.238-238
- 宿居庸関：〈44〉 pp.237-237
- 娼妓：〈44〉 pp.224-225
- 昌平洲謁明十三陵：〈44〉 pp.236-236
- 青竜橋：〈44〉 pp.242-242
- 洗心亭：〈44〉 pp.239-239
- 抵大沽投福元客棧：〈44〉 pp.228-

228

- 抵北京城：〈44〉 pp.235-236
- 天津城中散步：〈44〉 pp.230-230
- 投武清縣張家灣：〈44〉 pp.233-234
- 擺渡河流凝結堅水三尺人馬可行涉其上：〈44〉 pp.232-232
- 登上海：〈44〉 pp.225-226
- 登天津二首：〈44〉 pp.231-232
- 望北京城：〈44〉 pp.234-234
- 万寿山：〈44〉 pp.239-240
- 游清絕句：〈44〉 pp.222-223
- 洋涇浜：〈44〉 pp.224-224

草場船山(廉)

- 烏江懷古：〈19〉前編 pp.121-121
- 雨中遊長樂寺：〈7〉 pp.30-30
- 桜花(「桜」)：〈11〉 pp.121-122、〈16〉 pp.106-106、〈19〉前編 pp.120-120、〈24〉 pp.954-955、〈34〉 pp.532-533、〈39〉 pp.392-393、〈67〉 pp.171-172、〈71〉 pp.149-149、〈80〉 pp.47-48
- 函崎廟：〈8〉 pp.65-65
- 寄題靱津対仙醉樓：〈19〉前編 pp.121-121
- 曉登彼杵駅風雨甚：〈8〉 pp.69-70
- 月夜舟下墨水：〈7〉 pp.73-73
- 源右將：〈14〉 pp.281-283、〈22〉 pp.281-283
- 鎌倉：〈7〉 pp.62-62
- 鎌倉途上：〈7〉 pp.62-62
- 岡山道中：〈8〉 pp.40-40
- 江南：〈19〉前編 pp.120-120
- 山行示同志：〈21〉 pp.131-131 → 草場佩川もみよ
- 舟下松浦川：〈8〉 pp.69-69
- 僂舟下刀禰川：〈7〉 pp.79-79
- 舟到石山：〈8〉 pp.22-22
- 舟登河上抵松原：〈8〉 pp.69-69
- 宿妙覺寺：〈19〉前編 pp.119-120
- 所見：〈19〉前編 pp.119-119
- 小督墳：〈7〉 pp.37-37
- 松浦途上：〈8〉 pp.69-69
- 鯖江途中：〈8〉 pp.29-29

- 大津買舟：〈8〉 pp.18-18
- 淡洲買舟抵明石：〈8〉 pp.47-48
- 都府樓旧址：〈8〉 pp.65-65
- 那古屋懷古：〈2〉七言古 pp.61-66、〈13〉 pp.218-222、〈19〉前編 pp.121-122、〈24〉 pp.434-437、〈39〉 pp.393-396
- 楠公訣子圖：〈3〉 pp.621-622
- 楠公墓：〈7〉 pp.32-32
- 巴女：〈3〉 pp.621-621、〈19〉前編 pp.120-120
- 彼杵客舍：〈8〉 pp.68-69
- 肥前道中：〈8〉 pp.68-68
- 琵琶湖泛舟：〈8〉 pp.16-16
- 赴榮府途中：〈8〉 pp.68-68
- 武雄途上：〈8〉 pp.72-72
- 訪田生途中：〈19〉前編 pp.120-121
- 磨針嶺望湖亭：〈8〉 pp.19-19
- 明石：〈8〉 pp.47-47
- 遊鹿苑寺：〈7〉 pp.28-28
- 与子春飲鴨河旗亭賦贈：〈19〉前編 pp.119-119

草場佩川(珮川、韡)

- 詠稗史：〈6〉 pp.47-47
- 桜花：〈13〉 pp.362-363 → 草場船山もみよ
- 觀捕鯨行：〈75〉 pp.229-244
- 歸途：〈29〉 pp.318-318
- 山校坐雨：〈29〉 pp.319-319
- 山行示同志：〈2〉七言絕句 pp.119-120、〈5〉 pp.99-100、〈10〉 pp.36-37、〈12〉 pp.38-39、〈13〉 pp.9-9、〈16〉 pp.85-85、〈24〉 pp.4-5、〈31〉 pp.148-149、〈34〉 pp.438-441、〈38〉 pp.173-173、〈39〉 pp.308-308、〈45〉 pp.100-100、〈67〉 pp.146-147、〈71〉 pp.116-116、〈84〉 pp.302-302、〈90〉 pp.74-75 → 草場船山もみよ
- 山路秋夕：〈29〉 pp.319-319、〈31〉 pp.150-151、〈71〉 pp.116-117
- 秋曉：〈5〉 pp.98-99
- 出省農事二首(*為官元嫌過酷名)：〈75〉 pp.275-276
- 出省農事二首(*累遇艱危夙志

- 乖)：〈75〉 pp.276-278
 ○村夜：〈16〉 pp.85-85、〈24〉 pp.199-200、〈31〉 pp.149-150、〈82〉 pp.541-542
 ○題八幡公過勿來関因：〈3〉 pp.298-299
 ○敦盛墓：〈1〉 pp.84-85、〈5〉 pp.96-98
 ○望鎌倉旧府作：〈3〉 pp.298-298
 ○望鎌倉旧幕府作：〈29〉 pp.318-318、〈36〉 pp.98-99
 ○鈴鹿関：〈8〉 pp.21-21

久代文卿

- 臥病：〈59〉 pp.297-299
 ○寄子莊 子莊時客東都：〈59〉 pp.253-254
 ○客中送別：〈59〉 pp.217-218
 ○宮瀬觀月：〈59〉 pp.181-182
 ○郊圃採桑 虞城八景之一(*野塘晴草綠)：〈59〉 pp.185-186
 ○山中：〈59〉 pp.183-184
 ○自岐阜泛舟至桑名即事：〈59〉 pp.295-297
 ○秋過山寺：〈59〉 pp.184-185
 ○春日夷山眺望：〈59〉 pp.256-257
 ○初秋同遊山館：〈59〉 pp.301-303
 ○水亭避暑：〈59〉 pp.216-217
 ○早春即事寄子濟：〈59〉 pp.254-255
 ○送北海先生還京：〈59〉 pp.257-257
 ○冬日寄題鈴木大夫木犀園：〈59〉 pp.218-219
 ○晚下東殿山：〈59〉 pp.255-256
 ○賦籠中孤鴛鴦：〈59〉 pp.299-301
 ○野亭賞月值雨：〈59〉 pp.305-306
 ○遊洞泉寺：〈59〉 pp.303-305
 ○柳絮：〈59〉 pp.182-183

楠潜竜

- 詠富岳：〈73〉 pp.152-152

百済和麻呂(百済公和麻呂)

- 七夕：〈28〉 pp.139-139、〈78〉 pp.77-78
 ○秋日長王宅宴新羅客(「秋日於長

- 王宅宴新羅客)：〈28〉 pp.139-140、〈45〉 pp.11-13、〈78〉 pp.62-64
 ○初春於左僕射長王宅燕：〈28〉 pp.138-138

愚中周及

- 乙亥冬因雪思西金旧事 二首：〈49〉 pp.305-306
 ○三月二日夜聽雨：〈29〉 pp.99-99
 ○次韻哭小童溺水：〈29〉 pp.100-100
 ○次鈞上人泛月韻并序：〈49〉 pp.302-303
 ○次清拙和尚題赤間関韻：〈49〉 pp.304-305
 ○次天竜開山和尚題友雲庵韻：〈29〉 pp.99-99
 ○謝客：〈29〉 pp.100-100
 ○大悟 二首：〈49〉 pp.306-307
 ○和夢窓師題友雲庵偈：〈3〉 pp.75-76

愚仏(游足齋)

- 犬咬合：〈29〉 pp.378-379
 ○讀放屁減行燈因：〈29〉 pp.379-379
 ○蚤：〈29〉 pp.378-378
 ○病肥前：〈29〉 pp.377-377

久保天隨(得二)

- 謁大社：〈19〉後編 pp.265-266
 ○桜井駅址：〈19〉後編 pp.277-278
 ○過乃木將軍石林旧居：〈19〉後編 pp.270-271
 ○擬元人十台懷古詩 六首：〈19〉後編 pp.266-268
 ○金閣：〈19〉後編 pp.269-270
 ○月夜測刀江：〈19〉後編 pp.264-264
 ○月瀬十律 錄四(*繁華催放白氳氳 / *一片煙痕画不成 / *檐角斜枝絕可人 / *遍地橫斜花影重)：〈9〉 pp.513-514
 ○姑蘇雜詠：〈19〉後編 pp.264-265
 ○古墳行：〈19〉後編 pp.278-279
 ○哈爾賓車站有懷故伊藤春畝公：〈19〉後編 pp.281-282
 ○薩爾許即清祖以孤軍破明四路兵数

十万処予過撫順近望其地乃賦此：
〈19〉後編pp.280-281
○志士碑即沖橫川二君殉節処：〈19〉
後編pp.282-283
○詩仙堂：〈19〉後編pp.270-270
○身延雜詩：〈43〉 pp.209-209
○水戸懷古：〈19〉後編pp.266-266
○送山口槃澗婦土佐：〈19〉後編pp.
268-269
○統芳山懷古 四首：〈9〉 pp.513-
513
○大石祠：〈19〉後編pp.264-264
○地震紀異：〈19〉後編pp.272-275
○稻荷岡晚眺：〈19〉後編pp.264-264
○読吳君摯甫詩集乃題其後：〈43〉
pp.210-210
○那須野：〈19〉後編pp.264-264、
〈34〉 pp.685-686、〈39〉 pp.520-
521、〈67〉 pp.221-221、〈82〉 pp.
763-763
○南都冶春絕句 九首：〈19〉後編pp.
262-264 ○輓森川竹磯 二首：〈19〉
後編pp.265-265
○阪本天山先生有贈位旧藩主内藤子
爵設祭併告諸祖廟得二得陪席乃賦
此：〈19〉後編pp.275-277
○方広寺古鐘(「方広寺鐘」)：〈19〉
後編pp.277-277、〈34〉 pp.687-690、
〈39〉 pp.522-524
○芳山懷古：〈30〉 pp.324-325
○房南雜詩：〈43〉 pp.209-209
○耶馬溪(*高低錯出幾千峰)：〈39〉
pp.521-522
○耶馬谿(*松風度水韻於簫/*高低
錯出幾千峯)：〈9〉 pp.513-513
○落花巖：〈19〉後編pp.279-280

熊谷荔墩
○富士暮雪：〈73〉 pp.163-163

熊田蕪城
○岐阜提灯：〈59〉 pp.63-64

久米邦武
○華都兒塲懷古二首：〈44〉 pp.376-
378

雲井竜雄(枕月)

○雨中觀海棠有感：〈11〉 pp.445-
448、〈16〉 pp.193-195、〈26〉 pp.
109-111、〈27〉 pp.28-31、〈34〉 pp.
464-469、〈39〉 pp.330-332、〈67〉
pp.152-154
○我暇日閱郭青山集有天地為衾月為
枕之句弄吟數回意甚愛之因自号枕月
居士賦之以述志：〈15〉 pp.81-82
○棄兒行：〈1〉 pp.156-159、〈16〉
pp.195-196、〈26〉 pp.108-109、〈30〉
pp.302-304、〈32〉 pp.258-260、〈80〉
pp.141-142、〈82〉 pp.643-644、〈86〉
pp.173-175、〈90〉 pp.160-161
○偶作：〈15〉 pp.39-40
○這悶：〈15〉 pp.47-49
○积大俊發憤時事慨然有濟度之志將
帰省其親於尾州賦之以贈焉：〈11〉
pp.439-444、〈34〉 pp.470-475、〈39〉
pp.326-329、〈81〉 pp.175-178
○述懷(*沽酒休沽澹泊酒)：〈39〉
pp.332-334
○述懷(*慷慨如山見死輕)：〈42〉
pp.182-183、〈80〉 pp.99-99、〈84〉
pp.362-362、〈90〉 pp.80-81
○述懷(*少小讀破万卷書)：〈11〉
pp.434-439
○述懷(*生不聊生死不死)：〈80〉
pp.142-142
○送积俊師：〈15〉 pp.43-47
○題客舍壁：〈3〉 pp.575-575、〈5〉
pp.126-127、〈11〉 pp.180-181、〈12〉
pp.51-52、〈80〉 pp.99-99、〈84〉 pp.
161-161、〈90〉 pp.78-79
○題障壁(「題集議院障壁」)：〈3〉
pp.724-728、〈11〉 pp.432-434
○退朝訪後藤参与僑居参与出述懷五
篇命次韻酒間走筆塞其責：〈15〉 pp.
41-43
○奉次雪堂先生賜韻：〈15〉 pp.40-
41
◇雲井竜雄[他]『註解雲井竜雄詩
集』竜雄宣揚会 1938《特261-469》

栗原亮一
○巴黎十二咏節録 華士鉄塔：〈44〉

pp.288-288

○巴黎十二詠節録 凱旋門：〈44〉

pp.284-284

○巴黎十二詠節録 公約德場：〈44〉

pp.285-286

○巴黎十二詠節録 塞納河：〈44〉

pp.283-283

○巴黎十二詠節録 朱里宮園：〈44〉

pp.286-287

○巴黎十二詠節録 仙遊樂地：〈44〉

pp.284-285

○巴黎十二詠節録 奈翁廟：〈44〉

pp.289-289

○巴黎十二詠節録 巴黎懷古：〈44〉

pp.290-294

○巴黎十二詠節録 拉布雨宮：〈44〉

pp.287-287

○巴黎十二詠節録 盧堡宮園：〈44〉

pp.289-290

栗本鋤雲(匏庵、鯤)

○詠閣竟：〈2〉七言絶句 pp.156-157、

〈13〉 pp.279-280、〈16〉 pp.129-

129、〈19〉前編 pp.225-225、〈24〉

pp.492-492

○題淵明先生灯下讀書図：〈5〉 pp.

128-130、〈10〉 pp.108-108、〈11〉

pp.190-191、〈16〉 pp.129-130、〈19〉

前編 pp.225-225、〈24〉 pp.490-490、

〈39〉 pp.429-430、〈42〉 pp.210-

211、〈43〉 pp.23-23、〈71〉 pp.152-

152

○白川城懷古：〈5〉 pp.127-128

黒木安雄

○岱頂作：〈11〉 pp.258-259

○白玉塔上作：〈11〉 pp.256-257

黒沢石斎

○杵築：〈3〉 pp.162-163

黒沢忠三郎(勝算)

○絶命詞(「走筆作詩」*呼狂呼賊任

他評)：〈10〉 pp.52-53、〈11〉 pp.

145-146、〈12〉 pp.54-55、〈14〉 pp.

184-186、〈16〉 pp.114-114、〈20〉

pp.80-81、〈21〉 pp.22-23、〈22〉 pp.

184-186、〈24〉 pp.85-85、〈26〉 pp.

94-94、〈30〉 pp.301-302、〈33〉 pp.

373-374、〈35〉 pp.203-203、〈39〉

pp.275-276、〈67〉 pp.129-130、〈80〉

pp.95-95、〈86〉 pp.25-26

走筆作詩→絶命詞をみよ

桑原腹赤

○仰同尚書良右丞銅雀台：〈28〉 pp.

265-266

○月夜言離：〈28〉 pp.218-219

○奉和故閑聽鶉：〈28〉 pp.290-290

○奉和傷野女侍中：〈28〉 pp.267-

268、〈46〉 pp.197-200

○奉和媿好怨：〈28〉 pp.250-250

○奉和聽擣衣：〈28〉 pp.250-251、

〈46〉 pp.195-196

○冷然院各賦一物得曝布水心製：

〈28〉 pp.294-295、〈78〉 pp.101-103

○和滋内史秋月歌：〈28〉 pp.308-

309

○和渤海入覲副使公賜对竜顔之作：

〈28〉 pp.226-227

○和野内史留後看殿前梅之作：〈28〉

pp.302-303

桑原広田(桑原広田麻呂)

○冷然院各賦一物得水中影心製：

〈28〉 pp.295-296、〈46〉 pp.237-

239、〈78〉 pp.103-104

桑原宮作

○伏枕吟：〈46〉 pp.190-194、〈74〉

pp.50-52

け

桂菴玄樹

○扇面：〈29〉 pp.156-156

○晚江婦釣図：〈29〉 pp.156-156

○暮春過山寺：〈29〉 pp.157-157

○隣寺尋花：〈29〉 pp.157-157

兄蔵

○絶扇面富士山：〈73〉 pp.161-161

慶仲周賀

○四皓囲棋図：〈3〉 pp.91-92

景徹玄蘇

○柳宮賜建長南禪兩帖之日奉呈鹿苑

堂上謝登庸之恩：〈3〉 pp.116-116
景徐周麟
○鴉背夕陽：〈29〉 pp.161-161
○溪橋殘雪：〈29〉 pp.158-158
○山寺看花：〈29〉 pp.159-159
○初冬遊村寺：〈29〉 pp.159-159
○破窓無紙：〈29〉 pp.160-160
○梅野吟步：〈29〉 pp.158-158
○賦來雁寄丹陽故人：〈29〉 pp.160-160
○楓林晚雨：〈29〉 pp.160-161
○便面：〈29〉 pp.161-162
敬雄
○寄贈張州木蘭阜：〈3〉 pp.217-218
月翁周鏡
○湖上逢故人：〈3〉 pp.105-106
月舟寿桂
○文明九年皇居重建応仁兵亂之後賀玉輦初還御于大内：〈3〉 pp.110-111
月性(清狂)
○甲寅秋日偶作：〈3〉 pp.370-371、
〈14〉 pp.164-166、〈15〉 pp.26-26、
〈21〉 pp.74-75、〈22〉 pp.164-166
○兎島霜葉：〈79〉 pp.194-195
○失題：〈1〉 pp.37-38
○俊寛僧都墓下作：〈79〉 pp.189-190
將東遊題壁→題壁をみよ
○嵩山帰雁：〈79〉 pp.192-193
○湊川：〈7〉 pp.43-43
○内海漁火：〈79〉 pp.195-196
○題壁(「將東遊題壁」「壁書」「欲出題壁」)：〈1〉 pp.10-11、〈2〉七言絶句 pp.81-82、〈4〉 pp.35-35、〈10〉 pp.93-94、〈11〉 pp.133-134、〈12〉 pp.50-51、〈13〉 pp.7-8、〈16〉 pp.114-115、〈24〉 pp.3-4、〈26〉 pp.86-87、〈27〉 pp.20-22、〈30〉 pp.269-271、〈33〉 pp.331-335、〈36〉 pp.133-134、〈38〉 pp.174-174、〈39〉 pp.254-255、〈45〉 pp.84-84、〈67〉 pp.114-115、〈71〉 pp.147-147、〈80〉 pp.54-55、〈81〉 pp.88-89、〈82〉 pp.639-640、〈84〉 pp.131-131、〈86〉

pp.7-8、〈90〉 pp.58-59
○閑下田開港(「閑下田之開港」)：〈5〉 pp.117-118、〈11〉 pp.134-135、〈14〉 pp.162-164、〈16〉 pp.115-116、〈21〉 pp.23-25、〈22〉 pp.162-164、〈23〉 pp.181-183、〈24〉 pp.87-88、〈33〉 pp.335-337、〈39〉 pp.255-256、〈63〉 pp.72-72、〈80〉 pp.95-96
○閑草場立大舟路東上遥有此寄：〈3〉 pp.369-370
壁書→題壁をみよ
○妙見山晚雲：〈79〉 pp.193-194
○無題：〈15〉 pp.77-78
欲出題壁→將東遊題壁をみよ
月照
○誦横浜会盟書憤然賦：〈6〉 pp.70-71
月泉祥洵
○頌王聖興化出不出話：〈3〉 pp.99-100
元維寧
○寄石叔潭：〈3〉 pp.201-202
○宿山寺：〈16〉 pp.151-152
玄慧
○山家春興：〈35〉 pp.44-44
玄海
○送人之駿州：〈3〉 pp.219-219
謙齊
○富士山：〈73〉 pp.65-65
元政(深草元政、好子、日峰)
○雨中待養寿庵：〈54〉 pp.282-283
○温泉雜詠(十首 * 望郷皆故国 / * 遠客本多病)：〈54〉 pp.254-257
○夏日会向陽房賦洗竹見山一律：〈54〉 pp.270-271
○夏日作：〈74〉 pp.278-279
○過平樂庵以哦詩清風起空谷為韻作七絶(七首 * 日長足午睡)：〈54〉 pp.276-277
○我有藜杖提携三五年一夕為童踴折因作詩自慰：〈74〉 pp.275-277
○閑居并序：〈74〉 pp.282-285
○患癩：〈54〉 pp.220-222

○宜翁烹茶：〈54〉 pp.232-233
 ○饑年有感：〈54〉 pp.205-206
 ○癸卯孟夏二十七日新天子登極余偶在京師朝雨之後天陰日靜就枕一覺起來獨笑而作：〈54〉 pp.240-241
 ○客居得淹字：〈54〉 pp.224-226
 ○苦雨：〈54〉 pp.252-254
 ○偶興：〈54〉 pp.231-232
 ○偶書(二首 *憶昔在塵累)：〈54〉 pp.273-276
 ○偶成：〈54〉 pp.208-209
 ○月夜偶成(三首 *磨礪心鏡浮万影)：〈54〉 pp.249-250
 ○虹：〈54〉 pp.312-313
 ○高樾道中：〈29〉 pp.342-343
 ○谷口歌 有序：〈54〉 pp.278-282
 ○谷口吟：〈74〉 pp.279-279
 ○谷口山翁自袖栗子与菊花来予愛翫甚乃以奉母偶作一詩：〈54〉 pp.241-243
 ○乞食和陶：〈54〉 pp.266-269
 ○山居：〈54〉 pp.218-220
 ○山居偶題：〈54〉 pp.248-249
 ○山居得腐字 八首(*拋却微官入岩戶 / *鉢是匏瓠衣是楮 / *山窓讀書尋今古)：〈54〉 pp.318-321
 ○山房夜話：〈29〉 pp.342-342
 ○三遊平等院：〈16〉 pp.166-166
 ○山遊得溪字(二首 *吟遊無定处)：〈54〉 pp.203-205
 ○次韻隱者：〈54〉 pp.285-286
 ○次韻閱譽禪士發願：〈54〉 pp.302-305
 ○次韻宜翁：〈71〉 pp.190-190
 ○次韻慈忍(二首 *忘蹟論心析贗真)：〈54〉 pp.261-263
 ○次拾得韻(五十八首 *我詩非是詩 / *君有拾得名 / *今代無為学)：〈54〉 pp.292-297
 ○慈忍來霞谷題詩依韻示之：〈54〉 pp.246-248
 ○示無妄二首：〈35〉 pp.71-72
 ○日本橋作(「日本橋」)：〈11〉 pp.40-41、〈15〉 pp.133-133、〈42〉 pp.46

-47、〈80〉 pp.83-84、〈82〉 pp.754-754
 ○灼艾吟：〈54〉 pp.227-228
 ○重過赤間(三首 *不厭柴門僧屐敲)：〈54〉 pp.329-331
 ○舟中喫飯：〈54〉 pp.229-230
 ○從母親祭：〈74〉 pp.280-282
 ○秋遊平等院：〈29〉 pp.341-341
 ○十樂詩有序：〈54〉 pp.331-344
 ○宿北峰：〈54〉 pp.259-260
 ○春初遊谷口：〈54〉 pp.264-266
 ○春夜不寢戲和袁中郎漸漸詩：〈54〉 pp.183-187
 ○初秋一律贈奚疑子：〈54〉 pp.216-218
 ○省親：〈3〉 pp.152-153
 ○新居：〈54〉 pp.200-201
 ○尋殘花：〈71〉 pp.259-259
 ○睡起即事：〈54〉 pp.284-284
 ○線香：〈54〉 pp.234-235
 ○船中口号：〈54〉 pp.230-231
 ○楚乱体：〈35〉 pp.70-70
 ○早行：〈54〉 pp.325-326
 ○艸山遠眺：〈54〉 pp.206-208
 ○艸山偶興：〈74〉 pp.278-279
 ○艸山晚眺(「草山晚眺」)：〈33〉 pp.120-121、〈39〉 pp.117-118、〈67〉 pp.37-38、〈71〉 pp.191-191、〈82〉 pp.505-506
 草山晚眺→艸山晚眺をみよ
 ○醍醐道中(三首 *一条金錫五条衣)：〈54〉 pp.328-329
 ○醍醐路上吟：〈35〉 pp.72-73
 ○对灯：〈74〉 pp.273-275
 ○竹筍：〈54〉 pp.228-229
 ○竹葉庵十首(*一枕短椽下)：〈71〉 pp.4-5
 ○竹葉庵十首(*屋前竹葉重)：〈71〉 pp.4-4
 ○竹葉庵十首(*吾廬無夏日)：〈71〉 pp.5-5
 ○庭艸得風字：〈54〉 pp.323-325
 ○土筆：〈54〉 pp.313-314
 ○桃花：〈54〉 pp.314-316

○同諸弟分韻得助字：〈74〉 pp.276-278
○銅駝坊会石齋得多字：〈54〉 pp.235-236
○登醍醐寺觀月詩 五首(*絕頂醍醐南谷房)：〈54〉 pp.288-292
○誦白雲集和对山曲：〈54〉 pp.316-318
○晚步：〈54〉 pp.238-238
○榧子：〈54〉 pp.244-246
○病臥：〈54〉 pp.202-203
○病中吟：〈54〉 pp.286-288
○病中作：〈54〉 pp.297-298
○病中分韻得驢字：〈54〉 pp.222-224
○病來(三首 * 荒村微雨暗天涯 / * 夢裡鳴鳩林日間)：〈54〉 pp.321-323
○風柳：〈54〉 pp.210-212
○伏見道中(「伏見途中」)：〈16〉 pp.23-23、〈17〉 pp.172-174、〈24〉 pp.293-293、〈71〉 pp.64-65、〈82〉 pp.729-729
○分韻得林字：〈54〉 pp.299-301
○蚊雷：〈54〉 pp.236-237
○碧翁：〈35〉 pp.71-71、〈54〉 pp.327-328
○暮景：〈54〉 pp.212-213
○暮春登吉田氏園亭同元贊題：〈54〉 pp.213-216
○漫興：〈54〉 pp.239-239
○無題(*行尽千峰又万峰)：〈54〉 pp.243-244
○夜雪：〈54〉 pp.260-261
○遊九条旧業廢闕譽韻：〈54〉 pp.305-312
○遊向陽寮以戶庭無塵雜虛室有余閑賦詩得閑字(五首 * 誅茅結社深丘下)：〈54〉 pp.272-273
○遊谷口：〈54〉 pp.250-252
○栗：〈29〉 pp.341-342、〈71〉 pp.64-64
○林間燒葉(二首 * 風掃林庭葉雨頻)：〈54〉 pp.258-259
○廬：〈35〉 pp.69-69

○路上吟(*日出三竿初出房)：〈54〉 pp.326-327
○路上吟(*撲鉢日当午)：〈54〉 pp.301-302
○臘廿七日天暖如春遊谷口得巖字：〈54〉 pp.263-264
○六甲山者昔神功皇后征三韓後罄聚兵器瘞之於絕頂之處夢翁謂六甲山名童子知六甲山故知者稀是也：〈74〉 pp.279-280
○和歐陽讀書詩：〈54〉 pp.171-183
○和李梁谿戒酒詩并序：〈54〉 pp.187-200

阮超叙

○送人之官外島：〈76〉 pp.260-261

彦竜周興

○嵯峨：〈3〉 pp.108-109

二

五井象山

○漁父：〈59〉 pp.121-122

小泉盜泉

○雁門高：〈43〉 pp.163-163
○出門何所見：〈43〉 pp.162-163

小出君緞

○咏螢火 遊滄浪亭賦：〈59〉 pp.203-204
○葛江晚眺：〈59〉 pp.281-282
○寒江夜泊：〈59〉 pp.233-234
○寄養慎山人：〈59〉 pp.202-203
○月下獨酌：〈59〉 pp.172-173
○次韻春甫：〈59〉 pp.171-172
○次韻鈴木孔昭所寄新年作：〈59〉 pp.201-202
○自清洲歷加納過蘇門居士墓有感：〈59〉 pp.234-235
○謝平松翁之贈梅花一枝：〈59〉 pp.231-232
○十六夜：〈59〉 pp.278-279
○春雨：〈59〉 pp.237-238
○雪夜訪友：〈59〉 pp.200-201
○早秋朔日遊車生別業：〈59〉 pp.199-200

- 早秋即事：〈59〉 pp.232-233
- 送北海先生還京：〈59〉 pp.284-285
- 題怒竜松：〈59〉 pp.170-171
- 探梅：〈59〉 pp.239-240
- 仲春過伊庭子紀見画梅席上賦贈：〈59〉 pp.230-231
- 昼眠 東都客中作：〈59〉 pp.236-237
- 長滝寺 寺在北七里養老中所創有所謂七堂伽藍今半廢矣：〈59〉 pp.279-281
- 同諸子巨箭潭岩上小酌：〈59〉 pp.198-199
- 奉寿北海先生七十華誕：〈59〉 pp.285-288
- 幽居雜詩得七陽：〈59〉 pp.282-283
- 落梅：〈59〉 pp.238-239
- 立春前一日草堂小集：〈59〉 pp.235-236
- 竜牙峯：〈59〉 pp.173-174
- 孝謙天皇**(称徳天皇、高野)
 - 讚仏(「讚仏の詩」)：〈3〉 pp.20-21、〈17〉 pp.63-64、〈25〉 pp.101-101、〈82〉 pp.464-465
- 翱之恵鳳**
 - 扇面画竹：〈29〉 pp.149-149
 - 題江山小景：〈29〉 pp.149-149
- 黄遵憲**
 - 芝車照宮：〈82〉 pp.753-753
 - 湊川神社：〈82〉 pp.722-723
 - 東京：〈82〉 pp.753-753
 - 富士山：〈82〉 pp.647-647
 - 不忍池晚遊：〈60〉 pp.157-159
- 郷仁齋**
 - 広島城：〈82〉 pp.722-722
- 孔世傑**
 - 秋日郊行：〈16〉 pp.153-154
- 江西竜派**
 - 遠寺晚鐘：〈29〉 pp.145-145
 - 寒塘小景：〈29〉 pp.144-144
 - 漁村淡日：〈29〉 pp.143-143
 - 曉井轆轤：〈29〉 pp.144-144

- 山水図：〈29〉 pp.144-145
- 扇面：〈29〉 pp.146-146
- 題竹：〈29〉 pp.146-146
- 野橋残雨：〈29〉 pp.143-143
- 耕叟仙源**
 - 聽雨：〈3〉 pp.71-72
- 郷東岡**
 - 初夏奉陪石河侯泛舟三叉川：〈59〉 pp.57-58
- 河野顕三**
 - 絶命詞：〈20〉 pp.97-98
- 河野鉄角(罷、維罷)**
 - 逸題：〈36〉 pp.75-77
 - 詠菅公、詠史→菅丞相
 - 閨家乘有感：〈3〉 pp.384-385
 - 菅丞相(「詠菅公」「詠史」)：〈5〉 pp.12-12、〈16〉 pp.100-100、〈23〉 pp.265-267、〈24〉 pp.470-470、〈63〉 pp.99-99、〈80〉 pp.92-92
 - 擬古：〈5〉 pp.296-297、〈10〉 pp.45-45、〈11〉 pp.17-17、〈16〉 pp.137-137、〈24〉 pp.75-75、〈26〉 pp.105-106、〈30〉 pp.280-281、〈31〉 pp.152-153、〈34〉 pp.444-446、〈36〉 pp.74-75、〈38〉 pp.474-474、〈39〉 pp.311-312、〈45〉 pp.101-101、〈67〉 pp.147-148、〈81〉 pp.19-20、〈82〉 pp.545-546、〈83〉 pp.82-83、〈84〉 pp.37-37
 - 早起：〈35〉 pp.205-205
 - 独坐：〈71〉 pp.298-298
 - 芳野(「遊芳野」「芳野懷古」)：〈2〉 七言絶句 pp.107-108、〈4〉 pp.534-535、〈5〉 pp.163-164、〈7〉 pp.15-15、〈10〉 pp.102-102、〈11〉 pp.80-81、〈12〉 pp.95-95、〈13〉 pp.198-199、〈14〉 pp.214-216、〈16〉 pp.99-100、〈22〉 pp.214-216、〈24〉 pp.417-418、〈26〉 pp.106-106、〈27〉 pp.27-28、〈31〉 pp.151-152、〈32〉 pp.121-122、〈34〉 pp.446-450、〈36〉 pp.72-74、〈38〉 pp.520-521、〈39〉 pp.312-312、〈42〉 pp.160-161、〈45〉 pp.102-102、〈60〉 pp.86-89、〈71〉

pp.152-153、〈76〉 pp.26-27、〈80〉
pp.41-42、〈81〉 pp.52-53、〈82〉 pp.
731-731、〈84〉 pp.108-108、〈86〉
pp.20-21、〈90〉 pp.70-71
○夜読：〈3〉 pp.383-384
○遊天王寺帰路過西阪諸寺：〈7〉
pp.45-46
遊芳野→芳野をみよ
◇増田喜義『河野鉄兜漢詩研究』網干
史談会出版部 1995《KG824-G6》

河野天籟

○憶高山彦九郎：〈84〉 pp.178-178
思坂本竜馬→坂本竜馬をみよ
○祝賀詞(「祝賀之詞」)：〈32〉 pp.
207-209、〈80〉 pp.130-130、〈81〉
pp.145-146、〈82〉 pp.658-659、〈86〉
pp.94-96
○大楠公：〈32〉 pp.209-211、〈81〉
pp.147-148、〈82〉 pp.598-599、〈86〉
pp.82-84、〈90〉 pp.144-145
○坂本竜馬(「思坂本竜馬」)：〈82〉
pp.621-621、〈89〉 pp.63-64

河野天麟

○山中秋夕：〈3〉 pp.670-671

河野亮

○望岳：〈73〉 pp.175-175

洪武帝

○御製賜和：〈76〉 pp.165-166

高陽谷

○寄贈吳中七子：〈3〉 pp.445-447

五岳(平野五岳、聞慧、古竹)

○過須磨：〈8〉 pp.46-46
○戲贈壳蟲人：〈19〉前編 pp.183-183
○菊池千本槍歌：〈19〉前編 pp.185-
185
○京師寓中作：〈19〉前編 pp.184-184
○偶成：〈24〉 pp.98-99、〈36〉 pp.
135-136
○醉後吟：〈19〉前編 pp.184-185
○題画：〈19〉前編 pp.183-183
○題漁父図：〈19〉前編 pp.184-184
○題桃源図(「題桃花源図」)：〈2〉
七言絶句 pp.153-154、〈3〉 pp.613-
613、〈5〉 pp.60-61、〈11〉 pp.218-

219、〈13〉 pp.375-376、〈19〉前編
pp.184-184、〈34〉 pp.550-553
○題富岳図贈徳川慶喜公：〈73〉 pp.
147-147
○題明智左馬介渡琵琶湖図：〈11〉
pp.456-458
○丁丑夏日熊本城下作(「丁丑五月
熊本城下作」)：〈2〉七言古 pp.66-70、
〈13〉 pp.225-228、〈39〉 pp.414-417
○普門寺：〈3〉 pp.612-612、〈5〉
pp.59-60、〈19〉前編 pp.183-184
○牡丹：〈5〉 pp.58-59、〈24〉 pp.
959-960
○芳野：〈7〉 pp.15-16
○熊本城(「…城下作」)：〈1〉 pp.179
-186、〈16〉 pp.197-199、〈19〉前編
pp.185-186、〈24〉 pp.515-516
○蘭園：〈34〉 pp.548-550
◇平野五岳[他]『平野五岳詩選訳
注』日田専念寺, 2010《KG824-J34》

古賀穀堂

○太閤按摩図：〈16〉 pp.87-88

古賀精里

○咏蚊螭：〈66〉 pp.229-232
○遠村分韻：〈29〉 pp.270-270
○画牛：〈3〉 pp.231-231、〈35〉 pp.
112-112
○寄葛子琴：〈66〉 pp.225-228
○寄題旧宅：〈74〉 pp.502-504
○癸丑雞旦：〈66〉 pp.232-234
○栽花：〈66〉 pp.281-286
○志村東渚病起講書覺宮遂抵余宿賦
贈：〈66〉 pp.237-240
○昌平橋春望二首：〈66〉 pp.240-
246
○新秋栗山堂集得四支有序：〈66〉
pp.247-256
○送赤崎彦礼栗山堂席上二首：〈66〉
pp.234-237
○呈大華三首(*東西修盟好/*公事
未終披对難)：〈66〉 pp.258-266
○澗舟(*同是澗川舟)：〈35〉 pp.
111-112
○澗舟(*暝煙蒙林薄)：〈29〉 pp.

270-270

- 蒲田：〈66〉 pp.266-272
- 浦島子：〈66〉 pp.272-281
- 奉呈正使金公二首(*雲成五色拋鰲頭)：〈66〉 pp.256-258
- 蘭：〈66〉 pp.228-229

古河侗菴

- 詠史：〈3〉 pp.300-301
- 墨水秋遊：〈3〉 pp.301-302

古澗慈稽

- 円照本光国師鳳棲修造供養陞座頌和韻：〈3〉 pp.118-119

虎関師鍊

- 雨：〈29〉 pp.62-63
- 河水投潮：〈70〉 pp.336-339
- 海雲寺：〈70〉 pp.342-344
- 喜雨：〈70〉 pp.333-336
- 曉：〈29〉 pp.66-66、〈71〉 pp.2-2
- 月中桂：〈70〉 pp.328-330
- 江村：〈29〉 pp.62-62、〈74〉 pp.219-219
- 行旅所見：〈29〉 pp.64-64
- 三月晦詠賈長江詩次韻：〈70〉 pp.331-333
- 山茶花：〈49〉 pp.242-242
- 自讚：〈3〉 pp.140-140、〈35〉 pp.42-42
- 秋日野遊：〈29〉 pp.64-64、〈71〉 pp.46-46、〈72〉 pp.50-51
- 春：〈29〉 pp.60-60
- 春望：〈29〉 pp.60-61、〈49〉 pp.236-237、〈72〉 pp.48-50、〈74〉 pp.218-219
- 春遊：〈29〉 pp.61-62、〈71〉 pp.256-256
- 乘月泛舟：〈29〉 pp.63-63
- 水仙花：〈70〉 pp.345-348
- 僧入京僧：〈17〉 pp.93-94
- 中秋月：〈49〉 pp.237-238
- 冬月：〈29〉 pp.63-64、〈31〉 pp.21-22
- 敗荷：〈49〉 pp.241-241
- 晚步：〈29〉 pp.66-67
- 蚊：〈29〉 pp.67-67

- 聞角：〈49〉 pp.243-243
- 補襪：〈49〉 pp.239-240
- 泛海：〈70〉 pp.344-345
- 漫興(*前浦空中一簇雲)：〈29〉 pp.65-65、〈71〉 pp.46-47
- 漫興(*破余蛛網一絲垂)：〈29〉 pp.65-65
- 漫興(*病臥矮窓憑曲床)：〈70〉 pp.339-341
- 夜聞雁：〈49〉 pp.244-244
- 遊山：〈49〉 pp.238-239
- 柳：〈29〉 pp.66-66

国分新太郎

辞世→絶命詞をみよ

囚居雜詠→絶命詞をみよ

- 絶命詞(「辞世」「囚居雜詠」)：〈1〉 pp.69-70、〈11〉 pp.151-152、〈20〉 pp.302-303、〈21〉 pp.60-61、〈23〉 pp.252-254、〈63〉 pp.94-94、〈80〉 pp.105-105

国分青厓(青崖、高胤)

- 溪上辞：〈9〉 pp.500-500
- 紅葉館饗飲席上率賦：〈84〉 pp.151-151、〈88〉 pp.82-83
- 山居：〈43〉 pp.105-105、〈71〉 pp.251-251
- 山中歌：〈9〉 pp.500-500、〈30〉 pp.317-318、〈43〉 pp.105-105、〈83〉 pp.70-71、〈84〉 pp.64-64
- 此一戰：〈13〉 pp.228-231
- 次韵高島九峯長門峽歌三十二首錄三(*山水之美多在源/*天造之奇阿武源/*北海談勝如探源)：〈9〉 pp.500-501
- 正気歌用文山原韻：〈80〉 pp.166-170
- 清水寺訪愚庵禪師：〈43〉 pp.104-104
- 中禪寺三首：〈43〉 pp.103-104
- 呈牙城將軍：〈43〉 pp.104-104
- 詠十八家詩鈔四首：〈9〉 pp.500-500
- 風雨觀華嚴爆歌：〈43〉 pp.102-103

- 芳野懷古(*中原父老望菴旂)：〈34〉 pp.699-700
- 芳野懷古(*聞昔君王按劍崩)：〈5〉 pp.165-166、〈34〉 pp.696-699、〈39〉 pp.536-537
- 望立山：〈9〉 pp.500-500、〈89〉 pp.123-124
- 唯射利：〈34〉 pp.700-703、〈39〉 pp.537-538、〈67〉 pp.225-226
- 遊巖島：〈43〉 pp.102-102
- 留別愚庵禪師：〈43〉 pp.104-104

古劍妙快

- 乙巳歲東歸日本舟中值結制日賦偈記即事云：〈49〉 pp.316-316
- 雨中作：〈29〉 pp.121-121
- 口号：〈29〉 pp.120-120
- 春江：〈29〉 pp.120-120
- 送孫藏主婦京省師：〈49〉 pp.313-313
- 中秋值雨：〈29〉 pp.119-119、〈49〉 pp.314-314
- 病中書懷(*素壁高懸破草鞋)：〈29〉 pp.119-119
- 病中書懷(*不能隨處立門庭)：〈3〉 pp.82-83
- 病中書懷(*老來多懶任疎頑)：〈3〉 pp.82-82
- 病中書懷 五首(*老來多懶任疎頑 / *百念如冰万病年 / *無禪無通百無憂 / *煨草無香火一炷 / *素壁高懸破草鞋)：〈49〉 pp.309-311
- 浴罷偶作：〈49〉 pp.315-315
- 和韻答傑藏主：〈49〉 pp.312-312
- 和韻答森西堂見寄：〈49〉 pp.308-308

後光明天皇

- 葦辺水鳥：〈35〉 pp.75-75
- 四方拜：〈13〉 pp.333-334、〈16〉 pp.15-16
- 題仙洞御池：〈3〉 pp.143-144

児島葦原(強介、艸臣)

- 獄中作(*上安聖主下安民)：〈11〉 pp.159-160、〈15〉 pp.29-30
- 獄中作二首(*愛讀文山正氣歌)：

- 〈11〉 pp.160-161、〈15〉 pp.30-31、〈20〉 pp.106-107、〈33〉 pp.382-385、〈67〉 pp.133-134、〈86〉 pp.133-134

五条為榮

- 豐太閤：〈1〉 pp.88-89

巨勢識人(巨識人)

- 琴興：〈28〉 pp.316-317
- 敬和左神策大將軍春日閑院餞美州藤大守甲州藤判官之作：〈28〉 pp.215-216
- 嵯峨院納涼探得婦字心製(「嵯峨院納涼探得婦字心制」)：〈25〉 pp.135-136、〈28〉 pp.205-205、〈74〉 pp.54-55、〈78〉 pp.152-155
- 秋日別友人(「秋日別友」)：〈28〉 pp.218-218、〈33〉 pp.65-65、〈35〉 pp.24-24、〈46〉 pp.214-215、〈67〉 pp.8-9、〈74〉 pp.60-60、〈84〉 pp.289-289、〈88〉 pp.24-25
- 春日侍神泉苑賦得春月心製：〈28〉 pp.298-299
- 春日餞野柱史奉使存問渤海客：〈28〉 pp.216-217
- 春日別原掾赴任：〈28〉 pp.217-218、〈74〉 pp.59-59
- 神泉苑九日落葉篇心製：〈28〉 pp.311-313
- 奉和塞下曲：〈3〉 pp.9-9、〈23〉 pp.27-28、〈63〉 pp.14-15、〈83〉 pp.2-3、〈84〉 pp.49-49
- 奉和侍中翁主挽歌詞 二首：〈28〉 pp.272-272
- 奉和春閨怨：〈28〉 pp.243-245、〈46〉 pp.215-222、〈74〉 pp.65-68
- 奉和春日江亭閑望：〈28〉 pp.201-202、〈46〉 pp.211-214
- 奉和春情：〈28〉 pp.245-246
- 奉和婕妤怨：〈28〉 pp.249-249
- 奉和折楊柳：〈28〉 pp.256-257
- 奉和長門怨：〈28〉 pp.248-248、〈74〉 pp.68-69
- 奉和巫山高：〈17〉 pp.28-29
- 和滋内史奉使遠行觀野燒之作：

- 〈28〉 pp.313-315、〈46〉 pp.224-227、〈78〉 pp.157-161
○和進士貞主初春過菅祭酒旧宅悵然傷懷之作：〈46〉 pp.209-210
○和澄上人臥病述懷之作：〈28〉 pp.263-263
○和伴姬秋夜闌情：〈28〉 pp.246-247、〈46〉 pp.222-224、〈78〉 pp.155-157
○和野柱史觀鬪百草簡明執之作：〈28〉 pp.300-302

巨勢多益須

- 春日応詔 二首：〈28〉 pp.89-91

児玉源太郎(藤園)

- 詠軍馬：〈18〉 pp.95-96、〈82〉 pp.569-569
○憶沙河会戦：〈18〉 pp.90-92
○過棧子嶺：〈18〉 pp.89-90
○過得利寺古戰場：〈18〉 pp.92-93
○陣中迎天長節：〈18〉 pp.94-95
○陣中作：〈23〉 pp.379-380、〈63〉 pp.141-141、〈80〉 pp.116-116
○籠城感懷：〈18〉 pp.87-89

児玉少介

- 再泊楊子江：〈44〉 pp.749-750
○上海品川領事招飲席上賦似：〈44〉 pp.748-749
○泊楊子江：〈44〉 pp.748-748

後藤士義

- 美人倦繡：〈59〉 pp.40-41

後藤子厚

- 夏日田家即事：〈59〉 pp.39-40

後藤芝山

- 客舍秋情：〈29〉 pp.253-253、〈36〉 pp.109-110
○宮詞(*元正朝賀鼓声催)：〈3〉 pp.224-224
○宮詞(*雪夜君王親万機)：〈3〉 pp.223-224
○闌思：〈29〉 pp.253-253
◇井下香泉『芝山の宮中歳時記』讃岐先賢顕彰会 1999《KG824-G41》

古幢周勝

- 潮見坂：〈3〉 pp.90-91

後藤春草(機)

- 漁父図：〈16〉 pp.97-98、〈24〉 pp.936-937
○月瀬梅林図：〈16〉 pp.98-98、〈24〉 pp.301-302

後藤松陰(機)

- 烏鬼詩并序：〈59〉 pp.94-100
○詠史：〈3〉 pp.337-337、〈5〉 pp.144-145、〈11〉 pp.97-98、〈15〉 pp.111-112
○江洲高野山永源寺楓図：〈7〉 pp.63-63
○宿二見浦：〈59〉 pp.100-101
○淀川舟中：〈7〉 pp.21-21
○読兆典司伝：〈6〉 pp.59-60
○楠廷尉：〈6〉 pp.14-15
○筆頭菜：〈71〉 pp.126-126
○富山眺色図：〈73〉 pp.133-133
○不識菴吟月図：〈6〉 pp.27-27

後藤有顕

- 下鳳川：〈59〉 pp.568-569

後藤蘆洲

- 雨中入京都口占：〈87〉 pp.74-75
○謁茶山先生墓：〈87〉 pp.72-73
○宮崎来城来訪席上賦似：〈87〉 pp.74-74
○偶感：〈87〉 pp.75-76
○十一月六日婦志決矣賦似人：〈87〉 pp.79-81
○拾会津鶴城古瓦贈西川春峰併題一絶：〈87〉 pp.76-76
○歳晚雜感：〈87〉 pp.73-73
○題桃源図：〈87〉 pp.78-79
○到礼文島：〈87〉 pp.77-77
○尾道雜詩：〈87〉 pp.75-75
○碧血碑：〈87〉 pp.79-79
○笠置山：〈87〉 pp.77-78

小永井小舟(岳)

- 下刀根川：〈19〉前編 pp.123-123
○寒夜：〈19〉前編 pp.123-123
○佐原上諏訪山所見：〈19〉前編 pp.123-123、〈39〉 pp.396-397
○松塘柳園来訪雨窓小酌分好雨知時節為韻：〈3〉 pp.647-648

後花園天皇

- 賜足利義政：〈2〉七言絕句 pp.2-4、〈5〉 pp.16-18、〈16〉 pp.11-12、〈24〉 pp.657-658、〈26〉 pp.21-21、〈30〉 pp.194-195

小林卓齋

- 過廢園有感：〈19〉後編 pp.182-182
- 題畫：〈19〉後編 pp.181-182
- 泊須磨浦：〈19〉後編 pp.182-182
- 餅梅：〈19〉後編 pp.181-181

小林天竜

- 上川：〈43〉 pp.203-203
- 丁未古中秋夜自明星山房歸欲寐有此作：〈43〉 pp.203-204
- 南信探勝道中次結城蕃堂韻二首(*火輪遙向信州行)：〈3〉 pp.696-697
- 踰板屋嶺：〈43〉 pp.204-204

小牧昌業(桜泉)

- 赫山韃靼村：〈19〉後編 pp.222-222
- 金陵懷古：〈44〉 pp.655-656
- 黃鶴棲廢趾：〈44〉 pp.659-660
- 鴛家弔藤本鉄石松本奎堂墓：〈19〉後編 pp.222-222
- 長江舟中次浙人何右萱韻：〈44〉 pp.657-658
- 登黃鶴樓：〈44〉 pp.658-659
- 北山道中有感：〈19〉後編 pp.222-222
- (無題*明代遺宮空蔓艸)：〈44〉 pp.656-656

小松愚山

- 富士山圖：〈73〉 pp.157-157

小松帶刀

- 漫吟：〈3〉 pp.561-561、〈5〉 pp.122-122

後水尾天皇

- 春雨：〈3〉 pp.143-143
- 惜花：〈17〉 pp.159-159
- 窓前栽竹：〈16〉 pp.15-15、〈17〉 pp.160-161、〈24〉 pp.955-956

五味禰山

- 川中島：〈82〉 pp.741-741

小室屈山

- 奧東紀游詩：〈43〉 pp.160-161

○己亥秋日薇城膝閣雅集席上賦此似諸同人：〈9〉 pp.499-499

○芝山寓居秋晚漫吟 錄二(*昨夜霜初至/*淨域塵氣少)：〈9〉 pp.499-499

○盛岡：〈3〉 pp.697-697

○飛驒紀行二十絕 錄六(*秋風又上短長亭/*一潭每遇一紆回/*折帶雲頭側又平/*仮宿來敲白板扉/*石底游魚水溜藍/*冥濛不弁道西東)：〈9〉 pp.499-499

小山鼎吉

- 送諸士東行：〈86〉 pp.26-27

惟良春道(惟春道)

- 応制賦深山寺：〈17〉 pp.62-63
- 送伴秀才入道：〈17〉 pp.60-62
- 賦得深寺 応太城天皇制(「賦得深山寺 応太上天皇制」)：〈25〉 pp.132-133、〈46〉 pp.258-260

近藤香山

- 掃塵：〈35〉 pp.248-248

近藤西涯(篤)

- 酬蘭台先生抄秋登東叡大悲閣寄懷之作：〈3〉 pp.455-456
- 暮春懷鄉：〈16〉 pp.51-51

近藤尺天

- 感懷 八首節一(*昨夜北風寒乍生)：〈85〉 pp.126-126
- 將移居口占：〈85〉 pp.125-125
- 煎茶歌：〈85〉 pp.127-128
- 喪妻成一絕：〈85〉 pp.124-125
- 大和三山：〈85〉 pp.129-130
- 茶：〈85〉 pp.130-130
- 壳劍買書：〈85〉 pp.123-124
- 謾吟 二首：〈85〉 pp.121-123
- 涼酌：〈85〉 pp.129-129

近藤南州

- 自遣：〈71〉 pp.302-302

近藤真鋤

- 歐米雜詩八首：〈44〉 pp.306-311

金蘭齋

- 不二：〈73〉 pp.75-75

さ

西胤俊承

- 寒江釣雪図：〈29〉 pp.135-135
- 月夜泛舟：〈29〉 pp.137-138
- 秋扇：〈29〉 pp.134-134
- 春雨惜別：〈29〉 pp.136-137
- 竹影：〈29〉 pp.136-136
- 凍鶴：〈3〉 pp.88-89
- 聞擣衣：〈29〉 pp.139-139
- 扁舟醉眠図：〈24〉 pp.931-932、〈29〉 pp.134-134
- 暮寒：〈29〉 pp.135-135
- 暮秋遊山寺：〈29〉 pp.138-138
- 立秋：〈29〉 pp.136-136
- 柳烟：〈29〉 pp.137-137

蔡温

- 我部塩居：〈76〉 pp.259-260

西園寺公望(陶庵)

- 星旗樓題壁二十年前予与光妙寺三郎飲此樓三郎有詩景琴情奈我何之句今再過之不禁泣然因作二十八字：〈43〉 pp.77-77

西行

- 至善：〈82〉 pp.630-630

西郷隆盛(南洲)

- 一声仁(「示子弟」*学文無主等痴人)：〈62〉 pp.299-300、〈83〉 pp.50-51、〈84〉 pp.201-201
- 逸題(*我有千条髮)→失題をみよ
- 逸題(*海水洋洋万里流)：〈62〉 pp.282-283
- 逸題(*建業唯期和聖東)：〈80〉 pp.103-103
- 逸題(*吾年垂四十)：〈62〉 pp.280-282
- 逸題(*才子元来多過事)→失題をみよ
- 逸題(*衝雨来敲雲外門)：〈19〉前編 pp.25-26
- 逸題(*独不適時情)：〈18〉 pp.523-525
- 逸題(*不養虎兮不養豺)：〈1〉

pp.131-133、〈16〉 pp.164-165、〈24〉 pp.103-104

- 桜井駅図賛(「桜井駅」「桜井別」)：〈62〉 pp.264-265、〈83〉 pp.52-53、〈84〉 pp.138-138
- 温泉即景(「温泉即興」)：〈19〉前編 pp.26-26、〈79〉 pp.229-230
- 感懷→偶成をみよ
- 苦雨：〈62〉 pp.259-260
- 偶感(*才子元来多過事)→失題をみよ
- 偶感(*朝蒙恩遇夕焚坑)→沖永良部島謫居中作をみよ
- 偶作(*溪水鮮澄避世譚)：〈62〉 pp.300-302
- 偶成(「偶感」「示子孫」「示外甥政直」「失題」*一貫唯唯諾)：〈1〉 pp.141-144、〈12〉 pp.46-47、〈62〉 pp.260-262、〈79〉 pp.227-228、〈86〉 pp.51-52、〈88〉 pp.116-117
- 偶成(*雨帶斜風叩敗紗)：〈18〉 pp.511-512、〈62〉 pp.267-269
- 偶成(*苜雲蒸洛地)：〈62〉 pp.271-273
- 偶成(「失題」*我家松籟洗塵緑)：〈19〉前編 pp.26-26、〈62〉 pp.306-307
- 偶成(*官途艱險幾年勞)：〈62〉 pp.307-309
- 偶成(「偶感」「感懷」「失題」*幾歷辛酸志始堅)：〈2〉七言絶句 pp.126-127、〈4〉 pp.112-113、〈5〉 pp.25-27、〈10〉 pp.54-55、〈11〉 pp.203-204、〈12〉 pp.45-46、〈13〉 pp.73-74、〈14〉 pp.242-245、〈16〉 pp.124-124、〈18〉 pp.518-520、〈19〉前編 pp.25-25、〈21〉 pp.80-82、〈22〉 pp.242-245、〈23〉 pp.311-317、〈24〉 pp.93-93、〈26〉 pp.113-113、〈27〉 pp.32-33、〈30〉 pp.285-287、〈31〉 pp.164-165、〈32〉 pp.124-125、〈34〉 pp.487-490、〈36〉 pp.113-114、〈38〉 pp.474-475、〈39〉 pp.350-351、〈42〉 pp.186-187、〈45〉 pp.112-113、〈60〉

pp.8-9、〈62〉pp.315-316、〈63〉pp.119-120、〈67〉pp.157-158、〈71〉pp.155-155、〈79〉pp.225-226、〈80〉pp.61-61、〈81〉pp.79-81、〈82〉pp.644-645、〈84〉pp.181-181、〈86〉pp.46-47、〈90〉pp.84-85
 ○偶成(*再三流竄歷酸辛)：〈62〉pp.292-294
 ○偶成(「偶感」*大声呼酒坐高樓)：〈1〉pp.64-65、〈80〉pp.104-104、〈81〉pp.83-84、〈86〉pp.150-150
 ○偶成(*天歩艱難繫獄身)：〈18〉pp.509-510、〈80〉pp.104-104
 ○月下寒梅：〈62〉pp.309-310
 月照十七回忌、月照墓前作、月照和尚忌賦、月照和尚忌日賦焉→亡友月照十七回忌辰作をみよ
 ○高崎五郎右衛門十七回忌：〈18〉pp.516-518
 ○高崎五郎右衛門十七回忌日賦焉：〈62〉pp.284-285
 ○高山彦九郎：〈82〉pp.617-617
 獄中有感、獄中所感→沖永良部島謫居中作をみよ
 ○山行：〈62〉pp.288-289
 ○山中独樂：〈62〉pp.291-292
 ○辞官作：〈19〉前編pp.26-26
 示子孫、示外甥政直→偶成をみよ
 示子弟(*我有千絲髮)→失題をみよ
 示子弟(*学文無主等痴人)→一声仁をみよ
 ○示市来子：〈79〉pp.222-223
 失題(*我家松籟洗塵緑)→偶成をみよ
 ○失題(*禍福如何心転倒)：〈62〉pp.274-275
 ○失題(「逸題」「示子弟」*我有千絲髮)：〈2〉五言古pp.41-41、〈13〉pp.74-75、〈18〉pp.527-528、〈35〉pp.214-214、〈62〉pp.275-276、〈82〉pp.644-644
 ○失題(*雁過南窓晚)：〈62〉pp.310-312

失題(*幾歷辛酸志始堅)→偶成をみよ
 ○失題(*去来朝野似貪名)：〈62〉pp.297-298
 ○失題(*建業唯期和聖東)：〈2〉七言絶句pp.125-126
 ○失題(*坐窺古今誦陳編)：〈62〉pp.312-313
 ○失題(「逸題」「偶感」*才子元来多過事)：〈1〉pp.102-104、〈11〉pp.200-201、〈15〉pp.7-8、〈26〉pp.111-112、〈27〉pp.31-32、〈62〉pp.314-315、〈84〉pp.130-130、〈86〉pp.52-53→古莊火海「失題」もみよ
 ○秋暎：〈62〉pp.294-295
 ○祝某氏之長寿：〈62〉pp.316-318
 ○春夜：〈62〉pp.286-286
 ○初夏月夜：〈89〉pp.140-141
 ○書懷：〈18〉pp.505-507、〈86〉pp.49-51
 ○書感：〈81〉pp.162-164
 ○除夜：〈18〉pp.526-527
 ○城山：〈80〉pp.103-103
 ○壯士別：〈1〉pp.11-13
 ○贈土持政照：〈89〉pp.27-28
 ○送藩兵為天子親兵赴闕下：〈62〉pp.295-297
 ○題岩崎谷洞：〈10〉pp.55-56、〈12〉pp.44-45、〈16〉pp.125-125、〈18〉pp.528-529、〈24〉pp.93-94、〈36〉pp.116-117、〈80〉pp.102-103→杉孫七郎「題岩崎谷洞窟」もみよ
 ○題韓信出胯下函：〈18〉pp.520-521
 ○題楠公函：〈19〉前編pp.27-27、〈62〉pp.265-267
 ○謫居偶成：〈18〉pp.512-513
 ○謫流：〈80〉pp.126-127
 ○沖永良部島謫居中作(「偶感」「獄中有感」「獄中所感」)：〈1〉pp.138-141、〈11〉pp.339-340、〈12〉pp.48-49、〈15〉pp.53-54、〈18〉pp.507-509、〈26〉pp.113-114、〈32〉pp.

197-198、〈34〉 pp.491-494、〈39〉
pp.352-353、〈62〉 pp.276-280、〈67〉
pp.158-160、〈79〉 pp.219-220、〈82〉
pp.645-646、〈86〉 pp.47-49、〈90〉
pp.140-141

○中秋賞月：〈18〉 pp.515-516、
〈62〉 pp.287-288、〈81〉 pp.82-83
○追思孤島：〈18〉 pp.521-522
○田獵：〈62〉 pp.289-291
○楠公：〈1〉 pp.94-95、〈3〉 pp.562
-563、〈6〉 pp.15-16

○梅花：〈89〉 pp.139-139
○避暑：〈62〉 pp.269-271

○聞客舍雨：〈62〉 pp.262-263
○別離作(「別離」)：〈18〉 pp.513-
515、〈82〉 pp.559-560

○亡友月照十七回忌辰作(「月照十七
回忌」「月照和尚忌賦」「月照和尚
忌日賦焉」「亡友月照十七回忌辰」
「亡友月照十七回忌作」「亡友月照
十七回忌辰之作月照墓前作」)：〈2〉
七言絶句 pp.127-128、〈5〉 pp.27-
28、〈10〉 pp.107-108、〈11〉 pp.201
-202、〈12〉 pp.43-44、〈14〉 pp.246
-248、〈16〉 pp.124-125、〈18〉 pp.
525-526、〈19〉前編 pp.26-26、〈22〉
pp.246-248、〈24〉 pp.921-921、〈26〉
pp.112-113、〈32〉 pp.125-126、〈36〉
pp.114-115、〈38〉 pp.433-433、〈39〉
pp.271-273、〈43〉 pp.62-62、〈45〉
pp.113-114、〈60〉 pp.9-9、〈62〉 pp.
318-320、〈80〉 pp.102-102、〈81〉
pp.81-82、〈82〉 pp.645-645、〈84〉
pp.319-319、〈86〉 pp.45-46、〈90〉
pp.82-83

○蒙使朝鮮国之命：〈62〉 pp.302-
305

◇西郷隆盛[他]『大西郷詩選』大西
郷全集刊行会 1926《特203-751》

◇西郷隆盛全集編集委員会『西郷
隆盛全集』第4卷 大和書房 1978
《US21-67》

◇大木俊九郎[他]『西郷南洲
先生詩集』西郷南洲顕彰会 1992

《KG827-E98》

◇渡辺正編刊『訳注西郷隆盛漢詩集』
1995《KG827-E103》

◇西郷隆盛[他]『西郷隆盛漢詩
集』増補 西郷南洲顕彰会 2008
《KG827-J34》

蔡大鼎

○臘月即事：〈76〉 pp.263-264
◇蔡大鼎[他]『蔡大鼎集』オフイ
ス・コシイシ 1997《KG824-G27》

蔡肇功

○雨中思婦：〈72〉 pp.144-145

齋藤安礼

○夏晚五丁村途中吟：〈59〉 pp.558-
559
○小野村途中吟：〈59〉 pp.557-558

齋藤崎庵

○題自画那智瀑布図：〈3〉 pp.669-
670

齋藤監物(一徳、文里)

高德題詩図、高德題桜図→題児島
高德書桜樹図をみよ

○獄中漫吟：〈1〉 pp.52-54
児島高德、児島高德題詩桜樹図→
題児島高德書桜樹図をみよ

○題児島高德書桜樹図(「高德題桜
図」「児島高德」「児島高德題詩桜樹
図」「題高德書桜樹図」「題児島高德
書桜樹」「題児島高德白桜樹図」)：
〈1〉 pp.119-122、〈2〉七言律 pp.11-
13、〈5〉 pp.307-310、〈11〉 pp.333
-335、〈12〉 pp.105-107、〈13〉 pp.
180-182、〈15〉 pp.115-116、〈16〉
pp.163-164、〈20〉 pp.59-61、〈24〉
pp.496-498、〈26〉 pp.91-93、〈30〉
pp.273-275、〈32〉 pp.193-196、〈36〉
pp.117-119、〈38〉 pp.600-600、〈39〉
pp.271-273、〈80〉 pp.67-68、〈82〉
pp.601-602、〈86〉 pp.56-58、〈90〉
pp.130-131

齋藤春策

○雪中探梅：〈59〉 pp.194-195

齋藤春甫

○乙未上巳：〈59〉 pp.306-307

- 咏雁：〈59〉 pp.229-230
- 客中書懷：〈59〉 pp.268-269
- 九日：〈59〉 pp.194-194
- 宮瀬橋步月：〈59〉 pp.307-309
- 漁父：〈59〉 pp.264-265
- 穴間村客中即興：〈59〉 pp.266-267
- 山行失路：〈59〉 pp.192-193
- 次韻鈴木大夫暮春郊行：〈59〉 pp.228-229
- 至日小出大夫小集得開字：〈59〉 pp.267-268
- 初夏陪竜川先生及諸子遊中野村漁梁得七陽：〈59〉 pp.309-310
- 初冬郊行：〈59〉 pp.310-312
- 早行：〈59〉 pp.265-266
- 題画：〈59〉 pp.193-194
- 丙申暮秋閑邑山田君明見訪喜而賦時北海先生在本府君明來謁故云：〈59〉 pp.269-271
- 遊楊柳寺二首：〈59〉 pp.226-228

齋藤誠軒

- 阿漕浦：〈7〉 pp.47-48
- 広島：〈8〉 pp.51-51
- 柳蔭垂釣：〈3〉 pp.656-656

齋藤拙堂(正謙)

- 延喜帝寒夜脱御衣図：〈3〉 pp.314-315
- 過禁門：〈17〉 pp.269-270、〈23〉 pp.258-261、〈34〉 pp.441-444、〈39〉 pp.297-298、〈63〉 pp.96-97、〈80〉 pp.90-91
- 龜井戸看臥竜梅：〈3〉 pp.315-315
- 月瀬十首(*清川幽麓阻紅塵)：〈3〉 pp.474-475
- 後赤壁図：〈5〉 pp.233-234、〈16〉 pp.88-89、〈24〉 pp.486-487
- 高雄：〈7〉 pp.25-25、〈24〉 pp.298-299、〈36〉 pp.119-120、〈82〉 pp.729-730
- 高雄觀楓：〈7〉 pp.25-25
- 采草 五首(*纔逢一顆便凝矚)：〈71〉 pp.127-127
- 采草 五首(*採草行行入草萊)：

- 〈71〉 pp.126-127
 - 山寺：〈5〉 pp.296-296
 - 斜陽：〈12〉 pp.136-137
 - 曾我兄弟復讐図、曾我復讐図→題曾我兄弟復讐図をみよ
 - 蘇我兄弟→題曾我兄弟復讐図をみよ
 - 早発津城：〈7〉 pp.47-47
 - 題児島高德書桜樹図：〈33〉 pp.370-373→齋藤監物「児島高德題詩桜樹図」もみよ
 - 題曾我兄弟復讐図(「蘇我兄弟」「曾我復讐図」「曾我兄弟復讐図」「題蘇我兄弟復讐図」「題蘇我兄弟復讐図」)：〈1〉 pp.83-84、〈6〉 pp.3-3、〈11〉 pp.107-107、〈14〉 pp.205-207、〈21〉 pp.112-113、〈22〉 pp.205-207、〈80〉 pp.91-91
 - 但馬道中：〈3〉 pp.311-312
 - 田村將軍建碑図：〈3〉 pp.316-318
 - 独酌成詠：〈71〉 pp.229-229
 - 誦諸葛武侯伝：〈11〉 pp.105-105、〈15〉 pp.113-113
 - 誦信長記：〈6〉 pp.30-30
 - 誦鄭成功伝：〈3〉 pp.312-314
 - 二喬誦兵書図：〈5〉 pp.234-236
 - 平等院：〈7〉 pp.33-34、〈11〉 pp.106-106、〈15〉 pp.113-114
 - 芳野：〈7〉 pp.22-23
 - 本願寺：〈7〉 pp.29-29
 - 夜下淀江：〈7〉 pp.22-22
 - 蘭：〈2〉七言絶句 pp.117-118、〈24〉 pp.957-958
 - ◇杉野茂『齋藤拙堂詩選』三重県良書出版会 1989《KG824-E19》
- #### 齋藤竹堂(馨)
- 阿波海上：〈8〉 pp.56-56
 - 義仲墓：〈8〉 pp.20-20
 - 高雄二首：〈7〉 pp.25-26
 - 秋日：〈71〉 pp.294-294
 - 宿内裏：〈8〉 pp.58-59
 - 題林子平像：〈23〉 pp.163-166、〈42〉 pp.124-125、〈63〉 pp.66-66、〈82〉 pp.617-618

- 長崎雜吟：〈8〉 pp.71-72
- 冬日与昆溪遊梅莊：〈3〉 pp.300-300
- 入濃州：〈8〉 pp.24-24
- 望金洞：〈8〉 pp.28-28
- 耶馬溪：〈8〉 pp.59-60

齋藤鸞江

- 大滝寺：〈3〉 pp.339-340

佐伯長繼

- 奉和觀新燕：〈28〉 pp.287-288

佐伯樸

- 柳：〈2〉五言絶句 pp.13-14

阪井虎山(坂井、華)

咏四十七士→詠四十七士をみよ

- 詠四十七士(「咏四十七士」)：〈2〉五言古 pp.3-4、〈12〉 pp.100-102、〈13〉 pp.223-224、〈21〉 pp.113-115、〈24〉 pp.500-501、〈26〉 pp.68-68、〈36〉 pp.122-123、〈38〉 pp.542-543、〈60〉 pp.149-150
- 巖島觀花二首：〈8〉 pp.37-37
- 時頼：〈6〉 pp.7-7
- 自来亭：〈80〉 pp.46-46
- 泉岳寺(「…作」)：〈1〉 pp.92-94、〈2〉七言絶句 pp.70-70、〈4〉 pp.684-685、〈5〉 pp.44-45、〈10〉 pp.107-107、〈11〉 pp.90-91、〈12〉 pp.102-103、〈13〉 pp.224-225、〈14〉 pp.128-130、〈16〉 pp.89-89、〈21〉 pp.115-116、〈22〉 pp.128-130、〈23〉 pp.158-159、〈24〉 pp.907-908、〈26〉 pp.67-68、〈30〉 pp.242-243、〈32〉 pp.96-97、〈33〉 pp.282-285、〈36〉 pp.120-122、〈38〉 pp.616-616、〈39〉 pp.234-234、〈42〉 pp.122-123、〈45〉 pp.78-79、〈60〉 pp.147-149、〈63〉 pp.64-64、〈67〉 pp.104-105、〈71〉 pp.128-128、〈80〉 pp.45-45、〈81〉 pp.59-60、〈82〉 pp.753-754、〈83〉 pp.24-25、〈84〉 pp.349-349、〈86〉 pp.150-151、〈89〉 pp.131-132
- 藤綱：〈6〉 pp.7-8
- 壳花翁：〈2〉七言古 pp.41-43、〈4〉 pp.219-221、〈13〉 pp.97-100

- 藩祖戰功図：〈3〉 pp.348-349
- 夢上富士山：〈71〉 pp.230-230

境部王

- 宴長王宅：〈28〉 pp.115-116、〈74〉 pp.30-32
- 秋夜宴山池(「秋夜山池」)：〈25〉 pp.84-84、〈28〉 pp.116-116

阪口五峰(恭)

- 海樓口占：〈19〉後編 pp.223-223、〈39〉 pp.500-501
- 狹門雜詩(*扁舟散髮狹門東/*颯帆百里破滄溟/*坐嘯澄天秋月涼/*掩淚順皇陵下行/*放舟恋浦兩方晴)：〈43〉 pp.161-162
- 狹門雜詩 五首(*峭帆朝挂狹門東/*扁舟百里破滄溟/*万里澄天秋月涼/*一帶平原眼底橫/*掩淚順皇陵下行)：〈19〉後編 pp.224-225
- 人日千秋庵：〈19〉後編 pp.222-223
- 詠秋山弟修善寺雜詩次韻寄懷：〈19〉後編 pp.223-224
- 米沢：〈19〉後編 pp.223-223

坂崎紫瀾

- 高知雜詠：〈3〉 pp.687-687

阪田警軒(丈)

- 詠史：〈39〉 pp.437-438
- 角盤山訪惠教上人：〈19〉後編 pp.19-19
- 寄三宅某：〈19〉後編 pp.19-19
- 長瀬村訪方谷先生故居：〈3〉 pp.641-642

坂田十松

- 雨中曉臥：〈85〉 pp.134-135
- 郊外散策：〈85〉 pp.138-139
- 秋晚江樓即目：〈85〉 pp.141-141
- 春日即事：〈85〉 pp.136-136
- 春日途上：〈85〉 pp.135-136
- 春晚：〈85〉 pp.139-139
- 春末夏初偶作：〈85〉 pp.137-138
- 蕉院茗話：〈85〉 pp.140-140
- 題酒樓壁：〈85〉 pp.141-142
- 澗江冶春：〈85〉 pp.137-137
- 風災後過古寺：〈85〉 pp.142-143
- 涼思：〈85〉 pp.139-140

阪谷朗廬(素)

- 下霞浦：〈8〉 pp.6-6
- 岐蘇道中：〈8〉 pp.26-26
- 高松懷古：〈19〉前編 pp.74-75
- 江上春興：〈7〉 pp.77-77
- 宿宇之鳥書所見：〈8〉 pp.59-59
- 到三保関舟中：〈7〉 pp.54-54
- 藤房卿：〈6〉 pp.69-70
- 読壺碑：〈8〉 pp.10-11
- 白峰謁崇德帝山陵：〈3〉 pp.589-590、〈19〉前編 pp.74-74、〈34〉 pp.525-527、〈39〉 pp.379-380
- 肥筑界望麿浜及鱒振山：〈8〉 pp.73-74
- 防長界：〈8〉 pp.52-52
- 北肥道中：〈8〉 pp.73-73
- 万里小路藤房卿〔万里藤房〕：〈11〉 pp.175-176、〈14〉 pp.266-268、〈16〉 pp.128-129、〈22〉 pp.266-268、〈24〉 pp.475-476、〈42〉 pp.148-149
- 嵐山園：〈19〉前編 pp.74-74
- 竜山絶頂：〈8〉 pp.56-56
- 隆中草廬園：〈3〉 pp.588-589
- 浪華水楼：〈7〉 pp.32-33
- ◇阪谷朗廬〔他〕『朗廬詩話』内外印刷出版部 1984《KG824-67》

嵯峨天皇

- 王昭君：〈17〉 pp.36-37、〈28〉 pp.251-252、〈74〉 pp.69-69、〈79〉 pp.20-21
- 夏日皇太弟南池：〈17〉 pp.40-41
- 夏日臨泛大湖：〈28〉 pp.203-203、〈46〉 pp.86-87、〈78〉 pp.87-89
- 過梵积寺：〈28〉 pp.259-259
- 河陽十詠 河陽花〔河陽十詠四首 河陽花〕：〈28〉 pp.276-277、〈74〉 pp.74-75、〈78〉 pp.91-93
河陽十詠四首→江上船、江辺草、山寺鐘をみよ
- 閑庭早梅：〈74〉 pp.93-94
- 寄浄公山房：〈74〉 pp.81-82
- 九月九日於神泉苑群臣各賦一物得秋菊：〈3〉 pp.26-27

- 九日翫菊花篇：〈74〉 pp.101-103
- 見老僧帰山：〈74〉 pp.80-81
- 故関聴鶉：〈28〉 pp.289-290
- 江上船〔河陽十詠四首 江上船〕：〈17〉 pp.49-50、〈28〉 pp.277-277、〈35〉 pp.18-18、〈78〉 pp.93-94、〈82〉 pp.471-471
- 江亭曉興：〈17〉 pp.46-47
- 江頭春曉：〈17〉 pp.48-49、〈28〉 pp.196-197、〈46〉 pp.82-84、〈72〉 pp.5-7、〈74〉 pp.52-53、〈78〉 pp.89-91
- 江辺草〔河陽十詠四首 江辺草〕：〈17〉 pp.50-51、〈28〉 pp.277-278、〈46〉 pp.84-85、〈78〉 pp.94-95
- 哭澄上人：〈17〉 pp.54-56
- 哭賓和尚：〈28〉 pp.268-269
- 左兵衛佐藤是雄見授爵之備州謁親因以賜詩〔左兵衛佐藤是雄授爵之備州謁親因以賜詩〕：〈28〉 pp.213-214、〈74〉 pp.58-58
- 塞下曲：〈3〉 pp.1-2
- 山寺鐘〔河陽十詠四首 山寺鐘〕：〈28〉 pp.278-278、〈78〉 pp.95-96
- 山夜：〈3〉 pp.2-3、〈25〉 pp.111-111、〈31〉 pp.16-18、〈39〉 pp.52-52、〈71〉 pp.42-43、〈89〉 pp.113-114
- 史記講竟賦得張子房：〈28〉 pp.230-231
- 侍中翁主挽歌詞 二首(*生涯如逝川／*威里繁華歌)：〈28〉 pp.270-270
- 侍中翁主挽歌辭 二首(*生涯如逝川)：〈35〉 pp.17-17、〈74〉 pp.73-73
- 秋日入深山：〈74〉 pp.44-46
- 鞞鞞篇〔鞞鞞篇〕：〈46〉 pp.102-107、〈74〉 pp.95-96
- 春江賦：〈25〉 pp.105-109
- 春日嵯峨山院探得遲字：〈28〉 pp.197-198
- 春日作：〈74〉 pp.89-90
- 春日大弟雅院〔春日大弟雅院〕：

〈28〉 pp.199-200、〈74〉 pp.53-54
○春日遊獵日暮宿江頭亭子：〈17〉
pp.42-43、〈24〉 pp.375-376、〈25〉
pp.110-110、〈39〉 pp.50-51、〈46〉
pp.74-77
○書懷賜有智子內親王：〈25〉 pp.
118-118
○除夜：〈74〉 pp.107-108、〈78〉
pp.114-116
○婕妤怨：〈17〉 pp.34-35、〈28〉
pp.248-249
○神泉苑花宴賦落花篇：〈46〉 pp.69
-74、〈74〉 pp.43-45
○神泉苑九日落葉篇：〈28〉 pp.310
-311、〈46〉 pp.96-102、〈72〉 pp.7-
12、〈74〉 pp.76-78
○清涼殿畫壁山水歌：〈46〉 pp.107-
113、〈74〉 pp.114-115
○折楊柳：〈28〉 pp.256-256
○代神泉古松傷哀歌：〈28〉 pp.291-
292
○長門怨：〈17〉 pp.33-34、〈28〉
pp.247-248
○答澄公奉獻詩：〈28〉 pp.257-258
○同內史滋貞主追和武藏錄事平五月
訪幽人遺跡之作：〈28〉 pp.273-273
○梅花落：〈17〉 pp.37-38、〈28〉
pp.254-255、〈35〉 pp.16-16、〈74〉
pp.71-71
○賦得隴頭秋月明：〈28〉 pp.304-
305、〈46〉 pp.88-89、〈74〉 pp.75-
76
○與海公飲茶送帰山：〈78〉 pp.112-
114、〈79〉 pp.17-18
○吏部侍郎野美聞使辺城賜帽裘：
〈16〉 pp.1-2、〈25〉 pp.112-112、
〈78〉 pp.143-143
○冷然院各賦一物得澗底松：〈25〉
pp.112-113、〈28〉 pp.293-294、〈74〉
pp.75-75、〈78〉 pp.99-100
○老翁吟：〈74〉 pp.94-94、〈79〉
pp.22-22
○和菅清公春雨之作：〈74〉 pp.94-
94

○和菅清公傷忠法師：〈28〉 pp.269-
269
○和菅清公賦早雪：〈17〉 pp.45-46
○和巨勢識人春日四詠二首 飛燕：
〈28〉 pp.285-286
○和巨勢識人春日四詠二首 舞蝶：
〈28〉 pp.285-285
○和金吾將軍良安世春齋別筑前王大
守還任（「和金吾將軍良安世春齋別筑
前王太守還任」）：〈28〉 pp.212-213、
〈74〉 pp.57-58
○和光法師遊東山之作：〈28〉 pp.
258-259
○和左衛督朝嘉通秋夜寓直周廬聽早
雁之作（「和左行督朝臣喜通秋夜寓直
周廬聽早雁之作」）：〈17〉 pp.31-33、
〈46〉 pp.79-82
○和左金吾將軍藤緒嗣過交野離宮感
旧作：〈46〉 pp.77-79
○和左大將軍藤冬嗣河陽作：〈17〉
pp.43-45、〈74〉 pp.45-46
○和尚書右丞良安世銅雀台：〈28〉
pp.265-265
○和澄公臥病述懷之作：〈17〉 pp.38
-40、〈28〉 pp.261-262、〈74〉 pp.71
-72
○和藤朝臣春日遇前尚書秋公婦病
作：〈74〉 pp.91-92
○和內史貞主秋月歌：〈17〉 pp.51-
54、〈28〉 pp.306-308、〈46〉 pp.89-
95、〈78〉 pp.107-112

坂上今繼

○秋朝聽鴈寄渤海入朝高判官積録時
（「秋朝聽雁寄渤海入朝高判官釋録
時」）：〈25〉 pp.136-136、〈28〉 pp.
224-225
○涉信濃坂：〈25〉 pp.124-125、
〈46〉 pp.184-186
○和渤海大使見寄之作：〈28〉 pp.
225-225、〈46〉 pp.186-188

坂本葵園(亮)

○菊花枕：〈19〉前編 pp.75-76
○如意輪寺：〈14〉 pp.269-271、
〈22〉 pp.269-271

○中秋对月有感：〈19〉前編pp.75-75

○彼岸桜：〈19〉前編pp.75-75

阪本三橋

○敬香詞兄見過席上分韻得支：〈43〉
pp.90-90

○鎌倉：〈43〉 pp.90-90

○午節後一日星岡茶寮夢山樞相招飲
席上：〈43〉 pp.91-91

○辛丑新秋送禾原兄重游清国次其留
別韻：〈43〉 pp.90-90

○双芝仙館燭集賦此呈主公：〈43〉
pp.90-91

阪本蘋園

○燕京：〈9〉 pp.512-512

○京城：〈9〉 pp.512-512

○高雄：〈9〉 pp.513-513

○新高山：〈9〉 pp.512-512

○濟南：〈9〉 pp.512-512

○台南：〈9〉 pp.512-513

○台北：〈9〉 pp.512-512

○平壤：〈9〉 pp.512-512

○奉天：〈9〉 pp.512-512

○旅順：〈9〉 pp.512-512

策彦周良

○西湖：〈3〉 pp.114-115

○杜鵑：〈3〉 pp.113-114

作間鴻東

○後三典歌：〈80〉 pp.149-152

○三典歌：〈80〉 pp.148-149

佐久間象山(啓、修理)

○詠史：〈10〉 pp.106-106、〈16〉

pp.110-110、〈24〉 pp.491-492、〈82〉
pp.535-536

○演砲術：〈14〉 pp.196-198、〈22〉
pp.196-198

○桜頌：〈21〉 pp.25-27、〈62〉 pp.
124-126

○黠虜：〈62〉 pp.113-115

○癸卯首夏歸觀母親常山山寺兄見餽
魚筍喜而賦詩呈之聊申謝悃：〈62〉

pp.74-82

○窮巷：〈71〉 pp.237-237

○恭聽所作桜賦蒙天覽不勝榮幸慶喜
之至為五絕句(*居然山沢一腐儒)：

〈3〉 pp.366-367

○偶成：〈23〉 pp.242-245、〈63〉

pp.90-90、〈80〉 pp.95-95

○故園：〈62〉 pp.107-109

○甲寅九月得罪婦鄉書寓居之壁：
〈62〉 pp.117-123

○獄写中懷(二首)：〈62〉 pp.95-100

○雜感六首(*海水環回祥氣浮／*自
非心服難防奸／*東遼拓地三千里／
*生來曾慕万夫雄)：〈62〉 pp.85-90

○三月奉命赴京都途中桜花盛開：
〈62〉 pp.135-139

○秋思：〈62〉 pp.109-113

○述懷：〈3〉 pp.502-503

○送吉田義卿：〈2〉五言古 pp.30-32、
〈10〉 pp.43-44、〈11〉 pp.357-360、
〈12〉 pp.122-125、〈24〉 pp.705-

708、〈26〉 pp.98-101、〈27〉 pp.22-

26、〈30〉 pp.264-268、〈34〉 pp.403-

411、〈39〉 pp.288-290、〈45〉 pp.
95-97、〈62〉 pp.90-95、〈67〉 pp.
141-143、〈81〉 pp.126-128、〈83〉

pp.152-154

○題上書稿：〈38〉 pp.599-599、

〈45〉 pp.94-95

○題那波利翁像(「題那波利翁図」)：
〈2〉七言古 pp.47-53、〈3〉 pp.544-

548、〈13〉 pp.280-284、〈24〉 pp.
518-520、〈62〉 pp.127-134

○天姥山：〈16〉 pp.110-111、〈24〉
pp.291-291、〈83〉 pp.34-35、〈84〉
pp.119-119

○都下有人惠今春所刷印記都下諸名
家字号与二三子閱之賤名亦取在其中
戲題三詩：〈62〉 pp.69-74

○誦洋書：〈62〉 pp.82-85

○暮春矚目：〈62〉 pp.123-124

○礮卦：〈62〉 pp.101-107

○漫述(*雨風月如晦／*謗者任汝
謗)：〈62〉 pp.115-117

○漫述(*謗者任汝謗)：〈1〉 pp.60

-61、〈2〉五言絕句 pp.15-16、〈12〉
pp.35-36、〈13〉 pp.67-67、〈15〉 pp.
4-5、〈24〉 pp.76-77、〈31〉 pp.136-

137、〈32〉 pp.15-16、〈45〉 pp.93-94、〈81〉 pp.22-23、〈82〉 pp.640-641、〈84〉 pp.192-192、〈88〉 pp.94-95

○有感：〈62〉 pp.134-135

○有歎：〈11〉 pp.417-422、〈15〉 pp.19-21

佐久間洞巖

○贈煙管白石：〈3〉 pp.486-487

桜井桂邨

○聽松声：〈3〉 pp.673-674

桜井舟山

○雨中春望：〈3〉 pp.222-223

○蘭嶼先生種竹：〈3〉 pp.498-499

桜井文進

○阿弥陀ヶ滝：〈59〉 pp.953-954

稗田虎門(質)

○馱夫：〈35〉 pp.133-134

○曉發白河：〈35〉 pp.132-132

○讀書：〈35〉 pp.133-133

○登芙蓉峰：〈39〉 pp.221-222、〈71〉 pp.276-276

○冬夜書懷：〈39〉 pp.222-223

左合竜山

○春日泛舟次金竜老師韻：〈59〉 pp.44-45

佐佐木岳甫

○石狩川：〈84〉 pp.316-316

笹野南山

○松島：〈82〉 pp.767-768

貞敦親王

○江山春意：〈24〉 pp.180-181

佐田竹水

○隱岐雜咏：〈8〉 pp.34-34

○親不知：〈8〉 pp.30-30

○天橋：〈8〉 pp.33-33

○播洋舟中：〈8〉 pp.34-35

佐田白茅

○贈結城蕃堂：〈3〉 pp.666-667

佐佐友房

○吉次峠戰：〈90〉 pp.169-170

西南役陣中作→田原坂をみよ

○田原坂(「西南役陣中作」)：〈83〉 pp.64-65、〈84〉 pp.81-81、〈89〉 pp.

66-67

佐藤一斎(坦)

○佳賓好主：〈2〉七言絶句 pp.94-95、〈4〉 pp.28-28、〈12〉 pp.34-35、〈13〉 pp.358-359、〈30〉 pp.229-229、〈84〉 pp.76-76

○曉陟磨針嶺：〈8〉 pp.19-19

○詣藤樹書院：〈13〉 pp.13-14

○春夕：〈83〉 pp.28-29

○膳所助川伯斐問易於一年既卒其業西歸賦此為贈：〈35〉 pp.180-181

○題翁媪對食圖：〈3〉 pp.270-270

○太公望垂釣園：〈2〉七言絶句 pp.

91-93、〈10〉 pp.96-96、〈11〉 pp.96

-97、〈13〉 pp.238-239、〈14〉 pp.

169-172、〈16〉 pp.73-73、〈22〉 pp.

169-172、〈24〉 pp.482-483、〈33〉

pp.341-345、〈39〉 pp.256-257、〈42〉

pp.110-111、〈67〉 pp.118-119

○中元樓上玩月二首：〈35〉 pp.179-180

○仲秋偕恂甫涉綾瀨川：〈7〉 pp.67-68

○忍岡花下口号：〈35〉 pp.181-181

○謾言(*斯文喪墜有誰尋)：〈23〉

pp.191-195、〈63〉 pp.74-74

○謾言(「謾言」「謾言三首」*落落

乾坤人亦無)：〈3〉 pp.269-270、〈5〉

pp.51-52、〈11〉 pp.95-96、〈12〉 pp.

33-34、〈14〉 pp.167-169、〈15〉 pp.

3-4、〈22〉 pp.167-169、〈24〉 pp.83

-83、〈36〉 pp.124-125

○夢二親：〈2〉七言絶句 pp.93-94

◇『佐藤一斎全集』第2-3卷 明德出版社 1991-1992《HA57-E6》

佐藤蕉廬

○驟雨(*蕉葉懸泉荷轉珠)：〈71〉

pp.140-140

○驟雨(*晚間一雨暑纔醒)：〈71〉

pp.140-141

佐藤竹塹

○無題：〈40〉 pp.55-56

佐藤東山

○夏夜不寢：〈59〉 pp.55-56

佐藤梅軒

○富岳図：〈73〉 pp.50-50

佐藤平準

○病中偶作：〈59〉 pp.195-196

○落葉：〈59〉 pp.271-272

佐藤牧山

○海樓望月与諸子同賦(「海樓望月」)：〈3〉 pp.587-588、〈19〉前編 pp.139-139

○三月三日：〈19〉前編 pp.139-140

○初夏遊金沢：〈19〉前編 pp.139-139

○西行法師図：〈6〉 pp.5-5

○東台看花：〈19〉前編 pp.139-139

○冬夜読史：〈19〉前編 pp.140-140

○読弘安記(*弄筆書生多老饕)：〈19〉前編 pp.139-139

○読弘安紀二首(*弄筆書生多老饕 / *快事大壘蒙古兵)：〈6〉 pp.8-9

佐藤六石

○紀元節恭賦：〈43〉 pp.147-147

○景福宮 四首：〈19〉後編 pp.238-238

○自千葉至東金途中：〈43〉 pp.147-147

○酬国分青厓見寄 二首：〈9〉 pp.504-504

○須磨雜詩 節二(*誰家玉笛送残暉 / *曲曲林巒列翠屏)：〈43〉 pp.149-149

○水樓看月：〈19〉後編 pp.237-237

○即事 二首：〈19〉後編 pp.237-237

○通宵不眠有作：〈19〉後編 pp.237-237

○東大寺：〈19〉後編 pp.240-240

○輓山県舍雪公：〈19〉後編 pp.240-241

○輓板垣伯爵：〈19〉後編 pp.240-240

○聞土耳其艦紀海之災長歌志痛：〈43〉 pp.148-149

○芳山懷古 二首：〈19〉後編 pp.237-238

○奉送桂公赴欧亞：〈9〉 pp.504-504

○奉輓春畝相公 二首：〈9〉 pp.504-505

○墨陀嬉春詞 二首：〈19〉後編 pp.236-237

○浪華 四首：〈19〉後編 pp.238-240

里見治郎

○癸亥七月航海越長作：〈20〉 pp.267-268

佐野竹之助(光明)

○出郷作(「出郷之作」)：〈1〉 pp.22-23、〈10〉 pp.53-53、〈11〉 pp.132-133、〈12〉 pp.53-54、〈14〉 pp.182-184、〈16〉 pp.113-114、〈21〉 pp.61-62、〈22〉 pp.182-184、〈23〉 pp.213-215、〈24〉 pp.700-701、〈26〉 pp.93-94、〈30〉 pp.300-301、〈32〉 pp.113-115、〈36〉 pp.125-127、〈63〉 pp.81-81、〈80〉 pp.54-54、〈81〉 pp.71-72、〈82〉 pp.640-640、〈84〉 pp.17-17、〈86〉 pp.10-11、〈90〉 pp.66-67

佐羽淡齋

○蛙声：〈75〉 pp.40-41

○雨夜道中：〈75〉 pp.137-138

○夏日急雨：〈75〉 pp.43-44

○看梅帰途宿神奈川駅：〈75〉 pp.133-135

○江樓：〈75〉 pp.135-137

○春日過田家：〈75〉 pp.41-43

○春日二首(*連旬風雨鎖柴門)：〈75〉 pp.44-46

○書齋：〈71〉 pp.275-275

○蜻蜓：〈75〉 pp.34-35

○送天籟詞兄：〈75〉 pp.191-192

○村飲：〈75〉 pp.35-37

○田園月夜：〈75〉 pp.168-170

○桐生竹枝(*月冷風寒奈夜何)：〈75〉 pp.196-197

○桐生竹枝(*水瀉生絹小市東)：〈75〉 pp.197-197

○桐生竹枝(*嘈噴練車声似悲)：〈75〉 pp.195-196

○桐生竹枝(*桑葉採空蚕欲熟)：〈75〉 pp.194-195

○桐生竹枝(*桑葉綠艇兩初晴)：〈75〉 pp.192-194

○暮春閑居：〈75〉 pp.38-39

○隣家花：〈75〉 pp.37-38

猿田忠夫

○(無題 * 決然去国望天涯)：〈20〉

pp.293-294

沢井鶴汀

○興津路上即成：〈3〉 pp.629-630

○曾我兄弟墓：〈3〉 pp.629-629

沢井樵歌

○夏夜墨水泛舟：〈59〉 pp.101-101

沢村琴所(沢維頭、維頭)

○帰郷途中作：〈3〉 pp.187-188、

〈5〉 pp.69-69

○擬軍城早秋：〈3〉 pp.186-187

○春日病中作：〈3〉 pp.493-494

○冬夜感懷：〈16〉 pp.29-30、〈23〉
pp.92-96、〈24〉 pp.81-82、〈39〉 pp.
141-142、〈63〉 pp.40-40、〈71〉 pp.
75-75

佐原盛純(豊山)

○逸題：〈18〉 pp.237-239

○白虎隊：〈11〉 pp.450-454、〈15〉

pp.56-57、〈24〉 pp.513-515、〈26〉

pp.130-132、〈30〉 pp.282-285、〈32〉

pp.263-267、〈34〉 pp.594-600、〈39〉

pp.453-456、〈60〉 pp.182-187、〈67〉

pp.184-187、〈81〉 pp.168-175、〈82〉

pp.623-625、〈86〉 pp.177-181、〈88〉

pp.134-137 → 秋月胤永もみよ

三条実美

○逸題：〈18〉 pp.237-239

○偶成：〈3〉 pp.708-709、〈18〉 pp.
235-237

○対月有感：〈18〉 pp.239-240、
〈82〉 pp.647-647

三条西実隆(藤原)

○解印後書懷：〈24〉 pp.852-853

○致仕偶成：〈11〉 pp.32-33、〈42〉
pp.28-29

三宮輔仁親王

○見壳炭婦：〈46〉 pp.411-413

し

塩田随斎

○春陰忽晴：〈3〉 pp.333-334

○題西行像二首：〈6〉 pp.5-6

○蚊：〈71〉 pp.22-22

○片田道中：〈8〉 pp.18-18

○游志州作：〈3〉 pp.332-333

塩谷青山(時敏)

○雨中上天覧山：〈11〉 pp.264-265

○憶満洲昔游：〈11〉 pp.344-346、

〈15〉 pp.64-65

○蝦夷道中：〈11〉 pp.265-266、

〈82〉 pp.779-779

○過田野景徳院觀武田公戰死処慨然
有作：〈11〉 pp.512-515

○向陵春興：〈11〉 pp.346-348

○新年試筆：〈11〉 pp.267-268

○辛酉元旦：〈11〉 pp.268-269

○赤穂城墟觀大石氏故宅有感(* 一

死祇応優万生)：〈11〉 pp.261-262、

〈15〉 pp.126-127

○銚港雜詠(「銚港雜詠」)：〈11〉 pp.

21-22、〈82〉 pp.759-759、〈83〉 pp.

90-91、〈84〉 pp.33-33

○挽乃木將軍：〈11〉 pp.262-264、

〈14〉 pp.366-368、〈15〉 pp.127-
128、〈22〉 pp.366-368、〈82〉 pp.

558-558、〈89〉 pp.1-2

○恋浦覽古：〈11〉 pp.506-512

塩谷節山(温)

○埃及懷古：〈30〉 pp.328-329、

〈34〉 pp.732-734、〈39〉 pp.564-
565、〈84〉 pp.154-154

○詠天馬三欣：〈11〉 pp.299-301

○五十自述：〈11〉 pp.307-308

○興国鐘引(「興国之鐘」)：〈11〉 pp.

535-543、〈15〉 pp.65-67、〈80〉 pp.
152-154

○祝結婚：〈32〉 pp.155-156、〈38〉

pp.286-287、〈89〉 pp.16-17

○絶伯倫：〈11〉 pp.305-307

○戊辰二月列曲阜丁祭感而有作：

- 〈11〉 pp.301-305
 ○訪山陽旧盧：〈82〉 pp.572-572
 ○和柏葉兒歌：〈11〉 pp.533-535
- 塩谷宥陰(世弘)**
 ○感懷：〈11〉 pp.409-412、〈39〉 pp.316-318
 ○金剛山楠公墓下作：〈23〉 pp.272-273、〈63〉 pp.103-103、〈82〉 pp.642-642
 ○狩虎詩：〈2〉七言古 pp.53-59
 ○春山：〈5〉 pp.67-68
 ○曾根嶺：〈11〉 pp.110-111、〈80〉 pp.47-47
 ○楠公墓下作：〈80〉 pp.101-101
 ○米沢：〈8〉 pp.14-15
- 塩谷誠**
 ○奈須与一射扇図：〈11〉 pp.112-113
 ○拜仁德帝陵：〈11〉 pp.111-112
- 塩屋古麻呂**
 ○春日於左僕射長屋王宅宴：〈28〉 pp.170-170、〈38〉 pp.20-21
- 志賀重昂(知川)**
 ○謁撒毛亜国王：〈44〉 pp.131-132
 ○箕輪円通寺弔殉難烈士碑：〈1〉 pp.152-156
 ○航海歌為某士代賦横槩好觀舷頭月他年予期照我屍之意筑波艦巡航中之作：〈44〉 pp.134-137
 ○濠洲客中作：〈44〉 pp.126-126
 ○札幌の四季：〈82〉 pp.774-775
 ○撒毛亜客中作：〈44〉 pp.132-133
 ○新西蘭途上：〈44〉 pp.127-127
 ○船中作：〈44〉 pp.130-131
 ○船到布哇：〈44〉 pp.128-128
 ○南洋航行中雜詩(「…海上作」*双眸一碧水中央)：〈1〉 pp.111-112、〈44〉 pp.123-123、〈80〉 pp.118-118
 ○南洋航行中雜詩 海上作(「同」*舷灯照枕滅還明)：〈44〉 pp.124-124
 ○南洋航行中雜詩(「同上」) 船過北緯之処：〈44〉 pp.124-125
 ○南洋航行中雜詩(「同上」) 船入南温带圈：〈44〉 pp.125-126
- 布哇懷古：〈44〉 pp.128-129
 ○布哇客中懷甲比丹哥克軼事：〈44〉 pp.129-130
 ○(無題*流落天涯歲月遷)：〈44〉 pp.133-134
- 竺雲等蓮**
 ○瀟湘夜雨：〈3〉 pp.96-96
- 重野成斎(安禪)**
 ○刈谷懷松本奎堂：〈19〉後編 pp.119-119
 ○甲府客舍次黃村向山翁見寄韻：〈19〉後編 pp.120-121
 ○四月五日作：〈19〉後編 pp.120-120
 ○四月六日作：〈19〉後編 pp.120-120
 ○称名寺：〈19〉後編 pp.119-119
 ○清国公使參贊官陳哲甫明遠任滿將婦俾小蘋女史製紅葉館話別圖索題詠為賦一律：〈19〉後編 pp.121-121
 ○西伯利車中作：〈11〉 pp.231-232、〈19〉後編 pp.120-120、〈34〉 pp.607-610、〈35〉 pp.241-241、〈39〉 pp.462-463、〈42〉 pp.222-223、〈67〉 pp.189-190
 ○早雲寺觀長氏肖像：〈19〉後編 pp.119-119
 ○送西郷氏督兵赴北越罌：〈3〉 pp.637-638、〈5〉 pp.24-25
 ○大道寺：〈19〉後編 pp.119-119
 ○丙午試筆：〈11〉 pp.229-231
- 滋野貞主**
 ○觀闕百草簡明執：〈28〉 pp.299-300、〈46〉 pp.200-205
 ○秋雲篇示同舍郎：〈74〉 pp.119-120
 ○春日奉使入渤海客館：〈16〉 pp.139-140
 ○春夜宿鴻臚簡渤海入朝王大使：〈28〉 pp.226-226
 ○奉和河陽十詠 山寺鐘：〈28〉 pp.284-285
 ○奉和甌春雪：〈28〉 pp.297-298、〈35〉 pp.23-23
 ○奉和觀落葉：〈28〉 pp.304-304、〈46〉 pp.205-206、〈78〉 pp.161-162

- 奉和鞆韃篇：〈74〉 pp.96-99
- 奉和太上天皇秋日作：〈74〉 pp.117-117
- 臨春風効沈約体心製：〈46〉 pp.206-209、〈78〉 pp.162-166
- 和巨内記春日四詠 飛燕：〈28〉 pp.287-287
- 和藤神策大将閉門好静花鳥馴人不勝感興什：〈74〉 pp.100-100
- 滋野善永**
 - 看落葉応令：〈74〉 pp.107-107
- 子建浄業**
 - 護花鈴：〈3〉 pp.77-78
- 此山妙在**
 - 偶作：〈29〉 pp.86-86
 - 城中閑居：〈29〉 pp.86-86
 - 聽雨：〈29〉 pp.85-85
 - 友人帰郷：〈29〉 pp.85-85
- 日盛徳**
 - 春日同村徳裕田土淵稲葉山尋花：〈59〉 pp.581-582
- 篠崎小竹(弼)**
 - 詠史：〈6〉 pp.49-49
 - 桜祠：〈3〉 pp.282-282
 - 華城春望：〈89〉 pp.36-38
義貞投劍図→題義貞祈海神図をみよ
 - 金城夕照：〈2〉五言絶句 pp.12-13、〈3〉 pp.411-411
 - 源顕基：〈6〉 pp.12-12
 - 兼好：〈6〉 pp.23-23
 - 巖島：〈8〉 pp.38-38
 - 後赤壁図：〈3〉 pp.282-283
 - 高台晴景：〈2〉五言絶句 pp.11-12
 - 七月既望舟遊：〈24〉 pp.372-373
 - 信玄指麾扇画：〈6〉 pp.27-27
 - 新田義貞：〈82〉 pp.600-601
 - 西行：〈6〉 pp.4-4
 - 政子：〈3〉 pp.284-285
 - 題画：〈2〉五言絶句 pp.10-11、〈13〉 pp.357-358
 - 題義貞祈海神図(「義貞投劍図」)：〈2〉七言絶句 pp.99-100、〈13〉 pp.182-183、〈14〉 pp.131-135、〈22〉 pp.131-135、〈33〉 pp.286-289、〈39〉 pp.238-239、〈67〉 pp.105-106
 - 題信玄指麾扇画：〈3〉 pp.283-284
 - 題新羅三郎足柄山吹笙図：〈39〉 pp.236-237、〈42〉 pp.114-115
 - 題楠公別児図：〈11〉 pp.315-316、〈80〉 pp.68-69
 - 中秋泛舟城東：〈2〉五言律 pp.5-6、〈13〉 pp.352-353、〈24〉 pp.373-374
 - 読諸儒義人評：〈6〉 pp.57-58
 - 楠公：〈6〉 pp.14-14
 - 白鞆津還途中作：〈8〉 pp.38-39
 - 備後三郎題詩図：〈6〉 pp.20-21、〈23〉 pp.160-163、〈63〉 pp.65-65、〈80〉 pp.88-89
 - 役小角：〈6〉 pp.59-59
 - 嵐山雨景：〈5〉 pp.68-69、〈10〉 pp.120-121、〈12〉 pp.144-145、〈16〉 pp.74-74、〈17〉 pp.250-251、〈24〉 pp.295-295、〈81〉 pp.103-104、〈82〉 pp.726-726
- 篠崎訥堂**
 - 宿山寺：〈3〉 pp.360-361
- 篠田雲鳳(儀)**
 - 雨後所見：〈37〉 pp.326-326
 - 詠竹：〈37〉 pp.324-325
 - 春日：〈37〉 pp.325-326、〈71〉 pp.144-145
- 篠原国幹**
 - 逸題(「失題」*飲馬緑江果何日)：〈1〉 pp.34-35、〈10〉 pp.58-58、〈11〉 pp.209-210、〈12〉 pp.52-53、〈16〉 pp.123-123、〈18〉 pp.271-272、〈24〉 pp.94-95、〈32〉 pp.130-131、〈89〉 pp.9-10
 - 英雄恨：〈80〉 pp.105-106
失題(*飲馬緑江果何日)→逸題をみよ
 - 失題(*有雨有烟又有雲)：〈1〉 pp.35-37
 - 書懷：〈18〉 pp.272-273
 - 桶狭間懷古：〈18〉 pp.274-276
- 信夫恕軒**
 - 過泉岳寺展義士墓：〈19〉後編 pp.

122-122

- 菊：〈87〉 pp.123-123
- 江村夜景：〈87〉 pp.118-119
- 自遣 二首(* 辞官身更閑 / * 買書還鬻書)：〈19〉後編 pp.122-123
- 自遣 二首(* 挾友不歎知己少 / * 自憐命薄似殘灰)：〈87〉 pp.119-120
- 秋江夜泊：〈87〉 pp.119-119
- 秋夜独坐：〈3〉 pp.644-645
- 春曉：〈19〉後編 pp.122-122
- 新居雜詠 四首：〈87〉 pp.120-123
- 新正試筆：〈87〉 pp.117-117
- 墨水觀花 二首：〈7〉 pp.73-73、〈87〉 pp.117-118
- 墨水看花并引 二首：〈19〉後編 pp.121-122

柴秋村(六郎)

- 延喜帝寒夜脱御衣圖：〈19〉前編 pp.4-4
- 加藤侯廟下作：〈19〉前編 pp.6-7
- 觀音寺：〈19〉前編 pp.2-2
- 寄杏雨：〈19〉前編 pp.6-6
- 群胡行：〈19〉前編 pp.7-9
- 月下聞蟲：〈19〉前編 pp.3-3
- 広島路上：〈19〉前編 pp.1-2
- 江樓秋望：〈19〉前編 pp.5-5
- 秋月：〈19〉前編 pp.1-1
- 秋詞：〈3〉 pp.613-614
- 舟夜懷鼎金城：〈19〉前編 pp.5-6
- 春尽將別茂園雨而止悵然作四十字：〈19〉前編 pp.4-5
- 上巳後二日鼎子玉招飲同三洲藍田金雪玉江諸子賦：〈19〉前編 pp.4-4
- 新正十二日同竜浜石田二君看梅於明谷 二首：〈19〉前編 pp.3-3
- 新竹園：〈19〉前編 pp.3-4
- 送柏堂之会津：〈19〉前編 pp.2-3
- 送連上人帰江州：〈19〉前編 pp.2-2
- 題山紫水明図卷：〈19〉前編 pp.6-6
- 題小虎画：〈19〉前編 pp.1-1
- 調維孝：〈19〉前編 pp.3-3
- 南関：〈19〉前編 pp.2-2
- 野歩：〈35〉 pp.210-210
- 藍田松琴楼小集：〈19〉前編 pp.5-5

柴四郎(四朗)

- 我所思行：〈11〉 pp.471-474
- 月夜船中作：〈89〉 pp.90-91
- 吊費府独立閣：〈44〉 pp.780-782
- 費府秋感：〈44〉 pp.782-783
- 無題：〈11〉 pp.469-471、〈15〉 pp.57-59
- 明治辛巳暮春遊米国上晚霞丘述懷：〈44〉 pp.778-780

柴田市之助

- (無題* 豪傑不論枯与栄)：〈20〉 pp.116-117

柴野栗山(柴栗山、邦彦)

- 詠富士山→富士山をみよ
- 淵明賛：〈5〉 pp.385-386
- 月夜歩禁垣外(「…聞笛」)：〈4〉 pp.418-419、〈5〉 pp.56-57、〈11〉 pp.63-64、〈14〉 pp.68-70、〈16〉 pp.58-58、〈22〉 pp.68-70、〈23〉 pp.113-116、〈24〉 pp.549-549、〈26〉 pp.33-34、〈30〉 pp.220-222、〈33〉 pp.199-202、〈39〉 pp.185-186、〈42〉 pp.86-87、〈60〉 pp.93-96、〈63〉 pp.47-47、〈67〉 pp.67-68、〈80〉 pp.34-34、〈83〉 pp.18-19、〈84〉 pp.228-228
- 月夜泛桂川：〈3〉 pp.229-230、〈7〉 pp.45-45、〈11〉 pp.65-65
- 壇浦懷古：〈3〉 pp.227-228
- 渡天竜川：〈3〉 pp.228-229、〈7〉 pp.50-50
- 答人求旧草：〈5〉 pp.57-58、〈15〉 pp.74-75
- 発京留別諸友：〈74〉 pp.471-473
- 富士山(「詠富士山」)：〈2〉五言律 pp.3-5、〈3〉 pp.496-496、〈4〉 pp.98-99、〈11〉 pp.313-315、〈12〉 pp.133-134、〈13〉 pp.323-324、〈15〉 pp.138-139、〈17〉 pp.219-220、〈21〉 pp.14-17、〈24〉 pp.316-317、〈26〉 pp.34-35、〈27〉 pp.3-4、〈30〉 pp.222-223、〈32〉 pp.168-170、〈33〉 pp.202-204、〈36〉 pp.131-133、〈38〉 pp.104-104、〈39〉 pp.186-187、〈45〉

pp.52-53、〈67〉 pp.69-70、〈71〉 pp.207-207、〈76〉 pp.17-18、〈82〉 pp.748-748、〈88〉 pp.114-115
○余家例以後赤壁夕設宴今茲干支適值二賦之紀是以諸友相命不速而來集尤衆未赴峰壑万狀宛然一坐赤壁矣余一見神飛就手而奪之南豐倉善卿新自羽州還袖所獲五色洞硯山而之坐客大咲遂以小赤壁呼之佻觀而飲醉善卿独愀然不懌者久之於是使谷文晁像其髣髴贈之又作長語歌之於是乎令善卿咲：〈74〉 pp.474-477

渋江紫陽
○秋日過法壽寺：〈40〉 pp.174-174

渋江松石
○長歌行：〈40〉 pp.176-177

渋沢栄一(青淵)
○庚午元旦書感：〈11〉 pp.287-290、〈14〉 pp.376-378、〈22〉 pp.376-378

島田磬也
○屋島の合戦：〈82〉 pp.589-589
○題刈干切唄(民謡詩吟 刈干切唄)：〈82〉 pp.711-712
○民謡詩吟 黒田節：〈82〉 pp.717-717
○民謡詩吟 題郡上節：〈82〉 pp.737-737
○民謡詩吟 題新相馬節：〈82〉 pp.766-767
○民謡詩吟 題齊太郎節：〈82〉 pp.768-769
○民謡詩吟 田原坂：〈82〉 pp.713-714

島田忠臣(田達音)
○花宴応常陸王教：〈46〉 pp.281-282
○銜後晚望吟懷：〈74〉 pp.129-129
○夏日竹下命小飲：〈78〉 pp.210-212
○花前有感：〈25〉 pp.138-138、〈46〉 pp.300-301、〈72〉 pp.22-23、〈74〉 pp.131-131、〈78〉 pp.212-213、〈82〉 pp.474-475
○菅讚州重答拙詩頻叙花鳥逢春之意

四月晚先使去五月望後使來不遠千里交馳尺題更亦抽懷押韻報上：〈3〉 pp.30-32
○元慶七年春大相賜文馬有感自題：〈46〉 pp.298-300
○見叩頭蟲自述寄宋先生：〈46〉 pp.302-304
○見蜘蛛作網：〈46〉 pp.295-297、〈72〉 pp.25-26、〈78〉 pp.201-203
○後漢書竟宴各詠史得蔡邕：〈74〉 pp.127-128
○五言夏夜对渤海客同賦月華臨浄夜詩：〈74〉 pp.128-129
○乞紙贈隣舍：〈74〉 pp.122-122
○三月晦日送春感題：〈46〉 pp.285-287、〈74〉 pp.122-123
○自詠：〈74〉 pp.124-125、〈78〉 pp.203-206
○七月一日：〈46〉 pp.289-290、〈74〉 pp.123-123、〈78〉 pp.200-201
○七言三日同賦花時天似醉心製：〈78〉 pp.213-216
○秋日感懷：〈46〉 pp.292-293
○重陽日侍宴同賦黃菊殘花欲待誰応製：〈74〉 pp.132-132
○照鏡：〈25〉 pp.139-139、〈46〉 pp.297-298
○身無繫累：〈74〉 pp.126-127
○惜桜花：〈46〉 pp.283-284、〈74〉 pp.124-124
○惜秋翫殘菊応製探得深字：〈3〉 pp.29-30
○早秋：〈46〉 pp.290-291、〈72〉 pp.23-24、〈74〉 pp.121-122
○送常陸中別駕之任：〈74〉 pp.123-124
○題竹林七賢図：〈39〉 pp.61-62、〈78〉 pp.217-220
○題東郭居：〈74〉 pp.125-126、〈78〉 pp.206-208
○歎李孔：〈74〉 pp.132-133
○天台夜鐘：〈25〉 pp.139-139、〈78〉 pp.199-200
○答隣舍贈紙書：〈74〉 pp.122-122

- 独坐懷古：〈74〉 pp.127-127、
〈78〉 pp.208-210
- 八月十五夜宴各言志(「…探一字得
亭」)：〈74〉 pp.131-132、〈78〉 pp.
216-217
- 病後閑坐偶吟所懷(「病後閑座偶
吟所懷」)：〈25〉 pp.140-140、〈39〉
pp.59-61、〈46〉 pp.287-289、〈71〉
pp.254-254
- 賦雨中櫻花：〈74〉 pp.130-131
- 賦得秋織：〈46〉 pp.293-295
- 暮春：〈3〉 pp.10-10、〈74〉 pp.
124-125
- 奉酬讚州菅使君聞群臣侍內宴賦花
鳥共逢春見寄什：〈74〉 pp.129-130
- 無題：〈74〉 pp.133-134
- ◇『田氏家集注』3冊 和泉書院
1991-94《KG817-E13》
- ◇中村璋八・島田伸一郎『田氏家集
全釈』汲古書院 1993《KG817-E20》
- 島地黙雷(雨田、無声)**
 - 印度感懷：〈34〉 pp.610-615、
〈35〉 pp.223-223、〈39〉 pp.465-
467、〈67〉 pp.190-192
 - 登岳即事：〈73〉 pp.156-156
- 島津久光(大簡)**
 - 所感：〈1〉 pp.135-138
 - 暮春山莊：〈3〉 pp.557-558、〈19〉
前編 pp.119-119
 - 旅中作：〈11〉 pp.116-118、〈14〉
pp.278-280、〈22〉 pp.278-280
- 島義勇**
 - 失題：〈86〉 pp.38-38
- 清水怡莊**
 - 景山：〈85〉 pp.20-21
 - 故宮：〈85〉 pp.20-20
 - 車中渡黃河：〈85〉 pp.17-17
 - 周口店猿人遺跡：〈85〉 pp.15-15
 - 人民英雄記念碑：〈85〉 pp.19-19
 - 大字報：〈85〉 pp.22-23
 - 白樂天墓：〈85〉 pp.18-19
 - 文化大革命：〈85〉 pp.24-25
 - 毛沢東記念堂：〈85〉 pp.13-14
 - 竜門石窟：〈85〉 pp.17-18
 - 琉璃廠：〈85〉 pp.21-22
 - 盧溝橋：〈85〉 pp.15-16
- 志水直**
 - 河中府感双文遺事：〈44〉 pp.709-
711
 - 金陵書感：〈44〉 pp.712-712
 - 施南府即事：〈44〉 pp.705-705
 - 成都客舍聽詞曲：〈44〉 pp.706-
707
 - 大雪登金頂：〈44〉 pp.707-708
 - 大竹県城阻雨：〈44〉 pp.705-706
 - 白帝城：〈44〉 pp.708-709
- 清水南山**
 - 竜澄瀑布：〈3〉 pp.346-347
- 下川東里**
 - 郊居：〈71〉 pp.208-208
- 下津大路**
 - 夢梅：〈59〉 pp.245-245
- 下毛野虫麻呂(蟲麻呂)**
 - 秋日於長王宅宴新羅客(「…并
序 賦得前字」)：〈28〉 pp.128-131、
〈78〉 pp.51-55
- 下津子学**
 - 早春游望：〈59〉 pp.252-252
- 寂室元光**
 - 憶友人：〈49〉 pp.270-271
 - 寒夜即事：〈29〉 pp.78-78、〈31〉
pp.23-24、〈36〉 pp.100-101、〈89〉
pp.115-116
 - 寄靈叟和尚：〈49〉 pp.267-267
 - 山居：〈29〉 pp.79-79、〈31〉 pp.
24-25、〈36〉 pp.101-103、〈39〉 pp.
89-90、〈71〉 pp.47-47
 - 自賛 日進禪人請：〈49〉 pp.272-
273
 - 自賛 宗仁禪門請：〈49〉 pp.273-
274
 - 示僧：〈29〉 pp.78-79
 - 実翁和尚悼復庵和尚韻：〈49〉 pp.
271-272
 - 室山看花韻：〈49〉 pp.268-269
 - 重陽：〈29〉 pp.77-77
 - 春日山行：〈29〉 pp.78-78
書金藏壁、書金藏山壁→題壁をみ

よ

- 成親墓韻：〈29〉 pp.77-77
- 題壁〔書金籠山壁〕*借此間房恰一年：〈16〉 pp.6-7、〈17〉 pp.97-98、〈24〉 pp.904-904、〈33〉 pp.82-83、〈39〉 pp.88-89、〈67〉 pp.17-18、〈71〉 pp.48-49、〈82〉 pp.493-494
- 題壁〔書金藏壁〕〔書金藏山壁〕*風攬飛泉送冷声：〈3〉 pp.79-80、〈17〉 pp.96-97、〈39〉 pp.90-91、〈49〉 pp.266-266、〈71〉 pp.48-48
- 曆応辛巳七月六日暁偶夢將死写偈覚而記之云：〈49〉 pp.269-270
- ◇『日本の禪語録』第10卷 講談社 1979《HM172-82》「寂室」（入矢義高著）

寂照

- 黒金水瓶寄丁晋公：〈24〉 pp.660-661
- 臨終詩：〈25〉 pp.218-219

秀涯全俊

- 和宋景濂見寄詩：〈3〉 pp.73-74

秋月

- 賦富峯贈熊箕山：〈73〉 pp.196-196

周新命

- 秋興：〈72〉 pp.142-144
- 初冬晚眺：〈72〉 pp.141-142

叔英宗播

- 題澗水松風図：〈3〉 pp.132-133

朱舜水(之瑜)

- 安南旅寓：〈3〉 pp.416-418
- 述懷：〈24〉 pp.27-28

春屋妙葩

- 雲門庵：〈3〉 pp.74-74

俊岳

- 征韓之役路過梁山村見梅花開折一兩技馬上帶之：〈23〉 pp.54-56、〈63〉 pp.27-27

春莊蒙庵

- 花時待故人不至：〈3〉 pp.109-110

春沢永恩

- 雨後杜鵑花：〈29〉 pp.163-163

- 読書惜晷：〈29〉 pp.163-163、〈71〉 pp.56-56
- 盆池新荷：〈29〉 pp.164-164
- 遊魚動荷：〈29〉 pp.164-164
- 柳陰新蟬：〈29〉 pp.164-165

淳和天皇

- 夏日左大將軍藤原朝臣閑院納涼探得閑字応製：〈28〉 pp.204-204
- 夏日賦雨裡梅：〈28〉 pp.303-304
- 臥中簡毛学士：〈28〉 pp.220-220
- 扈從梵釈寺応製：〈28〉 pp.260-260
- 秋日冷然院新林池探得池字応製：〈28〉 pp.206-206、〈78〉 pp.132-134
- 秋夕南池亭子臨眺：〈3〉 pp.3-4、〈25〉 pp.114-115、〈28〉 pp.207-207
- 春日侍嵯峨山院探得廻字応製：〈25〉 pp.113-114、〈28〉 pp.198-199、〈46〉 pp.116-118
- 餞美州掾藤吉野得花字〔餞美州掾藤吉野〕：〈16〉 pp.2-2、〈28〉 pp.214-214、〈35〉 pp.19-19、〈38〉 pp.385-385、〈46〉 pp.118-119
- 奉和江亭暁興呈左神策衛藤將軍：〈46〉 pp.113-115

常菴竜崇

- 謝澗甫來訪：〈3〉 pp.95-95

正牆適処

- 猿橋：〈3〉 pp.620-620
- 芳野懷古：〈84〉 pp.109-109、〈88〉 pp.66-67

小山堂

- 画富士：〈73〉 pp.58-58

常誉

- 九日：〈59〉 pp.273-273
- 訪僧不遇：〈59〉 pp.274-274

汝霖良佐

- 吞碧樓：〈3〉 pp.127-128

白石廉作

- (無題*百魔千障交相攻)：〈20〉 pp.181-182
- ◇白石廉作[他]『白石廉作漢詩稿集』恒遠醒窓顕彰会 2005《KG824-H35》

白川琴水(幸)

- 圯上捧履圖：〈37〉 pp.327-328
- 花紛紛：〈37〉 pp.328-330
- 妾思：〈37〉 pp.330-331
- 梅花：〈37〉 pp.326-327

城井悔庵

- 讀王陽明集：〈3〉 pp.645-646

進鴻溪(漸)

- 說伝習録：〈14〉 pp.261-263、
〈22〉 pp.261-263、〈42〉 pp.202-203

仁貞

- 七日禁中陪宴詩：〈28〉 pp.211-211

心田清播

- 春江夜泛：〈29〉 pp.147-147
- 春城惜別：〈29〉 pp.147-147
- 長樂夜泊：〈3〉 pp.138-138、〈29〉 pp.148-148
- 楓林夕照：〈29〉 pp.148-148

新宮涼庭

- 過小督墓：〈6〉 pp.60-61
- 題新田義貞墓：〈2〉七言絕句 pp.100-101
- 不二山：〈73〉 pp.118-118

秦岡

- 石山口号：〈5〉 pp.47-47

す

翠岩承堅

- 春雨：〈3〉 pp.220-220

瑞巖仲建

- 送人：〈3〉 pp.94-95

瑞溪周鳳

- 竜峰：〈3〉 pp.98-98

鄒可潭

- 大風雨中偶作：〈29〉 pp.380-380

嵩山居中

- 題生苕箒：〈3〉 pp.66-66

末永鉄巖

- 客中寄內：〈3〉 pp.699-700

末広重恭

- 乃瓦刺：〈44〉 pp.584-586
- 大西洋船中：〈44〉 pp.586-587

- 堤武斯船中：〈44〉 pp.588-589
- 那勃翁帝紀念秩：〈44〉 pp.589-591
- 赴竜動車中作：〈44〉 pp.587-587
- 勒機山：〈44〉 pp.583-583

末松謙澄(青萍)

- 過雲谷庵：〈19〉後編 pp.214-214
- 帰郷訪旧師仏山先生賦呈：〈9〉 pp.489-489
- 欣欣女史騎馬來訪有詩見似戲次其韻：〈9〉 pp.489-489
- 再次岩国：〈19〉後編 pp.214-215
- 十月三日隨鷗吟社第十三次大会追次槐南湘南二家原唱韻 二首：〈9〉 pp.489-489
- 春興偶作：〈44〉 pp.431-431
- 春晚坐雨：〈44〉 pp.431-432
- 上伯州大山宿金剛院：〈43〉 pp.78-78
- 上熊本城：〈19〉後編 pp.215-216
- 人丸祠望淡路島：〈9〉 pp.489-489
- 西京：〈9〉 pp.489-489、〈43〉 pp.78-78
- 星社大会後三日戲東社中諸子情見乎辭十四首 録四(*旧幕諸家悉溘然 / *楚楚其風淡淡情 / *苦為耽吟白髮催 / *白壁微瑕世所歎)：〈9〉 pp.489-489
- 征清舟中：〈19〉後編 pp.214-214
- 西南役中雜詩：〈43〉 pp.77-78
- 泉源亭雜詠 節一(*源泉滾滾未知譁)：〈43〉 pp.78-79
- 中秋觀月：〈42〉 pp.192-193
- 道竜師在英国將遊印度索詩因作：〈44〉 pp.433-435
- 嚮體白歌並序：〈44〉 pp.426-430
- 馬関春帆樓作：〈19〉後編 pp.214-214
- 馬関甲故陸軍大佐福原知勝君墓：〈19〉後編 pp.214-214
- 兵兒謡：〈83〉 pp.135-136
- 遊瑞西上阿爾布偶作：〈35〉 pp.243-243、〈44〉 pp.432-433
- 竜動客寓寄懷山田陸軍少將次其送

予歐洲行韻：〈44〉 pp.425-425

菅野白華

○雨中登笠置山：〈7〉 pp.11-12

○幌別：〈82〉 pp.778-778

○松前：〈82〉 pp.777-777

菅了法

○行脚：〈11〉 pp.478-482、〈44〉 pp.31-33

○西貢：〈44〉 pp.35-35

○兵斯鎮懷古：〈44〉 pp.26-31

○無題：〈44〉 pp.33-34

菅原淳茂(菅淳茂)

○月影滿秋池：〈46〉 pp.370-372

○八月十五日夜陪亭子院賦月影滿秋池：〈17〉 pp.56-57

菅原文時

○高天澄遠色：〈3〉 pp.15-16、〈25〉 pp.204-204

○裁秋花：〈25〉 pp.203-203

○山中有仙室：〈24〉 pp.909-910、

〈25〉 pp.202-203、〈38〉 pp.513-514

○秋夜待月(「秋天待月」)：〈25〉 pp.204-204、〈46〉 pp.372-373

○尋春花：〈38〉 pp.22-22

○織月賦：〈28〉 pp.322-324

○仲秋積奠聽講古文孝經：〈25〉 pp.202-202

○老閑行：〈28〉 pp.405-407

菅原清公

○九月九日侍神泉苑各賦一物得秋山：〈39〉 pp.52-54

○冬日汴州上源駢逢雪：〈3〉 pp.24-25、〈24〉 pp.745-745、〈46〉 pp.166-167、〈78〉 pp.145-146

○賦得司馬遷：〈28〉 pp.233-233

○賦得絡緯無機應製(「賦得絡緯無機織應製」)：〈28〉 pp.305-306、〈46〉 pp.172-174

○汴州上源駢逢雷：〈82〉 pp.472-473

○奉和王昭君：〈28〉 pp.252-253

○奉和御製江上落花詞：〈46〉 pp.174-178、〈78〉 pp.149-152

○奉和塞下曲：〈74〉 pp.78-79

○奉和侍中翁主挽歌詞二首(*百年嗟易辭/*鳳掖榮華尽)：〈28〉 pp.271-271、〈46〉 pp.168-172

○奉和侍中翁主挽歌詞二首(*百年嗟易辭)：〈78〉 pp.147-148

○奉和春閨怨：〈28〉 pp.238-241

○奉和清涼殿画壁山水歌：〈74〉 pp.115-117

○奉和梅花落：〈28〉 pp.255-255

菅原道真

○慰少男女：〈25〉 pp.157-158、

〈39〉 pp.70-73、〈74〉 pp.155-156

○詠樂天北窓三友詩：〈78〉 pp.230-239

○延喜二年壬戌 風雨：〈25〉 pp.161-161

○夏日饒渤海大使歸鄉各分一字：〈74〉 pp.149-150

○夏夜於鴻臚館餞北客歸鄉：〈46〉 pp.311-313、〈74〉 pp.141-142

○海上月夜：〈46〉 pp.308-310

○寒早十首選三(*何人寒氣早寒早

採樵人)：〈74〉 pp.147-147

○寒早十首選三(*何人寒氣早寒早

夙孤人)：〈72〉 pp.30-31、〈74〉 pp.146-147

○寒早十首選三(*何人寒氣早寒早

老鰥人)：〈46〉 pp.322-325、〈72〉 pp.28-29、〈74〉 pp.146-146

○感吏部王彈琴心制一絕：〈25〉 pp.154-154

○菊花：〈82〉 pp.475-476

○客舍冬夜：〈74〉 pp.147-148

○九月十日(「九月十三夜」)：〈1〉

pp.7-8、〈2〉七言絕句 pp.1-2、〈5〉

pp.11-12、〈13〉 pp.38-39、〈16〉 pp.4-4、〈23〉 pp.21-26、〈24〉 pp.25-

25、〈25〉 pp.156-156、〈26〉 pp.18-20、〈30〉 pp.191-193、〈32〉 pp.49-

51、〈33〉 pp.67-71、〈36〉 pp.156-157、〈38〉 pp.346-346、〈39〉 pp.

69-70、〈42〉 pp.20-21、〈45〉 pp.19-20、〈60〉 pp.32-35、〈63〉 pp.11-

13、〈71〉 pp.43-43、〈74〉 pp.154-

155、〈79〉 pp.38-39、〈81〉 pp.31-32、〈82〉 pp.629-630、〈84〉 pp.253-253、〈86〉 pp.11-12、〈88〉 pp.26-27

○九日後朝侍朱雀院同賦閑居樂秋水
応太上天皇製：〈38〉 pp.57-58

○九日後朝同賦秋思応制〔九日後
朝同賦秋思応製〕：〈3〉 pp.33-35、
〈11〉 pp.327-328、〈25〉 pp.153-
154、〈32〉 pp.179-179、〈33〉 pp.71
-73、〈38〉 pp.132-132、〈39〉 pp.67
-68、〈45〉 pp.24-26、〈74〉 pp.152-
153、〈88〉 pp.102-103

○九日後朝同賦秋深応製：〈74〉 pp.
151-151

○九日侍宴同賦菊散一叢金応制〔九
日侍宴〕：〈11〉 pp.25-26、〈24〉
pp.547-548、〈25〉 pp.152-152

○漁父詞：〈3〉 pp.10-11

○月夜見梅花〔月夜見梅華〕：〈3〉
pp.25-26、〈5〉 pp.9-10、〈24〉 pp.
949-949、〈26〉 pp.18-18、〈30〉 pp.
190-191、〈32〉 pp.8-9、〈84〉 pp.48
-48

○言子：〈46〉 pp.332-333

○孤雁：〈25〉 pp.148-149

○黃葉：〈25〉 pp.145-145

○哭奥州藤使君：〈78〉 pp.240-253

○哭田詩伯：〈74〉 pp.148-149

○山陰亭冬夜待月：〈25〉 pp.143-
144

○三月三日侍朱雀院柏梁殿惜殘春
各分一字応太上天皇製：〈74〉 pp.152-
152

○殘灯：〈46〉 pp.336-337

○自詠：〈5〉 pp.10-10、〈24〉 pp.73
-74、〈25〉 pp.155-155、〈32〉 pp.9-
10、〈36〉 pp.155-156、〈38〉 pp.344
-345、〈45〉 pp.18-19、〈74〉 pp.153
-153、〈84〉 pp.56-56、〈90〉 pp.118
-119

○四年三月二十六日作：〈46〉 pp.
330-332

○詩友会飲同賦鶯声誘引来花下：

〈46〉 pp.342-344、〈74〉 pp.150-151

○七月七日代牛女惜曉更各分一字
応製：〈46〉 pp.337-339

○秋：〈38〉 pp.59-60、〈74〉 pp.145
-145

○秋雨：〈25〉 pp.150-151

○秋思詩：〈60〉 pp.35-36

○秋天月：〈38〉 pp.278-278、〈45〉
pp.21-21

○秋晚題白菊：〈74〉 pp.160-161

○秋夜(*黃萎顔色白霜頭)：〈25〉
pp.160-160、〈38〉 pp.347-347、〈45〉
pp.26-28、〈46〉 pp.349-351、〈74〉
pp.156-157、〈90〉 pp.122-123

○秋夜(*床頭展轉夜深更)：〈74〉
pp.160-160

○秋夜宿弘文院：〈38〉 pp.58-59

○重陽後一日：〈11〉 pp.26-27、
〈14〉 pp.3-5、〈22〉 pp.3-5、〈31〉
pp.18-19、〈80〉 pp.29-30

○重陽後朝同賦花有淺深：〈38〉 pp.
58-58

○重陽後朝同賦秋雁槽声来応製：
〈46〉 pp.339-342

○春日過丞相家門：〈46〉 pp.310-
311、〈74〉 pp.140-141

○春尽：〈46〉 pp.325-327、〈72〉
pp.32-33、〈74〉 pp.148-148

○晨起望山：〈25〉 pp.151-151

○晴砂：〈25〉 pp.149-150

○雪中早衙：〈46〉 pp.306-308、
〈72〉 pp.26-28

○早春内宴侍仁寿殿同賦春蛙無氣力
応製：〈74〉 pp.144-144

○題驛樓壁：〈3〉 pp.11-12

○對殘菊待寒月：〈46〉 pp.345-346、
〈74〉 pp.151-152

○謫居春雪：〈25〉 pp.163-163、
〈46〉 pp.354-355、〈72〉 pp.38-39、
〈74〉 pp.162-162

○中途送春：〈35〉 pp.27-27、〈46〉
pp.320-322、〈74〉 pp.144-145

○停習彈琴：〈74〉 pp.134-135

○到河陽驛有感而泣：〈46〉 pp.327-

328

- 灯滅(「…二絶」*脂膏先尽不因風)：〈72〉pp.35-36、〈74〉pp.161-161
- 灯滅(「…二絶」*秋天未雪地無蛩)：〈38〉pp.346-347、〈72〉pp.36-37、〈74〉pp.162-162
- 灯滅 二絶(*脂膏先尽不因風／*秋天未雪地無蛩)：〈25〉pp.162-162、〈46〉pp.351-353
- 冬夜閑居話旧(「…以霜為韻」)：〈46〉pp.328-330、〈72〉pp.33-35
- 冬夜対月憶故人：〈25〉pp.151-152
- 読家書：〈74〉pp.157-158、〈79〉pp.35-37
- 独吟：〈46〉pp.334-335
- 灘声：〈25〉pp.146-147、〈35〉pp.26-26
- 梅花：〈38〉pp.345-346、〈74〉pp.158-158
- 博士難(「…古調」)：〈39〉pp.62-66、〈74〉pp.136-137、〈78〉pp.223-228
- 白微霰：〈25〉pp.160-161
- 八月十五夜月前語旧(「八月十五夜月前話旧各分一字」)：〈24〉pp.77-78、〈32〉pp.48-49、〈46〉pp.304-306、〈84〉pp.227-227、〈90〉pp.4-5
- 晚春同門会飲翫庭上残華：〈74〉pp.135-135
- 不出門：〈16〉pp.140-141、〈24〉pp.99-100、〈25〉pp.155-156、〈31〉pp.19-21、〈32〉pp.181-182、〈33〉pp.73-75、〈36〉pp.158-159、〈38〉pp.417-418、〈39〉pp.68-69、〈45〉pp.23-24、〈46〉pp.346-348、〈60〉pp.28-32、〈67〉pp.10-11、〈74〉pp.153-154、〈79〉pp.32-33、〈80〉pp.121-122、〈90〉pp.124-125
- 賦得折楊柳：〈38〉pp.645-646
- 風雨：〈25〉pp.161-161、〈74〉pp.161-161

- 聞雁(「聞旅雁」)：〈36〉pp.159-161、〈38〉pp.253-253、〈45〉pp.22-22、〈46〉pp.348-349、〈74〉pp.154-154、〈79〉pp.34-35
- 片雲：〈25〉pp.147-148
- 暮秋賦秋尽翫菊応令：〈38〉pp.57-57
- 夢阿滿：〈46〉pp.314-320、〈74〉pp.142-144
- 夜雨：〈74〉pp.158-160
- 野村火：〈46〉pp.335-336
- 有思所：〈74〉pp.138-141
- 遊竜門寺：〈3〉pp.32-33
- 路遇白頭翁：〈35〉pp.28-31
- 路次觀源相公旧宅有感：〈74〉pp.138-138
- 臘月独興：〈38〉pp.69-70
- ◇『日本古典文学大系』第72 岩波書店 1966《918-N6852》「菅家文章・菅家後集」(川口久雄校)
- ◇小島憲之・山本登朗『菅原道真』研文出版 1998(日本漢詩人選集1)《KG817-G5》

菅原白竜

- 富岳図：〈73〉pp.51-51

菅原麟嶼(菅麟嶼)

- 絶句(*侯門自古称如海)：〈3〉pp.190-191
- 絶句(*冰壺玻璃盞)：〈3〉pp.403-404

菅原老山

- 詠老梅：〈59〉pp.70-71

杉浦重剛(梅窓)

- 自訟：〈11〉pp.20-21、〈32〉pp.18-19、〈34〉pp.668-670、〈39〉pp.503-504、〈67〉pp.213-214、〈84〉pp.44-44、〈88〉pp.100-101
- 書感：〈11〉pp.259-260
- 送小村寿太郎：〈42〉pp.220-221
乃木將軍→弔乃木將軍をみよ
- 弔乃木將軍(「乃木將軍」「挽乃木將軍」)：〈11〉pp.260-261、〈12〉pp.65-66、〈14〉pp.364-366、〈15〉pp.120-121、〈22〉pp.364-366、〈80〉

pp.117-117、〈82〉 pp.626-626

挽乃木將軍→弔乃木將軍をみよ

○米：〈21〉 pp.145-147

杉浦梅潭(誠)

○移竹：〈19〉後編 pp.23-23

○寒山：〈43〉 pp.25-25、〈71〉 pp.246-246

○元旦：〈19〉後編 pp.23-23

○江村春日：〈43〉 pp.24-24

○四海清：〈23〉 pp.357-359、〈63〉 pp.133-133

○宿山寺：〈19〉後編 pp.22-23

○彰義隊土墓前有感宮本君義拳卒然成詠：〈43〉 pp.25-25

○早雲寺：〈7〉 pp.65-65

○破屋歎贈依田學海翁：〈43〉 pp.25-26

○物茂卿：〈3〉 pp.659-659

杉岡噉桑

○案山子 芻人也 案山子之名出仏祖統記：〈59〉 pp.403-403

○暗水流花徑：〈59〉 pp.376-377

○鞍馬山曙桜：〈59〉 pp.362-363

○雨後溪声：〈59〉 pp.390-391

○羽子板(*東得三毛積羽輕)：〈59〉 pp.404-405

○羽子板(*塗金画板響珊珊)：〈59〉 pp.404-404

○雨前桜：〈59〉 pp.393-394

○雨中桜：〈59〉 pp.394-394

○雨中白梅：〈59〉 pp.396-397

○影戲：〈59〉 pp.395-396

○鷗：〈59〉 pp.403-404

○花恨：〈59〉 pp.388-389

○花時：〈59〉 pp.390-390

○花遲：〈59〉 pp.387-387

○夏野：〈59〉 pp.372-373

○賀鈴木老大夫古稀：〈59〉 pp.360-360

○潤中紅葉：〈59〉 pp.379-380

○妓人入道：〈59〉 pp.400-400

○宮瀬橋畔藤花：〈59〉 pp.357-358

○虚舟：〈59〉 pp.405-406

○京郊春晚：〈59〉 pp.389-390

○脇野仁卿寄書云伊勢宋詩盛行：〈59〉 pp.342-344

○蛩：〈59〉 pp.394-395

○溪曲見村女煮繭：〈75〉 pp.190-191

○鯨骨鬚支：〈75〉 pp.225-229

○月夜泛琵琶湖：〈59〉 pp.381-382

○午時：〈59〉 pp.389-389

○午睡(*雀觸簷鈴破黑甜)：〈75〉 pp.29-31

○午睡(*亭臨乱石急流間)：〈59〉 pp.391-391

○江月聞笛：〈59〉 pp.364-365

○傲服南郭詩体賦囊荷溪：〈59〉 pp.356-357

○傲李于鱗体賦迎寒冬怨 二首：〈59〉 pp.344-345

○霰：〈59〉 pp.370-371

○山家春曉：〈59〉 pp.385-385

○三穗崎松風：〈59〉 pp.385-385

○紫式部：〈59〉 pp.336-338

○紙奴 紙鳶有以紙為奴形者俗稱奴紙鳶：〈59〉 pp.399-400

○謝源士錦兒寄：〈59〉 pp.599-600

○首夏：〈59〉 pp.386-386

○手毬：〈59〉 pp.393-393

○秋日郊行：〈59〉 pp.385-386

○酬小出老大夫：〈59〉 pp.358-360

○從上有知村超嶺幾重山聞水声喧啄過嶺沿澗又過嶺：〈59〉 pp.347-354

○秋声：〈59〉 pp.400-401

○秋蟬：〈59〉 pp.396-396

○就藩未賜第之日在市舍記所見：〈59〉 pp.354-355

○秋夜：〈59〉 pp.383-384

○聚樂懷古：〈59〉 pp.386-387

○出門：〈59〉 pp.355-356

○春月：〈59〉 pp.392-392

○春青：〈59〉 pp.391-392

○春夜聽笛：〈59〉 pp.367-368

○初夏：〈59〉 pp.373-374

○書中乾胡蝶 二条城市橋侯席上：〈59〉 pp.333-335

○初冬月：〈59〉 pp.395-395

- 織婦行：〈75〉 pp.199-211
- 新居：〈59〉 pp.356-356
- 新柳：〈59〉 pp.383-383
- 西郊晚婦：〈59〉 pp.383-383
- 石山：〈59〉 pp.380-381
- 雪影：〈59〉 pp.401-401
- 雪前：〈59〉 pp.401-402
- 雪答梅：〈59〉 pp.341-342
- 仙家闍怨：〈59〉 pp.339-340
- 蟬琴：〈59〉 pp.398-398
- 蟬簫：〈59〉 pp.398-399
- 鼠啖盆梅：〈59〉 pp.335-336
- 走竜灯：〈59〉 pp.399-399
- 大堰渡夫歌：〈75〉 pp.139-144
- 对琴待月：〈59〉 pp.366-367
- 池塘生春草：〈59〉 pp.374-375
- 聽蛙：〈59〉 pp.391-391
- 聽蛩：〈59〉 pp.389-389
- 聽虫：〈59〉 pp.369-370
- 渡航：〈59〉 pp.397-397
- 土筆：〈59〉 pp.388-388
- 悼古賀精里：〈59〉 pp.387-388
- 廢宅：〈59〉 pp.405-405
- 梅嘲雪：〈59〉 pp.340-341
- 八島懷古：〈59〉 pp.384-385
- 斑：〈59〉 pp.402-402
- 晚春過四日市：〈59〉 pp.388-388
- 美人折花：〈59〉 pp.390-390
- 病孔雀：〈59〉 pp.406-406
- 不倒翁：〈59〉 pp.387-387
- 文政庚辰三月下旬応当藩之聘首途
発天津風雨殊甚：〈59〉 pp.345-346
- 暮春：〈59〉 pp.371-372
- 摩針嶺：〈59〉 pp.346-347
- 野外虫声滋：〈59〉 pp.377-379
- 野亭觀蛩：〈59〉 pp.375-376
- 遊仙曲：〈59〉 pp.386-386
- 蓮：〈59〉 pp.384-384
- 蘆花：〈59〉 pp.384-384

杉田定一

- 垂留番婆羅：〈44〉 pp.725-726
- 示威会：〈44〉 pp.726-727
- 從桑港赴新約途上三首：〈44〉 pp.722-723

- 新約府：〈44〉 pp.723-724
- 水晶宮：〈44〉 pp.724-724
- 聽女優巴底之歌：〈44〉 pp.727-727
- 巴黎述懷：〈44〉 pp.728-730
- 倫敦雜詩：〈44〉 pp.726-726
- 倫敦塔：〈44〉 pp.724-725

杉田香山

- 三島竹枝：〈76〉 pp.60-60

杉孫七郎(聽雨)

- 一月十一日玉輿駐藤沢山寺宿直有此作：〈19〉後編 pp.208-208
- 詠西鄉隆盛：〈5〉 pp.30-31
- 過湯本早雲寺有感：〈19〉後編 pp.210-210
- 偶成(「偶感」)：〈19〉後編 pp.210-211、〈43〉 pp.73-73
- 鎌倉懷古：〈19〉後編 pp.209-210
- 元旦：〈11〉 pp.242-243、〈80〉 pp.118-119、〈89〉 pp.105-106
- 扈蹕絕句：〈19〉後編 pp.209-209
- 又(扈蹕絕句)多賀城址：〈19〉後編 pp.209-209
- 又(扈蹕絕句)北上河原上作：〈19〉後編 pp.209-209
- 題岩崎谷洞(「…窟」)：〈14〉 pp.361-363、〈22〉 pp.361-363、〈84〉 pp.264-264、〈86〉 pp.140-141、〈90〉 pp.110-111 →西鄉隆盛「題岩崎谷洞」もみよ
- 丹州道中：〈43〉 pp.73-73
- 博多：〈19〉後編 pp.210-210、〈43〉 pp.73-73
- 芳野：〈19〉後編 pp.210-210
- 北海道：〈19〉後編 pp.210-210
- 明治己酉五月廿五日拜松菊木戸先生墓賦此以代頌：〈43〉 pp.73-74
- 明治九年大駕東巡故內閣顧問木戸公扈從賦一詩供天覽公平素留心王家啓沃贊襄之力於一小詩亦可見也当日余亦從駕次其韻奎卿兒玉詞伯藏公照肖圖贈公所書一首并錄余詩以附其後云：〈19〉後編 pp.208-209

杉山千和

- 養老瀑布：〈59〉 pp.93-94
- 菅臥牛(実秀)**
- 看月有感：〈42〉 pp.180-181
- 古稀：〈14〉 pp.312-314、〈22〉 pp.312-314
- 鱸蕙碗(礼)**
- 春寒：〈37〉 pp.351-351
- 鈴木孔昭**
- 夷山小酌贈朝大夫：〈59〉 pp.289-291
- 為小出大夫寿大孺人六十華誕：〈59〉 pp.204-206
- 雨後与一二同侶遊中野村：〈59〉 pp.242-243
- 己亥新春 自注云時三十二歲：〈59〉 pp.208-209
- 偶成：〈59〉 pp.291-292
- 謝友人來訪：〈59〉 pp.288-289
- 舟中曉望：〈59〉 pp.292-294
- 春江獨釣：〈59〉 pp.243-244
- 初夏同竜川先生及諸君遊巨箭潭得十三元：〈59〉 pp.177-177
- 城外春望：〈59〉 pp.174-175
- 雪中次小出君暇所寄韻：〈59〉 pp.211-212
- 送小出大夫之東都：〈59〉 pp.210-211
- 送北海先生歸京師：〈59〉 pp.294-295
- 昼眠：〈59〉 pp.244-245
- 冬闌：〈59〉 pp.241-242
- 迎庭秋怨：〈59〉 pp.177-178
- 暮春同諸友遊皆仏村 二首：〈59〉 pp.175-177
- 訪松雲庵上人不遇：〈59〉 pp.240-241
- 遊楊柳蘭若：〈59〉 pp.206-207
- 和雄子莊冬日卜居韻：〈59〉 pp.207-208
- 鱸采蘭(沢)**
- 烟雨歸艇圖：〈37〉 pp.332-332
- 春夕：〈37〉 pp.331-332
- 鈴木芝香(与素)**
- 同采蘭湘浜二女史遊小西湖：〈37〉

- pp.335-335
- 鱸松塘(鈴木、元邦)**
- 雨中過觀音崎：〈7〉 pp.67-67
- 鴨水雜詠：〈29〉 pp.333-334
- 過東台有感：〈19〉後編 pp.6-6
- 我夢：〈35〉 pp.206-206
- 絵島：〈7〉 pp.63-63
- 函港雜詠 二首(*画棟雕甍映碧波 / *港頭月落水烟凝)：〈19〉後編 pp.3-4
- 函港雜詠 四首(*繞港群山列画屏 / *残墨蕭蕭野草荒 / *港頭月落水湮凝 / *一望川原不見家)：〈8〉 pp.83-84
- 感事：〈19〉後編 pp.4-4
- 巖子陵：〈43〉 pp.17-17
- 寄題北川德之自無塵処：〈19〉後編 pp.2-2
- 九月卅日舟抵松江：〈8〉 pp.34-34
- 九月二十四夜宿藍川十八樓：〈19〉後編 pp.6-7
- 九里浜：〈7〉 pp.67-67
- 金沢(*往事悠悠一夢遙)：〈19〉後編 pp.2-3
- 金沢(*小人謀利率皆然)：〈8〉 pp.29-29
- 空中：〈35〉 pp.206-207
- 牽牛花：〈19〉後編 pp.1-1
- 再游芳山：〈7〉 pp.23-24
- 三月十五日入京訪星巖先生鴨沂小隱 二首：〈19〉後編 pp.7-7
- 三月十四日同柳圃画史游墨水賞殘花得四絕句節二(*鶯啼恰恰柳依依 / *行尽春風一路斜)：〈43〉 pp.18-19
- 三銅器歌并序：〈19〉後編 pp.8-11、〈43〉 pp.19-20
- 自直江津赴東巖瀨舟中作 節一(「自直江津赴東巖瀨舟中」*截浪雙輪潮路通)：〈8〉 pp.30-30、〈43〉 pp.20-20
- 諏訪湖上望富岳：〈73〉 pp.150-150
- 秋懷詩示懷之：〈71〉 pp.297-297

- 駿州道中：〈19〉後編 pp.3-3
- 初夏：〈19〉後編 pp.4-4
- 新瀉竹枝(二首 * 秋生七十二紅橋
／ * 誰把橋名呼万代)：〈8〉 pp.32-33、〈19〉後編 pp.3-3
- 新瀉竹枝(* 秋生七十二紅橋)：〈76〉 pp.56-57
- 神武陵：〈7〉 pp.41-41
- 正月初五日薄暮即事：〈29〉 pp.333-333
- 多武峯大職冠公祠：〈19〉後編 pp.6-6
- 題宮林氏園池壁掛前明朱舜水書幅因次其韻：〈43〉 pp.21-21
- 銚港雜詠：〈7〉 pp.81-82
- 鉄砲洲夜泊：〈7〉 pp.68-69
- 東台觀花：〈3〉 pp.651-652
- 悼亡并序 三首：〈19〉後編 pp.4-6
- 備後三郎題詩桜樹因：〈19〉後編 pp.7-8
- 伏木港十勝詩 節二 河橋夕照／那吳暮雨：〈43〉 pp.21-21
- 聞雞有感：〈19〉後編 pp.2-2
- 芳山懷古(* 南狩匆匆事可嗟／青山滿目恨難銷)：〈19〉後編 pp.2-2
- 芳山懷古(「芳野」* 青山滿目恨難消)：〈3〉 pp.650-651、〈7〉 pp.20-21、〈11〉 pp.189-190、〈14〉 pp.310-312、〈22〉 pp.310-312、〈34〉 pp.569-571、〈39〉 pp.430-431
- 墨水觀花：〈7〉 pp.72-72
- 木曾道中：〈8〉 pp.26-26
- 用吳梅村詩韻似鷺巢上人并序：〈43〉 pp.17-18
- 落花：〈34〉 pp.571-574、〈39〉 pp.431-432
- 鈴木大凡**
- 詠烟：〈71〉 pp.266-266
- 鱸透軒**
- 秋野詞：〈35〉 pp.208-209
- 鈴木東溟**
- 橫須賀途上：〈85〉 pp.60-60
- 臥病書懷時九津見雅雄將赴佐世保：〈85〉 pp.67-67

- 歸家：〈85〉 pp.61-61
- 玉浦所見：〈85〉 pp.59-59
- 吳雜詩：〈85〉 pp.65-65
- 吳灣：〈85〉 pp.66-66
- 江田島鷺部散策：〈85〉 pp.62-62
- 江田島書懷：〈85〉 pp.64-64
- 舟過暗門有感：〈85〉 pp.58-59
- 重陽：〈85〉 pp.63-63
- 松島：〈85〉 pp.60-61
- 朝鮮淺水灣中秋：〈85〉 pp.57-58
- 二光溪觀音瀑途上：〈85〉 pp.65-66

鈴木豹軒(虎雄)

- 癸巳歲晚書懷：〈34〉 pp.734-737、〈39〉 pp.566-567、〈86〉 pp.86-87
- 庚寅歲晚雜詩：〈89〉 pp.127-128
- 広瀬武夫：〈86〉 pp.84-86
- 詩仙堂二首節一(* 高土幽棲処)：〈43〉 pp.213-213
- 小田原懷古：〈82〉 pp.749-749
- 昭和戊辰正月奉送惺軒博士蒙召赴京：〈11〉 pp.296-297
- 西京過禁苑作四首：〈43〉 pp.212-212
- 等持院村途上：〈43〉 pp.213-213
- 入京後寄懷二兄：〈43〉 pp.211-211
- 蒙古來襲因：〈43〉 pp.213-213
- 離村：〈30〉 pp.325-326
- 粟生津村秋居雜詠七首節一(* 種稻村郭南)：〈43〉 pp.211-212

鈴木蓼処

- 詠史：〈3〉 pp.655-655、〈19〉前編 pp.39-40
- 詠小督宅址桜花：〈19〉前編 pp.39-39
- 寒夜枕上：〈19〉前編 pp.38-39
- 偶作：〈19〉前編 pp.39-39
- 送人之熊本県：〈2〉七言絶句 pp.146-147
- 題風船因：〈35〉 pp.215-215
- 聞薩南勦賊報：〈19〉前編 pp.39-39
- 周布政之介**
- 辭世：〈20〉 pp.226-227

住江滄浪

- 易水歌：〈40〉 pp.121-123
- 過返車坂：〈40〉 pp.126-127
- 函嶺旅情：〈40〉 pp.127-128
- 月下吟：〈40〉 pp.128-129
- 雜詩：〈40〉 pp.123-125
- 春望：〈40〉 pp.125-126
- 留別徂徠先生：〈40〉 pp.130-131

世

性海靈見

- 蓮：〈29〉 pp.98-98

□□省齊

- 劍峰為富岳絕巔：〈73〉 pp.179-179

清拙正澄

- 六月二十二日放洋寓懷：〈3〉 pp.135-136

清田儂叟(君錦)

- 螢：〈29〉 pp.241-241、〈71〉 pp.81-81
- 湖北道中：〈29〉 pp.240-240
- 秋夜即事：〈29〉 pp.240-240
- 上二兄：〈74〉 pp.430-430
- 鉄拐山歌：〈74〉 pp.427-428
- 冬日会田士河宅：〈74〉 pp.428-430
- 粟津懷古：〈3〉 pp.440-442

清潭

- 寄懷福田靜処：〈43〉 pp.114-114
- 送種竹山人遊月瀨：〈43〉 pp.114-115
- 坂本昌夫遺藁題詩：〈43〉 pp.115-115
- 悲傷行：〈43〉 pp.114-114

関沢霞庵

- 国府台懷古：〈43〉 pp.173-174
- 小雨忽涼：〈43〉 pp.174-175
- 読呉梅村集：〈43〉 pp.173-173
- 微雨過東台：〈43〉 pp.174-174

石室善坎

- 鄂隱頌：〈3〉 pp.70-70

関雪江

- 漁樵問話図：〈19〉前編 pp.29-30
- 月下聞碓：〈19〉前編 pp.29-29
- 兼好法師：〈6〉 pp.23-24
- 雪意：〈19〉前編 pp.29-29
- 利休像：〈6〉 pp.64-65
- 両国納涼：〈3〉 pp.591-592、〈19〉前編 pp.28-29

関鉄之助

- 獄中漫吟：〈11〉 pp.150-151、〈26〉 pp.94-95、〈30〉 pp.277-278
- 就縛還郷口占：〈11〉 pp.149-150、〈15〉 pp.29-29、〈80〉 pp.100-101
- 被縛將帰故郷即得一絶：〈20〉 pp.88-90

関根柔

- 拳兒：〈5〉 pp.95-96

関根痴堂

- 潮来雜詠 三首：〈87〉 pp.13-15

関義臣(湘雲)

- 夢母：〈39〉 pp.491-493

関笈笏(千代)

- 皇后行啓女学校恭賦三絶句：〈2〉七言絶句 pp.120-123
- 哭姪某喪兒：〈37〉 pp.312-313
- 哭姪良兒：〈2〉七言絶句 pp.123-125
- 読源語 二首：〈37〉 pp.313-314

絶海中津(蕉堅、中信)

- 移菊苗：〈49〉 pp.170-170
- 為絶海画并賦 湛然静者惠鑑：〈49〉 pp.13-14
- 移蘭：〈49〉 pp.152-152
- 雨後登樓：〈3〉 pp.81-81、〈29〉 pp.117-117、〈31〉 pp.28-29、〈33〉 pp.95-97、〈39〉 pp.99-100、〈49〉 pp.174-174、〈67〉 pp.24-26、〈70〉 pp.434-436、〈71〉 pp.53-53、〈76〉 pp.171-171、〈83〉 pp.4-5、〈84〉 pp.95-95、〈89〉 pp.133-134
- 雲間口号：〈49〉 pp.124-124
- 永青山廢寺：〈49〉 pp.146-146
- 永徳壬戌春拜観松間居士枕流亭之諸作追和前韻贅于楮尾云：〈49〉 pp.159-159

- 応制賦三山(「応制三山」)：〈5〉 pp.14-15、〈11〉 pp.29-30、〈14〉 pp.13-16、〈16〉 pp.5-5、〈17〉 pp.136-138、〈22〉 pp.13-16、〈24〉 pp.903-904、〈29〉 pp.116-116、〈36〉 pp.136-138、〈49〉 pp.140-144、〈70〉 pp.426-430、〈76〉 pp.164-165
- 花下留客：〈49〉 pp.154-154
- 画鶴：〈49〉 pp.165-165
- 河上霧：〈29〉 pp.117-117、〈49〉 pp.182-182
- 懷觀中不至：〈49〉 pp.149-149
- 懷旧：〈49〉 pp.179-179
- 海国郭子：〈49〉 pp.185-185
- 岳王墳：〈49〉 pp.77-78
- 雁：〈49〉 pp.126-126
- 寒江独釣図：〈17〉 pp.139-140、〈24〉 pp.929-929、〈49〉 pp.158-158、〈72〉 pp.69-70、〈82〉 pp.492-492
- 寄戒壇無溢宗師 二首：〈49〉 pp.88-90
- 寄定静菴：〈49〉 pp.49-50
- 寄寶石寺簡上人 二首：〈49〉 pp.19-21
- 寄宥寛仲：〈49〉 pp.122-123
- 期友人不至：〈17〉 pp.109-110、〈49〉 pp.17-18、〈74〉 pp.230-231
- 喜諒信元至：〈49〉 pp.112-113
- 郷友志大道金陵臥病：〈49〉 pp.74-75、〈74〉 pp.232-233
- 謹奉相府鈞旨次韻資寿無求老兄有戲：〈49〉 pp.184-184
- 薰自南新居有詩見寄聊用其韻答之：〈49〉 pp.103-104
- 古河襟言 五首：〈49〉 pp.107-112
- 古寺：〈17〉 pp.111-112、〈29〉 pp.114-114、〈49〉 pp.21-22、〈72〉 pp.64-65、〈74〉 pp.231-231
- 姑蘇台：〈17〉 pp.132-133、〈29〉 pp.115-116、〈49〉 pp.78-79、〈88〉 pp.104-105
- 後醍醐廟看梅(「…廟在龜山多宝院」)：〈17〉 pp.142-143、〈23〉 pp.38-42、〈49〉 pp.150-150、〈63〉 pp.21-22、〈80〉 pp.78-78
- 行人至：〈49〉 pp.145-145、〈74〉 pp.235-235
- 巧拙叟省親：〈49〉 pp.43-44、〈72〉 pp.67-68
- 鶴：〈72〉 pp.71-71
- 採蕨：〈49〉 pp.187-187
- 山：〈49〉 pp.180-180
- 山家：〈33〉 pp.98-98、〈49〉 pp.178-178、〈67〉 pp.26-27、〈70〉 pp.437-438、〈72〉 pp.70-71
- 山居十五首次禪月韻：〈49〉 pp.59-74
- 三生石：〈17〉 pp.108-109、〈24〉 pp.965-966、〈49〉 pp.15-16
- 次韻壺隱亭：〈49〉 pp.116-117
- 次允修小生歲旦韻：〈49〉 pp.193-193
- 次韻臺太初見寄 二首：〈49〉 pp.114-116
- 次韻栢樹心：〈49〉 pp.117-118
- 四明館駅簡竜河猷仲徽：〈49〉 pp.83-84
- 次明絶侍者雪中韻：〈33〉 pp.98-99、〈39〉 pp.100-101、〈49〉 pp.160-160、〈67〉 pp.27-28、〈70〉 pp.441-443、〈71〉 pp.54-54
- 謝耿郎中藥：〈49〉 pp.51-52
- 宿北山故人房：〈49〉 pp.18-19、〈72〉 pp.62-64
- 出塞図：〈17〉 pp.116-117、〈49〉 pp.37-38
- 春雨：〈49〉 pp.173-173
- 春日尋北山故人：〈49〉 pp.48-49、〈74〉 pp.231-232
- 春夢：〈49〉 pp.153-153
- 春夜看月：〈49〉 pp.166-166
- 將往近景留別觀中外史：〈49〉 pp.97-98
- 鐘石近：〈49〉 pp.181-181
- 新居植松：〈49〉 pp.183-183
- 人日和劍童韻：〈49〉 pp.188-188
- 新秋書懷：〈29〉 pp.114-115、

- 〈49〉 pp.58-59
 ○西湖婦舟圖：〈17〉 pp.134-135、
 〈49〉 pp.128-128
 ○歲暮感懷寄寧成甫：〈49〉 pp.55-
 56、〈74〉 pp.232-233
 ○鵲：〈29〉 pp.118-118、〈49〉 pp.
 194-194、〈74〉 pp.236-236
 ○赤間關：〈17〉 pp.130-131、〈49〉
 pp.96-97、〈74〉 pp.234-234
 ○折枝芙蓉：〈49〉 pp.155-155
 ○錢原和清溪和尚韻：〈49〉 pp.161-
 161、〈70〉 pp.432-434
 ○錢唐懷古次韻〔二首〕（*天目山崩
 炎運徂／*興亡一夢歲云徂）：〈17〉
 pp.118-123、〈49〉 pp.45-47
 ○錢唐懷古次韻〔「錢唐懷古次韻」*
 天目山崩炎運徂〕：〈3〉 pp.128-129、
 〈33〉 pp.99-101、〈39〉 pp.101-102、
 〈76〉 pp.172-173
 ○扇面竹：〈49〉 pp.133-133
 ○祚天元京師書至喜而有寄：〈49〉
 pp.54-55
 ○送雲上人婦錢唐：〈17〉 pp.127-
 128、〈49〉 pp.80-81
 ○送希南上人婦信陽省親：〈49〉 pp.
 104-105
 ○送菊上人入京：〈49〉 pp.34-37
 ○送桂上人婦旧隱起居諸昆：〈49〉
 pp.93-94
 ○送元章婦日本：〈3〉 pp.129-130、
 〈17〉 pp.128-130、〈49〉 pp.86-87
 ○送古心藏主婦天草旧隱：〈49〉 pp.
 91-92
 ○送光侍者：〈49〉 pp.38-39
 ○送俊侍者婦吳興：〈49〉 pp.25-26
 ○贈笑山侍司還土州省親：〈49〉 pp.
 90-91
 ○送勝侍者之四州：〈49〉 pp.99-101
 ○送松上人婦絳州：〈49〉 pp.118-
 119
 ○送人之相陽：〈49〉 pp.95-96
 ○送濟上人之天草：〈49〉 pp.92-93
 ○送端介然上京：〈49〉 pp.119-120
 ○送趙魯山人自錢唐歸越中旧隱：
- 〈49〉 pp.76-77
 ○送迪侍者婦天台：〈49〉 pp.82-83
 ○早發：〈49〉 pp.28-30
 ○送復無已婦京：〈49〉 pp.121-122
 ○贈無文章侍者：〈49〉 pp.102-103、
 〈74〉 pp.234-235
 ○送良上人婦雲間：〈17〉 pp.107-
 108、〈31〉 pp.29-31、〈49〉 pp.14-
 15
 ○送列侍者：〈49〉 pp.105-107
 ○多景樓：〈17〉 pp.125-127、〈49〉
 pp.79-80
 ○題画〔四首*千里雄姿／*江流無
 聲／*秦爵雖貴／*秋聲一抔〕：〈49〉
 pp.136-138
 ○題画二首（*江流無聲／秦爵雖
 貴）：〈17〉 pp.135-136
 ○題画梅二首：〈49〉 pp.156-158
 ○題婦田圖：〈17〉 pp.140-141、
 〈49〉 pp.168-168、〈70〉 pp.438-441
 ○題玉腕外史扇：〈49〉 pp.138-139
 ○題江天暮雪圖：〈49〉 pp.172-172
 ○題四皓圖：〈17〉 pp.133-134、
 〈49〉 pp.127-127
 ○題扇面画（*瀑花吹雪映山明／*二
 客携琴松下来／*飛流千尺掛雲端）：
 〈49〉 pp.175-176
 ○題扇面画七首（*山路險難履／*
 橋架銀河迴／*涼露一枝草／*風吹
 烏帽欹／樹色濃於墨／*過橋欲何往
 ／*烟藏沙上瀨）：〈49〉 pp.129-132
 ○題千里明月画軸寄濡侍者：〈49〉
 pp.40-42
 ○題梅花野處圖：〈49〉 pp.190-190
 ○題白雲山房画軸：〈49〉 pp.42-43
 ○題伏見親王画軸：〈49〉 pp.167-
 167
 ○題野古島僧房壁：〈49〉 pp.30-31、
 〈72〉 pp.66-67
 ○中竺全室和尚自京師還山作詩以
 獻：〈17〉 pp.123-125、〈49〉 pp.47-
 48
 ○趙文敏画：〈17〉 pp.138-139、
 〈49〉 pp.144-144、〈70〉 pp.430-432

- 長門怨：〈49〉 pp.125-125
- 呈真寂竹庵和尚：〈17〉 pp.101-104、〈49〉 pp.3-4
- 呈湛然靜者并謝画三首：〈17〉 pp.104-107、〈35〉 pp.54-55、〈49〉 pp.10-13
- 東堂秋月 二首：〈17〉 pp.113-115、〈49〉 pp.32-34
- 悼簡上人：〈49〉 pp.84-85、〈74〉 pp.233-234
- 冬日懷中峰旧隱：〈49〉 pp.26-27
- 悼端侍者：〈49〉 pp.85-86
- 誦杜牧集：〈3〉 pp.80-81、〈17〉 pp.143-144、〈29〉 pp.116-116、〈49〉 pp.147-147、〈74〉 pp.235-235
- 南山新居故人持笏著見贈遂留之宿：〈49〉 pp.57-58
- 拜永安塔：〈49〉 pp.52-53
- 梅花帳：〈49〉 pp.151-151
- 拜觀相府悼深心院殿雅詠謹奉呈一絕情見于詞：〈49〉 pp.169-169
- 梅竹軒：〈49〉 pp.135-135
- 賦海棠寄西山故人：〈49〉 pp.98-99
- 賦山水圖贈無外婦瑞鹿：〈17〉 pp.117-118、〈49〉 pp.31-32
- 文煥章婦姑蘇：〈17〉 pp.112-113、〈49〉 pp.22-23
- 聞徑山全室和尚入京作：〈49〉 pp.53-54
- 宝冠精舍次韻大亨西堂見訪：〈17〉 pp.141-142、〈49〉 pp.164-164
- 盆蘆：〈49〉 pp.191-191
- 用嶠新戒韻送儼藏主婦甲省親兼柬邦君幕下以致意云：〈49〉 pp.192-192
- 來上人婦姑蘇觀省：〈49〉 pp.23-24
- 綠陰：〈49〉 pp.171-171、〈74〉 pp.236-236
- 鞏寺看花：〈49〉 pp.186-186
- [和] (延陵夷簡)：〈49〉 pp.8-10
- [和] (予章蒲菴來復)：〈49〉 pp.7-8

- 和(予章老謬懷渭)：〈49〉 pp.4-6
- 和乾杜多韻：〈49〉 pp.134-134
- 和察侍者韻：〈49〉 pp.177-177
- 和靖旧宅：〈49〉 pp.148-148
- 和前韻答崇大岳：〈49〉 pp.162-163
- 和霑童韻：〈49〉 pp.189-189
- ◇中津[他]『蕉堅藁·年譜』相国寺 1975《KG821-3》
- ◇絕海[他]『絕海語録』思文閣出版 1976《HM172-77》
- ◇梶谷宗忍『絕海語録』相国寺僧堂 1976《HM172-80》
- ◇蔭木英雄『蕉堅藁全注』清文堂出版 1998《KG821-G6》

石臼先生

- 賴政：〈29〉 pp.382-383

雪村友梅

- 雲泉：〈49〉 pp.247-248
- 憶玉雲老人：〈70〉 pp.366-369
- 過邯鄲：〈29〉 pp.75-76、〈49〉 pp.265-265、〈70〉 pp.353-356
- 会昌茂宗：〈49〉 pp.264-265
- 寄趙顏啓：〈49〉 pp.245-246
- 九日遊翠微：〈70〉 pp.351-353
- 金綠草：〈82〉 pp.490-491
- 偶作：〈29〉 pp.73-73
- 萱：〈23〉 pp.29-31、〈29〉 pp.76-76、〈63〉 pp.16-17、〈70〉 pp.369-371、〈72〉 pp.51-52
- 元夕：〈70〉 pp.363-366
- 皇慶二年二月初七在雪禁中朗誦無學禪師遇兵劫伽陀因析句拜和以見意焉 四首：〈49〉 pp.257-259
- 雜体(*吾不歡人譽)：〈29〉 pp.73-74、〈71〉 pp.188-188
- 雜体 三首(*世事紛於我 / *尋医欲去疾 / *吾不歡人譽)：〈49〉 pp.259-262
- 七月朔立秋：〈29〉 pp.72-72、〈49〉 pp.250-251
- 十九至重慶舟中苦熱：〈49〉 pp.253-254、〈72〉 pp.52-54、〈74〉 pp.219-220

- 重九即事：〈49〉 pp.262-263
- 秋白：〈29〉 pp.72-73
- 秋夜懷友：〈29〉 pp.75-75
- 宿鹿苑寺：〈29〉 pp.74-74、〈35〉 pp.78-79、〈74〉 pp.220-221
- 出関(*函谷関西放逐僧黄皮瘦裹骨峻嶒)：〈17〉 pp.95-96
- 出関(*函谷関西放逐僧生涯善以拙為能)：〈17〉 pp.94-95
- 鑄匠求詩二首：〈49〉 pp.248-249
- 梅坡手軸：〈49〉 pp.246-247
- 曝背：〈16〉 pp.7-7、〈24〉 pp.853-853
- 八月十四日夕口占寄鑑堂：〈49〉 pp.252-253
- 岷山歌：〈39〉 pp.81-86
- 幽谷道士：〈70〉 pp.349-351
- 遊南岳寄雲溪丈丈：〈49〉 pp.254-255
- 和果侍者：〈49〉 pp.255-256
- 和杜御史甘肅守省途中十八絕(*青山疊疊路悠悠)：〈70〉 pp.356-358
- 和杜御史甘肅守省途中十八絕(*二月江南花下迷)：〈70〉 pp.358-360
- 和友人翁字：〈24〉 pp.183-184、〈70〉 pp.361-363
- 和了然壽日作頌以寄：〈49〉 pp.249-250

背奈王行文

- 秋日於長王宅宴新羅客：〈28〉 pp.124-125
- 上巳禊飲應詔：〈28〉 pp.125-125

仙崖

- 博多：〈8〉 pp.66-66

鮮澄

- 途中吟：〈59〉 pp.197-197

そ

莊田子謙

- 登芙蓉：〈3〉 pp.433-434

宋濂(明)

- 賦日東曲十首(*絕入層霄富士岩)：〈73〉 pp.191-191

副島種臣(蒼海)

- 哀孫点：〈43〉 pp.66-66
- 謁岳武穆之廟(「謁岳忠武穆之廟」「謁岳王墓」「謁岳公墓」「謁岳武穆之廟」「岳武穆墓」)：〈2〉七言古 pp.70-73、〈11〉 pp.461-464、〈13〉 pp.276-278、〈16〉 pp.199-200、〈18〉 pp.206-209、〈19〉後編 pp.54-55、〈24〉 pp.517-518、〈26〉 pp.128-130、〈30〉 pp.287-289、〈43〉 pp.64-64
- 桜花行(*已見香雲擁玉台)：〈19〉後編 pp.53-53
- 桜花行(*帝造桜花園)：〈88〉 pp.120-121
- 懷伊藤春畝：〈9〉 pp.481-481
- 解嘲：〈19〉後編 pp.52-52
岳武穆墓→謁岳武穆之廟をみよ
- 觀岳飛書：〈9〉 pp.481-481、〈18〉 pp.211-212、〈19〉後編 pp.53-53、〈82〉 pp.563-564
- 婦雁操并序：〈43〉 pp.69-70
- 寄国分青厓用其華嚴瀑布歌原韻：〈9〉 pp.482-482
- 寄題春畝山人陽和洞：〈43〉 pp.68-68
- 偶吟：〈34〉 pp.584-587、〈39〉 pp.446-448
- 元旦：〈18〉 pp.213-214
- 古意二首(*弘我素琴)：〈43〉 pp.68-68
- 次韻弔項羽答曾根俊虎：〈43〉 pp.64-64
- 示正直：〈19〉後編 pp.52-52
失題(*金華松島與東頭)→贈奧州佐藤平次郎をみよ
- 失題(*日日把經朝建章)：〈14〉 pp.320-321、〈21〉 pp.73-74、〈22〉 pp.320-321
- 酒田瞰海樓詠：〈19〉後編 pp.51-52
- 秋雨茅亭即興：〈71〉 pp.299-299
- 上暇不得作：〈9〉 pp.481-481、〈19〉後編 pp.51-51
- 將航于清国別友人：〈35〉 pp.216-

216

- 新田義貞：〈13〉 pp.183-184、
〈18〉 pp.209-211
- 新年訪君子贈春畝山人：〈43〉 pp.
67-68
- 辛卯新春和森大來試筆：〈43〉 pp.
66-66
- 贈奧州佐藤平次郎〔贈奧州人〕
「失題」「有感」*金華松島奧東頭）：
〈2〉七言絕句 pp.157-158、〈9〉 pp.
481-481、〈14〉 pp.322-323、〈16〉
pp.131-132、〈18〉 pp.204-206、〈19〉
後編 pp.52-53、〈22〉 pp.322-323、
〈23〉 pp.371-375、〈24〉 pp.97-98、
〈34〉 pp.587-589、〈39〉 pp.448-
449、〈42〉 pp.214-215、〈60〉 pp.
203-203、〈63〉 pp.138-139、〈80〉
pp.109-110
- 題朱文公幅：〈9〉 pp.481-481
- 卓文君：〈43〉 pp.68-69
- 弔広瀬中佐：〈18〉 pp.212-213
- 通州：〈3〉 pp.565-566
- 通州阻雨：〈44〉 pp.798-798
- 悼金玉均 二首(*一慟東風春有余
／*元衝一死事酸辛)：〈9〉 pp.481-
481、〈43〉 pp.69-69
- 同卓夫游吳山：〈19〉後編 pp.52-52
- 南洲：〈19〉後編 pp.53-53
- 梅花雜詠：〈9〉 pp.481-482
- 楓橋：〈9〉 pp.481-481、〈19〉後
編 pp.52-52、〈31〉 pp.193-195
- 別徐明府：〈9〉 pp.481-481
- 北京作：〈44〉 pp.797-797
有感→贈奧州佐藤平次郎をみよ
- 用青厓華巖瀑布歌韻有寄：〈43〉
pp.66-67
- 臨安懷古 二首：〈19〉後編 pp.54-
54
- 論詩五首：〈43〉 pp.64-66
- 和鉄兜山人南朝詩：〈9〉 pp.481-
481

副島義尚

- 逸題：〈1〉 pp.25-26

祖溪德濬

- 寄雪嶺：〈3〉 pp.97-98
- 村庵
- 客東遊携富士山図而歸：〈73〉 pp.
176-176

た

太岳周崇

○神泉苑禱雨：〈3〉 pp.84-84

太極蔵主

○送僧愛日歸撰津故廬：〈3〉 pp.102-102

大愚

○題水竹佳処：〈24〉 pp.854-854

醍醐天皇

○見右丞相獻家集：〈3〉 pp.28-29、
〈46〉 pp.355-357

大俊(碧窓)

○佐夜中山懷母：〈11〉 pp.181-183、
〈42〉 pp.184-185
○蚕婦：〈34〉 pp.504-505、〈67〉
pp.162-163

大正天皇

○遠州洋上作：〈76〉 pp.145-145、
〈86〉 pp.1-1
○過目黒村：〈76〉 pp.143-143
○海浜所見：〈76〉 pp.144-144
○観布引滝：〈76〉 pp.140-140
○秋夜読書：〈76〉 pp.147-148
○歳朝示皇子：〈84〉 pp.1-1、〈88〉
pp.9-10
○竹陰読書：〈76〉 pp.148-149
○宝刀：〈84〉 pp.359-359、〈88〉
pp.11-12
○葉山即事：〈76〉 pp.150-151
◇大正天皇[他]『大正天皇御
製詩集』再版 明德出版社 2000
《KG827-G96》
◇古田島洋介『大正天皇御製詩
の基礎的研究』明德出版社 2005
《KG827-H81》
◇西川泰彦『天地十分春風吹き満つ』
錦正社 2006《KG827-H97》

大智

○桂堂：〈70〉 pp.376-379
○筍：〈17〉 pp.88-88
○上東明和尚：〈17〉 pp.85-86、
〈70〉 pp.372-374

○送行：〈70〉 pp.374-376
○送僧入元：〈17〉 pp.84-85
○中秋有感：〈70〉 pp.379-381
○漂泊高麗呈国王：〈17〉 pp.86-87、
〈23〉 pp.31-38、〈63〉 pp.18-20
○礼育王塔：〈70〉 pp.381-384
◇大山興隆『新釈大智偈頌』曹洞宗宗
務庁 1975《HM172-58》
◇森哲四郎・飯田利行『伝良寛
和韻大智偈頌』国書刊行会 1976
《HM172-72》
◇飯田利行『大智偈頌訳』国書刊行会
1978《HM172-89》
◇『日本の禅語録』第9巻 講談社
1978《HM172-82》「大智」(水野弥
穂子著)
◇[懷奘・大智][他]『懷奘・大智』
国書刊行会 2001(現代語訳洞門禅
文学集)《HM172-G135》

大潮元皓

○暗澹：〈29〉 pp.348-348
○観音大士賛：〈64〉 pp.189-190
○還自海南行并序：〈64〉 pp.165-
169
○感秋：〈3〉 pp.407-407
○寄懷月海禅師：〈74〉 pp.365-366
○寄懷梅莊禅師：〈64〉 pp.199-201
○京城魯寮作：〈64〉 pp.190-191
○牽牛花：〈64〉 pp.159-160、〈72〉
pp.108-109
○五月廿二日復雨矣猗蘭侯及諸子
予惜别于余因以賦此：〈64〉 pp.160-
162
○山庵：〈29〉 pp.347-348、〈72〉
pp.109-110
○寿壳茶翁七十：〈64〉 pp.196-199
○秋夜：〈3〉 pp.218-219
○春雪夜淀川舟中作：〈16〉 pp.41-
41
○春浅：〈64〉 pp.153-155
○妾薄命：〈64〉 pp.157-159
○深川：〈64〉 pp.148-152
○西台侯邸賞海棠花：〈64〉 pp.155-
157

- 歲暮偶詠：〈64〉 pp.202-204
 ○送僧：〈64〉 pp.173-174
 ○贈僧學文兼習教：〈64〉 pp.174-179、〈74〉 pp.366-367
 ○贈僧鄺居：〈64〉 pp.169-171
 ○僧問如何是和尚家風：〈64〉 pp.201-202
 ○題唐金子臨瀛樓：〈64〉 pp.162-165
 ○淀河舟中作〔「淀川舟中作」〕：〈29〉 pp.347-347、〈72〉 pp.110-112
 ○壳茶翁者吾兄月海之別稱也翁一茶壺壳弄洛中而洛人喜翁無問識不識皆稱焉如是者蓋十年乃將歸鄉予聞之喜因有斯作庶幾可以把臂云：〈64〉 pp.195-196
 ○訪徂徠先生：〈64〉 pp.145-148
 ○有感（*憶年十五乍入道）：〈64〉 pp.171-173
 ○有感 并序（*原夫四河入海無復河名）：〈64〉 pp.191-195
 ○幽居：〈74〉 pp.363-365
 ○魯寮：〈64〉 pp.152-153
 ○和龜才子道哉庚辰除日前四日見懷之作却寄三首（*支道青山下）：〈64〉 pp.204-207
 ○和壳茶翁卜居作却寄三首（*流水行雲四海身 / *鏡台霜滿百千華）：〈64〉 pp.186-189
 ○和壳茶口占贈通仙亭主翁十二首（*河上湘簾搖午風 / *松風說破未生前 / *明月珠簾萬戶秋 / *誰道行藏隨世緣 / *明慧何年入大唐 / *瓦鼎松風日日新）：〈64〉 pp.179-186
- 大典顯常（蕉中）**
 ○乙酉元日：〈64〉 pp.257-259
 ○咏馱鈴香炉：〈64〉 pp.305-306
 ○咏栗餅栗蒸而槌之令薄片為円形而有斑蓋甲斐名製也：〈64〉 pp.255-257
 ○過大堰河途中作：〈64〉 pp.294-300
 ○蟹囚：〈64〉 pp.302-303
 ○葛子琴刻余印見惠賦謝：〈64〉 pp.247-249
 ○看江戶繪戲咏：〈64〉 pp.259-262
 ○九日登高：〈64〉 pp.234-236
 ○牛瀑丹楓：〈5〉 pp.39-40、〈16〉 pp.53-53、〈24〉 pp.299-299
 ○去歲朝鮮漁氓漂着九州諸地者數船今春從長崎解至姑舍西山門前因咏：〈64〉 pp.292-294
 ○偶作：〈64〉 pp.249-250
 ○哭宇士新先生十首（*清徽聞蚤歲）：〈64〉 pp.212-214
 ○自浪華反伏水伴麗王之京渡長柄向山崎途中即事各賦絕句（*荒墳無主乱藤低）：〈64〉 pp.268-270
 ○秋興八首并序（*僧房寂寞倚林丘）：〈64〉 pp.289-292
 ○秋日出西七條門：〈3〉 pp.450-451
 ○酬六如師乘雪見贈：〈64〉 pp.262-264
 ○宿奈良：〈3〉 pp.221-222
 ○宿白雲寺：〈71〉 pp.205-205
 ○宿六如上人房：〈64〉 pp.285-288
 ○出塞曲：〈64〉 pp.241-243
 ○初祖讚（三首 *一箇凍膿無面目）：〈64〉 pp.303-305
 ○筱安道招社友会予亦欲往以疾不能追簡安道：〈64〉 pp.252-255
 ○靜夜四咏：〈64〉 pp.264-268
 ○千日行：〈74〉 pp.430-433
 ○送高君乘婦長崎：〈64〉 pp.236-241
 ○藤景和之市逢壳禽者其情可悲因買雀數十頭而放諸我庭：〈64〉 pp.243-247
 ○誦元亨積書：〈64〉 pp.224-234
 ○壳茶翁携茶具訪士新先生煎茶飲之余亦与焉席上奉贈先生二首（*蕭然茶鼎竹林傍）：〈64〉 pp.211-212
 ○反反招隱：〈64〉 pp.214-218
 ○平安火後自江戶歸口占二首（*洛橋一望尽灰塵）：〈64〉 pp.300-302
 ○芳野遊草 過石上弔柿本人麻呂墳俗稱歌塚：〈64〉 pp.277-278
 ○芳野遊草 看櫻花：〈64〉 pp.274-

275

○芳野遊草 婦寺作：〈64〉 pp.279-279

○芳野遊草 癸巳三月余客貝塚舍主人西至中有芳野觀花之志遂携同往十五日發貝塚：〈64〉 pp.271-272

○芳野遊草 自苔泉沿谷東轉可三百步至西行庵遺構尚在：〈64〉 pp.275-277

○芳野遊草 途中戲咏蕪菁花：〈64〉 pp.272-274

○余嘗剪迹官利放浪山沢者殆十数年乃遭公私推逼事不得已戊戌孟冬有頑學之命朝觀于東方且趨走城門出入府第適觀水鳥浮游塹池之際喟然而嘆彼其刷盪江臯交戛野水者非無弋射罾繳之患而重城方隍只尺威嚴間恣其泛濫唼潔無有弋射罾繳之隨其後也得其所哉古之所謂避世金門吏隱槐棘者豈茲類與戲作擬風三章：〈64〉 pp.280-285

○与友人携茶遊糾林有懷往事：〈64〉 pp.251-252

○落花篇：〈64〉 pp.218-224

太白(大白)

○春水：〈24〉 pp.184-184、〈80〉 pp.79-79

○春漲：〈16〉 pp.9-10

大本良中

○待故人婦：〈3〉 pp.72-72

平義質

○登長興山：〈3〉 pp.192-192

大楽源太郎

○癸亥歲秋日作：〈15〉 pp.142-143

○佐渡川途上：〈15〉 pp.142-142

平五月

○訪幽人遺跡：〈28〉 pp.274-275、〈74〉 pp.73-74

田岡淮海

○金陵雜詩 五首(*飛來燕子讖言底 / *秦淮尚咽去來潮)：〈87〉 pp.50-51

○杭州懷古：〈19〉後編 pp.297-297

○采石磯：〈87〉 pp.52-52

○舟過黃州時屬陰曆十月十四日月光

如昼次張船山韻：〈87〉 pp.52-53

○舟中遙望汨羅有感作小詩：〈87〉

pp.53-53

○秦淮酒館題壁：〈87〉 pp.51-52

○西湖雜詩十二首(*綠水青山一抹痕 / *鶴子梅妻奪化工 / *蘇小墳前花欲然 / *綠楊橋外子規啼 / *湖上春光画意濃 / *興亡家國嘆山河)：〈87〉 pp.45-48

○船舶下閩飲于江南第一樓：〈19〉

後編 pp.297-297

○鎮江舟中：〈87〉 pp.48-49

○登上海：〈87〉 pp.44-45

○汴京懷古：〈19〉後編 pp.298-298

○明故宮址觀方正學遺蹟有感賦長句：〈19〉後編 pp.298-299

○夜泊鎮江：〈87〉 pp.49-50

高木松居

○富岳：〈80〉 pp.100-100

高木竹軒

○藍川夜漁圖：〈59〉 pp.103-105

高木穆園

○好嘉例：〈21〉 pp.150-153

高階春帆

○曉過伊勢寺：〈3〉 pp.653-653

○暮春傷內：〈24〉 pp.922-922

○盆魚：〈71〉 pp.153-153

◇北村学『春帆樓百絶・錦洞小稿評釈』中尾松泉堂書店 1970《KG824-6》

高階積善

○花落掩青苔：〈46〉 pp.398-399

○夢中同謁白太保元相公：〈74〉 pp.179-180

○林花落灑舟：〈74〉 pp.164-165

高島九峯

○韓京絕句：〈19〉後編 pp.235-235

○京都：〈9〉 pp.507-507

○偶題：〈19〉後編 pp.235-235

○鎌倉望岳歌用坡公登州海市詩韻：〈43〉 pp.94-94

○古稀庵呈含雪元帥：〈19〉後編 pp.236-236

- 日韓新協約成賦呈伊藤大使：〈9〉 pp.507-507
- 十月廿六日電音報春畝公薨于哈爾賓賦九絕以哭之三首：〈9〉 pp.507-507
- 送山県大將奉使赴露国：〈9〉 pp.507-507
- 游峽絶句：〈9〉 pp.507-507
- 鹿兒島：〈9〉 pp.507-508
- 高杉晋作(春風、東行)**
- 逸題：〈18〉 pp.492-493
- 過天王山下：〈80〉 pp.101-101
- 獄中作(*孤身在縲綬)：〈1〉 pp.159-162
- 獄中作(*君不見死為忠鬼菅相公)
 →囚中作をみよ
- 獄中作(*夜深人定四隣閑)：〈80〉 pp.108-108、〈82〉 pp.642-642、〈89〉 pp.109-110
- 獄中作(*憂国傷時独歎嗟)：〈21〉 pp.49-50
- 室積夜泊夢家翁：〈38〉 pp.404-405、〈45〉 pp.105-105
- 囚中作(「獄中作」*君不見死為忠鬼菅相公)：〈10〉 pp.57-58、〈16〉 pp.191-192、〈18〉 pp.487-489、〈24〉 pp.106-107、〈32〉 pp.255-258、〈34〉 pp.450-459、〈38〉 pp.607-608、〈39〉 pp.314-316、〈67〉 pp.148-150、〈80〉 pp.138-139、〈82〉 pp.537-539、〈86〉 pp.64-66、〈90〉 pp.157-159
- 述懷：〈3〉 pp.388-389
- 春曉：〈38〉 pp.161-162、〈45〉 pp.103-103
- 歲晚：〈79〉 pp.210-212
- 潛行過天王山下：〈23〉 pp.267-271、〈63〉 pp.100-102
- 贈野村望東尼(「贈呈野村望東尼」)：〈42〉 pp.174-175、〈79〉 pp.201-202
- 題焦心録後：〈83〉 pp.42-43、〈84〉 pp.104-104
- 弔久坂義助：〈18〉 pp.493-494
- 到鴻城：〈18〉 pp.489-491

- 二十五日鴻城訪井上聞多次主人韻：〈79〉 pp.199-200
- 馬上偶成：〈14〉 pp.221-223、〈18〉 pp.491-492、〈22〉 pp.221-223
- 訪崎崎節庵：〈38〉 pp.175-175、〈45〉 pp.104-104
- (無題*勁節貞容占吉祥)：〈20〉 pp.220-222
- ◇津川勝嶺[他]『高杉東行詩文集』
 広文堂書店 1918《377-29》
- ◇高杉東行[他]『高杉東行詩文集』
 復刻版 東行庵 1993《KG824-J29》
- 高瀬武次郎**
- 経進進講大学三綱領蒙賜素帛感賦：〈11〉 pp.294-296
- 高野竹隱**
- 鶴歎：〈43〉 pp.134-134
- 寄懷国分青厓：〈43〉 pp.129-130
- 種竹山人書來約同游月瀬率賦為答二首：〈9〉 pp.502-502
- 秋懷六首：〈43〉 pp.130-132
- 秋鵲和服部擔風韻：〈9〉 pp.502-502
- 石狩湾：〈43〉 pp.132-132
- 探梅三首：〈9〉 pp.502-502
- 丁都護歌：〈43〉 pp.128-129
- 破璃盆形若毬狀盛水養魚戲書長句：〈43〉 pp.132-134
- 布引瀑：〈43〉 pp.129-130
- 高野長英**
- 偶吟：〈21〉 pp.68-70
- 獄中作：〈1〉 pp.147-149
- 高野蘭亭(惟馨)**
- 烏夜啼：〈69〉 pp.9-10
- 詠懷：〈74〉 pp.402-404
- 俠客行：〈3〉 pp.183-184
- 錦江席上聞笛：〈69〉 pp.7-7
- 偶成二首(*夙昔男兒志)：〈71〉 pp.199-199
- 月夜三叉口泛舟(「月夜三叉口汎舟」「月夜舟行」「三叉江汎舟」「三叉江泛舟」「月夜三叉江泛舟」)：〈2〉七言絶句 pp.20-21、〈3〉 pp.184-185、〈4〉 pp.68-69、〈11〉 pp.52-

53、〈14〉 pp.52-54、〈15〉 pp.135-136、〈22〉 pp.52-54、〈24〉 pp.366-367、〈32〉 pp.77-78、〈33〉 pp.154-156、〈38〉 pp.283-283、〈39〉 pp.150-151、〈42〉 pp.70-71、〈45〉 pp.47-48、〈71〉 pp.78-78、〈76〉 pp.45-45、〈82〉 pp.757-758、〈84〉 pp.281-281、〈89〉 pp.77-78、〈90〉 pp.22-23
○古意：〈69〉 pp.6-7
○吳宮詞：〈69〉 pp.8-9
○行經七里浜〔行徑七里浜〕：〈3〉 pp.430-431、〈39〉 pp.151-152
○江中八勝：〈29〉 pp.237-238
○三叉口：〈69〉 pp.3-3
 三叉江汎舟、三叉江泛舟→月夜三叉口汎舟をみよ
○自遣：〈71〉 pp.200-200
○秋閨怨：〈69〉 pp.9-9
○從軍行：〈3〉 pp.185-185、〈69〉 pp.10-10
○秋日遣興寄鎮西墨君徽：〈69〉 pp.4-5
○春行寄興：〈29〉 pp.238-239
○春日尋隱者：〈69〉 pp.4-5
○春日二首(*負郭雲間短徑)：〈71〉 pp.34-34
○春閨怨：〈69〉 pp.9-9
○惜花：〈35〉 pp.95-95
○雪中送子觀西遊：〈69〉 pp.10-10
○折楊柳送人：〈69〉 pp.7-8
○送子慶：〈69〉 pp.5-6
○即事：〈71〉 pp.201-201
○題小景：〈29〉 pp.239-239、〈71〉 pp.34-35
○耽酒行贈谷文卿：〈74〉 pp.406-407
○歎老行：〈74〉 pp.408-410
○長安道：〈69〉 pp.8-8
○擣衣曲：〈29〉 pp.237-237
○飛鳥山：〈82〉 pp.755-756
○病中聞秋文學婦自富岳賦此寄贈：〈74〉 pp.407-408
○聞鶯有感：〈69〉 pp.8-8

○聞曇華上人遊西京寄懷：〈69〉 pp.3-4
○放歌行：〈74〉 pp.404-405
○明妃曲：〈16〉 pp.40-40、〈24〉 pp.483-484、〈82〉 pp.513-514
○夜猿啼：〈29〉 pp.238-238

高橋漁洋

○謁楠妣庵：〈19〉後編 pp.260-261
○日光廟：〈19〉後編 pp.260-260
○秋夜書懷：〈19〉後編 pp.261-261
○麋園觀菊：〈19〉後編 pp.261-261

高橋古溪(宗彰)

○客中春尽：〈3〉 pp.656-657
○鎮西八郎：〈1〉 pp.86-88、〈5〉 pp.72-73

高橋藏山

○夜泊檀浦：〈1〉 pp.98-100

高橋多一郎

○示兒：〈11〉 pp.148-149、〈15〉 pp.28-29、〈21〉 pp.62-64
○(無題*志願未成又遇春)：〈20〉 pp.64-65

高橋泥舟

○偶成：〈42〉 pp.212-213

高橋南溪

○富士山：〈73〉 pp.126-126

高橋白山

○過上田城址懷真田昌幸幸村二將：〈19〉後編 pp.34-35
○宿御岳：〈19〉後編 pp.33-34
○上勝間山：〈19〉後編 pp.34-34
○須磨浦：〈19〉後編 pp.33-33
○宗吾靈堂：〈19〉後編 pp.33-33
○早發野尻賦：〈19〉後編 pp.34-34
○藩邸花：〈19〉後編 pp.35-35
○夜觀芙蓉湖：〈19〉後編 pp.33-33
○旅順陷皇軍略金州半島：〈3〉 pp.671-672

高橋茂一郎

○會津阿弥陀寺拜戰死者墓蓋埋先考遺骸処云：〈11〉 pp.285-286

高橋義雄

○華盛頓府客次寄懷福沢先生：〈44〉 pp.752-752

- 己丑春日發英京將赴巴里有作：
〈44〉 pp.753-754
- 倫敦送末広鉄腸婦日本：〈44〉 pp.
752-753
- 高橋倭南**
 - 藍川泛夜：〈59〉 pp.61-63
- 鷹見爽鳩**
 - 寄懷德夫：〈3〉 pp.194-195
- 高向諸足**
 - 從駕吉野宮：〈28〉 pp.163-163
- 高本紫溟**
 - 花下婦忘：〈40〉 pp.313-314
 - 九日新晴望岳樓眺望：〈40〉 pp.
320-321
 - 江上春月：〈40〉 pp.312-313
 - 山：〈40〉 pp.318-319
 - 七夕諸子見過川莊晚涼泛舟：〈40〉
pp.331-322
 - 謝嶋田奉行惠酒：〈40〉 pp.314-
314
 - 謝白嶼翁見惠壺酒：〈40〉 pp.315-
315
 - 酒醒二首：〈40〉 pp.323-325
 - 舟泝壺川過大奉行松下君宅：〈40〉
pp.317-318
 - 宿靈巖洞：〈40〉 pp.305-305
 - 春日簡香山生：〈40〉 pp.328-329
 - 春盡：〈40〉 pp.307-308
 - 春夜草堂集：〈40〉 pp.315-316
 - 新秋詠懷：〈40〉 pp.321-323
 - 新歲川觀亭偶成：〈40〉 pp.329-
331
 - 夕陽亭雜詩 鬼將軍廟：〈40〉 pp.
306-306
 - 送独有師登金海山：〈40〉 pp.325-
327
 - 統氏別業和辛伯彝韻：〈40〉 pp.
308-310
 - 泰勝寺看花：〈40〉 pp.316-317
 - 中秋賞月：〈40〉 pp.327-328
 - 望蘇山晴雪口号：〈40〉 pp.319-
320
 - 万松廬三首：〈40〉 pp.296-300
 - 無漏寺雜詠 金嶺夕陽：〈40〉 pp.

- 303-304
- 無漏寺雜詠 白川秋月：〈40〉 pp.
300-302
- 無漏寺雜詠 檜垣墓：〈40〉 pp.302
-303
- 遊小野村水石絕佳相伝云是小野剎
史遺跡而小姬所生處：〈40〉 pp.310-
312
- 蓮台寺弔檜垣孃：〈40〉 pp.304-
304
- 臘月望月下独酌：〈40〉 pp.333-
336
- 滝鶴台**
 - 姬人怨服散：〈16〉 pp.45-45
 - 大堤山：〈3〉 pp.402-403
- 沢庵宗彭**
 - 望土峯：〈35〉 pp.62-62
- 田口長温**
 - 送島仲容婦豐浦：〈3〉 pp.203-204
 - 与諸友登鶴台望海分韻得西字：
〈3〉 pp.204-205
- 竹内雲濤**
 - 貧甚戲作二絕(*破屋蕭蕭自養
真)：〈71〉 pp.146-147
- 竹内正志**
 - 埃及途上所見：〈44〉 pp.674-674
 - 過蘇士運河想見烈氏之偉業：〈44〉
pp.664-664
 - 香港所感：〈44〉 pp.662-662
 - 斯波港逢月明思家：〈44〉 pp.670-
671
 - 自歷山府向改羅府車中：〈44〉 pp.
673-673
 - 那不留客舍：〈44〉 pp.665-665
 - 巴里所見：〈44〉 pp.671-671
 - 巴里竹枝之一：〈44〉 pp.672-673
 - 発蓮丁向蘇士：〈44〉 pp.663-663
 - 遊塞武留：〈44〉 pp.671-672
 - 羅馬懷古：〈44〉 pp.666-670
- 竹添井井(光鴻、進一郎)**
 - 雨隴五丁関：〈44〉 pp.687-687
 - 罌粟花：〈19〉後編 pp.190-190、
〈43〉 pp.47-47
 - 憶内：〈19〉後編 pp.194-194

○鄂王廟：〈19〉後編 pp.193-193、
〈44〉 pp.679-679
○居庸關：〈44〉 pp.677-677
○鄴都懷古：〈19〉後編 pp.190-190
○姜平襄侯祠：〈44〉 pp.689-690
○劍州雜詩：〈44〉 pp.691-692
○黃沙鎮：〈19〉後編 pp.192-192
○鴻門：〈19〉後編 pp.195-195
○棧中雜詩(*遊遍中原尚未還／*送
勝迎奇日日忙／*山家枕水小於船)：
〈44〉 pp.682-684
○棧中雜詩(*山家枕水小於船)：
〈43〉 pp.47-47
○棧中雜詩(*送勝迎奇日日忙)：
〈19〉後編 pp.193-194
○廿三日上吳山山上有伍胥廟：〈19〉
後編 pp.192-192
○舟中感懷：〈76〉 pp.161-162
○廿八日抵蘇州泊閶門外雨大至賦似
內人：〈19〉後編 pp.191-192
○宿劍門驛：〈19〉後編 pp.191-191、
〈44〉 pp.690-691
○除夜：〈43〉 pp.48-48、〈71〉 pp.
250-250
○昭烈廟：〈19〉後編 pp.193-193、
〈44〉 pp.693-694、〈76〉 pp.155-156
○晨起浴驪山溫泉：〈76〉 pp.153-
154
○人鮓壅：〈44〉 pp.695-697
○潯陽：〈44〉 pp.698-699
○成都雨夜(「成都夜雨」)：〈19〉後
編 pp.191-191、〈44〉 pp.693-693
○楚坑行：〈44〉 pp.680-680
○送險亭下作：〈44〉 pp.692-693
○双殉行：〈4〉 pp.559-562、〈11〉
pp.491-495、〈12〉 pp.66-70、〈13〉
pp.231-235、〈15〉 pp.124-126、〈26〉
pp.135-138、〈30〉 pp.304-309、〈34〉
pp.665-668、〈39〉 pp.496-499、〈45〉
pp.128-132、〈80〉 pp.146-148、〈86〉
pp.181-185、〈90〉 pp.171-174
○送人婦日本：〈32〉 pp.150-150
○送人婦長崎：〈34〉 pp.664-665、
〈39〉 pp.495-496、〈43〉 pp.48-48、

〈67〉 pp.212-213、〈84〉 pp.88-88
○草堂寺：〈76〉 pp.158-159
○長安旅夜：〈19〉後編 pp.191-191、
〈39〉 pp.494-495
○長陵：〈44〉 pp.677-678
○定軍山：〈11〉 pp.232-233、〈42〉
pp.198-199
○鉄棺峡：〈19〉後編 pp.191-191
○天主堂：〈19〉後編 pp.194-195
○渡易水：〈19〉後編 pp.190-190
○潼關：〈43〉 pp.47-47、〈44〉 pp.
681-681
○湯山：〈44〉 pp.678-678
○同津田君亮登燕京留別駐京諸友：
〈43〉 pp.46-46
○寧羌：〈44〉 pp.688-688
○灞橋：〈43〉 pp.47-47
○泊施家灘：〈44〉 pp.694-695
○泊鄧家沱：〈19〉後編 pp.192-193、
〈43〉 pp.47-48
○武侯墓(*阿瞞仲謀草竊耳)：〈19〉
後編 pp.195-196、〈44〉 pp.685-686
○武侯墓(*灑淚幾回過涇河)：〈34〉
pp.659-664、〈39〉 pp.493-494、〈67〉
pp.211-212
○楓橋雨夜：〈19〉後編 pp.192-192
○明治乙亥歲航海赴清国十二月十二
日舟到山東芝罘是夜海月鮮明与山雪
相射覺寒光料峭逼人：〈43〉 pp.46-
46
○螺山阻雨：〈44〉 pp.697-698

武田耕雲齋(正生)

失題→題厓山樓をみよ

述懷→題厓山樓をみよ

○題厓山樓(「失題」「述懷」「題崖山
樓」)：〈11〉 pp.128-129、〈23〉 pp.
254-257、〈34〉 pp.420-424、〈39〉
pp.301-302、〈63〉 pp.95-95、〈80〉
pp.58-59、〈86〉 pp.33-34

武田信玄(晴信、機山)

○寄濃州僧：〈23〉 pp.45-49、〈42〉
pp.30-31、〈63〉 pp.24-24、〈76〉 pp.
244-245、〈80〉 pp.78-78
○偶作(「失題」「春山如笑」)：〈2〉

七言絶句 pp.5-7、〈13〉 pp.144-145、
〈16〉 pp.13-14、〈24〉 pp.78-79、
〈26〉 pp.21-22、〈30〉 pp.195-197、
〈33〉 pp.104-106、〈67〉 pp.30-31、
〈74〉 pp.242-242、〈76〉 pp.169-
170、242-242、〈82〉 pp.630-631、
〈84〉 pp.102-102、〈90〉 pp.8-9
失題→偶作をみよ
春山如笑→偶作をみよ
○薔薇(*庭下留春晓露濃)：〈3〉
pp.120-121
○薔薇(*満院薔薇香露新)：〈79〉
pp.47-48
○新正口号〔新年口号〕：〈2〉七言
絶句 pp.7-8、〈5〉 pp.20-21、〈11〉
pp.33-34、〈13〉 pp.334-335、〈16〉
pp.13-13、〈24〉 pp.175-176、〈74〉
pp.241-242、〈76〉 pp.243-244、〈82〉
pp.495-496、〈83〉 pp.6-7、〈84〉 pp.
28-28
○惜落花：〈79〉 pp.45-46
○旅館聽鶻：〈79〉 pp.48-49
◇荻原留則『機山武田信玄公の漢詩』
荻原留則 1998《KG821-G5》

武田梅竜(武欽繇)
○移居：〈29〉 pp.248-249
○憶昔：〈3〉 pp.523-524
○夏日即事：〈29〉 pp.249-249、
〈71〉 pp.80-80
○秋野眺望：〈29〉 pp.248-248
○冬夜：〈16〉 pp.136-137、〈59〉
pp.122-123
○遊仙曲：〈3〉 pp.213-214
○魯中連：〈59〉 pp.604-605

武市半平太
○題自画肖像：〈86〉 pp.34-35
○(無題*花仍清香愛)：〈20〉 pp.
263-264

武富圯南
○富岳：〈73〉 pp.165-165

竹内式部
○贈滝鶴台：〈16〉 pp.57-58

武林唯七
○偶成：〈11〉 pp.51-52、〈15〉 pp.

14-14、〈80〉 pp.82-83、〈83〉 pp.10
-11、〈84〉 pp.35-35

建部武彦
○辞世：〈20〉 pp.246-247

武元高林(正恒)
○村夜：〈23〉 pp.125-127、〈63〉
pp.50-50

武元登登庵
○歲寒堂半夜偶興：〈71〉 pp.271-
271
○抵太宰府菅廟：〈3〉 pp.297-298
◇竹谷長二郎『武元登々庵』行庵
詩草』研究と評釈』笠間書院 1995
《KG824-E62》

武山赤壁
○探梅：〈59〉 pp.46-47

太宰春台(純)
○海晏寺紅樹：〈3〉 pp.176-176
○故東光寺墟有地牢兵部王護良因且
死所也有感而作：〈29〉 pp.211-212
○神巫行：〈16〉 pp.174-175、〈74〉
pp.371-373
○送麟嶼童子遊西京：〈29〉 pp.212-
213
○擣衣：〈29〉 pp.213-213
○稻叢懷古：〈12〉 pp.77-78、〈14〉
pp.44-46、〈16〉 pp.35-35、〈22〉 pp.
44-46、〈24〉 pp.413-413、〈29〉 pp.
212-212、〈31〉 pp.53-55、〈33〉 pp.
148-149、〈36〉 pp.168-170、〈38〉
pp.516-516、〈39〉 pp.145-145、〈42〉
pp.64-65、〈45〉 pp.44-45、〈60〉 pp.
145-146、〈71〉 pp.72-73、〈80〉 pp.
83-83、〈81〉 pp.50-52
○稻村崎：〈82〉 pp.750-751
○登白雲山：〈3〉 pp.175-176、〈8〉
pp.27-27、〈11〉 pp.55-56、〈15〉 pp.
136-137、〈33〉 pp.146-147、〈39〉
pp.144-144、〈67〉 pp.48-49、〈71〉
pp.73-73、〈80〉 pp.83-83、〈84〉 pp.
150-150、〈90〉 pp.18-19
○寧樂懷古：〈16〉 pp.144-144、
〈24〉 pp.424-425、〈29〉 pp.211-
211、〈33〉 pp.149-151、〈38〉 pp.

516-517、〈45〉 pp.45-47、〈60〉 pp.
90-93、〈80〉 pp.123-123

田阪瀨山

- 胡笳曲：〈29〉 pp.221-222
- 竹枝詞：〈29〉 pp.221-221
- 晚婦：〈29〉 pp.220-220
- 明妃曲：〈29〉 pp.220-221

多治比清貞(丹墀)

- 遊北山寺：〈28〉 pp.263-264、
〈35〉 pp.25-25
- 和菅祭酒賦朱雀衰柳作：〈25〉 pp.
128-128、〈46〉 pp.188-190

丹墀広成

- 吉野之作：〈28〉 pp.162-162
- 述懷：〈28〉 pp.162-163
- 遊吉野山：〈28〉 pp.161-162

多田順(季婉)

- 偶成：〈37〉 pp.298-299
- 秋日郊行：〈37〉 pp.297-298
- 春日：〈37〉 pp.296-297

多田東蕪

- 間居雜詠：〈43〉 pp.54-54

多田弥太郎

- 詠富士山：〈20〉 pp.198-200

太刀掛呂山

- 勸詠詞：〈89〉 pp.39-40
- 訪玉邨翁三首：〈87〉 pp.107-108

橘在列

- 右親衛源重將軍忝見賜新詩不勝再
拜敢獻鄙懷本韻：〈25〉 pp.192-192
- 廻文詩：〈3〉 pp.56-57、〈25〉 pp.
196-197、〈28〉 pp.355-355
- 近曾將軍有河原院池亭之詩詩中有
青草湖因波写得白蘋洲樣岸相伝之句
余奉拜之次一聞此句感懷交至涕泣漣
如故云：〈25〉 pp.193-193
- 重賦(「…雲字」)：〈25〉 pp.195-
195、〈46〉 pp.373-375
- 秋夜感懷敬獻左親衛藤員外將軍：
〈28〉 pp.348-350

橘直幹

- 秋宿駅館(「秋宿池館」)：〈3〉 pp.
16-17、〈33〉 pp.75-76、〈39〉 pp.77
-78、〈67〉 pp.12-13、〈71〉 pp.44-

44

- 石山作：〈38〉 pp.151-152
- 遊崇福寺：〈38〉 pp.151-151

橘広相

- 賦項羽：〈38〉 pp.533-533

橘正通

- 荷香帶風遠：〈25〉 pp.212-213
- 花裏寄春情：〈25〉 pp.213-213
- 無題：〈25〉 pp.210-211

立原翠軒

- 題画：〈3〉 pp.327-327

館柳灣(機)

- 伊沢朴甫宅尚齒会：〈51〉 pp.337-
339
- 雨中雜吟(五首 * 人言柳正眠)：
〈51〉 pp.245-246
- 詠手炉：〈51〉 pp.192-194
- 咏老烏似某主簿：〈51〉 pp.326-
327
- 秧鷄：〈51〉 pp.296-297
- 憶錦山松草寄高山諸友：〈75〉 pp.
116-119
- 蝦：〈51〉 pp.230-231
- 過旧送別処：〈3〉 pp.254-255、
〈24〉 pp.696-697、〈51〉 pp.207-208
- 夏日睡起：〈51〉 pp.189-190、
〈71〉 pp.97-97
- 夏日即事：〈51〉 pp.214-215
- 過松崎懺堂先生羽沢園居：〈51〉
pp.332-334、〈75〉 pp.121-124
- 寒夜文宴：〈51〉 pp.258-261
- 戲咏猪牙舟十韻：〈51〉 pp.318-
323
- 戲咏豆腐：〈51〉 pp.264-266
- 寄懷山田元凱：〈24〉 pp.660-660、
〈51〉 pp.202-203
- 寄呈聞中禪師乞茶：〈51〉 pp.209-
211
- 記夢寄致遠：〈51〉 pp.187-189
- 客中元旦：〈51〉 pp.243-245
- 金山雜詠(* 靈洞雲蒸紫彩凝)：〈3〉
pp.253-254
- 金山雜咏 十三首(* 山丁陟險自跳
梁 / * 短褐終朝汗不晞 / * 藍裾蒨袖

破瓜年)：〈51〉 pp.254-258
○金井橋看花(四首 * 昨夜城中煮茗嘗)：〈51〉 pp.317-318
○偶懷：〈51〉 pp.267-269
○偶作：〈51〉 pp.300-301
○偶成：〈51〉 pp.330-332
○偶題：〈51〉 pp.194-197、〈71〉 pp.270-270
○檢旱：〈51〉 pp.328-330、〈75〉 pp.272-273
○檢田：〈51〉 pp.280-281
○權奴持扇來乞句漫書与之：〈51〉 pp.297-300
○庚寅夏初省墓于新瀉滯留數月九月十八日歸日白園居翌日家宴兒孫輩咸集小酌醺然口占五絕句(* 忽覺年光客裏過)：〈51〉 pp.312-314
○香奩體分賦源氏伝得明石篇：〈51〉 pp.227-229
○佐渡金山雜咏：〈8〉 pp.31-32
○細江：〈51〉 pp.220-222
○雜司谷雜題六首(* 鬼母堂前滿路塵)：〈51〉 pp.303-304、〈72〉 pp.87-88
○山行遇雨戲作長句：〈51〉 pp.282-288、〈75〉 pp.108-115
○蚕婦詞：〈75〉 pp.197-198
○自題：〈51〉 pp.315-317
○秋尽(* 日日奔塵土)：〈51〉 pp.271-273
○秋尽(* 靜裏空驚歲月流)：〈33〉 pp.273-274、〈39〉 pp.226-227、〈51〉 pp.301-302、〈67〉 pp.98-100、〈71〉 pp.98-98、〈72〉 pp.86-87
○秋晴即目：〈51〉 pp.278-280
○秋柳 二首(* 楓林染葉競鮮明)：〈51〉 pp.190-192
○出門：〈51〉 pp.281-282
○春日偶興：〈51〉 pp.275-276
○春日雜句：〈51〉 pp.180-181
○春日雜題(二首 * 雨後晴光宜負暄)：〈51〉 pp.334-335
○春日即事：〈51〉 pp.208-209
○春日奉訪鵬齋先生時雷鳴雪起戲呈

一絕：〈51〉 pp.225-227
○春初雜題 三首：〈51〉 pp.173-178
○春初小疾枕上口占：〈51〉 pp.294-296
○春夜聞雨：〈51〉 pp.197-198
○初夏雜句：〈51〉 pp.186-187
○上金輪寺後閣(二首 * 溪水一条寒玉鳴)：〈51〉 pp.229-230
○食筍：〈75〉 pp.46-48
○信義先生忌辰：〈51〉 pp.199-200
○正月五日獨步東郊：〈51〉 pp.178-180
○生日作：〈51〉 pp.181-183
○歲暮似柴田主簿：〈75〉 pp.274-275
○聖林上座見過席上煎茶談詩(五首 * 摘露搗煙春又春)：〈51〉 pp.239-240
○雪夜渡兩國橋：〈51〉 pp.273-275
○送原土簡奉乃堂赴柏崎田寓：〈51〉 pp.233-236
○贈山県伯駒(二首 * 心期國色共相歡)：〈51〉 pp.236-237
○相模原旅懷(二首 * 一望高原上)：〈51〉 pp.247-249
○草木共逢春：〈51〉 pp.222-225
○村路即事：〈51〉 pp.240-242、〈75〉 pp.103-105
○題金氏吞山樓：〈51〉 pp.308-312
○題高山官舍：〈51〉 pp.212-214
○題書灯：〈51〉 pp.237-239
○暖風抽宿麥：〈75〉 pp.170-172
○中山七里：〈51〉 pp.219-220
○東叡看花 三首：〈51〉 pp.183-186
○東郊：〈75〉 pp.106-108
○冬日晚歸：〈75〉 pp.119-121
○誦李義山集：〈51〉 pp.335-337
○梅花落送人：〈51〉 pp.206-207
○白雨：〈51〉 pp.323-325
○晚歸：〈51〉 pp.215-216
○晚上大隆寺：〈51〉 pp.217-219
○不寐：〈51〉 pp.242-243、〈75〉 pp.154-155
○戊戌新春：〈51〉 pp.339-340

○芒種夏至之交霖雨連日短述摠悶：
〈51〉 pp.231-233
○奉酬松陰公子索梅花二絕句次韻
(二首 * 栽梅恰似畜佳人)：〈51〉 pp.
306-308
○牡丹：〈51〉 pp.262-264
○奉和鵬齋先生疊山邨疊句十二首次
韻(十二首 * 門庭尽日寂無喧)：〈51〉
pp.277-278
○漫題(* 我有小葫蘆)：〈51〉 pp.
249-250、〈71〉 pp.18-18
○漫題(* 不修聖教不持戒)：〈51〉
pp.327-328
○謾題：〈51〉 pp.211-212
○万年蕉中禪師東觀謁詔記喜兼奉壽
其八十：〈51〉 pp.200-202
○夜坐(* 一卷楞嚴一盞燈)：〈51〉
pp.304-305
○夜坐(* 虛堂靜寂夜殊佳)：〈51〉
pp.270-271
○夜市買梅花：〈51〉 pp.246-247
○夜涼：〈3〉 pp.255-255、〈51〉 pp.
266-267
○又廻文：〈51〉 pp.216-217
○翌日大雪用前韻呈蘭軒(二首 *
昨日尋梅醉霽郊)：〈51〉 pp.305-306
○柳灣泊舟圖：〈51〉 pp.203-205
○栗軒偶題(八首 * 老我風塵懶進趨
／ * 矮窓排置小書床／ * 春園乘暇手
親鉏)：〈51〉 pp.250-254
○老松篇壽臥牛山人六十：〈51〉 pp.
288-294
◇渡辺秀英『柳灣漁唱註』卷町 1977
《KG824-17》
◇鈴木瑞枝『館柳灣』研文出版 1999
(日本漢詩人選集13)《KG824-G30》
異義師
○過玉門関作塞下吟：〈44〉 pp.278-
279
○雁門七言十韻：〈44〉 pp.279-281
○薊門訪隱者不遇：〈44〉 pp.276-
276
○春泛洞庭湖：〈44〉 pp.277-278
伊達政宗(貞山)

○偶成(「邪法」「欲征南蛮時作」「欲
征南蛮時作此詩」「欲征南蛮有作」)：
〈2〉七言絕句 pp.9-11、〈5〉 pp.31-
32、〈10〉 pp.38-38、〈11〉 pp.37-
39、〈13〉 pp.145-146、〈14〉 pp.23
-26、〈16〉 pp.19-19、〈17〉 pp.161-
162、〈22〉 pp.23-26、〈23〉 pp.57-
62、〈24〉 pp.823-823、〈26〉 pp.24-
25、〈30〉 pp.198-200、〈33〉 pp.115
-117、〈38〉 pp.169-170、〈39〉 pp.
113-114、〈42〉 pp.38-39、〈45〉 pp.
38-39、〈63〉 pp.28-29、〈71〉 pp.59
-59、〈74〉 pp.244-245、〈79〉 pp.61
-62、〈80〉 pp.30-31、〈82〉 pp.496-
497
○遣興吟(「醉後口号」「醉余口号」
* 馬上青年過)：〈2〉五言絕句 pp.3
-4、〈3〉 pp.390-391、〈5〉 pp.33
-33、〈11〉 pp.5-6、〈17〉 pp.162-
163、〈24〉 pp.74-75、〈35〉 pp.61-
61、〈36〉 pp.170-171、〈76〉 pp.245
-246、〈79〉 pp.53-54、〈84〉 pp.144
-144
○元旦試觚：〈79〉 pp.56-57
邪法→偶成をみよ
○春月：〈79〉 pp.59-60
醉余口号、醉後口号(* 馬上少年
過)→遣興吟をみよ
○醉余口号(「醉後口号」* 四十年前
少壯時)：〈3〉 pp.145-145、〈79〉
pp.54-55
○仲秋松島：〈76〉 pp.247-247
○朝鮮之役載一梅而歸栽之後園詩以
記(「朝鮮之役載一梅而歸載之後園詩
以記」「朝鮮之役載一梅歸栽之後園
詩以記」)：〈13〉 pp.356-357、〈16〉
pp.19-20、〈24〉 pp.952-952、〈76〉
pp.246-246、〈79〉 pp.63-64、〈80〉
pp.78-79
欲征南蛮時作、欲征南蛮時作此
詩、欲征南蛮有作→偶成をみよ
○落梅：〈79〉 pp.57-58
館森袖海(江島)
○天竜峡雜詩：〈39〉 pp.532-533

田中河内介

○(無題*天下滔滔億兆民)：〈20〉
pp.134-135

田中鴻洲

○民謡詩吟 十三の砂山：〈82〉 pp.
771-772

田中左馬介

○春夜：〈20〉 pp.136-137

田中恕

○王昭君：〈5〉 pp.301-303

田中綏猷

○逸題：〈3〉 pp.476-477

田中雪華

○秋興：〈3〉 pp.191-191

田中芹坡

○時頼訪常世図：〈6〉 pp.7-7

○足利道慶東山茗醺図：〈6〉 pp.24-
24

○豊太閤看花醍醐図：〈6〉 pp.33-33

○明智光春渡湖図：〈6〉 pp.33-33

田中淡水

○題家里松嶼詩文稿：〈3〉 pp.657-
658

田中哲菖

○民謡詩吟 南部牛追唄：〈82〉 pp.
771-771

○民謡詩吟 聞津輕山唄：〈82〉 pp.
772-772

○民謡詩吟 聞ソーラン節：〈82〉
pp.772-773

○民謡詩吟 和長持唄：〈82〉 pp.770
-771

田中浄足

○晚秋於長王宅宴：〈28〉 pp.131-
132

田中夢山

○過梨堂故相国別墅：〈19〉後編 pp.
99-99

○寄題金井金洞三岳荘：〈3〉 pp.633
-633

○降霜：〈19〉後編 pp.99-99

○春感 二首：〈19〉後編 pp.99-100

○星岡茶寮作：〈43〉 pp.75-76

田中蘭陵

○絶命詩：〈3〉 pp.188-189

棚谷桂陰

○鶴枕歌：〈19〉前編 pp.79-80

○偶成：〈71〉 pp.241-241

○同田口江村秋田參事遊百花園：
〈19〉前編 pp.78-78

○那須宗高射扇図：〈19〉前編 pp.78-
78

○木幡途上：〈19〉前編 pp.78-79

○夜半不寐起而独酌：〈19〉前編 pp.
78-78

田辺松坡

○華山樺山大将輓詞 録二(*際会風
雲早著鞭/*養病湘南荷寵榮)：〈9〉
pp.515-515

○宿筑波山楼二律：〈43〉 pp.188-
188

○中秋飲蛟洲酒楼：〈43〉 pp.188-
188

○登極大典恭紀盛事三章：〈9〉 pp.
514-514

○鹿島神廟雷雨觀宝刀歌：〈43〉 pp.
187-188

田辺太一(蓮舟)

○華得流：〈44〉 pp.776-776

○鎌倉：〈19〉後編 pp.178-178

○吳江舟中：〈44〉 pp.774-774

○高漸離擊筑：〈19〉後編 pp.179-180

○秋懷：〈43〉 pp.28-28

○秋感：〈19〉後編 pp.179-179

○秋蟬：〈19〉後編 pp.179-179、〈71〉
pp.300-300

○秋柳四首：〈43〉 pp.27-28

○上野旧交会席上：〈43〉 pp.29-29

○蘇小墓：〈44〉 pp.775-776

○蘇武牧羊図：〈19〉後編 pp.177-
178、〈39〉 pp.485-487

○題源白石像：〈19〉後編 pp.177-177

○題文信国遺像：〈19〉後編 pp.180-
180

○長城磚：〈35〉 pp.232-233

○冬夜聽雨：〈35〉 pp.233-234

○詠雲海詩鈔：〈43〉 pp.29-30

○詠樊川集有感：〈19〉後編 pp.177-

177

- 白河舟中：〈44〉 pp.775-775
- 遊西山：〈44〉 pp.764-773
- 老将 二首：〈19〉後編 pp.178-179

田辺百枝

- 春苑応詔：〈28〉 pp.106-106

田辺碧堂(華)

- 易水：〈19〉後編 pp.252-252
- 謁明治神宮：〈19〉後編 pp.249-249
- 謁鹿島神祠：〈19〉後編 pp.249-249
- 還郷：〈19〉後編 pp.247-247、〈43〉 pp.154-154、〈87〉 pp.90-91
- 宜昌：〈19〉後編 pp.252-253
- 己酉春構別墅于狐島乘輿率賦：〈19〉後編 pp.247-248、〈39〉 pp.511-512、〈43〉 pp.154-154、〈87〉 pp.91-91
- 吉野懷古(*佩環響歇樹蕭蕭)：〈19〉後編 pp.249-249、〈87〉 pp.93-94
- 吉野懷古 三首(*南朝天子中興非/*鉄馬蕭条玉帳空/*白雲冷鎖古行宮)：〈9〉 pp.510-510
- 旧宅：〈19〉後編 pp.248-248、〈87〉 pp.92-93
- 月夜踰箱根：〈9〉 pp.510-510
- 巖島：〈19〉後編 pp.250-250、〈87〉 pp.94-95
- 江州途上憶柴田勝家：〈19〉後編 pp.251-251
- 口占：〈43〉 pp.153-153
- 広島拜大本營址：〈19〉後編 pp.250-250、〈87〉 pp.94-94
- 三原：〈19〉後編 pp.250-250、〈87〉 pp.95-96
- 諏訪湖弔武田機山：〈19〉後編 pp.251-251、〈87〉 pp.96-97
- 秋風：〈43〉 pp.154-155
- 青山春望：〈9〉 pp.510-510
- 清洲：〈19〉後編 pp.249-250
- 赤壁：〈19〉後編 pp.253-253
- 送大藏聽松男之南洋 二首：〈9〉 pp.510-510
- 送別：〈43〉 pp.153-153

- 送放牧浪之南京：〈9〉 pp.509-509
- 題画 三首(*菰浦綠長雨晴時/*独坐焚香不下樓/*夜雨過林霽不分)：〈19〉後編 pp.254-254
- 題画 三首(*菰浦綠長雨晴時/*独坐焚香不下樓/*絶澗雲來天漠漠)：〈87〉 pp.97-98
- 題画 四首(*蘿逕黄昏候鶴歸/*孤權記過鶯啞湖/*故人昨日向家湖/*舍北舍南秋水長)：〈19〉後編 pp.253-253
- 題画 二首(*山村稼穡祝農功/*絶澗雲來天漠漠)：〈19〉後編 pp.254-254
- 題自画山水：〈43〉 pp.153-154
- 池亭觀雨：〈9〉 pp.509-509
- 竹隱先生過訪草堂置酒口占：〈43〉 pp.155-155
- 長城 三首：〈19〉後編 pp.251-252
- 弔坂田聽冰：〈43〉 pp.154-154
- 丁卯十一月到北京口占：〈9〉 pp.510-510
- 洞庭湖 二首：〈19〉後編 pp.252-252
- 奈良：〈9〉 pp.509-509
- 南都雜咏：〈19〉後編 pp.249-249、〈87〉 pp.93-93
- 尼崎酒樓：〈19〉後編 pp.250-250
- 博多宿能勢思軒宅：〈19〉後編 pp.248-248、〈87〉 pp.92-92
- 備前味野訪野崎氏迨暇堂：〈19〉後編 pp.248-248、〈87〉 pp.91-92
- 赴台湾舟中 二首：〈9〉 pp.510-510
- 丙寅十二月下浣恭賦寄示落合侍從東郭：〈19〉後編 pp.248-249
- 暴風雨後有此作：〈43〉 pp.154-154
- 万里長城(*雄関北面古幽州/西風斷角動迎秋)：〈9〉 pp.509-510
- 万里長城(*雄関北面古幽州)：〈34〉 pp.672-675、〈39〉 pp.510-511、〈67〉 pp.216-217
- 熊本：〈19〉後編 pp.251-251、〈87〉

pp.96-96

○旅順宿鄉友工藤文哉宅：〈19〉後編 pp.251-251

谷合南涯

○那須与一：〈82〉 pp.590-590

谷謹一郎

○威尼斯府：〈44〉 pp.393-393

○印度洋曉起所見：〈44〉 pp.382-382

○謁奈勃翁帝廟：〈44〉 pp.384-385

○海牙府：〈44〉 pp.391-391

○香港雜吟：〈44〉 pp.380-380

○新嘉坡有感戲賦：〈44〉 pp.381-382

○是称武府：〈44〉 pp.389-390

○船抵東広：〈44〉 pp.380-381

○巴里府雜詩：〈44〉 pp.382-383

○伯林府：〈44〉 pp.388-389

○美蘭府：〈44〉 pp.392-392

○武魯勢耳府：〈44〉 pp.390-390

○里昂府登風流別耳台有風流：〈44〉 pp.385-386

○竜動府雜詩：〈44〉 pp.386-387

○(無題*厦屋相連若暈波)：〈44〉 pp.387-388

○(無題*名利營々世事繁)：〈44〉 pp.383-384

◇田辺碧堂『凌滄集評釈』工業雜誌社 1927《特213-78》

谷口廻瀾

○金州城外作：〈86〉 pp.139-140

○山中幸盛：〈86〉 pp.145-145

○洮南憶中村大尉：〈86〉 pp.144-144

○滿洲平野曉景：〈86〉 pp.134-135

谷口藍田(中秋)

○詠竹：〈39〉 pp.441-442

○觀菊有感：〈19〉後編 pp.30-30

○婦農：〈19〉後編 pp.31-31

○偶成：〈19〉後編 pp.30-30

○佐世保鎮守府大佐中溝為雄君招飲賦贈：〈19〉後編 pp.31-31

○七夕在崇福寺作(「七夕在崇福寺」)：〈19〉後編 pp.31-31、〈43〉 pp.

35-35

○箱根客舍：〈43〉 pp.35-35

○湯瀨川舟中望菊池故城(「湯瀨川舟中望菊池城」)：〈19〉後編 pp.30-30、〈23〉 pp.360-362、〈63〉 pp.134-134、〈80〉 pp.109-109

○二荒山宿中禪寺：〈3〉 pp.640-641、〈8〉 pp.27-28、〈19〉後編 pp.30-30

○攀高千穗遇雨：〈8〉 pp.76-76

○平戸雜詩：〈8〉 pp.70-70

谷干城(隈山)

○憶雲井竜雄：〈32〉 pp.279-281

○偶作：〈82〉 pp.714-714

○弔雲井竜雄墓：〈15〉 pp.83-84

○誦仏国史：〈19〉後編 pp.124-125

○乱後述懷：〈3〉 pp.569-570、〈39〉 pp.463-464

谷田都瀆

○題富士二首：〈73〉 pp.32-34

谷鉄臣

○神谷川看梅：〈3〉 pp.619-620

谷如意

○蟹御莊養病：〈19〉後編 pp.46-46

○鎌足公：〈19〉後編 pp.43-43

○三樹故居：〈19〉後編 pp.44-45

○詩憫堂：〈19〉後編 pp.45-45

○小園偶詠：〈19〉後編 pp.45-46

○食梅花：〈19〉後編 pp.43-44

○贈山省齋：〈19〉後編 pp.44-44

○題疎梅小軒：〈19〉後編 pp.42-42

○聽鶉詞：〈19〉後編 pp.43-43

○奠星巖翁墓：〈43〉 pp.21-21

○奠頼子春墓：〈19〉後編 pp.47-47

○聞頼子春刑死二首：〈19〉後編 pp.44-44

○望山崎柚山遺址有懷新田左中將作短歌：〈19〉後編 pp.46-46

○豊太閤：〈19〉後編 pp.43-43

谷麩山

○山窓夜雨：〈29〉 pp.231-231

○妾薄命：〈29〉 pp.230-230

○僧院：〈29〉 pp.231-232

○風前落花：〈29〉 pp.231-231

谷山初七郎

○奉寿青山先生周甲：〈11〉 pp.348-350

田能村竹田(孝憲)

○伊東生幼遭家難孑然孤立常來問詩頃日有所小悟賦贈：〈41〉 pp.186-187、〈57〉 pp.204-205、〈65〉 pp.137-139

○夏日雜詠二題：〈41〉 pp.143-145、〈57〉 pp.157-159

○過千皴洋有懷雲仙子：〈65〉 pp.145-150

○閑居：〈41〉 pp.163-163、〈57〉 pp.178-179

○問書：〈41〉 pp.153-154、〈57〉 pp.168-169

○澗上清隱圖：〈65〉 pp.81-83

○記喜：〈65〉 pp.123-124、〈72〉 pp.95-96

○歸鄉後訪阿南文鄉村居：〈41〉 pp.152-152、〈57〉 pp.166-167

○杵築城贈三浦先生：〈65〉 pp.79-81

○漁父詞：〈41〉 pp.148-149、〈57〉 pp.162-163

○漁父圖：〈65〉 pp.83-85

○杏花酒家圖：〈41〉 pp.166-166、〈57〉 pp.181-182

○京南即景：〈65〉 pp.139-140

○哭兒代姊：〈65〉 pp.105-108

○採茶歌：〈41〉 pp.156-158、〈57〉 pp.171-173

○雜詠：〈41〉 pp.147-147、〈57〉 pp.161-162

○山館賞秋：〈41〉 pp.153-153、〈57〉 pp.167-168

○山中高士圖：〈41〉 pp.178-180、〈57〉 pp.195-197

○自畫人物：〈41〉 pp.184-185、〈57〉 pp.201-202

○四在詩：〈65〉 pp.97-98

○從軍：〈41〉 pp.154-156、〈57〉 pp.169-171、〈65〉 pp.98-103

○秋景山水：〈65〉 pp.116-119

○秋晚：〈41〉 pp.187-188、〈57〉 pp.205-207

○宿黃葉村舍三日賦此奉呈茶山先生：〈65〉 pp.111-113

○春尽日遊稻佐山作寄清客朱柳橋(五首*丈余三板舞輕淪)：〈65〉 pp.143-144

○春晴(十首*牆頭文杏剪紅綃)：〈65〉 pp.124-126

○消閑：〈41〉 pp.185-185、〈57〉 pp.202-203

○松溪聽泉圖：〈41〉 pp.176-178、〈57〉 pp.193-195

○辛未閏二月四日將赴京師出門卒記所見：〈65〉 pp.108-109

○歲晚書懷(十一首*畦寒懶起摘烟苗)：〈65〉 pp.93-95、〈72〉 pp.93-95

○惜春：〈41〉 pp.158-160、〈57〉 pp.173-175

○梳髮(二首*何止四枝大)：〈65〉 pp.154-161

○贈隱：〈41〉 pp.149-150、〈57〉 pp.163-165

○插秧歌(四首*鳩婦相呼天半陰)：〈65〉 pp.119-120

○贈善箏人紫琴：〈65〉 pp.122-123

○題畫(二首*肩頭披鬢為糸)：〈65〉 pp.140-141

○題畫山水二首：〈24〉 pp.934-935

○題御多福圖：〈41〉 pp.174-176、〈57〉 pp.190-193

○題漁父圖：〈41〉 pp.173-174、〈57〉 pp.190-190

○題山水圖絕句二題(*僊禽飛去何處所/柳芽蘆筍映沙洲)：〈41〉 pp.142-143、〈57〉 pp.156-157

○題自畫漁父：〈3〉 pp.285-286

○題自照：〈65〉 pp.133-137

○題富士山圖：〈41〉 pp.160-161、〈57〉 pp.175-177

○淡彩小景：〈41〉 pp.183-184、〈57〉 pp.200-201

○竹田莊閑居：〈41〉 pp.141-142、

〈57〉 pp.155-156
○仲夏臥病：〈41〉 pp.166-168、
〈57〉 pp.182-184
○適意：〈65〉 pp.103-105
○同五日舟下犬飼川：〈65〉 pp.109-111
○得乾山翁造獅爐喜作：〈65〉 pp.126-133
○読国姓爺伝奇：〈65〉 pp.141-143
○読長慶集作七古一篇述懐：〈65〉 pp.85-90
○楠公賛：〈23〉 pp.148-150、〈63〉 pp.59-60、〈80〉 pp.90-90
○二月一日小集：〈65〉 pp.114-116
○梅花：〈3〉 pp.286-287
○壳甕婦：〈65〉 pp.90-93、〈72〉 pp.91-93
○八月二十九日作：〈65〉 pp.120-122
○晚秋登樓：〈41〉 pp.168-169、
〈57〉 pp.184-185
○坂桐陰宅別頼篠二兄後作：〈65〉 pp.150-154
○病中招野平仲飲：〈41〉 pp.163-165、〈57〉 pp.179-181
○文祝師來告別時余在竹田書屋：〈41〉 pp.145-147、〈57〉 pp.159-161
○聞某生病：〈41〉 pp.170-172、
〈57〉 pp.186-188
○暮春飲醉仙樓：〈41〉 pp.151-151、
〈57〉 pp.165-166
○暮春雜咏：〈65〉 pp.113-114
○戊辰九月十三日会向榮亭同詠山館賞秋詩并序：〈65〉 pp.95-97
○仿雲林法小景：〈41〉 pp.180-181、
〈57〉 pp.197-198
○牧歌一首贈得一老兄：〈41〉 pp.172-173、〈57〉 pp.188-190
○牧童詞：〈41〉 pp.161-162、〈57〉 pp.177-178
○夜深上对翠樓誦列仙伝：〈41〉 pp.169-170、〈57〉 pp.185-186
○野馬図：〈41〉 pp.181-182、〈57〉 pp.198-199

○有客：〈41〉 pp.186-186、〈57〉 pp.203-204
○遊山：〈33〉 pp.265-267、〈39〉 pp.219-219、〈67〉 pp.95-96、〈71〉 pp.19-19、〈72〉 pp.96-98
○用浩然簡淡之句法行元章骨突之筆意然取之臆觀者必謂係以三十字解嘲：〈41〉 pp.182-183、〈57〉 pp.199-200
○臨流濯足図：〈65〉 pp.144-145
◇竹谷長二郎『文人画家田能村竹田』明治書院 1981《KC154-24》
◇佐藤達『田能村竹田』佐藤達 1984《KC154-38》

田部苔園

○松尾芭蕉：〈3〉 pp.681-682

田保橋皓堂

○七尾城：〈82〉 pp.737-738
○洞爺湖：〈82〉 pp.780-780

民黑人

○独坐山中：〈28〉 pp.172-172
○幽棲：〈25〉 pp.88-89、〈28〉 pp.171-172

田結葵園

○舟下澗川：〈59〉 pp.85-86

湛空

○曉行：〈59〉 pp.274-275
○尋僧不遇：〈59〉 pp.276-277
○送竜川先生還京師：〈59〉 pp.275-276

ち

知影

○江村夜雪：〈29〉 pp.364-365
○広沢観月：〈29〉 pp.365-366
○西郊晚婦：〈29〉 pp.365-365
○独遊西山：〈29〉 pp.364-364

智洲

○草堂春興：〈59〉 pp.88-89

智蔵

○翫花鶯：〈28〉 pp.77-80
○秋日言志：〈17〉 pp.19-20、〈28〉 pp.80-80

茅根伊予之介

- 詠古：〈20〉 pp.34-35
- 訣兒：〈11〉 pp.370-374

千葉芸閣

- 猿毛槍歌：〈74〉 pp.444-447

中巖円月

- 婦郷中留博多寄別源(*江湖憶昔共萍蹤)：〈74〉 pp.224-224
- 婦郷中留博多寄別源 二首(*江湖憶昔共萍蹤／*白雲堂上白頭師)：〈49〉 pp.298-299
- 擬古(*浩浩劫末風)：〈29〉 pp.87-87
- 擬古三首(*浩浩劫末風／天上何所有／吾愛李太白)：〈35〉 pp.46-48
- 金陵懷古：〈29〉 pp.88-89、〈33〉 pp.83-87、〈39〉 pp.93-94、〈45〉 pp.32-34、〈49〉 pp.296-297、〈67〉 pp.19-20、〈74〉 pp.223-223、〈82〉 pp.494-495
- 偶興：〈39〉 pp.91-92
- 巖島：〈70〉 pp.417-418
- 雜興：〈70〉 pp.421-423
- 三月旦聽童吟杜句有感：〈70〉 pp.423-426
- 示僧童道秀：〈49〉 pp.287-288
- 酒答茶：〈49〉 pp.300-301
- 春分後梅未開詩寄山中諸友：〈70〉 pp.419-420
- 歲晚：〈29〉 pp.87-88、〈35〉 pp.48-48、〈71〉 pp.189-189
- 惜陰偶作：〈29〉 pp.90-90
- 送沢雲夢：〈49〉 pp.289-291、〈74〉 pp.221-223
- 題雪寄懷：〈49〉 pp.297-298
- 壇浦：〈70〉 pp.415-417、〈74〉 pp.224-224
- 茶問酒：〈49〉 pp.299-300
- 熱海：〈29〉 pp.89-89
- 訪宗廓於東庵挹翠樓：〈3〉 pp.124-126
- 遊度月橋看嵐山花：〈29〉 pp.90-91
- 和酬東白 二首：〈49〉 pp.293-295

- 和答別源(*窓間吐月夜沈沈)：〈72〉 pp.56-57
- 和答別源 二首(*心以形勞何太迷／*窓間吐月夜沈沈)：〈49〉 pp.291-293
- 靱津：〈29〉 pp.90-90、〈72〉 pp.54-56
- ◇増田知子『中巖円月東海一漚詩集』白帝社 2002《KG821-G9》

中恕如心

- 寄友人：〈29〉 pp.123-123
- 秋思：〈29〉 pp.123-124
- 送人之九江：〈29〉 pp.122-123
- 送絶海津藏主婦日本：〈3〉 pp.137-138、〈29〉 pp.124-124
- 病起：〈29〉 pp.122-122

張芸香

- 春日問詠：〈59〉 pp.605-605

張心斗

- 富岳：〈73〉 pp.195-195

兆載坊

- 貧苦：〈29〉 pp.383-383

長三洲(茨)

- 暗夜独行：〈19〉前編 pp.197-197
- 雨中宿对嵐山房 二首：〈19〉前編 pp.198-198
- 雨中送春：〈9〉 pp.488-488
- 燕京雜詩(*渚宮水殿帶殘荷／*吹面塵灰失曉霞)：〈44〉 pp.874-875
- 燕山雜句(「燕山雜句」*渚宮水殿帶殘荷)：〈19〉前編 pp.198-199、〈34〉 pp.558-562、〈39〉 pp.420-421、〈43〉 pp.31-31、〈67〉 pp.178-179→燕京雜詩もみよ
- 火州絶句 三首：〈19〉前編 pp.197-198
- 岳師江干秋老図卷：〈19〉前編 pp.210-210
- 觀山口安部氏歳赤穂義人遺物：〈19〉前編 pp.200-200
- 邯鄲市：〈35〉 pp.211-211
- 看梅：〈19〉前編 pp.202-202
- 岐阜灯(*紙衣淡薄竹身輕)：〈19〉前編 pp.200-200、〈31〉 pp.190-191

○岐阜灯 二首(*紙衣淡薄竹身輕/
*青灯楚々冷光浮)：〈59〉 pp.908-909
○萱関：〈8〉 pp.66-66
○源九郎：〈3〉 pp.721-724、〈19〉前編 pp.211-211
○湖上秋晚：〈9〉 pp.487-487
○孤憤一篇七百二十言元治二年正月廿五日作：〈19〉前編 pp.212-216
○甲子十二月余有故奉身而退明年夏之九州丙寅八月歸到富海官將正国典杜戸省咎賦此自遺余在九州頗糾合義旅將欲有所為而未及發也：〈19〉前編 pp.207-207
○高知：〈8〉 pp.58-58
○哭隄静齋：〈19〉前編 pp.205-205
○祭詩 二首：〈19〉前編 pp.200-201
○殘菊：〈9〉 pp.488-488
○山縣有朋椿山莊：〈19〉前編 pp.196-196
○山陽頼先生五十年忌祭賦此代奠：〈19〉前編 pp.206-206
○日光祠：〈9〉 pp.488-488
○日州：〈8〉 pp.75-75
○首春游湯田口占：〈19〉前編 pp.197-197
○舟過須磨：〈8〉 pp.45-45
○秋懷：〈19〉前編 pp.204-205
○秋齋有懷：〈19〉前編 pp.206-206
○十四日南浦泛舟：〈19〉前編 pp.204-204
○舟中次韻梅邨子澈送別詩：〈19〉前編 pp.204-204
○秋夜雜詠(*青鸞千仞飛)：〈71〉 pp.248-248
○秋夜雜詠(*凍鼓不成聲)：〈71〉 pp.247-247
○宿修禪寺客舍：〈19〉前編 pp.197-197
○初夏書事：〈43〉 pp.31-31
○松崎子觀為其先妣小祥設飯供余：〈19〉前編 pp.208-209
○松菊公忌日賦雨中聞杜鵑：〈19〉前編 pp.198-198、〈43〉 pp.33-33

○新年大雪：〈31〉 pp.189-190
○歲晚与士新哲夫等石打邨看梅：〈19〉前編 pp.207-208
○青木錦村將發風雪甚占留之：〈19〉前編 pp.195-196
○石橋山：〈7〉 pp.63-64
○石川丈山(*功名場裏早抽身/*詩仙堂上一詩仙)：〈6〉 pp.67-67
○石川丈山(*功名場裏早抽身)：〈5〉 pp.150-151、〈11〉 pp.219-221、〈15〉 pp.117-118、〈26〉 pp.124-124、〈30〉 pp.294-295、〈39〉 pp.421-422、〈82〉 pp.555-556
○石川丈山(*詩仙堂上一詩仙)：〈19〉前編 pp.200-200
○絕句：〈19〉前編 pp.195-195
○雪夜暗坐寄鄉友 二首：〈19〉前編 pp.196-197
○送秦生東歸：〈19〉前編 pp.209-210
○霜天曉渡：〈19〉前編 pp.201-201
○題画(*春山好鳥啼/*山色過橋來)：〈43〉 pp.32-32
○題画(*黃鸝枝上夕陽殘)：〈9〉 pp.488-488
○大悲院在天津城西与天主堂相對寺有一冢云是乾隆間物：〈19〉前編 pp.199-199
○斷腸花：〈19〉前編 pp.206-206
○丁丑二月十一日聖駕幸大和親祀畝傍山東北陵臣在扈從恭紀盛典：〈23〉 pp.352-354、〈63〉 pp.131-131
○呈劉橘門翁：〈19〉前編 pp.203-203
○天津城西大悲院畜一老豕 僧云已經七十年余：〈44〉 pp.873-873
○天津城晚望(「天津」)：〈3〉 pp.661-661、〈9〉 pp.488-488、〈19〉前編 pp.200-200、〈43〉 pp.31-31、〈44〉 pp.872-872
○都府樓：〈9〉 pp.488-488
○楠公碑：〈19〉前編 pp.196-196
○揶真野山陵作：〈19〉前編 pp.211-212、〈43〉 pp.32-33
○漠上雜詠：〈19〉前編 pp.196-196
○八月廿三日別兒島小川二生於野田

悵然有作託寄青邨五岳林外諸君求和：〈19〉前編 pp.202-203
○阪秋蘭夜過：〈19〉前編 pp.203-203
○北京中秋臥病賢良寺二首：〈19〉前編 pp.199-199
○夢游梅莊：〈43〉 pp.31-31
○夜泊對月有感：〈19〉前編 pp.202-202

○有感：〈43〉 pp.31-31
○賴政：〈6〉 pp.73-73
○獵富士野園：〈6〉 pp.70-70
○浪華七夕：〈19〉前編 pp.205-205
○六月將之大阪出鄉過筑豐之間途上有詩：〈19〉前編 pp.201-201

長梅外(長谷、楳外)

○詠彥山風土：〈19〉前編 pp.110-110
○寄題藤永氏欸乃一声樓：〈19〉前編 pp.111-112
○月瀨看梅宿笠置旅舍有作：〈7〉 pp.10-11
○江樓月夜：〈19〉前編 pp.109-109
○山茶花：〈19〉前編 pp.112-112
○山厨：〈71〉 pp.236-236
○次淡窓先生韻：〈19〉前編 pp.109-109
○修園：〈19〉前編 pp.113-114
○秋尽：〈19〉前編 pp.113-113
○秋風：〈19〉前編 pp.111-111
○宿南都：〈7〉 pp.43-44
○春曉：〈71〉 pp.28-29
○春日有懷浪上五岳師：〈19〉前編 pp.109-109
○春暮過壇浦：〈8〉 pp.41-41
○春樓夜雨園：〈19〉前編 pp.109-109
○衰嬾夜意：〈19〉前編 pp.111-111
○葬兒冰之夕聽雨：〈19〉前編 pp.109-110
○題冰画石：〈19〉前編 pp.114-114
○長崎雜詠：〈19〉前編 pp.110-110
○稻村崎有懷新田公：〈7〉 pp.64-64
○馬関歸路同莢賦：〈19〉前編 pp.110-110
○晚婦：〈19〉前編 pp.112-112
○富岳雪：〈73〉 pp.144-144

○風吹雨晴夜色殊清凉欣然有賦：〈19〉前編 pp.112-113

苔岷

○松島：〈11〉 pp.12-14、〈26〉 pp.66-67、〈30〉 pp.225-226

つ

塚田大峯

○留別諸親：〈74〉 pp.488-491

塚原篁園

○春朝：〈59〉 pp.37-38

塚原蘇堤

○春晴登山：〈59〉 pp.38-39

月形洗藏

○先考忌日代祭文：〈20〉 pp.248-249

月田蒙齋(右門)

○曉夢(「曉發」「曉行」)：〈14〉 pp.126-128、〈22〉 pp.126-128、〈32〉 pp.118-119、〈81〉 pp.58-59、〈82〉 pp.641-641、〈83〉 pp.40-41、〈86〉 pp.137-138

調老人

○三月三日応詔：〈28〉 pp.98-98

調古麻呂

○初秋於長王宅宴新羅客：〈28〉 pp.126-126

辻元菘庵

○春楓：〈3〉 pp.322-323
○題桜花図：〈3〉 pp.323-323

津田天游

○愛宕山：〈59〉 pp.947-948
○尉谷：〈59〉 pp.1014-1015
○乙津寺：〈59〉 pp.1025-1026
○桜魚：〈59〉 pp.996-997
○嫗兮曲：〈59〉 pp.979-980
○霞間谿：〈59〉 pp.1002-1003
○華山下藍水滸病銷夏煮葉之余即興縱筆有雜詠若干今抄錄其三十首：〈59〉 pp.918-937
○觀音堂：〈59〉 pp.952-952
○還岐：〈59〉 pp.960-961
○岩崎蛭：〈59〉 pp.1004-1005

○巖窟觀音：〈59〉 pp.994-995
○関原：〈59〉 pp.998-999
○岩井薬師：〈59〉 pp.1018-1019
○寄題阿弥陀滝：〈59〉 pp.952-954
○岐阜：〈59〉 pp.978-979
○岐阜公園：〈59〉 pp.902-903
○岐阜灯：〈59〉 pp.907-908
○帰途放吟：〈59〉 pp.959-960
○菊水：〈59〉 pp.967-967
○暁過那加：〈59〉 pp.955-955
○暁起觀瀑：〈59〉 pp.965-966
○鏡原：〈59〉 pp.958-958
○境川：〈59〉 pp.1028-1030
○暁發途中：〈59〉 pp.938-939
○玉山楼：〈59〉 pp.1027-1028
○錦襖子二首：〈59〉 pp.900-902
○金華山二首：〈59〉 pp.888-890
○今日園：〈59〉 pp.1022-1023
○錦織網場：〈59〉 pp.1020-1021
○金生山：〈59〉 pp.1026-1027
○琴塚：〈59〉 pp.981-982
○恵那山：〈59〉 pp.1024-1024
○権現山：〈59〉 pp.903-904
○源丞内：〈59〉 pp.963-965
○源丞内薦事：〈59〉 pp.965-965
○虎溪山：〈59〉 pp.1009-1011
○五町觀音：〈59〉 pp.1013-1014
○香魚二首：〈59〉 pp.892-894
○香魚鮓：〈59〉 pp.899-900
○谷汲山：〈59〉 pp.999-1002
○左近：〈59〉 pp.970-972
○山邨漫步：〈59〉 pp.946-946
○三田洞：〈59〉 pp.988-989
○三野：〈59〉 pp.976-977
○慈恩寺二首：〈59〉 pp.949-950
○四季里：〈59〉 pp.987-988
○柿羊羹：〈59〉 pp.1021-1022
○車窓偶題：〈59〉 pp.939-940
○車窓口号：〈59〉 pp.955-956
○守口漬：〈59〉 pp.1011-1012
○手力雄社：〈59〉 pp.985-986
○洲原社：〈59〉 pp.1005-1006
○十八楼：〈59〉 pp.913-914
○篠谿公園四首：〈59〉 pp.904-907

○将辞郡城留別諸友：〈59〉 pp.954-954
○小倉山：〈59〉 pp.986-987
○鱒鱒：〈59〉 pp.898-899
○織田塚：〈59〉 pp.909-910
○新長谷：〈59〉 pp.1015-1016
○崇福寺：〈59〉 pp.990-991
○積翠山：〈59〉 pp.948-949
○夕暮富士：〈59〉 pp.989-990
○千歳楼即目：〈59〉 pp.962-963
○蘇江鱒：〈59〉 pp.1016-1017
○宗祇水：〈59〉 pp.1006-1009
○箱阪二首：〈59〉 pp.943-945
○大垣城：〈59〉 pp.1003-1004
○題旗亭壁：〈59〉 pp.946-947
○忠節橋：〈59〉 pp.914-915
○朝倉山：〈59〉 pp.1019-1020
○長良川二首：〈59〉 pp.890-892
○抵鏡原：〈59〉 pp.957-958
○鵜飼：〈59〉 pp.894-895
○鵜匠：〈59〉 pp.897-898
○鼎石臺二首：〈59〉 pp.911-912
○途中縦筆三首：〈59〉 pp.940-943
○白雲水：〈59〉 pp.950-951
○八幡客次：〈59〉 pp.945-945
○発岐：〈59〉 pp.961-962
○発養老：〈59〉 pp.967-968
○美濃傘：〈59〉 pp.980-981
○百百峰：〈59〉 pp.982-985
○不破関趾：〈59〉 pp.991-994
○仏佐吉薦事：〈59〉 pp.968-970
○蜂屋柿：〈59〉 pp.997-998
○望白山：〈59〉 pp.956-957
○望白帝城：〈59〉 pp.958-959
○弥八二首：〈59〉 pp.915-917
○雄総山：〈59〉 pp.1012-1013
○遊楊楊寺：〈59〉 pp.951-952
○養老滝：〈59〉 pp.995-996
○藍川夜漁図：〈59〉 pp.895-897

津田東陽

○出塞行：〈3〉 pp.196-197

津田蘭蝶(桂)

○夏意：〈37〉 pp.294-295

土屋竹雨(久泰)

- 結婚祝詩：〈84〉 pp.160-160、
〈90〉 pp.114-115
- 原爆行：〈34〉 pp.729-732、〈38〉
pp.557-558、〈39〉 pp.562-564、〈67〉
pp.238-240、〈90〉 pp.178-181
- 故国：〈60〉 pp.197-199
- 山海関：〈34〉 pp.726-727、〈39〉
pp.560-561、〈67〉 pp.235-236
- 山楼即事：〈34〉 pp.728-728、
〈39〉 pp.561-562、〈67〉 pp.237-237
- 題画：〈34〉 pp.725-726、〈39〉
pp.559-560、〈67〉 pp.234-235
- 内子小祥忌辰有作：〈30〉 pp.326-
327
- 芳山懷古：〈34〉 pp.722-724、
〈38〉 pp.523-523、〈39〉 pp.558-
559、〈45〉 pp.132-133

土屋鳳洲(弘)

- 猿沢池上偶吟：〈19〉後編 pp.231-
231
- 屋島懷古：〈19〉後編 pp.231-232
- 河中島：〈14〉 pp.371-372、〈22〉
pp.371-372
- 京遊：〈19〉後編 pp.231-231
- 原城懷古：〈11〉 pp.503-506
- 山居雨後：〈34〉 pp.670-672、
〈39〉 pp.505-506、〈67〉 pp.215-216
- 瑞鷹歌：〈11〉 pp.501-503
- 贈福島中佐：〈11〉 pp.342-344、
〈15〉 pp.121-122
- 登大峰：〈19〉後編 pp.232-232
- 風雨詣藤島神社時明治癸巳五月
十六日也(「風雨詣藤島神社」)：〈11〉
pp.244-245、〈43〉 pp.48-48
- 夜聞落葉：〈43〉 pp.48-48
- 与膽山徹石游祐貞寺：〈19〉後編
pp.232-232

堤静斎(隄、正勝)

- 一雨頓涼：〈19〉前編 pp.175-175
- 夏日田園雜興：〈19〉前編 pp.177-
177
- 感懷：〈14〉 pp.302-304、〈22〉
pp.302-304
- 湖村消夏二首：〈19〉前編 pp.178-

- 178
- 国姓爺：〈19〉前編 pp.177-178
- 山田長政：〈19〉前編 pp.178-179
- 秋日遊珠川：〈19〉前編 pp.174-175
- 春日書適：〈43〉 pp.33-34
- 小早川隆景：〈19〉前編 pp.181-182
- 雪後問梅：〈19〉前編 pp.176-176、
〈43〉 pp.33-33
- 餞春：〈19〉前編 pp.174-174
- 題画二首：〈19〉前編 pp.174-174、
〈43〉 pp.33-33
- 登伊豆山某楼客歲与谷隈山長三州
成島柳北同遊焉時柳北已歿因賦此叙
感兼寄谷長二子：〈19〉前編 pp.175-
176
- 東梅外翁遊月瀨：〈19〉前編 pp.
176-176
- 盤梯山在岩代耶摩郡東隅二峯双起
高曰大盤梯低曰小盤梯明治戊子七月
十五日小盤梯噴火全峯皆崩岌為之死
者五百數十人慘亦極矣詩以記事：
〈19〉前編 pp.179-181、〈43〉 pp.34-
34
- 挽武富圯南：〈19〉前編 pp.177-177
- 陸前刈田岳東麓有温泉往浴数日得
絕句：〈19〉前編 pp.175-175

堤空左衛門

- 和人少年行：〈20〉 pp.141-142

恒遠精齋(仁)

- 宇治川：〈5〉 pp.326-327

恒遠醒窓

- 遠帆楼：〈79〉 pp.178-179
- 松風窟：〈79〉 pp.175-176
- 晴雲軒：〈79〉 pp.177-178
- 醒窓：〈79〉 pp.176-177
- ◇恒遠醒窓[他]『遠帆楼詩鈔』プリ
ント中外社 2002《KG824-G76》
- ◇恒遠醒窓[他]『遠帆楼詩鈔』後編
草文書林 2004《KG824-H24》

角田錦江

- 鴨東竹枝：〈35〉 pp.184-184
- 源実朝：〈82〉 pp.594-595
- 村上義光：〈82〉 pp.602-602
- 平重盛：〈82〉 pp.583-585

鶴田陶司

○除夜：〈20〉 pp.163-164

て

程順則

○過蘇小墓：〈72〉 pp.138-139
○湖心亭：〈72〉 pp.139-141
○姑蘇省墓(*勞勞王事飽難辛)：〈76〉 pp.256-257
○東海朝曦 東苑八景之一(*宿霧新開敞海東)：〈76〉 pp.255-256

貞乘

○山家春興：〈24〉 pp.181-182

鄭圃隱

○洪武丁巳奉使日本作(*海島千年郡邑開)：〈5〉 pp.404-407
○洪武丁巳奉使日本作(*故国無消息)：〈5〉 pp.408-410
○洪武丁巳奉使日本作(*奉使遊桑城)：〈5〉 pp.407-408

手島海雪

○寄星石小仙松島瑞巖禪寺觀月：〈43〉 pp.202-203
○秋夕書懷：〈43〉 pp.203-203
○將赴広島示諸同人：〈3〉 pp.693-693

鉄庵道生(鉄菴)

○山居：〈29〉 pp.54-54
○秋湖晚行：〈29〉 pp.54-55
○春事：〈29〉 pp.55-55、〈38〉 pp.133-133
○新春：〈3〉 pp.64-65
○津村道中：〈35〉 pp.39-39
○野古帰帆：〈29〉 pp.55-56

鉄舟徳濟

○温泉即事：〈29〉 pp.113-113
○山居(*抖擻人間名利埃)：〈29〉 pp.110-111
○山居(「同」*万法由来只一源)：〈29〉 pp.111-112
○山居(「同」*老杉古檜策紅霞)：〈29〉 pp.111-111
○山居(*満目風光薄霧中)：〈3〉

pp.83-84

○自歎：〈29〉 pp.109-109
○初秋偶作：〈29〉 pp.112-112
○西山見紅葉：〈29〉 pp.110-110
○悼雪村和尚：〈29〉 pp.109-109
○病菊：〈29〉 pp.110-110
○牡丹：〈29〉 pp.112-112、〈71〉 pp.52-53

寺内正毅(桜圃)

○乙卯誕辰：〈18〉 pp.116-117
○紀州高野山：〈18〉 pp.114-115、〈82〉 pp.569-570
○庚戌臨鴨綠江架橋式：〈18〉 pp.115-116
○至誠奉公：〈18〉 pp.117-118
○登南山：〈19〉後編 pp.207-208

寺岡弥三郎

○日東詞：〈86〉 pp.146-146
○弔慰式：〈32〉 pp.156-157

寺門静軒(良)

○雪中見梅：〈16〉 pp.89-90、〈24〉 pp.177-178、〈83〉 pp.44-45、〈84〉 pp.55-55
○題翁媪刈薪洗衣図：〈3〉 pp.358-359

寺島忠三郎

○送松蔭先生東行：〈86〉 pp.31-32

天隠竜沢

○江天暮雪：〈3〉 pp.103-104、〈33〉 pp.103-104、〈39〉 pp.105-106、〈67〉 pp.29-30、〈71〉 pp.55-55

天間

○富士山吟十五首(*跨庄三州突地寛 / *潜消不值半杯水 / *白茫茫露一峯尖)：〈73〉 pp.70-72

天岸慧広

○過嚴陵台：〈29〉 pp.58-59
○偈：〈3〉 pp.65-66
○国清寺：〈29〉 pp.57-58
○送僧帰蜀：〈29〉 pp.58-58
○遊天童：〈29〉 pp.57-57、〈35〉 pp.40-40
○懶牛：〈35〉 pp.41-41
○棘林：〈35〉 pp.40-41

天境靈致

- 閑中即事：〈3〉 pp.136-137
- 述懷：〈3〉 pp.69-69

天章

- 題星巖詩存：〈3〉 pp.377-378

天祥一麒

- 憶西湖：〈3〉 pp.126-127、〈35〉 pp.57-57
- 榆城聽角：〈3〉 pp.77-77、〈35〉 pp.58-58

田富逸

- 遊竹浦：〈16〉 pp.170-170

と

土井聲牙(節米、有恪)

- 湖村霜曉：〈19〉前編 pp.65-65
- 新秋：〈16〉 pp.98-99、〈24〉 pp.195-195
- 掃花：〈19〉前編 pp.65-65、〈34〉 pp.518-520、〈39〉 pp.372-373、〈67〉 pp.167-168、〈71〉 pp.148-148

土井香国

- 過市原村懷小野小町：〈19〉後編 pp.219-219
- 近江雜詠 節二 醒井／冰魚：〈43〉 pp.160-160
- 送井原天游之琉球：〈19〉後編 pp.220-220
- 比翼塚(「比翼冢」)：〈9〉 pp.507-507、〈43〉 pp.160-160
- 芳山懷古二首：〈9〉 pp.507-507
- 北越紀行絶句 録三(*万樹喬松墜露声／*参差石丈異其容／*鐵路盤桓山勢分)：〈9〉 pp.506-507
- 無辺小池明府罷官将帰隠西都巴塘煙雨擊舟話別：〈19〉後編 pp.219-219
- 游通天橋時万楓無片紅：〈19〉後編 pp.219-219
- 柳線：〈43〉 pp.159-160

土井瑤瑤(松濤)

- 折菊：〈37〉 pp.295-296
- 冬景：〈37〉 pp.296-296

桃隱玄朔

- 退隱示衆：〈3〉 pp.103-103

道元

- 山居(*西来祖道我伝東／*夜坐更闌眠未熟／*在山漸覺山消息／*深山深谷草庵中)：〈35〉 pp.37-38
- 山居(*久在人間無愛惜)：〈17〉 pp.82-83
- 山居(*西来祖道我伝東)：〈17〉 pp.81-82、〈33〉 pp.77-78、〈39〉 pp.79-80、〈67〉 pp.13-14、〈71〉 pp.44-45、〈82〉 pp.492-493
- 山居(*三秋気肅清涼候)：〈17〉 pp.83-84
- ◇菊地良一『道元の漢詩』足利工業大学総合研究センター 2000 《HM172-G129》
- ◇〔道元〕〔他〕『道元』国書刊行会 2001(現代語訳・洞門禅文学集) 《HM172-G133》
- ◇蔭木英雄『凡俗がよむ道元 偈頌全評釈』大蔵出版 2006 《HM172-H182》
- ◇道元〔他〕『道元「永平広録・頌古」』講談社 2007(講談社学術文庫) 《HM172-H199》
- ◇蔭木英雄『凡俗がよむ道元 偈頌全評釈』続 大蔵出版 2008 《HM172-J41》

桃源瑞仙

- 入永源：〈3〉 pp.107-107

道光

- 題富士曉景図：〈73〉 pp.31-31

東郷平八郎

- 日本海々戦：〈86〉 pp.155-156

道慈

- 在唐奉本国皇太子：〈3〉 pp.23-23、〈28〉 pp.164-165
- 初春在竹溪山寺於長王宅宴追致辞：〈28〉 pp.166-168

東条琴台

- 紫式部草源語図：〈6〉 pp.63-63
- 那須宗高射扇図：〈3〉 pp.320-321

東沼周暉

- 送孤月侍者入明：〈3〉 pp.97-97

滕世式

○南庭竹：〈59〉 pp.36-37

滕木吉

○上宋真宗皇帝：〈3〉 pp.58-59、
〈25〉 pp.233-234

道融

○我所思(「(無題)」)：〈28〉 pp.173-175、
〈35〉 pp.12-12
○山中：〈28〉 pp.175-176

東洋允彰

○彭城駅：〈3〉 pp.84-86

東陽円月

○宇都宮真名介碑銘：〈85〉 pp.95-95
○夏日山房：〈85〉 pp.85-85
○夏夜即事：〈85〉 pp.84-85
○開校式即事：〈85〉 pp.86-87
○嬉野浴温泉：〈85〉 pp.86-86
○偶成：〈85〉 pp.90-90
○山村玄雄遙贈一律因次其韻以謝：〈85〉 pp.91-92
○贈僧清狂道人作：〈85〉 pp.89-89
○読山陽詩有感因次韻其游芳山韻：〈85〉 pp.88-89
○八月六日同梅高恒遠大江増田前田戸草諸子会明運精舎壁上挂五岳詩云雨後苔痕合階前竹色多老僧有微恙終日読維摩分其首二句為韻得竹字：〈85〉 pp.87-88
○発斧路車上：〈85〉 pp.94-94
○無題：〈85〉 pp.92-93
○游崇福寺：〈85〉 pp.90-91
○蓮生倒騎図：〈85〉 pp.93-94

遠山雲如(澹)
○春陰：〈3〉 pp.593-593
○春雨二首(*芹青魚白水方肥)：〈71〉 pp.143-143
○春雨二首(*春雲如絮雨如絲)：〈71〉 pp.142-143
○須磨：〈8〉 pp.45-46
太田道灌借蓑図→道灌借蓑図をみよ
○道灌借蓑図(「太田道灌借蓑図」)：〈2〉 七言絶句 pp.105-107、〈16〉 pp.

99-99、〈26〉 pp.97-98、〈30〉 pp.261-262→大槻盤溪、作者不詳もみよ

○読史：〈6〉 pp.47-48
○買舟将渡淡州有此作：〈8〉 pp.56-56
○訪梅：〈39〉 pp.285-286
○路入飛州：〈8〉 pp.25-25

土岐神州

○落梅：〈5〉 pp.55-56、〈16〉 pp.57-57

独菴玄光

○隱池打睡菴四首 对月：〈64〉 pp.22-22
○隱池打睡菴四首 麦飯：〈64〉 pp.21-22
○隱池打睡菴四首 晚冬：〈64〉 pp.19-21
○隱池打睡菴四首 問雲：〈64〉 pp.22-22
○詠雪(二首)：〈64〉 pp.23-25
○贈僧帰琉球：〈64〉 pp.9-19
○送道者和尚帰明：〈64〉 pp.3-9

徳川達孝

○教育勅語渙發四十年昌辰恭賦：〈11〉 pp.292-294

徳川斉昭(景山)

○弘道館賞梅花(「弘道館賞梅」「賞弘道館梅花」)：〈5〉 pp.109-110、
〈11〉 pp.122-124、〈12〉 pp.17-18、
〈14〉 pp.142-145、〈16〉 pp.107-108、
〈22〉 pp.142-145、〈23〉 pp.219-222、
〈24〉 pp.1-2、〈26〉 pp.77-77、
〈30〉 pp.243-244、〈32〉 pp.110-111、
〈38〉 pp.633-633、〈42〉 pp.128-129、
〈45〉 pp.88-90、〈60〉 pp.173-175、
〈63〉 pp.83-83、〈80〉 pp.93-93、
〈82〉 pp.638-638、〈84〉 pp.73-73、
〈86〉 pp.24-25、〈90〉 pp.64-65
○述懐：〈16〉 pp.108-108
賞弘道館梅花→弘道館賞梅花をみよ
○水戸八景：〈82〉 pp.764-764、

〈90〉 pp.128-129

○大楠公：〈1〉 pp.8-10、〈14〉 pp.145-147、〈22〉 pp.145-147、〈32〉 pp.112-113、〈38〉 pp.616-617、〈80〉 pp.44-44、〈81〉 pp.63-64、〈84〉 pp.145-145、〈86〉 pp.9-10、〈90〉 pp.62-63

○梅花：〈21〉 pp.106-108

◇徳川斉昭[他]『水戸烈公詩歌文集』明文社 1943《918.5-To364ウ》

徳川光圀(源、西山)

○雨後落葉：〈29〉 pp.191-191、〈36〉 pp.181-182

○詠日本刀：〈80〉 pp.32-33、〈86〉 pp.152-153

○駒込別墅花下酌酒吟：〈74〉 pp.297-299

○巖船山看花：〈79〉 pp.71-72

○脩竹不受暑得琴字：〈16〉 pp.22-22、〈24〉 pp.192-193

○愁中遇春：〈29〉 pp.190-190

○初冬聽夜雨述懷：〈29〉 pp.190-190

○雪：〈29〉 pp.188-188

○題華藏院隣家楓：〈79〉 pp.74-75

○荻花：〈29〉 pp.189-189

○桐葉告秋：〈29〉 pp.189-189

○那珂港楼上遠望(「那珂湊楼上遠望」)：〈23〉 pp.73-77、〈63〉 pp.34-35、〈79〉 pp.72-73

○遊六地藏寺戲題垂糸桜花：〈79〉 pp.69-69

○立秋雨：〈29〉 pp.188-188、〈31〉 pp.42-44

◇大森林造『義公漢詩散歩』常陸の巻(〔正〕続)筑波書林 1987《ふるさと文庫》《KG824-76》

徳川吉宗

○浜殿眺望：〈1〉 pp.108-110、〈16〉 pp.39-39

徳倉

○山居雜吟(*新築頗幽雅)：〈71〉 pp.235-235

○山亭雪日：〈71〉 pp.142-142

徳富蘇峰(正敬)

○永平寺：〈82〉 pp.738-738

○我孫子贈友：〈34〉 pp.718-720、〈39〉 pp.556-557、〈67〉 pp.233-234

○吉田松陰：〈82〉 pp.619-619

○京都東山：〈32〉 pp.151-153、〈34〉 pp.716-718、〈39〉 pp.555-

556、〈67〉 pp.232-233、〈82〉 pp.571-573、〈84〉 pp.306-306、〈89〉

pp.5-6

○金峰雲仙：〈82〉 pp.715-715

○江州：〈82〉 pp.735-735

○日立の海：〈82〉 pp.764-764

○若松：〈82〉 pp.765-766

○松江：〈82〉 pp.722-722

○新嘉坡陷落有感：〈80〉 pp.119-120

○壬辰新年：〈42〉 pp.228-229

○新島襄：〈82〉 pp.625-625

○信濃途上：〈82〉 pp.743-743

○靖国艱(目次は「靖国難」)：〈80〉 pp.119-119

○碓氷峠：〈82〉 pp.763-763

○中禪寺湖：〈82〉 pp.762-763

○猪苗代湖：〈82〉 pp.766-766

○潮頭：〈83〉 pp.76-77、〈84〉 pp.249-249

○湯河原：〈82〉 pp.749-750

○富士山：〈82〉 pp.746-747

○木曾道中：〈82〉 pp.742-743

○妙義山：〈82〉 pp.762-762

○無題(*人傑地靈古筑前)：〈79〉 pp.149-150

○両英雄：〈15〉 pp.128-129、〈80〉 pp.119-119、〈81〉 pp.105-106

○靈山：〈83〉 pp.78-79

徳永顕忠

○寒夜聽雨：〈16〉 pp.104-105

徳永幸次郎

○偶成：〈1〉 pp.29-31

徳竜

○秋江晚望：〈29〉 pp.360-360

○秋日望海：〈29〉 pp.361-361

○秋夜聞雁：〈29〉 pp.360-360

○立秋：〈29〉 pp.361-362
所郁太郎
○(無題 * 君臣共辱国将傾)：〈20〉
pp.237-238
斗室敬冲
○冬晴：〈35〉 pp.240-240
戸原卯橋(繼明)
○囚中雜吟：〈1〉 pp.23-25、〈20〉
pp.177-178
富岡敬明(耿介)
○題淮陰胯下図：〈13〉 pp.243-244
富岡鉄斎
○偶吟：〈41〉 pp.265-265、〈57〉
pp.292-293
○邨居即事：〈41〉 pp.256-257、
〈57〉 pp.282-284
○題自画越溪觀楓図：〈41〉 pp.257-
258、〈57〉 pp.284-284
○題自画夏景山水図：〈41〉 pp.267-
267、〈57〉 pp.295-295
○題自画菓蔬図：〈41〉 pp.258-258、
〈57〉 pp.284-285
○題自画溪居清適図：〈41〉 pp.269-
270、〈57〉 pp.298-298
○題自画月瀬図：〈41〉 pp.261-261、
〈57〉 pp.288-288
○題自画山水図(* 携得奚囊筆一
枝)：〈41〉 pp.266-266、〈57〉 pp.
293-294
○題自画山水図(* 退隱蕭蕭地)：
〈41〉 pp.263-264、〈57〉 pp.290-291
○題自画山水図(* 漫遊成癖涉崔
嵬)：〈41〉 pp.262-263、〈57〉 pp.
289-290
○題自画日本絵図：〈41〉 pp.260-
261、〈57〉 pp.286-288
○題自画松鶴図：〈41〉 pp.268-269、
〈57〉 pp.296-297
○題自画心遊僊境図：〈41〉 pp.270-
270、〈57〉 pp.298-298
○題自画青緑山水図：〈41〉 pp.262-
262、〈57〉 pp.289-289
○題自画青緑山水屏風：〈41〉 pp.
267-268、〈57〉 pp.295-296

○題自画富岳絶頂図：〈41〉 pp.259-
259、〈57〉 pp.285-287
○題自画米法山水図：〈41〉 pp.264-
265、〈57〉 pp.291-292
○無題(* 北門鎖鑰近如何)：〈86〉
pp.37-37
○(無題 * 修得三教答四恩)：〈41〉
pp.269-269、〈57〉 pp.297-297
○(無題 * 名蹟經年每腐陳)：〈41〉
pp.266-267、〈57〉 pp.294-294
富田春山
○隱居：〈40〉 pp.233-234
○烟霞洞読書楽：〈40〉 pp.239-240
○画竹歌：〈40〉 pp.247-249
○閑居：〈40〉 pp.243-244
○妓王怨：〈40〉 pp.230-231
○玉山先生水明楼十詠 声鶯：〈40〉
pp.220-220
○玉山先生水明楼十詠 竹涼：〈40〉
pp.220-221
○玉山先生水明楼十詠 梅石：〈40〉
pp.219-219
○玉山先生水明楼十詠 流螢：〈40〉
pp.221-222
○山寺：〈40〉 pp.222-222
○山人勸酒：〈40〉 pp.236-237
○須麻浦十絶(* 朝望須麻浦 / * 人言
風土美 / * 晨聞古寺鐘 / * 一曲樽声
發)：〈40〉 pp.222-225
○秋夜吟：〈40〉 pp.225-225
○秋夜書懷：〈40〉 pp.241-243
○所思：〈40〉 pp.237-238
○洗竹：〈40〉 pp.234-235
○東遊雜詩(* 東京三千里)：〈40〉
pp.240-241
○肥謳行十八首(* 阿蘇山上一峻
嶂)：〈40〉 pp.227-227
○肥謳行十八首(* 一國雄都熊本
城)：〈40〉 pp.226-227
○肥謳行十八首(* 一州大港緑河
通)：〈40〉 pp.229-229
○肥謳行十八首(* 蕪城秋色野烟
空)：〈40〉 pp.229-230
○肥謳行十八首(* 淼漫秋水入雲

流)：〈40〉 pp.228-228

○美人睡起：〈40〉 pp.244-245

○芳野覽古：〈40〉 pp.231-233

○幽居：〈40〉 pp.218-219

○立秋前一夕玉山先生宅得十一尤：
〈40〉 pp.246-247

富田日岳(大鳳)

○生嗟行：〈33〉 pp.185-198、〈39〉
pp.175-180、〈81〉 pp.180-189

○過奥村生村居：〈40〉 pp.264-265

○花下飲：〈40〉 pp.261-262

○画湖二首：〈40〉 pp.254-256

○加藤將軍廟：〈40〉 pp.275-277

○戲示諸子：〈40〉 pp.257-257

○菊河濁酌：〈40〉 pp.268-269

○京師：〈40〉 pp.262-263

○偶成：〈40〉 pp.256-257

○庚戌元旦：〈40〉 pp.258-258

○秋日寄懷井大年西山別莊：〈40〉
pp.273-275

○春日雜興：〈40〉 pp.260-261

○春日送藤生還天草：〈40〉 pp.259-
260

○春日有懷：〈40〉 pp.270-272

○春日遊龜泉二首：〈40〉 pp.265-
268

○春夜雨：〈40〉 pp.272-273

○春夜江上聞笛：〈40〉 pp.259-259

○蕃滋園看花醉後贈主人：〈40〉 pp.
263-264

○檜媛碑：〈40〉 pp.269-270

富田竜門

○蘇山道中寄懷池君：〈40〉 pp.251-
252

友野霞舟

○愛宕山望海：〈69〉 pp.184-185

○咏桃賀南畝先生七十初度：〈69〉
pp.240-240

○煙火戲：〈69〉 pp.174-174

○夏日山亭：〈69〉 pp.197-198

○過蕉園新居分韻：〈69〉 pp.210-
211

○花潭：〈69〉 pp.223-223

○夏夜雨：〈29〉 pp.322-322、〈71〉

pp.120-121

○閑臥有思所：〈69〉 pp.207-207

○閑居即事：〈69〉 pp.234-235

○閑中謾賦：〈69〉 pp.210-210

○寒夜即事：〈69〉 pp.188-188

○寄山僧：〈69〉 pp.232-232

○寄僊師：〈69〉 pp.200-200

○休日訪人不遇：〈69〉 pp.193-193

○閨怨：〈69〉 pp.255-255

○閨情：〈69〉 pp.186-188

○溪村早起：〈69〉 pp.202-202

○見裡爆：〈69〉 pp.248-248

○後園藤花：〈69〉 pp.260-260

○五月廿六日蕉園雅集分韻得蘇字時
玉厓新自京師歸故篇中及之：〈69〉
pp.227-228

○湖堤晚步：〈69〉 pp.185-185

○高士岡次篁園先生韻：〈69〉 pp.
201-202

○江畔独步尋花：〈29〉 pp.323-323、
〈71〉 pp.121-121

○殘花：〈29〉 pp.324-324、〈71〉
pp.122-122

○山居秋暝：〈69〉 pp.183-184

○山寺避暑：〈69〉 pp.180-180

○山茶：〈69〉 pp.232-232

○山中曉興：〈69〉 pp.199-199

○山中高隱圖：〈69〉 pp.195-195

○山中口号：〈69〉 pp.249-249

○山中雜詠：〈69〉 pp.249-250

○山中秋夕：〈69〉 pp.182-182

○三人泛舟：〈69〉 pp.173-173

○次韻荷堂遊北郊：〈69〉 pp.178-
179

○次韻篁園先生遊滝川二首：〈69〉
pp.235-237

○次韻植木子健山中冬夜：〈69〉 pp.
239-239

○次韻答得髓師：〈69〉 pp.258-258

○至日過橋原山并序：〈69〉 pp.
255-259

○紙帳：〈69〉 pp.254-255

○失鶴分韻：〈69〉 pp.205-205

○守愚：〈69〉 pp.220-221

- 集荷堂分韻得不字賦示小島蕉園：〈69〉 pp.208-209
- 秋懷：〈69〉 pp.203-204
- 秋海棠：〈69〉 pp.184-185
- 秋曉：〈69〉 pp.180-181
- 從軍行：〈69〉 pp.189-189
- 秋江送別：〈69〉 pp.181-182
- 秋日感興：〈69〉 pp.203-204
- 秋日林居：〈69〉 pp.228-229
- 秋盡：〈69〉 pp.219-219
- 秋草：〈69〉 pp.174-175
- 酬滕步兵雪夜上直見寄之作：〈69〉 pp.175-175
- 秋夜懷子健：〈69〉 pp.222-222
- 春雨新霽：〈69〉 pp.235-235
- 春雨同山子直賦：〈69〉 pp.176-176
- 春感：〈69〉 pp.192-192
- 春閨怨：〈69〉 pp.190-190
- 春溪夜漁：〈69〉 pp.193-193
- 閏月十一日同仲鳴永叔遊中山大夫別墅：〈69〉 pp.231-231
- 春宵自遣：〈69〉 pp.212-212
- 春色 十春之一：〈69〉 pp.221-221
- 春雪：〈69〉 pp.223-224
- 春暮閑居田子慎見顧席上有詩次韻：〈69〉 pp.213-213
- 初寒閨居：〈69〉 pp.206-206
- 初冬篁園先生遊田口生平井園亭有詩惠示次韻奉和：〈69〉 pp.252-253
- 小叡石歌為植木玉厓賦：〈69〉 pp.230-231
- 嘗與亡友山子靜秋夕遊魚台今復登賞愴然有感：〈69〉 pp.212-213
- 尋隱者不遇：〈69〉 pp.179-180
- 新雁：〈69〉 pp.182-183
- 深居：〈69〉 pp.254-254
- 尋山家次韻樞原子松：〈69〉 pp.192-192
- 水檻遺心：〈69〉 pp.199-200
- 水精花：〈69〉 pp.196-196
- 水中雁字：〈69〉 pp.206-207
- 靜姬怨：〈69〉 pp.250-251
- 惜春：〈69〉 pp.259-259
- 雪舫煎茶：〈69〉 pp.209-209
- 早春偶述：〈29〉 pp.323-324
- 霜鐘：〈29〉 pp.322-323
- 送植木子健上番二条城：〈69〉 pp.215-215
- 送田來竜還越後：〈69〉 pp.238-239
- 題趙松雪畫馬：〈69〉 pp.176-176
- 題桃花源圖：〈69〉 pp.214-215
- 探春有感：〈69〉 pp.239-240
- 壇浦懷古：〈69〉 pp.204-205
- 池上秋夕：〈69〉 pp.203-203
- 池辺趁涼：〈69〉 pp.260-260
- 竹裡梅分韻：〈69〉 pp.177-178
- 中秋對月寄懷植木玉厓：〈69〉 pp.219-220
- 鳥阜秋望：〈69〉 pp.251-251
- 擣衣篇：〈69〉 pp.217-218
- 同篁園侗庵二博士各賦一物得鶯：〈69〉 pp.233-234
- 同高季常滕共卿村君谿遊二荒山(*向平仙去久)：〈69〉 pp.244-246
- 又(同高季常滕共卿村君谿遊二荒山*岳立毛之野)：〈69〉 pp.246-247
- 冬日牡丹：〈69〉 pp.214-214
- 踏青節前一夕集蕉園邂逅河野朝陽席上賦示十韻：〈69〉 pp.190-191
- 同中水叔高季常西久孝遊杉田賞梅：〈69〉 pp.241-244
- 同藤仲鳴賦国府台懷古二首：〈69〉 pp.193-195
- 詠子健在京遙哭女弟詩惻然有感賡以一律：〈69〉 pp.222-223
- 梅雨雜吟：〈69〉 pp.200-201
- 陪東海先生及諸子游駒原：〈69〉 pp.196-197
- 白燕：〈69〉 pp.215-216
- 晚夏陪精里先生游会津侯別邸二首：〈69〉 pp.216-217
- 病鶴：〈69〉 pp.233-233
- 病中偶作：〈69〉 pp.191-192
- 復原樓分韻：〈69〉 pp.179-179
- 暮春雨中碧梧書屋賞花：〈69〉 pp.259-260

○暮春同中村荷堂植木玉厓石井筠塢遊飛鳥山次韻玉厓：〈69〉 pp.177-177

○墨水嬉春：〈69〉 pp.211-211

○無題(*鴛衾暖透更怕融)：〈69〉 pp.188-189

○夢遊霧岳吟：〈69〉 pp.224-227

○落花：〈69〉 pp.240-241

○落日：〈69〉 pp.198-198

○落葉：〈69〉 pp.208-208

○柳塘夜歸：〈69〉 pp.189-189

○立秋前一日復原樓分韻：〈69〉 pp.261-261

○凌霄花：〈69〉 pp.228-228

○鷺鷥囿：〈69〉 pp.237-238

○櫓聲：〈69〉 pp.202-203

○和小島公倫悼亡：〈69〉 pp.229-230

伴林光平(六郎、蒿齋)

○失題：〈11〉 pp.164-166

○出寺蓄髮時作：〈21〉 pp.66-67

○辛酉二月出寺蓄髮時作：〈20〉 pp.174-175、〈34〉 pp.411-413、〈39〉 pp.294-296

○本是神州清潔民：〈86〉 pp.12-13

具平親王

○過秋山：〈46〉 pp.387-389、〈74〉 pp.171-172

○秋花先秋開：〈46〉 pp.385-386、〈74〉 pp.169-169

○秋声多在山：〈25〉 pp.182-182

○早秋賦秋從簾上生：〈74〉 pp.170-170

○題故工部橘郎中詩卷(「題故工部良中詩卷」)：〈25〉 pp.180-181、〈46〉 pp.389-391、〈74〉 pp.182-183

○擣衣：〈25〉 pp.181-182

○誦諸故人旧遊詩有感：〈3〉 pp.6-7、〈25〉 pp.180-180

○遙山斂暮煙：〈74〉 pp.170-171

○和高礼部再夢唐故白太保之作：〈74〉 pp.178-179

外山光施

○三重蓋雲萌囿：〈73〉 pp.19-19

○淡霧籠岳囿：〈73〉 pp.17-17

○臘雪始消囿：〈73〉 pp.18-18

豐田華岳亭

○渡口：〈59〉 pp.47-48

豐田美稻

○偶成：〈11〉 pp.166-167、〈15〉 pp.35-35

鳥尾小弥太(得庵)

○過澳国郊野有感：〈44〉 pp.453-453

○夏日：〈19〉後編 pp.56-57

○發浜松途上遇雨：〈3〉 pp.703-703

刀利宣令

○賀五八年：〈28〉 pp.127-128

○秋日於長王宅宴新羅客(「…賦得稀字」)：〈28〉 pp.126-127、〈46〉 pp.38-40、〈78〉 pp.56-58

刀利康嗣

○侍宴：〈28〉 pp.103-104

鳥山芝軒(碩夫、輔完)

○九日城西泛舟：〈74〉 pp.308-309

○苦吟：〈74〉 pp.309-309

○兎輔門偶有恙月余不起諸医皆以為不能治鄉有齋藤節老人者素精医術療之始愈喜而為詩以謝：〈74〉 pp.311-312

○重過詩僧政上人墓：〈74〉 pp.312-313

○春日郊行經故城基有感：〈29〉 pp.198-198

○人影：〈74〉 pp.311-311

○秦始皇：〈39〉 pp.129-130、〈71〉 pp.66-66

○醉妓：〈74〉 pp.309-310

○歲朝口占：〈71〉 pp.261-261

○歲暮戲占：〈71〉 pp.65-65

○早行：〈29〉 pp.198-198

○白髮歎：〈74〉 pp.310-310

○晚步：〈3〉 pp.395-396

○野渡：〈29〉 pp.197-197

○遊谷口亭閱政上人及諸侯留題有作：〈74〉 pp.310-310

○傭奴：〈74〉 pp.310-311

○臨終示男輔門：〈74〉 pp.313-313

○樓上遠眺：〈3〉 pp.186-186、〈29〉
pp.197-197、〈35〉 pp.84-84

鳥山崧岳

- 題友人田廬：〈71〉 pp.202-202
- 冬夜得家書：〈3〉 pp.490-491
- 琵琶湖泛月：〈16〉 pp.152-153

な

内藤湖南(虎次郎)

- 維納聞樂：〈19〉後編 pp.293-294
- 逸題：〈19〉後編 pp.293-293
- 過江北古戰場：〈34〉 pp.682-685、〈39〉 pp.519-520、〈67〉 pp.219-220
- 千秋園：〈43〉 pp.186-186
- 奉差校理東山秘庫丁卯六月告竣卸任賦此呈同事諸公：〈19〉後編 pp.293-293
- 卜築：〈19〉後編 pp.294-294
- 游清雜詩次野口寧齋見送詩韻：〈43〉 pp.185-186

直江兼統

- 菊花：〈76〉 pp.251-252
- 句：〈35〉 pp.60-60
- 織女惜別：〈16〉 pp.18-19、〈24〉 pp.695-696、〈39〉 pp.110-111、〈76〉 pp.252-253
- 天正七年歲旦：〈76〉 pp.250-250
- 洛中作：〈76〉 pp.249-249

長井鬱齋

- 奇羸：〈35〉 pp.247-247
- 忠義：〈35〉 pp.246-247

中井桜洲(弘、桜州)

- 疴德莎港即事：〈44〉 pp.72-72
- 埃及王離宮：〈43〉 pp.70-70
- 埃及古蹟：〈11〉 pp.217-218、〈18〉 pp.221-222、〈24〉 pp.423-424、〈26〉 pp.123-123、〈30〉 pp.299-300、〈31〉 pp.188-189
- 一世奈勃翁：〈44〉 pp.104-105
- 逸題：〈18〉 pp.219-221
- 印度雜詩：〈44〉 pp.83-83
- 運河歌：〈44〉 pp.80-81
- 憶儀弘庵：〈44〉 pp.49-50
- 下淀：〈44〉 pp.120-121
- 幾富途上：〈44〉 pp.69-70
- 今夜月色朦朧偶懷友人：〈44〉 pp.57-57
- 紅海→西紅海舟中をみよ
- 獄中作：〈18〉 pp.218-219

- 自紐育至桑港途上：〈44〉 pp.105-106
- 舟中雜詩示諸生：〈44〉 pp.52-53
- 將發京赴長崎賦贈同友：〈44〉 pp.117-118
- 瑞西：〈44〉 pp.97-98
- 瑞西雜詩：〈44〉 pp.96-96
- 西紅海舟中(「紅海」[…作])：〈2〉七言絕句 pp.145-146、〈5〉 pp.135-136、〈10〉 pp.60-60、〈11〉 pp.216-217、〈14〉 pp.304-306、〈16〉 pp.130-130、〈18〉 pp.222-223、〈22〉 pp.304-306、〈24〉 pp.758-758、〈34〉 pp.553-555、〈35〉 pp.218-218、〈38〉 pp.404-404、〈39〉 pp.417-418、〈43〉 pp.70-70、〈45〉 pp.118-119、〈67〉 pp.176-177、〈80〉 pp.111-112、〈81〉 pp.91-92、〈83〉 pp.60-61、〈84〉 pp.332-332
- 西都雜詩：〈34〉 pp.555-557、〈39〉 pp.419-420、〈67〉 pp.177-178
- 桑港：〈44〉 pp.110-111
- ダルダネル海峡：〈35〉 pp.220-220
- 太平洋：〈44〉 pp.112-112
- 同友某生貶謫南島遙有此寄(*絶海雲濤路不通)：〈44〉 pp.48-48
- 同友某生貶謫南島遙有此寄(「同」)*天連水処水連天)：〈44〉 pp.49-49
- ナイヤガラ世界第一瀑布：〈44〉 pp.107-107
- 入伊太利：〈44〉 pp.99-99
- 巴威里：〈44〉 pp.101-101
- 巴里：〈3〉 pp.635-636、〈43〉 pp.70-70
- 巴里斯雜詩：〈44〉 pp.93-93
- 巴里斯府雜詩：〈44〉 pp.93-94
- 巴里竹枝：〈44〉 pp.94-95
- 泊亞丁港：〈35〉 pp.220-221
- 發京：〈44〉 pp.119-120
- 發長崎赴上海：〈44〉 pp.38-39
- 伴榎本武揚翁自籠動赴巴里斯：〈44〉 pp.103-104
- 彼得大帝が古宮を訪ひて市川花房

- 渡辺の数士と同行せり夜半旅亭に帰り数詩を書し榎本武揚翁等に示し正を乞ふ(漢文題欠)：〈44〉 pp.62-63
- ブランデンベルク門[建都門ト云フ]女神像：〈44〉 pp.61-62
- 米州雑詩(「米国雑詩」)：〈35〉 pp.221-221、〈44〉 pp.108-108
- 冕城島炮台(「冕城島砲台」)：〈35〉 pp.218-219、〈44〉 pp.65-66
- 莫斯科府懐古：〈35〉 pp.219-219
- 訪彼得帝古寓(「訪彼得大帝古宮」)：〈18〉 pp.223-224、〈19〉前編 pp.188-188
- 漫遊記程卷上：〈44〉 pp.60-61
- 漫遊記程卷中：〈44〉 pp.78-78
- 有洋人話兵庫開港者因賦一絶：〈44〉 pp.57-58
- 羅馬：〈44〉 pp.98-99
- 竜動：〈44〉 pp.90-90
- 竜動雑詩：〈44〉 pp.91-91
- (無題*威武当年轟五洲)：〈44〉 pp.64-64
- (無題*一從洋舶入横浜)：〈44〉 pp.58-59
- (無題*印度洋中月夜舟)：〈44〉 pp.43-44
- (無題*右是房州左豆州)：〈44〉 pp.113-113
- (無題*雲破月來風露清)：〈44〉 pp.88-88
- (無題*煙鎖亞羅比亞海)：〈44〉 pp.46-46
- (無題*炎熱如烘難就寢)：〈44〉 pp.46-47
- (無題*王宮近接郭西門)：〈44〉 pp.102-102
- (無題*王宮高聳水之涯)：〈44〉 pp.63-63
- (無題*屋大驚瀾百丈強)：〈44〉 pp.40-40
- (無題*我来吊古立斜曛)：〈44〉 pp.78-79
- (無題*火輪運動響如雷)：〈44〉 pp.41-42
- (無題*各種人民難記名)：〈44〉 pp.84-85
- (無題*起見日昇又月没)：〈44〉 pp.81-82
- (無題*氣候宛如三伏時)：〈44〉 pp.40-41
- (無題*氣候宛如春花節)：〈44〉 pp.111-111
- (無題*汽車斜向鄂羅東)：〈44〉 pp.70-71
- (無題*去來帆影入蒼冥)：〈44〉 pp.83-84
- (無題*經過歐米扨袖還)：〈44〉 pp.112-113
- (無題*兮夜朔風寒裂膚)：〈44〉 pp.66-67
- (無題*經歷歐洲氣象豪)：〈44〉 pp.82-82
- (無題*吾愛漢時司馬遷)：〈44〉 pp.116-117
- (無題*昨夜豪遊鳴水隈)：〈44〉 pp.119-119
- (無題*山如怒浪浪如山)：〈44〉 pp.77-77
- (無題*山梨花發接山桜)：〈44〉 pp.91-92
- (無題*四海交通唱太平)：〈44〉 pp.54-54
- (無題*始覺火輪真活機)：〈44〉 pp.52-52
- (無題*時世于今幾變遷)：〈44〉 pp.55-55
- (無題*時勢變遷雨与風)：〈44〉 pp.109-110
- (無題*四面青山春翠嬌)：〈44〉 pp.99-100
- (無題*借得洋人折脚床)：〈44〉 pp.50-51
- (無題*弱能制強柔制剛)：〈44〉 pp.64-65
- (無題*樹擁江灣風露清)：〈44〉 pp.86-87
- (無題*廿万人家黑海湾)：〈44〉 pp.73-73

○(無題*蹂躪歐洲已幾年)：〈44〉
pp.87-88
○(無題*春滿郊原紫翠濃)：〈44〉
pp.103-103
○(無題*处处門閨夜不扃)：〈44〉
pp.85-86
○(無題*疊巒中斷一江開)：〈44〉
pp.73-74
○(無題*照路氣燈燦似花)：〈44〉
pp.92-93
○(無題*神州不啻穗禾嘉)：〈44〉
pp.42-42
○(無題*神州勇武冠東方)：〈44〉
pp.44-45
○(無題*神生此土布恩榮)：〈44〉
pp.109-109
○(無題*數曲絃歌月下鳴)：〈44〉
pp.89-89
○(無題*世上榮華不可求)：〈44〉
pp.53-54
○(無題*船到名都雅典國)：〈44〉
pp.75-75
○(無題*先扼咽喉不許開)：〈44〉
pp.56-56
○(無題*曾自銅人跨峽間)：〈44〉
pp.76-76
○(無題*曾從佂軍此地過)：〈44〉
pp.67-68
○(無題*智闕豪奢圍囿開)：〈44〉
pp.95-95
○(無題*中宵卸碇是何邊)：〈44〉
pp.59-60
○(無題*鉄車直破幾溪山)：〈44〉
pp.106-106
○(無題*鉄路氣車凍不前)：〈44〉
pp.71-71
○(無題*土人雜踏汲清波)：〈44〉
pp.85-85
○(無題*豆州七島有無間)：〈44〉
pp.114-114
○(無題*奈此凍雪冰雪何)：〈44〉
pp.67-67
○(無題*南連大漠北平疇)：〈44〉
pp.51-51

○(無題*麦田菜隴倚河畔)：〈44〉
pp.79-80
○(無題*百丈黃銅像已摧)：〈44〉
pp.75-76
○(無題*百里兼程入鄂羅)：〈44〉
pp.68-69
○(無題*漂泊年々萍梗身)：〈44〉
pp.115-116
○(無題*風船搖蕩海煙晴)：〈44〉
pp.39-40
○(無題*風土人情異古今)：〈44〉
pp.43-43
○(無題*噴火之山聳半空)：〈44〉
pp.100-101
○(無題*夢破西洲万里天)：〈44〉
pp.47-48
○(無題*洋酒三杯意氣豪)：〈44〉
pp.45-45
○(無題*路入峽中山又山)：〈44〉
pp.97-97

永井禾原(久一郎)

○詠赤穂四十七士：〈19〉後編 pp.
174-174
○澳門尋錢屋五兵衛宅址：〈44〉 pp.
898-899
○歐羅客中病重伏枕九旬漸至勿葯初
回國：〈44〉 pp.890-890
○過寒山寺：〈44〉 pp.895-895
○下金沙港：〈87〉 pp.38-39
○過汨羅：〈44〉 pp.894-895
○觀盆栽鄧尉梅用王漁洋雨花橋觀花
韻二首：〈43〉 pp.89-89
○婦家席未暖更有南洋之行：〈44〉
pp.897-897
○孤山二首：〈87〉 pp.36-37
○庚子三月重来上海留兩句將歸往東
京留別友人三首：〈87〉 pp.41-43
○庚子仲春重来申浦留兩句將歸住東
京留別海上士大夫暨文社諸君子：
〈43〉 pp.87-88
○甲辰重陽宿名古屋：〈43〉 pp.88-
88
○哭種竹山人即用其病中韻：〈43〉
pp.88-88

- 三潭二首：〈87〉 pp.39-40
 - 自桑港到紐育鐵路入落機山車上口占：〈44〉 pp.887-888
 - 舍路竹枝：〈44〉 pp.896-897
 - 舟過嘉興：〈44〉 pp.891-892、〈87〉 pp.40-41
 - 重到上海有作：〈44〉 pp.894-894
 - 十二月二十八日過東西半球界線：〈44〉 pp.896-896
 - 出錢塘門望西湖：〈44〉 pp.891-891
 - 瀟湘：〈44〉 pp.892-892
 - 辛丑八月將重游清國有作：〈44〉 pp.893-893
 - 辛未初秋將游學美國先有此作：〈44〉 pp.887-887
 - 歲晚忽然有美國之行留別同社諸友：〈44〉 pp.895-896
 - 聖彼都堡夜遊巫兒嘉堤花園：〈44〉 pp.888-889
 - 雪曉騎驢過秦淮：〈3〉 pp.692-692、〈19〉後編 pp.173-173、〈87〉 pp.34-35
 - 雪中遊西湖去年過秦淮時亦遇雪有感：〈87〉 pp.35-36
 - 蘇小小墓：〈87〉 pp.37-38
 - 渡易水：〈44〉 pp.900-900
 - 到樺太：〈44〉 pp.899-900
 - 馬呢拉竹枝：〈44〉 pp.898-898
 - 羅馬敏肇公園：〈44〉 pp.889-889
 - 靈隱寺：〈87〉 pp.38-38
 - 六鄉晚渡：〈19〉後編 pp.173-174
- 永井荷風**
- 客中正遇重陽節乃作一絕句：〈87〉 pp.26-27
 - 浦東：〈87〉 pp.25-26
 - 墨江春遊：〈76〉 pp.37-38
 - 溼上春遊二十絕句 錄六首(*長江三月景偏饒/*櫻花万樹長江外/*幾揭疎篷待月昇/*可堪江上短檣停/*黃昏輒覺薄寒加/*十里長堤望欲迷)：〈87〉 pp.27-30
 - (無題*東風簾幕影飄搖/*四壁蕭條夜氣凝)：〈87〉 pp.30-31

- 『下谷の家』より三首(*孤碑一片水之涯/*豔體詩成扞壁塵/*別後情懷愁易催)：〈87〉 pp.22-24
 - 『夏の町』より二首(*已見秋風上白蘋/*年來多病感前因)：〈87〉 pp.24-25
- 長井金風(行)**
- 下漢江：〈44〉 pp.649-649
 - 漢城客舍与某飲：〈44〉 pp.650-651
 - 漢城書感：〈44〉 pp.651-652
 - 瓊枝：〈43〉 pp.164-164
 - 將去朝鮮時作：〈44〉 pp.652-653
 - 贈江本冷灰：〈43〉 pp.164-165
 - 送谷田部哲山赴任麿島：〈43〉 pp.164-164
 - 朝鮮濟物浦書感：〈44〉 pp.648-649
 - 楊花津：〈44〉 pp.650-650
- 永井三齋(井義端)**
- 不二山中九首：〈73〉 pp.180-189
- 中井竹山(積善)**
- 過早雲寺：〈5〉 pp.65-66、〈6〉 pp.24-25
 - 題富岳図二首：〈73〉 pp.87-88
 - 拜延元帝山陵：〈74〉 pp.451-454
 - 平安早春：〈3〉 pp.224-225
 - 辺詞：〈16〉 pp.47-48、〈24〉 pp.824-825
- 中井履軒(積德)**
- 題西村氏永正祐定刀：〈11〉 pp.8-9、〈80〉 pp.66-66
- 中江藤樹(原)**
- 癸未之歲旦：〈14〉 pp.26-29、〈22〉 pp.26-29、〈82〉 pp.505-505
 - 甲戌之冬舟中見月有感：〈29〉 pp.187-187、〈84〉 pp.351-351、〈88〉 pp.86-87
 - 送熊沢子還備前：〈5〉 pp.83-85、〈11〉 pp.311-313、〈26〉 pp.25-27、〈27〉 pp.4-6、〈30〉 pp.202-204、〈33〉 pp.117-120、〈39〉 pp.116-117、〈67〉 pp.35-37
 - 題忍字：〈84〉 pp.205-205、〈90〉

pp.10-11

○霸旅逢春：〈23〉 pp.62-67、〈42〉 pp.44-45、〈63〉 pp.30-31、〈80〉 pp.80-80

○戊子夏与諸生見月偶成〔戊子之夏同諸生見月偶成〕〔与諸生見月偶成〕〔与諸生見月〕：〈2〉七言絶句 pp.12-13、〈10〉 pp.89-90、〈13〉 pp.349-350、〈16〉 pp.21-21、〈24〉 pp.363-364、〈29〉 pp.187-187、〈32〉 pp.68-69、〈36〉 pp.202-203、〈82〉 pp.631-632、〈84〉 pp.237-237、〈90〉 pp.12-13

与諸生見月偶成、与諸生見月→戊子夏与諸生見月偶成をみよ

長尾雨山(甲)

○寄種竹山人遊松島：〈43〉 pp.112-112

○秋日与青厓山人飲于江樓：〈43〉 pp.107-108

○春日：〈43〉 pp.108-108

○春夜：〈43〉 pp.112-113

○遣遣：〈43〉 pp.108-112

○勝山：〈39〉 pp.533-534

○題画 四首：〈9〉 pp.503-504

○太白山人歌送国分子美赴台湾総督招遊：〈9〉 pp.504-504

○朝鮮：〈9〉 pp.504-504

○枕上聽雪：〈43〉 pp.108-108

○与青厓竹陰仙坡鉄石西山吟集分韻得桜字：〈9〉 pp.504-504

仲雄王

○臥病謝故人相問：〈28〉 pp.222-223

○山寺鐘：〈38〉 pp.118-118

○書懷呈王中書：〈28〉 pp.222-222、〈74〉 pp.61-62

○尋良將軍華山庄將軍失期不在：〈28〉 pp.208-209、〈46〉 pp.129-131、〈74〉 pp.56-57

○早舟發：〈46〉 pp.124-125

○歲肩詞：〈46〉 pp.131-133

○賦得漢高祖：〈28〉 pp.232-233

○奉和河陽十詠四首 河陽橋：〈28〉

pp.282-283

○奉和河陽十詠四首 江上船：〈28〉 pp.280-281、〈78〉 pp.97-98

○奉和河陽十詠四首 山寺鐘：〈28〉 pp.282-282

○奉和河陽十詠四首 水上鷗：〈28〉 pp.281-282

○奉和重陽節書懷：〈28〉 pp.234-234

○奉和春日江亭閑望：〈28〉 pp.200-201、〈46〉 pp.125-129

○奉和代神泉古松傷衰歌：〈28〉 pp.292-293

○蒙譴外居聊以述懷敬簡金吾將軍：〈28〉 pp.220-222、〈74〉 pp.60-61

○和澄上人臥病述懷之作：〈28〉 pp.262-262

中岡慎太郎(道正、迂齋)

○偶成：〈39〉 pp.313-314

○(無題 * 荆棘未芟謀屢失)：〈20〉 pp.269-270

長岡成山

○下球摩川：〈19〉後編 pp.72-72

○夏日山中即興：〈19〉後編 pp.71-72

○秋夜遊大樹寺：〈19〉後編 pp.72-72

長岡護美(細川、雲海)

○印度洋月夜：〈44〉 pp.614-615

○印度洋舟中遇風：〈44〉 pp.613-614

○英国法覺卒業日作：〈44〉 pp.606-606

○下泰伯河：〈44〉 pp.610-611

○海牙途上：〈44〉 pp.607-607

○函館偶成：〈8〉 pp.85-86

○哈格冬日雜詠：〈44〉 pp.618-618

○哈格冬日出郊：〈44〉 pp.617-617

○侍白耳国王筵：〈44〉 pp.619-619

○日都途上二首：〈44〉 pp.607-608

○舟經漳州舵樓望月：〈43〉 pp.72-72、〈44〉 pp.612-612

○春日哈格晚歸：〈44〉 pp.621-621

○清国黎公使元旦趨闕賦贈：〈3〉 pp.634-634、〈43〉 pp.72-72

○送加藤書記歸本邦：〈44〉 pp.623-

624

- 地中海舟中送成富君赴羅馬：〈44〉 pp.615-616
- 陳志：〈1〉 pp.41-42
- 丁抹城外夜泊：〈44〉 pp.616-616
- 到安南：〈44〉 pp.613-613
- 到橫濱舟中：〈43〉 pp.72-72
- 登岳五首：〈43〉 pp.71-72
- 到鯨島公使墓：〈44〉 pp.624-625
- 到拿破倫古戰場：〈44〉 pp.622-622
- 巴黎寓舍作：〈44〉 pp.608-609
- 泊柴棍：〈44〉 pp.611-611
- 白耳義首都客舍：〈44〉 pp.620-620
- 羅馬夜坐(「羅馬夜步」)：〈35〉 pp.222-222、〈44〉 pp.610-610
- (無題*仗劍独行天一涯)：〈44〉 pp.609-609

長尾秋水(景翰)

- 松前城下作(「松前作」「北海道」*海城寒柝月生潮)：〈2〉七言絕句 pp.96-98、〈4〉 pp.123-124、〈5〉 pp.45-46、〈10〉 pp.39-39、〈11〉 pp.108-109、〈12〉 pp.49-50、〈13〉 pp.122-123、〈14〉 pp.84-86、〈16〉 pp.116-117、〈21〉 pp.94-96、〈22〉 pp.84-86、〈23〉 pp.230-233、〈24〉 pp.756-757、〈26〉 pp.96-97、〈33〉 pp.393-397、〈38〉 pp.91-92、〈39〉 pp.281-282、〈42〉 pp.132-133、〈60〉 pp.200-202、〈63〉 pp.86-86、〈67〉 pp.138-139、〈71〉 pp.108-108、〈80〉 pp.55-56、〈82〉 pp.773-774、〈84〉 pp.24-24、〈86〉 pp.154-155、〈88〉 pp.60-61、〈89〉 pp.46-47
- 松前城下作二首(*海城寒柝月生潮／*巡辺小吏話寒稜)：〈8〉 pp.81-81

北海道→松前城下作をみよ

那珂梧楼(通高)

- 曉起觀蓮：〈19〉前編 pp.61-62
- 七夕示内：〈19〉前編 pp.62-62
- 遮那王：〈39〉 pp.369-370

- 述懷三十韻：〈19〉前編 pp.63-64
- 靜女：〈19〉前編 pp.62-63、〈39〉 pp.370-372
- 雪後尋梅：〈19〉前編 pp.61-61
- 鞞絵：〈19〉前編 pp.62-62

永坂石埭

- 橫濱竹枝 三首：〈39〉 pp.501-503
- 菅公像贊：〈9〉 pp.497-497
- 寄題金城館：〈43〉 pp.85-85
- 十一月廿一日經王寺謁春壽先生墓作：〈43〉 pp.86-86
- 小牧山書感：〈43〉 pp.86-86
- 壬辰秋季皇靈祭日偕星社諸君子集于星岡酒間率賦：〈43〉 pp.85-86
- 題歸恒軒書幅：〈43〉 pp.84-85
- 丁字簾三首(「丁字簾詩三首」)：〈9〉 pp.496-497、〈43〉 pp.85-85
- 丁未二月槐南先生移居于青山南街自署曰青山南麓百二精舍因用田山臺古歆堂移居唱和詩韻賦此以賀：〈43〉 pp.86-87
- 冬曉 二首：〈87〉 pp.18-19
- 戊戌五月八日雨中星岡雅集賦請錦山屈山碧堂竹陰諸君及列位吟正：〈9〉 pp.497-497
- 芳山夜月圖：〈9〉 pp.497-497、〈43〉 pp.86-86
- 墨水觀花：〈9〉 pp.497-497
- 笠置懷古：〈9〉 pp.497-497

仲科善雄

- 秋夜臥病：〈25〉 pp.126-126
- 奉和秋夜書懷之作：〈28〉 pp.235-236

中島徽朴

- 清泉館惜春：〈16〉 pp.56-56

中島棕隱(規)

- 乙酉春初新獲端倪甚喜為賦六絕(*嘗窃風流好事名／*少年俚學倚紅人)：〈58〉 pp.225-231
- 印象篇贈瓊浦源君頌：〈58〉 pp.252-299
- 咏四種學者 国学：〈58〉 pp.320-321
- 咏四種學者 天文：〈58〉 pp.319-

320

○咏櫻欄四首(*嘗愛櫻欄種幾株/
吐花非有菑蘭臭/*休將品格伍芭蕉
/*老後貪癡縱有箴):〈35〉pp.139
-140

○咏櫻欄五首(*嘗愛櫻欄種幾株):
〈39〉pp.248-248、〈58〉pp.315-
316、〈71〉pp.112-112

○鴨東雜詩四首(*陂陀山色翠如流
/*不著藕花不受舟/*春風簾外
花聲/*新瓜上市入清秋):〈7〉pp.
2-3

○鴨東四時雜咏抄(六首*香袂當筵
火色烘/*銀釵玳筭影縱橫/*小娃
一昨換童裝/*瑞靄新樹綠初肥/*
酸漿秋熟軟珠勻/*士女蘭盆送鬼
時):〈58〉pp.171-182

○鴨東四時雜詞(*緘手鳴刀各慣
忙):〈17〉pp.241-242

○鴨東四時雜詞(*不著荷花不受
舟):〈3〉pp.295-296、〈17〉pp.239
-240

○鴨東百絕(「鴨東四時雜詞」*紅灯
無影夜寥寥):〈5〉pp.52-54、〈16〉
pp.82-83、〈17〉pp.241-241、〈24〉
pp.296-297、〈31〉pp.109-110、〈82〉
pp.726-726

○解悶:〈58〉pp.190-192

○旗亭春雨得韻支(四首)時年十五
(*春雨江南花老時/*紅板橋迎柳若
糸):〈58〉pp.196-198

○菊間村漫吟示同社釣侶 十五首(*
各朋拓地背斜陽/*警警織波來去魚
/*縷縷炊煙隔野流):〈58〉pp.202
-204

○吉益周輔見咏咏河豚詩云何論酷毒
無兼有不毒天然無毒人余戲答曰余則
天然有毒人也因有一詩与足下家說不
相庭庭試錄博粲:〈58〉pp.234-236

○客歲夏秋之交淫雨連旬諸州大水歲
果不登至今茲七月都下米餽涌騰益甚
一斗過三千錢餓孳橫路苦泣哭声徹
四境建囊而還所未曾有云感慨之余
賦此甘絕(*十分収七去年禾/*驕奢

往往想分宜/*市荒物貴百難沽):
〈58〉pp.306-310

○寓感:〈58〉pp.236-238

○偶成:〈24〉pp.182-182

○後園牡丹盛開喜而賦(五首*詩人
誰不仰唐家/*嬌芳連水影輕盈):
〈58〉pp.313-315

○古碧樓雜題 十三首(*端研携來得
処哉/*風死灘声向夜収):〈58〉
pp.238-240

○江戸者嘲京:〈58〉pp.317-319

○再過新湊別陶周洋余時佩小錦囊硯
粹解而贈之係以一篇:〈58〉pp.300-
304

○自江州歸京途中作:〈58〉pp.209-
210

○自嘲:〈58〉pp.321-323

○自伏水到浪華舟中作(*英雄陳跡
看崢嶸):〈3〉pp.294-295

○首尾吟示琴廷調:〈58〉pp.188-
190

○十一月朔舟發船浦赴狹貫阻風泊伊
吹島 七首(*日沈層樹暗/*旅情兼
老情):〈58〉pp.304-306

○春夜寓興:〈58〉pp.245-247

○將去江戸有感:〈58〉pp.185-186

○壬辰三月錦織草廬落成賦之自祝
十首(*芳枳青樓護竹扉/*先安宝研
一樓明):〈58〉pp.247-251

○贈池無絃 余時移移居于不忍池
上:〈58〉pp.200-202

○題画:〈24〉pp.935-936

○長崎僑居雜題:〈3〉pp.294-294

○田園雜興(四首*湖田乘雨種秧時
/*婦姑趁霽把達耩):〈58〉pp.198
-200

○田必清見贈江戸益勤齋所鑄般菴印
一顆戲賦謝之:〈58〉pp.204-206

○悼繡兒 二首(*身如白傅老文章):
〈58〉pp.212-213

○冬蘭 十首(*紅紫異時芳意安/*
愛養殫心花僅開):〈58〉pp.231-234

○詠旧作鴨東四時詞有感:〈58〉pp.
186-188

- 舞兒浜客亭漫吟：〈58〉 pp.214-216
- 戊戌春初雜題(七首 * 詩酒何殊少壯時 / * 花心花筆六十春)：〈58〉 pp.311-313
- 放言 三首(* 咄咄書空感每長)：〈58〉 pp.183-184
- 漫興 十五首(* 刃鋒非復少年時 / * 三余耽讀首將童)：〈58〉 pp.240-245
- 漫興 十首(* 薄幸書生無所徭 / * 烏兔爭飛不惜陰)：〈58〉 pp.192-196
- 漫述：〈58〉 pp.207-208
- 漫題：〈58〉 pp.210-212
- 浴後小酌：〈58〉 pp.216-217
- 落花吟并引(三十首 * 恨殺韶華似逝川 / * 誰道人生足別離)：〈58〉 pp.217-225
- ◇中島棕隱[他]『鴨東四時雜詞註解』太平書屋 1990《KG824-E25》
- ◇日野竜夫,高橋圭一『太平樂府』平凡社 1991(東洋文庫 538)《KG824-E31》
- ◇入谷仙介『中島棕隱』研文出版 2002(日本漢詩人選集 14)《KG824-G73》

中島信行

- 抵久美浜途上：〈3〉 pp.685-686

中島米華(大寶)

- 彦山：〈14〉 pp.94-96、〈16〉 pp.96-96、〈22〉 pp.94-96、〈24〉 pp.308-309、〈33〉 pp.263-265、〈39〉 pp.216-217、〈42〉 pp.118-119、〈60〉 pp.27-28、〈67〉 pp.93-94、〈71〉 pp.132-133
- 兒索餐：〈2〉七言古 pp.39-41
- 宿彦山：〈8〉 pp.61-61
- 絕命辭(「絕命詞」)：〈16〉 pp.96-97、〈24〉 pp.84-84、〈80〉 pp.89-90
- 專念寺：〈17〉 pp.270-271
- 題桃源園：〈17〉 pp.271-272
- 冬夜寄元猷：〈16〉 pp.137-138、〈24〉 pp.656-656
- 讀靖節集：〈39〉 pp.217-218

- 病婦：〈35〉 pp.164-165

中田敬義

- 晨渡永定河：〈44〉 pp.301-302
- 贈增將軍：〈44〉 pp.298-299
- 贈大理寺副卿鳳秀：〈44〉 pp.297-298
- 即事：〈44〉 pp.303-304
- 南陽途上：〈44〉 pp.303-303
- 聞估：〈44〉 pp.302-302
- 聞東南數省凶歉有感：〈44〉 pp.300-301
- 明治十二年一月一日：〈44〉 pp.299-300
- 遊万壽山：〈44〉 pp.296-296

永田南畝

- 遊瑞竜精舍途中吟：〈59〉 pp.53-53

長戸得齋

- 過宮城野：〈35〉 pp.182-183
- 發上内途上作：〈35〉 pp.182-182
- 富岳園：〈73〉 pp.151-151

中臣大島

- 詠孤松：〈28〉 pp.84-85
- 山齋：〈17〉 pp.21-22、〈28〉 pp.85-85、〈38〉 pp.117-118、〈46〉 pp.27-29、〈74〉 pp.27-28

中臣人足

- 遊吉野宮 二首：〈28〉 pp.112-113

中臣良楳

- 奉試詠塵：〈46〉 pp.268-271

永富撫松(貞明)

- 閑興 二首：〈87〉 pp.64-65
- 偶然作：〈39〉 pp.480-482
- 紅葉谷 二首内録一首(* 四面秋蕭寂)：〈87〉 pp.69-70
- 塞江婦舟園：〈87〉 pp.68-69
- 次韻碧堂雅宗 四首：〈87〉 pp.66-68
- 秋懷：〈39〉 pp.482-483
- 初夏即事：〈87〉 pp.65-66
- 惜春詞：〈87〉 pp.63-64
- 病後漫成 二首：〈87〉 pp.70-71

中根香亭(淑)

- 長城園：〈39〉 pp.479-480

中野克福

○登金華山：〈59〉 pp.580-581

中野逍遙

- 過下野：〈77〉 pp.410-410
○我所思行：〈77〉 pp.391-395
○歸東京：〈77〉 pp.413-413
○狂殘銷魂錄第一：〈77〉 pp.361-364
○狂殘痴詩(「同」*碎尽滿心紅)：〈77〉 pp.369-371
○狂殘痴詩(「同」*主人狂骨奇感士)：〈77〉 pp.377-380
○狂殘痴詩(「同」*春風如我心)：〈77〉 pp.375-377
○狂殘痴詩(「同」*染尽狂骨淚衫痕)：〈77〉 pp.380-382
○狂殘痴詩(「同」*長天殘月向西流)：〈77〉 pp.382-385
○狂殘痴詩(「同」*天地適麗氣)：〈77〉 pp.372-376
○狂殘痴詩(「同」*誦書二十載)：〈77〉 pp.366-369
○狂殘痴詩(「同」*万籟破秋夢半枯)：〈77〉 pp.388-391
○狂殘痴詩(*悲風吹殘月)：〈77〉 pp.364-366
○狂殘痴詩(「同」*綠鬢猶未感二毛)：〈77〉 pp.385-388
○金風催：〈43〉 pp.165-166
○經市川：〈77〉 pp.412-413
○向京途中過伏見拜桓武帝兆域：〈35〉 pp.225-225
○向小金：〈77〉 pp.412-412
○哭花十律：〈77〉 pp.398-404
○思君三首(*思君我心傷/ *思君我心悄/ *為君調綺羅)：〈19〉前編 pp.189-189
○思君十首(*思君我心傷/ *思君我心悄/ *示君錦字詩/ *為君調綺羅/ *贈君名香篋/ *贈君雙臂環/ *訪君過台下/ *千里躡金鷲/ *嬌影三分月/ *書声入機声)：〈35〉 pp.225-228、〈77〉 pp.395-398
○宿閨宿：〈77〉 pp.410-411

○書思：〈19〉前編 pp.189-189、〈43〉 pp.166-166

- 將向東都留別：〈43〉 pp.166-166
○上州羈旅感傷十律：〈77〉 pp.404-409
○途上：〈77〉 pp.412-412
○燈前：〈77〉 pp.411-411
○入下絃：〈77〉 pp.410-410
○入千葉：〈77〉 pp.413-413
○發鄉：〈19〉前編 pp.190-190
○望筑波：〈77〉 pp.411-411
○落莫六首：〈77〉 pp.414-415

中原広俊

○暮秋即事：〈74〉 pp.206-207

長松秋琴

○送岡本黃石翁西歸：〈3〉 pp.667-668

永松豊山

- 矢走帰帆：〈82〉 pp.734-735
○日光：〈82〉 pp.761-761

中村円太

○見流于小呂嶼：〈20〉 pp.240-241

中村岳州(紘)

○有感：〈14〉 pp.123-125、〈22〉 pp.123-125

中村九郎

- 獄中作：〈10〉 pp.48-48
○無題：〈20〉 pp.229-230

中村敬宇(正直)

- 愛敬歌：〈77〉 pp.166-170
○詠西山公遺跡：〈19〉前編 pp.170-171
○榎本雅兄新還自蝦夷久別相逢悲喜交集聊賦一詩奉呈：〈77〉 pp.138-140
○鶴林玉露有山靜日長一段其說山間樂事甚悉每一讀之恍如親在林壑間領略其情況者忽忘其身之在滾滾馬塵中也晚間無事偶爾把筆綴成韻語一再朗吟以遣興甲寅六月念九日：〈77〉 pp.134-138
○函嶺逢風雨：〈77〉 pp.152-154
○紀大風用杜少陵茅屋為秋風所破歌韻：〈77〉 pp.121-123

- 寄呈桜墩先生：〈19〉前編pp.169-169
- 偶感：〈77〉 pp.144-145
- 寓嘆：〈77〉 pp.154-156
- 護良親王祠：〈1〉 pp.81-83、〈6〉 pp.71-71
- 雜詩二十四首：〈43〉 pp.39-43、〈77〉 pp.171-183
- 自叙千字文：〈77〉 pp.194-210
- 時頼微服旅行図：〈6〉 pp.71-72
- 十月二十一日発都：〈77〉 pp.149-149
- 書感：〈77〉 pp.164-166
- 汝汝吟：〈77〉 pp.183-184
- 書陶淵明集：〈77〉 pp.123-125
- 進歩図：〈77〉 pp.170-171
- 晴郊散策觀挿秧得屑韻 士德氏席上：〈77〉 pp.146-147
- 清少納言捲簾図：〈3〉 pp.604-605、〈5〉 pp.76-77、〈6〉 pp.73-73、〈19〉前編pp.169-169、〈31〉 pp.181-183
- 送古賀博士奉命赴崎嶼論潞巫使：〈77〉 pp.129-131
- 打鉄匠歌：〈44〉 pp.14-18、〈77〉 pp.159-161
- 題斎藤竹堂蕃史：〈77〉 pp.117-121
- 大森觀放砲：〈77〉 pp.132-134
- 大倉喜八郎氏読吾所訳西国立志編感激勉勵遂為巨商贈余以白檀火炉以表謝意因作此詩贈之：〈77〉 pp.190-192
- 諾曼頓歌：〈11〉 pp.474-478、〈77〉 pp.192-194
- 丁卯元旦：〈77〉 pp.149-150
- 渡海行：〈77〉 pp.148-149
- 冬曉：〈77〉 pp.140-142
- 桃源図：〈19〉前編pp.171-171
- 読霞舟先生詩藁示菅詞兄：〈77〉 pp.124-126
- 読史：〈5〉 pp.75-76
- 発都日雨作：〈77〉 pp.152-152
- 聞下田巨浸之事詩以紀之：〈77〉

- pp.142-144
- 聞蟬：〈77〉 pp.162-163
- 米国政党之害題詞：〈77〉 pp.188-190
- 僻村牧師歌(「…訳英人ゴールドスミス詩意」)：〈44〉 pp.18-23、〈77〉 pp.156-159
- 茂木道一見示三絶句用其韻詠余近況 三首：〈77〉 pp.185-186
- 有感(*慷慨論時腸為摧)：〈77〉 pp.145-145
- 有感(*折我園中花)：〈19〉前編 pp.169-170、〈31〉 pp.183-187、〈39〉 pp.411-414、〈77〉 pp.186-188
- 有感(*負担致遠路彎環)：〈77〉 pp.148-148
- 有感 婦自英国寓婦翁家：〈77〉 pp.150-151
- 有感 二首(*洋夷唱南疆/*承平既已久)：〈77〉 pp.126-129

中村惕齋

- 自題：〈3〉 pp.160-161

中村余容

- 寒山：〈85〉 pp.116-116
- 次杜少陵登樓詩韻：〈85〉 pp.118-119
- 紫蘭：〈85〉 pp.113-113
- 秋江：〈85〉 pp.110-110
- 焦土：〈85〉 pp.114-114
- 新竹：〈85〉 pp.112-113
- 絕巘：〈85〉 pp.109-110
- 饑秋：〈85〉 pp.111-111
- 煎茶：〈85〉 pp.117-117
- 答人：〈85〉 pp.111-112
- 蘭：〈85〉 pp.108-109
- 涼宵：〈85〉 pp.115-116
- 露根蘭：〈85〉 pp.114-115

長屋王

- 於宅宴新羅客(「…賦得烟字」)：〈25〉 pp.84-85、〈28〉 pp.133-133、〈46〉 pp.36-37、〈74〉 pp.33-33、〈78〉 pp.58-60
- 元日宴底詔：〈28〉 pp.132-133
- 繡袈裟衣緣：〈25〉 pp.86-86

○初春於作宝楼置酒：〈28〉 pp.133-134

中山高陽

○染井：〈71〉 pp.80-81

夏目漱石(金之助)

○函山雜咏(*昨夜着征衣)：〈38〉 pp.119-119、〈45〉 pp.124-125

○函山雜咏(*奈此宿病何)：〈38〉 pp.98-98

○函山雜咏(*百年冷如灰)：〈38〉 pp.119-120

○函山雜咏(*飄然辞故国)：〈38〉 pp.348-348

○客中逢春寄子規：〈38〉 pp.522-523、〈43〉 pp.198-198

○鋸山(*鋸山如鋸碧崔嵬)：〈76〉 pp.287-288

○鋸山(*独踞岩窟望塵寰)：〈76〉 pp.290-291

○菜花黃：〈31〉 pp.208-210

○山路觀楓：〈19〉後編 pp.189-189、〈39〉 pp.488-489、〈71〉 pp.165-165

○七艸集評詩：〈76〉 pp.282-282

○春興：〈34〉 pp.655-659、〈39〉 pp.489-491、〈43〉 pp.197-198、〈60〉 pp.17-21、〈67〉 pp.208-211

○春日偶成：〈31〉 pp.212-213、〈83〉 pp.88-89、〈84〉 pp.142-142、〈89〉 pp.129-130

○春日靜坐：〈43〉 pp.198-198

○題自画(*隔水東西往)：〈31〉 pp.213-214

○題自画(*唐詩說罷倚闌干)：〈38〉 pp.98-98、〈45〉 pp.123-124、〈60〉 pp.161-163、〈84〉 pp.343-343

○無題(*遺却新詩無處尋)：〈38〉 pp.122-121

○無題(*快刀切斷兩頭蛇)：〈30〉 pp.322-324

○無題(*海南千里遠)：〈60〉 pp.48-51

○無題(*閑却花紅柳綠春)：〈38〉 pp.278-279

○無題(「…明治四十三年九月二十九

日」*仰臥人如唾)：〈31〉 pp.210-212、〈79〉 pp.263-263

○無題(「…同前」*君病風流謝俗紛)：〈38〉 pp.372-373、〈44〉 pp.883-885 (同前は「明治三十三年」)

○無題(*結社東台近市塵)：〈38〉 pp.634-634

○無題(*辜負東風出故關)：〈31〉 pp.205-207

○無題(*山居日日恰相同)：〈38〉 pp.635-635、〈71〉 pp.303-303

○無題(*詩人面目不嫌工)：〈38〉 pp.61-62

○無題(「…明治四十三年十月一日*日似三春永」)：〈19〉後編 pp.189-189、〈79〉 pp.264-265

○無題(「…明治四十三年九月二十日*秋風鳴万木」)：〈19〉後編 pp.189-189、〈43〉 pp.199-199、〈79〉 pp.257-258

○無題(*人間誰道別離難)：〈38〉 pp.25-25、〈45〉 pp.126-128

○無題(*真蹤寂寞春難尋)：〈31〉 pp.214-216

○無題(*素秋搖落變山容)：〈38〉 pp.349-349

○無題(「…明治三十三年」*長風解纜古瀛洲)：〈43〉 pp.199-199、〈44〉 pp.878-879

○無題(*天下自多事)：〈38〉 pp.347-348

○無題(*独往孤來俗不齊)：〈38〉 pp.120-121

○無題(*破碎空中百尺樓)：〈38〉 pp.175-176

○無題(*万事休時一息回)：〈38〉 pp.61-61

○無題(*幽居正解酒中忙)：〈38〉 pp.83-83

○無題(*兩鬢衰來白幾莖)：〈38〉 pp.504-504

○無題(*老去婦來臥故丘)：〈38〉 pp.162-162

○無題同前(*生死因緣無了期)：

〈44〉 pp.880-883 (同前は「明治三十三年」)

○無題 明治四十三年九月二十五日 (*風流人未死) : 〈79〉 pp.259-260

○(無題 *西方決皆望茫茫) : 〈76〉 pp.285-285

○(無題 *南出家山百里程) : 〈76〉 pp.286-286

◇中村舒雲『夏目漱石の詩』大東文化
大学東洋研究所 1970《KG827-13》

◇『夏目漱石全集』8角川書店, 1974
《KH426-13》

◇夏目漱石『漱石全集』第12巻 岩波
書店 1975《KH426-16》

◇飯田利行『漱石詩集』国書刊行会
1976《KG827-18》

◇小村定吉『新訳漱石詩選』沖積舎
1982《KG827-61》

◇中村宏『漱石漢詩の世界』第一書房
1983《KG578-103》

◇佐古純一郎『漱石詩集全訳』二松学
舎大学出版部 1983《KG827-72》

◇吉川幸次郎『漱石詩注』岩波書店
1992 (岩波新書)《KG827-E73》

◇飯田利行『新訳漱石詩集』柏書房
1994《KG827-E94》

◇夏目金之助『漱石全集』第18巻 岩
波書店 1995《KH426-E32》

◇吉川幸次郎『漱石詩注』岩波書店
2002 (岩波文庫)《KG827-G111》

那波活所(道円、觚)

○巖城結松 : 〈29〉 pp.185-185、
〈39〉 pp.115-116

○岐岨道中 : 〈3〉 pp.391-392

○今切舟中值雨 : 〈29〉 pp.184-184
銀閣寺→遊銀閣寺をみよ

○自処 : 〈74〉 pp.255-259

○雪後眺望 : 〈29〉 pp.185-185

○蘇武抵雪 : 〈29〉 pp.184-184

○杜鵬 : 〈17〉 pp.166-168

○遊銀閣寺(「金閣寺」) : 〈16〉 pp.
166-167、〈82〉 pp.728-728

那波木庵

金閣寺→遊金閣寺をみよ

○題西行法師望富士峯図 : 〈73〉 pp.
74-74

○遊金閣寺(「金閣寺」) : 〈16〉 pp.
167-167、〈82〉 pp.727-728

那波魯堂

○背面美人図 : 〈3〉 pp.210-211

鍋島直正(閑叟)

○偶述 : 〈3〉 pp.710-711

○偶成(*澗上花零新緑柔) : 〈11〉
pp.120-121、〈15〉 pp.78-79

○偶成(「長崎雜詠」*孤島結団意氣
豪) : 〈5〉 pp.111-112、〈10〉 pp.44-
45、〈11〉 pp.119-120、〈16〉 pp.120-
120、〈21〉 pp.40-42、〈24〉 pp.86-
87、〈80〉 pp.59-59

○偶成(*自古和親多誤国) : 〈23〉
pp.289-291、〈63〉 pp.110-110

○山園 : 〈19〉前編 pp.9-9、〈39〉 pp.
334-335

○重過墨堤 : 〈19〉前編 pp.10-10
長崎雜詠→偶成をみよ

○呈水戸黃門 : 〈11〉 pp.337-339、
〈15〉 pp.118-119

成島道筑(鳴鳳卿)

○吳宮詞 : 〈3〉 pp.196-196

成島柳北(弘)

○垂丁港 : 〈44〉 pp.488-488

○威尼斯 : 〈44〉 pp.510-511、〈52〉
pp.152-153

○ウイズル・カスルに遊ぶ(漢文題
欠) : 〈44〉 pp.518-519

○烏兒塞宮 : 〈44〉 pp.500-500、
〈52〉 pp.151-152

○謁雜靈敦之像 : 〈44〉 pp.520-541

○憶家 : 〈52〉 pp.66-67、〈77〉 pp.
233-233

○憶人二首(*憶來孤枕夢將飛) :
〈52〉 pp.82-83

○可愛叟歌 : 〈52〉 pp.63-66

○過該撤之遺宮有感作 : 〈19〉前編
pp.100-100

○過函嶺 : 〈7〉 pp.59-59

○化石谷 : 〈52〉 pp.51-54、〈77〉
pp.230-231

- 火輪車歌：〈77〉 pp.218-221
 ○火輪車中之作：〈52〉 pp.148-149
 ○火輪船歌：〈77〉 pp.213-215
 ○過寧婆陀山：〈52〉 pp.158-159
 ○夏夜：〈77〉 pp.216-216
 ○過綠機山二首：〈44〉 pp.525-526
 ○カルバル曲馬場(漢文題欠)：〈44〉 pp.506-507
 ○感懷(*一脱朝衣臥草廬)：〈77〉 pp.231-232
 ○感懷(*失意翻悲得意時／*一脱朝衣臥草廬)：〈52〉 pp.55-57
 ○觀会津十六士自尽図引：〈52〉 pp.93-100
 ○患麻疹：〈52〉 pp.48-49
 ○觀蓮節関雪江会枕山蘆洲諸子于不忍池僧舍觀蓮余亦与磐溪翁赴焉席上用唐張朝探蓮之韻(四首*人面花顫相映紅／*碧瀾処点灯紅)：〈52〉 pp.106-109
 ○婦家口号二首(*無爵無田且莫憂)：〈52〉 pp.160-161
 ○婦去來図：〈52〉 pp.5-9
 ○九月二十日率兵馬發太田營帰江城有感而賦：〈52〉 pp.72-77、〈77〉 pp.234-235
 ○禽獸園：〈44〉 pp.541-522
 ○偶得：〈52〉 pp.57-59
 ○元旦賦二絶二律(一夢醒来十八年)：〈77〉 pp.213-213
 ○古劍篇：〈52〉 pp.130-134
 ○梧桐歌：〈77〉 pp.237-239
 ○コルシカ島(漢文題欠)：〈44〉 pp.495-496
 ○紅海(*電光夜掣万重山)：〈44〉 pp.490-490
 ○紅海(*摩西仙去幾千秋)：〈44〉 pp.489-489
 ○庚午元日：〈39〉 pp.384-386、〈52〉 pp.83-84、〈71〉 pp.158-159、〈77〉 pp.236-237
 ○庚午五月念二日卜居于函崎軒前有一柳樹喜而賦：〈52〉 pp.84-88
 ○航西雜詩(*客夢驚醒枕上雷)：〈5〉 pp.136-137、〈44〉 pp.483-483
 ○航西雜詩(*夜熱侵人夢易醒)：〈3〉 pp.605-605
 ○航西日乘：〈44〉 pp.474-474
 ○航大西洋之作(「航大西洋」)：〈19〉前編 pp.100-100、〈52〉 pp.156-157
 ○獄中雜詩(*世人謾道日如年／*監吏団欒語夜闌／*敢言幽室窄如坑)：〈77〉 pp.240-241
 ○獄中雜詩(*監吏団欒語夜闌／*敢言幽室窄如坑)：〈52〉 pp.137-140
 ○哭那破侖第三世：〈44〉 pp.504-505
 ○サンゼルマン(漢文題欠)：〈44〉 pp.501-501
 ○塞昆：〈18〉 pp.228-229、〈19〉前編 pp.100-100、〈24〉 pp.369-370、〈34〉 pp.529-530、〈39〉 pp.386-386、〈67〉 pp.170-171
 ○次恒堂松平君見寄之韻：〈19〉前編 pp.100-101
 ○示兒敏二十韻：〈52〉 pp.100-106
 ○自馬耳塞至巴里車中：〈44〉 pp.497-498
 ○写真鏡：〈52〉 pp.88-90
 ○嚼氷吟：〈35〉 pp.224-224
 ○十一月二十九日訪蒲田梅園感旧：〈52〉 pp.80-82
 ○秋懷(*北窓高枕誦陶詩／*借將詩酒弄風光／*余生只合老風塵)：〈52〉 pp.109-116
 ○秋懷(*北窓高枕誦陶詩／*借將詩酒弄風光)：〈19〉前編 pp.101-101
 ○秋懷(*北窓高枕誦陶詩)：〈77〉 pp.237-237
 ○十三夜陰暄懶於出遊社友亦不至孤坐無聊与細君对酌感旧：〈52〉 pp.136-137
 ○舟中雜詩十首(*回頭故国在何辺／*亜刺羅山在那辺)：〈52〉 pp.144-146
 ○廿六日伊太利の山を望む(漢文題欠)：〈44〉 pp.494-495
 ○宿湯原福住楼：〈77〉 pp.236-237

○出獄詩(*霜雪飛時始出家／*奴買村醪婢摘梅)：〈52〉 pp.140-142、〈77〉 pp.241-242
○春声樓口号：〈52〉 pp.37-37
○春半遊墨水值雨：〈52〉 pp.50-51
○春夜閨思：〈52〉 pp.22-23
○書懷：〈52〉 pp.61-62、〈77〉 pp.232-233
○鍾馗圖：〈39〉 pp.388-389
○將遊画島途經金川(「將遊絵島經金川」)：〈7〉 pp.62-62、〈19〉前編 pp.98-99
○新樂府二篇柳春三囑：〈77〉 pp.226-227
○震後書所見：〈77〉 pp.225-225
○壬戌三月望与大沼枕山鷺津毅堂小橋橋陰植村蘆洲誘南豊広瀬青村泛舟墨江觀桜花大槻磐溪桂川月池遠田木堂春木南華等亦不期而至花前唱和尽歡寔春來一大快事也乃以花字為押記其事似同遊者：〈52〉 pp.37-48
○新年口占：〈77〉 pp.243-244
○新涼讀書：〈52〉 pp.16-22
○水樓晚涼：〈77〉 pp.243-244
○清音河上：〈44〉 pp.504-504
○星嘉坡：〈19〉前編 pp.99-99
○歲旦口占：〈11〉 pp.191-193、〈15〉 pp.85-85、〈26〉 pp.119-120、〈30〉 pp.297-298
○歲晚書懷：〈52〉 pp.3-5、〈77〉 pp.221-222
○歲晚書感：〈52〉 pp.49-50、〈71〉 pp.159-159
○雪中口占：〈44〉 pp.505-505
○箭寄浜：〈19〉前編 pp.99-99
○蘇士(「蘇士新航渠二首」*一道新渠兩海通)：〈52〉 pp.146-147
○蘇士(「蘇士」*鑿破黄沙幾万重)：〈18〉 pp.229-230、〈24〉 pp.370-371、〈26〉 pp.120-121、〈36〉 pp.205-206
○蘇士新航渠(*一道新渠兩海通／*鑿得黄沙幾万重)：〈19〉前編 pp.99-100、〈44〉 pp.491-491

○送塩田三郎婦本邦：〈44〉 pp.507-507
○送小沢生遊西睡：〈52〉 pp.29-30
○多斯加納王故宮：〈44〉 pp.512-513
○題関將軍像：〈77〉 pp.222-223
○対鏡嘆：〈52〉 pp.124-130
○題西洋各国貨幣帖：〈77〉 pp.230-230
○大西洋航海中三絶句：〈44〉 pp.522-524
○太田屯營調馬馬上所得：〈52〉 pp.68-69
○太平洋舟中之作四首(*啼禽催我不如婦)：〈52〉 pp.159-160
○太平洋上：〈44〉 pp.526-526
○地震行：〈44〉 pp.493-493、〈77〉 pp.223-223
○地中海：〈44〉 pp.493-493
○中秋風雨：〈77〉 pp.220-221
○丁卯中秋患痢枕上賦三律寄藤志州(*秋氣淒涼病骨寒／*快事如仙何處尋)：〈52〉 pp.69-72
○丁卯中秋患痢枕上賦三律寄藤志州(*南隣弄笛北隣筆)：〈77〉 pp.233-234
○伝信機：〈52〉 pp.90-92
○渡英仏海峡：〈44〉 pp.518-518
○切切歌：〈52〉 pp.9-14
○那不勒：〈44〉 pp.515-515
○那那哥羅觀瀑詩(「那那哥羅觀瀑」*客夢驚醒枕上雷)：〈18〉 pp.231-232、〈24〉 pp.315-316、〈34〉 pp.527-529、〈39〉 pp.387-387、〈43〉 pp.30-30、〈44〉 pp.524-524、〈67〉 pp.169-170
○那那哥羅觀瀑詩(*匡廬猶覺小涓涓)：〈52〉 pp.157-158
○巴里：〈44〉 pp.517-517
○巴里雜詠(四首*十載夢飛巴里城／*五洲富在一城中)：〈52〉 pp.149-151
○巴里三絶：〈44〉 pp.498-500
○巴里發家書：〈44〉 pp.516-517

○巴里を發し伊太利に向ふ(漢文題欠)：〈44〉 pp.508-509
○拜那破命第一世帝廟：〈44〉 pp.503-503
○売書買劍歌：〈39〉 pp.389-392、〈52〉 pp.33-36、〈77〉 pp.228-229
○柏楼雪夜与玉鸞飲：〈52〉 pp.92-93
○八月十一日過関原慨然賦此：〈77〉 pp.238-240
○發横浜舟中：〈10〉 pp.59-60、〈18〉 pp.227-228、〈24〉 pp.368-369、〈36〉 pp.203-205
○晚春偶得：〈52〉 pp.15-16
○晚春雜咏十首(*半生心事与时乘／*夢寐関心南海濤)：〈52〉 pp.26-28
○富岳図：〈73〉 pp.143-143
○不忍池巾織田房之房之戊辰五月戦死忍岡：〈19〉前編 pp.98-98
○赴弗稜蘭途中作：〈44〉 pp.512-512
○ブリュタスの事に感ず(漢文題欠)：〈44〉 pp.514-514
○病中偶作：〈71〉 pp.301-301
○風懷詩(十首*海棠移影入窓櫺／*多情相見淚先垂／*感秋未歇又傷春)：〈52〉 pp.117-124
○聞婦雁有感：〈52〉 pp.14-15
○聞禁市井女子私売色及粧飾塗抹戲賦以寄某君：〈52〉 pp.30-33、〈77〉 pp.227-228
○聞友人某屢率兵戍于東西戲寄此詩：〈52〉 pp.62-63
○丙子歲晚感懷：〈3〉 pp.716-717、〈19〉前編 pp.101-102、〈34〉 pp.530-532、〈43〉 pp.30-30、〈77〉 pp.241-242
○平忠度宿桜下図：〈19〉前編 pp.102-103
○米蘭府：〈44〉 pp.510-510
○別島地默雷：〈44〉 pp.508-509
○戊辰五月所得雜詩(*如今何処說功名)：〈52〉 pp.79-80

○戊辰五月所得雜詩(*竹笠芒鞋小菟裘)：〈77〉 pp.235-236
○蒲田梅園対花話旧：〈77〉 pp.242-243
○ポルサイド：〈44〉 pp.492-493
○ボロギアよりフロラン府に至る(漢文題欠)：〈44〉 pp.511-512
○ボンペー(漢文題欠)：〈44〉 pp.516-516
○望馬耳塞港作：〈44〉 pp.496-496
○無題(*何事諸公争掛冠)：〈52〉 pp.77-78
○無題(*彼蒼畢竟不辜人)：〈52〉 pp.59-61、〈77〉 pp.232-232
○明治壬申九月將航泰西賦此題寓樓之壁：〈52〉 pp.143-144
○明治六年一月一日二絶句：〈44〉 pp.502-503
○モンセニー大隧道を過ぐ(漢文題欠)：〈44〉 pp.509-510
○夜過柳橋：〈52〉 pp.23-26、〈77〉 pp.225-226
○夜婦：〈77〉 pp.217-218
○夜聽砧声：〈52〉 pp.134-136
○夜歩街上口占：〈44〉 pp.497-497
○遊維奴日留城英主之離宮也：〈52〉 pp.154-156
○羅馬：〈44〉 pp.514-515
○羅馬該撒宮：〈44〉 pp.513-514
○李白觀瀑図：〈77〉 pp.216-217
○楞伽山：〈19〉前編 pp.99-99、〈43〉 pp.30-30
○倫敦市上作：〈44〉 pp.519-519
○倫敦府雜詩(二首*汽車煙接汽船煙)：〈52〉 pp.154-154
○(無題*亞刺羅山在那辺)：〈44〉 pp.480-480
○(無題*唯看漁舟數葉翻)：〈44〉 pp.478-478
○(無題*一鳥不翔雲水間)：〈44〉 pp.482-482
○(無題*右望巴黎城上月)：〈44〉 pp.474-474
○(無題*何物半宵掀我牀)：〈44〉

pp.475-476
○(無題*回頭故国在何边)：〈44〉
pp.475-475
○(無題*幾個蠻奴聚港頭)：〈44〉
pp.484-485
○(無題*故山日夜望儂不)：〈44〉
pp.477-478
○(無題*午餐罷処水風徐)：〈44〉
pp.481-481
○(無題*古廟蕭条老蘚青)：〈44〉
pp.487-487
○(無題*江山咫尺水煙含)：〈44〉
pp.494-494
○(無題*三千年古刹)：〈44〉 pp.487-487
○(無題*四辺無復一螺青)：〈44〉
pp.480-481
○(無題*四辺鸞鏡皓無塵)：〈44〉
pp.506-506
○(無題*四望難看寸草青)：〈44〉
pp.488-489
○(無題*書在筐中酒在瓶)：〈44〉
pp.477-477
○(無題*昌黎馭鱷已千秋)：〈44〉
pp.479-480
○(無題*人定連房灯影殘)：〈44〉
pp.493-494
○(無題*滯熱蒸空月亦紅)：〈44〉
pp.490-491
○(無題*針路縈回入港門)：〈44〉
pp.482-483
○(無題*疏鑿黃沙幾万重)：〈44〉
pp.492-492
○(無題*艙外鷄鳴燭影殘)：〈44〉
pp.476-476
○(無題*層層鉅閣競繁華)：〈44〉
pp.479-479
○(無題*頂上晴雷脚底烟)：〈44〉
pp.520-520
○(無題*枕水樓台万点灯)：〈44〉
pp.478-479
○(無題*天气和時人快然)：〈44〉
pp.481-482

○(無題*東望故山雲杳茫)：〈44〉
pp.486-486
○(無題*南辺麻陸北蘇門)：〈44〉
pp.484-484
○(無題*万里來航印度洋)：〈44〉
pp.486-486
○(無題*夜熱侵入夢易醒)：
○(無題*拉兒拉婦太多情)：〈44〉
pp.485-485

南宮大湫(岳)

○家書不至：〈11〉 pp.11-12、〈16〉
pp.135-135、〈24〉 pp.743-743
○秋雨宿閑原駅：〈3〉 pp.206-207
○春日同子元太一郊遊：〈3〉 pp.492-493
○雪中梅：〈39〉 pp.160-161、〈71〉
pp.10-10

南江宗玩

○江西諱物頌：〈3〉 pp.95-96

南山古梁

○含暉亭夜話：〈71〉 pp.215-215
○江志義憲官萬浪華賦此寄懷：〈3〉
pp.263-264
○採菊：〈71〉 pp.16-17
○松島：〈2〉五言絕句 pp.15-15、〈5〉
pp.295-295、〈12〉 pp.145-146、〈17〉
pp.237-238、〈24〉 pp.273-274、〈36〉
pp.138-139、〈60〉 pp.190-192
○淺間岳：〈3〉 pp.263-263
○早春三首(*漸覺陽和遍)：〈71〉
pp.216-216
○送僧遊廬山：〈24〉 pp.694-694

南条東山

○雨余：〈59〉 pp.84-85
○聽雨：〈59〉 pp.84-84

南条文雄

○亜碧行四十韻：〈44〉 pp.176-184
○亜丁：〈44〉 pp.140-140
○印度洋：〈44〉 pp.164-164
○英京寓中誑友人白川慈弁遭難于薩摩之細報潛然賦之：〈44〉 pp.144-145
○英京元日：〈44〉 pp.166-167

○雁字島雜詩：〈44〉 pp.147-147
○九日過紹興到蒿壩更舟：〈44〉 pp.207-208
○九日晴：〈44〉 pp.201-201
○牛津寓居似菅桐南：〈44〉 pp.148-148
○五日到嘉興遊南湖煙雨樓：〈44〉 pp.206-207
○紅海：〈44〉 pp.164-164
○香港：〈44〉 pp.161-161
○三日晴赴大學講堂：〈44〉 pp.199-199
○四月一日得護照：〈44〉 pp.204-205
○柴棍：〈44〉 pp.161-162
○四日歸上海：〈44〉 pp.220-221
○四日晴：〈44〉 pp.199-200
○四日晴達錫蘭哥倫坡港別乃木君等九氏：〈44〉 pp.186-187
○日耳西島雜詩島在英吉利海峽：〈44〉 pp.145-146
○錫蘭：〈44〉 pp.139-140
○十一日舟到杉樹潭雇輪宿岷峽城南門外瀋聚衙衢此夜觀演劇：〈44〉 pp.208-209
○十九日宿新昌縣城外南明山宝相寺寺有大石仏智者大師終焉之地也又有隱岳洞及朱晦菴之遺址是日手後過羅漢堂有賊要予輩于路奪予所携之西洋傘而去此賊如戍卒：〈44〉 pp.215-216
○十五日晴趣亞細亞學會圖書館校閱梵本：〈44〉 pp.189-190
○十五日賦呈寺主顯良師：〈44〉 pp.212-212
○十三日宿天台國清寺昔日本天台宗祖伝教大師最澄曾到此寺謁道邃和尚云：〈44〉 pp.210-211
○十三日晴達甲谷他府：〈44〉 pp.188-188
○十四日宿高明寺寫貝葉經：〈44〉 pp.211-211
○十四日晴著底能：〈44〉 pp.201-202

○十四日晴到博物館：〈44〉 pp.188-189
○十七日登華頂峰觀降魔塔及拜經台石軍墨池太白草堂下峰觀水珠簾竈遊溪銅釜底漏及石梁瀑布之奇勝歸宿上方廣寺：〈44〉 pp.214-215
○十日晴達麻土羅斯港：〈44〉 pp.187-188
○十二日宿太平菴：〈44〉 pp.209-209
○十二日晴發橫濱爾來一日賦詩一首換記事文：〈44〉 pp.185-185
○十六日過真覺寺拜智者大師真身塔宿上方廣寺：〈44〉 pp.213-213
○十六日晴是日英國女王印度女帝即位五十年祭：〈44〉 pp.191-191
○十六日晴著新嘉坡：〈44〉 pp.202-202
○新嘉坡：〈44〉 pp.163-163
○蘇士新運河：〈44〉 pp.141-141
○送長岡君歸日本：〈44〉 pp.169-170
○大西洋舟中讀雜摩經曰勇健莫能踰降伏四種魔：〈44〉 pp.151-152
○太平洋舟中雜詩長短三十八首今節數詩九首(*家鄉慈母在／*海水如油夕照紅／*風浪掀舟彼一時／*風滿春帆舟欲飛／*十年宿志未全灰／*旬日未臻江戶灣／*雲水茫茫舟一艘／*水上風光入夜多／*偶然十載脫袈裟)：〈44〉 pp.154-160
○太平洋上又得七言絕句：〈44〉 pp.174-174
○達桑港夢母：〈44〉 pp.153-154
○達馬日塞題寄父母書後：〈44〉 pp.142-143
○達倫敦：〈44〉 pp.166-166
○地中海：〈44〉 pp.165-165
○同日於同所校讀梵文無量壽經之寫本(同日は十五日)：〈44〉 pp.190-190
○同日下午發伽耶沿線田園芥子花白如雪(同日は二十四日)：〈44〉 pp.196-197

- 騰写印度古文無量壽經畢而得古体一首：〈44〉 pp.170-171
- 同所寄懷北方心泉在上海次其所寄詩韻二首：〈44〉 pp.149-150
- 到巴里：〈44〉 pp.165-165
- 読郷書：〈44〉 pp.168-168
- 読魯土戰報：〈44〉 pp.167-167
- 二日上舟此行松林行本為予之東道主人：〈44〉 pp.205-205
- 二日晴：〈44〉 pp.198-199
- 二十一日晴 早朝彷彿見雪山最高峰於雲表：〈44〉 pp.191-192
- 二十一日晴著香港：〈44〉 pp.202-203
- 二十九日舟中：〈44〉 pp.219-220
- 二十五日晴到鹿園再渡初轉法輪処：〈44〉 pp.197-198
- 二十三日晴 達伽耶：〈44〉 pp.193-193
- 二十四日晴 到佉陀伽耶咄嗟得二首同日發此地：〈44〉 pp.194-194
- 二十四日朝至高壩更舟過紹興及東関鎮泊禹王廟下：〈44〉 pp.218-218
- 二十七日晴著上海：〈44〉 pp.203-203
- 二十日宿白雲山普安寺写貝葉經到天明：〈44〉 pp.216-217
- 二十日晴達香港：〈44〉 pp.186-186
- 二十二日舟行処纔二十五里晚餐于一処問地名里人不知字：〈44〉 pp.217-217
- 二十二日晴 帰甲谷他即日向西發：〈44〉 pp.192-193
- 二十八日發杭州城：〈44〉 pp.218-219
- 巴里：〈44〉 pp.143-143
- 八日晴著哥倫坡：〈44〉 pp.200-200
- 發柴棍：〈44〉 pp.162-163
- 發倫敦：〈44〉 pp.172-173
- 綠機山鐵路車中：〈44〉 pp.152-153
- 倫敦太陽日市上所見：〈44〉 pp.

- 143-144
- 六日舟到石門：〈44〉 pp.207-207
- (無題 * 恍疑身入小仙寰)：〈44〉 pp.146-149
- (無題 * 荒山戴雪幾層層)：〈44〉 pp.153-153
- (無題 * 十年吾是遠游人)：〈44〉 pp.175-175
- (無題 * 正覺樹前尋聖蹤)：〈44〉 pp.194-196

南摩羽峯(綱紀)

- 永訣詞并序：〈2〉七言古 pp.82-85
- 源廷尉：〈19〉後編 pp.97-98
- 甲州雜詩：〈19〉後編 pp.95-95
- 江樓月夜：〈5〉 pp.298-298
- 雜感 節一(* 瓢零書劍鬢將班)：〈43〉 pp.36-36
- 山田長政：〈19〉後編 pp.97-97
- 宿身延山清兮寺：〈19〉後編 pp.96-96
- 初夏：〈19〉後編 pp.95-95
- 彰義隊：〈3〉 pp.639-640、〈43〉 pp.36-36
- 西京雜感：〈19〉後編 pp.95-96、〈23〉 pp.384-385、〈63〉 pp.143-143
- 西京新興：〈39〉 pp.457-458
- 途上：〈11〉 pp.341-342
- 入榛州：〈8〉 pp.35-36
- 梅花書屋図：〈19〉後編 pp.96-96
- 白河関：〈8〉 pp.8-9
- 明治二十二年紀元節：〈21〉 pp.8-10
- 乱後客中作：〈5〉 pp.313-314

に

新島襄

- 看山：〈83〉 pp.86-87、〈84〉 pp.364-364
- 寒梅：〈82〉 pp.648-648、〈84〉 pp.23-23、〈88〉 pp.96-97
- 偶吟：〈42〉 pp.208-209
- 梅花：〈32〉 pp.16-17
- ◇小川与四郎『新島襄の漢詩』同志社

新島研究会 1979《KG827-E50》

新納忠元(拙齋)

- 逸題(「偶成」「失題」「述懷」):〈3〉
pp.121-122、〈5〉pp.33-34、〈11〉
pp.36-37、〈14〉pp.21-23、〈15〉pp.
72-73、〈22〉pp.21-23、〈39〉pp.
108-109、〈42〉pp.36-37
- 偶成→逸題をみよ
- 失題→逸題をみよ
- 述懷→逸題をみよ

仁賀保香城(成人)

- 一碧湖:〈87〉pp.180-181
- 嵯峨:〈87〉pp.179-180
- 醉下:〈39〉pp.544-545
- 千早城懷古:〈87〉pp.178-179
- 送三谷少尉從軍:〈87〉pp.183-
183
- 天竜峽 二首:〈87〉pp.182-183
- 拝延元陵:〈87〉pp.176-178
- 望岳台:〈87〉pp.181-181
- 訪泉寮賦畧主人 大津君君精樂律:
〈87〉pp.183-184
- 妙高山登臨:〈39〉pp.543-544
- 踰天城山到下田:〈87〉pp.180-
180

西岡宜軒(滄明)

- 五稜郭:〈82〉pp.780-780
- 清溪放艇:〈3〉pp.668-668
- 大隈參議園中觀桜花:〈19〉後編
pp.163-163、〈43〉pp.51-51
- 讀陶淵明集有作:〈43〉pp.52-52
- 巴黎竹枝四首:〈44〉pp.701-703
- 幽窓:〈19〉後編pp.163-163、〈43〉
pp.52-52、〈71〉pp.249-249

西川緯川

- 柳桃争春:〈59〉pp.67-68

西川輓

- 月夜同天成道猷師長良川泛舟:
〈59〉pp.573-574

西川軌

- 赴洲股駅途中作:〈59〉pp.586-
587

西川北泉

- 艷曲:〈59〉pp.66-66

- 秋郊晚步:〈59〉pp.64-66

西薇山(毅一)

- 曦水釣遊:〈19〉後編pp.36-36
- 靜溪閑居:〈3〉pp.679-680
- 靜谿閑居:〈14〉pp.314-317、
〈22〉pp.314-317

西琴石(道仙、喜大、寬齋)

- 詠西鄉隆盛→城山をみよ
- 辭世→城山をみよ
- 城山(「詠西鄉隆盛」「西鄉隆盛辭
世」「弔西鄉南洲翁」):〈1〉pp.14
-16、〈5〉pp.28-29、〈14〉pp.339-
341、〈22〉pp.339-341、〈32〉pp.
146-148、〈34〉pp.640-644、〈38〉
pp.609-609、〈39〉pp.476-476、〈42〉
pp.190-191、〈67〉pp.201-202、〈81〉
pp.92-94、〈82〉pp.649-650、〈86〉
pp.44-45、〈90〉pp.106-107
- 弔西鄉南洲翁→城山をみよ

錦部彦公

- 看官人翫扇:〈74〉pp.112-113
- 題光上人山院:〈28〉pp.264-264、
〈46〉pp.234-236

西島蘭溪(長孫)

- 四月朔日八首(*野老談桑又話
麻):〈75〉pp.125-127
- 十月朔日二首(*田園來數數):
〈75〉pp.127-128
- 秋柳:〈71〉pp.110-111
- 新柳:〈71〉pp.111-111
- 是日信步近郊:〈75〉pp.124-125
- 戊子中元:〈3〉pp.262-263
- 暮上故城:〈33〉pp.289-291、
〈35〉pp.138-138、〈67〉pp.107-108

西秋谷

- 大石良雄故宅桜:〈19〉前編pp.
172-172
- 破裂丸鐙引:〈19〉前編pp.172-174
- 遊京師舟中:〈19〉前編pp.172-172

西田鳴溪

- 宿守陵官館齋似同游閻然學士:
〈35〉pp.244-244
- 西湖雜詩 二首:〈19〉後編pp.188-
188

- 早秋望月懷吉川到軒兼寄田岡淮海在高知：〈19〉後編 pp.188-189
- 展松原温三墓：〈35〉 pp.245-245
- 仁科白谷(幹)**
 - 雲州雜詩(*大岳割成三万丈)：〈3〉 pp.306-307、〈33〉 pp.278-280、〈35〉 pp.163-163、〈39〉 pp.229-230、〈60〉 pp.71-73、〈67〉 pp.101-102、〈71〉 pp.120-120、〈82〉 pp.721-722
 - 雲州雜詩(*天与詩人以画図)：〈3〉 pp.307-307
 - 夏夜即事：〈65〉 pp.227-229、〈72〉 pp.104-106
 - 偶作：〈3〉 pp.305-306
 - 山居雜詩(二十三首 *採山釣水 / *凡物之累 / *疎簾清簾 / *山光水色)：〈65〉 pp.206-211
 - 山居雜詩(*採山釣水)：〈72〉 pp.103-104
 - 自喜：〈65〉 pp.241-243、〈72〉 pp.106-107
 - 詩人：〈65〉 pp.225-227
 - 書志：〈65〉 pp.165-168
 - 歲暮書志似友人：〈65〉 pp.239-241
 - 贈鵬齋先生：〈35〉 pp.149-163、〈65〉 pp.168-204
 - 白谷子歌：〈65〉 pp.211-223
 - 富士山：〈73〉 pp.111-111
 - 富峯：〈73〉 pp.43-43
 - 芙蓉峰頂翫月：〈3〉 pp.305-305
 - 漫吟(二首 *折腰我未曾)：〈65〉 pp.204-205
 - 鳴門：〈3〉 pp.471-472、〈39〉 pp.230-231、〈60〉 pp.73-74
 - 靈芝篇：〈65〉 pp.229-239
 - 論学：〈65〉 pp.223-225
 - ◇納明浦『仁科白谷芙蓉百律』十光社出版部 1937《特274-283》
- 西宮端齋**
 - 富岳旭暉：〈73〉 pp.148-148
- 西村碩園**
 - 逸題：〈19〉後編 pp.226-226
 - 癸亥歲晚作：〈19〉後編 pp.226-226

- 恭誦皇后御歌謹賦：〈19〉後編 pp.227-227
- 辛酉秋日拜宮内官赴任東京：〈19〉後編 pp.226-226
- 芳山懷古：〈19〉後編 pp.227-227
- 西村天因**
 - 時事有感賦古風一篇示滬中諸同人：〈43〉 pp.182-183
 - 西湖觀月三十韻：〈43〉 pp.183-185
 - 長江舟中：〈43〉 pp.182-182
 - 南京同文書院告成因邀中外名士譙于妙相庵予亦与焉乃賦長句二章以呈：〈43〉 pp.183-183
- 西山拙齋(正)**
 - 偶感：〈14〉 pp.61-63、〈22〉 pp.61-63
 - 辭人贈錦衾〔辭人贈錦衣〕*平生慣著木綿裘：〈33〉 pp.181-183、〈39〉 pp.171-172、〈67〉 pp.63-64、〈71〉 pp.84-85
 - 即事：〈16〉 pp.59-59、〈24〉 pp.749-749
 - 題正学指掌：〈14〉 pp.63-65、〈22〉 pp.63-65
 - 題淺間岳燒石：〈74〉 pp.469-471
- 日謙(道光、聽松)**
 - 桜花：〈3〉 pp.245-246、〈14〉 pp.92-93、〈22〉 pp.92-93
 - 夏月：〈29〉 pp.357-357
 - 即日：〈29〉 pp.356-356、〈35〉 pp.120-120
 - 途上：〈29〉 pp.356-356
 - 野橋秋望：〈29〉 pp.357-357
- 新田興(雲処)**
 - 元田侍講：〈86〉 pp.96-97
 - 副島侍講：〈86〉 pp.97-98
 - 朗詠：〈84〉 pp.21-21、〈88〉 pp.13-14
- 丹羽花南(賢)**
 - 京寓雜詩：〈19〉前編 pp.37-37
 - 偶詠：〈19〉前編 pp.38-38、〈34〉 pp.506-508、〈39〉 pp.357-358、〈67〉 pp.164-165

- 失題：〈19〉前編 pp.37-37
- 秋雨有感寄京中故人：〈19〉前編 pp.37-37
- 秋日雜感 二首〔「秋日雜感十二首節二」*氷綃簾暮月如烟／*才人多病怕逢秋〕：〈19〉前編 pp.37-38、〈43〉 pp.84-84
- 新年所見：〈3〉 pp.627-628、〈43〉 pp.84-84
- 送物仲和之蝦夷：〈19〉前編 pp.38-38

仁如集堯

- 次韻：〈3〉 pp.111-112

仁明天皇

- 閑庭对雪〔「閑庭雨雪」〕：〈25〉 pp.115-115、〈46〉 pp.250-251、〈74〉 pp.109-109

ぬ

貫名海屋(菘翁、苞)

- 鴨河即事：〈7〉 pp.1-1
- 画：〈41〉 pp.236-236、〈57〉 pp.259-260
- 蚕詞：〈41〉 pp.235-236、〈57〉 pp.258-259
- 春夜：〈3〉 pp.304-304
- 春夜坐雨：〈41〉 pp.235-235、〈57〉 pp.258-258
- 題山水図：〈41〉 pp.234-234、〈57〉 pp.257-257
- 題春菜画：〈41〉 pp.236-237、〈57〉 pp.260-261
- 竹裏逢梅：〈71〉 pp.107-107
- 飛驒高山遊中〔「飛驒高山」〕：〈16〉 pp.84-85、〈24〉 pp.753-753、〈82〉 pp.735-736
- 富岳：〈73〉 pp.131-131

沼田孤松

- 瓦尾山：〈7〉 pp.12-13
- 題壁：〈8〉 pp.15-15

ね

根岸篤

- 寒夜看月：〈16〉 pp.104-104

の

乃木希典(石樵)

- 伊豆山中：〈76〉 pp.122-122
逸題(*王(皇)師百万征強(驕)虜)
→凱旋をみよう
- 逸題(*指揮刀閃曉雲破)：〈18〉 pp.12-13
- 逸題(*对敵三句戰百回)：〈18〉 pp.5-6
- 逸題(*肥馬大刀尚未酬)：〈18〉 pp.7-8
- 逸題(*肥馬大刀無所酬)：〈18〉 pp.6-7
- 逸題(*峻嶂富岳聳千秋)：〈19〉後編 pp.162-162
- 印野原之露營：〈76〉 pp.120-121
- 詠梅：〈19〉後編 pp.162-162
- 詠富岳：〈34〉 pp.628-635
- 凱旋〔「…偶成」「…有感」「逸題」「述懷」*王師百万征強虜〕：〈11〉 pp.252-253、〈12〉 pp.64-65、〈13〉 pp.149-150、〈14〉 pp.334-336、〈15〉 pp.60-61、〈18〉 pp.26-27、〈19〉後編 pp.162-162、〈21〉 pp.108-109、〈22〉 pp.334-336、〈26〉 pp.134-135、〈30〉 pp.311-312、〈34〉 pp.637-640、〈38〉 pp.580-580、〈39〉 pp.475-475、〈45〉 pp.120-121、〈76〉 pp.117-117、〈79〉 pp.250-251、〈80〉 pp.113-113、〈81〉 pp.97-98、〈82〉 pp.649-649、〈83〉 pp.68-69、〈84〉 pp.14-14、〈86〉 pp.4-5
- 懷戰歿故人：〈18〉 pp.24-25
- 祈軍神：〈18〉 pp.15-16
- 金州城下作〔「即事」「金州城下之作」「金州城外作」「金州城作」〕：〈2〉七言絶句 pp.161-162、〈3〉 pp.704-

705、〈5〉 pp.137-139、〈10〉 pp.94-95、〈11〉 pp.249-249、〈12〉 pp.63-64、〈13〉 pp.146-147、〈14〉 pp.329-331、〈18〉 pp.20-22、〈19〉後編 pp.162-162、〈22〉 pp.329-331、〈23〉 pp.398-405、〈24〉 pp.827-828、〈26〉 pp.133-134、〈30〉 pp.310-311、〈31〉 pp.195-196、〈32〉 pp.142-143、〈34〉 pp.635-637、〈36〉 pp.206-208、〈38〉 pp.580-581、〈39〉 pp.473-474、〈42〉 pp.218-219、〈43〉 pp.194-194、〈45〉 pp.119-120、〈63〉 pp.149-151、〈67〉 pp.199-200、〈71〉 pp.163-163、〈76〉 pp.113-114、〈79〉 pp.245-246、〈80〉 pp.63-64、〈81〉 pp.94-95、〈82〉 pp.648-649、〈84〉 pp.256-256、〈86〉 pp.2-3、〈88〉 pp.76-77
○偶成(*高樓呼酒共豪吟)：〈18〉 pp.4-5、〈82〉 pp.567-568
○偶成(*雄心馬上奉公身)：〈18〉 pp.8-9
○山中村演陣：〈76〉 pp.121-121
○偲吉野皇居：〈18〉 pp.28-29
○爾靈山：〈11〉 pp.249-251、〈13〉 pp.147-148、〈14〉 pp.331-333、〈15〉 pp.61-61、〈18〉 pp.18-20、〈22〉 pp.331-333、〈36〉 pp.208-209、〈43〉 pp.194-194、〈79〉 pp.248-248、〈80〉 pp.112-112、〈81〉 pp.95-96、〈82〉 pp.565-566、〈84〉 pp.339-339、〈86〉 pp.3-4、〈90〉 pp.102-103
 述懷→凱旋をみよ
 神州→富岳をみよ
○陣中作(*稀有柳楊無竹梅)：〈83〉 pp.66-67、〈84〉 pp.60-60
 陣中作(*東西南北幾山河)→法庫門營中作をみよ
○陣中作(*夜色沈沈杜宇啼)：〈18〉 pp.9-10
○西南役後過田原：〈76〉 pp.119-120
○西伯利亞雜感：〈18〉 pp.17-18
 即事→金州城下作をみよ
○村居元旦：〈18〉 pp.10-11

○弔白骨：〈18〉 pp.26-26
○田原坂：〈18〉 pp.14-15
○那須野：〈76〉 pp.123-123
○梅花：〈18〉 pp.30-31、〈82〉 pp.567-567
○病中作：〈18〉 pp.11-12
○病中述懷：〈18〉 pp.29-30
○富岳(「神州」「富士山」)：〈11〉 pp.247-248、〈12〉 pp.151-152、〈14〉 pp.337-339、〈15〉 pp.145-145、〈18〉 pp.31-32、〈22〉 pp.337-339、〈32〉 pp.143-144、〈60〉 pp.123-124、〈73〉 pp.158-158、〈79〉 pp.252-253、〈80〉 pp.112-112、〈82〉 pp.747-748、〈84〉 pp.9-9、〈86〉 pp.5-6、〈90〉 pp.104-105
○法庫門營中作(「法庫門陣中作」「陣中作」*東西南北幾山河)：〈11〉 pp.251-252、〈15〉 pp.60-60、〈18〉 pp.22-23、〈26〉 pp.134-134、〈27〉 pp.39-40、〈32〉 pp.145-146、〈38〉 pp.581-581、〈45〉 pp.121-122、〈82〉 pp.649-649、〈86〉 pp.6-6
○夢中作：〈18〉 pp.16-17
○列法庫門戰後招魂祭：〈18〉 pp.23-24
◇山田竹三郎『乃木將軍詩集詳解』博文館 1916《364-66》

野口松陽(常共)

○屋島詞：〈19〉前編 pp.77-77
○懷人絕句：〈3〉 pp.665-666、〈19〉前編 pp.76-76
○虎列刺行：〈43〉 pp.53-54
○秋思：〈19〉前編 pp.77-77
○小倉途上寄弟景武：〈19〉前編 pp.76-76
○奉和家君筑海所見：〈19〉前編 pp.76-77
○北巡歌：〈19〉前編 pp.77-77、〈23〉 pp.330-332、〈43〉 pp.52-53、〈63〉 pp.124-124

野口寧齋

○借樂園集賦贈水野大路：〈19〉後編 pp.64-64

- 関山月：〈19〉後編 pp.64-65
- 寄懷国分青厓在満州：〈9〉 pp.494-494
- 寄懷森鷗外在台湾：〈19〉後編 pp.64-64、〈43〉 pp.155-155
- 寄槐南先生在北京：〈9〉 pp.494-494
- 自題少年詩話後二首：〈19〉後編 pp.63-63
- 次李賀高軒過詩韻呈蒼海先生：〈43〉 pp.155-155
- 春曉：〈19〉後編 pp.63-64、〈43〉 pp.156-156
- 辛卯除夕祭詩龕雅集(「…次韻志感」)：〈9〉 pp.494-494、〈12〉 pp.62-63、〈19〉後編 pp.63-63
- 送宇田滄溟婦土佐次曾寄懷詩韻：〈9〉 pp.494-494
- 送海雪再遊清国次其留別韻：〈9〉 pp.494-494
- 送槐南先生赴広島：〈9〉 pp.494-494、〈19〉後編 pp.62-63
- 送手島海雪之北清次其留別詩韻：〈43〉 pp.158-158
- 送松田学鷗赴金州：〈9〉 pp.494-494、〈43〉 pp.159-159
- 贈大倉雨村歌：〈19〉後編 pp.66-70、〈43〉 pp.156-158
- 送鉄巧道人西遊道人姓市村名矩義陸中人：〈19〉後編 pp.65-66
- 題鬢絲禪侶花影填詞図：〈43〉 pp.159-159
- 蕃堂自支那婦次韻以贈：〈3〉 pp.718-720
- 丁酉除日得湘南巴港書賦此寄懷：〈9〉 pp.494-494
- 望岡山城弔浮田秀家：〈19〉後編 pp.65-65、〈43〉 pp.159-159
- 篷窓載筆図：〈3〉 pp.693-694

野田元堅

- 鳳水觀漁：〈59〉 pp.572-573

野田新甫

- 夏夜作：〈59〉 pp.45-46

野田笛浦(逸)

- 画竹：〈33〉 pp.337-339、〈39〉 pp.259-260、〈67〉 pp.116-117
- 夏夜：〈3〉 pp.319-319
- 過由良戸：〈8〉 pp.53-54
- 亀井戸菅廟藤花：〈3〉 pp.318-319、〈7〉 pp.83-83
- 酒味：〈71〉 pp.285-285
- 秋曉：〈71〉 pp.130-130
- 昌平橋納涼：〈16〉 pp.84-84、〈24〉 pp.193-193、〈33〉 pp.339-341、〈60〉 pp.154-156、〈67〉 pp.117-118
- 曾我野道中：〈7〉 pp.83-83
- 茶味：〈71〉 pp.286-286
- 八幡公過勿来関図：〈14〉 pp.172-174、〈16〉 pp.83-83、〈22〉 pp.172-174、〈24〉 pp.471-472、〈80〉 pp.88-88
- 芳野懷古：〈2〉七言絶句 pp.95-96、〈4〉 pp.537-538、〈13〉 pp.201-202

野村篁園

- 雨雹行：〈51〉 pp.130-138
- 詠懷次子玉韻：〈51〉 pp.95-97
- 鶯啼序：〈51〉 pp.161-170
- 夏日邀集諸君於林氏西莊：〈51〉 pp.139-148
- 寒食後三夕漫書：〈51〉 pp.34-36
- 寄懷友生：〈51〉 pp.66-67
- 己卯中秋月蝕：〈51〉 pp.56-58
- 漁翁：〈29〉 pp.312-312
- 漁村夕照：〈29〉 pp.313-313
- 駒郊至飛鳥山雜詩三首(*古廟林深逕僅通)：〈51〉 pp.75-76
- 苦熱行：〈51〉 pp.78-84
- 溪居：〈51〉 pp.100-101
- 繫舟松：〈51〉 pp.148-150
- 鯉魚膾：〈51〉 pp.54-56
- 五莊行：〈51〉 pp.16-31
- 江邨即目：〈29〉 pp.311-312
- 谷墅禳詠(五首 *碧玉三尺水)：〈51〉 pp.127-128
- 雜言二首(*寿櫟雖蔽兕)：〈51〉 pp.64-66
- 山駅曉發：〈51〉 pp.4-5

- 山莊夏日十韻：〈51〉 pp.5-9
- 四月望同諸子遊林司成谷墅分韻二首（*仕途無處息勞筋）：〈51〉 pp.97-99
- 秋園寓興二首（*欲洗衣冠醜）：〈51〉 pp.76-78
- 秋江曉望：〈29〉 pp.311-311
- 重遊墨水：〈51〉 pp.71-72
- 春夜野木二子過訪得韻元：〈51〉 pp.70-71
- 初春過鹿浜吟社：〈51〉 pp.150-152
- 人日雪邀霞舟同賦二十韻：〈51〉 pp.84-93
- 歲暮書懷：〈51〉 pp.107-127
- 雪夕偶吟用坡老書北堂壁韻：〈51〉 pp.93-95
- 題画：〈29〉 pp.312-313
- 題齋壁：〈51〉 pp.31-34
- 題杜少陵像十韻：〈51〉 pp.152-157
- 天野氏別莊分韻：〈51〉 pp.9-10
- 冬日遊覽分得三肴：〈51〉 pp.58-63
- 楠將軍像：〈51〉 pp.72-75
- 二月十一日蕉園招飲席上分韻十二体得七言古韻侵：〈51〉 pp.40-51
- 芭蕉：〈29〉 pp.313-314、〈71〉 pp.104-105
- 拜年途中口号：〈51〉 pp.68-69
- 白石砭：〈51〉 pp.36-37
- 飛鳥山：〈3〉 pp.358-358
- 鳳凰台上憶吹簫：〈51〉 pp.158-161
- 放歌行：〈51〉 pp.11-15
- 芳野懷古：〈51〉 pp.52-54
- 墨水春遊分韻：〈51〉 pp.128-130
- 牧童：〈51〉 pp.3-3
- 遊滝川三首：〈51〉 pp.37-40
- 陽月初六夢香詞丈邀予松仙亭食鰻魚屬饜之余戲為歌以佐噴飯：〈74〉 pp.512-516
- 羊日霞舟見枉分得歌韻：〈51〉 pp.101-106

野村素介(素軒)

- 我旧藩諸子以元治甲子多殉難于京師距今茲丙子寒十有三年諸友胥謀設祭東山墓前追懷性事慨然賦三律：〈19〉後編 pp.234-235
- 三使筑前：〈19〉後編 pp.233-233
- 松江寓次：〈19〉後編 pp.233-234

野村藤陰

- 鎌溪看花二首：〈59〉 pp.86-88
- 刪竹：〈19〉後編 pp.18-18
- 題松竹深處軒：〈19〉後編 pp.18-18

野村欲庵

- 觀高杉東行遺稿：〈3〉 pp.636-636
- 明治癸巳同志者相謀拳元治甲子殉難志士三十年祭于東山招魂場賦此遙奠：〈19〉後編 pp.98-98

野呂松廬(隆訓)

- 玉津閣上春望：〈3〉 pp.345-346
- 春海：〈16〉 pp.87-87、〈24〉 pp.185-185

は

梅痴

- 花下睡猫：〈71〉 pp.124-124
- 秋日田家：〈71〉 pp.282-282
- 春雨：〈71〉 pp.124-125
- 春夜：〈16〉 pp.82-82、〈24〉 pp.187-188
- 石山口号：〈3〉 pp.653-654、〈8〉 pp.22-22
- 遊金沢：〈8〉 pp.29-29

梅陽章江

- 扇面富士：〈3〉 pp.93-93

芳賀篁墩

- 富岳旭暉図：〈73〉 pp.159-159

萩原秋巖

- 泛舟鴨湖：〈71〉 pp.133-133

萩原大麓

- 春雨山齋書事：〈71〉 pp.211-211
- 晚歩：〈71〉 pp.212-212

萩原樂亭

- 花村月夕：〈71〉 pp.228-228
- 山晚：〈71〉 pp.281-281

萩原緑野

- 小隱：〈71〉 pp.283-283
- 晚秋曉起：〈71〉 pp.284-284

白隠慧鶴

- 心経偈：〈3〉 pp.220-221

栢梅溪

- 題富岳図：〈73〉 pp.170-170

橋本海閑

- 佐々木四郎渡宇治川図：〈6〉 pp.75-75
- 僧西行望富士山図：〈6〉 pp.74-75
- 敦盛：〈6〉 pp.75-75

橋本香坡(半助、通)

- 観虎：〈39〉 pp.298-301
- 不二岳(「不二山」)：〈20〉 pp.265-266、〈23〉 pp.250-252、〈63〉 pp.93-93

橋本左内(綱紀、景岳、葵園)

- 逸題：〈80〉 pp.127-128、〈86〉 pp.163-164

- 寒夜二首：〈62〉 pp.217-219
- 寄懷雪江參政六言：〈62〉 pp.230-232
- 去年先考所種芙蓉開有感：〈62〉 pp.219-221
- 曉過蓮池：〈62〉 pp.221-223
- 曉發：〈80〉 pp.96-97
- 偶成(*我本斗筭庸劣人)：〈62〉 pp.227-230
- 偶成(*半生落魄容山東)：〈62〉 pp.235-236
- 甲寅暮秋十九日書懷：〈62〉 pp.226-227
- 獄中作(*苦冤難洗恨難禁/*二十六年如夢過/*敲枕愁人愁夜永)：〈62〉 pp.252-256
- 獄中作(*敲枕囚人愁夜永)：〈5〉 pp.116-117、〈10〉 pp.51-51、〈16〉 pp.118-119、〈24〉 pp.91-91、〈80〉 pp.97-97
- 獄中作(*苦冤難洗恨難禁)：〈11〉 pp.140-142、〈14〉 pp.180-182、〈15〉 pp.25-26、〈22〉 pp.180-182、〈42〉 pp.144-145
- 獄中作(「囚中作」*二十六年夢裡(如夢)過)：〈11〉 pp.142-142、〈15〉 pp.24-25、〈20〉 pp.21-26、〈21〉 pp.50-53、〈32〉 pp.107-108、〈33〉 pp.357-360、〈39〉 pp.265-266、〈67〉 pp.125-126、〈80〉 pp.56-56、〈82〉 pp.546-547、〈86〉 pp.38-39
- 次真下士行韵答其見寄：〈62〉 pp.213-214
- 失題(*残月滴露湿人袂)：〈1〉 pp.13-14
- 失題(*男兒豪勇尚功名)：〈23〉 pp.204-207、〈63〉 pp.77-78、〈80〉 pp.97-97
- 謝友人問：〈62〉 pp.223-224
- 囚中作→獄中作をみよ
- 秋夜：〈62〉 pp.248-252
- 秋夜病中子文來訪因賦：〈62〉 pp.208-210
- 秋夜旅情：〈62〉 pp.224-226

- 初秋有感：〈62〉 pp.236-237
- 西洋雜詠：〈62〉 pp.244-248
- 贈吉田松陰：〈39〉 pp.266-267
- 送蒔田半作之越前(二首)：〈62〉 pp.210-212
- 送某生婦故鄉：〈62〉 pp.207-208
- 大石良雄：〈2〉七言絕句 pp.79-80
- 仲秋臥病雜詠：〈62〉 pp.240-241
- 到京途上：〈62〉 pp.233-234
- 發曉：〈84〉 pp.280-280
- 晚秋偶作：〈62〉 pp.238-240
- 戊午初冬念二夜初鼓大府監吏十余名來搜予宅携文稿簡牘若干篇而去其翌予蒙募召至北尹石因州庁蒙幽囚之命詩以紀實：〈62〉 pp.242-244
- 夜下淀江：〈62〉 pp.214-215
- 夜歸：〈3〉 pp.371-372
- 夜踰函嶺：〈62〉 pp.232-233
- 有感：〈2〉七言絕句 pp.80-81
- 与適塾諸友遊桜社：〈62〉 pp.216-217

橋本蓉塘

- 花下睡猫：〈71〉 pp.162-163
- 偶閱巾箱觀旧製鴨東雜詠有感：〈19〉前編 pp.104-104
- 偶感：〈19〉前編 pp.105-105
- 江上春興次韻：〈3〉 pp.687-688
- 三月十四日同家兄遊瀨隈：〈19〉前編 pp.103-103
- 三李堂席上同賦：〈9〉 pp.495-495
- 次佐佐木愛秋所贈韻却寄：〈19〉前編 pp.106-106
- 次春翁論詩絕句韻三首 錄二(*室如方丈寂無譁/*詩訣從來面訣同)：〈9〉 pp.495-495
- 自題春遊雜詩後：〈19〉前編 pp.103-103
- 秋夜曲：〈43〉 pp.81-81
- 春日偶感：〈19〉前編 pp.104-105
- 小楠公：〈19〉前編 pp.104-104
- 清間寺(「清閑寺」)：〈19〉前編 pp.104-104、〈43〉 pp.81-81
- 送人赴歐羅：〈43〉 pp.80-80
- 即事：〈43〉 pp.80-80

- 題源右大将獵富士野圖：〈19〉前編 pp.107-107
- 題秦淮水閣圖 二首：〈43〉 pp.80-81
- 題梅花水僊圖 二首：〈9〉 pp.495-496
- 同春翁遊上野公園：〈19〉前編 pp.106-106
- 冬夜書感：〈19〉前編 pp.105-106
- 讀平語：〈19〉前編 pp.106-107
- 聞鶯：〈19〉前編 pp.103-103
- 墨堤：〈19〉前編 pp.103-103
- 綠陰清画：〈19〉前編 pp.105-105

蓮田市五郎

- 偶成：〈1〉 pp.26-28
- 囚居雜詠 二首(*既以一身託劍鋌)：〈11〉 pp.153-153、〈15〉 pp.27-28
- 囚居雜詠二首(*嗟予十歲喪父親)：〈11〉 pp.152-153
- 囚中吟詠：〈1〉 pp.133-135
- 幽居雜詠：〈20〉 pp.76-78

長谷川昆溪

- 鎌倉弔古：〈3〉 pp.357-358

長谷川泰

- 送結城蕃堂詞宗歷滿韓遊禹域：〈3〉 pp.720-721

畠山重孝

- 時事有感：〈1〉 pp.65-67
- 撫劍：〈1〉 pp.62-63

八条隆祐

- 夏日晴後圖：〈73〉 pp.15-15
- 快晴圖：〈73〉 pp.16-16
- 听暉射映圖：〈73〉 pp.14-14

服部空谷(莊夫)

- 雲松：〈87〉 pp.193-194
- 銀杏：〈87〉 pp.197-197
- 孔北海竝序：〈87〉 pp.188-190
- 縱筆：〈87〉 pp.196-197
- 述懷：〈39〉 pp.545-547
- 歲晚答人：〈87〉 pp.194-195
- 滄浪吟 二首：〈87〉 pp.186-188
- 端陽：〈87〉 pp.195-195
- 杜工部：〈39〉 pp.547-549

○誦胡氏荷沢大師神会伝：〈87〉 pp.190-193

○盆植：〈87〉 pp.190-190

○与好作次韻詩者：〈87〉 pp.195-196

服部笙岳

○緑陰：〈59〉 pp.120-121

服部蘇門(天游、天遊)

○俠客：〈3〉 pp.407-408

○秋夜吟：〈16〉 pp.178-179

如意山→上如意山をみよ

○上如意山(「如意山」)：〈16〉 pp.

46-46、〈24〉 pp.297-298、〈36〉 pp.

222-223、〈82〉 pp.727-727

○遊和歌浦：〈3〉 pp.494-494

服部坦風(轍)

○郁達夫来訪有詩即次韻以贈：〈85〉 pp.171-172

○寄題燕埽草堂夢石歌落合東郭囑：〈43〉 pp.176-177

○戲訊俚謡：〈39〉 pp.570-570

○九華途上：〈85〉 pp.176-176

○桂花盛開置酒独賞：〈43〉 pp.177-177

○月瀬観梅 十二首内録二(*活句誰描此夜真／*年時此境記曾經)：〈85〉 pp.170-171

○甲寅三月十日將遊月瀬有作用月村見贈韻：〈85〉 pp.169-170

○自題画梅：〈85〉 pp.173-174

○酒旗 録一(*向人似劬換金貂)：〈9〉 pp.514-514

○初夏雜題：〈43〉 pp.177-177

○書感：〈39〉 pp.568-569

○書事 録一(*玄菟風雲黯未開)：〈9〉 pp.514-514

○銷夏雜吟以返景入深林為韻体限五言絶句 五首：〈85〉 pp.165-169

○消夏絶句：〈85〉 pp.175-175

○歲暮詠懷 録一(*男兒墜地隱蒿萊)：〈9〉 pp.514-514

○冬窓断句：〈85〉 pp.172-173

○戊午除夕：〈85〉 pp.174-175

○芳野懷古：〈85〉 pp.176-177

○野間懷古：〈9〉 pp.514-514、〈43〉 pp.177-178、〈89〉 pp.18-20

服部竹塙(耕)

○庚寅二月与拙堂侍読及星巖夫妻諸人遊梅谿侍読得十律見示次韻博樂：〈39〉 pp.251-252

服部仲英(元雄)

○湖上立秋：〈24〉 pp.193-194

○早下刀禰河到鹿洲：〈3〉 pp.205-205

服部南郭(元喬)

○移居巷北：〈53〉 pp.147-149

○移居西窪地甚陋惡戲作棲鶻行：〈53〉 pp.70-75

○詠懷 十五首(*名都多第宅／*娥娥閨中女／*依依陌上柳)：〈53〉 pp.12-23

○燕歌行：〈53〉 pp.61-64

○夏日閑居 八首(*夏日清風臥草堂)：〈53〉 pp.149-151

○漢宮詞：〈69〉 pp.12-14

○感秋：〈53〉 pp.85-87

○擬雜体 三十首 陶徵君潛田居：〈53〉 pp.67-70

○擬雜体 三十首 李都尉陵從軍：〈53〉 pp.64-67

○九月六日 猗蘭台集：〈53〉 pp.31-34

○宮詞三首：〈69〉 pp.29-30

○牛門分得出塞(「…韻安字」「牛門分韻得出塞)：〈16〉 pp.35-36、

〈23〉 pp.100-105、〈24〉 pp.823-824、〈53〉 pp.49-51、〈63〉 pp.43-44、

〈69〉 pp.28-29、〈82〉 pp.512-513

○俠客(*平生臂上大刀瘢／*昔年燕趙報仇来)：〈69〉 pp.31-32

○俠客(*平生臂上大刀瘢)：〈3〉 pp.177-177

○苦秋霖已至重陽前日 二首(*繞屋園林木葉摧)：〈53〉 pp.159-161

○闌怨：〈69〉 pp.30-31

○鼎次公泛舟宴徂来先生同賦得秋字：〈53〉 pp.92-95

- 鎌倉懷古：〈3〉 pp.429-430、〈17〉 pp.204-207
- 圈熊行：〈74〉 pp.376-377
- 古瓦硯歌：〈74〉 pp.377-379
- 江上曲：〈69〉 pp.27-27
- 江上雜詩十首(* 僑居聊卜幽)：〈53〉 pp.29-31
- 江村晚眺：〈53〉 pp.88-89
- 郊行：〈69〉 pp.17-17
- 哭滕東壁十首(* 山阿已送君)：〈53〉 pp.34-36
- 塞下曲(* 君主方大略)：〈69〉 pp.16-16
- 塞下曲(* 昨夜逐強胡)：〈69〉 pp.27-27
- 齋中四壁自画山水戲作臥遊歌：〈74〉 pp.379-382
- 山莊栽松樹子：〈53〉 pp.174-175
- 四時子夜歌：〈29〉 pp.214-214、〈31〉 pp.59-60
- 秋懷二首：〈53〉 pp.42-48
- 秋夜吟：〈53〉 pp.23-25
- 秋夜別友人得安字：〈53〉 pp.109-110
- 從軍行：〈69〉 pp.16-17
- 春雨：〈53〉 pp.151-152
- 春艸：〈53〉 pp.155-157
- 春夜宴：〈53〉 pp.90-92
- 小督詞：〈3〉 pp.507-516、〈53〉 pp.122-139
- 人日草堂集：〈53〉 pp.103-105
- 人日登台：〈16〉 pp.201-201、〈53〉 pp.118-122、〈80〉 pp.130-132
- 新涼：〈53〉 pp.81-83
- 西宮秋怨：〈69〉 pp.30-31
- 西莊題門：〈53〉 pp.164-168
- 歲晚草堂集：〈53〉 pp.101-103
- 歲暮遣懷示家人：〈53〉 pp.157-159
- 青樓曲三首(* 遺却金簪醉倚樓)：〈53〉 pp.54-56
- 惜花：〈53〉 pp.140-141
- 雪中作：〈53〉 pp.105-107
- 折楊柳二首送松子潤：〈69〉 pp.28-28
- 徂徠先生奉教校書書頌行特賜時服賦此奉贈：〈69〉 pp.19-20
- 送高生岐祖中之西州生善弓劍：〈69〉 pp.22-23
- 早春集神門得婦字：〈69〉 pp.25-26
- 早春游望：〈53〉 pp.83-85
- 早涼：〈29〉 pp.216-216、〈53〉 pp.154-155
- 送人客游奧州：〈69〉 pp.15-15
- 送人之京二首：〈53〉 pp.36-42、〈69〉 pp.21-22
- 題画二首：〈53〉 pp.107-109
- 大磯驛眺望：〈3〉 pp.177-178
- 短歌行：〈53〉 pp.57-61
- 中秋：〈69〉 pp.24-25
- 中秋獨酌：〈53〉 pp.144-146
- 長安感懷三首(* 長安大道昔時春)：〈53〉 pp.171-172
- 長安道：〈16〉 pp.133-134、〈24〉 pp.639-640、〈53〉 pp.48-49
- 釣客行：〈74〉 pp.373-376
- 潮來詞二十首(* 門前倚獨樹 / * 大堤數株柳)：〈53〉 pp.116-118
- 天目覽古：〈69〉 pp.24-24
- 東叡山：〈69〉 pp.17-19
- 鏡歌十八首 戰城南：〈53〉 pp.3-7
- 鏡歌十八首 有所思：〈53〉 pp.7-12
- 登吉祥閣：〈16〉 pp.150-151、〈69〉 pp.21-21
- 東郊春興：〈53〉 pp.95-98
- 悼兒恭四首(* 不知花日過)：〈53〉 pp.142-144
- 答田彥愛二首節一(* 故人從遠方)：〈16〉 pp.202-202
- 東都四時歌四首：〈69〉 pp.26-27
- 獨酌有懷亡友二首(* 當年一夢結交場)：〈53〉 pp.161-164
- 難波客舍歌：〈53〉 pp.76-79
- 梅雨：〈53〉 pp.168-169
- 梅花落：〈53〉 pp.113-114
- 梅花落送人：〈53〉 pp.110-111

- 白紵歌：〈69〉 pp.11-12
- 賦得獨釣寒江雪：〈53〉 pp.170-171
- 伏疾值中秋：〈53〉 pp.172-174
- 聞箏曲：〈53〉 pp.152-153
- 聞笛：〈16〉 pp.177-177、〈53〉 pp.25-27、〈69〉 pp.12-12、〈83〉 pp.98-99、〈84〉 pp.51-51
- 暮春江樓送人：〈69〉 pp.31-31
- 暮春登山：〈29〉 pp.215-215、〈53〉 pp.114-116、〈71〉 pp.74-74
- 夜讌：〈53〉 pp.27-29、〈69〉 pp.14-15
- 夜下墨水：〈2〉七言絕句 pp.25-26、〈4〉 pp.66-68、〈11〉 pp.53-54、〈12〉 pp.135-136、〈13〉 pp.289-290、〈14〉 pp.54-56、〈15〉 pp.136-136、〈16〉 pp.36-37、〈22〉 pp.54-56、〈24〉 pp.280-281、〈26〉 pp.32-33、〈27〉 pp.7-9、〈29〉 pp.214-214、〈30〉 pp.210-211、〈31〉 pp.61-62、〈32〉 pp.78-80、〈33〉 pp.163-165、〈36〉 pp.224-225、〈38〉 pp.91-91、〈39〉 pp.153-153、〈42〉 pp.66-67、〈45〉 pp.49-50、〈53〉 pp.52-54、〈67〉 pp.55-56、〈69〉 pp.29-29、〈71〉 pp.74-75、〈76〉 pp.42-42、〈80〉 pp.85-85、〈81〉 pp.41-42、〈82〉 pp.757-757、〈84〉 pp.284-284、〈88〉 pp.46-47
- 遊牛頭寺：〈53〉 pp.98-100
- 攤爐：〈53〉 pp.79-81
- 流螢篇：〈29〉 pp.215-215、〈53〉 pp.153-154
- 隣花：〈53〉 pp.111-112
- 和島婦德雨後上金龜山：〈69〉 pp.23-24

服部白賣

- 雨中聞子規：〈29〉 pp.244-244
- 古別離：〈29〉 pp.243-243
- 江村客夜：〈29〉 pp.242-242
- 須磨夜泊：〈29〉 pp.243-244
- 別意：〈29〉 pp.242-243

馬場不知姣齋

- 春夜聽雨：〈3〉 pp.684-685

浜青洲

- 函嶺：〈85〉 pp.74-75
- 歸鄉偶感：〈85〉 pp.71-71
- 近江八景十二律和大江敬香詩（*湖畔秋酣雁影橫）：〈85〉 pp.78-78
- 佐藤宰相生於防長二州連處山海秀靈之境且以岸前丞相為兄以春畝含雪兩公為前輩所謂地靈人傑者於是乎見之矣焉得不慶而賀乎乃賦七律一章以呈左右云：〈85〉 pp.80-81
- 自鄉晉京又迎都門新春：〈85〉 pp.74-74
- 昭和甲辰之春応吉田前宰相之招：〈85〉 pp.75-76
- 深志城：〈85〉 pp.73-73
- 諾門汗：〈85〉 pp.70-71
- 追悼佐藤胆齋先生：〈85〉 pp.72-72
- 南総八鶴湖即事 五首節一（八鶴湖頭八鶴樓）：〈85〉 pp.79-79
- 入滿洲：〈85〉 pp.69-70
- 白里浜眺望 録二首：〈85〉 pp.76-77
- 戊申之秋游高松栗林公園賦景得三首 節一（*紫雲山下栗林園）：〈85〉 pp.79-80

林英

- 和州路上：〈5〉 pp.50-51

林鶴梁（長孺）

- 泛墨水：〈3〉 pp.579-580、〈7〉 pp.75-76、〈12〉 pp.134-135、〈24〉 pp.281-281

林鷺峰

- 重陽懷旧：〈74〉 pp.259-261

林乾城

- 家園眺望：〈59〉 pp.73-74

林子平

- 無題：〈42〉 pp.82-83

林述齋（衡）

- 述懷：〈11〉 pp.91-92、〈14〉 pp.121-123、〈15〉 pp.75-76、〈22〉 pp.121-123、〈42〉 pp.108-109

林双橋

- 岐阜雜詩：〈8〉 pp.23-23
- 訪黃石先生橋居：〈3〉 pp.675-676
- 和州道中：〈7〉 pp.36-36

林裡宇

- 函根山中：〈7〉 pp.59-60

林東溟

- 哭物茂卿先生：〈3〉 pp.447-448

林梅洞(懿)

- 客中聽雁：〈29〉 pp.176-176
- 荒戍月：〈29〉 pp.176-176
- 春日漫興：〈74〉 pp.303-306
- 書懷：〈16〉 pp.24-24、〈24〉 pp.855-855

林勉亭

- 懷石隱士：〈35〉 pp.76-77
- 落葉：〈35〉 pp.76-76

林凡城

- 不寢：〈59〉 pp.604-604

林羅山(信勝)

- 圯左近：〈3〉 pp.147-148
- 寄題雲洞：〈16〉 pp.20-21、〈24〉 pp.658-659
- 己卯正月初四日到舍弟樛墩之墓見宿草埋雪：〈29〉 pp.174-174
- 敬悼北肉藤先生：〈29〉 pp.173-174
- 月前見花：〈29〉 pp.174-175
- 山落葉：〈29〉 pp.175-175
- 矢橋婦帆：〈3〉 pp.149-149
- 十六日登日光山：〈35〉 pp.63-63、〈71〉 pp.60-60
- 駿府：〈74〉 pp.251-253
- 勢多夕照：〈82〉 pp.734-734
- 中泉：〈24〉 pp.414-414
- 富士山：〈73〉 pp.64-64
- 武藏野：〈82〉 pp.751-751
- 武野晴月：〈29〉 pp.173-173、〈31〉 pp.37-38、〈36〉 pp.225-227、〈84〉 pp.290-290、〈88〉 pp.34-35、〈89〉 pp.135-136

葉山鎧軒

- 題虎画：〈3〉 pp.338-339

原九臯

- 高粱雜詠：〈3〉 pp.698-698

原古処

- 十四夜雨：〈35〉 pp.123-123
- 夢兒瑛：〈35〉 pp.123-124
- 夢遊古処歌：〈35〉 pp.121-122

原采蘋(猷)

- 阿弥陀寺懷古：〈61〉 pp.139-141
- 乙酉正月廿三日發鄉：〈61〉 pp.136-139
- 桜花：〈61〉 pp.189-194
- 懷人詩屋席上呈主人：〈35〉 pp.190-190
- 寄盤谷主人(七首 * 落花如霰月如煙 / * 雲想山花花想雲)：〈61〉 pp.175-178
- 魚尋至：〈61〉 pp.174-175
- 魚夫(二首 * 一声欵乃發煙溪)：〈61〉 pp.141-143
- 鏡浦：〈61〉 pp.200-201
- 偶興：〈61〉 pp.113-114、〈72〉 pp.130-131
- 偶成(* 憶昨先考致仕後)：〈61〉 pp.150-156
- 偶成(* 久客將行掩鏡奩)：〈37〉 pp.301-301、〈61〉 pp.178-179
- 薨城：〈61〉 pp.214-215
- 元旦：〈61〉 pp.124-126
- 巖嶋：〈35〉 pp.187-187、〈61〉 pp.161-164
- 五日：〈61〉 pp.147-150
- 呼酒：〈61〉 pp.205-206
- 山莊惜花：〈61〉 pp.128-129
- 次韻杏坪先生：〈61〉 pp.169-171
- 次加藤玄章韻：〈37〉 pp.304-306
- 自大津至黒川途中作 十六日：〈61〉 pp.217-219
- 秋江夜泊：〈61〉 pp.130-131
- 十三夜從杏坪先生賞月于春曦樓：〈61〉 pp.164-166
- 秋思：〈71〉 pp.128-129
- 舟中望：〈37〉 pp.301-302、〈39〉 pp.258-259、〈61〉 pp.160-161
- 秋夜即事：〈29〉 pp.336-336
- 十六夜淡堂：〈61〉 pp.166-169
- 春雨：〈29〉 pp.335-335、〈35〉

pp.189-189、〈37〉 pp.303-303、〈61〉
pp.109-110、〈71〉 pp.231-231、〈72〉
pp.128-130
○春雨思鄉：〈61〉 pp.126-128
○春雨即興：〈61〉 pp.179-181、
〈72〉 pp.131-132
○春蚕：〈61〉 pp.110-112
○初夏幽莊：〈61〉 pp.120-122
○晝韻和高橋蒼山：〈61〉 pp.181-
184
○〔飾磨〕：〈61〉 pp.184-186
○新年書懷：〈61〉 pp.194-196
○歲晚即事(*歲聿其暮事匆忙／*傍
人如在笑吾癡)：〈61〉 pp.172-174
○歲晚即事(*歲聿其暮事匆忙)：
〈37〉 pp.302-303
○歲暮感懷用陸放翁韻 元四首錄二
(*欲梳飛蓬首)：〈61〉 pp.206-209
○惜花 三首(*抱琴惜春暮)：〈61〉
pp.114-115
○即事：〈29〉 pp.335-336
○大日如來：〈35〉 pp.188-189
○長崎書感奉贈伯氏：〈61〉 pp.133-
136
○丁丑元旦豐浦客中作(二首*山馭
風輕柳色春)：〈61〉 pp.122-123
○天草遊中登高望西洋：〈61〉 pp.
209-213
○二十二日早上阿蘇山用朱陵韻：
〈61〉 pp.219-224
○波太：〈61〉 pp.204-205
○拝楠公墓：〈61〉 pp.186-187
○發巖邑留別：〈61〉 pp.156-159
○美人調馬：〈37〉 pp.300-301、
〈39〉 pp.257-258
○〔布引滝〕：〈61〉 pp.187-189
○芙蓉：〈61〉 pp.216-216
○奉送伯氏豐遊：〈61〉 pp.143-147
○夢遊芙蓉(二首)：〈61〉 pp.115-
120
○遊嵯鴻亭(十五首*卜居占爽塏)：
〈61〉 pp.132-133
○予十九年前遊野島作：〈61〉 pp.
201-203

○与辺東里広瀬梅墩二子同遊向嶋：
〈61〉 pp.196-200

原双桂

○寒夜聽霜鐘：〈29〉 pp.252-252
○及去唐津別墓：〈3〉 pp.200-201
○江辺春望：〈29〉 pp.250-250
○西江晴望：〈29〉 pp.250-251
○畜馬：〈3〉 pp.199-200
○路傍墓：〈29〉 pp.251-251

原田霞裳

○登紀三井山：〈3〉 pp.346-346

原正雄

○棄兒行：〈81〉 pp.178-179

原竜麟

○寒行郊外：〈3〉 pp.161-162

春田九臯

○読史：〈3〉 pp.630-630、〈6〉 pp.
48-48

万庵原實(芙蓉)

○燕台懷古：〈29〉 pp.346-346
○懷古：〈39〉 pp.142-143
○採蓮曲：〈16〉 pp.41-41、〈24〉
pp.364-365、〈29〉 pp.344-344
○重詠鵝湖：〈3〉 pp.406-406
○秋晚寄友人：〈29〉 pp.345-345
○正統院仏牙舍利詩四十三韻：〈74〉
pp.327-333
○即景：〈29〉 pp.344-344
○大堰暮春暝興：〈29〉 pp.345-345、
〈35〉 pp.92-92
○冬日即景：〈3〉 pp.215-215
○仏原有感：〈71〉 pp.197-197
○遊東山：〈3〉 pp.216-216

ひ

東久世通禧(竹亭)

○詠史：〈3〉 pp.560-561、〈19〉後
編 pp.153-153
○富岳：〈73〉 pp.59-59

東沢瀉(正純)

○柱島謫居：〈14〉 pp.299-302、
〈22〉 pp.299-302

東坊城聽長

- 寒颯捲彤雲圖：〈73〉 pp.11-11
- 濠雨籠岳圖：〈73〉 pp.13-13
- 新雪始霽圖：〈73〉 pp.12-12

東夢亭

- 源賴朝：〈82〉 pp.585-586
- 織田信長：〈82〉 pp.606-607
- 清少納言：〈82〉 pp.580-580
- 武田信玄：〈82〉 pp.606-606

土方久元(秦山)

- 謁白峰綾恭賦：〈19〉後編 pp.196-196
- 觀尼亞吉拉大瀑：〈44〉 pp.644-646
- 伯林客中逢除夜：〈44〉 pp.643-644
- 伶仃鳴懷古：〈44〉 pp.643-643

菱田海鷗(重禧)

- 鴨東竹枝：〈19〉前編 pp.217-217
- 過海鷗居居係余旧宅：〈85〉 pp.11-12
- 臥竜梅：〈85〉 pp.10-10
- 慨世二首：〈19〉前編 pp.218-219
- 閑居雜詠：〈19〉前編 pp.220-220
- 觀江湖翁写真壽八十：〈85〉 pp.7-8
- 戲為：〈85〉 pp.9-9
- 京都雜詠：〈85〉 pp.4-4
- 広陵客舍与旧知飲：〈85〉 pp.6-6
- 自遣：〈85〉 pp.7-7
- 宿巖高寺：〈19〉前編 pp.217-218
- 諸友設離筵于瓊江第一樓酒間賦此：〈19〉前編 pp.217-217
- 上洛述懷：〈19〉前編 pp.219-219、〈85〉 pp.2-3
- 醉臥：〈85〉 pp.8-9
- 雪曉游獵：〈3〉 pp.631-632
- 贈岐阜臯警部長久保誠之君：〈19〉前編 pp.218-218
- 送桃壺師遊但馬温泉：〈19〉前編 pp.219-219
- 飯西湖袖詩至留話及夕：〈85〉 pp.11-11
- 伏見口号：〈3〉 pp.632-633
- 戊午六月二十日赴金川途中作：

〈19〉前編 pp.217-217

- 戊辰秋扈鳳輦東海道中作：〈19〉前編 pp.219-220、〈85〉 pp.5-6
- 戊辰人日前一夕就縛將屠腹賦之自貽：〈23〉 pp.349-352、〈63〉 pp.130-130
- 墨水酒樓作：〈19〉前編 pp.220-220
- 墨陀春遊：〈19〉前編 pp.217-217
- 桶峽：〈85〉 pp.1-2

菱田恪齋

- 戲題養老山：〈59〉 pp.82-83

菱田毅齋

- 初夏：〈59〉 pp.74-75

尾藤二洲(孝肇)

- 雨後早行用鵝芝翁韻：〈16〉 pp.58-59、〈24〉 pp.189-190
- 過某氏看桜花草：〈3〉 pp.230-230
- 偶作(「…五月十八日夜」)：〈29〉 pp.267-267、〈71〉 pp.86-86
- 偶成：〈29〉 pp.267-267
- 示塾生(「男子」「男兒」)：〈2〉五言古 pp.1-3、〈11〉 pp.353-355、〈12〉 pp.6-7、〈13〉 pp.14-16、〈21〉 pp.127-129、〈24〉 pp.8-9、〈26〉 pp.37-39、〈30〉 pp.215-218、〈33〉 pp.204-207、〈39〉 pp.189-191、〈45〉 pp.55-57、〈67〉 pp.70-72、〈88〉 pp.126-127
- 釈褐自遣：〈74〉 pp.495-497
- 舟遊墨江：〈3〉 pp.449-450
- 春日病中：〈29〉 pp.269-269、〈36〉 pp.227-228、〈71〉 pp.166-166
- 誦白氏長慶集：〈74〉 pp.497-498
- 晚江放舟分韻：〈29〉 pp.268-269
- 赴淀城舟中：〈7〉 pp.18-18
- 赴淀城舟中分韻：〈29〉 pp.268-268
- 夜下淀口占：〈29〉 pp.268-268

人見竹洞

- 驢馬歌：〈74〉 pp.299-303

日野資愛

- 富士山罩彩霞圖：〈73〉 pp.39-39

日比野永壽

- 江村晚眺：〈59〉 pp.777-777

○秋夕：〈59〉 pp.775-776

○幽居：〈59〉 pp.776-777

日比野草川(孔武)

○下久瀨川：〈59〉 pp.119-120、597-598

百拙元養

○淀川舟中作：〈3〉 pp.424-425

平池南桑

○古稀：〈81〉 pp.21-22

平野金華(玄中)

○歌源某公旧莊歌：〈69〉 pp.32-34

○過山伯麟旧居：〈16〉 pp.134-134

○擬秋夜寓直：〈69〉 pp.46-47

○吉野懷古(*古丘草木自青葱)：〈3〉 pp.431-433

○吉野懷古二首(*古丘草木自青葱
／*南狩愴徨出北京)：〈69〉 pp.40-42

○月夜三叉泛船：〈7〉 pp.70-71 →高野蘭亭もみよ

○塞下曲：〈69〉 pp.49-50

○雜詩五首(*哀父与母／*少從燕趙士／*巢父隱箕山)：〈74〉 pp.387-390

○秋日海上作：〈69〉 pp.48-49

○春日古河道中：〈3〉 pp.174-174

○春夜服子遷田俊卿過訪得看字：〈69〉 pp.44-44

○諸子将集蓮光精舍值雨不果奉呈卓上人：〈69〉 pp.50-52

○上西台侯：〈69〉 pp.43-44

○上西台侯侯時拜參政：〈69〉 pp.44-45

○贈臯次公從長門侯來東都：〈69〉 pp.41-42

○送筑波山人還山歌：〈69〉 pp.34-35

○送膝順得歸濃州：〈69〉 pp.46-46

○送田俊卿之美濃州：〈3〉 pp.178-179

○早發深川：〈4〉 pp.68-68、〈11〉 pp.54-55、〈14〉 pp.40-42、〈15〉 pp.137-138、〈16〉 pp.37-37、〈22〉 pp.40-42、〈24〉 pp.282-282、〈32〉 pp.

74-75、〈33〉 pp.136-139、〈39〉 pp.

137-138、〈42〉 pp.68-69、〈60〉 pp.

151-154、〈69〉 pp.49-49、〈71〉 pp.

76-76、〈76〉 pp.44-44、〈81〉 pp.40

-41、〈82〉 pp.757-757、〈84〉 pp.

204-204、〈90〉 pp.16-17

○送林元寧歸越前州：〈69〉 pp.45-46

○題筑波山人隱居：〈69〉 pp.40-41

○題島婦德水亭：〈69〉 pp.42-43

○題壁：〈74〉 pp.390-391

○答子遷見懷二首：〈69〉 pp.50-51

○得伯擘書：〈69〉 pp.47-48

○南都覽古二首：〈69〉 pp.37-38

○別友人：〈69〉 pp.49-49

○璞寄懷江元璞：〈69〉 pp.47-48

○墨水對月三首：〈69〉 pp.38-40

○老馬行：〈69〉 pp.35-37

平野国臣(次郎、独醒軒)

○辭世：〈20〉 pp.191-192

○失題：〈11〉 pp.170-172、〈15〉 pp.38-39

○述懷：〈14〉 pp.198-200、〈21〉 pp.64-66、〈22〉 pp.198-200

平野紫陽(彦次郎)

○病中雜吟(*夢中有夢夢生夢)：〈34〉 pp.715-715、〈39〉 pp.554-555

○病中雜吟(*葉鑄薰枕漏声微)：〈34〉 pp.713-715、〈67〉 pp.231-232

平山省齋(敬忠)

○安政元年甲寅春正月奉旨相之浦賀時花旗国舟(提督彼理)入港：〈15〉 pp.156-157

○間居雜詠(*歲歲嘗無席煖時)：〈15〉 pp.159-159

○間居雜詠(*千山万水自青青)：〈15〉 pp.157-158

○己巳新春偶得：〈15〉 pp.160-161

○九月二十三日上魚貫山：〈15〉 pp.157-157

○偶成：〈11〉 pp.318-320

○五月廿五日發增毛到鬼鹿舟中：〈15〉 pp.154-154

○示三輪生：〈15〉 pp.153-154

- 十一月念八日自蝦夷十二月十二日賜勘定格十四日特命赴豆之下田十五日賜章服即上程宿川崎驛願本年正月赴浦賀及金川三月歸都四月赴蝦夷今又有此行前後在都者僅卅一日：〈15〉 pp.155-156
- 述懷和広沢得岳詩：〈11〉 pp.193-194
- 唐太洋上：〈15〉 pp.154-155
- 戊午除夕(*梳風沐雨昨彷徨)：〈15〉 pp.160-160
- 戊午除夕(*天上双輪似水流)：〈15〉 pp.159-160
- 奉旨赴相之浦賀時花旗国船入港：〈11〉 pp.317-318
- 明治十七年二月二十三日特賜御撰幼學綱要(「明治十七年二月廿三日特賜御撰幼學綱要」)：〈11〉 pp.194-196、〈23〉 pp.285-288、〈63〉 pp.108-109
- 平山漱石**
- 從軍行：〈1〉 pp.32-34
- 平山成信**
- 垂丁：〈44〉 pp.355-355
- 安南洋：〈44〉 pp.353-353
- 印度道中：〈44〉 pp.354-354
- 院内拝松平容保公墓：〈11〉 pp.272-273
- 欧洲客中偶成二首：〈44〉 pp.357-358
- 自倫動帰巴里：〈44〉 pp.356-357
- 戊辰元旦：〈11〉 pp.270-272
- 鹿兒島：〈11〉 pp.273-274、〈80〉 pp.118-118
- 和蘭道中：〈44〉 pp.355-356
- 平山兵介**
- (無題*丈夫抛義死何悲)：〈20〉 pp.94-95
- 広木松之助**
- 謝投酒瓢：〈20〉 pp.91-92
- 広瀬旭莊(謙)**
- 阿部野(「阿倍野」)：〈3〉 pp.352-353、〈23〉 pp.237-241、〈33〉 pp.388-390、〈39〉 pp.284-285、〈63〉

- pp.89-89、〈82〉 pp.724-725
- 伊勢寺弔伊勢：〈69〉 pp.339-340
- 雨夜与松園象山溪琴話怪：〈69〉 pp.356-358
- 詠史：〈24〉 pp.468-468
- 越中：〈86〉 pp.92-93
- 桜花：〈69〉 pp.296-297
- 夏初遊桜祠：〈33〉 pp.385-388、〈39〉 pp.283-284、〈67〉 pp.134-135、〈71〉 pp.25-25、〈84〉 pp.137-137、〈88〉 pp.92-93
- 夏日小竹筱翁來訪新居見余午睡題詩而去既覺慚悔不及走筆賦一詩以謝：〈55〉 pp.241-250
- 夏日題某生夢富山園：〈73〉 pp.132-132
- 下淀川：〈89〉 pp.11-13
- 夏夜与谷士先坐：〈69〉 pp.338-339
- 界浦晚望：〈55〉 pp.210-211
- 觀菊池溪琴所藏正平子母刀賦贈：〈69〉 pp.330-333
- 紀南路上：〈8〉 pp.54-55
- 吉備公墓下作：〈69〉 pp.270-274
- 九日登高無詩友人嘲之乃賦此：〈69〉 pp.340-340
- 杏花：〈69〉 pp.295-296
- 今宮春望：〈7〉 pp.28-28
- 銀杏樹歌：〈69〉 pp.288-292
- 鎌倉懷北条氏：〈5〉 pp.305-307
- 古鏡：〈5〉 pp.203-204
- 五月十日夜作：〈69〉 pp.326-328
- 佐賀路上：〈8〉 pp.68-68
- 祭酒林公莊園諸勝二十四首 幻瀑澗：〈55〉 pp.230-233
- 祭酒林公莊園諸勝二十四首 孤高祠：〈55〉 pp.227-230
- 祭酒林公莊園諸勝二十四首 翠雲深處：〈55〉 pp.234-235
- 三崎雜詠二首：〈69〉 pp.355-356
- 三月廿(念)三日雨中遇朝君眉山翌日送其婦啼鳥落花殘春光景不堪悵然即口占一絕述情→送人をみよ
- 至界寓林国手家三句七月七日移居

專修寺：〈55〉 pp.207-210
○四月二十九日發藥師寺村恒真卿兄弟別直夫兄弟岡養靜送而到松江：〈55〉 pp.175-192
○七月紀事：〈55〉 pp.300-303
○樹影：〈69〉 pp.345-346
○秋曉臥病：〈55〉 pp.251-253
○秋日感懷：〈69〉 pp.355-355
○秋晚懷故鄉風物：〈69〉 pp.354-354
○秋晚野望：〈69〉 pp.296-297
○終歲：〈71〉 pp.26-26
○宿山寺：〈71〉 pp.135-135
○宿杏林駅：〈69〉 pp.283-284
○春雨到筆庵：〈2〉七言絕句 pp.103-104、〈4〉 pp.221-222、〈16〉 pp.93-93、〈17〉 pp.277-277、〈24〉 pp.891-891、〈30〉 pp.258-259、〈33〉 pp.392-393、〈38〉 pp.503-503、〈45〉 pp.92-93、〈67〉 pp.137-138、〈71〉 pp.136-136
○春寒：〈69〉 pp.340-341、〈71〉 pp.136-137
○春日杯歌為樺石梁先生賦 杯上杉侯所賜：〈69〉 pp.285-288
○春日遊護願寺：〈55〉 pp.155-160
○春晚病甚擬作嘉淀水之南賦此寄子姪：〈55〉 pp.303-306
○春夜聽雨：〈5〉 pp.280-281
○初夏偶成：〈71〉 pp.290-290
○初夏遊桜祠：〈82〉 pp.543-544
○所感：〈69〉 pp.330-331
○初冬山行：〈55〉 pp.212-214
○除夜祭詩：〈55〉 pp.271-284
○小園：〈69〉 pp.341-341、〈71〉 pp.26-27
○上巳遊桜祠：〈69〉 pp.337-338
○將遊筑前前一夕賦此：〈69〉 pp.306-306
○昭陽先生改号春頌命余作春頌詩：〈69〉 pp.301-306
○新渠謠二首：〈75〉 pp.268-272
○新年宴親姻十首 錄八：〈5〉 pp.388-397、〈69〉 pp.297-301

○晨与田廉叔登石松山觀音閣：〈69〉 pp.307-308
○送高島晴城之江戸：〈3〉 pp.351-352
○送人（「三月廿三日雨中遇朝君眉山翌日送其婦啼鳥落花殘春光景不堪悵然即口占一絕述情」）「三月念三日雨中遇朝君眉山翌日送其婦啼鳥落花殘春光景不堪悵然即口占一絕述情」：〈5〉 pp.108-108、〈11〉 pp.103-104、〈16〉 pp.93-93、〈24〉 pp.698-699、〈69〉 pp.338-338
○送桑原子華婦天草：〈69〉 pp.309-326
○送大槻磐溪詩集：〈74〉 pp.527-532
○憎二物：〈5〉 pp.386-388
○送眉山婦：〈31〉 pp.118-119
○題于石二瓢：〈69〉 pp.336-337
○題画：〈69〉 pp.297-297
○大槻氏父子送余到川上時霖後大漲：〈69〉 pp.265-270
○題稻垣木公文稿：〈55〉 pp.253-271
○題北条時頼佐野某繡像二首：〈6〉 pp.6-7
○淡窓：〈69〉 pp.288-288
○壇浦行：〈55〉 pp.192-202
○池立馬市：〈69〉 pp.346-347
○竹：〈2〉七言絕句 pp.102-103、〈24〉 pp.956-957
○中津川晚望：〈7〉 pp.32-32
○長浜到其順寓居：〈69〉 pp.274-279
○長門海上觸目：〈3〉 pp.350-351
○萩邸諸子邀余飲席上分暗水流花徑春星帶草堂為韻余得水字賦三百言：〈69〉 pp.350-354
○澗川河口：〈7〉 pp.20-20
○都府樓：〈17〉 pp.275-276、〈69〉 pp.284-285
○冬初野步書所見：〈5〉 pp.106-107
○同坪井誠軒舟遊三首：〈69〉 pp.348-349

- 読樺石梁先生孟子詩戲做其体：
〈55〉pp.202-206
- 読義人録：〈6〉pp.57-57
- 読昭陽先生傷逝録賦長句奉呈：
〈55〉pp.160-175
- 読南溟先生以呂波謡：〈35〉pp.
167-171
- 馬図：〈33〉pp.390-392、〈67〉
pp.136-137、〈84〉pp.229-229
- 廢寺：〈55〉pp.216-218、〈71〉
pp.291-291
- 梅雨：〈69〉pp.328-328
- 八月八日広村遇田大助：〈69〉pp.
279-283
- 発江戸別先室墓：〈55〉pp.298-
300
- 発杵林赴羅漢寺途中：〈8〉pp.64-
64
- 晚過関村：〈69〉pp.326-326
- 病後歩北郊飲田家帰：〈69〉pp.
328-330
- 病目：〈69〉pp.292-295
- 丙午元日：〈55〉pp.285-298
- 平川路上：〈5〉pp.107-107
- 浦口晚眺：〈69〉pp.288-289
- 夜過二州橋：〈5〉pp.105-105、
〈7〉pp.71-71
- 夜歩：〈55〉pp.214-216、〈71〉
pp.292-292
- 遊桜祠：〈15〉pp.80-80、〈17〉
pp.276-277、〈24〉pp.75-76、〈81〉
pp.20-21、〈89〉pp.119-120
- 遊藕濱林公八宜楼賦此奉呈：〈55〉
pp.218-227
- 遊山家夜帰：〈69〉pp.306-307
- 養老泉：〈3〉pp.353-354
- 李斯：〈69〉pp.327-328
- 竜護師觀月臥松楼：〈69〉pp.333-
336
- 林公巽園七勝 月楼：〈55〉pp.238
-240
- 林公巽園七勝 遠亭：〈55〉pp.235
-238
- 六月五日即事：〈69〉pp.308-309

- 六月十二日与本田中村朝野諸子遊
箕嶋：〈69〉pp.341-345
- 和誠軒春初病中作：〈69〉pp.349-
350
- ◇広瀬正雄・孝子『広瀬淡窓・旭莊・
青邨・林外名詩選釈』広瀬八賢顕彰
会1970《KG824-5》
- ◇大野修作『広瀬旭莊』研文出
版1999（日本漢詩人選集16）
《KG824-G36》

広瀬青村(青邨、範、範治)

- 詠史：〈19〉前編pp.94-94
 - 謁加藤侯廟：〈19〉前編pp.96-96、
〈39〉pp.383-384
 - 過古竹師：〈19〉前編pp.93-93
 - 過上関：〈8〉pp.42-42
 - 観漁梁：〈19〉前編pp.97-98
 - 岩手県庁門外作：〈19〉前編pp.94-
95
 - 寄長梅外在彦山：〈19〉前編pp.95-
95
 - 晚発秃港：〈19〉前編pp.94-94
 - 玖珠途上：〈8〉pp.62-62
 - 哭林外弟：〈19〉前編pp.95-96
 - 絲崎新擧：〈3〉pp.649-649、〈19〉
前編pp.94-94
 - 醜女：〈19〉前編pp.96-96
 - 舟発浪華：〈19〉前編pp.94-94
 - 春夜：〈19〉前編pp.93-93、〈24〉
pp.174-174
 - 上関：〈8〉pp.42-42
 - 神戸：〈7〉pp.5-6
 - 題梅軒菊池翁詩卷後依令嗣三溪氏
韻：〈19〉前編pp.95-95
 - 富士山図(「富士山」)：〈24〉pp.
273-273、〈26〉pp.121-121、〈73〉
pp.49-49
 - 放鯉：〈39〉pp.382-383、〈71〉
pp.148-149
 - ◇広瀬正雄・孝子『広瀬淡窓・旭莊・
青邨・林外名詩選釈』広瀬八賢顕彰
会1970《KG824-5》
- #### 広瀬武夫
- 寄家兄言志：〈3〉pp.704-704、

〈5〉 pp.139-140、〈11〉 pp.245-247、
〈14〉 pp.317-319、〈15〉 pp.63-64、
〈18〉 pp.134-136、〈22〉 pp.317-
319、〈23〉 pp.363-365、〈63〉 pp.
135-136、〈80〉 pp.63-63、〈82〉 pp.
568-569、〈83〉 pp.62-63、〈84〉 pp.
86-86、〈86〉 pp.141-142
○偶成：〈80〉 pp.115-116
○月夜感慨：〈18〉 pp.123-127
○向濠州(目次は「向涼州」)：〈80〉
pp.116-116
○再拳題朝日艦壁：〈18〉 pp.139-
140
○次韻：〈18〉 pp.137-138
○指揮福井丸再上旅順口閉塞途：
〈1〉 pp.113-114
○指揮報国丸再上旅順口閉塞途：
〈1〉 pp.112-113
○次敦夫叔父韻：〈18〉 pp.132-134
○正氣歌：〈11〉 pp.487-490、〈15〉
pp.61-63、〈18〉 pp.128-132、〈21〉
pp.36-40、〈26〉 pp.126-128、〈34〉
pp.579-584、〈39〉 pp.444-446、〈80〉
pp.145-146、〈86〉 pp.69-72、〈90〉
pp.166-168
○第一回閉塞：〈18〉 pp.136-137
○題朝日艦壁：〈18〉 pp.138-138
○扶桑乘艦：〈18〉 pp.122-123
広瀬淡窓(建)
○詠史(*男女三千避虎狼／*礼楽伝
来啓我民)：〈6〉 pp.46-47
○詠史(*礼楽伝来啓我民)：〈3〉
pp.267-268
○謁加藤侯廟(*風帆競入釜山雲／*
寸木難支大廈頽)：〈6〉 pp.33-34
○謁加藤公廟(*寸木難支大廈頽)：
〈11〉 pp.100-101、〈12〉 pp.96-97、
〈21〉 pp.116-118、〈24〉 pp.480-
481、〈26〉 pp.69-70、〈36〉 pp.232-
233、〈38〉 pp.615-616
○謁加藤侯廟(*風帆競入釜山雲)：
〈2〉七言律 pp.9-11、〈3〉 pp.265-266
○謁南溟先生墓 二首(「謁南冥先生
墓」)：〈55〉 pp.46-51、〈79〉 pp.157

-158
○懷日 四首(*髻年初識字／*佐伯
国南疆)：〈55〉 pp.144-149
○鶴：〈3〉 pp.266-267
○岳滅鬼：〈55〉 pp.26-29
○間居雜詩四首(*久厭街市喧)：
〈75〉 pp.51-54
○寄題桜老泉二首 録一(*酒渴還思
茶)：〈3〉 pp.410-410
○記同社 五首：〈55〉 pp.77-89
○御風主人觴予那珂川上賦贈：〈79〉
pp.143-144
○玖珠道中：〈8〉 pp.61-62
○偶成：〈55〉 pp.14-16
○桂林莊雜詠示諸生(「桂林莊雜詠」
*休道他鄉多苦辛／*遥思白髮倚門
情)：〈2〉七言絕句 pp.71-73、〈4〉
pp.726-729、〈80〉 pp.37-38
○桂林莊雜詠示諸生 四首(*幾人負
笈自西東／*休道他鄉多苦辛／*遥
思白髮倚門情／*長鋏歸來故国春)：
〈55〉 pp.54-63
○桂林莊雜詠示諸生(「桂林莊雜詠」
「示諸生」*休道他鄉多苦辛)：〈5〉
pp.61-62、〈10〉 pp.92-93、〈11〉 pp.
101-102、〈12〉 pp.41-42、〈13〉 pp.
5-6、〈14〉 pp.138-140、〈16〉 pp.70
-71、〈17〉 pp.255-256、〈21〉 pp.
132-133、〈22〉 pp.138-140、〈23〉
pp.176-181、〈24〉 pp.5-6、〈26〉 pp.
68-69、〈27〉 pp.15-16、〈29〉 pp.
316-316、〈30〉 pp.238-239、〈31〉
pp.113-114、〈32〉 pp.98-99、〈33〉
pp.314-316、〈36〉 pp.229-230、〈38〉
pp.172-172、〈39〉 pp.249-250、〈42〉
pp.116-117、〈45〉 pp.80-81、〈60〉
pp.24-24、〈63〉 pp.70-71、〈67〉 pp.
109-110、〈71〉 pp.112-113、〈76〉
pp.299-300、〈81〉 pp.61-62、〈82〉
pp.637-637、〈84〉 pp.353-353、〈88〉
pp.56-57
○桂林莊雜詠示諸生(*長鋏歸來故
国春)：〈60〉 pp.21-23
○桂林莊雜詠示諸生(「桂林莊雜詠」

- 「示諸生」「思親」*遙思白髮倚門情)：〈13〉 pp.6-7、〈14〉 pp.140-142、〈21〉 pp.124-126、〈22〉 pp.140-142、〈29〉 pp.316-317、〈32〉 pp.99-100、〈36〉 pp.230-232、〈38〉 pp.255-256、〈81〉 pp.62-63、〈82〉 pp.637-637、〈84〉 pp.305-305、〈90〉 pp.52-53
- 彦山：〈2〉七言絕句 pp.76-77、〈4〉 pp.642-643、〈5〉 pp.62-63、〈11〉 pp.103-103、〈13〉 pp.315-316、〈14〉 pp.136-138、〈16〉 pp.71-71、〈17〉 pp.254-255、〈22〉 pp.136-138、〈24〉 pp.307-308、〈33〉 pp.316-317、〈55〉 pp.29-31、〈60〉 pp.25-27、〈80〉 pp.85-86
- 江村：〈24〉 pp.197-198、〈29〉 pp.317-317、〈31〉 pp.116-117、〈33〉 pp.317-318、〈67〉 pp.110-111、〈82〉 pp.541-541
- 佐嘉道上：〈24〉 pp.744-745、〈31〉 pp.111-112
- 示諸生→桂林莊雜詠示諸生をみよ
思親→桂林莊雜詠示諸生をみよ
- 七十自賀：〈55〉 pp.149-151
- 秋晚偶成：〈55〉 pp.63-66
- 重陽後一日相大春招飲於晚晴樓同秋月原士萌田孟彪賦：〈55〉 pp.95-99
- 春好：〈24〉 pp.851-852、〈79〉 pp.145-145
- 春日奉懷東都羽倉明府：〈55〉 pp.39-43
- 初春雨中作：〈71〉 pp.113-113
- 鐘堂：〈24〉 pp.902-903
- 將同諸子遊龜陰有故不果小集桂林莊得分字：〈55〉 pp.43-46
- 醉後戲題：〈55〉 pp.117-128
- 千年館奉陪大村侯作：〈55〉 pp.140-144
- 送龜井大年遊肥後：〈55〉 pp.8-10
- 贈原士萌：〈55〉 pp.52-54
- 贈子礼東行：〈74〉 pp.518-522
- 送人遊宦長崎：〈55〉 pp.23-26
- 即事：〈24〉 pp.175-175、〈31〉 pp.112-113
- 村居雜詩(*閑步東西塾)：〈71〉 pp.225-225
- 村居雜詩(*熟路雖成趣)：〈71〉 pp.226-226
- 村居雜詩八首(*高尚心雖在)：〈71〉 pp.224-224、〈75〉 pp.54-56
- 題採樵圖：〈3〉 pp.268-269
- 太宰府謁菅公廟：〈55〉 pp.4-8
- 淡窓五首(*已過松間逕)：〈71〉 pp.21-21
- 淡窓五首(*明窓兼淨几)：〈71〉 pp.20-20
- 淡窓五首(*幽花間古柏)：〈71〉 pp.20-21
- 筑前城下作：〈2〉七言律 pp.7-9、〈3〉 pp.463-464、〈4〉 pp.128-130、〈11〉 pp.330-331、〈13〉 pp.326-327、〈17〉 pp.252-254、〈24〉 pp.320-321、〈26〉 pp.70-71、〈29〉 pp.315-315、〈31〉 pp.114-116、〈33〉 pp.318-320、〈36〉 pp.233-235、〈38〉 pp.541-542、〈39〉 pp.250-251、〈45〉 pp.82-83、〈79〉 pp.152-154、〈80〉 pp.66-67、〈86〉 pp.164-166、〈90〉 pp.126-127
- 筑前道上：〈55〉 pp.3-4
- 中島：〈79〉 pp.142-143
- 追憶南遊：〈3〉 pp.267-267
- 陶淵明贊：〈11〉 pp.98-100
- 東樓：〈55〉 pp.89-95
- 讀小説：〈55〉 pp.111-117
- 楠公父子：〈6〉 pp.15-15
- 發長崎：〈24〉 pp.311-311
- 府內侯延見賦此奉呈：〈55〉 pp.137-140
- 別府：〈17〉 pp.254-255、〈24〉 pp.743-744
- 望彦山：〈8〉 pp.64-64
- 訪松雲道者：〈55〉 pp.11-14
- 卜居：〈35〉 pp.143-145、〈55〉 pp.67-77
- 蒙恩命賦此述懷 六首(*朝來寵命

下山村／*儒戶雖微名分存／*趨庭却憶兩髦初／*青衿遠近尋柴荆：〈55〉 pp.129-137
 ○油菜花：〈75〉 pp.48-51
 ○遊桜祠：〈32〉 pp.13-15
 ○遊護願寺(「遊護岸寺」)：〈17〉 pp.251-252、〈24〉 pp.908-909、〈38〉 pp.283-284
 ○遊聖福寺贈巖公：〈79〉 pp.147-148
 ○賴子成評予詩卷見貽賦此寄謝：〈55〉 pp.16-22
 ○論詩：〈35〉 pp.145-148
 ○論詩贈小関長卿中島子玉：〈55〉 pp.99-111
 ○隈川觀夜漁：〈75〉 pp.223-225
 ○隈川雜詠(*觀音閣上晚雲婦)：〈5〉 pp.64-65、〈24〉 pp.309-310、〈29〉 pp.315-316、〈82〉 pp.711-711
 ○隈川雜詠(*龜山宛在水中央)：〈5〉 pp.63-64、〈16〉 pp.71-72、〈24〉 pp.309-309、〈38〉 pp.541-541、〈45〉 pp.81-82
 ○隈川雜咏(*十里清江藍不如)：〈8〉 pp.62-62
 ○隈川雜詠 五首(*十里清江藍不如／*少女乘春倚画欄／*江上数峰如画屏／*龜山宛在水中央／*觀音閣上晚雲婦)：〈55〉 pp.31-38
 ○隈川雜咏五首 節三(*龜山宛在水中央／*江上数峰如画屏／*觀音閣上晚雲婦)：〈2〉七言絶句 pp.73-76
 ◇広瀬正雄・孝子『広瀬淡窓・旭莊・青邨・林外名詩選釈』広瀬八賢顕彰会 1970《KG824-5》
 ◇井上源吾『広瀬淡窓の詩』4 葦書房 1996《KG824-G10》
 ◇林田愼之助『広瀬淡窓』研文出版 2005(日本漢詩人選集15)《KG824-H28》

広瀬林外(孝)

○渥美子新招飲大正寺：〈19〉前編 pp.17-17
 ○臥病：〈19〉前編 pp.15-15

○寒夜：〈19〉前編 pp.16-16
 ○姫島奉別家君：〈19〉前編 pp.17-17
 ○崎陽雜詩：〈3〉 pp.650-650
 ○哭松林飯山：〈19〉前編 pp.18-18
 ○自京師赴江戸作：〈19〉前編 pp.17-18
 ○矢上駅見松林飯山詩扇次韻寄懷：〈19〉前編 pp.19-20
 ○至足利欲觀古書有禁不許悵然而賦：〈19〉前編 pp.20-21
 ○日本橋：〈19〉前編 pp.15-15
 ○宿金川駅枕上作：〈19〉前編 pp.15-15
 ○除夕祭文：〈19〉前編 pp.22-22
 ○小田原：〈7〉 pp.64-65、〈19〉前編 pp.14-14
 ○贈韓藍田：〈19〉前編 pp.19-19
 ○贈島村大夫：〈19〉前編 pp.19-19
 ○中秋瀬戸石城導子及韓藍田飲玉川樓：〈19〉前編 pp.18-18
 ○長三洲自北征帰醉中賦贈：〈19〉前編 pp.21-22
 ○同一瀧無聞上金竜寺山亭望金沢：〈19〉前編 pp.18-18
 ○美保：〈19〉前編 pp.14-14
 ○楓林停車図：〈19〉前編 pp.15-15
 ○暮春遊浄満寺：〈19〉前編 pp.16-16
 ○夜明関別省軒：〈19〉前編 pp.20-20
 ○夜遊最勝寺：〈19〉前編 pp.21-21
 ○養老瀑布：〈19〉前編 pp.15-16
 ○竜口：〈19〉前編 pp.14-14、〈23〉 pp.296-298、〈39〉 pp.341-342、〈63〉 pp.112-113
 ○和歌津別蘆庵：〈19〉前編 pp.20-20
 ◇広瀬正雄・孝子『広瀬淡窓・旭莊・青邨・林外名詩選釈』広瀬八賢顕彰会 1970《KG824-5》

広田精一郎

○赤馬関口占：〈20〉 pp.288-289

心

福井學圃

○花気：〈9〉 pp.506-506

- 花落：〈9〉 pp.506-506
- 鏡浦：〈19〉後編 pp.198-198
- 偶拈：〈19〉後編 pp.199-199
- 寓樓聽雨：〈19〉後編 pp.199-199
- 散策落合村遊葉王院：〈43〉 pp.189-190
- 四月七日游上野：〈9〉 pp.506-506
- 諏訪湖：〈43〉 pp.190-190
- 秋江：〈19〉後編 pp.198-198
- 秋郊：〈43〉 pp.188-189
- 雪堂來過：〈43〉 pp.189-189
- 銚子：〈43〉 pp.189-189
- 登太平山二首：〈19〉後編 pp.198-198
- 飯盛山白虎隊墓：〈9〉 pp.506-506
- 被酒：〈9〉 pp.506-506
- 望盤梯山：〈9〉 pp.506-506
- 夜坐：〈19〉後編 pp.199-199

福沢雪池

- 芳蓮院夫人：〈3〉 pp.603-604
- ◇富田正文『福沢諭吉の漢詩35講』
- 福沢諭吉協会、1994《KG827-E97》

福島安正

- 岩頭感：〈18〉 pp.109-110
- 誓歐亜兩斷：〈18〉 pp.99-101、〈86〉 pp.156-158
- 賦天祐：〈18〉 pp.101-109

福田静処

- 偶感：〈43〉 pp.118-118
- 山中口占三首：〈43〉 pp.117-117
- 舟下天竜峽：〈43〉 pp.118-118
- 題画：〈43〉 pp.118-118
- 独往：〈43〉 pp.118-118
- 夜泊吳江寄鑿山人：〈43〉 pp.119-119
- 幽居：〈43〉 pp.118-119

福原越後

- 幽囚中作：〈20〉 pp.216-217

福原周峰

- 雨過涼甚：〈19〉後編 pp.169-169
- 桜井懷古：〈19〉後編 pp.171-171
- 觀菊：〈19〉後編 pp.170-171
- 箕尾山觀楓：〈19〉後編 pp.170-170
- 自名古屋抵長浜汽車中作(*鉄輪

- 百里響奔雷／*英雄割拠劇紛紛／*身倚高軒暑路經)：〈43〉 pp.79-80
- 自名古屋抵長浜(*英雄割拠劇紛紛)：〈19〉後編 pp.171-171
- 絶句：〈3〉 pp.683-683
- 墨水春詞二首：〈19〉後編 pp.170-170、〈43〉 pp.79-79
- 夜市買梅：〈19〉後編 pp.169-169

福原蘇洲

- 送人之比島：〈43〉 pp.195-195
- 題春畝公遺墨詩并序：〈43〉 pp.195-196
- 讀宋史：〈43〉 pp.194-195

藤井安亭

- 望富士山：〈59〉 pp.54-55

藤井象水

- 偶成：〈3〉 pp.150-151

藤井竹外(啓)

- 雨後小園即事：〈69〉 pp.401-401
- 雨中花溪夫人別墅賦呈：〈69〉 pp.398-398
- 永源寺觀楓三首(*布襪青鞋是素心／*吹老秋風古澗隈)：〈69〉 pp.405-406
- 詠齋前花卉竹石十首 荷錢：〈69〉 pp.395-395
- 詠齋前花卉竹石十首 竹：〈69〉 pp.396-396
- 詠齋前花卉竹石十首 竹風：〈69〉 pp.396-397
- 詠齋前花卉竹石十首 芙蓉：〈69〉 pp.396-396
- 詠齋前花卉竹石十首 蓮：〈69〉 pp.395-396
- 叡山四題 四明峰：〈69〉 pp.378-379
- 鴨河楊柳枝詞：〈29〉 pp.332-332、〈36〉 pp.238-239、〈69〉 pp.426-427
- 鴨河楊柳枝詞同越夢吉：〈69〉 pp.402-402
- 桜井邨看梅花側有待宵小侍從墳：〈69〉 pp.362-362
- 鴨東秋夕：〈69〉 pp.410-410
- 花井：〈69〉 pp.361-361

- 花朝下澗江〔花朝下澗江〕〔花朝下澗川〕〔花朝下澗川〕〔花朝下澗河〕：〈2〉七言絕句 pp.115-116、〈4〉 pp.69-71、〈5〉 pp.91-92、〈7〉 pp.13-13、〈11〉 pp.82-83、〈12〉 pp.121-122、〈13〉 pp.288-289、〈14〉 pp.212-214、〈16〉 pp.101-102、〈17〉 pp.272-273、〈22〉 pp.212-214、〈24〉 pp.362-363、〈26〉 pp.104-105、〈29〉 pp.330-330、〈31〉 pp.143-145、〈34〉 pp.428-430、〈36〉 pp.235-236、〈38〉 pp.403-404、〈39〉 pp.304-305、〈45〉 pp.99-99、〈60〉 pp.99-101、〈69〉 pp.361-361、〈71〉 pp.137-137、〈81〉 pp.49-50、〈82〉 pp.641-641、〈83〉 pp.38-39、〈84〉 pp.46-46
- 過鳥飼村：〈69〉 pp.371-372
- 花朝雪偶成：〈69〉 pp.428-429
- 河田誠耕見示所藏古刀：〈3〉 pp.387-388
- 夏夜江上：〈69〉 pp.386-387
- 夏夜指月亭：〈69〉 pp.420-420
- 夏夜宿田家：〈69〉 pp.410-410
- 河野夢吉齋中賦呈：〈69〉 pp.420-420
- 蟹：〈34〉 pp.424-425、〈67〉 pp.144-144
- 介石老人兔道秋色橫披：〈69〉 pp.387-387
- 芥川无咎曾約同賞美人山山石榴既而无咎于役江戸余独往觀：〈69〉 pp.365-366
- 界浦舟中：〈7〉 pp.39-39
- 鶴滿寺聽鐘：〈69〉 pp.406-406
- 觀音寺聞鐘：〈7〉 pp.34-34、〈69〉 pp.402-402
- 關原：〈69〉 pp.422-422
- 函山：〈69〉 pp.430-430
- 寒食風雨：〈69〉 pp.382-382
- 貫名海屋翁見訪遇雨因留三日：〈69〉 pp.433-433
- 觀蓮節同君達遊不忍池時予將西歸：〈69〉 pp.431-431
- 歸家：〈13〉 pp.141-142、〈24〉 pp.759-760、〈26〉 pp.104-104、〈31〉 pp.147-147、〈36〉 pp.239-240、〈71〉 pp.138-138
- 紀三井寺：〈8〉 pp.54-54
- 徽宗喜鵲：〈69〉 pp.386-386
- 九江写百虫見贈：〈69〉 pp.379-379
- 糺林水亭避暑：〈69〉 pp.424-424
- 巨椋湖：〈69〉 pp.387-387
- 京師觀某公園中菊：〈69〉 pp.401-401
- 曉發途上：〈69〉 pp.423-423
- 曉眠：〈69〉 pp.364-364
- 曉踰磨鍼嶺望太湖：〈69〉 pp.425-425
- 金杉：〈69〉 pp.363-364
- 苦熱：〈69〉 pp.394-395
- 偶作〔偶成〕：〈23〉 pp.262-264、〈63〉 pp.98-98、〈80〉 pp.92-93
- 月瀨觀梅同山田永年三首〔*尋春步步不知踪〕：〈69〉 pp.423-423
- 元旦詠門松：〈69〉 pp.382-382
- 孤鶴：〈2〉七言絕句 pp.112-113、〈13〉 pp.365-366、〈24〉 pp.961-962、〈34〉 pp.430-431、〈39〉 pp.305-306、〈71〉 pp.138-139、〈82〉 pp.543-543
- 紅霞：〈69〉 pp.422-423
- 高階公賴贈早梅一枝便插入菊瓶中：〈69〉 pp.374-375
- 香谷双幅月竹：〈69〉 pp.422-422
- 香谷双幅月梅：〈69〉 pp.421-421
- 高山寺後堂：〈69〉 pp.419-419
- 江上晚眺：〈69〉 pp.370-370
- 行入和州界沿路田疇多植芍藥因成詠：〈7〉 pp.34-35
- 哭竹并引：〈69〉 pp.390-392
- 細香女史見訪：〈69〉 pp.369-370
- 細香女史製墨竹見寄：〈69〉 pp.366-366
- 三月十七日公朔招同江馬正人山田其正松橋野逸東山賞花予適在京師因亦与焉得八絕句〔*山花開落關山禽／*夕陽紅歇一声鐘〕：〈69〉 pp.404

-405

- 三嶋君南院早桜盛開賦呈(二首)：〈69〉 pp.400-400
- 山中鹿介拜月図(*百敗何曾偃我旗)：〈69〉 pp.408-409
- 山中鹿介拜月図二首(*百敗何曾偃我旗/乍觀彎彎下馬拜)：〈6〉 pp.36-36
- 三遊東台觀花：〈7〉 pp.70-70
- 次金本善卿見寄韻：〈69〉 pp.413-414
- 四更：〈69〉 pp.399-399
- 七月二十五日神奈川道中苦熱：〈69〉 pp.390-390
- 種花二首(*桃梨桜杏手親栽)：〈69〉 pp.393-394
- 種樹戲作：〈69〉 pp.409-409
- 重咏齋前竹木花卉(八首)荷：〈69〉 pp.414-415
- 重咏齋前竹木花卉(八首)白胡枝花：〈69〉 pp.415-415
- 秋曉：〈69〉 pp.394-395
- 秋曉觀蓮：〈69〉 pp.414-414
- 秋夕鳴堤散步：〈69〉 pp.424-425
- 秋夜雜詠：〈69〉 pp.372-373
- 秋夜星巖先生粟田寓居同頼子春森田簡夫佐原遠甫賦以虫鳴秋為韻予得鳴字：〈69〉 pp.397-397
- 宿大悲閣：〈7〉 pp.24-24、〈69〉 pp.368-368
- 宿万碧樓：〈69〉 pp.385-385
- 春寒江上：〈69〉 pp.376-376
- 春曉過西岡田舍：〈69〉 pp.380-380
- 春江漁父詞：〈69〉 pp.376-376
- 春日田園：〈3〉 pp.386-387、〈5〉 pp.93-94、〈69〉 pp.367-368
- 春初苦寒：〈69〉 pp.407-408
- 春晚急雨傲柳士煥體：〈69〉 pp.416-416
- 春夜桜祠即事：〈69〉 pp.412-412
- 春夜喜雨：〈69〉 pp.376-377
- 春夜独坐池亭：〈69〉 pp.366-366
- 初夏過東山：〈69〉 pp.423-424

- 初夏遊大悲閣：〈69〉 pp.377-377
- 招子常至遂同飲鞍馬樓：〈69〉 pp.399-399
- 松邨叟話須磨浦之遊：〈8〉 pp.46-46、〈69〉 pp.384-384
- 醜樓眺望：〈69〉 pp.364-364
- 壬戌九月移家三樹里在頼先生水西莊故址側書感 二首：〈69〉 pp.420-421
- 新年：〈69〉 pp.374-375
- 水亭夏昼図：〈69〉 pp.431-431
- 星巖先生比喜說孟東野詩因呈一篇質之：〈69〉 pp.413-413
- 聖護邨訪士進值其送上世度而還：〈69〉 pp.398-398
- 歲晚即事：〈69〉 pp.426-426
- 晴明散步近隣：〈69〉 pp.428-428
- 席上出山陽先生遺墨一卷相与披觀久之：〈69〉 pp.370-370
- 雪日石座邨：〈69〉 pp.427-428
- 雪夜：〈69〉 pp.419-420
- 泉吉甫來似秋夜秋曉二篇予亦倣其體賦二篇吉甫喜楊誠齋者 秋曉：〈69〉 pp.367-367
- 泉州道中：〈7〉 pp.26-27、〈17〉 pp.273-274、〈24〉 pp.300-300、〈69〉 pp.380-381
- 邇保津峽：〈69〉 pp.412-412
- 早過黃鸝阪：〈69〉 pp.365-365
- 贈古岳上人：〈69〉 pp.418-419
- 贈紅蘭女史：〈69〉 pp.427-427
- 掃雪：〈69〉 pp.403-403
- 早登赤阪：〈69〉 pp.388-388
- 送頼子剛之江戶：〈69〉 pp.432-432
- 送頼子春之江戶：〈69〉 pp.381-382
- 送頼子常航海遊鎮西(「送友人航海遊鎮西」)：〈2〉七言絕句 pp.113-115、〈69〉 pp.377-378
- 待月樓雜咏 三首：〈69〉 pp.417-417
- 題雜画冊六首 水亭夏昼：〈69〉 pp.383-383

○題雜畫冊六首 清溪煎茶：〈69〉
pp.382-383
○題雜畫冊六首 青山白雲：〈69〉
pp.384-384
○題雜畫冊六首 探梅歸舟：〈69〉
pp.383-383
○題春暗亭：〈69〉 pp.379-380
○太田持資借蓑圖：〈69〉 pp.373-373
○太田村桃園：〈69〉 pp.371-371
○竹井生持群飲圖請題：〈69〉 pp.398-399
○仲夏行近郊：〈69〉 pp.433-433
○中元：〈69〉 pp.416-416
○中酒：〈69〉 pp.375-375
○中秋訪友：〈69〉 pp.364-365
○聽結城君彈琵琶演妓王怨：〈69〉
pp.407-407
○澱江送山陽先生遊浪華：〈69〉 pp.361-362
○澱江送子文：〈69〉 pp.412-413
○澱城：〈7〉 pp.14-14、〈69〉 pp.400-401
○同宮崎士達冒雨遊梅莊：〈69〉 pp.388-389
○冬曉澱江舟中：〈7〉 pp.14-14、
〈69〉 pp.393-393
○道濟村漁家：〈69〉 pp.372-372
○東山花下贈細香女史：〈69〉 pp.432-432
○東山晚興 二首：〈69〉 pp.415-416
○冬夜下澱江：〈7〉 pp.14-14、〈69〉
pp.370-371
○冬夜雪晴：〈69〉 pp.426-426
○同賴子剛子常大倉国宝江馬信成及
細香袖蘭二女史遊東山分開花落地聽
無聲無為韻余得落字：〈69〉 pp.385-386
○誦平語 三首(*鹿谷雲埋阻且幽)：
〈69〉 pp.406-407
○南禪寺：〈69〉 pp.418-418
○濃州道中：〈69〉 pp.425-425
○馬遠山水：〈69〉 pp.386-387
○梅：〈69〉 pp.411-411

○白香山：〈69〉 pp.425-426
○八月十四夜下澱江有懷子常士淵：
〈69〉 pp.384-385
○八月二日即事：〈69〉 pp.378-379
○晚秋池上：〈69〉 pp.414-414
○百住邨訪田宮良月園多牽牛花求
詩：〈69〉 pp.378-378
○浜松道中：〈69〉 pp.430-430
○舞妓灣：〈8〉 pp.46-46
○不忍池旗亭調士達：〈69〉 pp.389-390
○不忍池弁財祠下醉吟：〈69〉 pp.429-429
○風雨喚渡園：〈69〉 pp.372-372
○風雨望寧樂：〈2〉七言絕句 pp.111-112、〈3〉 pp.385-385、〈4〉 pp.178-179、〈7〉 pp.30-30、〈11〉 pp.83-84、〈13〉 pp.167-168、〈24〉 pp.419-419、〈34〉 pp.431-433、〈39〉 pp.306-306、〈69〉 pp.369-369、〈82〉
pp.730-730
○伏水觀梅(「…豊臣氏故墟也」)：
〈7〉 pp.37-37、〈69〉 pp.375-375
○聞雁：〈29〉 pp.331-331、〈69〉
pp.392-393
○聞星巖先生既葬東山：〈29〉 pp.331-331
○聞龍鶯：〈69〉 pp.362-363
○平安嬉春詞二首：〈69〉 pp.403-404
○暮婦即事：〈69〉 pp.428-428
○戊申元旦：〈69〉 pp.388-388
○望海：〈2〉七言絕句 pp.116-117、
〈3〉 pp.386-386、〈4〉 pp.381-382、
〈5〉 pp.92-93、〈13〉 pp.310-311、
〈69〉 pp.366-367
○訪金谷山人於集仙亭不遇：〈69〉
pp.374-374
○訪星巖先生於墨水：〈69〉 pp.363-363
○豐太閣裂明冊圖：〈6〉 pp.32-33、
〈69〉 pp.373-373
○望竹生鳴：〈69〉 pp.402-403
○奉母遊天保山：〈69〉 pp.432-433

○望木部村：〈69〉 pp.409-409
○芳野〔「芳野懷古」「吉野懷古」
「遊芳野」〕：〈2〉七言絕句 pp.110-
111、〈4〉 pp.533-534、〈5〉 pp.160-
161、〈7〉 pp.13-14、〈10〉 pp.102-
103、〈11〉 pp.81-82、〈12〉 pp.93-
94、〈13〉 pp.197-198、〈14〉 pp.209-
211、〈16〉 pp.101-101、〈22〉 pp.
209-211、〈24〉 pp.416-417、〈26〉
pp.103-104、〈27〉 pp.26-27、〈29〉
pp.330-330、〈30〉 pp.259-261、〈31〉
pp.145-146、〈32〉 pp.116-118、〈34〉
pp.425-428、〈36〉 pp.236-238、〈38〉
pp.520-520、〈39〉 pp.303-303、〈42〉
pp.158-159、〈45〉 pp.98-98、〈69〉
pp.369-369、〈71〉 pp.139-139、〈76〉
pp.34-35、〈80〉 pp.40-41、〈81〉 pp.
48-49、〈82〉 pp.731-731、〈84〉 pp.
106-106、〈86〉 pp.8-9、〈88〉 pp.64-
65
○芳野皇居図：〈69〉 pp.410-411
○明光浦二首（*上下明光水与天）：
〈8〉 pp.55-55、〈69〉 pp.381-381
○夜聽隣園竹風書二十八字：〈69〉
pp.380-381
○由井道中：〈7〉 pp.54-55
○有壳菊過門者書感：〈69〉 pp.362-
362
○予与大沼子寿約觀早桜於東台及期
風雨此霽往訪則子寿既先矣追之不
遇：〈69〉 pp.389-389
○欲曉：〈69〉 pp.430-431
○頼大倉二家招同細香女史及予東山
賞花賦四絕句贈女史（四首 *春酒子
魚并薦新）：〈69〉 pp.393-394
○蘭：〈69〉 pp.411-411
○嵐山：〈69〉 pp.408-408
○嵐山下有感：〈69〉 pp.368-368
○嵐山觀花：〈69〉 pp.377-377
○嵐山春夕：〈69〉 pp.429-430
○柳：〈34〉 pp.433-435、〈39〉 pp.
307-307
○緑草：〈69〉 pp.406-406
○蓮岳：〈73〉 pp.136-136

○和公頼芳野弔古：〈69〉 pp.408-
408
◇藤井竹外[他]『琅玕』創森出版
1993《KG824-E50》

葛井広成

○月夜坐河浜：〈17〉 pp.23-24、
〈28〉 pp.181-181
○奉和藤太政佳野之作：〈28〉 pp.
180-180

藤沢東咳

○遊梅溪：〈3〉 pp.336-336

藤沢南岳

○秋思：〈19〉後編 pp.213-213
○同得庵居士宿天竜寺：〈19〉後編
pp.213-213
○微咲菴偶作：〈35〉 pp.242-242
○或持告天子孤鶴二図求題 孤鶴：
〈69〉 pp.405-405

藤田小四郎(信)

○從軍作：〈10〉 pp.56-57、〈11〉
pp.127-128、〈16〉 pp.118-118、〈18〉
pp.357-358、〈24〉 pp.827-827、〈81〉
pp.75-76
○無題〔題欠〕*鉄衣鞍馬出郷関：
〈18〉 pp.359-360、〈20〉 pp.299-
301、〈86〉 pp.32-33

藤田東湖(彪)

過吾妻橋畔有感→將徙小梅過吾妻
橋畔有感をみよ
○過田野村：〈62〉 pp.10-11
○回天詩史：〈86〉 pp.62-64
○記夢：〈16〉 pp.109-109
○金砂山：〈7〉 pp.53-54
○偶作：〈11〉 pp.125-126
○偶成（*双行浪浪憂時淚）：〈18〉
pp.312-313
○偶成（*半夜疎鐘淺草寺）：〈3〉
pp.366-366
○郡宰秋懷：〈62〉 pp.11-13
○月夜独坐：〈84〉 pp.287-287
○言志：〈2〉七言絕句 pp.77-78、
〈18〉 pp.309-310、〈84〉 pp.275-
275、〈88〉 pp.54-55
○元旦：〈62〉 pp.3-6

○遣悶：〈62〉 pp.64-65
○三月十八日早起將盥適微風颯然吹桃花一片墜於庭二首（*春滿江村客若麻）：〈62〉 pp.62-64
○次韻冢生詩四首（*卑濕不嫌官舍陋 / *幽囚不許賦歸歎）：〈62〉 pp.34-36
○次韻冢生梅邸即事（*幽囚不許賦歸歎）：〈18〉 pp.307-309、〈24〉 pp.89-90
○秋日小梅邸樓上：〈80〉 pp.94-94
○述懷（「幽囚詩」*三決死矣而不可死）：〈1〉 pp.162-167、〈2〉七言古 pp.43-47、〈10〉 pp.41-43、〈11〉 pp.415-417、〈12〉 pp.19-21、〈13〉 pp.46-49、〈16〉 pp.186-187、〈18〉 pp.321-326、〈21〉 pp.87-90、〈24〉 pp.28-30、〈26〉 pp.84-86、〈27〉 pp.17-20、〈32〉 pp.251-255、〈62〉 pp.15-22、〈80〉 pp.136-137、〈83〉 pp.116-118
○述懷（*白髮蒼顏万死余）：〈10〉 pp.40-41、〈11〉 pp.126-127、〈13〉 pp.76-77、〈14〉 pp.152-154、〈18〉 pp.301-302、〈22〉 pp.152-154、〈24〉 pp.89-89
○書懷：〈18〉 pp.300-301
○諸沢村晚晴：〈62〉 pp.8-10
○將就枕不勝清絕又得小詩：〈62〉 pp.36-37
○將徙小梅過吾妻橋畔有感（「過吾妻橋畔有感」）：〈3〉 pp.365-365、〈5〉 pp.113-114、〈12〉 pp.18-19、〈14〉 pp.147-149、〈18〉 pp.303-304、〈22〉 pp.147-149、〈24〉 pp.90-91、〈39〉 pp.239-240、〈42〉 pp.130-131、〈62〉 pp.32-33、〈83〉 pp.26-27、〈84〉 pp.52-52
正氣歌→和文天祥正氣歌をみよ
○題菊池容齋（「題菊池容齋圖」）：〈11〉 pp.18-19、〈33〉 pp.291-294、〈62〉 pp.31-32、〈67〉 pp.108-109
○對酒：〈18〉 pp.313-314

○謫居答人：〈18〉 pp.310-312
○登駿台望富岳：〈73〉 pp.121-121
○八月十八日夜夢攻諳厄利亞（「八月十八日夜夢」「夢攻諳厄利亞」「夢攻諳厄利亞」「夜夢攻諳厄利亞」）：〈5〉 pp.112-113、〈11〉 pp.124-125、〈14〉 pp.149-152、〈18〉 pp.305-306、〈21〉 pp.43-44、〈22〉 pp.149-152、〈23〉 pp.168-175、〈24〉 pp.826-827、〈62〉 pp.37-38、〈63〉 pp.68-69、〈80〉 pp.52-52、〈82〉 pp.535-535
○瓢兮歌：〈3〉 pp.536-539、〈18〉 pp.315-320、〈33〉 pp.309-313、〈83〉 pp.119-122
○濕上幽居：〈18〉 pp.304-305
夢攻諳厄利亞、夢攻諳厄利亞→八月十八日夜夢攻諳厄利亞をみよ
○無題：〈62〉 pp.6-8
○夜坐（「夜坐有感」）：〈2〉七言絕句 pp.78-79、〈18〉 pp.306-307、〈62〉 pp.29-30、〈82〉 pp.639-639、〈90〉 pp.50-51
夜夢攻諳厄利亞→八月十八日夜夢攻諳厄利亞をみよ
○有客贈一酒瓢者愛玩不置賦瓢兮歌：〈62〉 pp.22-29
幽囚詩→述懷をみよ
○立春小酌分韻得春字：〈62〉 pp.13-15
○和文天祥正氣歌（「…并序」「正氣歌」）：〈2〉五言古 pp.16-30、〈4〉 pp.484-499、〈5〉 pp.371-383、〈11〉 pp.360-369、〈12〉 pp.21-33、〈13〉 pp.57-65、〈16〉 pp.202-207、〈18〉 pp.327-352、〈24〉 pp.30-41、〈26〉 pp.77-84、〈30〉 pp.247-258、〈33〉 pp.294-309、〈39〉 pp.240-247、〈62〉 pp.38-62、〈80〉 pp.157-162、〈83〉 pp.143-151、〈86〉 pp.118-133
◇高須芳次郎「藤田東湖全集」第3卷 研文書院 昭和10《081.5-F67-2ウ》
藤田幽谷（一正）
○詠古：〈23〉 pp.132-135、〈63〉 pp.52-52、〈80〉 pp.93-93

- 贈高山子：〈2〉七言絕句 pp.38-40
- 藤波千溪**
- 阿月駛放舍：〈43〉 pp.191-191
- 看花歌用放翁海棠詩韻：〈43〉 pp.191-191
- 太白山人來錦城余偶以事在鹽江浦賦此寄懷兼似靜処山人：〈43〉 pp.190-190
- 直道齋席上用李義山晚清詩韻同賦：〈43〉 pp.191-191

藤野海南

- 竹：〈3〉 pp.648-649

藤野君山(靜輝)

- 花月吟：〈82〉 pp.651-652、〈86〉 pp.160-161
- 祝言：〈80〉 pp.121-121
- 楠公六百年祭恭賦古調一篇：〈86〉 pp.168-169
- 宝船：〈82〉 pp.659-659、〈84〉 pp.4-4、〈86〉 pp.135-136

不島機堂

- 頼山陽：〈82〉 pp.618-618

藤本鉄石(津之助)

- 偶成：〈20〉 pp.151-152、〈86〉 pp.41-42
- 大神山祠：〈3〉 pp.374-374

藤森恭助

- 屬絃作：〈20〉 pp.257-258

藤森天山(弘庵、大雅)

- 伊香保道中：〈8〉 pp.27-27
- 移竹：〈71〉 pp.23-23
- 詠桜：〈16〉 pp.116-116、〈21〉 pp.19-21、〈24〉 pp.955-955、〈80〉 pp.48-49
- 詠史：〈23〉 pp.215-219、〈63〉 pp.82-82
- 加藤肥州望岳図：〈73〉 pp.130-130
- 霞浦夜婦：〈8〉 pp.6-6
- 己酉除夕：〈71〉 pp.287-287
- 偶成(*含風新緑使心恬)：〈71〉 pp.130-131
- 偶成(*幾歲栖栖倦問津)：〈3〉 pp.375-375

- 偶成(*世事如低棋)：〈21〉 pp.144-145
- 殘箋：〈71〉 pp.131-131
- 至日書懷：〈74〉 pp.524-527
- 松：〈35〉 pp.193-193
- 静姫歌舞図：〈14〉 pp.188-191、〈22〉 pp.188-191、〈33〉 pp.376-377、〈39〉 pp.276-277
- 題八幡公過勿來関図：〈3〉 pp.375-376
- 竹(*今日乘君醉)：〈35〉 pp.192-193
- 竹(*修篁何蠹蠹)：〈71〉 pp.24-24
- 竹(*幽徑千竿竹)：〈33〉 pp.374-376、〈67〉 pp.130-131、〈71〉 pp.24-25
- 中禪寺：〈8〉 pp.28-28
- 藤肥州望岳図：〈6〉 pp.34-35
- 楠廷尉訣子図：〈6〉 pp.14-14
- 梅：〈35〉 pp.192-192
- 敗筆：〈71〉 pp.132-132
- 曝背吟：〈35〉 pp.191-191
- 八幡公勿來関図：〈24〉 pp.472-472、〈38〉 pp.543-543、〈45〉 pp.91-92、〈60〉 pp.179-181
- 富士山図：〈73〉 pp.45-45
- 物外雜題(*举世忌孤寒)：〈71〉 pp.167-168
- 物外雜題(*松溪秋雨歇)：〈71〉 pp.172-172
- 物外雜題(*促促籠中鳥)：〈71〉 pp.170-171
- 物外雜題(*沢畔逢婦漁)：〈71〉 pp.171-171
- 物外雜題(*築室在市井)：〈71〉 pp.168-169
- 物外雜題(*有客來問我)：〈71〉 pp.169-170
- 幽居(*愛幽成一癖)：〈71〉 pp.233-233
- 幽居(*新築团焦小)：〈71〉 pp.232-232

藤原惺窩(肅)

花時遊大原訪豊臣長嘯、花時遊大

- 原訪木下長嘯子→長嘯子靈山亭看花戲賦をみよ
- 邂逅大明国使：〈3〉 pp.145-147
- 寒月：〈29〉 pp.169-169
- 山居：〈29〉 pp.170-171、〈33〉 pp.113-115、〈36〉 pp.241-242、〈39〉 pp.112-113、〈42〉 pp.42-43、〈67〉 pp.34-35、〈71〉 pp.58-58、〈84〉 pp.255-255、〈88〉 pp.32-33
- 取郎将淳風倭歌末字為韻：〈16〉 pp.16-17
- 題狩野平四郎所画西湖之貼扇：〈16〉 pp.17-18
- 題西湖之貼扇：〈82〉 pp.503-504
- 長嘯子靈山亭看花戲賦〔花時遊大原訪豊臣長嘯〕〔花時遊大原訪木下長嘯子〕：〈5〉 pp.35-36、〈39〉 pp.111-112、〈71〉 pp.58-59、〈80〉 pp.79-79
- 冬夜：〈29〉 pp.170-170
- 売花翁：〈16〉 pp.17-17
- 富士山二首：〈73〉 pp.66-67
- 無題：〈3〉 pp.147-147
- 遊和歌浦：〈29〉 pp.170-170、〈76〉 pp.10-11
- 落葉雨墜來：〈29〉 pp.169-169
- 藤原撰楠**
- 祝榮進：〈89〉 pp.103-104
- 藤原顕業**
- 三月尽日遊長樂寺：〈3〉 pp.42-43、〈25〉 pp.223-223
- 藤原明衡**
- 雨添山氣色：〈25〉 pp.224-224
- 紅桜花下作：〈46〉 pp.404-406
- 暮春即時：〈74〉 pp.201-203
- 炉辺閑談：〈74〉 pp.208-209
- 藤原敦信**
- 池水繞橋流：〈74〉 pp.166-167
- 藤原敦光**
- 夏夜月前言志：〈3〉 pp.45-46、〈74〉 pp.198-199
- 藤原敦基**
- 賀大極殿新成：〈3〉 pp.43-44
- 春日遊長樂寺：〈25〉 pp.224-225

- 暮秋遊長樂寺：〈25〉 pp.225-225
- 藤原有国**
- 秋日登天台過故康上人旧房：〈74〉 pp.184-185
- 美州前刺史再三往復訪以予病不堪感懷詩以答射：〈74〉 pp.181-182
- 藤原有信**
- 螢飛水竹間：〈25〉 pp.222-223
- 行幸平等院：〈3〉 pp.41-42
- 藤原宇合**
- 在常陸贈倭判官留在京〔…并序〕：〈28〉 pp.149-153、〈46〉 pp.40-44、〈74〉 pp.34-39
- 秋日於左僕射長王宅宴：〈28〉 pp.153-154、〈78〉 pp.66-69
- 悲不遇：〈28〉 pp.154-155
- 暮春曲宴南池：〈28〉 pp.147-149
- 奉西海道節度使之作：〈25〉 pp.77-78、〈28〉 pp.156-156、〈82〉 pp.462-463
- 遊吉野川：〈25〉 pp.75-76、〈28〉 pp.155-155、〈46〉 pp.45-47、〈74〉 pp.38-40
- 藤原公任**
- 夏月勝秋月：〈3〉 pp.17-18、〈46〉 pp.397-398
- 同諸知己錢塘水心寺之作：〈74〉 pp.173-174
- 白河山家眺望〔…詩〕：〈25〉 pp.217-217、〈74〉 pp.177-177
- 藤原伊周**
- 花落春婦路：〈74〉 pp.165-166
- 齋院相公忌日令修諷誦：〈74〉 pp.183-184
- 秋日到入宋寂照上人旧房：〈17〉 pp.73-75、〈24〉 pp.891-893
- 藤原定家**
- 題発心門：〈35〉 pp.36-36
- 藤原実範**
- 暮秋過長樂寺：〈25〉 pp.219-220
- 藤原佐理**
- 暮春同賦隔水花光合応教：〈3〉 pp.17-17、〈25〉 pp.218-218
- 藤原忠通**

- 運轉老時至：〈46〉 pp.421-424、〈72〉 pp.45-47
- 花下言志：〈74〉 pp.197-197
- 夏日桂別業即事：〈74〉 pp.210-210
- 九月十三夜翫月(*閑窓寂寂月相臨)：〈74〉 pp.199-199、〈76〉 pp.64-65
- 九月十三夜翫月 二首 錄一(*星河耿耿月蒼蒼)：〈3〉 pp.48-49
- 秋日偶吟：〈74〉 pp.203-204
- 重賦画障詩：〈46〉 pp.420-421
- 秋夜閑詠：〈74〉 pp.205-206
- 題画障詩：〈25〉 pp.230-230
- 微月浮江上：〈46〉 pp.416-418、〈72〉 pp.43-45
- 賦早涼：〈25〉 pp.229-230
- 賦覆盆子：〈46〉 pp.418-419
- 暮春遊清水寺：〈74〉 pp.214-214

藤原為景

- 月前草：〈29〉 pp.172-172
- 和春夜聽雨：〈29〉 pp.172-172

藤原為時

- 雨為水上絲：〈25〉 pp.206-206、〈46〉 pp.400-401
- 夏日同賦未飽風月思：〈74〉 pp.180-181
- 夏日陪於員外端尹文亭同賦泉伝万歳声：〈74〉 pp.172-172
- 嵯峨秋望：〈3〉 pp.19-19
- 題玉井山莊(「題玉井山莊在和泉国」)：〈24〉 pp.857-858、〈25〉 pp.207-207、〈46〉 pp.401-403

藤原周光

- 夏日禪房言志：〈74〉 pp.214-215
- 閑居述懷：〈74〉 pp.209-209
- 山家春意：〈46〉 pp.430-432
- 秋日言志：〈74〉 pp.204-205
- 秋夜宿野亭于時天晴月明終夜不眠鴻雁叫天蟋蟀吟床：〈74〉 pp.195-196
- 書窓言志：〈46〉 pp.433-435
- 歲暮述懷：〈74〉 pp.207-208
- 田家秋雨有恋故鄉之人郊外草衰籬

- 下菊殘：〈25〉 pp.227-227
- 冬日山家即事：〈74〉 pp.210-211

藤原常嗣

- 秋日登叡山謁澄上人：〈74〉 pp.86-87

藤原時平

- 秋日於城南水石亭祝藏大師七句二首 錄一(*自從苦学聚流螢)：〈3〉 pp.12-13

藤原總前

- 侍宴：〈28〉 pp.147-147
- 七夕：〈25〉 pp.72-73、〈28〉 pp.145-146、〈78〉 pp.79-80
- 秋日於長王宅宴新羅客(「…賦得難字」)：〈28〉 pp.146-146、〈78〉 pp.64-66

藤原史

- 元日応詔：〈28〉 pp.99-99
- 七夕：〈28〉 pp.101-102
- 春日侍宴応詔：〈28〉 pp.100-100
- 遊吉野 二首：〈28〉 pp.100-101

藤原冬嗣

- 見老僧歸山応太上天皇製：〈74〉 pp.81-81
- 扈從梵刹寺心製：〈28〉 pp.260-261
- 奉和河陽十詠二首 河陽花：〈28〉 pp.279-279、〈78〉 pp.96-97
- 奉和河陽十詠二首 故閑柳：〈28〉 pp.279-280
- 奉和翫春雪：〈28〉 pp.296-297、〈46〉 pp.122-124
- 奉和傷野女侍中：〈28〉 pp.266-267、〈74〉 pp.72-73
- 奉和聖製宿旧宮：〈74〉 pp.46-47
- 和菅祭酒秋夜途中聞笙之什：〈46〉 pp.120-122
- 和武藏平録事五月訪幽人遺跡之作：〈28〉 pp.273-274

藤原雅量

- 重和東丹裴大使公館言志之詩本韻：〈25〉 pp.183-184

藤原万里

- 過神納言壙 二首(*一旦辞榮去／

- *君道誰云易)：〈28〉 pp.159-160
 ○過神納言墟(*一旦辞榮去)：〈46〉 pp.48-51
 ○仲秋釈奠：〈28〉 pp.160-160
 ○暮春於弟園池置酒：〈28〉 pp.156-158
 ○遊吉野川：〈28〉 pp.160-161
- 藤原道長**
 ○左右好風来：〈25〉 pp.216-216、〈46〉 pp.395-396、〈72〉 pp.41-43
 ○晚秋遊清水寺上方：〈46〉 pp.393-395、〈72〉 pp.39-41
 ○暮秋宇治別業(「…即事」)：〈17〉 pp.72-73、〈74〉 pp.176-177
- 藤原通憲**
 ○秋夜即事：〈3〉 pp.46-47
- 藤原茂明**
 ○月下言志：〈74〉 pp.199-200
 ○歲暮即事：〈25〉 pp.226-226
 ○代牛女言志：〈74〉 pp.201-201
 ○六月祓：〈46〉 pp.436-438
- 藤原基俊**
 ○秋夜書懷呈左金吾員外次將之閣下：〈25〉 pp.228-228、〈46〉 pp.428-430
- 藤原行成**
 ○葉声風外遠：〈3〉 pp.18-19
- 藤原是雄**
 ○奉和王昭君：〈28〉 pp.254-254
- 藤原令緒**
 ○早春途中：〈74〉 pp.100-101
- 総生寛**
 ○富士山：〈73〉 pp.48-48
- 二村煤山**
 ○画賛：〈59〉 pp.1067-1069
 ○嵯峨看花：〈59〉 pp.1071-1071
 ○嵯峨途中作：〈59〉 pp.1070-1071
 ○新秋夜座：〈59〉 pp.1069-1070
- 仏光孜元**
 ○寿物初師兄：〈3〉 pp.139-139
- 舟橋清潭**
 ○富岳図：〈73〉 pp.128-128
- 不聞契聞**
 ○題館壁：〈3〉 pp.67-68

- 布留川天嶺**
 ○岐阜雜詩：〈15〉 pp.163-163
 ○雜咏：〈15〉 pp.163-164
 ○春夜漫興：〈15〉 pp.165-165
 ○短歌：〈15〉 pp.164-165
 ○有馬温泉雜詩：〈15〉 pp.165-166
- 古沢滋(介堂)**
 ○鴨川寓樓書感：〈19〉後編 pp.128-128、〈43〉 pp.76-76
 ○癸酉十二月自電動還復由太平洋：〈44〉 pp.869-870
 ○井上公確冰別墅晚霽眺望：〈43〉 pp.76-76
 ○送澄川拙三乱後赴鹿兒島：〈19〉後編 pp.129-129
 ○天王山甲真木和泉守以下諸士墓：〈19〉後編 pp.129-129
 ○田中内翰関口園林：〈19〉後編 pp.129-130
 ○読呉世家：〈19〉後編 pp.130-130
 ○陪伊藤公謁太田天神詞：〈19〉後編 pp.129-129、〈43〉 pp.76-76
- 古荘火海(嘉門、惟正)**
 偶感→失題をみよ
 ○失題(「偶感」*才子従来多過事)：〈14〉 pp.342-344、〈22〉 pp.342-344、〈32〉 pp.148-149、〈34〉 pp.651-652、〈38〉 pp.475-475、〈39〉 pp.487-488、〈45〉 pp.122-123、〈67〉 pp.206-207、〈81〉 pp.100-101、〈90〉 pp.108-109→西郷隆盛「失題」もみよ
- 古屋愛日**
 ○秋山夕興：〈40〉 pp.286-287
 ○東都客舍得井大年寄書：〈40〉 pp.287-289
- 古屋普陽(高)**
 ○寄高教授：〈39〉 pp.183-184
 ○同諸子集知足精舍得十三元：〈40〉 pp.292-293
 ○浪華客舍作：〈40〉 pp.291-292
- 文英清韓**
 ○哀挽：〈3〉 pp.119-119
- 文叔**
 ○溪橋步月：〈16〉 pp.9-9

へ

平城天皇

○詠桜花(「桜花」「賦桜花」*昔在幽岩下)：〈3〉 pp.51-51、〈17〉 pp.24-25、〈25〉 pp.104-105 〈46〉 pp.67-68

○詠桃花(*春花百種何為艷)：〈25〉 pp.103-104

○落梅花：〈74〉 pp.88-88

平仲中衡

○洛西看花：〈3〉 pp.92-93

別源円旨

○看婦鴉：〈29〉 pp.83-83

○偶作：〈17〉 pp.89-90

○江上晚望：〈29〉 pp.80-80

○座禪：〈29〉 pp.82-82

○上堂頌：〈3〉 pp.70-71

○煎茶：〈29〉 pp.82-82

○即事(*雨歇方池開白藕)：〈29〉 pp.80-80

○即事(*昨夜風來東北方)：〈49〉 pp.278-278

○題可休亭：〈3〉 pp.123-124、〈33〉 pp.80-82、〈39〉 pp.86-87、〈67〉 pp.16-17、〈71〉 pp.257-257

○洞山介禪師：〈70〉 pp.401-405

○悼盛居士二首：〈49〉 pp.276-277

○東林夏中偶作二首：〈49〉 pp.275-276

○丙寅冬過石霜會此山侍者：〈49〉 pp.280-281

○漫成：〈29〉 pp.83-83、〈39〉 pp.87-88、〈71〉 pp.49-49

○夜坐(「夜座」)：〈29〉 pp.84-84、〈49〉 pp.285-286、〈71〉 pp.258-258

○和韻酬不聞中岩二首：〈49〉 pp.282-284

○和江上晚望二首(*孤舟短棹去颯然/*綠烟取盡水天寬)：〈49〉 pp.279-280

○和江上晚望(*孤舟短棹去颯然)：〈70〉 pp.405-407

○和草庵首座山居(*一尋寒水一禪翁)：〈49〉 pp.281-282

○和草庵首座山居(*野鶴孤雲蹤不定)：〈29〉 pp.81-81

○和南溪侍者：〈17〉 pp.90-91

○和遊石頭城韻：〈24〉 pp.428-429、〈38〉 pp.514-514

弁正

○在唐憶本鄉：〈3〉 pp.22-22、〈25〉 pp.83-83、〈28〉 pp.97-97、〈35〉 pp.10-10、〈45〉 pp.9-10、〈74〉 pp.30-30

○與朝主人：〈25〉 pp.82-82、〈28〉 pp.97-97

ほ

帆足万里

○赤山：〈3〉 pp.264-265

◇古賀了介『帆足万里先生詩集』上〔古賀了介〕1989《KG824-E13》

◇古賀了介、帆足萬里〔他〕『帆足萬里先生詩集』下 古賀成文 2002《KG824-J16》

方外道人

○富士：〈29〉 pp.381-382

○六歌仙：〈29〉 pp.380-381

○媯媯述懷：〈29〉 pp.381-381

宝月(普明、香光室)

○姬島：〈14〉 pp.77-79、〈22〉 pp.77-79、〈33〉 pp.198-199、〈39〉 pp.181-181、〈67〉 pp.66-67

北条氏康

○悼雲昌菴主：〈16〉 pp.12-13

北条鷗所

○円明園攬古：〈43〉 pp.170-170

○懷夜雨莊作呈楓閣主人：〈19〉後編 pp.40-40

○寄寧齋：〈19〉後編 pp.41-41

○鎌倉光明館偶成：〈9〉 pp.497-497

○古中秋月色殊佳用巖道甫中秋韻：〈43〉 pp.169-169

○山北駅車中謁春畝侯爵率爾賦呈：〈9〉 pp.498-498

- 芝罘：〈43〉 pp.169-169
- 種竹山人將遊松島：〈9〉 pp.497-497
- 舟登瓊浦：〈43〉 pp.169-169
- 遡白河：〈43〉 pp.170-170
- 送九峯遊峽中：〈9〉 pp.497-498
- 蝶夢君拉飲三佳話亭同藍田：〈19〉後編 pp.42-42
- 同種竹山人遊松島：〈19〉後編 pp.41-41、〈43〉 pp.172-172
- 暮春東台即目：〈87〉 pp.12-13
- 卜池上長榮之巔營生壙立石記之背刻一詩：〈19〉後編 pp.40-40
- 北游至張家口（「北遊至張河口」）：〈3〉 pp.695-695、〈43〉 pp.170-170
- 明月院：〈19〉後編 pp.41-42、〈43〉 pp.169-169
- 夜坐：〈19〉後編 pp.40-40
- 游絳六首：〈43〉 pp.170-172

北条霞亭

- 過西院里：〈35〉 pp.135-135
- 草堂即事：〈35〉 pp.136-136

北条竹潭

- 華盛頓廟：〈44〉 pp.331-331
- 九月念三日見琉球島：〈44〉 pp.342-343
- 五月仲二上暗輪火船解纜南東向亞多臘海開駛：〈44〉 pp.337-338
- 三月初九日抵聖浮嵐柴水港清人所謂旧金山者即此矣：〈44〉 pp.327-328
- 四月廿日駕火車抵模爾氏孟兒：〈44〉 pp.332-332
- 七月初八始見南極星：〈44〉 pp.339-339
- 十七日抵拔多巴亞港隸于和蘭商船輻湊桅檣林立一大埠頭也：〈44〉 pp.341-341
- 閏三月初五抵巴那馬港：〈44〉 pp.328-329
- 初六日上火輪車發巴那馬：〈44〉 pp.329-329
- 仲秋夜泊瓜哇岬自發羅安達凡四十余日始下錨：〈44〉 pp.340-341

- 二月仲四入合諾魯港是為三維斯都城：〈44〉 pp.326-327
- 念一日火車發行有江斷處半里許曰蘇斯克巴那火車至岸火船即載而濟之：〈44〉 pp.333-333
- 念一日抵羅安達隸于葡萄牙：〈44〉 pp.338-338
- 念五日抵華盛頓府淹留二十五日：〈44〉 pp.330-330
- 念五六日寒氣頓甚：〈44〉 pp.343-343
- 念八日抵紐約合衆國大都府也：〈44〉 pp.335-335
- 費府旅舍作舍壯麗罕比場合衆國第一：〈44〉 pp.334-335
- 米行詩記節錄 万延庚申正月十八日駕火輪船包波担号發品川港抵橫濱念三日啓程：〈44〉 pp.325-326
- （無題 * 火船炭尽任潮流）：〈44〉 pp.347-347
- （無題 * 何必尺書煩置郵）：〈44〉 pp.345-345
- （無題 * 海門秋色夜方清）：〈44〉 pp.350-350
- （無題 * 婦旆迂路誤心期）：〈44〉 pp.350-350
- （無題 * 颶母興雲雨沛然）：〈44〉 pp.344-344
- （無題 * 月兔晚摩層浪生）：〈44〉 pp.347-347
- （無題 * 元是天涯漂泊身）：〈44〉 pp.345-345
- （無題 * 語慣蠻音猶未真）：〈44〉 pp.344-345
- （無題 * 航去地球方半円）：〈44〉 pp.346-346
- （無題 * 航向歸程已三月）：〈44〉 pp.348-348
- （無題 * 桑弧酬志豈儉安）：〈44〉 pp.347-348
- （無題 * 嵯峨連岳聳晴空）：〈44〉 pp.351-351
- （無題 * 人伝宮殿罹災難）：〈44〉 pp.351-351

○(無題*撰衆拳賢政日新)：〈44〉
pp.336-336

○(無題*曾慰慈心苦暫離)：〈44〉
pp.349-350

○(無題*繞屋園林綠欲迷)：〈44〉
pp.342-342

○(無題*半生漂泊事漫遊)：〈44〉
pp.349-349

北条時頼(平時頼)

○春流：〈11〉 pp.3-5、〈81〉 pp.17-17、〈89〉 pp.60-61

○臨終：〈17〉 pp.76-77

北条直方

○燕京靈祐寺対月：〈44〉 pp.631-635

○黄海舟中：〈44〉 pp.628-628

○三間坊：〈44〉 pp.630-630

○芝罘夜泊：〈44〉 pp.628-629

○上海逆旅題壁：〈44〉 pp.627-627

○晚遡白河：〈44〉 pp.629-630

細井広沢(知慎)

贈堀部武庸→与赤穂堀部武庸をみよ

○与赤穂堀部武庸(「与赤穂堀部武庸別」「贈堀部武庸」)：〈2〉五言絶句 pp.4-5、〈3〉 pp.398-399、〈11〉 pp.7-7、〈80〉 pp.65-66

細井十洲

○養老泉：〈59〉 pp.966-966

細井平洲(紀平洲、紀徳民、徳民)

○叡山望湖：〈35〉 pp.108-108

○過飲冠峰老人松水隠居：〈16〉 pp.49-50、〈24〉 pp.615-615

○画山水自題：〈17〉 pp.216-217、〈24〉 pp.932-933、〈38〉 pp.517-517

○至崎港：〈3〉 pp.207-208

○書懷：〈74〉 pp.447-451

○送人遊高砂：〈24〉 pp.703-704

○送仲栗之撰州：〈16〉 pp.50-50

○題羽処士隠居：〈3〉 pp.491-492

○筑紫舟中遇雪寄故園諸友：〈38〉 pp.254-255

○夢親：〈2〉七言絶句 pp.26-28、〈13〉 pp.30-31、〈14〉 pp.65-67、

〈22〉 pp.65-67、〈23〉 pp.108-112、

〈24〉 pp.26-27、〈32〉 pp.82-83、

〈33〉 pp.178-181、〈38〉 pp.254-

254、〈39〉 pp.173-174、〈42〉 pp.

80-81、〈45〉 pp.51-52、〈63〉 pp.46-

46、〈67〉 pp.62-63、〈80〉 pp.80-

80、〈81〉 pp.43-45、〈89〉 pp.7-8

◇小野重仔編刊『細井平洲『嚶鳴館詩集』注釈』1990《KG824-E28》

◇小野重仔『嚶鳴館遺稿』米沢編1、

米沢編2、初編、尾張編、尾張編2、

諸藩篇、文人編 愛知県東海市教育

委員会1996-2008《KG824-G12、

KG824-H30、KG824-J5》

細井林谷

○偶成：〈3〉 pp.296-297

細川十洲(潤次郎)

○戒読書人：〈11〉 pp.237-239

○輓竹添井井：〈11〉 pp.239-240

細川頼之(常久)

失題→海南行をみよ

○海南偶作：〈45〉 pp.34-35、〈60〉 pp.58-58、〈74〉 pp.240-241

○海南行(「失題」)：〈2〉七言絶句

pp.4-5、〈5〉 pp.15-16、〈11〉 pp.

30-31、〈13〉 pp.70-72、〈14〉 pp.

11-13、〈15〉 pp.71-71、〈16〉 pp.

4-5、〈22〉 pp.11-13、〈24〉 pp.78-

78、〈26〉 pp.20-21、〈30〉 pp.193

-194、〈31〉 pp.34-35、〈32〉 pp.60

-61、〈33〉 pp.94-95、〈35〉 pp.53-

53、〈36〉 pp.247-248、〈38〉 pp.546

-547、〈39〉 pp.98-99、〈42〉 pp.22

-23、〈60〉 pp.56-58、〈67〉 pp.23-

24、〈71〉 pp.52-52、〈80〉 pp.31-

32、〈81〉 pp.36-37、〈82〉 pp.630-

630、〈84〉 pp.61-61、〈86〉 pp.149-

150、〈90〉 pp.6-7

堀田石室

○春日郊行：〈59〉 pp.43-44

堀杏庵

○月前搗衣：〈29〉 pp.181-181

○対山待月：〈29〉 pp.180-180

○排悶：〈29〉 pp.180-180

堀景山(正超)

- 癸亥中秋伏見法藏寺作：〈3〉 pp.483-484
- 江南春：〈16〉 pp.30-30、〈24〉 pp.188-188
- 北山宝幢寺看楓：〈3〉 pp.392-392

堀巢雲

- 玉山先生進階榮婦在近因賦賀之：〈40〉 pp.170-172
- 豊州田伯德見贈盆栽小松因賦謝此：〈40〉 pp.167-168
- 和答外弟藪士厚寄韻：〈40〉 pp.169-170

本多猗蘭

- 癸卯八月望对月予時亡妾：〈74〉 pp.391-393
- 雨中偶成：〈29〉 pp.225-225
- 秋日憶故人：〈29〉 pp.223-223
- 題画：〈29〉 pp.225-225、〈71〉 pp.6-7
- 晚涼：〈29〉 pp.224-224、〈71〉 pp.198-198
- 夜過古戰場：〈29〉 pp.223-224

本田種竹(秀)

- 蟬磯孫夫人廟：〈19〉後編 pp.84-84
- 阿浮岡崎觀音閣：〈19〉後編 pp.82-82
- 雲海歌并序：〈43〉 pp.138-139
- 晚香蘭洞庭園：〈19〉後編 pp.77-77
- 過安慶舟中作：〈43〉 pp.140-140
- 岳州府：〈19〉後編 pp.84-85
- 岳陽樓道士胡松泉為予供筆硯強求題壁率成一絕：〈9〉 pp.492-492
- 寄井原天遊在琉球：〈19〉後編 pp.81-81
- 九江客舍題壁：〈9〉 pp.492-493、〈43〉 pp.140-141
- 金華山(*參差松柏圍虚殿)：〈19〉後編 pp.83-83
- 金華山十首 録三(*東方岳鎮鬱蒼曉/*金山高处有樓台/*羽化直將騶素鸞)：〈9〉 pp.493-493
- 月瀨看梅 五首(*雲物千年国/*不知山際寺/*春寒茅店酒/*棹破

溪心碧/*白衣高士隊)：〈19〉後編 pp.77-78

- 月瀨看梅十九首 節四(*雲物千年国/*不知山際寺/*棹破谿心碧/*又与梅花別)：〈43〉 pp.136-137
- 黃鶴樓：〈19〉後編 pp.84-84
- 殘伏雨後涼甚喜而賦：〈43〉 pp.141-141
- 山本道鬼墓：〈19〉後編 pp.88-90
- 三笠山：〈9〉 pp.493-493
- 次長野玉壺退休題閣壁韻：〈19〉後編 pp.80-81
- 手向山：〈9〉 pp.493-493
- 諏訪湖上弔武田信玄：〈19〉後編 pp.81-81
- 修梁川星巖先生贈位祭于星岡 二首：〈19〉後編 pp.79-80
- 初夏台北間居以王荊公綠陰幽草勝花時句為韻：〈43〉 pp.135-136
- 湘陰県：〈43〉 pp.141-141
- 銷夏絕句六言 節一(*過雲將閣頽景)：〈43〉 pp.141-141
- 饒州絕句 二首：〈19〉後編 pp.76-76
- 松本客舍賦示三松：〈19〉後編 pp.74-75
- 清水大悲閣：〈19〉後編 pp.75-75
- 川中嶋：〈34〉 pp.591-594、〈67〉 pp.183-184
- 送鳥居素川之山東(「送人之山東」)：〈19〉後編 pp.76-76、〈23〉 pp.381-384、〈34〉 pp.589-591、〈39〉 pp.452-453、〈63〉 pp.142-142
- 鎮江：〈19〉後編 pp.83-84
- 抵熊本：〈19〉後編 pp.82-82
- 鉄筆歌贈秋香山人：〈19〉後編 pp.87-88
- 土御門陵：〈19〉後編 pp.83-83
- 渡青草湖：〈9〉 pp.493-493
- 桃花夫人廟：〈19〉後編 pp.79-79、〈43〉 pp.141-141
- 登岳 二十一首 節四(*振衣長嘯此峯頭/*獨立層巔覽大荒/*万仞天門晴詠蕩/*天使我餐千古雪)：

〈43〉 pp.137-138

○登岳二十一首 錄三(*東海芙蓉勢
寵從/*振衣長嘯此峰頭/*蒼蒼奔
奔是何州)：〈9〉 pp.493-493

○登劍峰：〈19〉後編 pp.79-79

○南都懷古十二首 節四(*朝元想像
列仙官/*冠蓋如林瑞靄囿/*春樹
依稀遶建章/*今古滄桑幾變更)：
〈43〉 pp.134-135

○濃州：〈19〉後編 pp.75-75

○飯坂雜詩(*花草山中媚小春)：

〈43〉 pp.140-140

○飯坂雜詩(*鎮府弓刀記偉勲/*枕
水亭台面面秋)：〈19〉後編 pp.75-76

○晚秋獨遊瀑溪：〈19〉後編 pp.78-79

○浮嶼行：〈19〉後編 pp.91-92

○平泉懷古十六首 節四(*金湯百二
古城樓/*煙塵慘澹接沙陀/*堂塔
三千空草萊/*朱門面戟剩荒丘)：

〈43〉 pp.139-140

○歛火山陵：〈19〉後編 pp.82-83

○晡里間居石埭槐南裳川見訪席上分
韻：〈19〉後編 pp.80-80

○芳溪觀梅詩 四首：〈19〉後編 pp.85
-87

○訪青山將軍芭蕉庵山泉大將偶至醉
後口占：〈19〉後編 pp.74-74

○逢坂関：〈19〉後編 pp.75-75

○蘆林潭夜泊：〈19〉後編 pp.76-77

○浪華寓樓雨中作：〈3〉 pp.689-690

本間憲一郎

○筑波山(*攘夷梅搖月波山)：〈86〉
pp.99-99

○筑波山(*馬耳山頭亭上松)：〈86〉
pp.98-99

ま

売茶翁

- 夏日松下煮茶：〈64〉 pp.73-74
- 賀大潮和尚八十誕辰：〈64〉 pp.124-126
- 夏夜千仏閣前杜若池上開茶舖：〈64〉 pp.69-70
- 紀南某士送黃牙來入茶錢筒戲賦以贈：〈64〉 pp.68-69
- 己未歲末茶舖無客錢筒正空直趨一家乞錢而得即賦偈謝：〈64〉 pp.76-77
- 札林設茶店：〈64〉 pp.103-104
- 今茲丁丑元旦忽憶六十年前余年二十三以上元日發武江赴仙台途中阻雪因作此偈：〈64〉 pp.122-123
- 偶作：〈64〉 pp.97-98
- 偶成(*性癖風顛世上違)：〈64〉 pp.101-103
- 偶成(*多年勤茗事)：〈64〉 pp.92-93
- 偶成(*太傅面前翻却去)：〈64〉 pp.96-97
- 偶成(*優遊方外樂天真)：〈64〉 pp.118-120
- 揭通仙亭：〈64〉 pp.59-60
- 携友遊札：〈64〉 pp.83-84
- 古道老禪充黃檗藏主賦此贈之：〈64〉 pp.120-121
- 次韻芳隆慶見贈之作：〈64〉 pp.93-94
- 試越溪新茶：〈64〉 pp.52-59
- 自警偈：〈64〉 pp.127-129
- 〔自贊〕(*処世不知世)：〈64〉 pp.29-32
- 自贊三首(*咄這瞎漢／*髭鬚照雪／*箇壳茶漢)：〈64〉 pp.132-139
- 舍那殿松下開茶店：〈64〉 pp.66-67
- 松下茶店：〈64〉 pp.79-79
- 新年口号：〈64〉 pp.117-118
- 歲首口号：〈64〉 pp.126-127
- 歲晚偶成二首：〈64〉 pp.108-111
- 聖林卜居：〈64〉 pp.115-117
- 仙窠燒却語：〈64〉 pp.139-142
- 錢筒銘：〈64〉 pp.65-66
- 贈窮樂隱士：〈64〉 pp.90-91
- 贈古心長老：〈64〉 pp.106-108
- 相国寺煮茶：〈64〉 pp.98-101
- 題錢筒(*随処開茶店)：〈64〉 pp.76-76
- 題錢筒(*煎茶日日起松風)：〈64〉 pp.67-68
- 題錢筒(*落魄西來客)：〈64〉 pp.60-61
- 誕辰口占：〈64〉 pp.112-114
- 竹林鬻茶：〈64〉 pp.78-78
- 通天橋開茶舖：〈64〉 pp.74-75
- 通天橋鬻茶：〈64〉 pp.61-62
- 衲衣：〈64〉 pp.111-112
- 壳茶偶成三首：〈64〉 pp.86-90
- 壳茶口占十二首：〈64〉 pp.32-48
- 晚夏偶成：〈64〉 pp.104-106
- 坂陽求志齋主人姓岩田氏号玄山余雖味平生然知其為端人也嬰病作寄壳茶翁国風一章起草既成弗果而物故矣令兄漱芳英士述其始末裝潢以見胎余乃嘉其來意因作薦偈往託漱芳而備諸靈床之前云：〈64〉 pp.70-72
- 百拙和尚遠忌之辰予亦獻一偈：〈64〉 pp.123-124
- 付古道老禪蒲団語：〈64〉 pp.130-132
- 某寺主盟見惠越溪新茶附以一詩因次韻謝：〈64〉 pp.94-96
- 卜居三首：〈64〉 pp.49-52
- 北野西雲寺煮茶：〈64〉 pp.64-65
- 夢中作：〈64〉 pp.129-130
- 遊鴨河煮茶：〈64〉 pp.80-80
- 遊高台寺煮茶：〈64〉 pp.82-83
- 遊相国寺楓下煮茶：〈64〉 pp.84-86
- 有人惠印因有此作：〈64〉 pp.114-115
- 遊東福寺煮茶：〈64〉 pp.80-81
- 蓮華王院開茶店：〈64〉 pp.62-64

◇元昭[他]『売茶翁集成』主婦の友社1975《KD915-40》

前田孫右衛門

○臨刑而賦似後之君子：〈20〉 pp.232-233

前原一誠(梅窓)

○逸題(*汗馬鉄衣過一春)：〈16〉 pp.121-122、〈18〉 pp.192-193、〈19〉前編 pp.23-23、〈24〉 pp.96-97、〈34〉 pp.475-478、〈39〉 pp.344-344、〈67〉 pp.154-155
○獄中雜吟：〈1〉 pp.19-20、〈18〉 pp.196-197
○獄中思父：〈18〉 pp.197-198
○述懷：〈18〉 pp.194-195
○戊辰作：〈18〉 pp.193-194、〈42〉 pp.178-179

牧顛齋

○富岳図：〈73〉 pp.127-127

牧月洞(百峰)

○問戸峽觀杜鵑花：〈59〉 pp.59-60
○秋夕喜神田実甫至：〈59〉 pp.61-61
○東山遊春曲：〈3〉 pp.338-338

牧野鉅野

○初夏閑居(「初夏間居」)：〈35〉 pp.130-130、〈71〉 pp.274-274

牧野芝石

○詠史：〈3〉 pp.672-672

牧野黙菴

○曉聞新雁：〈3〉 pp.328-328
○須磨琴：〈3〉 pp.328-329

真木保臣

○祭楠公：〈86〉 pp.74-76

卷菱湖

○桜：〈71〉 pp.105-105
○志悔：〈71〉 pp.106-106
○送春：〈71〉 pp.106-107
○漫成：〈3〉 pp.261-261

正岡子規(常規)

○寒廬：〈35〉 pp.229-231
○金州城：〈76〉 pp.100-101
○金州城外：〈76〉 pp.102-103
○金州城外散策：〈76〉 pp.107-108

○黄海：〈76〉 pp.111-111

○根岸僑居四時雜詠(*落花風入幔／*霜林懸北斗)：〈19〉後編 pp.32-32

○根岸僑居四時雜詠秋(「根岸僑居雜詠」*霜林懸北斗)：〈31〉 pp.199-200、〈39〉 pp.443-444、〈71〉 pp.33-33

○三崎山：〈76〉 pp.106-107

○三井寺僑居：〈43〉 pp.199-199

○山東會館：〈76〉 pp.109-109

○舟過八島：〈60〉 pp.59-61

○從軍：〈76〉 pp.110-110

○十二月三十一日夏目漱石來：〈31〉 pp.200-202

○春晨：〈43〉 pp.200-200

○送夏目漱石之伊予：〈43〉 pp.200-200

○題山水図：〈43〉 pp.199-199

○病中雪：〈31〉 pp.202-204

○聞子規：〈60〉 pp.51-53、〈76〉

pp.104-104、〈89〉 pp.48-49

○墨江僑居雜詩：〈76〉 pp.281-282

間崎哲馬

○(無題*客樓迎月思悠悠)：〈20〉 pp.259-260

摩島松南(長弘)

○詠蠹魚：〈3〉 pp.303-304、〈33〉 pp.267-270、〈39〉 pp.223-224、〈67〉 pp.96-97、〈71〉 pp.119-119

○過広沢：〈3〉 pp.302-302

○加藤清正像：〈6〉 pp.35-36

○冬夜口占：〈2〉五言絶句 pp.14-15

○遊湖上登総見寺：〈3〉 pp.302-303

増田岳陽(貢)

○武田信玄：〈6〉 pp.28-28、〈39〉 pp.439-440

益田鶴楼(田鶴楼)

○夏日江村：〈16〉 pp.147-148

増田宋太郎

○無題(*去家千里為誰來)：〈86〉 pp.42-43

益戸滄洲

○擬伊勢物語中所記在中郎東行諸詠

- 賦王孫遊數篇其四芙蓉嶺有斑雪歌：〈73〉 pp.77-78
- 吉原駅望富岳：〈73〉 pp.81-81
 - 金峨扇面芙蓉画即題：〈73〉 pp.80-80
 - 公淇園及公子宴于某氏江樓酒酣公指江上之芙蓉峯命秀典及佐藤祐英中山盛履賦詩謹賦二絕應教 二首中一首(*何來爽氣入樓台)：〈73〉 pp.82-82
 - 題芙蓉：〈73〉 pp.79-79
- 股野藍田**
- 謁頼家祠：〈43〉 pp.75-75
 - 過上田：〈87〉 pp.19-20
 - 己丑紀元節陪憲法發布盛典恭賦：〈43〉 pp.74-74
 - 癸未一月送山県參議巡視鎮西：〈19〉後編 pp.218-218
 - 山行：〈19〉後編 pp.218-218
 - 小田原懷古：〈19〉後編 pp.218-219
 - 丙戌七月十五夜陪飲梨堂相公於對鷗莊恭賦呈：〈43〉 pp.74-74
 - 北京城口占：〈43〉 pp.75-75
- 町井台水(治)**
- 読柳生封建論：〈39〉 pp.450-452
- 松井梅谿**
- 秋夜聞雁：〈59〉 pp.71-72
- 松井要昆**
- 登華嚴寺：〈59〉 pp.595-596
- 松浦霞沼(松禎卿)**
- 贈祇伯玉：〈3〉 pp.397-398
- 松浦大麓**
- 聽雨：〈3〉 pp.343-343
 - 冬曉天神橋口占：〈3〉 pp.342-343
 - 登富岳：〈73〉 pp.160-160
- 松浦寅三郎**
- 和節山博士進講書感詩韻以賀：〈11〉 pp.297-299
- 松尾香草**
- 春雨：〈3〉 pp.680-681
- 松口月城**
- 安宅之関：〈82〉 pp.590-591
 - 衣川：〈82〉 pp.589-590
 - 関ヶ原：〈82〉 pp.736-736
- 仰日蓮上人銅像：〈82〉 pp.597-598
 - 五条の橋：〈82〉 pp.588-589
 - 小倉城：〈82〉 pp.718-718
 - 松竹梅：〈82〉 pp.659-659、〈84〉 pp.7-7
 - 小楠公：〈82〉 pp.599-600
 - 神崎与五郎：〈82〉 pp.614-614
 - 静御前：〈84〉 pp.197-197
 - 青之洞門：〈82〉 pp.716-717
 - 聖徳太子：〈82〉 pp.576-576
 - 青葉の笛：〈82〉 pp.585-585
 - 赤垣源藏：〈82〉 pp.614-615
 - 曾我夜討：〈82〉 pp.593-594
 - 大聖キリスト：〈82〉 pp.656-657
 - 大聖釈迦：〈82〉 pp.657-657
 - 大石良雄：〈82〉 pp.612-613
 - 題親鸞聖人雪中布教図：〈82〉 pp.596-597
 - 大阪城：〈82〉 pp.723-724
 - 民謡詩吟 五木の子守唄：〈82〉 pp.712-712
 - 民謡詩吟 題浅間馬子唄：〈82〉 pp.739-740
 - 民謡詩吟 稗搗節(「稗搗之歌」)：〈82〉 pp.712-712、〈84〉 pp.326-326
 - 名槍日本号：〈82〉 pp.657-658、〈84〉 pp.12-12
- 松崎観海(維時、君修)**
- 関原：〈3〉 pp.454-455
 - 雑感十四首(*昔年八九歳 / *周孔不復見)：〈74〉 pp.439-442
 - 城門行：〈74〉 pp.442-444
 - 送平景瑞中秋遊金沢：〈3〉 pp.206-206
 - 涼州詞：〈16〉 pp.49-49、〈24〉 pp.825-825
- 松崎慊堂(復)**
- 掛川道中：〈7〉 pp.50-51
 - 七十初度諸賢來欲勸一觴堅辭不得言懷：〈39〉 pp.228-229
 - 秋日臥病有感：〈33〉 pp.275-278、〈39〉 pp.227-228、〈67〉 pp.100-101
 - 題岳頂石壁：〈73〉 pp.42-42

- 富岳：〈11〉 pp.14-15
- 松平君山(秀雲)**
 - 烟雨の村：〈38〉 pp.118-119
 - 夏日遊山寺：〈39〉 pp.163-165、〈71〉 pp.263-263
- 松平春岳(慶永)**
 - 感懷：〈83〉 pp.58-59
 - 寄小原鉄心：〈3〉 pp.558-559
 - 偶成(「述懷」*眼看(見)年年開化新)：〈11〉 pp.197-198、〈16〉 pp.121-121、〈18〉 pp.245-246、〈21〉 pp.104-106、〈24〉 pp.86-86、〈32〉 pp.135-136、〈38〉 pp.600-601、〈45〉 pp.117-117、〈84〉 pp.153-153
 - 自遣：〈19〉前編 pp.138-138
 - 似秋月古香：〈19〉前編 pp.138-138
 - 述懷(*昨日放晴今日雨)：〈18〉 pp.244-245
 - 辛未元旦早朝：〈23〉 pp.344-346、〈63〉 pp.128-128
 - 誦高山操志(「誦高山彦九郎伝」)：〈1〉 pp.85-86、〈18〉 pp.243-244、〈21〉 pp.136-138
- 松平康国(天行)**
 - 咏史：〈34〉 pp.706-708、〈39〉 pp.540-541
 - 華聖頓：〈44〉 pp.639-639
 - 過緑機山：〈43〉 pp.192-192
 - 圈虎行：〈39〉 pp.541-543
 - 鎌倉雜感節四(*満目荒涼霸氣空 / *竜蟠虎踞小金湯 / *桓文故事典型存 / *鶴岡祠畔独彷徨)：〈43〉 pp.193-193
 - 古意：〈34〉 pp.703-704、〈67〉 pp.227-227
 - 吊華聖頓墓：〈44〉 pp.638-638
 - 同杉山直心南方某甫觀那瀑：〈43〉 pp.192-193
 - 稻葉一徹：〈34〉 pp.704-706、〈39〉 pp.539-540
 - 布哇海上：〈44〉 pp.640-640
 - 望君山十二峯：〈43〉 pp.194-194
 - 密土岸雜感：〈44〉 pp.637-637
- 松田学鷗**

- 義州統軍亭所見：〈43〉 pp.201-201
- 劍山嶺：〈43〉 pp.201-201
- 瀨寧途上：〈43〉 pp.202-202
- 赤池：〈43〉 pp.201-201
- 天橋：〈43〉 pp.202-202
- 北韓所見：〈43〉 pp.202-202
- 松永尺五**
 - 慶安元年夏五不計依天恩於蓬洞門外賜寸金土被許築蝸廬新構已成不速之客來不勝歛悰製七言律告諸友云：〈74〉 pp.254-255
 - 佐和山：〈3〉 pp.149-150
 - 山村晚步：〈74〉 pp.255-256
 - 早行：〈29〉 pp.183-183
 - 題豊社：〈74〉 pp.253-253
 - 仲春秧菜聽講論語同賦：〈16〉 pp.22-23
 - 途中：〈29〉 pp.182-182
 - 磨針嶺：〈29〉 pp.182-182
 - 遊清水寺：〈74〉 pp.253-254
- 松波含芳**
 - 月前聞砧：〈59〉 pp.54-54
- 松延玆**
 - 過順家集：〈44〉 pp.395-395
 - 十三陵：〈44〉 pp.396-397
 - 東甌客中資福寺看梅：〈44〉 pp.398-399
 - 楓橋夜泊：〈44〉 pp.396-396
 - 楊涇詞：〈44〉 pp.397-398
- 松橋江城(純真)**
 - 桜井駅旧趾：〈5〉 pp.156-157
 - 寓樓雜詠：〈3〉 pp.363-363
- 松林飯山(漸)**
 - 自題文稿：〈2〉七言絶句 pp.118-119
 - 失題：〈13〉 pp.69-70
- 松村介石**
 - 懷古：〈15〉 pp.67-69
 - 七十四歲旦自述(*窮達何論渠略身)：〈15〉 pp.103-105
 - 七十四歲旦自述(*七旬加四跡夢)：〈15〉 pp.12-13
 - 述懷：〈15〉 pp.11-12

- 釣雪中：〈15〉 pp.105-106
- 有感：〈15〉 pp.69-70
- 松村小蘋**
 - 晚春小詩(*落花簾外日低遲)：〈71〉 pp.161-161
- 松村梅岡(延年)**
 - 石：〈39〉 pp.165-166、〈71〉 pp.265-265
- 松本愚山(慎)**
 - 初夏偶成：〈16〉 pp.65-65、〈24〉 pp.190-190、〈71〉 pp.96-96
- 松本奎堂(謙三郎、衡)**
 - 煙巒晚景圖：〈2〉七言絕句 pp.104-5
 - 花山遇雨：〈71〉 pp.156-156
 - 久能山：〈3〉 pp.373-374、〈5〉 pp.125-126、〈7〉 pp.55-56、〈39〉 pp.280-281
 - 偶成(*吹到幾番花信風)：〈71〉 pp.156-157
 - 源仲国尋小督圖：〈6〉 pp.61-61
 - 湖東雜詩：〈5〉 pp.124-125
 - 三叉行：〈3〉 pp.541-544
 - 餞春：〈24〉 pp.174-175、〈71〉 pp.30-31
 - 東台：〈16〉 pp.117-118、〈24〉 pp.276-277、〈80〉 pp.49-49
 - 泊東寧江：〈2〉五言律 pp.6-7
 - 備後三郎：〈1〉 pp.95-97
 - (無題*举世如聲啞)：〈20〉 pp.153-155
- 松本古堂**
 - 獄中作：〈3〉 pp.711-712
- 松本順**
 - 偶感：〈1〉 pp.104-105
- 松浦厚**
 - 讀大統歌：〈11〉 pp.276-279
- 間中雲帆**
 - 讀史雜詠：〈6〉 pp.62-62
- 丸山東海(正路)**
 - 逸題：〈39〉 pp.438-439

み

- 三浦英蘭(久子)**
 - 夏日偶成：〈84〉 pp.265-265、〈88〉 pp.84-85
 - 秋懷：〈37〉 pp.350-351
 - 白林莊憶木堂翁：〈37〉 pp.349-350
- 三浦梅園(晋)**
 - 謝聘：〈39〉 pp.167-168、〈71〉 pp.82-82
- 三島三郎**
 - 辭世：〈1〉 pp.50-51
- 三島中洲(毅)**
 - 河合蒼竜窟：〈42〉 pp.224-225
 - 下長野阪赴平松駅：〈19〉後編 pp.202-202
 - 霞浦雜興二首(*桜樹如雲映水涯)：〈8〉 pp.6-6
 - 觀梅：〈5〉 pp.143-144、〈26〉 pp.138-139、〈82〉 pp.651-651
 - 毅受命陸行奉迎于舞子駅賦此紀恩：〈76〉 pp.146-147
 - 磯浜登望洋樓(「磯浜望洋樓」「登磯浜望洋樓」)：〈5〉 pp.141-142、〈11〉 pp.240-241、〈14〉 pp.350-351、〈15〉 pp.59-59、〈21〉 pp.98-99、〈22〉 pp.350-351、〈26〉 pp.138-138、〈30〉 pp.289-290、〈34〉 pp.649-651、〈39〉 pp.484-485、〈60〉 pp.170-173、〈67〉 pp.205-206、〈76〉 pp.126-127、〈80〉 pp.111-111、〈84〉 pp.132-132、〈88〉 pp.78-79
 - 九日皇太子將觀布引瀑命毅先導阪路頗險老脚蹣跚屢欲顛太子戲自後扶之感泣之余窃賦：〈76〉 pp.142-142
 - 京師：〈19〉後編 pp.204-204
 - 雇女篙師自舟津至鉾田舟中遇暴風：〈5〉 pp.142-143
 - 購虎皮自嘲：〈19〉後編 pp.202-202
 - 三島中洲原詩：〈76〉 pp.209-210
 - 四月六日当松叟老公忌辰拜吉祥寺墓墓側近葬旧臣川田甕江結句故及：

〈19〉後編 pp.201-201
○四賢堂(「…歌応春歌伊藤侯徴」):
〈12〉 pp.72-75、〈19〉後編 pp.206-206
失題→甲熊田太夫をみよ
○十一月十四日携妻兒觀御苑菊恭賦:〈19〉後編 pp.201-201
○十一月十日退庁後携家屬遊筑波山宿停雲樓翌十一日弘曉登男女体二峰拜伊邪那岐伊邪那美兩神祠晚歸土浦得五絶(*故山回首二千程/ *來上筑波千仞巔/ *秋風吹上筑波山):〈76〉 pp.135-138
○重九支那公使黎庶昌招都下名流開登高會于上野精養軒余亦焉賦此博笑:〈19〉後編 pp.201-202
○小金井作:〈13〉 pp.290-291
○辛卯新年旅行中作余客冬休職自号風流判事猶受省囑校律書故及:〈19〉後編 pp.200-200
○青山田中少將光顯芭蕉庵招欽庵係俳聖芭蕉旧寓:〈19〉後編 pp.202-203
○滯港雜詩:〈7〉 pp.81-81
○退食偶感(*大罪真愚小罪頑/ *微罪累民空歲時/ *從輕縱失法衡公/ *縉常称健訟):〈76〉 pp.128-131
○大正紀元恭賦:〈11〉 pp.241-242、〈14〉 pp.354-356、〈22〉 pp.354-356
○甲熊田太夫(「失題」):〈1〉 pp.61-62、〈14〉 pp.347-350、〈22〉 pp.347-350
○潮來:〈8〉 pp.6-7
○田辺碧堂訪余於葉山之寓遂一宿談文喜而有此作:〈19〉後編 pp.201-201
登磯浜望洋樓→磯浜登望洋樓をみよ
○南都:〈19〉後編 pp.204-204
○二松学舎示諸生:〈14〉 pp.352-354、〈22〉 pp.352-354
○馬条慢:〈13〉 pp.171-173
○拜恩賜金:〈14〉 pp.357-358、〈22〉 pp.357-358
○発土山達津藩:〈19〉後編 pp.203-204

○発土浦:〈8〉 pp.3-3
○訪板倉慎齋寓居:〈19〉後編 pp.200-200
○灑上水神祠畔岸田吟香碑成喜賦此:〈19〉後編 pp.200-200
○民謡詩吟 題磯節:〈82〉 pp.764-765
○明治癸酉八月始賜避暑暇於諸官員余時奉判事職在新治裁判所与同郷長谷解部謀泛湖遊以二十五日発土浦(*醉月吟風任去留/ *霞浦秋風皺碧漣/ *霞浦東去是浮洲):〈76〉 pp.132-136
○明治二十四年十二月十七日勅贈故山陽先生正四位越二十五年三月二十一日令孫竜三祭長樂寺墓告聖恩余遙聞之欽仰之余賦古風一篇寄奠:〈19〉後編 pp.204-205
○遊贅崎:〈19〉後編 pp.203-203
○遊筑波山宿停雲樓:〈8〉 pp.3-3
○葉山行宮紅梅盛開折賜一枝賦此奉謝昔者村上天皇命大納言公任折雪中梅以賜故及:〈19〉後編 pp.200-201
○論学:〈14〉 pp.359-361、〈22〉 pp.359-361
◇〔三島中洲〕〔他〕『全訳霞浦游藻』筑波書林 1997《KH353-G310》
◇三島中洲〔他〕『三島中洲詩全釈』第1, 2卷 二松學舎 2007,2010《KG827-H130, KG827-J62》
三島雷堂(復)
○先妣墓下作:〈14〉 pp.368-370、〈22〉 pp.368-370
水足博泉
○春宮詞:〈3〉 pp.197-198
○(絶命之詩):〈40〉 pp.116-117
水足屏山
○癸巳試筆:〈40〉 pp.119-120
水谷晋卿
○漁父:〈59〉 pp.272-272
○黃土駅途中吟:〈59〉 pp.196-197
水野大路
○台湾雜詠:〈3〉 pp.691-692
水野泊怒

○次韻子莊郊行之作：〈59〉 pp.262-262

○秋郊即事：〈59〉 pp.189-189

○春日郊行：〈59〉 pp.261-262

○題蓬萊園奉壽小出大夫大孺人六十：〈59〉 pp.225-226

○冬曉烹茶：〈59〉 pp.188-188

○和某生遊剡村：〈59〉 pp.224-225

水野風外

○一乘谷懷古：〈87〉 pp.151-153

○過音戶：〈87〉 pp.159-159

○菊影：〈87〉 pp.153-154

○広島：〈87〉 pp.159-160

○泉邸 二首：〈87〉 pp.160-161

○白菊：〈87〉 pp.154-154

○夜婦：〈87〉 pp.153-153

○論詩絕句 録四（*檢東徒酬狐楚知
／*金陵當日訪遺基／*年來貧字
與人宣／*花香月影有何奇）：〈87〉
pp.155-159

水野豊州

○開荒城月夜曲：〈82〉 pp.652-652

水原琴窓

○浣溪紗 自遣：〈87〉 pp.127-128

○浣溪紗 有引：〈87〉 pp.125-127

○漁歌子 三尾遊草：〈87〉 pp.130-132

○虞美人 冬日漫興：〈87〉 pp.135-136

○秋風清 戰後驛站所見：〈87〉 pp.134-135

○鷓鴣天 寄甄陶先生：〈87〉 pp.132-134

○涼州令 首夏即事：〈87〉 pp.128-130

三田文

○客夜：〈37〉 pp.333-333

○小湖夜婦：〈37〉 pp.333-334

○題画：〈37〉 pp.334-334

○題百花園：〈37〉 pp.332-333

道首名

○秋宴：〈28〉 pp.114-115

皆川淇園(愿)

○詠不二山園：〈73〉 pp.89-89

○鳴河西岸客樓望雨：〈29〉 pp.257-257

○採蓮曲：〈16〉 pp.47-47、〈24〉
pp.365-365

○雜詩：〈29〉 pp.256-256、〈36〉
pp.249-250、〈88〉 pp.112-113

○秋日遊山寺而作：〈74〉 pp.460-463

○千鳥：〈3〉 pp.226-227

○富士谷成壽家小集感有：〈74〉 pp.463-464

○賦得宿雨能消御路塵：〈3〉 pp.448-449

○留別：〈29〉 pp.256-257

○（無題 *安石金罍大谷梨）：〈41〉
pp.37-37、〈57〉 pp.42-43

○（無題 *圍居種竹北山陰）：〈41〉
pp.38-38、〈57〉 pp.43-43

○（無題 *芸窓何所得）：〈41〉 pp.38-39、〈57〉 pp.44-44

○（無題 *山幽大古翠）：〈41〉 pp.38-38、〈57〉 pp.43-43

○（無題 *扇如金烏翥）：〈41〉 pp.39-39、〈57〉 pp.44-44

源中山

○和細香女史春晴：〈59〉 pp.58-59

源東野

○冬日訪山居：〈59〉 pp.41-42

源順

○詠女郎花：〈25〉 pp.198-198、
〈28〉 pp.356-356

○詠白：〈46〉 pp.376-377

○月光疑夜雪：〈3〉 pp.14-15

○秋光變山水：〈25〉 pp.198-199、
〈38〉 pp.60-60

○春日眺望：〈38〉 pp.23-23

○對雨恁月：〈16〉 pp.3-3、〈25〉
pp.199-199

○梅近香入窓：〈25〉 pp.200-201

○白：〈24〉 pp.966-967

○奉同源澄才子河原院賦：〈28〉 pp.330-333

○無尾牛歌：〈28〉 pp.359-362、
〈35〉 pp.33-35

源資經

○風度殘花落：〈25〉 pp.221-222

源為憲

○代迂陵島人感皇恩：〈3〉 pp.40-41

○瀑水含秋氣：〈25〉 pp.208-209

源經信

○秋月詩：〈46〉 pp.424-426

源時綱

○賦薔薇：〈25〉 pp.220-221、〈46〉 pp.426-428

源弘

○和良將軍題瀑布下蘭若簡清大夫之作：〈46〉 pp.252-254

源英明

○王昭君：〈38〉 pp.132-133

○夏日閑避暑：〈38〉 pp.32-33

○橘才子以予為失時贈答之中屢有此句余之不然故述來由復次本韻：〈25〉 pp.190-191

○近曾與橘才子相遇山寺清談間發或言詩章或論釈教兩道兼通一不可及予不堪欣感同載婦家嘉天爵之有余難人位之未備聊題長句叙其所由：〈25〉 pp.188-189

○見二毛：〈28〉 pp.347-348

○秋色颯然新：〈25〉 pp.187-188

源道濟

○冬日於雲林院西洞同賦境靜少人事：〈25〉 pp.209-209

源義治

○詠史：〈3〉 pp.409-410

嶺田楓江

○蝦夷雜詠：〈3〉 pp.594-595、〈19〉前編 pp.93-93

○蝦夷雜詩：〈3〉 pp.593-594

○癸亥八月作二首：〈19〉前編 pp.92-92

美努淨麻呂

○春日應詔：〈28〉 pp.94-94

箕浦猪之吉

○絕命詞：〈20〉 pp.119-120

宮内鹿川(默藏)

○山田方谷先生誕辰懷旧：〈14〉 pp.373-375、〈22〉 pp.373-375

三宅暢

○大野川觀螢：〈59〉 pp.584-586

○長良川即事：〈59〉 pp.569-571

三宅觀瀾(縉明)

○劍：〈3〉 pp.401-402

○松宇小集：〈16〉 pp.28-28、〈17〉 pp.198-199、〈24〉 pp.616-616

○冬夢：〈3〉 pp.169-169

○比叡山：〈3〉 pp.426-428

○倭刀：〈3〉 pp.402-402

三宅牛洞

○聞牧笛：〈59〉 pp.52-53

三宅尚齋

○無題：〈2〉七言絕句 pp.22-23

三宅真軒

○秋晴：〈19〉後編 pp.262-262

三宅竹隱

○題自画竹：〈3〉 pp.673-673

三宅守真

○登金華山：〈59〉 pp.578-580

三宅常

○稻葉山觀花：〈59〉 pp.577-578

都良香

○秋夜臥病：〈39〉 pp.57-59、〈46〉 pp.279-281

○春暖：〈38〉 pp.21-21

○田家早秋：〈25〉 pp.137-137

宮崎筠圃

○遊仙遊巖：〈3〉 pp.495-495

宮崎晴瀾

○今夕何夕歌：〈43〉 pp.145-145

○公子行：〈43〉 pp.145-146

○送原万里游清国 節一：〈43〉 pp.146-146

宮沢雲山

○秋聲：〈71〉 pp.277-277

○春日偶成：〈71〉 pp.110-110

○送晋亭婦肥前：〈3〉 pp.334-335

○富上山園：〈73〉 pp.114-114

宮島誠一郎(栗香)

○王昭君：〈34〉 pp.615-619、〈39〉 pp.467-468、〈67〉 pp.192-193

○九月三十日與一柳三峯飲金杉海樓此夜旧曆中秋：〈43〉 pp.59-60

○九月十八日養浩堂晚酌：〈43〉 pp.59-59

○曉發白河城：〈34〉 pp.619-621、〈39〉 pp.468-469、〈42〉 pp.172-173、〈67〉 pp.194-195

○三月二十四日夜自伏見買舟到浪華：〈43〉 pp.58-58

○七月十五日同一柳三峯恒庵及本田梅塘遊玉川宿二子龜屋恒庵先有詩和其韻此日冷甚：〈43〉 pp.59-59

○七月二十七日日本莊深谷之間眺望頗佳：〈43〉 pp.58-58

○十二月七日 同重野成齋藤野海南岡鹿門龜谷省軒諸子餞沈梅史於蠟灘樓梅史有詩諸子和其韻余亦傲顰以送別：〈43〉 pp.60-60

○十二月八日飲墨水八百松樓嘯目：〈43〉 pp.59-59

○二月十八日入京寓清水成就院文久癸亥歲寓此屈指七年矣：〈43〉 pp.58-58

○柏壁驛曉發：〈43〉 pp.58-58

宮田龔

○探梅：〈59〉 pp.605-606

宮田嘯台(維禎)

○咏砂盆珠：〈59〉 pp.601-601

○長良川觀魚：〈59〉 pp.561-568

○養老山瀑布：〈59〉 pp.587-590

宮原易安

○遊嵐山：〈3〉 pp.617-617

宮原節庵

○荷亭即目：〈19〉前編 pp.108-108

○詭神皇紀：〈6〉 pp.11-11

○遊嵐山：〈19〉前編 pp.108-108、〈80〉 pp.50-51

宮部鼎藏(田城子、増実)

○逸題：〈39〉 pp.296-297

○嘉永壬子遊佐渡拜順德天皇陵題屏詩：〈20〉 pp.205-206

○奉拜順德天皇陵：〈80〉 pp.98-99

宮部村繼

○奉和過古関：〈28〉 pp.290-291

宮本小一

○上海雜詩四首：〈44〉 pp.594-596

○揚子江旧製二首：〈44〉 pp.593-594

宮本茶村(元球)

○八幡公過勿來関関：〈14〉 pp.186-188、〈22〉 pp.186-188

◇横須賀司久『双硯堂詩集抄解』五月書房 1994《KG824-E54》

三善清行

○殘雪伴寒松：〈3〉 pp.13-14

○陶彭沢：〈3〉 pp.36-37

三輪執齋(希賢)

○三疇：〈3〉 pp.415-416

○題水仙：〈16〉 pp.25-25、〈24〉 pp.961-961

三輪田梅農(真佐子)

○偶成：〈37〉 pp.341-341

○水辺納涼：〈37〉 pp.342-343

○晚春：〈37〉 pp.341-342

明極楚俊

○寄大友直庵：〈3〉 pp.122-123

○山家：〈29〉 pp.51-52、〈71〉 pp.45-45

○山居：〈29〉 pp.51-51

○山中雜言：〈29〉 pp.53-53

○首夏即事：〈29〉 pp.52-53、〈71〉 pp.255-255

○途中值雨：〈29〉 pp.52-52

む

無隱

○謝鶴台來訪寄和子萼：〈3〉 pp.198-199

無学祖元

○金吾四郎求偈：〈17〉 pp.80-81

○偈：〈3〉 pp.68-69、〈17〉 pp.78-80、〈74〉 pp.217-217

○示虜：〈11〉 pp.28-29、〈14〉 pp.6-9、〈15〉 pp.2-3、〈22〉 pp.6-9、〈33〉 pp.78-80、〈39〉 pp.80-81、〈45〉 pp.30-31、〈67〉 pp.14-15、〈81〉 pp.33-34、〈82〉 pp.493-493

夢巖祖応

○画鷺：〈70〉 pp.412-414

- 古意：〈29〉 pp.92-93
- 山行：〈29〉 pp.93-94、〈71〉 pp.50-50
- 題扇：〈29〉 pp.92-92
- 端午：〈70〉 pp.409-412
- 二月六日賦所見：〈29〉 pp.93-93、〈70〉 pp.407-408

無求周仲

- 晋山詩：〈3〉 pp.74-75

向山黃村

- 飲馬長城窟行：〈9〉 pp.487-487
- 桜雲台上送岡鹿門出遊：〈3〉 pp.607-608
- 賀醉石移居：〈19〉前編 pp.229-229
- 己巳元旦：〈9〉 pp.487-487
- 金閣寺：〈9〉 pp.487-487
- 月下水仙二絶：〈9〉 pp.487-487
- 次韵寄懷杉浦秋香：〈19〉前編 pp.228-229
- 自海外還紀喜：〈19〉前編 pp.228-228
- 秋山行旅図：〈9〉 pp.487-487
- 春初：〈19〉前編 pp.226-226
- 彰義除：〈32〉 pp.199-201
- 赤壁図：〈9〉 pp.487-487
- 題杜少陵像：〈19〉前編 pp.226-226
- 大阪懷古：〈19〉前編 pp.230-230
- 竹蔭秋感：〈19〉前編 pp.227-228
- 枕上：〈19〉前編 pp.226-226、〈43〉 pp.24-24、〈71〉 pp.245-245
- 追悼成島柳北：〈19〉前編 pp.227-227
- 鄭所南墨蘭：〈9〉 pp.487-487
- 登久能山：〈43〉 pp.23-23
- 二月八日移居新泉街：〈19〉前編 pp.229-229
- 盤梯山噴火崩裂紀以詩：〈19〉前編 pp.228-228
- 明趙忠毅公鉄如意歌田辺蓮舟自北携帰見贈賦此為謝：〈19〉前編 pp.230-231
- 栗本匏庵挽詞(*髻兄与弟義相親)：〈19〉前編 pp.230-230
- 栗本匏庵挽詞二首(*髻兄与弟義

- 相親/*江都幕府一遺臣)：〈43〉 pp.23-24
- 連雨独飲：〈19〉前編 pp.227-227

夢窓

- 開炉示衆：〈17〉 pp.91-92
- 山居：〈17〉 pp.92-93
- ◇『日本の禅語録』第7卷 講談社 1977《HM172-82》「夢窓」(柳田聖山著)

無象静照

- 游洞庭：〈3〉 pp.67-67

陸奥宗光(福堂、六石)

- 雨中過那須野：〈19〉前編 pp.223-223
- 偶感用奥州途上韻：〈73〉 pp.149-149
- 獄中誦史：〈42〉 pp.206-207
- 春愁：〈19〉前編 pp.223-223
- 髑髏楽歌：〈19〉前編 pp.223-224
- 夜間按摩笛有感：〈19〉前編 pp.223-223、〈43〉 pp.73-73

夢亭東

- 源頼朝：〈82〉 pp.585-586
- 織田信長：〈82〉 pp.606-607
- 清少納言：〈82〉 pp.580-580
- 武田信玄：〈82〉 pp.606-606

村井琴山

- 栽松：〈40〉 pp.280-281
- 秋杪數士厚古公餽岡子静城文卿見明日賦寄諸君：〈40〉 pp.281-282
- 歲晚草堂集：〈40〉 pp.282-284

村上天皇

- 宮嘗嘽暁光(「宮鶯嘽暁光」)：〈3〉 pp.4-5、〈5〉 pp.13-13、〈25〉 pp.169-169

村上冬嶺

- 歲除日会河東水哉亭誦唐史：〈74〉 pp.291-292
- 悼矢鳥桂庵：〈74〉 pp.289-291
- 梅花：〈17〉 pp.174-176

村上仏山(剛)

- 一閑：〈19〉前編 pp.45-46
- 詠史：〈3〉 pp.610-610、〈5〉 pp.145-147、〈11〉 pp.115-116、〈26〉

pp.118-119、〈80〉 pp.46-47、〈82〉
pp.554-554
○桜花：〈3〉 pp.712-713
○秋葉風：〈19〉前編 pp.46-47
○夏日雜詠：〈19〉前編 pp.41-41
○過壇浦(「過壇浦」)：〈5〉 pp.101-102、〈11〉 pp.114-115、〈14〉 pp.259-261、〈15〉 pp.134-134、〈19〉前編 pp.43-43、〈22〉 pp.259-261、〈24〉 pp.421-421、〈31〉 pp.168-169、〈32〉 pp.133-135、〈34〉 pp.512-513、〈36〉 pp.250-252、〈38〉 pp.607-607、〈39〉 pp.361-362、〈42〉 pp.164-165、〈45〉 pp.109-109、〈60〉 pp.47-48
○觀不知火：〈19〉前編 pp.56-57
○岩熊村途中遇牽牛吟詩者有感于亡師卒然得二章：〈19〉前編 pp.42-43
○喜雨：〈19〉前編 pp.44-44
○婦去來因：〈19〉前編 pp.41-41
○寄題大石良雄旧宅桜花：〈19〉前編 pp.47-48
○喫煙歌：〈19〉前編 pp.49-50
○客去：〈3〉 pp.707-707、〈5〉 pp.297-298
○九日登馬岳：〈3〉 pp.610-611、〈19〉前編 pp.42-42
○橋上立月：〈35〉 pp.172-172、〈88〉 pp.132-133
○行藥到杉本里：〈19〉前編 pp.46-46
○嵯峨関阻雨：〈8〉 pp.63-64
○山中秋夕：〈19〉前編 pp.42-42
○秋月客中作：〈8〉 pp.66-66、〈24〉 pp.754-754、〈38〉 pp.256-256、〈45〉 pp.110-110
○秋江晚眺：〈19〉前編 pp.42-42
○從沓尾浦舟赴長門：〈8〉 pp.42-43
○初見：〈19〉前編 pp.41-41
○新田義貞：〈6〉 pp.17-17
○生徒助余修園池既成賦此：〈19〉前編 pp.49-49
○西溪：〈71〉 pp.293-293
○席上賦得春寒花較遲二首節一(「席上賦得春寒花較遲二首」*人憂桃李負佳期)：〈16〉 pp.94-95、〈17〉 pp.

278-278、〈24〉 pp.178-179
○先帝會歌：〈19〉前編 pp.54-55
○題江馬天江看山不下樓詩鈔後：〈19〉前編 pp.43-43
○題富士山因：〈73〉 pp.142-142
○談合堂：〈19〉前編 pp.60-61
○長峽舍聽加藤生吹螺：〈19〉前編 pp.50-51
○鶉鳥婦婦行(「…並序」)：〈19〉前編 pp.53-54、〈35〉 pp.173-175、〈39〉 pp.364-369
○途中所見：〈71〉 pp.28-28
○藤原藤房：〈6〉 pp.10-11
○答人問稗田：〈19〉前編 pp.46-46
○悼亡：〈19〉前編 pp.43-43、〈31〉 pp.167-168
○誦史：〈6〉 pp.49-49
○芭蕉像：〈6〉 pp.66-66
○梅花：〈19〉前編 pp.47-47
○八月十日夜宿大吉精舍：〈19〉前編 pp.48-48
○八月二十五夜病枕上作此日葬外孫女：〈19〉前編 pp.45-45
○輓車女行：〈19〉前編 pp.52-53
○晚望：〈19〉前編 pp.41-41、〈31〉 pp.166-167、〈34〉 pp.510-512、〈67〉 pp.166-167
○病中贈別家弟遊羅漢寺：〈19〉前編 pp.44-44
○赴今津輿中作：〈8〉 pp.63-63
○富士山：〈3〉 pp.611-612
○菩提寺觀桜：〈7〉 pp.29-30
○牧馬因：〈19〉前編 pp.58-59
○盆卉行：〈19〉前編 pp.57-58
○眠僧因：〈10〉 pp.97-98
○無題：〈10〉 pp.54-54、〈11〉 pp.427-428、〈16〉 pp.189-190、〈24〉 pp.512-513、〈26〉 pp.119-119、〈30〉 pp.263-264、〈34〉 pp.514-518、〈36〉 pp.252-253、〈39〉 pp.363-364、〈80〉 pp.135-136、〈82〉 pp.646-647、〈83〉 pp.127-128、〈84〉 pp.62-62
○夜婦自河内村途中作：〈19〉前編 pp.42-42

- 有人勸仕贈鯉魚：〈14〉 pp.257-259、〈22〉 pp.257-259、〈34〉 pp.513-514、〈39〉 pp.362-363、〈71〉 pp.144-144
- 浴後：〈19〉前編 pp.45-45
- 淚雨行 並序：〈19〉前編 pp.55-56
- 鯉魚図：〈5〉 pp.100-101、〈16〉 pp.94-94、〈19〉前編 pp.44-44、〈24〉 pp.963-964
- 和守田子道春日過旧都：〈19〉前編 pp.43-43

村瀨栲亭

- 雨後晚景：〈29〉 pp.272-272
- 雨中月：〈29〉 pp.273-273
- 鶯宿梅詞：〈16〉 pp.59-60
- 采葦行：〈3〉 pp.231-232
- 從江都赴秋田途中過小阪嶺作：〈74〉 pp.487-488
- 春曉：〈29〉 pp.271-271
- 泥塑美人：〈3〉 pp.456-458
- 隣寺晚鐘：〈29〉 pp.271-272

村瀨秋水

- 瓮笠松到桑名舟中即目：〈59〉 pp.35-35

村瀨泰乙

- 尋隱者不遇：〈59〉 pp.35-36

村瀨藤城(襲)

- 安井里即目：〈59〉 pp.433-434
- 乙亥新正喜立齋弟婦省：〈59〉 pp.431-432
- 臥病口占：〈59〉 pp.435-436、〈59〉 pp.601-601
- 觀飛驒人一山画藤橋図：〈59〉 pp.423-428
- 九月九日憶山中兄弟：〈59〉 pp.432-433
- 山県婦途遇雪：〈59〉 pp.443-443
- 十一日同井元道河羽觴正長吉復遊天王山既醉竹草書數紙再用前韻：〈59〉 pp.421-423
- 十月八日同藤子厚塚子玉及埋雲知常二郎遊天王山山主太信為置酒：〈59〉 pp.419-421
- 出村：〈59〉 pp.429-431

- 題遠村晚帰図：〈59〉 pp.417-419

- 題赤壁図：〈59〉 pp.428-429

- 丁丑五月書藤城書屋壁 二首：〈59〉 pp.441-442

- 田園書事：〈59〉 pp.413-417

- 田家 二首：〈59〉 pp.439-441

- 白山途上：〈59〉 pp.434-435

- 別瀨先生後藍川即目：〈59〉 pp.559-560

- 訪田嘯台老人 老人以詩蒙藩侯之遇故及：〈59〉 pp.600-601

- 名府客舎雜詩 二首：〈59〉 pp.436-438

- 誘頼先生訪晦巖禪師 禪師出端溪硯程君房墨古帖黃庭見示並皆佳品因分端程黃為韻余得端字先生明日將去舟行赴岐阜：〈59〉 pp.438-439

- (無題 *津頭恨別曉風寒)：〈59〉 pp.472-472

村瀨立齋

- 次韻晦巖禪師栽松：〈59〉 pp.33-35

村田香谷

- 下九里峽：〈8〉 pp.63-63

村田三助

- 從軍示人：〈1〉 pp.51-52

村田清風(東陽)

- 逸題：〈42〉 pp.126-127

- 熱田：〈23〉 pp.166-168、〈63〉 pp.67-67

村田保

- 竜動府竹枝：〈44〉 pp.455-456

村松文三(香雲)

- 題壁：〈5〉 pp.118-119、〈14〉 pp.275-278、〈22〉 pp.275-278、〈31〉 pp.154-155、〈32〉 pp.138-139、〈42〉 pp.166-167 →月性「題壁」もみよ

室鳩巢(直清)

- 古風：〈3〉 pp.549-551

- 春日山：〈3〉 pp.164-164

- 春暹：〈3〉 pp.164-165

- 題佐々木氏堂前垂絲桜(「題佐佐木氏堂前垂絲桜」「題佐佐木氏堂前垂絲桜」)：

- 〈16〉 pp.26-27、〈17〉 pp.184-186、
 〈24〉 pp.952-953、〈82〉 pp.509-510
 ○淡路島：〈3〉 pp.419-421
 ○稻若水見示所著孝女伝読罷遂賦其事以贈：〈74〉 pp.322-324
 ○琵琶湖上作〔琵琶湖上〕：〈2〉七言律 pp.2-4、〈13〉 pp.308-309、〈16〉 pp.142-142、〈24〉 pp.319-319、〈80〉 pp.122-123、〈82〉 pp.732-733
 ○富士山〔富岳〕：〈7〉 pp.52-52、〈16〉 pp.26-26、〈17〉 pp.183-184、〈24〉 pp.288-289、〈32〉 pp.75-77、〈33〉 pp.139-142、〈39〉 pp.138-139、〈42〉 pp.54-55、〈60〉 pp.120-122、〈67〉 pp.44-45、〈71〉 pp.68-68、〈73〉 pp.76-76、〈76〉 pp.16-16、〈80〉 pp.80-81、〈82〉 pp.746-746
 ○蒲桃歌奉寄順庵先生并序：〈74〉 pp.318-322
 ○柳絮：〈11〉 pp.58-59
 ○和象水韻：〈3〉 pp.165-166

め

滅方海(銅脈先生、愚仏、游足齋)

- 寄花子：〈29〉 pp.374-374
 ○蕎麥：〈29〉 pp.376-376
 ○至野雪隱：〈29〉 pp.374-375
 ○豆乳：〈29〉 pp.375-375
 ○遊嵐山：〈29〉 pp.376-377

毛受真一郎

- 釜山雜詩一六首：〈44〉 pp.565-581

も

毛世輝

- 佳蘇魚：〈76〉 pp.258-259

毛利敬親(慶親、春雨)

- 詠史〔詠史〕：〈3〉 pp.557-557、
 〈19〉前編 pp.10-10、〈86〉 pp.36-37

毛利元徳(精齋)

- 逸題：〈1〉 pp.45-46、〈19〉前編

pp.224-224

物外可什

- 船中和明極禱風韻：〈3〉 pp.76-76

本居宣長

- 少年行：〈86〉 pp.23-24

元田永孚(東野)

- 侍宴恭賦：〈11〉 pp.221-225、
 〈14〉 pp.292-295、〈22〉 pp.292-295、〈34〉 pp.538-541、〈82〉 pp.625-626
 ○自題真影：〈19〉前編 pp.159-159、
 〈23〉 pp.340-343、〈63〉 pp.127-127
 ○小楠公：〈80〉 pp.143-145、〈81〉 pp.165-167、〈90〉 pp.162-165
 ○中庸：〈12〉 pp.71-71、〈32〉 pp.140-141、〈39〉 pp.402-403、〈81〉 pp.101-102、〈82〉 pp.641-642、〈84〉 pp.22-22、〈90〉 pp.94-95
 ○百感：〈80〉 pp.116-117
 ○芳山楠帶刀歌〔芳山楠帶刀之歌〕：〈11〉 pp.458-461、〈19〉前編 pp.159-160、〈34〉 pp.541-545、〈39〉 pp.403-405、〈86〉 pp.76-79

元田南豊

- 悼亡：〈3〉 pp.637-637

本宮三香

- 九段桜〔九段之桜〕：〈82〉 pp.652-653、〈84〉 pp.111-111
 ○元旦詞：〈80〉 pp.120-120
 ○犬吠岬觀濤：〈82〉 pp.759-760
 ○荒城之月：〈82〉 pp.653-654
 ○四海波：〈86〉 pp.93-93
 ○祝結婚：〈82〉 pp.660-660
 ○初夢：〈84〉 pp.2-2
 ○勝海舟：〈82〉 pp.621-622
 ○松島：〈82〉 pp.768-768
 ○靖国神社：〈80〉 pp.120-120
 ○題大漁節：〈82〉 pp.759-759
 ○弔戰友：〈80〉 pp.129-130
 ○聞碓：〈86〉 pp.169-171
 ○滿洲月：〈89〉 pp.100-102
 ○有感：〈84〉 pp.212-212
 ○利根川：〈82〉 pp.761-761

榎山衣洲

- 東郊：〈43〉 pp.97-97
- 南菜園小池白蓮盛開有憶制府公：〈43〉 pp.97-97
- 保定懷古四首：〈43〉 pp.97-98

森鷗外

- 還東日乘：〈44〉 pp.854-867
- 九月七日作台湾軍中野口寧齋有詩見寄次韻：〈43〉 pp.197-197
- 航西日記四六首：〈44〉 pp.801-853
- ◇陳生保『森鷗外の漢詩』上下 明治書院 1993《KG827-E79》
- ◇森鷗外『鷗外歴史文学集』第12卷・第13卷 岩波書店 2000《KH367-G9》

森槐南(大來、公泰、泰二郎)

- 哀辭一章：〈19〉後編 pp.141-142
- 乙未元旦：〈23〉 pp.392-395、〈63〉 pp.146-147
- 浣溪紗 雪花夢醒：〈87〉 pp.15-16
- 含雪將軍椿山莊雅集即賦以呈：〈19〉後編 pp.136-136
- 檻蛇行：〈19〉後編 pp.148-150
- 婦舟一百韻：〈9〉 pp.491-492、〈19〉後編 pp.142-147、〈43〉 pp.123-128
- 九月二十六日弔竹會石球有過竹君故居用虞伯生子昂墨竹韻之作即次其韻志愴：〈19〉後編 pp.151-152
- 九江弔李太白：〈19〉後編 pp.152-152、〈43〉 pp.122-123
- 峽中懷古二首：〈43〉 pp.123-123
- 眺入長江過通州即目：〈19〉後編 pp.135-135
- 玉河夜汎志憶：〈19〉後編 pp.131-131
- 玉川：〈3〉 pp.688-689
- 苦雨悶甚尋夢自遣：〈19〉後編 pp.132-132
- 景福宮詞 七首：〈19〉後編 pp.133-134
- 鷓聲：〈19〉後編 pp.139-139
- 巖島：〈19〉後編 pp.134-135、〈31〉 pp.175-177

- 湖口景：〈43〉 pp.122-122
- 湖上次韻：〈34〉 pp.621-624、〈39〉 pp.469-470、〈67〉 pp.195-196
- 孔子廟：〈19〉後編 pp.139-140
- 山県含雪將軍有朋椿山莊歌：〈19〉後編 pp.150-151、〈43〉 pp.120-121
- 杉田看梅：〈19〉後編 pp.131-131
- 矢土錦山見似送福原周峯婦任勢州四絕句即用其韻聊言吾志：〈19〉後編 pp.133-133
- 十月一日送種竹柢到日暮里次韻其病牀絕筆詩述哀：〈19〉後編 pp.135-136、〈43〉 pp.123-123
- 十月九日弔竹會分韻得麻：〈19〉後編 pp.136-136
- 十二月七日偶成：〈19〉後編 pp.140-140
- 蕉湖：〈19〉後編 pp.135-135
- 將赴滿州賦以志別：〈11〉 pp.253-255
- 潯陽小泊口占：〈19〉後編 pp.134-134
- 船中次春畝公詩韻：〈11〉 pp.255-256
- 送高橋掌記軫官赴北海道 二首：〈19〉後編 pp.137-138
- 送青厓山人赴朔方第一軍幕 二首：〈9〉 pp.490-491
- 壇浦：〈19〉後編 pp.138-138
- 聽松閣：〈19〉後編 pp.132-132
- 弔竹詩筵拜種竹山人遺像感賦：〈19〉後編 pp.137-137
- 鉄巧道人將赴九州策余贈詩即賦短歌以送之：〈19〉後編 pp.147-148
- 鉄嶺丸船上聞橫山某吹洞簫奏千鳥曲：〈19〉後編 pp.134-134
- 登熊本城：〈19〉後編 pp.136-137
- 南都治春絕句 二首：〈19〉後編 pp.132-132
- 陪春畝相国金沢百宝園看牡丹：〈19〉後編 pp.131-131
- 蕪湖：〈43〉 pp.122-122
- 聞丁禹亭死雖我公敵不能不詩以弔之：〈43〉 pp.121-121

- 芳山懷古節一(*野棠花落雨瀟瀟)：〈19〉後編pp.132-132、〈43〉pp.120-120
 ○訪三橋新居次其題壁詩韻：〈19〉後編pp.138-138
 ○夜過鎮江三首(*長年指点鎮江樓／*北固南徐取次過／*他日扁舟歸莫遲)：〈9〉pp.490-490
 ○夜過鎮江(*他日扁舟歸莫遲)：〈12〉pp.131-132
 ○來青閣雅集新陰命題率賦七律一章亦即予近日昕夕目觀之美景云爾：〈19〉後編pp.138-139
 ○綠陰看棊：〈19〉後編pp.131-131

森川竹溪

- 觀潮行：〈43〉pp.208-209
 ○秋日詠懷十首錄二(*秋風自西來／*楊柳疏絲絲)：〈9〉pp.498-499
 ○清明：〈9〉pp.498-498
 ○聽秋仙館即事：〈43〉pp.208-208
 ○病中偶題：〈9〉pp.498-498
 ○論詩二首：〈9〉pp.498-498

森儼塾

- 孟冬念五与篁溪中村伯行往觀海晏寺紅楓賦即興呈伯行：〈74〉pp.306-308

森五六郎

- (無題*白刃争飛雪)：〈20〉pp.73-73

森春濤(魯直)

- 尉公隄慶長年中加藤左衛門尉所築：〈59〉pp.791-793
 ○倚竹書龕詩：〈43〉pp.13-13、〈77〉pp.98-100
 ○移序三月廿一日：〈59〉pp.785-786
 ○一月二十七日雨接東京信得写真四張各題一絕遣悶兒大來：〈77〉pp.100-101
 ○一月二十七日雨接東京信得写真四張各題一絕遣悶室織戶：〈77〉pp.101-101
 ○一月二十七日雨接東京信得写真四張各題一絕遣悶女香雨：〈77〉pp.

102-102

- 一月二十七日雨接東京信得写真四張各題一絕遣悶媳幾保：〈77〉pp.101-101
 ○乙酉元旦：〈77〉pp.104-104
 ○烏鬼舟：〈59〉pp.803-804
 ○迂哉印譜題辭：〈19〉前編pp.126-126
 ○詠史(*破竹東來勢絕倫／*湖辺三尺土空乾)：〈19〉前編pp.128-128
 ○詠史(「詠史二首隋二世」*鴻業千秋開汴河)：〈19〉前編pp.128-128、〈77〉pp.20-21
 ○謁星巖先生率賦呈政：〈77〉pp.28-29
 ○橫濱竹枝和永坂石球(十二首*此港本邦居第一／*春雲縹渺半空開／*逢逢別日三回)：〈77〉pp.78-79
 ○温泉寺有老松一樹伝云万里公藤房所植：〈7〉pp.61-61
 ○花下感旧：〈59〉pp.788-789
 ○下江舟中：〈59〉pp.819-819
 ○夏島別業分韻得山字：〈77〉pp.112-112
 ○加納姬墓在光国寺：〈59〉pp.814-815
 ○過文庫故趾：〈7〉pp.61-61、〈87〉pp.9-10
 ○懷我山中友：〈19〉前編pp.130-130
 ○回鄉絕句：〈19〉前編pp.124-124、〈31〉pp.171-172
 ○海莊晚晴：〈77〉pp.46-47
 ○嵩戸村：〈59〉pp.841-842
 ○奇縁尾人贅其家戲贈：〈59〉pp.836-837
 ○寄懷大沼枕山：〈77〉pp.36-37
 ○嬉春絕句：〈77〉pp.26-26
 ○岐阜：〈8〉pp.23-24
 ○岐阜竹枝(*環郭皆山紫翠堆／*千絲柳色晚風柔)：〈8〉pp.23-23、〈9〉pp.485-485、〈59〉pp.843-844
 ○岐阜竹枝二首(「金華雜詩」*環郭皆山紫翠堆)：〈3〉pp.625-626、〈7〉pp.49-49、〈19〉前編pp.124-

- 124、〈24〉 pp.292-293、〈31〉 pp.170-171、〈34〉 pp.533-536、〈39〉 pp.398-399、〈67〉 pp.172-173、〈76〉 pp.52-53、〈77〉 pp.3-4、〈82〉 pp.736-737、〈84〉 pp.68-68、〈87〉 pp.1-2、〈88〉 pp.70-71
- 岐阜留別：〈19〉前編 pp.130-130
- 己卯新正六十一自祝(三首 *垂柳垂楊裊裊前)：〈77〉 pp.82-82
- 吉原被災詞(八首 *無端惘殺許飛瓊 / *十二紅樓一炬然 / *漠漠寒煙鬼燐迷)：〈77〉 pp.76-77
- 九月某日娶国島氏為繼室：〈77〉 pp.43-43
- 九日雨子文見過對酌成詠：〈77〉 pp.20-20
- 九十九峯 予嘗以白字為九十九日百省一也：〈59〉 pp.822-823
- 久米村途上：〈77〉 pp.49-50
- 漁人餽海貝數枚其殼外紫內紅媚髮蒙額意即閩俗所謂東海夫人者：〈7〉 pp.60-61
- 鏡島 三月廿一日弘法大師開扉：〈59〉 pp.832-833
- 旭莊翁手錄隣松院晚眺詩見寄此以謝：〈77〉 pp.28-28
- 玉浦雜詩：〈19〉前編 pp.125-125
金華雜詩→岐阜竹枝をみよ
- 金華山：〈59〉 pp.782-783
- 今十八樓 山本氏十八樓加一今字乃可：〈59〉 pp.805-806
- 吁嗟乎行 二首：〈19〉前編 pp.133-134
- 偶題：〈77〉 pp.112-113
- 群童牧牛圖：〈3〉 pp.626-627、〈14〉 pp.287-289、〈22〉 pp.287-289
- 經三島中洲旧居：〈19〉前編 pp.126-126
- 閩秀国島氏善和歌予介人乞近詠得其暮春詠杜若一章乃賦二十八字以謝：〈77〉 pp.40-41
- 頃得内子書未報將發福井書此附郵：〈77〉 pp.51-51
- 月下聽河鹿：〈59〉 pp.804-805
- 月前寫懷：〈59〉 pp.789-790
- 權現山：〈59〉 pp.794-795
- 元日偶成：〈77〉 pp.16-16
- 元旦望金華山：〈59〉 pp.829-830
- 湖亭与湖山翁話別：〈77〉 pp.93-93
- 孤舫双漿二詠 孤舫：〈77〉 pp.7-7
- 孤舫双漿二詠 双漿：〈77〉 pp.8-8
- 好去矣行：〈77〉 pp.9-11
- 香水裔廬是余岐阜故寓扁字又有二扁曰九十九峰軒曰三十六湾書樓今茲癸未冬月再游岐阜門人勅使河原生請余曰願揭三扁於自家以存名存其焉余乃欣諾舉以贈之係以一律：〈77〉 pp.95-96
- 高山竹枝(四十首 *繁華夢去麴塵消 / *其雨其雨夜蕭蕭 / *仙女峰前月榭白 / *白雲山上白雲飛 / *石裏秋雲多變態)：〈77〉 pp.41-43
- 甲子七月念一夕聞京中十九日之變感激不寐詩以紀事：〈77〉 pp.47-47
- 降主薙髮之処 上加納門德寺：〈59〉 pp.801-802
- 甲戌十月十五日將發岐阜留題：〈77〉 pp.64-64
- 甲戌十月二十日宿豐橋駅是夜雨：〈43〉 pp.11-11
- 江上酒家輓轡韻：〈77〉 pp.12-13
- 江上春興：〈7〉 pp.77-77、〈24〉 pp.185-186、〈87〉 pp.9-9
- 江城二月謠：〈77〉 pp.24-24
- 甲辰四月二日名古屋客中作：〈77〉 pp.26-27
- 甲府留別次婦雲送別韻：〈77〉 pp.94-95
- 紅蘭張氏谿山雪景：〈77〉 pp.43-44
- 江樓晚酌：〈59〉 pp.806-807
- 哭兒真：〈77〉 pp.38-39
- 坐禪祠：〈59〉 pp.815-817
- 三月三十日 故二月十三日 先室国島女教師大祥忌拉兒泰往哭墓：〈77〉 pp.62-62
- 三国港雜詞：〈8〉 pp.30-30

○三国港竹枝(五十首 * 春星歷落海波明 / * 春帆東去海茫然 / * 花氣熏人春酒清 / * 惡因緣亦善因緣 / * 農家住住暮雲中 / * 黃昏郎去已多時 / * 山色依依鳥亂啼) : 〈77〉 pp.52-54
 ○三日江上所見 : 〈77〉 pp.25-25
 ○三十六湾 每冬月鴛鴦多聚 : 〈59〉 pp.823-824
 ○山中 : 〈19〉前編 pp.129-129
 ○自画雜題 : 〈19〉前編 pp.129-129
 ○次花南韻 : 〈77〉 pp.56-57
 ○次花南少丞秋日雜感韻 : 〈77〉 pp.67-68
 ○四月二日作 : 〈9〉 pp.485-485
 ○四月二日作是日予佳辰 : 〈87〉 pp.4-4
 ○次丹羽花南韻 : 〈77〉 pp.56-56
 ○詩魔自詠并引(八首 * 空中之語写魂銷 / * 三生口業一泥犁) : 〈77〉 pp.84-85
 ○七十自述(二首 * 新柳受風東面偏) : 〈77〉 pp.111-111
 ○七十老翁何所求追悼星巖翁 : 〈77〉 pp.37-38
 ○七折阪 : 〈59〉 pp.810-811
 ○写照自贊 : 〈77〉 pp.82-83
 ○謝鵬場 以下二題見山田鼎石詩自註並在山上 : 〈59〉 pp.812-813
 ○諏訪山雜題 : 〈19〉前編 pp.125-125
 ○秋雨歎(三首 * 淋淋漓滴更蕭蕭 / * 不識騷翁有底愁) : 〈77〉 pp.113-113
 ○舟下高梁川 : 〈43〉 pp.14-14
 ○從駕北征時予為本營斥候 : 〈77〉 pp.54-55
 ○舟下木曾川 : 〈77〉 pp.59-60
 ○秋感 : 〈77〉 pp.79-79
 ○十月望日藤本鉄石見過 : 〈77〉 pp.32-33
 ○秋日拉兒泰姪民德上金華山 : 〈43〉 pp.11-11、〈77〉 pp.62-63
 ○鶯津法官招飲小野湖山偶至 : 〈77〉 pp.66-67
 ○秋蝶二首(* 舞衣還嬾曝秋陽) :

〈77〉 pp.8-9
 ○十二月一日湖亭小集分韻得先 : 〈77〉 pp.68-69
 ○十二月十四日先室小祥忌 : 〈77〉 pp.34-35
 ○秋晚出游(「秋晚」) : 〈2〉五言古 pp.42-43、〈19〉前編 pp.131-132、〈39〉 pp.399-400
 ○秋晚游小房山 : 〈19〉前編 pp.132-132
 ○縱筆 : 〈19〉前編 pp.129-129
 ○舟夜 : 〈19〉前編 pp.126-126
 ○舟夜次韻 : 〈77〉 pp.102-102
 ○舟夜酒醒 : 〈77〉 pp.49-49
 ○舟夜聽秋虫 : 〈77〉 pp.60-60
 ○宿小仏村 : 〈19〉前編 pp.127-127、〈77〉 pp.93-93
 ○春雨中讀書于桶間村相羽子辰家 : 〈19〉前編 pp.124-124
 ○春寒 : 〈19〉前編 pp.125-126、〈77〉 pp.21-22、〈87〉 pp.6-7
 ○春曉 : 〈59〉 pp.781-781
 ○春月 : 〈77〉 pp.18-19
 ○春郊掃牧 : 〈77〉 pp.56-57
 ○春山 : 〈77〉 pp.22-22
 ○春日雜興 : 〈77〉 pp.35-35
 ○春日藍川即矚 : 〈77〉 pp.3-4
 ○春星 : 〈77〉 pp.22-22
 ○春雪 : 〈77〉 pp.18-18
 ○春草 : 〈77〉 pp.19-19
 ○春昼 : 〈77〉 pp.48-48
 ○春天(二首 * 春入媧皇補後天) : 〈77〉 pp.17-17
 ○春晚雜句(十首 * 暮色入蒼茫 / * 落花如有意) : 〈77〉 pp.15-15
 ○春夜 : 〈59〉 pp.782-782
 ○春夜聞笛 : 〈77〉 pp.23-23
 ○女学校 : 〈59〉 pp.791-791
 ○除日過水探梅 : 〈59〉 pp.828-829
 ○疊韻 : 〈77〉 pp.88-88
 ○上江舟中 : 〈59〉 pp.818-819
 ○城址 : 〈59〉 pp.807-808
 ○城西散策 : 〈19〉前編 pp.124-124、〈77〉 pp.45-45

○常盤牛若二回：〈87〉 pp.5-6
○小房山：〈59〉 pp.821-822
○織田塚：〈59〉 pp.808-809
○晨起聞杜鵑：〈59〉 pp.794-794
○新秋夜望：〈2〉七言絕句 pp.148-149、〈4〉 pp.293-294、〈30〉 pp.271-272
○新瀉竹枝(*故国青山不得回／*忽聞漁手獲初看／*老樞卿去月依微)：〈77〉 pp.90-91
○新瀉竹枝(*繁華新瀉本無儔)：〈76〉 pp.54-55
○新瀉竹枝(*涼榭停杯待月昇)：〈8〉 pp.32-32、〈87〉 pp.8-9
○辛巳七月將游新瀉賦此留別東京諸同好：〈9〉 pp.486-486、〈43〉 pp.12-12、〈77〉 pp.87-87
○辛酉二月十二日拳兒紀喜：〈77〉 pp.39-39
○新曆謠(四首 *春入杏花紅未酣／*四月方看寒食花)：〈77〉 pp.61-61
○新曆謠 節一(「新曆謠癸酉」*太陽開曆日麗天)：〈21〉 pp.6-8、〈43〉 pp.10-10
○歲晚題壁自遣(五首 *酒不可一日不飲)：〈77〉 pp.110-110
○歲蘭：〈59〉 pp.827-828
○惜春：〈77〉 pp.48-48
○絕句：〈77〉 pp.113-114
○雪泛看鴛鴦：〈59〉 pp.825-826
○洗手池：〈59〉 pp.798-799
○千疊巖：〈59〉 pp.799-800
○送雲如山人游伊香保(二首 *蓬矢荆釵有夙因)：〈77〉 pp.29-29
○送王琴仙還清国兼寄金幽懷松石二子：〈77〉 pp.80-80
○贈細香女史：〈77〉 pp.29-30
○送文敬師還美濃兼寄契藤城老人：〈77〉 pp.30-31
○送別二首：〈9〉 pp.485-485、〈77〉 pp.4-5
○送姚志梁婦清国：〈77〉 pp.104-105
○村童牧牛回：〈19〉前編 pp.127-

127、〈87〉 pp.7-7
○村瀬氏過期不嫁聞其意欲得書生如余者即聘為繼室：〈77〉 pp.36-36
○題画：〈77〉 pp.60-60
○大磯客舍臥病書悶：〈19〉前編 pp.130-131
○題嬌笑樓：〈77〉 pp.94-94
○題閩秀藤氏梧竹書房：〈77〉 pp.16-16
○太白捉月回：〈19〉前編 pp.128-128
○大仏：〈59〉 pp.835-836
○蓄髮呈拙堂翁：〈77〉 pp.34-35
○丁亥元旦鳴門觀潮歌：〈43〉 pp.14-15、〈77〉 pp.107-109
○朝雨：〈59〉 pp.839-841
○調馬埒：〈59〉 pp.813-814
○長良峽：〈59〉 pp.793-793
○長良渡觀桃：〈59〉 pp.787-788
○枕上聽風鈴：〈77〉 pp.50-50
○抵新瀉寓阪口五峰宅五峰有詠春濤詩鈔詩次韻：〈77〉 pp.88-89
○天主台：〈59〉 pp.809-810
○道三墓 在鷺山村：〈59〉 pp.826-827
○悼兒(二首 *為父為兒暫有情)：〈77〉 pp.30-30
○鶴飼：〈59〉 pp.842-843
○冬晚雜句(六首 *苦吟難療飢／*欲沽茅店酒)：〈77〉 pp.13-14
○悼亡(*日暮天寒得疾初／*慧業文人出洞房)：〈77〉 pp.58-59
○悼亡(四首 *漠漠青苔澹澹煙／*空帳依稀落月痕)：〈77〉 pp.33-33
○悼亡(四首 *幽梅臨水影低迷／*華年錦瑟入余悲)：〈77〉 pp.40-40
○稻葉山咏桜：〈59〉 pp.830-831
○稻葉山咏松：〈59〉 pp.831-832
○稻葉山觀桜 二首：〈59〉 pp.786-787
○稻葉祠下賞花 二首：〈59〉 pp.833-835
○詠元遺山集：〈19〉前編 pp.128-129、〈77〉 pp.27-27
○詠史有感楠氏事：〈19〉前編 pp.

131-131

○德川精廬公子穆如閣雅集賦得春寒花較遲以題為韻：〈43〉 pp.12-12

○內村鱸香六十壽言：〈77〉 pp.85-86

○楠公墓：〈6〉 pp.15-15、〈11〉 pp.177-178、〈23〉 pp.336-339、〈42〉 pp.204-205、〈63〉 pp.126-126、〈80〉 pp.109-109

○二喬讀兵書圖：〈43〉 pp.14-14

○二十日宿豐橋駅是夜雨：〈77〉 pp.65-65

○二十八日移寓古市場村国島西圃宅：〈77〉 pp.96-97

○念七日入東京即夜石埭至為予謀栖息地喜賦：〈43〉 pp.11-11、〈77〉 pp.65-66

○破鏡山：〈59〉 pp.817-818

○梅花四首用趙甌北韻錄二(*美人南国少相知／*驟喧時節乍寒天)：〈9〉 pp.486-486

○梅花処処開：〈77〉 pp.46-46

○壳宅戲題門帖：〈43〉 pp.15-15、〈77〉 pp.110-110

○曝書：〈19〉前編 pp.126-126、〈31〉 pp.174-175、〈77〉 pp.57-58

○八月十四日大風用老杜茅屋為秋風所破歌韻：〈77〉 pp.11-12

○晚過織田冢：〈19〉前編 pp.129-130

○晚婦逢雨雪：〈59〉 pp.824-825

○美江寺：〈59〉 pp.795-797

○比翼塚 二首：〈19〉前編 pp.127-127

○百折阪：〈59〉 pp.811-812

○百百峯：〈59〉 pp.838-839

○賦得春寒花較遲：〈19〉前編 pp.125-125

○風雨踰函關：〈7〉 pp.60-60

○風懷：〈19〉前編 pp.127-127

○開鵬：〈9〉 pp.485-485、〈87〉 pp.3-4

○閑拙堂翁游美濃往而訪之翁見示谿山琴興詩因次其韻賦呈：〈77〉 pp.33-34

○丙戌十月將游南海諸州留別九首(*憶煞聽秋老詩客／*放眼茫茫海上青／*秋懷易慘老無棕／*捨人余唾非所屑)：〈77〉 pp.106-107

○望湖樓：〈19〉前編 pp.125-125

○墨水觀月歌：〈77〉 pp.73-76

○茉莉祠下作：〈77〉 pp.72-73

○万馬渡：〈59〉 pp.800-801

○無題(*湘浦笛殘荷葉涼)：〈77〉 pp.44-45

○夜佐屋村：〈87〉 pp.4-5

○夜涼聞笛：〈77〉 pp.59-59

○踰函關：〈5〉 pp.133-134、〈11〉 pp.178-179、〈14〉 pp.285-287、〈15〉 pp.86-87、〈16〉 pp.127-127、〈22〉 pp.285-287、〈24〉 pp.286-287、〈31〉 pp.172-173、〈34〉 pp.536-538、〈80〉 pp.51-52、〈82〉 pp.552-553、〈84〉 pp.187-187、〈87〉 pp.3-3

○游蹤：〈77〉 pp.4-5

○游八鶴湖用梁星巖先生原韻(三首*落日青山影欲無)：〈77〉 pp.91-92

○又用蘇老泉韻寄某在越後軍營：〈77〉 pp.55-56

○予將赴東京次兒泰留別詩韻題寓舍壁：〈77〉 pp.63-63

○洋學校：〈59〉 pp.790-791

○蟹江城址：〈19〉前編 pp.131-131

○遙奠星巖先生墓用如意山人韻(二首*一瞥仙塵不可蹤)：〈77〉 pp.80-81

○揚門渡：〈59〉 pp.797-798

○拉女香雨散策墨上：〈77〉 pp.111-111

○藍見川：〈59〉 pp.783-784

○藍川旗亭送宮野生之伊勢：〈77〉 pp.25-25

○藍川送別函卷片野南陽囑題：〈77〉 pp.83-83

○梨堂相公對鷗莊雅集席上恭賦奉呈：〈77〉 pp.83-84

○陸放翁心太平庵視引王漁洋為畢通州賦韻為日下部內史賦：〈77〉 pp.69-72

- 笠岡途上：〈77〉 pp.102-103
- 臨去似諸弟妹：〈77〉 pp.5-6
- 隣居詩贈大沼枕山：〈77〉 pp.68-69
- 蓮蕩夜埽：〈43〉 pp.11-11、〈87〉 pp.7-8
- 鷺山 齊藤道三退老于此：〈59〉 pp.820-821
- 老将行：〈19〉前編 pp.132-133
- 老臣力戰之處 木造具康：〈59〉 pp.802-803
- 老馬行：〈19〉前編 pp.133-133
- 六月十八日白鷗社諸子招集同盟追弔柳北仙史乃賦以奠：〈77〉 pp.105-106
- 六六湾：〈59〉 pp.837-838
- 和人長崎竹枝：〈8〉 pp.78-78
- ◇辻華城『森春濤絕句解』第1集 雅声社 1939《特217-603》
- ◇後藤利光『森春濤詩抄』一宮史談会 1980《KG827-41》
- 森静觀廬(蔚)**
 - 述懷：〈34〉 pp.459-462、〈39〉 pp.319-320
- 森滄浪**
 - 香溪：〈19〉後編 pp.245-245
 - 秦皇島：〈19〉後編 pp.243-243
 - 秦淮：〈19〉後編 pp.243-244
 - 汴都懷古：〈19〉後編 pp.244-244
 - 陸放翁：〈19〉後編 pp.244-245
 - 遼東不得志赴江南誌感：〈19〉後編 pp.244-244
- 森田月賴**
 - 題富山倒影圖：〈73〉 pp.168-168
 - 題富士山圖：〈73〉 pp.166-166
 - 題芙蓉圖：〈73〉 pp.167-167
- 森田節齋(益)**
 - 寄懷吉田生：〈23〉 pp.276-280、〈63〉 pp.105-105
 - 偶成：〈3〉 pp.379-380
 - 芳山懷古：〈86〉 pp.35-36
- 森田梅圃**
 - 留侯：〈16〉 pp.105-106
- 森球**

- 春日同田士祥遊鶉村赤堀氏宅：〈59〉 pp.582-584
- 森東門**
 - 春日遊大宝寺後林：〈59〉 pp.48-49
- 森梅溪**
 - 文化丙子秋七月府公入藩一童子得龜於城外溝渠金甲綠毛燦可觀矣社友共謀購以獻之恭賦奉賀嘉瑞：〈59〉 pp.49-52
- 守部大隅**
 - 侍宴：〈28〉 pp.140-140
- 守村鷗嶼**
 - 漁父：〈3〉 pp.331-331
- 守屋峨眉**
 - 烏夜啼：〈59〉 pp.79-80
- 守屋東陽**
 - 溪邊桃李：〈71〉 pp.10-11
- 守屋東洋**
 - 新晴：〈59〉 pp.80-81
- 諸井久樂(華蛙)**
 - 赤城山：〈37〉 pp.343-343
 - 登筑波山：〈37〉 pp.344-344
- 諸葛中如**
 - 答西人：〈3〉 pp.332-332
- 諸橋轍次**
 - 七十自述：〈38〉 pp.504-505
 - 丙辰秋偶作：〈38〉 pp.601-602
- 門田朴齋**
 - 月前蟲：〈3〉 pp.347-348
 - 讀吉野拾遺：〈3〉 pp.592-593、〈6〉 pp.18-19
 - 白須賀道中始望富山(「白須賀道中望富山」)：〈7〉 pp.49-50、〈73〉 pp.137-137
- 門馬正恭**
 - 望芙蓉：〈73〉 pp.173-173
- 文武天皇**
 - 詠月：〈25〉 pp.68-69、〈28〉 pp.86-87、〈35〉 pp.11-11、〈39〉 pp.46-47、〈45〉 pp.10-11、〈71〉 pp.186-186、〈74〉 pp.28-29、〈78〉 pp.25-27
 - 詠雪：〈3〉 pp.49-50、〈25〉 pp.69

-70、〈28〉 pp.88-88

○述懷：〈28〉 pp.87-88、〈46〉 pp.

29-30、〈74〉 pp.29-30

や

矢口謙斎

○山村冬暮：〈35〉 pp.213-213

安井息軒(衡)

○謁菅公廟：〈13〉 pp.165-167、
〈23〉 pp.299-301、〈63〉 pp.114-115
○嘆又嘆(「歎又歎」*歎又歎矣禍日
萌)：〈11〉 pp.412-414、〈15〉 pp.35
-37、〈39〉 pp.342-345

安井小太郎(朝康、朴堂)

○党人歎：〈11〉 pp.527-529、〈26〉
pp.142-144、〈27〉 pp.40-42、〈30〉
pp.318-320、〈34〉 pp.690-694、〈39〉
pp.524-526、〈67〉 pp.222-224
○柏葉兒歌：〈11〉 pp.529-532

安岡正篤

○羽黒斎館：〈87〉 pp.110-110
○羽黒斎館曉起：〈87〉 pp.109-110
○憶八代城山將軍：〈85〉 pp.30-32
○街上口占 六言二首：〈85〉 pp.34-
36
○菅谷精舍吟：〈85〉 pp.32-32
○偶感：〈87〉 pp.112-113
○偶成(*袂褐滄洲去)：〈85〉 pp.30-
30
○偶成(*蛭蝕争休石火空)：〈87〉
pp.113-113
○劫余偶成：〈85〉 pp.36-37、〈87〉
pp.113-114
○国旗(*四海風波何日清)：〈32〉
pp.162-162
○国旗(*戰敗万家忘国旗)：〈32〉
pp.161-161
○三遊大洲謁藤樹先生銅像：〈85〉
pp.29-29
○時事偶感：〈87〉 pp.110-111
○日田訪咸宜園旧跡：〈87〉 pp.116-
116
○蔣介石総統：〈85〉 pp.37-38
○上州客舍偶成：〈85〉 pp.28-29
○新年偶成：〈86〉 pp.99-100
○歲暮酬槻村見寄懷：〈87〉 pp.114-

115

○題伊藤岳英一誠会壁：〈85〉 pp.39-
40

○題一誠会壁(*自誤文明妖氛昏)：
〈32〉 pp.159-160

○題一誠会壁(*濟濟多士統先賢)：
〈32〉 pp.157-158

○弔畠山重忠：〈32〉 pp.282-283

○潮来漫興 三首：〈87〉 pp.111-112

○泛金陵玄武湖：〈85〉 pp.33-33

○与中山優吉村岳城兩友对酌：〈85〉
pp.34-34

○笹川村訪林大幹君：〈87〉 pp.114-
114

箭集虫麻呂

○於左僕射長王宅宴：〈28〉 pp.143-
143

○侍讌：〈28〉 pp.142-143

矢土錦山

○祇園酒樓壁挂陳白沙詩幅即用其
韻：〈43〉 pp.98-98

○春畝公拉余興槐南更游塔沢洗心樓
席上次槐南詩韻 録一(*花後春山緑
欲勻)：〈9〉 pp.488-488

○春畝相公示近作徵和即賦呈政 二
首：〈19〉後編 pp.217-217

○登秋葉山留題洞壁：〈43〉 pp.98-
99

○白河：〈9〉 pp.488-488

○蒲生氏郷：〈19〉後編 pp.217-218、
〈43〉 pp.99-99

○泛舟鹿水：〈19〉後編 pp.217-217

○芳野懷古：〈9〉 pp.489-489

○鳴鶴先生將游清国留別有詩次韻送
行 四首：〈9〉 pp.488-489

梁川紅蘭(張、景婉、景婉、景)

○伊藤氏園中春晚書事：〈59〉 pp.
698-698

○鴨水寓樓夏日雜題(*漠漠輕煙籠
曲灣／*雨余爽氣溢簾帷)：〈7〉 pp.
4-5

○鴨水寓樓夏日雜題(*漠漠輕煙籠
曲灣)：〈37〉 pp.317-317

○鴨川秋夕(二首 *涼棚客少水潺

浚)：〈61〉 pp.302-303

○夏日間詠：〈61〉 pp.238-240

○花朝大雪：〈59〉 pp.689-689

○還家作 三首(* 廉纖山雨綠 / * 行
行村路滑 / * 泱泱籬外水)：〈59〉
pp.681-685

○還家作 三首(* 廉纖山雨綠 / * 行
行村路滑)：〈61〉 pp.243-247

○寒夜侍外君：〈2〉五言律 pp.8-9、
〈47〉 pp.320-321

○岐山至北嶺途中得三絕句：〈59〉
pp.700-702

○岐山西行庵即事：〈59〉 pp.690-
691

○岐山豬口亭書所見 二首(* 四面山
嵐擁古城)：〈59〉 pp.693-694、〈61〉
pp.283-284

○寄題岐山桜花在黑野作 二首：
〈59〉 pp.696-698

○己未十二月二十九日獄中作：〈59〉
pp.679-680

○己未正月廿九日獄中作(二首 * 誰
把孤鸞付網塵)：〈61〉 pp.309-310

○客中述懷：〈61〉 pp.232-235

○客中歲晚言懷：〈61〉 pp.230-232

○偶成(* 四十多愁方作衰)：〈61〉
pp.286-288

○偶成(* 聞說海西揚戰塵)：〈47〉
pp.321-323

○偶成 三首錄二(* 壳文為活代蚕
織)：〈61〉 pp.269-271

○五月九日暴雨鴨水寓樓所見：〈61〉
pp.261-262

○庚寅二月十八日同外君觀梅和州月
瀨村晚間風雪大作遂宿山中道士家至
夜半雲破月來奇殆不可狀世翌又探雄
山桃野長曳諸村花而婦得十五絕句
錄十(* 山雲飾白界斜陽)：〈61〉 pp.
256-258

○三月廿二日岐山看花 二首：〈59〉
pp.699-700

○三山亭双鶴詩並引：〈2〉七言律
pp.18-20

○三日寄江戸諸君：〈59〉 pp.692-

693

○散步：〈88〉 pp.118-119

○思鄉(* 西征千里更西征 / * 紅事闌
珊綠事新)：〈37〉 pp.315-316、〈61〉
pp.235-238

○思鄉(* 紅事闌珊綠事新)：〈72〉
pp.134-135

○舟下藍川：〈8〉 pp.24-24、〈37〉
pp.320-320、〈59〉 pp.685-687

○秋近：〈19〉前編 pp.40-40、〈37〉
pp.317-318、〈71〉 pp.134-134

○從高山抵金山途中：〈8〉 pp.25-25

○從黑野至御望途中作：〈59〉 pp.
695-696

○從勝山至八幡途中：〈61〉 pp.280-
282

○秋夕浪華客舍寄外君：〈61〉 pp.
250-251

○十二月三日上野至笠置夜漏下二
更：〈61〉 pp.284-286

○宿越智仙心水樓(四首 * 好是曉風
殘月天)：〈61〉 pp.306-307

○春尽写懷：〈29〉 pp.337-337、
〈36〉 pp.260-261

○春夕絕句：〈37〉 pp.319-319

○除夕：〈37〉 pp.316-317

○辛丑除夕：〈61〉 pp.273-275

○睡起：〈37〉 pp.319-320

○節後野菊：〈2〉七言律 pp.20-22

○雪中夜婦：〈29〉 pp.337-337、

〈31〉 pp.133-134、〈72〉 pp.135-136

○霜曉：〈37〉 pp.318-318、〈61〉
pp.262-263

○多度山瀑布：〈59〉 pp.687-688

○冬曉：〈61〉 pp.271-272

○登西邱臨湖：〈61〉 pp.275-277

○藤井土開要余夫妻看花於糺林將出
門適菊池溪琴來訪遂相伴同游(二首
* 霞彩紅沈晷水浜)：〈61〉 pp.288-
290

○南勢道中：〈7〉 pp.47-47

○二月晦日西行庵書事：〈59〉 pp.
691-692

○二月十六日蒙恩出獄(二首 * 殷憂

艱患欲盈句)：〈61〉 pp.310-311
○二月二十一日雨中東叡山看花(二首 * 報道山花春正融)：〈61〉 pp.282-283
○二月二十七日散步至藍川：〈59〉 pp.690-690
○梅花煙月図：〈61〉 pp.248-250
○梅花寒雀図：〈61〉 pp.247-248
○買琴歌：〈61〉 pp.290-300
○買琴試彈一曲：〈61〉 pp.300-302
○病中夜吟：〈61〉 pp.264-266
○聞長州戦争：〈37〉 pp.320-321、〈39〉 pp.360-360
○瓶花：〈61〉 pp.303-304
○丙午三月訪柿園藤氏：〈59〉 pp.694-695
○丙午初夏將南游舟發大垣宇野士方及家侄長虔送至船附賦以留別：〈59〉 pp.702-703
○丙申秋大饑書感適糶山生餉新穀故第四句及之：〈61〉 pp.266-269
○戊午十二月二十三日作：〈59〉 pp.678-679、〈61〉 pp.307-308
○牡丹胡蝶図：〈34〉 pp.508-510、〈37〉 pp.314-315、〈39〉 pp.359-360、〈67〉 pp.165-166、〈84〉 pp.180-180
○芳草蝶飛図 五首録三(* 故台芳草 罩煙霏)：〈61〉 pp.228-230
○無題(* 階前栽芍藥)：〈59〉 pp.676-677、〈61〉 pp.227-228、〈72〉 pp.132-134
○無題(* 帶姑隨世闊其幅)：〈29〉 pp.338-338、〈31〉 pp.134-135
○無題五首節二(* 貧姑也抵富家娘)：〈3〉 pp.577-578、〈19〉前編 pp.40-40
○明治戊辰十二月朝廷追褒亡夫梁孟 緯感慨記喜：〈3〉 pp.469-471
○養筍：〈37〉 pp.321-322、〈61〉 pp.240-242
○嵐山婦路：〈61〉 pp.304-306
○笠置山下作(* 黃鸝啼老樹如煙/* 一簇人家水北涯)：〈61〉 pp.258-261

○笠置山下作(「笠木山下作 二首之一」* 一簇人家水北涯)：〈16〉 pp.81-81、〈24〉 pp.419-420
○旅懷：〈61〉 pp.251-256
○浪太(二首 * 様様大波共一周)：〈61〉 pp.278-280

柳川三省

○関山月：〈3〉 pp.395-395
○曉鶯：〈16〉 pp.25-26
○春月有感：〈16〉 pp.169-170

梁川星巖(孟緯)

○以滿城風雨近重陽為首句同遠山雲如橫山子達賦：〈47〉 pp.302-304
○一谷懷古：〈2〉七言律 pp.16-18、〈4〉 pp.522-523、〈16〉 pp.156-157、〈60〉 pp.79-82、〈80〉 pp.125-125
○乙巳季夏將西歸題四絕句(* 文章不值半文錢)：〈3〉 pp.292-293
○雨霽：〈59〉 pp.647-648
○鴨水寓樓雜吟：〈3〉 pp.293-293
○過如亭山人埋骨處潛然成長句：〈3〉 pp.467-468、〈47〉 pp.181-184
○下刀根川：〈7〉 pp.79-79
○河中島：〈36〉 pp.264-266
○河中島是甲越爭戰處：〈29〉 pp.300-300
○回鄉絕句：〈59〉 pp.659-661
○盪山途中：〈7〉 pp.7-8
○海南三月：〈3〉 pp.287-287
○還家：〈59〉 pp.648-649
○関原懷古：〈59〉 pp.672-673
○看燈蛾有感：〈21〉 pp.99-100
○觀潮阪口号：〈7〉 pp.49-49
○寒夜不寢偶得句：〈47〉 pp.261-262
○寄懷如亭柏山人：〈47〉 pp.179-181
○紀事：〈33〉 pp.328-331、〈67〉 pp.113-114
○帰路：〈59〉 pp.653-655
○菊池正觀公双刀歌贈子固：〈47〉 pp.293-302
○吉野懷古二首：〈7〉 pp.19-20 吉野懷古→芳野懷古もみよ

○九月十五日發大垣抵桑名：〈59〉
pp.657-659
○九月念三日弔賴子成墓：〈29〉 pp.
304-305
○九日書懷：〈47〉 pp.257-259
○九日藍川路上：〈59〉 pp.645-645
○九十九里：〈7〉 pp.80-81
○御塔門(「御塔」)：〈8〉 pp.39-40、
〈17〉 pp.264-265、〈24〉 pp.306-307
○京寓小詩：〈15〉 pp.76-76
○銀閣寺：〈3〉 pp.288-289
○颯風詩并引：〈59〉 pp.614-621
○苦霖行：〈47〉 pp.286-293
○偶作：〈21〉 pp.75-76
○偶成(*織女嫁來遲)：〈59〉 pp.
633-634
○閨情：〈59〉 pp.637-639
○經不破閨廢趾：〈59〉 pp.646-647
○瓊浦雜詠(三十首*報道蕃船進岬
來/*彩旗一道飄飄)：〈47〉 pp.
219-221
○瓊浦雜詠：〈8〉 pp.71-71
○月琴篇：〈47〉 pp.207-219
○元遺山：〈47〉 pp.306-309
○遣興：〈59〉 pp.609-611
○湖上雜題：〈8〉 pp.17-18
○五十自述：〈71〉 pp.118-119
○孤負(二首*孤負嘲風弄月期)：
〈47〉 pp.318-319
○広島城南凡三十余里皆為鹹地遍插
刺竹望之若水柵然即牡蠣田土人云率
以五六月下種則翌年八九月苗生較之
他州所產更肥美輒賦一絕句(「広島城
南凡三十余里皆為鹹池遍插刺竹望之
若水柵然即牡蠣田土人云率以五六月
下種則翌年八九月苗生較之他州所產
更肥美輒賦一絕」)：〈8〉 pp.50-51、
〈47〉 pp.198-200
○黑野客中聞岐阜花事正盛阻雨不能
往悵然賦此：〈59〉 pp.666-667
○在浪華三日聞京城花事方盛因急忙
僦舟遊澗水：〈7〉 pp.17-17
○雜吟絕句(三首*殘月依微虫咽
莎)：〈47〉 pp.314-315

○雜言：〈29〉 pp.305-305、〈31〉
pp.132-133
○雜詩：〈29〉 pp.300-301
○山行：〈47〉 pp.312-314
○四月十七日發大垣至長島舟中作：
〈47〉 pp.309-310、〈59〉 pp.670-671
○次子成韻：〈29〉 pp.302-302
○子成三樹水莊次久家暢齋韻次暢齋
落句云風流今日馬相如恐非子成意也
余詩故為之解：〈47〉 pp.248-250
○自題衣緇小影：〈17〉 pp.267-269
○七星潭客舍題壁：〈59〉 pp.626-
628
○失題(「漫言」*当年乃祖氣憑陵)：
〈10〉 pp.39-40、〈11〉 pp.88-88、
〈16〉 pp.80-80、〈24〉 pp.88-88、
〈26〉 pp.74-75
○驟雨：〈3〉 pp.290-290
○十一月二日發尾路元吉伯秀士淵諸
士送至牡牛嶺別後書一絕以寄：〈8〉
pp.40-41
○十月朔宿大津驛夢故山：〈8〉 pp.
17-17
○十月廿三夜從鷓鳥抵下関舟中：
〈8〉 pp.58-58
○秋夕書懷寄弟：〈47〉 pp.246-248
○從象山抵高松途中口占：〈8〉 pp.
57-57
○舟抵広島：〈8〉 pp.50-50
○重抵広島：〈8〉 pp.51-51
○舟發広島：〈47〉 pp.203-205
○舟夜夢婦：〈3〉 pp.291-292、〈17〉
pp.261-262
○從訊司陳祚永乞肉：〈47〉 pp.205-
207
○重踰函嶺：〈7〉 pp.57-57
○筍：〈59〉 pp.624-626
○春晚絕句(*又在海南聞杜鵑)：
〈17〉 pp.261-261、〈24〉 pp.188-189
○春晚絕句(*友風子雨易銷魂)：
〈47〉 pp.315-316
○松永子登宅觀阿東冑歌：〈74〉 pp.
522-524
○象山雜詠：〈8〉 pp.57-57

- 小湊：〈7〉 pp.78-78
 常磐雪行図、常盤抱孤図、常磐抱孤図→田氏女玉葆画常盤抱孤図をみよ
- 食鉛錘魚有感：〈47〉 pp.268-272
- 食香魚：〈47〉 pp.251-252、〈59〉 pp.656-657
- 心越禪師詩為山本徳甫賦徳甫伝師琴法者以九月晦為師之忌辰設香火招琴友各彈一曲歲以為例：〈47〉 pp.272-275
- 新春偶成：〈17〉 pp.260-261、〈24〉 pp.180-180
- 新正口号：〈47〉 pp.186-188
- 正月下旬遊岐阜索詩及書画者雜然麇至為之淹留匝月遂得及早桜候而賞之援筆紀喜：〈59〉 pp.664-665
- 正月六日至散策墨田川得二絶句（「正月六日散策至墨田川」*鳥声未肯奏綿蛮）：〈7〉 pp.71-71、〈47〉 pp.304-306
- 撰州道中（*節氣纔和旋復寒）：〈7〉 pp.42-43
- 撰津道中二首（*須磨浦上弔王孫／*半夜潮声撼石磯）：〈7〉 pp.41-42
- 草舎偶詠：〈59〉 pp.650-651
- 村居雜詠：〈59〉 pp.644-645
- 村舎雜吟五首（*採採畦蔬風露香／連朝霜氣得牢晴）：〈59〉 pp.662-663
- 題漁隱図贈菱湖老人：〈10〉 pp.90-90、〈17〉 pp.266-267、〈24〉 pp.659-659
- 題言：〈35〉 pp.185-186
- 題勾台嶺山水小景図五首（*白水開明鏡／*煙合竹浦暗／*深樹疑無路）：〈47〉 pp.176-179
- 太宰府謁菅公祠廟：〈16〉 pp.157-158、〈24〉 pp.494-495
- 題子成画鴨川夜景図：〈47〉 pp.275-277
- 題手島氏書樓 楼对金華山又有花木之勝：〈59〉 pp.665-666

- 題常盤抱孤図→田氏女玉葆画常盤抱孤図をみよ
- 題神実甫南宮山房：〈59〉 pp.668-670
- 題図：〈36〉 pp.261-263
- 題多度山瀑布泉：〈59〉 pp.661-662
- 大楠公：〈2〉七言絶句 pp.90-91、〈10〉 pp.104-104、〈11〉 pp.86-86、〈12〉 pp.104-105、〈13〉 pp.195-196、〈16〉 pp.81-81、〈24〉 pp.26-26、〈26〉 pp.72-73、〈45〉 pp.86-87、〈82〉 pp.637-638
- 題水華吟館壁十首 節一（*豈止煙霞兄弟称）：〈3〉 pp.468-469
- 題壁：〈29〉 pp.303-304、〈71〉 pp.280-280
- 昼臥：〈59〉 pp.651-652
- 中元前二夕寄弟：〈3〉 pp.465-466
- 弔如亭山人墓：〈59〉 pp.628-633
- 張良図賛：〈2〉七言絶句 pp.85-86、〈10〉 pp.99-99、〈13〉 pp.244-245、〈17〉 pp.265-266、〈24〉 pp.485-485、〈38〉 pp.542-542
- 鄭成功：〈23〉 pp.184-190、〈63〉 pp.73-73、〈80〉 pp.89-89、〈82〉 pp.540-541
- 田氏女玉葆画常盤抱孤図（「常磐雪行図」「常盤抱孤図」「常磐抱孤図」「題常盤抱孤図」）：〈1〉 pp.90-91、〈2〉七言絶句 pp.87-89、〈5〉 pp.40-41、〈10〉 pp.101-101、〈11〉 pp.87-87、〈13〉 pp.169-170、〈14〉 pp.157-159、〈16〉 pp.77-78、〈17〉 pp.265-265、〈22〉 pp.157-159、〈24〉 pp.473-473、〈26〉 pp.73-74、〈29〉 pp.302-302、〈31〉 pp.129-130、〈32〉 pp.102-103、〈33〉 pp.321-327、〈38〉 pp.189-189、〈39〉 pp.253-254、〈42〉 pp.134-135、〈47〉 pp.200-202、〈60〉 pp.66-68、〈67〉 pp.112-113、〈80〉 pp.43-44、〈81〉 pp.66-67、〈82〉 pp.586-587、〈84〉 pp.26-26、〈86〉 pp.138-139、〈90〉 pp.54-55

○田氏女玉葆画美人讀書圖：〈47〉
pp.202-203
○天竜河上口号：〈47〉 pp.169-170
○登華嚴寺閣賦長句四韻：〈59〉 pp.
652-653
○同貫名海屋高台寺看胡枝花三首：
〈7〉 pp.9-10
○桃源圖：〈59〉 pp.635-637
○冬日雜興 十首(*冬気溼々陰復
晴)：〈47〉 pp.259-261
○冬晴路上：〈59〉 pp.637-637
○東寧舟中：〈24〉 pp.751-752
○答友人問：〈14〉 pp.159-161、
〈22〉 pp.159-161
○詠岐亭余響題其後：〈47〉 pp.277-
282
○二月晦日拉都寧父都都子遊絲崎海
上有大小鷺洲(「二月晦日拉都寧父諸
子遊絲崎海上有大小鷺洲」「二月晦
日拉都寧父諸子遊絲崎海上」)：〈8〉
pp.37-37、〈16〉 pp.79-79、〈17〉 pp.
263-264
○二月五日携家觀梅於月瀨村(三首
*衝破春寒曉出城)：〈7〉 pp.46-47、
〈47〉 pp.190-191
○二月四日郊行：〈59〉 pp.621-623
○二月十八日有終文稼諸子要余觀梅
於尾山月瀨諸村是日雨雪入夜雲開月
出有終文稼有詩余次其韻(二首 *暝
煙濃抹水東西)：〈47〉 pp.252-254
○能見堂弔心越禪師：〈7〉 pp.66-66
○芭蕉翁像贊：〈3〉 pp.290-291、
〈6〉 pp.65-65
○馬上雜吟 八首(*孤雁高摩月 / *
征袖籠垂鞭)：〈47〉 pp.173-176
○叭叭兒詞送飯田子義婦長門：〈47〉
pp.283-285
○廢宅 二首(*罽屨暝煙合)：〈47〉
pp.285-286
○白鷺：〈59〉 pp.613-614
○瓮広島王香諸子送至衣波洲是夜泊
御塔門：〈8〉 pp.40-40
○播州道中：〈8〉 pp.36-36
○晚春雨中書懷：〈59〉 pp.623-624

○范蠡泛湖圖：〈3〉 pp.289-290
○普賢洋遇大風：〈47〉 pp.225-233
○赴大津路上：〈8〉 pp.17-17
○芙蓉：〈3〉 pp.501-501
○聞子成訃音詩以哭寄：〈29〉 pp.
303-303
○聞笛：〈59〉 pp.634-635
○聞美里哥夷船至相州浦賀港慨然
有作(八首*一道礮声雷震天)：〈47〉
pp.310-312
○聞頼子成訃音時以哭寄三首(「聞頼
子成訃音詩以哭寄」「聞子成訃音詩
以哭寄」*万事悠々付逝波)：〈16〉
pp.158-159、〈24〉 pp.922-924、〈47〉
pp.265-267
○丙辰歲晚(三首 *無作無為其奈
何)：〈47〉 pp.317-318
○放言：〈59〉 pp.611-613
○訪慊堂老人隱居：〈47〉 pp.282-
283
○芳野懷古(「吉野懷古」「芳野」*
今來古往跡茫茫)：〈2〉七言絕句 pp.
82-83、〈4〉 pp.536-537、〈5〉 pp.
161-163、〈10〉 pp.103-104、〈11〉
pp.84-86、〈12〉 pp.103-104、〈13〉
pp.199-200、〈14〉 pp.154-157、〈16〉
pp.80-80、〈22〉 pp.154-157、〈24〉
pp.418-419、〈26〉 pp.72-72、〈27〉
pp.16-17、〈29〉 pp.305-305、〈30〉
pp.240-242、〈31〉 pp.130-131、〈32〉
pp.100-102、〈36〉 pp.263-264、〈38〉
pp.518-518、〈45〉 pp.85-86、〈76〉
pp.28-28、〈81〉 pp.65-66、〈82〉 pp.
730-731、〈84〉 pp.107-107、〈86〉
pp.14-15、〈90〉 pp.56-57
○墨水遊春(*遊裙冶履好容姿 / *千
丈照波煙火紅 / *茶店灯光五六点)：
〈7〉 pp.76-76
○墨水遊春圖(「墨水遊春詞十首」*
遊裙冶履好容姿)：〈16〉 pp.78-78、
〈24〉 pp.278-279
○木曾義仲墓：〈2〉七言絕句 pp.89-
90、〈13〉 pp.173-174
漫言→失題をみよ

- 漫筆：〈15〉 pp.5-5
- 夢卷致遠：〈47〉 pp.172-173
- 明星津石歌：〈47〉 pp.234-246
- 夜下刀禰河〔「夜下利禰川」〕：〈16〉 pp.78-79、〈17〉 pp.262-263、〈24〉 pp.284-284、〈82〉 pp.539-540
- 耶馬溪（*山靈盤薄意難測）：〈8〉 pp.61-61
- 耶馬溪（*日車紅閃曉風廻）：〈2〉 七言絕句 pp.84-85
- 耶馬溪絕句 九首（*人遭知己死亦足 / *雲吐霧吞峰出沒）：〈47〉 pp.221-225
- 遊崇福寺：〈59〉 pp.667-668
- 遊多度山遂探八壺溪之勝：〈59〉 pp.671-672
- 余還家偃息已兩月偶得長句題壁：〈59〉 pp.655-656
- 余頃購得鳴東間地百余弓疏水種竹以為偃息處書喜二首（*手刈荒蕪關小園）：〈47〉 pp.255-257
- 余將東遊入京問子成疾子成時已沈綿曰千里之行不可無言遂賦一絕句見贈輒次其韻以酬時天保壬辰九月十七夜也：〈47〉 pp.262-264
- 余年甫三十二新娶乃作二絕句以自調（*簾閣通明日漸高）：〈47〉 pp.184-185、〈59〉 pp.642-644
- 藍川秋景圖：〈4〉 pp.303-304
- 藍川舟中：〈2〉 七言絕句 pp.86-87、〈3〉 pp.287-288、〈8〉 pp.24-24、〈59〉 pp.640-642
- 立春日枕上聽水時在伊州：〈47〉 pp.189-190
- 旅夕不寐：〈47〉 pp.170-172
- 老泣：〈84〉 pp.245-245、〈88〉 pp.58-59
- 駱駝嘆：〈47〉 pp.191-198
- 和天然上人壇浦懷古：〈8〉 pp.41-42
- ◇近藤元精（小州）『星巖詩鈔』青木高山堂 1911《特64-210》

柳川滄洲

- 擬宮人入道：〈3〉 pp.418-419

柳沢淇園

- 蘆湖：〈3〉 pp.400-401

柳原前光

- 重丁：〈44〉 pp.445-445
- 安南洋：〈44〉 pp.444-444
- 海牙避暑：〈44〉 pp.448-448
- 山東洋：〈44〉 pp.439-440
- 柴棍：〈44〉 pp.443-444
- 上海客中作：〈3〉 pp.566-566、〈43〉 pp.63-63
- 上海中秋：〈44〉 pp.438-439
- 瑞宮賜宴：〈44〉 pp.446-447
- 瑞西：〈44〉 pp.449-450
- 清宮記事二首：〈44〉 pp.441-442
- 錫蘭：〈44〉 pp.444-445
- 蘇士：〈44〉 pp.446-446
- 大東洋：〈44〉 pp.437-437
- 白河二首：〈44〉 pp.440-441
- 美人踏水：〈44〉 pp.450-451
- 復過大東洋：〈44〉 pp.443-443
- 漫成：〈1〉 pp.38-39
- 拉因河：〈44〉 pp.449-449
- 竜華寺：〈44〉 pp.437-438
- 魯都慶天長節：〈44〉 pp.450-450
- 同（魯都）迎年：〈44〉 pp.447-448
- 魯都歲晚：〈44〉 pp.447-447

梁田蛭巖（邦美）

- 詠雪并序：〈56〉 pp.21-60
- 詠千日紅：〈17〉 pp.194-195、〈31〉 pp.56-58
- 詠籠鶯：〈16〉 pp.133-133
- 艷曲二首（*儂觀詩畫譜）：〈56〉 pp.146-148
- 塩谷晚婦口号：〈16〉 pp.29-29、〈17〉 pp.195-196、〈24〉 pp.305-305
- 夏日作：〈56〉 pp.79-79
- 夏日富山画：〈73〉 pp.20-20
- 過本鎮支計官間宮氏宅賞菊花歌：〈56〉 pp.118-122
- 觀郡山柳公美指画竹歌：〈56〉 pp.134-139
- 季夏病中作：〈74〉 pp.349-350
- 寄題宜明居士寂照庵：〈56〉 pp.150-151

○己未除夕：〈56〉 pp.106-108
 ○九日：〈10〉 pp.91-92、〈11〉 pp.61-62、〈14〉 pp.49-51、〈22〉 pp.49-51、〈33〉 pp.160-163、〈39〉 pp.149-150、〈42〉 pp.74-75、〈56〉 pp.3-5、〈67〉 pp.54-55、〈71〉 pp.71-71
 ○劍客行：〈56〉 pp.153-154
 ○古意：〈29〉 pp.205-205
 ○甲戌早春作：〈56〉 pp.143-145
 ○行葉晚步江上：〈74〉 pp.350-351
 ○哭田何童：〈56〉 pp.130-132
 ○雜咏十首（*瓊矛開日域／*東方文章氣）：〈56〉 pp.80-89
 ○姊妹詞：〈3〉 pp.399-400
 ○七夕：〈16〉 pp.144-145、〈24〉 pp.203-204
 ○日根暮雨：〈29〉 pp.205-205
 ○謝德嶋荒川生惠白髮麴歌：〈74〉 pp.353-355
 ○秋夕泛琵琶湖二首（*湖北湖南暮色濃）：〈17〉 pp.196-198、〈24〉 pp.365-366、〈29〉 pp.206-206、〈31〉 pp.58-59、〈33〉 pp.157-159、〈38〉 pp.282-283、〈39〉 pp.147-148、〈45〉 pp.48-49、〈56〉 pp.149-150、〈67〉 pp.51-52、〈71〉 pp.72-72、〈82〉 pp.514-514、〈83〉 pp.14-15、〈84〉 pp.304-304
 ○春日坐竹林有感：〈56〉 pp.142-143
 ○春雪歌：〈74〉 pp.351-351
 ○樵夫詞：〈74〉 pp.348-349
 ○壬子歲晚書懷：〈74〉 pp.353-353
 ○西播道中：〈74〉 pp.355-355
 ○撰妓錦兒剪字歌：〈56〉 pp.139-142
 ○村上義光奪錦旗図：〈56〉 pp.152-153
 ○題画：〈56〉 pp.148-149
 ○題莊子像：〈5〉 pp.293-294、〈35〉 pp.94-94、〈56〉 pp.145-146
 ○題蓬萊図歌：〈56〉 pp.116-118
 ○渡口柳：〈29〉 pp.206-206

○蕩子行送辻昌藏之京：〈56〉 pp.5-13
 ○冬日江村：〈3〉 pp.169-170
 ○同諸客今泉宅賞花得西字：〈3〉 pp.422-424
 ○登鉄楞峰：〈16〉 pp.28-29、〈23〉 pp.96-99、〈33〉 pp.159-160、〈39〉 pp.148-149、〈63〉 pp.41-42、〈67〉 pp.53-54、〈80〉 pp.82-82
 ○藤柳湖池亭觀田何童書大字：〈56〉 pp.95-96
 ○独鳥：〈56〉 pp.13-15
 ○読無染尊者画鴉行有感賦贈：〈56〉 pp.108-116
 ○美人半醉：〈56〉 pp.103-106
 ○賦孤村燈得：〈29〉 pp.206-206
 ○不能買妓：〈56〉 pp.18-21
 ○不能買書：〈56〉 pp.15-18
 ○丙申春余罹災宅觀瀾惠以研賦此寄謝：〈56〉 pp.60-67
 ○暮春十三日過夔川途中口号：〈56〉 pp.133-134
 ○木狻猊歌并引：〈56〉 pp.125-130
 ○北風行：〈56〉 pp.97-103
 ○孟夏步近郊至赤浦書懷：〈56〉 pp.89-95
 ○野中清水歌：〈74〉 pp.351-353
 ○和桂彩巖雪中同田氏過熊孺子宅飲：〈56〉 pp.67-78
 ○和山蘿城見寄：〈56〉 pp.123-124
 ○和泉竹館夏日作四首（*晚雷山下雨如飜）：〈56〉 pp.154-156

矢野竜溪
 ○帰郷有感：〈80〉 pp.113-113

矢橋赤山
 ○経岐岨：〈59〉 pp.106-109

矢橋赤水
 ○古劍歌 寿鈴木大夫：〈59〉 pp.603-604
 ○春日訪田士祥席上賦呈：〈59〉 pp.109-110
 ○早春雨得春字：〈59〉 pp.602-602
 ○題画 筆頭菜：〈59〉 pp.602-603
 ○竜川先生枉駕喜而賦得二蕭：〈59〉

pp.105-106

矢橋丹陽

- 夏日郊行：〈59〉 pp.111-112
- 送北海先生帰京：〈59〉 pp.110-110
- 聞娘子彈箏：〈59〉 pp.110-111

藪孤山(慇)

- 花月歌(*花月盈盈西復東)：〈40〉 pp.103-104
- 花月歌(*何縷花月賦盈盈)：〈40〉 pp.104-105
- 花月歌(*月滿花開十万家)：〈40〉 pp.101-102
- 花月歌(*自迷花月厭塵埃)：〈40〉 pp.102-103
- 画竹歌：〈40〉 pp.87-91
- 寄中竹山：〈74〉 pp.466-468
- 菊池氏古壘：〈40〉 pp.107-108
- 饗中苦熱戲呈池匡卿：〈40〉 pp.108-109
- 山居秋晚：〈40〉 pp.112-113
- 山中月：〈83〉 pp.16-17、〈84〉 pp.334-334
- 子規啼：〈29〉 pp.259-260
- 七夕繞子亭集得十灰：〈40〉 pp.109-110
- 春尽：〈40〉 pp.91-91
- 春雪：〈40〉 pp.96-97
- 水明樓夜集：〈40〉 pp.84-86
- 赤馬関(「赤間関」「馬関」)：〈2〉 七言絶句 pp.28-29、〈4〉 pp.721-722、〈5〉 pp.70-70、〈11〉 pp.59-60、〈13〉 pp.312-313、〈16〉 pp.43-43、〈17〉 pp.217-219、〈24〉 pp.307-307、〈38〉 pp.152-152、〈80〉 pp.33-34 →伊形靈雨「過赤馬関」もみよ
- 雪後過聽松館：〈40〉 pp.81-82
- 洗馬橋步月：〈40〉 pp.106-107
- 蘇山挿秧歌 二首：〈40〉 pp.99-100
- 浜緑川過大慈寺：〈40〉 pp.110-111
- 送人還郷：〈29〉 pp.259-259
- 泰勝寺陪宴觀楓応命：〈40〉 pp.

111-112

- 朝起望蘇山：〈40〉 pp.83-84
- 張六橋步月：〈40〉 pp.105-106
馬関→赤馬関をみよ
- 汎舟桂川：〈40〉 pp.82-83
- 訪桃花洞道士：〈40〉 pp.97-99
- 牧牛詞：〈29〉 pp.258-259
- 遊米大夫採釣園：〈74〉 pp.464-467
- 竜山看花匡卿文卿先余而至偶然相逢花下溜飲及暮而帰：〈40〉 pp.86-87
- 熊城四時楽 夏：〈40〉 pp.92-93
- 熊城四時楽 秋：〈40〉 pp.93-94
- 熊城四時楽 春：〈40〉 pp.92-92
- 熊城四時楽 冬：〈40〉 pp.94-94
- 游成道寺：〈40〉 pp.95-96

藪慎庵

- 園菊爲馬所嚙：〈40〉 pp.70-71
- 江都元日：〈40〉 pp.71-72
- 千段田十景 亀泉群蛩：〈40〉 pp.75-76
- 千段田十景 錦城春霞：〈40〉 pp.72-73
- 千段田十景 金峰秋月：〈40〉 pp.76-77
- 千段田十景 蘇岳池烟：〈40〉 pp.79-79
- 千段田十景 稻荷神楽：〈40〉 pp.77-77
- 千段田十景 白河晚涼：〈40〉 pp.74-75
- 千段田十景 報恩壺井：〈40〉 pp.78-78
- 千段田十景 竜田桜花：〈40〉 pp.73-74
- 猶岳：〈40〉 pp.70-70

山岡鉄舟(高歩)

- 金剛山：〈86〉 pp.27-27
- 述懷：〈39〉 pp.397-398

山岡八十郎

- (無題*不論世路有風濤)：〈20〉 pp.209-210

山鹿素行(高祐)

○元旦試筆：〈23〉 pp.67-72、〈32〉 pp.72-74、〈42〉 pp.50-51、〈63〉 pp.32-33、〈80〉 pp.81-81、〈82〉 pp.632-632、〈89〉 pp.3-4

山県有朋(含雪)

○逸題：〈18〉 pp.41-42
○甲辰五月接我軍渡鴨綠江賦此：〈18〉 pp.47-48
○黒田了介有送余詩次其韻和答：〈18〉 pp.42-43
○三月次某氏韻時奉天攻擊正酣：〈18〉 pp.48-49
○三月奉天戰：〈80〉 pp.115-115
○述懷：〈18〉 pp.49-50
○小田原駙途上口占：〈19〉後編 pp.220-221
○西都絶句：〈19〉後編 pp.220-220
○送川村將軍：〈18〉 pp.45-46
○丙戌暮秋関口別荘和田中少将韻余今春到琉球諸島八月又巡北海道故及：〈19〉後編 pp.221-221
○奉勅將發滿洲示兩師団長(「…送川村將軍」)：〈18〉 pp.43-45、〈19〉後編 pp.221-221
○明治三十七年十一月十一日夢陷旅順城賦示乃木將軍：〈18〉 pp.46-47

山県周南(孝孺)

○過太湖：〈69〉 pp.52-52
○函関：〈69〉 pp.63-64
○岐蘇道中：〈69〉 pp.53-53
○寄田山河生：〈69〉 pp.66-67
○玉江秋月：〈3〉 pp.180-181、〈29〉 pp.218-218、〈69〉 pp.67-67
○駒岳：〈69〉 pp.65-66
○鎌倉覽古：〈69〉 pp.64-64
○江州道中：〈69〉 pp.55-55
○哭滕東壁：〈69〉 pp.61-62
○三河道中：〈69〉 pp.64-65
○山崎道中：〈69〉 pp.59-60
○三井寺登覽：〈69〉 pp.60-61
○次韻倉実操東都見寄：〈69〉 pp.58-59
○次山代県：〈69〉 pp.54-54
○秋興得傷字：〈69〉 pp.57-57

○宿大津：〈69〉 pp.54-55
○宿鳴海駅壁上有詩乃故山原欽少年之作悵然次韻：〈74〉 pp.387-387
○春日麻丘懷故祐嚴世子：〈69〉 pp.67-68
○駿州道中逢故人：〈69〉 pp.52-53
○少年行：〈69〉 pp.66-66
○正徳元年祇役赤馬関感秋風之起愀然作弔古八首(*海天秋色遍豊東/*六宮粉黛良家子)：〈74〉 pp.385-386
○送子之和之參州(「送平野子之和之參州」「東都送平子和之參州」)：〈2〉七言絶句 pp.23-25、〈3〉 pp.179-180、〈5〉 pp.154-155、〈11〉 pp.56-57、〈13〉 pp.112-114、〈14〉 pp.47-49、〈22〉 pp.47-49、〈26〉 pp.31-32、〈29〉 pp.219-219、〈30〉 pp.212-213、〈42〉 pp.72-73、〈84〉 pp.224-224、〈90〉 pp.20-21
○倉実操東都有懷雪天園作以書徵諸友之和次韻寄答：〈69〉 pp.60-61
○送倉実操之東都：〈69〉 pp.59-59
○送田省吾使之甲州：〈69〉 pp.56-57
○送柏溪師之京：〈69〉 pp.67-67
○朝鮮二使席上出示瓶梅需詩押以梅開盃字：〈74〉 pp.386-386
○登愛宕山：〈69〉 pp.62-63
○登叡岳：〈69〉 pp.63-63
○東都喜海北君至：〈69〉 pp.65-66
○東都元日：〈69〉 pp.57-58
東都送平子和之參州→送子之和之參州をみよ
○東都得弄璋報：〈74〉 pp.386-387
○分和歌題得秋日雜興応命：〈29〉 pp.219-219、〈84〉 pp.311-311、〈88〉 pp.88-89
○夜雨：〈29〉 pp.218-218、〈69〉 pp.55-56
○踰碓日嶺：〈3〉 pp.554-554、〈29〉 pp.217-217、〈36〉 pp.266-267
○林祭酒宅同賦庭樹發春輝：〈16〉 pp.34-35

山県大弑(柳莊)

○出郷作：〈39〉 pp.157-158、〈71〉 pp.206-206

山川修

○征清軍：〈1〉 pp.73-74

○聞牙山大捷報：〈1〉 pp.72-73

山前王

○侍宴：〈28〉 pp.108-109

山崎闇齋(嘉)

○齋居：〈74〉 pp.261-262

○秋鶯：〈3〉 pp.159-159

○題周子書：〈3〉 pp.393-395

○題庸軒：〈74〉 pp.262-263

○登愛宕山：〈3〉 pp.411-412

○読論語：〈74〉 pp.261-261

○不尽峯：〈73〉 pp.73-73

○蚊：〈74〉 pp.263-263

○有感：〈3〉 pp.158-159、〈10〉 pp.35-36、〈11〉 pp.41-42、〈12〉 pp.

1-2、〈14〉 pp.32-35、〈16〉 pp.30-

31、〈17〉 pp.169-170、〈21〉 pp.102

-104、〈22〉 pp.32-35、〈24〉 pp.79

-80、〈26〉 pp.28-28、〈30〉 pp.204

-205、〈31〉 pp.41-42、〈32〉 pp.71

-72、〈33〉 pp.122-124、〈39〉 pp.

120-120、〈42〉 pp.48-49、〈45〉 pp.

40-41、〈67〉 pp.38-39、〈71〉 pp.63

-63、〈80〉 pp.81-81、〈81〉 pp.38-

39、〈82〉 pp.632-632、〈84〉 pp.259

-259、〈90〉 pp.14-15

○遊比叡山：〈74〉 pp.263-264

山崎吉謙(鯉山)

○過不孝嶺(「過不孝山」)：〈12〉 pp.58-59、〈34〉 pp.562-564、〈39〉 pp.

425-426

○偶成：〈39〉 pp.426-427

山田顯義(空齋)

○球摩川上：〈8〉 pp.74-74

○南遊過菊池村：〈8〉 pp.74-74

○肥後陣中作：〈1〉 pp.80-81、〈3〉

pp.572-572、〈19〉前編 pp.182-183

◇日本大学編刊『学祖山田顯義漢詩百選』1993《KG827-E78》

山田怡雲

○卜居雜詩(*舍北数竿竹)：〈40〉

pp.134-135

○卜居雜詩(*幽樓環堵室)：〈40〉

pp.133-134

山田鼎石(瑛)

○為宮田士祥寿乃翁七十：〈59〉 pp.500-501

○嘉納駅送北海先生赴郡上：〈59〉 pp.498-500

○関邑途中口号：〈59〉 pp.502-503

○関邑途中作：〈59〉 pp.517-518

○岐山懷古三首：〈59〉 pp.507-511

○重陽日再次原韻答清公續文学：

〈59〉 pp.501-502

○春日遊稻葉山遇雨憩合政寺得風字：〈59〉 pp.503-505

○上養老山：〈59〉 pp.495-498

○吊織田塚并引：〈59〉 pp.511-515

○丁酉秋上岐山有感作：〈59〉 pp.518-519

○稻葉山：〈59〉 pp.515-517

○北海先生將赴虞城枉駕弊廬賦此呈上：〈59〉 pp.505-506

山田永年

○芳野川：〈3〉 pp.680-680

山田蟻堂(政苗)

○三叉江：〈16〉 pp.190-191、〈24〉

pp.580-581、〈26〉 pp.95-96、〈30〉

pp.245-247、〈33〉 pp.378-382、〈39〉

pp.273-275、〈67〉 pp.132-133

山田五洋

○觀桜：〈59〉 pp.1036-1037

○岐阜城：〈59〉 pp.1043-1045

○三田洞探草：〈59〉 pp.1040-1041

○治水神社：〈59〉 pp.1042-1043

○春夜歩月：〈59〉 pp.1037-1038

○小倉公園觀桜：〈59〉 pp.1038-1039

○小倉公園即事：〈59〉 pp.1041-1042

○長良川鵜飼：〈59〉 pp.1039-1040

○養老瀑布：〈59〉 pp.1040-1040

山田子華

○井大年復陽洞集：〈40〉 pp.136-137

山田芝岡

- 送豊田伯亨遊養老山：〈59〉 pp.42-43

山田十竹

- 驟雨：〈80〉 pp.58-58

山田処和

- 長水泛舟：〈59〉 pp.571-572

山田新川

- 河中島：〈19〉後編 pp.55-55
- 杉田觀梅：〈3〉 pp.682-682
- 布勢湖上作：〈19〉後編 pp.55-55
- 游日光山三首：〈19〉後編 pp.56-56

山田翠雨

- 十一月望：〈71〉 pp.242-242
- 比叡山：〈3〉 pp.717-718

山田濟齋(準)

- 曝書：〈34〉 pp.712-713、〈39〉 pp.550-551、〈67〉 pp.230-230

山田知足齋(明遠)

- 弔山中幸盛墓：〈14〉 pp.271-273、〈22〉 pp.271-273

山田鼎石

- 草堂小集翌曉雨雪戲賦田季好：〈59〉 pp.602-602

山田夔南

- 偶成寄蕃堂：〈3〉 pp.700-701

山田三方

- 三月三日曲水宴：〈25〉 pp.70-71、〈28〉 pp.120-120
- 七夕：〈25〉 pp.71-72、〈28〉 pp.119-119、〈46〉 pp.33-35、〈74〉 pp.32-32、〈78〉 pp.72-75
- 秋日於長王宅宴新羅客并序：〈28〉 pp.116-119

山田梅東

- 嗟我(*雪月風花佳景)：〈71〉 pp.38-39
- 嗟我(*年寿幸過回短)：〈71〉 pp.37-37
- 嗟我(*文拙難伝後世)：〈71〉 pp.38-38

山田方谷(球)

- 愛宕山下有感：〈42〉 pp.168-169

- 一夕風大至花半飄零：〈76〉 pp.213-213

- 詠伯夷叔齋(「詠史」)：〈14〉 pp.239-242、〈19〉前編 pp.28-28、〈22〉 pp.239-242、〈23〉 pp.308-311、〈34〉 pp.482-486、〈39〉 pp.347-349、〈63〉 pp.117-118、〈67〉 pp.156-157、〈80〉 pp.110-111

- 菅公廟：〈19〉前編 pp.27-27

- 示某生：〈80〉 pp.60-62

- 十四歲述懷：〈2〉七言古 pp.59-61

- 雪中對山：〈76〉 pp.212-212

- 川田薨江來訪賦贈：〈19〉前編 pp.27-27

- 得家書：〈2〉七言絕句 pp.128-129

- 梅花：〈3〉 pp.585-586

- 曝背：〈76〉 pp.213-214

- 病中言懷恭上我公：〈19〉前編 pp.28-28

- 訪蘭溪禪師寓居見示和韻四首：〈76〉 pp.204-204

- 論語講畢賦示諸生：〈14〉 pp.236-239、〈22〉 pp.236-239、〈39〉 pp.349-350

- (最後的一篇)：〈76〉 pp.208-209

- ◇宮原信『山田方谷の詩』明德出版社 1982《KG824-J30》

山地蕉窓

- 山齋書事：〈71〉 pp.223-223

- 送白竜禪師之蝦夷：〈3〉 pp.335-336

山中静逸

- 間思：〈71〉 pp.39-39

- 偶占：〈71〉 pp.40-40

- 自画山水：〈3〉 pp.622-623、〈19〉前編 pp.115-115

- 平清盛磨日図：〈19〉前編 pp.115-115

- 放懷：〈19〉前編 pp.115-116

- 嵐山：〈19〉前編 pp.115-115

山梨稻川(憲、治憲)

- 桜花：〈3〉 pp.251-252

- 過石君輝采後山松草：〈66〉 pp.196-201

○解悶：〈66〉 pp.176-178
○旱三首(*久旱既已甚)：〈75〉 pp.264-268
○觀插秧：〈75〉 pp.167-168
○近村夜婦：〈75〉 pp.99-100
○鎌倉：〈3〉 pp.462-463、〈39〉 pp.198-200
○郊行(*藜杖与輕屐)：〈75〉 pp.93-94
○郊行二首(*杖頭赤仄帶宿醒)：〈75〉 pp.100-101
○江村即事：〈71〉 pp.102-103
○郊遊：〈75〉 pp.95-96
○采薇(*青山紫蕨正如拳)：〈75〉 pp.97-99
○采薇(*晴日携籃何處遊)：〈75〉 pp.94-95
○祭亡兄竣事有感：〈66〉 pp.188-190
○雜詩二首：〈66〉 pp.150-156
○山居同沖子温韻(*雲生自翠微)：〈71〉 pp.218-218
○山居同沖子温韻(*烟林託疲茶)：〈71〉 pp.222-222
○山居同沖子温韻(*盤礴解衣裳)：〈71〉 pp.219-219
○山居同沖子温韻(*冥棲春已闌)：〈71〉 pp.221-221
○山居同沖子温韻(*雷雨起中宵)：〈71〉 pp.220-220
○山行：〈66〉 pp.194-195
○三保泛舟：〈3〉 pp.252-253
○誌夢：〈66〉 pp.178-185
○自適：〈66〉 pp.173-176
○自嘲：〈66〉 pp.164-167
○秋江獨釣：〈75〉 pp.215-216
○廿日會：〈66〉 pp.156-164
○秋圃：〈75〉 pp.96-97
○早春寄柴隱居：〈66〉 pp.185-188
○送人從軍之蝦夷：〈17〉 pp.233-235
○送服季璋西遊：〈23〉 pp.128-132、〈63〉 pp.51-51
○田家：〈13〉 pp.380-381、〈75〉

pp.31-34

○田間茶宴二首(*落日郊原路)：〈75〉 pp.91-92
○田居：〈66〉 pp.147-150
○梅影：〈16〉 pp.64-64、〈71〉 pp.103-103
○晚歸值雨：〈3〉 pp.253-253
○半醉美人：〈66〉 pp.191-192
○美人銜烟管囟：〈66〉 pp.192-193
○扶桑二首(*萋萋卉木露初晞)：〈75〉 pp.187-189
○扶桑二首(*女伴相携循彼微)：〈75〉 pp.189-190
○風災詩：〈66〉 pp.201-221
○返照：〈71〉 pp.104-104
○捕魚：〈75〉 pp.216-218
○芳野山賞櫻花五首：〈66〉 pp.168-173
○夢遊天台山：〈16〉 pp.64-64、〈24〉 pp.368-368
○役夫詞：〈74〉 pp.509-511
○遊黃竜湫值雨：〈3〉 pp.251-251
○竜華寺晚眺：〈39〉 pp.197-198
◇有沙啓介『東瀛詩選』有沙啓介 2001《KG824-G69》

山根鶴台

○曉鶯：〈16〉 pp.136-136

山根華陽(清)

○王昭君墓：〈3〉 pp.202-203
○聽曉鶯：〈39〉 pp.159-160、〈71〉 pp.7-7

山根立庵

○嘉興尋劉伯倫墓不得有作：〈19〉後編 pp.126-128
○將赴清國舟發門司戲作：〈19〉後編 pp.125-125
○星岡小集會者永井禾原白岩子雲牧放浪等九人咸曾游滬上者：〈19〉後編 pp.126-126
○宣化道中射雁：〈19〉後編 pp.125-125
○誦乃木大將爾靈山詩次其韻：〈19〉後編 pp.125-126
○芳山懷古三首：〈19〉後編 pp.125-

126

山井幹六(清溪)

○題韓信伏膝問囚：〈11〉 pp.465-468、〈15〉 pp.122-124

山上憶良

○悲歎俗道仮合即離易去難留詩：〈78〉 pp.32-34

山内豊尹

○偶成(* 鋭鼻黃腫状貌豪)：〈11〉 pp.118-119

○偶成(* 高風徐度払雲煙)：〈11〉 pp.428-429

山内豊信(容堂)

○逸題：〈5〉 pp.110-110、〈16〉 pp.120-121、〈19〉前編pp.10-11、〈24〉 pp.853-854、〈39〉 pp.337-338、〈80〉 pp.102-102

○偶感(「有感」)：〈1〉 pp.43-45、〈21〉 pp.42-43

○偶成：〈3〉 pp.559-560、〈39〉 pp.338-339

○鮫津：〈7〉 pp.68-68

○即事：〈14〉 pp.228-229、〈22〉 pp.228-229

○墨水竹枝(* 水楼酒罷燭光微 / * 金壺玉膽滿盤堆 / * 南欄北檻各絃歌 / * 江楼錯出墨川東 / * 一別已過三暑寒 / * 紅幕珠簾楼又楼)：〈8〉 pp.7-8

○墨水竹枝(* 水楼酒罷燭光微 / * 江楼錯出墨川東)：〈76〉 pp.46-48

○墨水竹枝(* 水楼酒罷燭光微)：〈19〉前編pp.11-11

有感→偶感をみよ

山村蘇門

○巴淵：〈3〉 pp.409-409

山本鴻堂

○冒雨上山崎天王山甲真木先生墓：〈3〉 pp.674-675

山本細桃(民)

○春宵：〈37〉 pp.290-291

○早秋：〈37〉 pp.291-291

山本誠一郎

○(無題 * 横浜近従許交易)：〈20〉

pp.290-291

山本悌二郎

○忠犬行：〈21〉 pp.122-124

山本梅崖

○獄中偶占：〈19〉後編pp.241-241

○宿山崎五位水莊：〈19〉後編pp.241-242

○書感：〈19〉後編pp.242-242

○無題：〈19〉後編pp.242-243

ゆ

湯浅常山(元禎)

○讀海婦舟遭風惡浪猛慨然賦之(「讀海婦舟」「讀海舟婦遭風浪惡猛慨然賦之」)：〈5〉 pp.88-89、〈11〉 pp.60-61、〈14〉 pp.56-58、〈15〉 pp.15-15、〈16〉 pp.50-51、〈17〉 pp.211-213、〈22〉 pp.56-58、〈23〉 pp.105-108、〈24〉 pp.748-749、〈33〉 pp.170-172、〈39〉 pp.161-162、〈42〉

pp.76-77、〈63〉 pp.45-45、〈80〉 pp.84-84

○鬻孫謠：〈74〉 pp.410-412

結城青鸞(皆子)

○川中島：〈82〉 pp.741-741

○送青厓先生遊滿州：〈37〉 pp.347-347

○田家看菊：〈37〉 pp.346-347

結城蕃堂

○烏江廟：〈9〉 pp.508-508

○解佩刀贈陳山長宝琛歌：〈43〉 pp.178-179

○金陵懷古二首(* 鼉盤虎踞帝王州 / * 六朝王業去悠悠)：〈9〉 pp.508-508

○金陵懷古節一(* 鼉盤虎踞帝王州)：〈43〉 pp.179-179

○哭蒼海副島先生：〈9〉 pp.508-508、〈43〉 pp.178-178

○赤壁：〈9〉 pp.508-508

○芳山懷古二首：〈9〉 pp.508-508

猶空

○夏日：〈29〉 pp.358-358

○夏日謾興：〈29〉 pp.359-359

○新晴：〈29〉 pp.358-359

熊生翼

○(無題*前虎後狼昨亦今)：〈20〉
pp.242-242

湯川遠洋

○長者村莊偶題：〈19〉後編 pp.258-258

○潮来：〈19〉後編 pp.258-258

○訪洋洋学人賦贈：〈19〉後編 pp.258-258

柚木玉邨

○円通寺友松亭大野友松招飲：〈87〉
pp.106-107

○沅湘：〈87〉 pp.102-102

○自題蘭竹図：〈87〉 pp.104-105

○將遊支那有此作：〈87〉 pp.99-100

○少林寺分韻：〈87〉 pp.102-103

○題拜梅缸図：〈87〉 pp.105-106

○洞庭：〈87〉 pp.100-101

○南京：〈87〉 pp.101-101

○遊円通寺懷良寛禪師用其韻公逝
一百年矣：〈87〉 pp.103-104

よ

楊泰師

○夜聽禱衣：〈46〉 pp.271-276

横井小楠(存、時存)

○過川中島：〈3〉 pp.702-703

○近江道上：〈8〉 pp.19-19

○偶作(「失題」)：〈80〉 pp.100-100、
〈84〉 pp.5-5、〈90〉 pp.76-77

失題→偶作をみよ

○送鮫島生東行：〈10〉 pp.35-35

○送池辺熊蔵婦柳川(*此道未聞一
躍求)：〈10〉 pp.33-34

○同上(「送池辺熊蔵婦柳川」*不流
功利不流禪)：〈10〉 pp.34-35

○村居雜詩：〈5〉 pp.121-121、〈16〉
pp.119-119、〈39〉 pp.325-326、〈71〉
pp.141-141

○対天：〈10〉 pp.31-32

○題楠中将図(「題楠木中将図」)：

〈11〉 pp.186-187、〈15〉 pp.119-
120、〈80〉 pp.56-57

○淀川舟中：〈7〉 pp.18-19

○発草津：〈8〉 pp.16-16

○賦示海舟先生：〈10〉 pp.30-31

○奉和春岳老公韻(「奉和春岳老公述
懷韻」)：〈10〉 pp.32-33、〈23〉 pp.
281-284、〈63〉 pp.106-107

○梁瀬題中川瀬平臺：〈8〉 pp.28-29

横井也有

○春日偶成六十歳作：〈71〉 pp.264-
264

横川

○応制富士山：〈16〉 pp.10-11

横川景三

○避乱江州：〈3〉 pp.106-107

横川唐陽

○自題揖五山館壁：〈43〉 pp.201-
201

○台北宮寓与鷗外先輩夜話賦呈：
〈43〉 pp.200-201

横溝藿里

○感旧：〈3〉 pp.344-345

横山黄木

○秋郊：〈43〉 pp.207-207

○送長谷場致堂經伊予婦薩摩：〈43〉
pp.207-207

○二本松城下作：〈43〉 pp.207-207

横山致堂

○偶成：〈71〉 pp.279-279

○霰：〈71〉 pp.118-118

○題蘭蝶遺稿後：〈35〉 pp.142-142

○枕上作：〈71〉 pp.117-117

横山蘭蝶

○雨夜聽蟲：〈35〉 pp.141-141

横谷藍水

○災後卜居：〈74〉 pp.435-437

○秋夜夢与諸子集蘭亭先生宅覺後悵
然有感寄贈君脩子祥：〈74〉 pp.437-
438

○即事：〈74〉 pp.437-438

○題蘭亭先生鎌山草堂歌：〈74〉 pp.
433-435

与謝野鉄幹

- 高梁客舎作：〈19〉後編 pp.295-296
 ○暖生書閣：〈19〉後編 pp.295-295
 ○登山宿大安寺：〈19〉後編 pp.296-297
 ○嫩江泛舟：〈19〉後編 pp.296-296
 ○南樓秋夕：〈19〉後編 pp.294-295
 ○赴齊齊哈爾車上：〈19〉後編 pp.296-296
 ○遙青書屋：〈19〉後編 pp.295-295
- 与謝蕪村**
 ○無題：〈75〉 pp.72-74
- 芳川顯正(越山)**
 ○函館客次歩春畝伊藤君韻：〈8〉 pp.82-82
 ○鎌倉懷古(*峯巒起伏竜蛇走)：〈43〉 pp.75-75
 ○鎌倉懷古并序 三首(*負嶠耽耽抱雄囚/*亂離兄妹幾人存/*緘手離支大厦顛)：〈19〉後編 pp.211-211
 ○思親次春畝伊藤君石狩客中韻：〈8〉 pp.82-83
 ○千代松原奉拜龜山天皇御像：〈19〉後編 pp.212-212
- 吉川忠郷**
 ○天子万年：〈38〉 pp.286-286
 ○芙蓉峯：〈73〉 pp.35-35
- 慶滋保胤**
 ○餞齋然上人赴唐：〈3〉 pp.39-40
- 吉田松陰(矩方)**
 ○一身：〈62〉 pp.171-173
 ○逸題：〈1〉 pp.48-50 → 大橋訥庵「偶成」もみよ
 ○賀外侄篤太降誕：〈62〉 pp.194-196
 ○磯原客舎：〈10〉 pp.47-48、〈16〉 pp.160-161、〈18〉 pp.428-429、〈24〉 pp.105-106、〈32〉 pp.189-191、〈33〉 pp.353-357、〈39〉 pp.263-265、〈67〉 pp.124-125、〈82〉 pp.536-537
 ○癸丑十月朔拜鳳闕肅然作之時余將西走入海：〈16〉 pp.188-189、〈62〉 pp.165-169、〈80〉 pp.137-138
 ○狂愚：〈18〉 pp.438-440
 ○偶作：〈18〉 pp.431-433、〈23〉 pp.208-213、〈62〉 pp.197-198、〈63〉 pp.79-80、〈80〉 pp.96-96
 ○哭洪木生：〈3〉 pp.555-556
 ○獄中作：〈3〉 pp.477-478
 ○辭世：〈18〉 pp.457-458、〈20〉 pp.42-43、〈32〉 pp.12-13、〈62〉 pp.202-203、〈84〉 pp.300-300、〈86〉 pp.22-23、〈90〉 pp.120-121
 ○自題肖像：〈2〉五言古 pp.35-41
 ○舟至由良港(「舟到由良港」)：〈5〉 pp.115-116、〈10〉 pp.46-47、〈11〉 pp.139-140、〈16〉 pp.111-111、〈18〉 pp.437-438、〈24〉 pp.755-756、〈26〉 pp.91-91、〈30〉 pp.291-292、〈31〉 pp.137-138、〈80〉 pp.52-53、〈82〉 pp.640-640 → 吉村寅太郎もみよ
 ○十二月廿日夜作：〈62〉 pp.146-152
 ○宿新潟：〈18〉 pp.430-431、〈88〉 pp.128-129
 ○出獄帰国之間雜感五十七解(*去年雲外鶴/*推枕窺窓戸/*竈水來從信/*少年有所志/*勇往踏至險/*人生如草露/*志遂為俊士/*去年辭父母/*無限心上事)：〈62〉 pp.182-193
 ○書急務条議後：〈62〉 pp.162-165
 ○將西遊示知心諸友：〈42〉 pp.138-139
 ○將赴獄留題村塾壁：〈62〉 pp.198-201
 ○正氣歌：〈18〉 pp.441-457
 ○正月四日夜分韻：〈62〉 pp.152-155
 ○絶命詞：〈15〉 pp.23-24
 ○蘇道記事：〈62〉 pp.161-162
 ○說僧月性詩：〈3〉 pp.367-368
 ○播磨洋作：〈62〉 pp.159-161
 ○拜先考墳淚余作詩：〈62〉 pp.173-175
 ○拜鳳闕：〈11〉 pp.422-425、〈15〉 pp.21-23、〈18〉 pp.433-436、〈83〉 pp.123-126
 ○泊浪華：〈62〉 pp.169-171

- 歩象山先生送別韻却呈二首(*東方有俊傑／*彤軒与彩籠)：〈62〉 pp.175-182
- 歩平象山先生送別韻却呈(「歩象山先生送別韻」*東方有俊傑)：〈2〉五言古 pp.32-35、〈12〉 pp.125-126
- 奉別家大人：〈21〉 pp.58-60
- 無題(*一別如胡越)：〈62〉 pp.143-146
- 無題(*海樓把酒对長風)：〈62〉 pp.156-159
- 遊銚子口過潮来宿宮本庄一郎家は夜有雨正月六日夜：〈62〉 pp.155-156
- 和文天祥正氣歌：〈80〉 pp.162-166
- ◇福本義亮『吉田松陰殉国詩歌集』誠文堂新光社 1937《743-59》
- ◇吉富治一『松陰詩稿詳解』山口県教育会 1937《694-98》
- ◇山口県教育会『吉田松陰全集』第1卷 大和書房 1972《US21-36》
- ◇山口県教育会『吉田松陰全集』第6卷 大和書房 1973《US21-36》
- ◇福本義亮『吉田松陰詩歌集』マツノ書店 1990《KG824-E29》(1937年 誠文堂新光社版)
- ◇吉田松陰[他]『吉田松陰全集』第7卷 マツノ書店 2001《HA114-G14》
- 吉田二郎**
- 出五稜郭：〈1〉 pp.56-57
- 吉田宜**
- 從駕吉野宮：〈28〉 pp.141-142
- 秋日於長王宅宴新羅客：〈28〉 pp.141-141
- 吉嗣拝山**
- 奉准：〈3〉 pp.683-684
- 芳野金陵(世育)**
- 東幸盛儀欣然恭賦：〈11〉 pp.320-322
- 芳野復堂**
- 栽竹：〈35〉 pp.176-176
- 良岑安世**
- 暇日閑居：〈46〉 pp.164-166、

- 〈72〉 pp.16-17、〈74〉 pp.99-99、〈78〉 pp.138-140
- 五夜月：〈46〉 pp.163-164、〈72〉 pp.17-18
- 山亭聽琴：〈28〉 pp.315-316
- 早秋月夜：〈25〉 pp.123-123
- 賦得季札：〈28〉 pp.231-231
- 奉和王昭君：〈24〉 pp.493-494、〈28〉 pp.252-252、〈74〉 pp.70-70、〈78〉 pp.136-138
- 奉和河陽十詠 五夜月：〈28〉 pp.280-280

善宗

- 病累：〈46〉 pp.380-382

吉村迂齋(正隆、紫瀨)

- 葭原雜詠十二首(*三十六湾湾又湾)：〈76〉 pp.4-5、215-216
- 瓊江舟行：〈2〉七言絶句 pp.147-148、〈24〉 pp.310-311、〈39〉 pp.182-183、〈82〉 pp.715-716
- 瓊江蛮舶：〈76〉 pp.221-221
- 瓊浦春望：〈76〉 pp.225-226
- 江村夜泊：〈76〉 pp.225-225
- 初看空船図：〈76〉 pp.222-223
- 上瓊山：〈76〉 pp.218-218
- 即目：〈76〉 pp.226-227
- 題瓊江図応人需：〈76〉 pp.219-221

吉村岳城

- 偶成：〈32〉 pp.153-154、〈89〉 pp.14-15

吉村秋陽(晋)

- 巖国別珠文：〈14〉 pp.207-209、〈22〉 pp.207-209

吉村寅太郎(黄庵、重郷、虎太郎)

- 逸題：〈86〉 pp.17-18
- 舟至由良港(「舟到由良港」)：〈14〉 pp.193-195、〈21〉 pp.70-71、〈22〉 pp.193-195、〈32〉 pp.115-116、〈33〉 pp.398-401、〈35〉 pp.204-204、〈38〉 pp.618-618、〈39〉 pp.286-287、〈42〉 pp.154-155、〈45〉 pp.90-91、〈60〉 pp.77-79、〈67〉 pp.140-141、〈81〉 pp.72-73、〈84〉 pp.133-133、〈86〉

pp.18-19、〈90〉 pp.68-69→吉田松

蔭もみよ

吉村斐山

○春曉偶作：〈80〉 pp.50-50

依田百川(学海)

○龜山弔古：〈7〉 pp.12-12

○戲示友人：〈3〉 pp.643-644

○犬吠嘴眺望：〈43〉 pp.51-51

○舞兒灣：〈8〉 pp.47-47

○有馬懷古：〈7〉 pp.44-44

○余自金洞還夢寐恍惚猶在翠巖丹崖
之間因作五言長古記之：〈43〉 pp.49
-50

米田松洞

○詠蕎麥：〈40〉 pp.194-195

○花樹歌示藤子豊：〈40〉 pp.186-
188

○山居新歲：〈40〉 pp.192-193

○四時園新歲二首：〈40〉 pp.188-
190

○秋日叢桂園集得六魚：〈40〉 pp.
191-192

○春日過統氏別莊：〈40〉 pp.184-
186

○春日四時園小集得飛字：〈40〉 pp.
179-180

○春日遊植杖山：〈40〉 pp.180-181

○初冬多春山觀楓：〈40〉 pp.183-
184

○植杖山：〈40〉 pp.182-182

○叢桂園集并序：〈40〉 pp.198-200

○多春山：〈40〉 pp.182-183

○避竹園人日：〈40〉 pp.195-196

○聞壳梅華声：〈40〉 pp.190-191

○暮春山行偶過統氏別莊莊命釣耕園
為主人壁間留詩得陰字：〈40〉 pp.
200-201

○立秋後遊靈樹院：〈40〉 pp.193-
194

○立春：〈40〉 pp.197-198

賴聿庵

○雪夜觀蔚山戰図：〈3〉 pp.349-350

頼鳴崖(醇、三樹三郎)

○過函嶺(「過箱根嶺」「江戸途中」「出都作」)：〈10〉 pp.48-49、〈11〉 pp.137-138、〈12〉 pp.127-128、〈13〉 pp.140-141、〈14〉 pp.177-180、〈22〉 pp.177-180、〈23〉 pp.201-203、〈24〉 pp.754-755、〈26〉 pp.88-89、〈30〉 pp.275-277、〈31〉 pp.97-98、〈33〉 pp.352-353、〈35〉 pp.196-196、〈39〉 pp.262-263、〈63〉 pp.76-76、〈67〉 pp.122-123、〈80〉 pp.98-98、〈81〉 pp.69-70、〈83〉 pp.30-31、〈84〉 pp.13-13

○開窓：〈76〉 pp.234-234

○函嶺：〈7〉 pp.57-58

○起坐：〈20〉 pp.18-20

○橋霜店月：〈76〉 pp.233-233

○迎客：〈76〉 pp.236-236

○江刺：〈82〉 pp.776-777

江戸途中→過函嶺をみよ

○獄中作：〈1〉 pp.122-125、〈5〉 pp.311-313、〈10〉 pp.49-50、〈11〉 pp.335-337、〈12〉 pp.15-17、〈16〉 pp.159-160、〈21〉 pp.77-79、〈24〉 pp.102-103、〈26〉 pp.89-90、〈32〉 pp.170-172、〈83〉 pp.96-97、〈86〉 pp.58-59

○山氣日夕佳：〈76〉 pp.237-237

○春簾雨窓(「和春簾雨窓」)：〈11〉 pp.135-137、〈15〉 pp.77-77、〈16〉 pp.112-113、〈31〉 pp.96-97、〈32〉 pp.105-107、〈33〉 pp.350-352、〈35〉 pp.196-197、〈67〉 pp.121-122、〈82〉 pp.534-534

○書事似某生：〈42〉 pp.142-143

○小杜停車図：〈3〉 pp.372-373

○清晨：〈76〉 pp.230-230

○登安土城墟：〈8〉 pp.21-21

○東遊帰後同藤井雨香飲鴨涯旗亭：

〈24〉 pp.617-618

○読書：〈76〉 pp.238-238

○被送江戸途上：〈5〉 pp.114-115、

〈16〉 pp.113-113

○味無味：〈76〉 pp.235-235

頼杏坪(惟柔)

○過詩仙堂：〈7〉 pp.40-41

○虞美人草行：〈24〉 pp.973-974、〈33〉 pp.260-263、〈38〉 pp.535-536、〈82〉 pp.519-520

○偶思林子平事：〈3〉 pp.237-239

○郡行口号(「行郡口号」)：〈3〉 pp.236-237、〈4〉 pp.224-225

○高山彦九郎：〈6〉 pp.67-67

○江都客裏雜詩(「江戸客裡雜詩」)：〈5〉 pp.39-39、〈10〉 pp.119-120、〈16〉 pp.62-62、〈17〉 pp.235-236、〈24〉 pp.194-194、〈84〉 pp.268-268、〈89〉 pp.70-71、〈90〉 pp.44-45

○江都雜詩：〈7〉 pp.75-75

○詩仙堂：〈12〉 pp.138-139、〈24〉 pp.297-297

○思林子平事：〈6〉 pp.66-67

○神辺駅訪菅茶山：〈29〉 pp.291-291、〈31〉 pp.79-80

○西齋偶書：〈71〉 pp.217-217

○西齋小酌：〈71〉 pp.268-268

○太宰府(「…有感」)：〈8〉 pp.64-65、〈82〉 pp.718-718

○大塔王土宰(「大塔宮土宰」)：〈24〉 pp.474-475、〈39〉 pp.215-216

○陶淵明：〈11〉 pp.78-79

○桶間：〈7〉 pp.48-48

○桶峽：〈6〉 pp.28-30

○陶靖節采菊図：〈24〉 pp.488-489

○文化壬申始出督郡事遂謁患蘇郡山王祠集父老年七十以上一百廿名飲酒詩以為記：〈74〉 pp.504-509

○方広寺大仏：〈7〉 pp.28-29、〈24〉 pp.906-907

芳野、芳野花下感有一遊芳野をみよ

○夜雨宿双白堂(「…在竹原春風兄所

營以迎春水兒故曰双白今二兒俱亡愴然有作」：〈17〉 pp.236-237、〈23〉 pp.145-147、〈31〉 pp.80-81、〈63〉 pp.58-58

○遊芳野(「芳野」「遊吉野」「芳野花下感有」)：〈3〉 pp.235-236、〈4〉 pp.535-536、〈5〉 pp.164-165、〈7〉 pp.16-16、〈11〉 pp.79-80、〈12〉 pp.92-93、〈13〉 pp.200-201、〈14〉 pp.96-98、〈15〉 pp.117-117、〈22〉 pp.96-98、〈24〉 pp.416-416、〈26〉 pp.65-66、〈29〉 pp.292-292、〈30〉 pp.223-225、〈31〉 pp.77-79、〈32〉 pp.91-92、〈33〉 pp.258-260、〈36〉 pp.269-271、〈38〉 pp.517-518、〈39〉 pp.214-215、〈42〉 pp.98-99、〈45〉 pp.76-77、〈67〉 pp.92-93、〈80〉 pp.42-43、〈81〉 pp.46-47、〈82〉 pp.732-732、〈84〉 pp.110-110、〈90〉 pp.46-47

○路上口号：〈29〉 pp.291-291

賴山陽(襄)

○阿嵎嶺(「阿嵎根」)：〈2〉七言絕句 pp.53-54、〈4〉 pp.645-646、〈5〉 pp.251-252、〈8〉 pp.76-76、〈11〉 pp.73-74、〈12〉 pp.117-118、〈13〉 pp.313-313、〈14〉 pp.106-108、〈15〉 pp.141-141、〈16〉 pp.77-77、〈17〉 pp.246-247、〈22〉 pp.106-108、〈24〉 pp.315-315、〈26〉 pp.48-49、〈33〉 pp.242-243、〈39〉 pp.207-208、〈60〉 pp.11-11、〈67〉 pp.88-89、〈68〉 pp.199-199、〈72〉 pp.98-99、〈76〉 pp.3-7、112-112、〈82〉 pp.526-527

○阿弥陀馱址備後守兒嶋範長死義之处也：〈68〉 pp.288-289

○為橋元吉重寫耶馬溪山水圖：〈8〉 pp.60-60

○一谷：〈7〉 pp.27-27

○乙酉除夜：〈68〉 pp.263-263

○雨窓与細香話別：〈29〉 pp.298-298、〈31〉 pp.93-95、〈47〉 pp.146-148

○詠櫻花(「咏桜花」)：〈3〉 pp.464

-465、〈41〉 pp.215-216、〈57〉 pp.236-238

○詠拒霜座有女弟子細香：〈41〉 pp.221-221、〈57〉 pp.243-244

○詠牽牛花：〈41〉 pp.216-216、〈57〉 pp.238-238

○詠山中鹿介：〈68〉 pp.339-339

○詠史(*蜻洲在手打為丸)：〈24〉 pp.495-496

○詠史(*帶霜旌旆自東還)：〈68〉 pp.273-274

○詠史(*有魚頰尾泣窮冬)：〈2〉七言絕句 pp.60-62

○詠史十二首(*擊虜凶凶酬武功／*復讐九世亦徒為／*白旄披扞九重雲／*戢翼翻然飽且颺／*左將忠貞天地知／*霸庭綱弛四興戎／*兵機在握制常蛇／*不怪兵烽獨出群／*果識名門出俊英／*蚌鵲竟歸漁父収／*蜻洲在手打為丸／*群雄逐鹿漫爭先)：〈68〉 pp.158-165

○詠史絕句十五首(*橫槩英風獨此公／*北門鎖鑰本同儔／*瓜分樹國最稱強／*曾捐大鎮壓群雄／*郎君握手語嘔嘔／*馬鏐濺血踢奴肩／*過江誰怪楚鋒銛／*隔離兒女死生閔／*一擲乾坤孤注難／*當日使鷹資搏擊／*鷹師革面即元臣／*曾參飛鶴翱翔處)：〈68〉 pp.323-327

○詠難波橋上：〈82〉 pp.526-526

○詠梅：〈68〉 pp.149-150

○謁延元陵詩：〈68〉 pp.342-344

○謁加藤公二首(*起身戚屬是嫖姚)：〈68〉 pp.196-196

○謁菅右府祠廟有作：〈68〉 pp.187-189

○謁楠河州墳有作：〈11〉 pp.393-401、〈13〉 pp.189-195、〈18〉 pp.399-408、〈24〉 pp.429-434、〈26〉 pp.56-60、〈68〉 pp.156-158、〈80〉 pp.71-74、〈83〉 pp.102-107

○鴨河寓居(「鴨川偶居雜詩」)：〈7〉 pp.1-2、〈12〉 pp.141-142

○鴨河雜詩：〈7〉 pp.45-45

○憶母：〈29〉 pp.298-298、〈84〉 pp.313-313、〈88〉 pp.90-91
○過一谷懷平原興亡事作歌(「…作」)：〈41〉 pp.194-199、〈57〉 pp.213-218、〈68〉 pp.154-156
○過桜井駅址：〈2〉七言古 pp.34-39、〈3〉 pp.531-534、〈13〉 pp.185-189、〈18〉 pp.394-399、〈47〉 pp.105-111、〈68〉 pp.260-262
○下関雜詩：〈8〉 pp.43-44
○下岐蘇川：〈13〉 pp.130-131
○家君告暇東遊拉兒協來娛侍句余送至西宮別後賦此志之：〈68〉 pp.170-172
○下筑後河：〈47〉 pp.67-69
○下筑後河過菊池正觀公戰歿感而有作(「下筑後河過菊池正觀公戰歿」)「下筑後河過菊池正觀公戰歿感而有作」「下筑後河菊池正觀公戰歿感而有作」(「下筑後河過菊池正觀公戰歿感而有作」)：〈2〉七言古 pp.25-34、〈4〉 pp.193-205、〈5〉 pp.349-356、〈11〉 pp.401-409、〈12〉 pp.85-92、〈13〉 pp.203-209、〈16〉 pp.182-185、〈18〉 pp.408-415、〈24〉 pp.504-509、〈26〉 pp.61-65、〈33〉 pp.250-258、〈39〉 pp.209-214、〈45〉 pp.70-76、〈68〉 pp.208-210、〈80〉 pp.74-76、〈83〉 pp.108-113、〈86〉 pp.185-190
○画杜鵬行謝白河田内月堂：〈47〉 pp.86-94
○過肥薩界：〈8〉 pp.75-75
○過片上駅西大池是熊沢先生所鑿觀之有感憩藤井旅店僦丁未至抽囊筆書此十月十三日也：〈68〉 pp.249-252
○過耶馬溪：〈8〉 pp.60-61
○画鷹：〈24〉 pp.937-938、〈41〉 pp.207-208、〈57〉 pp.228-229、〈68〉 pp.169-169
○荷蘭船行：〈68〉 pp.189-191
○過廉塾：〈68〉 pp.214-215
○外史脱稿戲作：〈12〉 pp.11-12
○郭汾陽聚兒孫圖：〈68〉 pp.176-

176
○患咳血戲作歌：〈68〉 pp.351-352
○觀巖嶋神庫詩并序：〈68〉 pp.344-348
○觀細香画竹屏風賦贈坐有善古操者芳洲：〈47〉 pp.14-15
○觀楠廷尉把杯囙囙蓋紀人所伝感而作歌：〈68〉 pp.252-253
○寒婢：〈47〉 pp.83-85
○戲作赤関竹枝(* 豈豈春帆破海煙 / * 绿酒紅灯醉眼迷)：〈8〉 pp.52-53
○戲作赤関竹枝八首(* 可憐兒女說先皇 / * 年年撰酒附商舟)：〈68〉 pp.185-186
○戲作撰州歌：〈47〉 pp.100-103
○喜実甫來問疾：〈68〉 pp.352-353
○喜小竹來問疾：〈68〉 pp.354-355
○龜井元鳳招飲賦贈：〈68〉 pp.187-187
○寄題家大人紙帳：〈68〉 pp.178-178
○戲代校書袖笑憶江辛夷乃叙吾憶也二首(* 拳袖嫣然掩袖啼)：〈47〉 pp.48-50
○癸丑歲偶作：〈12〉 pp.9-10、〈47〉 pp.3-4、〈68〉 pp.149-149
○歸途雜興三首：〈59〉 pp.458-460
○既別憶母：〈47〉 pp.120-122
○吉田賦感毛利典厩事作：〈68〉 pp.313-316
○逆槽：〈68〉 pp.362-362
○漁歌子：〈29〉 pp.294-295
○寓居正对東山諸峰詠懷古跡七首(* 万箭刺河漢 / * 旌旗凋不颺 / * 勤皇兵可撤 / * 諸侯尽蒲伏 / * 寔跋狼無患)：〈68〉 pp.270-273
 偶作→述懷
○群上：〈59〉 pp.454-457
○薨洲逆旅歌：〈47〉 pp.60-64
○倪文正公真跡引：〈68〉 pp.223-226
○迎母：〈47〉 pp.78-80、〈68〉 pp.216-216

○月無缺：〈68〉 pp.360-360
○月瀨梅花之勝耳之久矣今茲糾諸友往觀(*万樹梅圉溪水長)：〈7〉 pp.46-46
○月瀨梅花之勝耳之久矣今茲糾諸友往觀得六絕句(*傍水環村幾簇樸／兩山相蹙一溪明)：〈47〉 pp.152-155
○見温仙岳：〈8〉 pp.72-73
○元日(*桜邸將明已倒衣)：〈68〉 pp.350-350
○元日(*九街雞唱瑞氛新)：〈68〉 pp.169-169
○元日(*曉光明暗動窓櫺)：〈68〉 pp.265-265
○元日(*曉來誰喚我)：〈41〉 pp.209-210、〈57〉 pp.230-231
○元日(*故帟堆中歲過強)：〈68〉 pp.227-227
○源廷尉：〈11〉 pp.75-76、〈15〉 pp.108-109、〈68〉 pp.175-176
○劍不可伝：〈68〉 pp.360-361
○古賀溥卿為其藩侯索吾画寄以絹一幅書此辭之(二首 *曾謝橫經弄翰儒)：〈68〉 pp.336-336
○五十鈴川：〈68〉 pp.316-316
○吾嘗獻家叔磁杯攜之南遊誤破更補及帰省齋往再獻：〈68〉 pp.311-313
○五声五影詩 茶声：〈68〉 pp.229-230
○五声五影詩 美人影：〈68〉 pp.230-230
○胡蝶軍：〈3〉 pp.528-529
○後兵児謡：〈3〉 pp.530-531、〈5〉 pp.346-349、〈68〉 pp.202-203→前兵児謡もみよ
○後本能寺：〈18〉 pp.418-422
○甲寅首春作 時懷家君在東邸：〈41〉 pp.189-190、〈57〉 pp.207-208
○猴戲囃：〈2〉七言絶句 pp.45-47
○興国鉄鈴歌：〈68〉 pp.245-246
○岡城訪田能村君彝余邈近君彝於鞆津已五年矣：〈47〉 pp.64-67
○哭阿辰此日春尽：〈35〉 pp.137-137、〈68〉 pp.257-257

○哭妹二首(*忽得凶音誑復疑)：〈47〉 pp.117-117、〈68〉 pp.266-266
○再觀梅伏水：〈68〉 pp.265-266
○再奉母遊吉野：〈21〉 pp.126-127
○雜詩：〈41〉 pp.230-230、〈57〉 pp.253-254
○薩州重陽：〈2〉七言絶句 pp.52-53
○薩摩詞(*郷兵团結百余区／*桜山突出海湾間／*南客醒顔北客紅／*螺青闊画両修蛾)：〈68〉 pp.200-201
○薩摩詞(*郷兵团結百余区)：〈12〉 pp.110-111、〈17〉 pp.247-248、〈24〉 pp.312-313
○薩摩詞(*相逢南客市廛間)：〈3〉 pp.276-277、〈12〉 pp.112-113、〈17〉 pp.249-250、〈24〉 pp.314-314
○薩摩詞(*路遇朝鮮俘獲孫)：〈12〉 pp.111-112、〈17〉 pp.248-249、〈24〉 pp.313-314
○薩摩詞八首(*相逢南客市廛間／*海門山外矯輕鷗／*一枕仙遊万斛珠／*螺青闊画両修蛾／*郷兵团結百余区／*路遇朝鮮俘獲孫／*桜山突出海湾間／*南客醒顔北客紅)：〈8〉 pp.78-81
○薩摩詞八首(*桜山突出海湾間)：〈12〉 pp.114-114
○山水小景 五首：〈68〉 pp.231-232
○三石馱示同行野本万春：〈8〉 pp.49-49、〈47〉 pp.111-112
○三石感懷作拗律：〈68〉 pp.350-350
○山中鹿介：〈6〉 pp.35-35
○侍家君同賦依菅劉二翁唱和之韻：〈68〉 pp.176-177
○四寒詠 寒犬：〈68〉 pp.234-234
○四寒詠 寒婢：〈68〉 pp.233-234
○四寒詠 寒僕：〈68〉 pp.232-233
○始寓廉塾二首(*誰道功名与志違／*万里江湖宿志存)：〈41〉 pp.199-202、〈57〉 pp.218-222、〈68〉 pp.165-166
○始寓廉塾(*誰道功名与志違)：〈29〉 pp.293-293

- 四日市酒樓見菊池五山題詩戲賦：
〈47〉 pp.16-18
- 示塾生：〈68〉 pp.235-236
- 自像贊二首：〈13〉 pp.78-81
- 侍母東上舟中作 三首（*一蓬掠過
白鷗煙）：〈47〉 pp.145-146
- 侍輿歌：〈90〉 pp.150-151
- 侍輿短歌：〈47〉 pp.99-100
- 日出處：〈3〉 pp.524-525、〈21〉
pp.1-3、〈68〉 pp.357-357
- 舍舟上陸過兒隴有懷備後三郎：
〈68〉 pp.329-330
- 謝大塩子起贈蘆雁函歌：〈68〉 pp.
247-249
- 重謁加藤肥州廟引：〈68〉 pp.205-
207
- 舟過千數洋遇大風浪殆覆得上嶠
原宿漁戶賦此志愆：〈47〉 pp.50-58、
〈68〉 pp.192-194
- 重五似從行後藤世張：〈41〉 pp.
223-224、〈57〉 pp.246-247
- 修史偶作：〈3〉 pp.281-282
- 修史偶題十一首：〈68〉 pp.277-
280
- 十字詩：〈3〉 pp.527-528、〈68〉
pp.364-364
- 舟宿暗門憶曾隨家君泊此今十一
年矣：〈3〉 pp.280-281、〈5〉 pp.80-
81、〈8〉 pp.39-39、〈12〉 pp.109-
110、〈17〉 pp.243-244、〈24〉 pp.
305-306、〈68〉 pp.174-174
- 從春風丈人遊湖上賦此紀事：〈68〉
pp.254-256
- 從竹原航赴広洲附載輸稅船逼促殊
甚終夜不能寐賦此遣悶得十六韻：
〈68〉 pp.339-341
- 舟中短歌：〈89〉 pp.32-33
- 集唐句送木村生入京時余亦將追
遊：〈68〉 pp.167-167
- 舟發大垣赴桑名（「舟發大垣」）：
〈2〉七言絕句 pp.50-52、〈4〉 pp.271-
272、〈5〉 pp.79-80、〈8〉 pp.22-23、
〈11〉 pp.72-73、〈12〉 pp.120-121、
〈14〉 pp.104-106、〈15〉 pp.139-
140、〈16〉 pp.76-77、〈22〉 pp.104-
106、〈24〉 pp.752-753、〈26〉 pp.47-
48、〈27〉 pp.12-13、〈31〉 pp.87-
88、〈33〉 pp.240-241、〈38〉 pp.255-
255、〈41〉 pp.210-210、〈42〉 pp.
106-107、〈45〉 pp.63-64、〈47〉 pp.
15-16、〈57〉 pp.231-232、〈60〉 pp.
111-114、〈67〉 pp.87-88、〈68〉 pp.
172-172、〈81〉 pp.53-55、〈82〉 pp.
736-736、〈84〉 pp.330-330、〈89〉
pp.107-108、〈90〉 pp.36-37
- 十二媛絕句 妓王：〈68〉 pp.283-
283
- 十二媛絕句 勾当内侍：〈68〉 pp.
285-285
- 十二媛絕句 紫式部：〈68〉 pp.282-
282
- 十二媛絕句 常盤：〈68〉 pp.283-
284
- 十二媛絕句 靜：〈68〉 pp.284-285
- 十二媛絕句 清少納言：〈68〉 pp.
282-283
- 十二媛絕句 千手：〈68〉 pp.284-
284
- 十二媛絕句 柁原婦：〈68〉 pp.285-
285
- 十二媛絕句 楠母：〈68〉 pp.286-
286
- 十二媛絕句 尼將軍：〈68〉 pp.285-
285
- 十二媛絕句 仏：〈68〉 pp.283-283
- 十二媛絕句 軀繪：〈68〉 pp.284-
284
- 周防道上：〈8〉 pp.51-52
- 重陽：〈68〉 pp.353-353
- 述懷（「偶作」「…癸丑歲偶作」）：
〈2〉五言古 pp.6-7、〈11〉 pp.355-
356、〈13〉 pp.75-75、〈18〉 pp.389-
391、〈24〉 pp.104-105、〈26〉 pp.
49-50、〈30〉 pp.230-231、〈31〉 pp.
82-84、〈32〉 pp.223-225、〈33〉 pp.
243-244、〈36〉 pp.272-274、〈38〉
pp.171-172、〈39〉 pp.204-205、〈45〉
pp.65-66、〈60〉 pp.62-65、〈67〉 pp.

89-90、〈71〉 pp.166-167、〈81〉 pp.
125-126、〈82〉 pp.520-521、〈84〉
pp.30-30、〈90〉 pp.132-133
○春遊：〈75〉 pp.101-102
○書懷(*青雲夙識路程通)：〈41〉
pp.203-204、〈57〉 pp.224-225
○書懷(*病夫誰為作吳吟)：〈41〉
pp.206-207、〈57〉 pp.226-228、〈68〉
pp.168-168
○所見：〈8〉 pp.76-76、〈68〉 pp.
200-200
○書朱舜水楠公碑陰贊後：〈68〉 pp.
307-308
○除夕：〈68〉 pp.178-178
○除夜：〈47〉 pp.97-98
○除夜作：〈68〉 pp.254-254、〈75〉
pp.102-103
○松：〈2〉七言絕句 pp.55-56、〈24〉
pp.950-951、〈71〉 pp.108-109
○上総忠光：〈68〉 pp.289-290
○上野黒門是寛永中渡辺氏復仇処：
〈68〉 pp.316-317
○將遊嵐山細香至：〈68〉 pp.323-
323
○昌黎像：〈68〉 pp.266-268
○上隴：〈2〉五言古 pp.7-10
○食華臍魚歌：〈47〉 pp.140-144
○新居：〈47〉 pp.94-97、〈68〉 pp.
234-235
○尋杏翁三次官廨：〈68〉 pp.311-
311
○壬申遊播癸酉遊濃皆以秋月戲賦：
〈59〉 pp.448-449
○炊煙起(「炊烟起」)：〈2〉七言古
pp.11-12、〈3〉 pp.525-527、〈13〉
pp.164-165、〈18〉 pp.391-393、〈68〉
pp.357-358、〈80〉 pp.77-77、〈83〉
pp.114-115、〈84〉 pp.355-355
○水声：〈29〉 pp.295-295
○醉杜囿：〈68〉 pp.266-267
○遂奉遊芳埜(*前度尋春花已闌/
侍輿下阪步遲遲/ 量晷春山別有
天)：〈68〉 pp.275-276
○遂奉遊芳野(*侍輿下阪步遲遲/*

香雪紛紛到处飛)：〈47〉 pp.118-120
○是夜初雨後晴：〈47〉 pp.82-83
○靜御前：〈82〉 pp.592-593、〈84〉
pp.288-288、〈90〉 pp.155-156
○正月十三日發下関赴芸州舟中作：
〈8〉 pp.44-44
○西行法師抛銀猫囿：〈6〉 pp.3-4
○歲暮：〈12〉 pp.108-109、〈29〉
pp.293-294、〈68〉 pp.168-168
○赤間関：〈8〉 pp.44-44
○赤間雜詩(*長街如帶蘸波光/* 文
字関頭澹夕暉)：〈8〉 pp.43-43
○赤間雜詩(*文字関頭澹夕暉)：
〈68〉 pp.183-183
○赤間醉歌：〈41〉 pp.221-222、
〈57〉 pp.244-245
○赤間竹枝：〈3〉 pp.274-275
○席上内子作蘭戲題贈士謙：〈47〉
pp.115-116
○石州路上：〈47〉 pp.4-5、〈68〉
pp.150-150
○摂州路上：〈7〉 pp.42-42、〈10〉
pp.105-106、〈24〉 pp.304-304、〈80〉
pp.87-87、〈83〉 pp.22-23、〈84〉 pp.
282-282
○折梅 二首(*梅梢已可見春光)：
〈47〉 pp.5-6
○善心寺諷禪知師 二首：〈59〉 pp.
468-471
川中島→題不識庵擊機山囿をみよ
○前兵児謡(「兵児謡」)：〈1〉 pp.125
-128、〈2〉七言古 pp.15-17、〈5〉 pp.
343-346、〈11〉 pp.384-387、〈12〉
pp.13-14、〈13〉 pp.81-83、〈15〉 pp.
18-19、〈16〉 pp.185-185、〈24〉 pp.
640-641、〈26〉 pp.55-56、〈30〉 pp.
234-236、〈36〉 pp.280-281、〈38〉
pp.606-607、〈68〉 pp.201-202、〈80〉
pp.132-132、〈86〉 pp.161-163、〈90〉
pp.138-139
○湖秦水：〈68〉 pp.218-218
○鼠巢馬尾：〈68〉 pp.361-361
○蔵王堂感大塔皇子而作：〈68〉 pp.
276-276

- 箱碕：〈17〉 pp.245-246、〈68〉 pp.186-187
- 繰絲：〈32〉 pp.246-248
- 送族弟綱帰郷：〈68〉 pp.299-300
- 送柘君績帰河内：〈68〉 pp.321-322
- 贈茶山翁：〈47〉 pp.74-75
- 甑阪：〈7〉 pp.8-9
- 送母路上短歌：〈2〉七言古 pp.12-15、〈4〉 pp.729-730、〈13〉 pp.31-33、〈29〉 pp.297-297、〈31〉 pp.89-92、〈32〉 pp.274-276、〈38〉 pp.188-189、〈45〉 pp.67-69、〈68〉 pp.320-320、〈80〉 pp.132-133、〈90〉 pp.148-149
- 多賀城瓦研歌：〈68〉 pp.239-241
- 題画(*夾水層巒卒黯然)：〈16〉 pp.75-76、〈24〉 pp.933-934、〈57〉 pp.254-255
- 題画(*枝上弄嬌梭)：〈68〉 pp.238-239
- 題画(*秋溪水縮露崖沙)：〈41〉 pp.231-232、〈57〉 pp.254-255
- 題画猴：〈68〉 pp.257-257
- 題画漁：〈68〉 pp.246-247
- 題画富士：〈73〉 pp.102-102
- 題菅茶山先生詩卷：〈68〉 pp.220-221
- 題牛釋從母奔図：〈68〉 pp.218-218
- 大隅道上：〈8〉 pp.75-76
- 大兄靴：〈68〉 pp.358-358
- 題佐佐木四郎騎渡菟道図：〈68〉 pp.290-290
- 題自画山水(*分明昨夜夢青山)：〈41〉 pp.217-218、〈57〉 pp.239-240
- 題自画山水六首(*董臣倪黄眼未看 / *山依北苑学披麻 / *墨灑潑成王洽暈)：〈68〉 pp.181-182
- 題詩二首正齋主人峡中遊草：〈7〉 pp.56-56
- 題朱考亭先生像：〈41〉 pp.219-220、〈57〉 pp.242-243、〈68〉 pp.181-181
- 題新著通議後七首：〈68〉 pp.336-339
- 題新羅三郎笙吹足柄山図：〈68〉 pp.177-177
- 題清水寺閣雨景：〈68〉 pp.310-311
- 題石山旗亭：〈68〉 pp.178-179
- 題楠公訣子図(「楠公別子図」)：〈2〉七言絶句 pp.47-48、〈3〉 pp.277-278、〈4〉 pp.519-520、〈5〉 pp.155-156、〈6〉 pp.13-14、〈11〉 pp.76-78、〈12〉 pp.81-82、〈13〉 pp.184-185、〈14〉 pp.110-113、〈21〉 pp.110-112、〈22〉 pp.110-113、〈24〉 pp.476-477、〈26〉 pp.46-47、〈30〉 pp.233-234、〈38〉 pp.537-537、〈68〉 pp.176-176、〈80〉 pp.44-45、〈82〉 pp.633-633、〈84〉 pp.141-141、〈90〉 pp.40-41
- 題八幡太郎過勿來関図：〈2〉七言絶句 pp.54-55
- 題八幡太郎献弓鎮夢魘図：〈3〉 pp.272-274
- 題富岳図戲翻秋玉山先生意蓋謂在我邦人当言如此二首：〈68〉 pp.273-273、〈73〉 pp.36-38
- 題富士山図：〈73〉 pp.101-101
- 題不識庵擊機山図(「不識庵擊機山図」「題不識菴擊機山図」「題不識庵擊機山」)：〈1〉 pp.3-5、〈2〉七言絶句 pp.58-60、〈4〉 pp.8-10、〈5〉 pp.22-23、〈6〉 pp.26-27、〈12〉 pp.82-83、〈13〉 pp.210-211、〈14〉 pp.113-118、〈16〉 pp.74-75、〈22〉 pp.113-118、〈24〉 pp.478-479、〈26〉 pp.45-46、〈29〉 pp.294-294、〈30〉 pp.231-232、〈31〉 pp.84-85、〈32〉 pp.88-91、〈33〉 pp.234-240、〈36〉 pp.271-272、〈38〉 pp.536-536、〈39〉 pp.206-207、〈45〉 pp.62-63、〈47〉 pp.10-13、〈60〉 pp.127-130、〈67〉 pp.85-86、〈68〉 pp.170-170、〈71〉 pp.109-109、〈80〉 pp.87-87、〈81〉 pp.55-57、〈82〉 pp.633-634、〈84〉

- pp.283-283、〈86〉 pp.15-16、〈88〉
pp.52-53
- 大風行：〈68〉 pp.308-310
- 題墨水冶春圖：〈7〉 pp.75-75
- 題利休居士像：〈6〉 pp.64-64
- 題李白醉圖：〈41〉 pp.202-203、
〈57〉 pp.223-223
- 脫御衣：〈68〉 pp.359-360
- 淡山歌：〈47〉 pp.155-157
- 壇浦行：〈47〉 pp.26-34、〈68〉
pp.183-185
- 談峰：〈7〉 pp.24-25、〈68〉 pp.
276-277
- 茶山老人竹杖歌并序：〈47〉 pp.
134-140
- 胄山歌：〈82〉 pp.634-635、〈84〉
pp.266-266、〈90〉 pp.136-137
- 中秋：〈41〉 pp.225-226、〈57〉
pp.248-249
- 中秋同武功紀二子觀月銅駝橋余与
二子前後入京闕歲略同：〈41〉 pp.
218-219、〈57〉 pp.240-241
- 中秋無月侍母〔仲秋無月侍母〕：
〈3〉 pp.275-276、〈5〉 pp.81-82、
〈11〉 pp.70-72、〈12〉 pp.10-11、
〈17〉 pp.244-245、〈18〉 pp.393-
394、〈23〉 pp.139-145、〈24〉 pp.
616-617、〈26〉 pp.44-45、〈27〉 pp.
11-12、〈36〉 pp.278-280、〈63〉 pp.
55-57、〈68〉 pp.246-247、〈80〉 pp.
87-88、〈84〉 pp.258-258、〈90〉 pp.
38-39
- 長崎雜詩〔*藁街浮水碧〕：〈41〉
pp.224-225、〈57〉 pp.247-248
- 長崎雜詩〔*万里西溟故大觀／*雲
濤渺渺漲西溟〕：〈8〉 pp.70-71
- 長崎詞：〈8〉 pp.77-78
- 長碕謠十二解〔*入港西洋賈客船
／*房州樓下盪漿遲／*一港秋煙熨
曉波〕：〈47〉 pp.44-48
- 長碕謠十解〔*入港西洋賈客船／*
洋船豆大点琉璃〕：〈68〉 pp.191-192
- 鎮西八郎歌：〈2〉七言古 pp.17-25、
〈68〉 pp.203-205
- 丁亥閏六月十五日訪大塩君子起君
謝客而上衝作此贈之：〈47〉 pp.122-
126
- 丁巳東遊 六首〔*幾旬風光吾始過
／*百揆簪纓尚駿奔／*五十三亭控
海東／*思鄉何問大刀頭／*鉄馬
当年撥戰塵／*霸氣泱泱負海開〕：
〈68〉 pp.150-153
- 丁巳東遊〔*幾旬風光吾始過〕：
〈41〉 pp.190-190、〈57〉 pp.208-209
- 丁巳東遊〔*五十三亭控海東〕：
〈41〉 pp.191-192、〈57〉 pp.209-211
- 丁巳東遊〔*霸氣泱泱負海開〕：
〈41〉 pp.192-194、〈57〉 pp.211-213
- 土窟：〈68〉 pp.364-365
- 途上：〈29〉 pp.296-296、〈36〉
pp.274-275、〈68〉 pp.199-199、〈72〉
pp.100-100
- 渡部競：〈68〉 pp.290-290
- 到家〔*窮巷蹂泥深〕：〈47〉 pp.75-
78、〈68〉 pp.215-216
- 到家〔*震後歸京城〕：〈47〉 pp.
148-152、〈68〉 pp.334-336
- 到家〔*单身送母自郷山〕：〈31〉
pp.92-93
- 到家〔*飄飄蹤跡隔雲岑〕：〈41〉
pp.214-214、〈57〉 pp.235-236、〈68〉
pp.173-173
- 到郷：〈68〉 pp.262-262
- 東山春興二首：〈41〉 pp.211-213、
〈57〉 pp.232-235
- 桃竹刀鞘引山根士慎遺物：〈68〉
pp.298-299
- 到長碕：〈8〉 pp.70-70
- 東坡贊：〈68〉 pp.268-269
- 同武景文細香遊嵐山宿旗亭：〈12〉
pp.115-115
- 東遊：〈89〉 pp.50-52
- 得家書〔二首 *新歲得家書〕：〈68〉
pp.227-229
- 得春風叔書依其除夕韻卻寄：〈68〉
pp.226-227
- 誦書八首：〈68〉 pp.300-307
- 得茶山翁書卻寄擬放翁答曾文清詩

体：〈68〉 pp.236-238

○読鄭延平伝：〈16〉 pp.155-156、
〈68〉 pp.166-167

○読南北史小楽府十二首(*非是田
舍翁/*得失皆自吾/*長江雖天塹
/*渭曲多萑葦/*閩西有男子/*
独孤豈誤我)：〈68〉 pp.318-319

楠公別子図→題楠公訣子図をみよ

○南木夢：〈68〉 pp.363-364

○南遊往反数望金剛山想楠河州公
之事慨然有作：〈2〉五言古 pp.10-16、
〈68〉 pp.258-260

○尼崎儼舟入坂：〈47〉 pp.114-115

○入薩界遇雨：〈41〉 pp.227-230、
〈57〉 pp.250-253、〈68〉 pp.196-199

○入豊前：〈41〉 pp.223-223、〈57〉
pp.245-246

○入豊前過耶馬溪遂訪雲華師共再遊
焉遇雨有記又得八絕句(*峰容面面
趁看殊/*純石為峰勢欲飛/*群仙
顧眄各多姿/*簇出奇巖勢接連/*
一瞥孱顏未飽情/*山屐何辭泥路新
/*写山不厭雨傾盆/*万巖影碎碧
潺湲)：〈68〉 pp.210-213

○入豊前過耶馬溪遂訪雲華師共再
遊焉遇雨有記又得九絕句(*峰容面
面趁看殊)：〈3〉 pp.279-280、〈47〉
pp.69-71

○播州：〈8〉 pp.36-36

○播州即日：〈8〉 pp.36-36、〈68〉
pp.169-170

○播備之際懷古：〈8〉 pp.36-37

○壳花声：〈47〉 pp.81-82

○拜桓武陵十八韻：〈68〉 pp.295-
298

○拜織田右府塑像引：〈74〉 pp.516-
518

○泊天草洋：〈1〉 pp.114-116、〈2〉
七言古 pp.3-4、〈4〉 pp.646-647、〈5〉
pp.342-343、〈11〉 pp.383-384、〈12〉
pp.116-117、〈13〉 pp.324-325、〈15〉
pp.140-141、〈16〉 pp.186-186、〈24〉
pp.377-378、〈26〉 pp.50-51、〈27〉
pp.13-15、〈30〉 pp.236-237、〈31〉

pp.88-89、〈32〉 pp.243-245、〈33〉
pp.244-247、〈36〉 pp.275-277、〈38〉
pp.152-153、〈39〉 pp.208-209、〈41〉
pp.226-227、〈45〉 pp.66-67、〈47〉
pp.58-60、〈57〉 pp.249-250、〈60〉
pp.14-16、〈67〉 pp.91-92、〈68〉 pp.
195-195、〈71〉 pp.252-252、〈76〉
pp.2-2、217-217、〈80〉 pp.134-134、
〈81〉 pp.153-154、〈82〉 pp.715-
715、〈84〉 pp.235-235、〈86〉 pp.16
-17、〈90〉 pp.134-135

○八幡公(「…見雁図」)：〈2〉七言絶
句 pp.48-50、〈3〉 pp.278-279、〈4〉
pp.6-8、〈5〉 pp.77-79、〈11〉 pp.74-
75、〈13〉 pp.168-169、〈14〉 pp.108
-110、〈15〉 pp.110-111、〈22〉 pp.
108-110、〈24〉 pp.470-471、〈38〉
pp.537-537、〈60〉 pp.181-182、〈68〉
pp.175-175、〈80〉 pp.86-86、〈81〉
pp.57-58、〈82〉 pp.580-581、〈84〉
pp.269-269、〈86〉 pp.143-144、〈90〉
pp.34-35

○発芸：〈68〉 pp.182-183

○発古城：〈8〉 pp.58-58

○発広島奉別家君：〈68〉 pp.173-
174

○発薩留別百谷：〈68〉 pp.203-203

○発赤岡留別江江父子：〈68〉 pp.
186-186

○発尾道：〈8〉 pp.39-39

○発熊基(「発熊本」)：〈8〉 pp.74-
75、〈82〉 pp.714-714

○発軀苔微卿諸人送至仙醉山而別：
〈68〉 pp.174-175

○病間：〈41〉 pp.232-233、〈57〉
pp.255-256

不識庵擊機山図→題不識庵擊機山
図をみよ

○赴備後途上十首(*離家纔一宿/
*旅館寒灯句)：〈47〉 pp.8-10

○伏水桃山：〈7〉 pp.37-37、〈41〉
pp.208-209、〈57〉 pp.229-230

○仏郎王歌：〈47〉 pp.34-44

○聞京師地震賦此遣悶：〈68〉 pp.

330-334

○文治經卓歌：〈68〉 pp.241-243

○平安上巳書感：〈68〉 pp.254-254

兵兒謠→前兵兒謠をみよ

○別協後一日：〈68〉 pp.339-339

○別後舟中同雲華師賦憶承弼二首
(*灯影人声過幾橋)：〈47〉 pp.103-105

○別母：〈47〉 pp.157-158、〈68〉 pp.349-349

○母送路上之歌：〈82〉 pp.636-637

○放翁贊：〈68〉 pp.269-269

○望五劍山有懷故柴栗山先生：〈68〉 pp.327-328

○訪広瀬廉卿：〈68〉 pp.207-208

○芳山(*侍輿百里度嶙峋/*万堆香雪委塵埃/花蹊無処著啼颺)：〈68〉 pp.217-217

○芳山(*花蹊無処著啼颺)：〈14〉 pp.99-101、〈22〉 pp.99-101、〈76〉 pp.33-34、〈82〉 pp.732-732

○芳山(*侍輿百里度嶙峋)：〈12〉 pp.143-144

○芳山(*豈豈春山別有天)：〈14〉 pp.101-103、〈22〉 pp.101-103

○奉母及叔父遊嵐山(三首*春蟾無魄吐瓊華/*小阮吟詩大阮眠)：〈68〉 pp.274-275

○奉母游巖嶋聞余生甫二歲二親挈之省大父遂詣此：〈68〉 pp.348-349

○奉母遊芳野：〈12〉 pp.118-120

○奉母遊嵐山：〈12〉 pp.142-143、〈84〉 pp.85-85、〈90〉 pp.42-43

○芳野竹笛歌：〈68〉 pp.243-245

○逢梁伯兔次其婦紅蘭韻：〈47〉 pp.112-114

○墨竹：〈41〉 pp.216-217、〈57〉 pp.239-239

○本能寺：〈1〉 pp.116-119、〈11〉 pp.390-393、〈12〉 pp.14-15、〈13〉 pp.213-215、〈15〉 pp.109-110、〈16〉 pp.181-181、〈18〉 pp.415-418、〈24〉 pp.509-511、〈26〉 pp.51-53、〈31〉 pp.85-87、〈32〉 pp.248-251、〈36〉

pp.277-278、〈38〉 pp.539-540、〈68〉 pp.365-366、〈81〉 pp.154-156、〈82〉 pp.634-634、〈86〉 pp.158-159、〈88〉 pp.124-125

○蒙古來：〈2〉七言古 pp.7-11、〈4〉 pp.124-128、〈11〉 pp.387-390、〈13〉 pp.175-177、〈15〉 pp.16-18、〈16〉 pp.179-180、〈21〉 pp.32-36、〈24〉 pp.502-504、〈26〉 pp.53-55、〈33〉 pp.247-250、〈38〉 pp.538-539、〈68〉 pp.362-363、〈80〉 pp.69-71、〈81〉 pp.159-162、〈82〉 pp.635-636、〈86〉 pp.175-177、〈90〉 pp.152-154

○問菅翁病不及而終賦此志痛四首(*治裝忙上路/*聞病趨千里/*忘年呼小友/*曾栽記花木)：〈68〉 pp.286-288

○問菅翁病不及而終賦此志痛(*聞病趨千里)：〈29〉 pp.295-296

○夜婦：〈41〉 pp.219-219、〈57〉 pp.241-241

○夜誦清諸人詩戲賦：〈47〉 pp.126-134、〈68〉 pp.280-282

○踰網樹嶺：〈8〉 pp.75-75

○喻松子山：〈8〉 pp.53-53、〈68〉 pp.172-172

○遊山鼻：〈68〉 pp.223-223

○有疾：〈68〉 pp.262-263

○遊泉州与小竹半江二子偕：〈7〉 pp.27-28

○遊南禪寺：〈7〉 pp.30-30、〈12〉 pp.140-141

○熊府辛嶋教授招飲先人之友也賦此奉呈並贈在座諸儒：〈68〉 pp.195-196

○遊芳野：〈7〉 pp.16-17

○遊北濃四首：〈59〉 pp.449-454

○遊嵐山(*青溪一曲水迢迢/*春風吹雨過西溪)：〈41〉 pp.205-205、〈57〉 pp.225-226

○遊嵐山(*春風吹雨過西溪)：〈7〉 pp.39-39

○遊嵐山(*清溪一曲水迢迢)：〈60〉 pp.96-98

○余愛東山秀色每日行飯上銅駝橋望之一日忽得東山如熟友數見不相厭句
婦家足之成十六韻：〈47〉 pp.18-25、
〈68〉 pp.179-181
○与敬所翁話別二首(*暮年逾覺知音重)：〈68〉 pp.354-354
○与山陽先生同赴郡上途中憶昔年見先生於三島先生家時之事成四絕句(*一川風色且停車/*遠上郡城澗壑間/*浪速江頭初罄歡)：〈59〉 pp.464-466
○余娶婦未幾丁艱至此獲一男兒志喜：〈68〉 pp.221-223
○与星巖話別：〈29〉 pp.299-299、
〈68〉 pp.354-354
○余到芸留數句將歸京寓遂奉母偕行作侍興歌(「余到芸留數句將歸京寓遂奉母行作侍興歌」)：〈32〉 pp.277-279、〈47〉 pp.71-73、〈68〉 pp.213-214、〈72〉 pp.101-103
○嵐山：〈82〉 pp.527-528
○竜山会題玉蘊女史画牡丹：〈47〉 pp.7-8
○兩瓢歌奉寄春風杏坪二叔：〈68〉 pp.218-220
○林逋圖：〈41〉 pp.202-202、〈57〉 pp.222-222
○鈴鹿関：〈8〉 pp.20-20
○裂封冊：〈2〉七言古 pp.4-7、〈12〉 pp.83-85、〈13〉 pp.215-216、〈24〉 pp.511-512
○路上雜詩(二首*家家歲計競迎新)：〈68〉 pp.253-253
○浪華一夕侍三島翁座翁出檢一地因指問吾鄉在処時山陽先生亦与焉：〈59〉 pp.466-467
○浪華橋納涼：〈7〉 pp.30-31
○論詩(*春宮一種曉鶯音)：〈2〉七言絕句 pp.56-58
○論詩絕句二十七首(*万首琳琅任手揮/*橫槩吟驅北海濤/*僮儂縹緲恰相宜/*海內文章落布衣/*浪速城中朋盍簪/*泥墮口業未成空/*朱絃疏越愛鏗鏘/*虎鳥竜蛇耳

怕聞/*河叟憐才如海涵/*自号詩
私意如何/*学吟争願五山知/*柏
昶為詩有別才/*織女機絲巧剪裁/*
評姿群觀宋元膚/*文章於世本織
塵)：〈68〉 pp.290-295
○和氣清：〈68〉 pp.358-359
○(無題*解纜離舟帶醉乘)：〈59〉
pp.471-471
○(無題*翠壁丹楓路幾興)：〈59〉
pp.460-461
○(無題*蘇水遙遙入海流)：〈59〉
pp.473-474
○(無題*万木梢逸一路橫)：〈59〉
pp.457-458
○(無題*來時重爾度嶙峋)：〈59〉
pp.472-473
◇坂井松梁『日本樂府詳解』青山堂
1910《特63-775》
◇村上寬(巽溪)『山陽名詩鈔』文友
堂1910《特63-811》
◇奥山正幹『山陽詩鈔註釈』山陽詩鈔
出版会 1914《356-4》
◇頼襄子成[他]『山陽詩鈔註釈』大
鏡閣 1919《388-98》
◇坂井末雄『頼山陽詠史の評釈』人文
書院 1936《特265-581》
◇木崎好尚『詩吟の山陽詠史』章華社
1936《714-47》
◇谷口廻瀾『頼山陽愛國詩史日本樂
府評釈』モナス 1937《716-14イ》
◇福山天蔭『日本樂府物語』東白堂書
房 1938《757-23》
◇伊藤靄谿『山陽遺稿詩註釈』伊藤靄
谿 1938《747-189》
◇伊藤靄谿『山陽詩鈔新釈』山陽詩註
刊行会 1942《特217-127》
◇福山天蔭『頼山陽の日本史詩』宝雲
舎 1945《919.5-F85ウ》
◇安藤英男『頼山陽詩集』白川書店
1977《KG824-19》
◇安藤英男『頼山陽詩集』近藤出版社
1982《KG824-42》
頼支峰(復)
○謁石清水神廟：〈19〉前編 pp.136-

136

- 夏意：〈71〉 pp.296-296
- 過桔梗原：〈7〉 pp.56-56
- 過薩陞嶺：〈19〉前編 pp.135-135
- 含輝樓矚目：〈19〉前編 pp.135-135
- 耕牧図：〈19〉前編 pp.135-135
- 佐々木盛綱：〈3〉 pp.617-618
- 若王寺雨中看桜：〈19〉前編 pp.135-136
- 初夏夜坐：〈76〉 pp.301-302
- 除夕懷弟：〈14〉 pp.289-291、〈22〉 pp.289-291、〈42〉 pp.136-137
- 途上書懷：〈73〉 pp.145-145
- 登笠置山：〈7〉 pp.6-6
- 南都懷古：〈7〉 pp.31-32
- 八幡公過勿來関図：〈3〉 pp.618-619

雷首

- 贈少琴女史：〈16〉 pp.138-138

頼春水(惟寛、惟完)

- 可見才藏墓下作：〈29〉 pp.289-290
- 掛川始望岳：〈73〉 pp.30-30
- 間興：〈29〉 pp.289-289、〈71〉 pp.214-214 → 頼春風もみよ
- 擬送人從軍：〈16〉 pp.61-61、〈23〉 pp.122-124、〈24〉 pp.826-826、〈63〉 pp.49-49、〈80〉 pp.84-85、〈82〉 pp.518-519
- 詩仙堂：〈13〉 pp.222-223
- 閏七月七日夢到海涯望岳婦路謁一館公子口占一詩未成而覺覺後遂成之：〈73〉 pp.94-94
- 春初過子琴：〈3〉 pp.497-497
- 松島：〈3〉 pp.233-234、〈13〉 pp.309-309、〈33〉 pp.210-211、〈39〉 pp.192-193、〈67〉 pp.73-74、〈71〉 pp.86-87、〈82〉 pp.767-767 → 頼春風もみよ
- 須磨西浜：〈3〉 pp.234-234、〈39〉 pp.193-194、〈71〉 pp.87-87
- 贈高山彦九郎：〈5〉 pp.303-305
- 早發古河(「早發深川」)：〈16〉 pp.61-62、〈24〉 pp.751-751、〈31〉 pp.

- 76-77、〈42〉 pp.88-89、〈60〉 pp.167-170、〈82〉 pp.763-764
- 題蘇武像：〈17〉 pp.222-223
- 題富山図：〈73〉 pp.29-29
- 不二 三首：〈73〉 pp.91-93
- 牡丹：〈24〉 pp.958-959
- 遥悼湖上平紀宗 并引：〈74〉 pp.492-495

頼春風

- 間興：〈3〉 pp.498-498 → 頼春水もみよ
- 甲申八月十五日夜：〈3〉 pp.235-235

頼新甫

- 少年行：〈16〉 pp.97-97

蘭坡景芭

- 送人：〈3〉 pp.107-108

ウ

六如(慈周)

- 移住愛宕山後賦示知己：〈48〉 pp.232-235
- 咏物二首謹応妙法王教賦呈 茶碾：〈48〉 pp.285-287
- 峨山松草歌：〈48〉 pp.377-386
- 峨山別業：〈48〉 pp.245-246
- 画馬引為福井敬齋君賦：〈48〉 pp.326-333
- 回鄉偶書視弟子柔：〈48〉 pp.306-307
- 季秋出遊：〈75〉 pp.75-77
- 寄題波響樓：〈48〉 pp.287-297
- 九日有懷東都旧遊：〈48〉 pp.246-248
- 溪上(二首 * 澗水清見底 / * 断岡劣有蹊)：〈48〉 pp.215-217
- 溪上二首(* 澗水清見底)：〈71〉 pp.11-11
- 牽牛花：〈29〉 pp.351-351
- 甲寅中秋与松前源君世祐備後菅礼卿伴嵩蹊原雲卿橘惠風会伏水豊後橋東駅樓泛舟遊巨椋湖各賦：〈48〉 pp.345-353

○江村：〈29〉 pp.350-351
○行路菘：〈3〉 pp.239-240
○嵯峨別業四時雜興 三十首(*風壤連京雅且溫／*山川秀媚樹蒼葱／*老屋扶傾換蠹椽／*後園近与崦岡通／*看書義洪或低眉／*清貫冒恩榮已多／*春暖衰骸已自便／*深巷風柔草已生／*服氣餐霞非所堪／*滿簷新綠燕差池／*田園隨事足歡娛／*山遊久廢路將迷／*自許老來嬾是真／*消遣清愁倚曲欄／*雄山數里若比隣／*川原秋尽氣冥冥／*勃窣野情引出扉／*期願闕世已平分)：〈48〉 pp.251-281
○採蕪行：〈48〉 pp.354-362
○自題吟卷：〈48〉 pp.353-353
○秋日過田家：〈29〉 pp.349-350、〈72〉 pp.113-115
○秋日郊行雜詩 五首(*短衫輕履蹋秋晴／*老狂相伴有詩奚／*不知今日我尋誰)：〈48〉 pp.322-326
○秋日郊行抵板橋驛紀即事六首(*郊原稻熟曬秋陽)：〈75〉 pp.79-80
○秋半樵夫來壳松藁大可豆子索價甚貴戲賦：〈48〉 pp.297-299
○秋末野步偶過嵯峨帝陵下窺迹鄙感：〈48〉 pp.372-377
○春日早起：〈71〉 pp.82-83
○春晚：〈48〉 pp.281-282
○所養弘菘狗一旦失之踰年復還感紀其事：〈48〉 pp.236-243
○織田士猛篆刻歌：〈48〉 pp.364-372
○壬子仲秋余与伴蒿蹊回鄉里于江州十三日義純上人邀余及蒿蹊苗弟子柔諸子具舟賞月湖上作詩紀一時情景：〈48〉 pp.299-306
○西山採草十絕句(*雨足晴牢氣色妍／*黃雲一望覆平嶠／*煙渚晴林十里強／*微蹊曲折背空過／*穿谷凌峰各自鑿／*陂陀因樹築行厨／*蠟面酥莖双或單／*蒸炮脆滑若為珍／*斜陽猶欲歛殘功／*屏当遊裝趁晚暉)：〈48〉 pp.205-215

○西山採草(*雨足晴牢氣色妍)：〈71〉 pp.83-83
○蟬嘆：〈48〉 pp.318-321
○霜曉：〈72〉 pp.112-113
○早春郊行暮歸：〈75〉 pp.80-81
○送人歸北越：〈29〉 pp.349-349
○大堰川上即事(大堰川上即事)：〈4〉 pp.305-305、〈33〉 pp.183-185、〈39〉 pp.174-175、〈48〉 pp.282-283、〈67〉 pp.65-66、〈71〉 pp.84-84
○大覺寺庭湖石：〈48〉 pp.248-250
○題富岳圖：〈73〉 pp.86-86
○題友人所藏相撲節会圖：〈48〉 pp.309-317
○題利休居士像：〈6〉 pp.63-64
○題李長吉像：〈35〉 pp.109-110
○中秋在鄉賞月：〈48〉 pp.307-308
○宕山夏日：〈48〉 pp.235-236
○宕山夏日有時下視雷雨：〈48〉 pp.284-285
○讀旧詩卷：〈74〉 pp.454-460
○芭蕉翁：〈6〉 pp.65-66
○廢宅梅：〈29〉 pp.351-351
○白雲山寺邀維明禪師師善画：〈48〉 pp.243-245
○柏原山寺冬日雜題 十六首(*憶昔豪遊隘大都／*冬初風候最清柔／*身計未容付嬾眠／*塵機未忘愧袈裟／*漫漫遙夜薄窮冬／*荒村雨氣鎖岡巒／*丁字橋南十字沙／*農事初成催早寒／*乞假田廬暫自藏)：〈48〉 pp.217-232
○曝書 二首(*呼童登櫃滿前除／*曬罷風林整亂編)：〈48〉 pp.362-364
○曝書(*呼童登櫃滿前除)：〈72〉 pp.115-116
○晚秋江村独行：〈75〉 pp.77-79
○富士冬景：〈73〉 pp.25-25
○丙戌晚春赴東都旅中作：〈5〉 pp.46-47、〈16〉 pp.54-55、〈24〉 pp.747-748
○暮春与伴蒿蹊·春蘭洲遊兔道：〈48〉 pp.335-344

- 墨水晚歸：〈29〉 pp.352-352
- 余太嗜筆頭菜人有嗤之者戲答：〈48〉 pp.334-335
- 落齒嘆：〈48〉 pp.333-334
- 嵐山舟中即事：〈29〉 pp.352-352

劉琴溪

- 三五七言：〈29〉 pp.281-281
- 聞砧：〈29〉 pp.281-282
- 牧童詞：〈29〉 pp.282-282

龍湫周沢

- 客夜：〈29〉 pp.97-97、〈36〉 pp.140-141
- 春雨閑情：〈35〉 pp.49-49
- 春日口占：〈24〉 pp.177-177
- 人間万事不如休：〈29〉 pp.96-97、〈36〉 pp.141-143、〈71〉 pp.50-51
- 掃葉：〈29〉 pp.95-95
- 對梅自嘆：〈29〉 pp.96-96
- 夜泛湖見月：〈29〉 pp.95-96
- 和瓶梅：〈24〉 pp.951-952

劉石秋(劉石舟)

- 夏日遊嵐山：〈7〉 pp.38-38
- 過赤馬関：〈8〉 pp.44-45
- 蛩：〈75〉 pp.56-58
- 高野山(*千村万落互綯纏)：〈3〉 pp.356-356
- 高野山(*樓台樹杉層層出/ *千村万落互綯纏)：〈8〉 pp.54-54
- 三笠山：〈7〉 pp.39-40
- 日光山：〈8〉 pp.28-28
- 舟發赤馬関有感：〈8〉 pp.44-44
- 春游：〈3〉 pp.355-356
- 松江大橋：〈3〉 pp.354-355
- 信州道中：〈8〉 pp.25-26
- 天瀨客舍四十韻：〈75〉 pp.244-260
- 比叡山：〈7〉 pp.41-41
- 彼杵到大村途中作：〈8〉 pp.73-73

龍泉令淬

- 寒雨：〈29〉 pp.69-69
- 魚隱：〈70〉 pp.389-391
- 哭母：〈29〉 pp.68-68
- 參翁：〈70〉 pp.386-389
- 治園：〈70〉 pp.398-401

- 春日道中：〈35〉 pp.45-45
- 褪桜：〈70〉 pp.396-398
- 題漁磯：〈29〉 pp.70-70
- 題古寺壁：〈29〉 pp.68-68
- 聽琵琶：〈70〉 pp.393-396
- 道中有感：〈29〉 pp.70-71
- 梅未開：〈29〉 pp.71-71
- 晚照：〈29〉 pp.70-70、〈70〉 pp.384-386

- 暴雨：〈29〉 pp.69-69
- 明洞：〈70〉 pp.391-393

竜草廬(公美)

- 感秋：〈17〉 pp.214-216
- 江湖：〈24〉 pp.82-83
- 嵯峨道中：〈33〉 pp.177-178、〈39〉 pp.169-170、〈71〉 pp.79-79、〈82〉 pp.726-727
- 雜詩：〈74〉 pp.425-427
- 思鄉(「…詩」)：〈2〉 七言絕句 pp.29-30、〈3〉 pp.211-212、〈33〉 pp.174-177、〈67〉 pp.61-62
- 自笑：〈24〉 pp.101-102
- 秋曉：〈3〉 pp.212-212
- 宿兔道平等院(「宿兔道平等院」)：〈17〉 pp.213-214、〈35〉 pp.107-107
- 春山：〈71〉 pp.8-9
- 送木君恕從勝山侯之東都：〈16〉 pp.48-49、〈24〉 pp.698-698
- 浪華懷古：〈3〉 pp.444-445

劉冷窓

- 金蘭寺：〈3〉 pp.364-365

了庵桂悟

- 拈衣偈：〈3〉 pp.104-105

良寛(大愚)

- 我詩：〈35〉 pp.129-129
- 下翠岑：〈60〉 pp.137-139、〈81〉 pp.18-19
- 看花到田面庵：〈29〉 pp.369-369
- 毬子：〈31〉 pp.124-126
- 偶作(*国上山下是僧宅)：〈29〉 pp.368-369、〈31〉 pp.121-122、〈72〉 pp.116-117、〈79〉 pp.125-125
- 偶作(*日々日々又日々)：〈79〉 pp.126-127

○偶作(*歩随流水覓源泉)：〈33〉
pp.231-233、〈39〉 pp.203-204、〈67〉
pp.84-85、〈71〉 pp.96-97
○偶作(*六十有余多病僧)：〈79〉
pp.126-126
○時憩：〈83〉 pp.80-81、〈84〉 pp.
147-147
○秋暮：〈29〉 pp.369-370、〈36〉
pp.313-314、〈72〉 pp.118-119
○生涯懶立身：〈72〉 pp.119-121
○石上：〈35〉 pp.126-127
○題義士実録末：〈42〉 pp.102-103
○中秋賞月：〈29〉 pp.367-368
○弔子陽先生：〈35〉 pp.125-126
○鬪草：〈29〉 pp.370-370、〈31〉
pp.122-123、〈36〉 pp.314-316
○冬夜長：〈29〉 pp.368-368、〈31〉
pp.120-121、〈71〉 pp.17-17
○半夜：〈32〉 pp.86-88、〈60〉 pp.
139-140、〈82〉 pp.633-633、〈84〉
pp.166-166、〈90〉 pp.32-33
○猫与鼠：〈35〉 pp.127-128
○訪子陽先生墓：〈29〉 pp.367-367
○無心：〈83〉 pp.141-142、〈84〉
pp.156-156
○無題(*可憐好丈夫)：〈79〉 pp.
121-122
○無題(*索索五合庵)：〈79〉 pp.
118-119
○無題(*孰謂我詩詩)：〈79〉 pp.
120-121
○無題(*担薪下翠岑)：〈79〉 pp.
116-117
○無欲：〈88〉 pp.122-123
○竦評：〈35〉 pp.128-129
◇大島花束・原田勘平『良寛詩集』岩
波書店 1933 (岩波文庫)《a921-4》
◇飯田利行『良寛詩集訳』大法輪閣
1969《KG824-2》
◇渡辺秀英『良寛詩集』木耳社 1974
《KG824-11》
◇飯田利行『良寛鬪草詩集訳』大法輪
閣 1976《KG824-14》
◇森哲四郎・飯田利行『伝良寛和韻

大智偈頌』国書刊行会 1976《HM172-
72》
◇『日本の禅語録』第20巻 講談社
1978《HM172-82》「良寛」(入矢義
高著)
◇谷川敏朗『良寛の詩歌百選』新潟日
報事業社出版部 1987《KG244-169》
◇大島花束『良寛全集』恒文社 1989
《KG244-E25》
◇大島花束・原田勘平『良寛詩集』岩
波書店 1989《KG824-E38》
◇飯田利行『定本良寛詩集訳』名著出
版 1989《KG824-E20》
◇法眼慈応『良寛詩集』春秋社 1992
《KG824-E42》
◇大島花束、原田勘平『良寛詩集』岩
波書店 1993 (ワイド版岩波文庫)
《KG824-E49》
◇良寛[他]『良寛』講談社 1994
《KG824-E52》
◇内山知也『良寛詩草堂集貫華』春秋
社 1994《KG824-E57》
◇須佐晋長『良寛詩註解』国書刊行会
1997《KG824-G18》
◇谷川敏朗『校注良寛全詩集』春秋
社 1998《KG824-G25》
◇蔭木英雄『良寛』春秋社 2000
《KG824-G49》
◇[良寛][他]『良寛』国書刊行会
2001《KG824-G59》
◇井上慶隆『良寛』研文出版2002 (日
本漢詩人選集11)《KG824-G74》
◇蔭木英雄『良寛詩全評訳』春秋社
2002《KG824-G77》
◇良寛[他]『良寛詩集』平凡社 2006
(東洋文庫757)《KG824-H40》
◇良寛[他]『定本良寛全集』第
1巻(詩集)中央公論新社 2006
《KH5-H4》
◇良寛[他]『校注良寛全詩集』新装
版 春秋社 2007《KG824-H45》(初
版は 1998年)
輪王寺公弁法親王
○題富岳図：〈73〉 pp.5-5

れ

靈巖道昭

- 東漸寺：〈3〉 pp.78-79

蓮禪

- 於香椎官舎賦所見之事：〈25〉 pp.231-231
- 於室泊即事：〈46〉 pp.440-442
- 過山鹿三崎詠之：〈25〉 pp.232-233
- 着同国江泊頓作之：〈74〉 pp.213-214
- 冬日向故京兆東山之旧宅視聽所催澹然而賦(「…矣」)：〈46〉 pp.444-449、〈74〉 pp.211-213
- 賦郭公：〈46〉 pp.438-440
- 賦雪：〈46〉 pp.449-451
- 爐辺清談：〈46〉 pp.443-444

ろ

驢雪鷹瀟

- 偶題：〈3〉 pp.112-113

わ・そのほか

若江薫子

- 囚中即事：〈3〉 pp.578-579

若槻礼次郎

- 中秋：〈11〉 pp.290-292

和氏

- 禪居：〈17〉 pp.65-66

鷺田南畝

- 小樽：〈82〉 pp.776-776

鷺津毅堂(宣光)

- 一月十六日同梅癡上人横山舒公福島柳圃過泰宗寺觀米白上人作草書因賦草書歌贈之：〈19〉前編 pp.91-92
- 詠史(「詠史」)：〈6〉 pp.51-52、〈19〉前編 pp.83-84、〈43〉 pp.38-38
- 関雪江將遊支那來徵送別詩：〈19〉前編 pp.82-83
- 觀濤歌：〈39〉 pp.380-382

- 寄題大石良雄手植桜：〈19〉前編 pp.86-86

- 九月二十四日記事：〈43〉 pp.38-39

- 元日早朝：〈43〉 pp.38-38

- 古松流水碁屋詩次主人丁野丹山原韻 節二(*満壁尽図画 / *又手籠雙袖)：〈43〉 pp.39-39

- 谷中臨江院弔蒲生君平墓：〈19〉前編 pp.90-91

- 三月上幸東京宣光後鑾輅十日乃発京都：〈19〉前編 pp.81-81

- 賜酒文武諸臣：〈19〉前編 pp.84-85

- 次小野侗翁湖上新居韻：〈19〉前編 pp.83-83

- 十一月之吉上親行大祭恭紀其事(「十一月之吉上親行大祭恭紀其事」)：〈19〉前編 pp.85-86、〈43〉 pp.37-37

- 春初偶吟：〈43〉 pp.38-38

- 春蘭画冊：〈19〉前編 pp.83-83

- 送松浦子重赴蝦夷：〈3〉 pp.608-609

- 双美読書図：〈3〉 pp.609-609

- 題自画蘭竹：〈19〉前編 pp.83-83

- 大石歌：〈19〉前編 pp.86-87

- 中秋：〈19〉前編 pp.81-81

- 中村謁太閤祠：〈19〉前編 pp.87-88

- 転任登米権知事赴陸前国途過白川関旧址：〈19〉前編 pp.82-82

- 登米雜詠二首：〈19〉前編 pp.82-82

- 入京：〈19〉前編 pp.81-81、〈23〉 pp.333-336、〈63〉 pp.125-125

- 八木銀次郎將從犬山侯赴大阪來告別：〈19〉前編 pp.84-84

- 琵琶橋菜市：〈19〉前編 pp.82-82

- 万松亭：〈19〉前編 pp.84-84

- 拉池田琴嶺遊館山帰路過延命寺甲里見氏墓：〈19〉前編 pp.88-90

- 蓮蕩夜帰：〈19〉前編 pp.81-81

和田綱紀

- 旭川：〈82〉 pp.776-776

- 石狩川：〈82〉 pp.780-780

○夕張：〈82〉 pp.777-777
渡辺華山(登、魯、定靜)
○辛丑元旦二首：〈41〉 pp.254-255、
〈57〉 pp.280-281
○贈村松大夫：〈41〉 pp.245-247、
〈57〉 pp.270-272
○題画：〈3〉 pp.475-476
○題画山水(*雨晴前山竹樹邨)：
〈41〉 pp.239-239、〈57〉 pp.263-264
○題画山水(*秋山瘦嶙峋)：〈41〉
pp.241-241、〈57〉 pp.265-265
○題画山水(*池塘春暖水紋開)：
〈41〉 pp.239-240、〈57〉 pp.264-264
○題画山水(*灯光難照客懷開)：
〈41〉 pp.240-240、〈57〉 pp.264-265
○題點鼠食葡萄之図：〈41〉 pp.242-
243、〈57〉 pp.267-267
○題機女之図：〈41〉 pp.238-239、
〈57〉 pp.262-263
○題錦鱗青蓮之図：〈41〉 pp.242-
242、〈57〉 pp.266-266
○題自画墨竹：〈23〉 pp.154-158、
〈33〉 pp.270-272、〈39〉 pp.224-
226、〈42〉 pp.120-121、〈63〉 pp.62-
63、〈67〉 pp.97-98、〈71〉 pp.123-
123
○題水仙之図：〈41〉 pp.243-243、
〈57〉 pp.267-268
○題桃之図：〈41〉 pp.241-242、
〈57〉 pp.265-266
○中秋步月：〈41〉 pp.253-254、
〈57〉 pp.279-280
○幽居三首(*多難畏事眉山老/*濤
声滂湃繞孤城/*複嶺重雲絶友期)：
〈41〉 pp.248-251、〈57〉 pp.274-276
○幽居三首(*梅雨洗塵埃/*人間喧
声裡/*吟策繞幽圃)：〈41〉 pp.251-
253、〈57〉 pp.277-279
○与春山：〈41〉 pp.247-248、〈57〉
pp.272-273
○(無題*丹青影裏放扁舟)：〈41〉
pp.245-245、〈57〉 pp.270-270
○(無題*莫嗤鷓鴣試鵬雲)：〈41〉
pp.243-244、〈57〉 pp.268-269

渡辺暁山

○富士初日図：〈73〉 pp.172-172

渡辺国武

○逸題：〈1〉 pp.47-48

○絶句：〈1〉 pp.76-77

渡辺内蔵太

○(無題*人間行路尽風波)：〈20〉
pp.235-236

渡辺樵山(魯)

○春日即事：〈39〉 pp.340-341

渡辺精所

○舟泊浪華：〈3〉 pp.362-363

渡辺昇(東民)

○威尼斯客舎所見：〈44〉 pp.554-
554

○延元陵：〈3〉 pp.571-571、〈19〉
後編 pp.173-173

○欧米行雜誌：〈44〉 pp.528-529

○華得流(*岡坡起伏水潺々)：〈44〉
pp.554-555

○華得流(*万骨山頭秋晚天)：〈44〉
pp.555-556

○過ボンベー府：〈44〉 pp.551-552

○夏夜過鱗田街帝宮：〈44〉 pp.541-
542

○該撒帝古城書感：〈44〉 pp.547-
548

○觀一世那勃翁石棺有感：〈44〉 pp.
557-558

○觀化石骸歌：〈44〉 pp.553-554

○觀逸学士決鬪式有感：〈11〉 pp.
484-487、〈44〉 pp.543-544

○觀兵式場書感：〈44〉 pp.540-541

○汽車途上：〈44〉 pp.530-531

○客舎偶題：〈44〉 pp.533-534

○客中遇先考小祥賦寄家兒：〈44〉
pp.536-538

○暁過華盛頓紀念碑有感：〈44〉 pp.
534-534

○暁過水晶宮：〈44〉 pp.538-538

○月夜過洗場閣格獸場有感：〈44〉
pp.545-547

○書感：〈44〉 pp.542-543

○聖彼得寺：〈44〉 pp.548-550

- 蘇士湾：〈44〉 pp.561-562
- 太平洋中食堂戲賦：〈44〉 pp.529-529
- 奈以也可羅：〈44〉 pp.531-532
- 入桑港：〈44〉 pp.529-530
- 馬耳塞港：〈44〉 pp.560-561
- 巴里客舍作：〈44〉 pp.556-557
- 白耳塞宮殿：〈44〉 pp.559-560
- 柏林市上觀那勃翁一世所駕車有感：〈44〉 pp.539-540
- 發柏林至羅馬途上：〈44〉 pp.544-545
- 費府古鐘：〈44〉 pp.532-533
- 聞老兵話旧有感：〈44〉 pp.535-536
- 羅馬古城書感：〈11〉 pp.482-484
- (無題*胸間五十歳余塵)：〈44〉 pp.563-563

渡辺楓閣

- 偶感：〈43〉 pp.72-73

渡辺文礼

- 多度山看梅：〈59〉 pp.593-595

渡辺無辺

- 鴨涯雜詩：〈19〉後編 pp.207-207
- 函嶺除夜：〈19〉後編 pp.207-207

渡会錦川

- 擬金谷園懷古：〈16〉 pp.56-56

瞎哩嘛哈

- 答大明高皇帝問日本風俗：〈11〉 pp.309-310

作者不詳

- 桜花詞：〈16〉 pp.162-163、〈24〉 pp.971-973、〈26〉 pp.107-108、〈32〉 pp.205-207、〈36〉 pp.24-25、〈38〉 pp.633-633、〈80〉 pp.125-126、〈81〉 pp.137-138、〈82〉 pp.642-643、〈86〉 pp.72-74、〈88〉 pp.110-111
- 偶感：〈15〉 pp.1-2
- 偶言(*才子恃才愚守愚)：〈3〉 pp.389-390→木戸孝允、勝海舟もみよ
- 失題：〈1〉 pp.42-43

- 周防洋：〈8〉 pp.52-52
- 春月：〈80〉 pp.88-88
- 書懷：〈83〉 pp.129-130、〈90〉 pp.142-143
- 彰義隊：〈82〉 pp.622-623
- 城山：〈84〉 pp.267-267
- 神州健兒歌：〈1〉 pp.167-172、〈80〉 pp.134-135
- 題近江八景図：〈34〉 pp.652-655、〈67〉 pp.207-208、〈81〉 pp.135-136→大江敬香もみよ
- 太田道灌借衰図(「題道灌借衰図」)：〈6〉 pp.26-26、〈14〉 pp.254-257、〈22〉 pp.254-257、〈38〉 pp.543-544、〈81〉 pp.85-87、〈84〉 pp.207-207、〈90〉 pp.90-91→大槻盤溪もみよ
- 歎老：〈28〉 pp.182-183
- 読曲歌：〈76〉 pp.248-248
- 白虎隊：〈1〉 pp.172-179→秋月胤永、佐原盛純もみよ
- 琵琶湖八景：〈3〉 pp.479-480
- 富士山：〈73〉 pp.60-60
- 武蔵野：〈82〉 pp.751-751
- 芙蓉峰：〈73〉 pp.190-190
- 兵兒謡：〈86〉 pp.171-172
- 予讓：〈1〉 pp.128-131
- 離合詩：〈25〉 pp.234-235

(おおぬま よしき 主題情報部人文課)